# 令和8年度

東京都立高等学校 入学者選抜実施要綱·同細目

東京都教育委員会

# 令和8年度 都立高等学校入学者選抜の主な日程

月	主な内容	4月募集(前期日程):入学願書受付	):入学願書受付	4月募集(前期日程):学力検査、合格発表・入学手続	顛書受付	売締ち	+	1/-1	1/4-1	格器	7検査	11			5手続																			
		湿	)選技	期日程):	消選抜):入学順	期日程):入学手約	4月募集(後期日程):入学願書受付	通信制(後期選抜・砂川):学力検査	通信制(後期選抜・一橋):学力検査	4月募集(後期日程):学力檢查、合格発表·入学手続	∄選抜・新宿山吹): 学力	4月募集(後期日程):入学手続締切			通信制(後期選抜):合格発表・入学手続	通信制(後期選抜):入学手続締切																		
	罹	4月募集(		* 4月募集(前		4月募集(前		土 通信制(後期	日 通信制(後期	4月募集(後	-	火 4月募集(後	水	*	金 通信制(後期	土 通信制(後期	П																	
		-	$\rightarrow$	c	_	٥	_	4	5	9	_	7	8	9	10	11	12																	_
3 月	主な内容		一次,分割前期	通信制(前期選抜)	一次·分割前期 ] 1 学主徒绕归	通信制(前期選抜)		分割後期•全日制二次:入学願書受付	分割後期・全日制二次:入学願書取下げ			分割後期,全日制二次:入学願書再提出	分割後期·全日制二次:学力検査等			分割後期·全日制二次:合格発表·入学手続			分割後期·全日制二次:入学手続締切							定時制二次:入学願書受付			定時制二次:学力検査等	定時制二次:合格発表·入学手続			定時制二次:入学手続締切	
╽┟	盟田	1 H	0	_	4	_	4 水	5	6 金	7 ±	Ш 8	9 A	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 H	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 H	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 H	30 A	31 火
2 月	曜 主な内容	В	月 推薦・IBコース・在京(国際以外):合格発表・入学手続	火 推薦・IBコース・在京(国際以外):入学手続締切	*	一次·分割前期·帰国·	+ 在京(国際)・ - 出願書類提出期間終了	通信制(前期選抜) ]	引揚:入学願書受付	金 引揚:入学願書受付	#	В	月	水	*	木 全日制一次・分割前期・帰国・引揚:入学願書取下げ	金 全日制一次・分割前期・帰国・引揚:入学願書再提出	干	H	月 帰国・引揚・在京(国際):検査	水	水 帰国・引揚・在京(国際):合格発表・入学手続	木 帰国・引揚・在京(国際):入学手続締切	金	土 一次・分割前期:学力検査等	日 通信制(前期選抜):学力検査	月	メ	**	*	金	<b>T</b>		
Ш	□	1	2	3	4 7		LG			9	7	8	6	10	11 7	12	13 4	14 =	15	16	17	18	19	20 3	21 =	22	23	24	25 7	26	27	28		
1 月	主な内容					成績一覧表調査委員会	火 成績一覧表調查委員会	水 成績一覧表調査委員会	木成績一覧表調査委員会	成績一覧表調查委員会							調査書記載事項通知締切	成績一覧表提出締切	推薦・IBコース出願書類提出期間終了				在京(国際以外):入学願書受付	在京(国際以外):入学願書受付					推薦・IBコース・在京 (国際以外):検査	推薦・IBコース:検査			一次·分割前期·帰国·	在京(国際)• - 出願書類提出期間開始
	盟田	+	2 金	3 土	4 B	5 月	~ 9	7-	*	4	-	10 ±	11 H	12 月	13 火	14 水	15 木	4		17 土	18 H	19 月	20 火	21 水	22 <del>*</del>	23 金	24 土	25 H	26 月	27 水	28 水	29 木	$\vdash$	30 金

※インターネットを活用した出願の入力期間はそれぞれ以下のとおりとする。 令和7年12月19日(金)~令和8年1月16日(金)午後5時:推薦に基づく選抜、国際バカロレア(IB)コース入学者選抜 令和7年12月19日(金)~令和8年2月 5日(木)午後5時:学力検査に基づく選抜(第一次募集・分割前期募集)、海外帰国生徒対象選抜(4月入学) 令和7年12月19日(金)~令和8年2月 5日(木)午後5時:学力検査に基づく選抜(第一次募集・分割前期募集)、海付制課程における選抜(前期選抜)

東京都式	Z高等学校入学者選抜実施要綱
第1	推薦に基づく選抜
第2	学力検査に基づく選抜 (第一次募集)
第3	学力検査に基づく選抜 (第二次募集)       2 1         成績一覧表及び調査書       2 6
第4	成績一覧表及び調査書26
第5	本人得点の開示及び学力検査における答案の開示等32
第6	受検上の配慮35
第7	インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する追検査38
第8	その他4 1
第9	その他
東京都立	Σ国際高等学校国際バカロレアコース入学者選抜実施要綱
第1	4月入学生徒の選抜
第2	9月入学生徒の選抜50その他51
第3	その他
海外帰国	国生徒等入学者選抜実施要綱
I 淮	毎外帰国生徒対象 (三田・竹早・日野台・国際の各高校)
第1	L 4月入学生徒の選抜
第2	2       9月入学生徒の選抜       5         3       その他       5
第3	
耳弓	揚生徒対象(深川・光丘・富士森の各高校)
皿 右	E京外国人生徒等対象(竹台・田柄・南葛飾・府中西・飛鳥・六郷工科・杉並総合・国際・一橋
· 注	<b>崑草・荻窪・砂川の各高校</b> )
第1	4月入学生徒の選抜       60         2 9月入学生徒の選抜       62
第2	2 9月入学生徒の選抜
第3	3 その他
	Σ高等学校チャレンジスクール入学者選抜実施要綱
(六本オ	5・大江戸・世田谷泉・稔ヶ丘・桐ヶ丘・小台橋・立川緑・八王子拓真(チャレンジ枠)の各高校)
第1	学力検査等に基づく選抜(第一次募集) 6 4
第2	学力検査等に基づく選抜(第二次募集)
第3	本人得点の開示等
<参考>	>東京都立高等学校チャレンジスクール入学者選抜実施要綱(第一次募集)主な相違点 …70
	Z高等学校定時制課程単位制入学者選抜実施要綱 
	新宿山吹・浅草・六郷工科・荻窪・飛鳥・板橋有徳・八王子拓真(一般枠)・砂川・
	総合・東久留米総合の各高校)
第1	推薦に基づく選抜71
第2	学力検査等に基づく選抜(第一次募集・分割前期募集) 72
第3	学力検査等に基づく選抜(分割後期募集) 77
第4	学力検査等に基づく選抜(第二次募集)7 9
第5	本人得点の開示及び学力検査における答案の開示等79
第6	その他79
<参考>	>東京都立高等学校定時制課程単位制入学者選抜実施要綱(第一次募集・分割前期募集)
	主な相違点80

東京都立高等	等学校通信制課程入学者選抜実施要綱(一橋・新宿山吹・砂川の各高校)8:	2
〈参考 1〉 令	和8年度東京都立高等学校入学者選抜における推薦に基づく選抜の実施方針8~	7
〈参考2〉令	和8年度東京都立高等学校入学者選抜における連携型中高一貫教育に関わる選抜	
の	実施方針	О
〈参考3〉令	和8年度東京都立総合芸術高等学校舞台表現科の入学者選抜における選抜の実施	
方	針9 2	
別表 1	都立高等学校一覧9;	
別表 2 - 1	都立高等学校入学者選抜出願書類一覧(学力検査に基づく選抜・全日制)9 ′	7
別表 2-2-	1 都立高等学校入学者選抜出願書類一覧(学力検査に基づく選抜・定時制)98	8
別表 2-2-2	2 都立高等学校入学者選抜出願書類一覧(チャレンジスクール及び八王子拓真高校	
	(チャレンジ枠))9 (	
別表 2-3	都立高等学校入学者選抜出願書類一覧(学力検査に基づく選抜・通信制)100	
別表3	都立高等学校入学願書再提出先一覧	
<各高校に	こおける別表4及び別表5の掲載ページ一覧>10:	
別表4	令和8年度入学者選抜実施方法一覧	5
別表 5 - 1	令和8年度文化・スポーツ等特別推薦実施校の選抜方法等一覧137	
別表 5 - 2	令和8年度理数等特別推薦の選抜方法等	6
別表5付表	1 令和8年度文化・スポーツ等特別推薦実施校における観点別学習状況の	
	評価の活用方法一覧	7
別表5付表:	2 文化・スポーツ等特別推薦の実技検査の内容等一覧	8
別表 6	実技検査等の内容	3
別表 7	令和8年度第一次募集・分割前期募集等における学力検査問題を自校で作成	
	する高校 ·······22:	3
別表8	令和6年度以前の中学校卒業者である受検者を対象として面談を実施する	
	高校一覧224	4
別表 9 - 1	令和8年度都立高等学校入学者選抜日程(全日制課程)22:	5
別表 9 - 2	令和8年度都立高等学校入学者選抜日程(定時制課程)226	6
別表 9-3	令和8年度都立高等学校入学者選抜日程(通信制課程)227	
別表 10	都内公立中学校等学校番号等一覧222	8
別表 11	令和8年度選抜成績一覧表調査委員会一覧239	9
別表 12	令和8年度選抜用評定等確認表の区市町村別送付先一覧24	1
別表 13	追検査実施方法一覧24:	3
別表 14	学力検査以外の検査の内容260	0
別表 15	学校において予防すべき感染症の種類と出席停止期間の基準275	2
	等学校入学者選抜実施要綱の細目	
第1 出願	順書類についての注意事項等	3
第2 様式	弍一覧	9
<様 ュ	式>	
第3 東京	京都立高等学校応募資格審査取扱要項332	2

# 東京都立高等学校入学者選抜実施要綱

令和8年度の東京都立高等学校(以下「都立高校」という。)の入学者選抜は、東京都立高等学校の入学者の選抜方法に関する規則(平成5年東京都教育委員会規則第1号)及び令和8年度東京都立高等学校入学者選抜における推薦に基づく選抜の実施方針に基づき、この東京都立高等学校入学者選抜実施要綱(以下「実施要綱」という。)の定めるところにより実施する。ただし、国際バカロレアコース(国際高校)、海外帰国生徒等、チャレンジスクール(八王子拓真高校(チャレンジ枠)を含む。)、定時制課程単位制及び通信制課程の入学者選抜のうち、必要な事項については、別に定める。

# 第 1 推薦に基づく選抜

- 推薦に基づく選抜として、一般推薦、文化・スポーツ等特別推薦(以下「特別推薦」という。)及び理数等特別推薦(以下「特別推薦(理数)」という。)を設ける。
- 推薦に基づく選抜の目的
  - 1 一般推薦

基礎的な学力を前提に、思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力や、自分の考えを相手に的確に伝えるとともに、相手の考えを的確に捉え人間関係を構築するためのコミュニケーション能力など、これからの社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する。

2 特別推薦

各都立高校の個性化・特色化を推進するため、卓越した能力をもつ生徒の力を評価し、選抜する。

3 特別推薦 (理数)

科学技術の根底にある理数系分野の素養を前提に、探究の過程を通して、課題を解決する力や、他者の考えから 自分の考えを深めるとともに、新しい価値を生み出す創造性など、変化し続ける社会にあって生徒たちに必要とな る力を評価し、選抜する。

第1-1 推薦に基づく選抜日程 (一般推薦、特別推薦及び特別推薦(理数))

事項	日 時
出願	インターネットを活用した出願(以下「インターネット出願」という。)を行い、かつその他出願に要する書類については、下記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により郵送したものを受け付ける。  〔入力期間〕令和7年12月19日(金)から令和8年1月16日(金)午後5時まで ※ 入力期間とは、インターネット出願において、インターネット上の出願サイト (以下「出願サイト」という。)に志願者情報等を入力することができる期間のことである。以下、本実施要綱において同じ。  〔書類提出期間〕令和8年1月9日(金)から1月16日(金)まで(必着) ※ 書類提出期間とは、出願サイトへの入力に加え、出願に要する書類を志願先の都立高校へ提出する期間のことである。以下、本実施要綱において同じ。
<b>検</b> 査	令和8年1月26日(月) 1月27日(火)
合格者の発表	令和8年2月 2日(月) 午前8時30分(インターネット上の合否照会サイト (以下「合否照会サイト」という。)で 発表) 午前9時30分(校内掲示)
合格者の入学手続	令和8年2月 2日(月) 午前9時30分 ~ 午後3時30分 2月 3日(火) 午前9時 ~ 正午
選抜用評定等確認表 の 送 付 期 限	令和8年3月3日(火)から3月9日(月)までに、別表12の中学校の校長へ 各都立高校の校長が発送する。

#### 第1-2 対象学科及び募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### 第1-3 応募資格

#### 第1-3-1 応募資格

次の(1)から(3)までの全てに該当し、**志願する都立高校を第1志望とする者**。ただし、連携型中高一貫教育に関わる 選抜、在京外国人生徒等対象の選抜(竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並 総合高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校)及び国際バカロレアコースの選抜に出願する者、都立特別支 援学校の高等部の入学許可予定者となり入学確約書を提出した者(入学手続を終えた者も含む。)、都立中学校を卒業 する見込みの者並びに都立中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者の応募は認めない。

- (1) 令和7年12月31日現在、都内(ただし、本項(3)オに該当する者については、都外でも可とする。)に所在する学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する中学校、義務教育学校の後期課程、特別支援学校の中学部又は中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)に在籍し、令和8年3月に都内の中学校を卒業又は修了(以下「卒業」という。)する見込みの者
- (2) 以下による者

#### ア 一般推薦

一般推薦に志願する意思があり、在学している中学校の校長(以下「中学校長」という。)の推薦を受けた者

#### イ 特別推薦

特別推薦に志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた者

ウ 特別推薦 (理数)

特別推薦(理数)に志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた者

- (3) 保護者(本人に対し親権を行う者であって、原則として父母、父母のどちらかがいない場合は父又は母のどちらか一方、親権を行う者が死別等でいない場合は後見人をいう。以下、実施要綱において同じ。)と同居している者で、令和7年12月31日現在、都内に住所を有し、それ以降も都内に住所を有し、かつ、入学後も引き続き都内から通学することが確実な者、又は令和7年12月31日現在、都内に住所を有し、それ以降も都内に住所を有し、かつ、入学後も引き続き都内から通学することが確実で次のアからエまでのいずれかに該当する者、あるいは、才に該当する者。ただし、次のアからエまでのうち、父母のどちらか一方とも同居していない場合は、具申書(様式14)の提出が必要(東京都立高等学校入学者選抜実施要綱の細目(以下「細目」という。)第1-4「具申書の提出」を参照)。エに該当する者のうち都内に所在する児童福祉施設、又は才に該当する者のうち都外に所在する児童福祉施設に入所している東京都の措置児童の場合は、具申書の提出は不要だが、当該児童福祉施設の長からの「意見書」の提出が必要。
  - ア 父母のどちらか一方又は父と母が行方不明で、父母のどちらか一方又はおじ、おば、祖父母、兄姉等(以下「おじ等」という。)と同居している者
  - イ 父母のどちらか一方又は父と母が療養・転勤のため、父母のどちらか一方又はおじ等と同居している者
  - ウ 父と母が離婚したため又は離婚するため別居している場合で、父母のどちらか一方又はおじ等と同居している者
  - エ その他、志願者と保護者がやむを得ず別居中であると認められる者
  - オ 都外に所在する都立特別支援学校の中学部を卒業する見込みの者又は都外に所在する児童福祉施設に入所している東京都の措置児童で、中学校を卒業する見込みであり、令和7年12月31日に都内に住所を有していなくても、入学日までに保護者と同居し、都内へ転居することが確実な者

なお、東日本大震災(平成23年3月11日発生)、平成28年熊本地震(平成28年4月14日発生)、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震(平成30年9月6日発生)、令和元年台風第19号、令和2年7月豪雨又は令和6年能登半島地震(令和6年1月1日発生)において、当該災害の発生日現在、当該災害による災害救助法適用地域に住所を有し、被災したことにより、引き続き当該地域に在住することが困難になった者で、既に都内に避難し都内中学校に在学する者については、事情により都内に住民票を異動することができていない場合であっても志願することができる。その際、志願者が父母のどちらか一方とも同居していない場合は、志願者と保護者がやむを得ず別居中であると認められる者とし、具申書(様式14)を提出すること。

#### 第1-3-2 応募資格審査に準ずる手続が必要な場合

- (1) 都内の島しょ(以下「島しょ」という。)の中学校を卒業する見込みの者のうち、入学日までに島しょ以外の都内 又は他の島しょに保護者の1人以上とともに転居すること又は都内在住の身元引受人と同居することが確実な者は、 島しょからの転居に関する申立書(様式15)の提出が必要となる。
- (2) 大島海洋国際高校に出願する者のうち、保護者が志願先の高校が所在する島しょを除く都内(出願する高校が所在する島しょを除く島しょも含む。)に住所を有し、志願者本人が当該島しょに在住する身元引受人になり得る親族と同居する場合及び志願者と保護者の1人以上が当該島しょに転居する場合には、島しょへの転居及び身元引受人に関する申立書(様式15-2)の提出が必要となる。

また、大島海洋国際高校へ出願する者のうち、保護者が大島を除く都内(大島を除く島しょも含む。)に住所を有

し、志願者本人が大島に所在する寄宿舎に入舎する場合には、当該都立高校の校長が必要とする転居等に関わる書類 の提出が必要となる。

#### 第1-4 出願方法

#### (1) 一般推薦

志願者は、1校1コース又は1科(1分野)に限り出願する。志願変更はできない。

志望する同一の都立高校内にある同一の学科内に2科(2分野)以上ある場合(芸術に関する学科を除く。)は、第2志望として他の1科(1分野)に限り指定することができる。ただし、同一の都立高校内に普通科とコース、農業科と家庭科等、複数の学科がある場合は、それぞれ別の学科として扱うため、一方を第1志望とした場合、他方を第2志望に指定することはできない。

- (例1) 第1志望を八王子桑志高校の産業科のデザイン分野とした場合、同じ学科のクラフト分野を第2志望に 指定することができる。
- (例2) 第1志望を松が谷高校の外国語コースとした場合、普通科を第2志望に指定することはできない。
- (例3) 第1志望を瑞穂農芸高校の農業に関する学科の園芸科学科とした場合、同じ学科の畜産科学科を第2志望に指定することはできるが、家庭に関する学科の生活デザイン科を第2志望に指定することはできない。
- (例4) 第1志望を工芸高校の工業に関する学科のマシンクラフト科とした場合、同じ学科のアートクラフト科を第2志望に指定することができる。

#### (2) 特別推薦

志願者は、特別推薦を実施する都立高校の種目等のうちから1種目を指定し、1コース又は1科(1分野)に限り出願する。志願変更はできない。また、当該都立高校の一般推薦にも出願することができる。この場合の出願方法は、前項第1-4(1)の一般推薦における出願方法による。

(3) 特別推薦 (理数)

志願者は、1 校 1 科に限り出願する。志願変更はできない。また、他の推薦に基づく選抜に出願することはできない。

#### 第1-5 出願手続

# 第1-5-1 中学校長の手続

中学校長は、次の(1)から(4)までにより、出願に必要な書類の作成等を行い、実施要綱第1-5-2-1に定める出願に要する書類及び志願者一覧を同封し、都立高校の校長(以下「都立高校長」という。)宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により書類提出期間中に必着するように提出する。

(1) 一般推薦、特別推薦及び特別推薦(理数)にあっては、中学校長は校内の推薦委員会等の厳正な審査を参考にして 被推薦者を決定し、一般推薦書(様式1)、文化・スポーツ等特別推薦書(様式2)及び理数等特別推薦書(学校所 定の様式)をそれぞれ作成する。

なお、推薦書を提出する際は、都立高校長宛ての親展扱いとする。

(2) 入学願書(様式3)

中学校長は、志願者が出願サイト上に入力した事項及び添付された写真が本人のものであること並びに志願しようとする都立高校への応募資格があることを確認し、中学校用の出願管理サイトを通じ、承認の登録を行う。

(3) 成績一覧表 (様式11)

ア 作成方法

実施要綱第4-3-1及び第4-3-2に定める方法により作成する。

イ 提出方法及び提出先

成績一覧表調査委員会の調査を経たものを、都立高校長宛ての親展扱いとし、令和8年1月16日(金)までに、 生徒が出願を予定している都立高校長に中学校長が提出する。郵送する場合は、簡易書留郵便等の追跡可能かつ対 面で受け渡される方法とし、上記の期日までに当該都立高校に到着するように、送付すること。

(4) 調査書(様式10)

ア 作成方法

実施要綱第4-6-1、第4-6-2及び第4-6-3に定める方法により作成する。

イ 提出方法及び提出先

都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法で、書類提出期間に必着するように提

出する。

- ウ 提出部数 1部
- (5) 志願者一覧 (様式32)
  - ア 作成方法

志願者一覧は、所定の様式(様式32)により課程及び学科等別に作成する。

イ 記載事項

志願者一覧には、次の事項を記載する。

- (7) 中学校名及び学校番号(別表10参照)
- (イ) 志願者一覧の枚数
- (ウ) 成績一覧表同封の有無
- (工) 志願者数
- (オ) 氏名、性別、調査書の有無
- ウ 提出方法及び提出先

都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法で、書類提出期間に必着するように提出する。

- 第1-5-2 志願者の手続
- 第1-5-2-1 出願に要する書類等
  - (1) 一般推薦
    - ア 一般推薦書(様式1)
    - イ 入学願書(様式3)

インターネット出願では、出願サイトへ志願者情報等を入力する。

- ウ 調査書 (様式10)
- エ 自己 P R カード (様式12)
- 才 入学考查料 全日制2,200円

(出願サイト上での決済又は所定の納付書による納付とする。納付書による場合は、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。)

(2) 特別推薦

ア 文化・スポーツ等特別推薦書(様式2)

イ 入学願書(様式3)

インターネット出願では、出願サイトへ志願者情報等を入力する。

なお、一般推薦を同時に志願する者は、特別推薦の内容と併せ、出願サイトに必要事項を入力する。

- ウ 調査書 (様式10)
  - 一般推薦を同時に志願する者は1部のみの提出でよい。
- エ 自己PRカード (様式12)
  - 一般推薦を同時に志願する者は1部のみの提出でよい。
- 才 入学考査料 全日制2,200円

(出願サイト上での決済又は所定の納付書による納付とする。納付書による場合は、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。ただし、一般推薦を同時に志願する場合は、一般推薦の出願にも入学考査料が必要となる。その際は、一般推薦・特別推薦双方について入学考査料の支払が必要となる。)

- (3) 特別推薦 (理数)
  - ア 理数等特別推薦書(学校所定の様式)
  - イ 入学願書(学校所定の様式)

インターネット出願では、出願サイトへ志願者情報等を入力する。

- ウ 調査書 (様式10)
- エ 自己PRカード (様式12)
- オ 科学分野等の研究に関するレポート (A4判2枚以内、様式任意)
- カ 入学考査料 全日制2,200円

(出願サイト上での決済又は所定の納付書による納付とする。納付書による場合は、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。)

#### 第1-5-2-2 提出方法

(1) 志願者は、出願サイト上で志願者情報等の入力を行い、中学校長の承認を経た上で、入学願書の提出を行う。また、出願に要する書類(入学願書を除く。)を、中学校を通じて、書類提出期間内に必着するよう、都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。インターネット出願に係る入力方法の詳細は別に定める。

なお、上記の手段による提出ができないやむを得ない事情がある場合には、志願者は、中学校を通じて志願先の都立 高校に連絡の上、出願に要する書類(入学願書を含む。)を、中学校を通じて、書類提出期間内に必着するよう、都立 高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。この場合、入学考査料は所定の 納付書による納付とし、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書を入学願書の裏面に貼り付けた上で提出す ること。

(2) 入学願書提出後は、出願サイトへの入力内容及びその他出願に要する書類に係る記載事項の変更を認めない。

#### 第1-5-3 受検票の交付

出願を受け付けた都立高校長は、出願サイト上で受検票を交付する。ただし、やむを得ない事情によりインターネット出願を行わなかった者に対しては、出願を受け付けた都立高校長が中学校を通じて交付する。

#### 第1-6 検査等の実施及び採点

(1) 検査内容

ア 一般推薦及び特別推薦

(ア) 一般推薦の志願者全員に個人面接を実施する。集団討論については、必要と判断した都立高校において実施することができる。また、小論文又は作文、実技検査、その他学校が設定する検査(以下「小論文又は作文等の検査」という。)のうちから、当該都立高校長が定めたいずれか一つ以上の検査を実施する(別表4を参照)。

特別推薦の志願者全員に個人面接又は集団面接及び実技検査を実施し、その他の検査の内容については当該都立高校長が定める(別表5-1を参照)。

- (イ) 一般推薦における小論文又は作文等の検査の実施については、別表4のとおりとする。
- (ウ) 一般推薦において、第1志望及び第2志望とする科(分野)で実施する小論文又は作文等の検査の課題が異なる場合は、それぞれの課題を課すものとする。
- (エ) 特別推薦と同時に一般推薦を志願する者については、一般推薦において実施する個人面接及び小論文又は作文 等の検査についても課すものとする。
- イ 特別推薦 (理数)

科学分野等の研究に関するレポートについての口頭試問、個人面接及び小論文の検査を実施する。

(2) 日時等

ア 実 施 日 実施要綱第1-1のとおり

イ 実施時間 受検票により指定する。

ウ 検査会場 受検票により指定する。

なお、大島海洋国際高校を志願する者のうち、島しょ以外に住所を有する者の検査会場は、東京都 教職員研修センターとする。また、大島に住所を有する者の検査会場は同校とし、大島以外の島しょ に住所を有する者は、同校又は東京都教職員研修センターのどちらかを検査会場として希望すること ができる。

(3) 採点

推薦に基づく選抜を実施する各都立高校に、採点委員会を置く。

- ア 採点委員会に委員長を置く。委員長は、当該都立高校長とする。
- イ 採点委員会は、当該都立高校長、当該都立高校長が指定する副校長、主幹教諭、指導教諭、主任教諭、教諭及び 日勤講師(非常勤教員)並びにその他当該都立高校長が指定する者をもって組織する。
- ウ 採点委員会は、当該都立高校で実施した検査の答案等の採点を行う。
- エ 委員長は、委員を指揮監督し、採点についての責任を負う。
- オ 委員長は、採点責任者を命ずる。

# 第1-7 選考

#### 第1-7-1 一般推薦の選考

(1) 選考は、各都立高校があらかじめ定めた選考方法(別表 4 を参照)に基づき、調査書、個人面接(集団討論を実施する学校は集団討論を含む。)、小論文又は作文等の検査を総合した成績(以下「総合成績」という。)、入学願書

による志望及び都立高校長が必要とする資料(自己PRカードを含む。)により行う。

- (2) 全ての都立高校で、調査書における各教科の観点別学習状況の評価(全27観点)又は評定(9教科)のどちらか 一方を調査書点として点数化する。ただし、エンカレッジスクールとして指定された都立高校は、観点別学習状況の 評価を用いる。
- ア 観点別学習状況の評価を用いる場合は、各都立高校の特色に応じて、特定の観点の配点を高くするなどして活用する。
- イ 評定を用いる場合、特定の教科の評定に比重をかけることは行わない。
- ウ 観点別学習状況の評価や評定に斜線 / (スラッシュ) のある調査書の各教科の学習の記録の処理方法については、 各都立高校が適切に定める。
- エ 「A」と朱書された調査書 (実施要綱第4-6-3(8)アを参照) により調査書点を算出する際には、受検者に不利にならないように扱う。
- (3) 個人面接(集団討論を実施する学校は集団討論を含む。)、小論文又は作文等の検査の結果については、各都立高校が適切に基準を定めてそれぞれ点数化する。
- (4) 自己PRカードは、点数化しない。
  - なお、個人面接に当たっては、自己PRカードを面接資料として活用する。
- (5) 選考に当たっては、一般推薦書(様式1)の〔推薦理由〕欄にも十分配慮する。
- (6) 選考のための順位を定めるに当たり、総合成績が同点である場合は、都立高校長が必要とする資料(自己PRカードを含む。)を用いて、同順位が出ないように配慮する。

#### 第1-7-2 特別推薦の選考

- (1) 選考は、各都立高校があらかじめ定めた選考方法(別表5-1を参照)に基づき、総合成績により行う。
- (2) 選考に当たっては、各都立高校が自校の教育活動の実績や特色などに基づいて適切な基準を定める。個人面接又は集団面接及び実技検査のほか、小論文又は作文等の検査を適宜組み合わせ、選考資料として用いる。

なお、個人面接や集団面接に当たっては、自己PRカードを面接資料として活用する。

- (3) 調査書における各教科の観点別学習状況の評価又は評定の扱いは、一般推薦の扱いと同様に各都立高校が適切に定める。
- (4) 受検者のうち、各都立高校が定めた基準に達していると認められた者の中から入学許可予定者(以下「合格者」という。)の候補者(以下「合格候補者」という。)を決定する。
- (5) 選考に当たっては、文化・スポーツ等特別推薦書(様式2)の〔推薦理由〕欄にも十分配慮する。
- (6) 選考のための順位を定めるに当たっては、同順位が出ないように配慮する。

#### 第1-7-3 特別推薦(理数)の選考

- (1) 選考は、各都立高校があらかじめ定めた選考方法(別表5-2を参照)に基づき、総合成績により行う。
- (2) 選考に当たっては、各都立高校が自校の教育活動の実績や特色などに基づいて適切な基準を定める。個人面接、科学分野等の研究に関するレポートについての口頭試問及び小論文の検査を組み合わせ、選考資料として用いる。

なお、個人面接に当たっては、自己PRカードを面接資料として活用する。

- (3) 調査書における各教科の観点別学習状況の評価又は評定の扱いは、一般推薦の扱いと同様に各都立高校が適切に定める。
- (4) 受検者のうち、各都立高校で定めた基準に達していると認められた者の中から合格候補者を決定する。
- (5) 選考に当たっては、理数等特別推薦書(学校所定の様式)の〔推薦理由欄〕にも十分配慮する。
- (6) 選考のための順位を定めるに当たっては、同順位が出ないように配慮する。

# 第1-7-4 選考委員会

推薦に基づく選抜を実施する各都立高校に、選考委員会を置く。

- (1) 選考委員会に委員長を置く。委員長は、当該都立高校長とする。
- (2) 選考委員会は、当該都立高校長、副校長、経営企画課(室)長及び当該都立高校長が指定する教職員をもって組織 する。
- (3) 選考委員会は、面接(個人面接(集団討論を実施する場合は集団討論を含む。)又は集団面接)及び小論文又は作 文等の検査の実施に関する事務を行うほか、合格候補者の決定その他選抜に関する事務を行う。

# 第1-7-5 合格候補者の決定

(1) 一般推薦及び特別推薦を実施する都立高校

ア 全ての種目等の募集人員を男女別に定めて特別推薦を実施する場合

(ア) 種目等ごとに、当該種目等の男女別の募集人員に相当する人員を、当該都立高校があらかじめ定めた選考方法 により男女別の総合成績の順に決定し、これを当該種目等の特別推薦合格候補者とする。ただし、当該種目等の 特別推薦合格候補者の人員は、当該都立高校があらかじめ定めた当該種目等の男女別の募集人員を超えてはならない。

- (イ) 全ての種目等の特別推薦合格候補者を、当該都立高校の特別推薦合格候補者とする。
- (ウ) 当該都立高校の推薦に基づく選抜の募集人員(コース及び科(分野)ごとに定めている場合はその募集人員。 以下同じ。)に相当する人員から、当該都立高校の特別推薦合格候補者となった人員を減じた人員を一般推薦の 募集人員とし、当該都立高校があらかじめ定めた選考方法により総合成績の順に決定し、これを当該都立高校の 一般推薦合格候補者とする。
- イ 全ての種目等の募集人員を男女合同に定めて特別推薦を実施する場合
- (7) 種目等ごとに、当該種目等の募集人員に相当する人員を、当該都立高校があらかじめ定めた選考方法により総合成績の順に決定し、これを当該種目等の特別推薦合格候補者とする。ただし、当該種目等の特別推薦合格候補者の人員は、当該都立高校があらかじめ定めた当該種目等の募集人員を超えてはならない。
- (イ) 全ての種目等の特別推薦合格候補者を、当該都立高校の特別推薦合格候補者とする。
- (ウ) 当該都立高校の推薦に基づく選抜の募集人員に相当する人員から、当該都立高校の特別推薦合格候補者となった人員を減じた人員を一般推薦の募集人員とし、当該都立高校があらかじめ定めた選考方法により総合成績の順に決定し、これを当該都立高校の一般推薦合格候補者とする。
- ウ 種目等ごとに募集人員を男女別又は男女合同に定めて特別推薦を実施する場合
- (7) 募集人員を男女別に定めた種目等ごとに、当該種目等の男女別の募集人員に相当する人員を、当該都立高校があらかじめ定めた選考方法により男女別の総合成績の順に決定し、これを当該種目等の特別推薦合格候補者とする。ただし、当該種目等の特別推薦合格候補者の人員は、当該都立高校があらかじめ定めた当該種目等の男女別の募集人員を超えてはならない。
- (4) 募集人員を男女合同に定めた種目等ごとに、当該種目等の男女合同の募集人員に相当する人員を、当該都立高校があらかじめ定めた選考方法により総合成績の順に決定し、これを当該種目等の特別推薦合格候補者とする。 ただし、当該種目等の特別推薦合格候補者の人員は、当該都立高校があらかじめ定めた当該種目等の男女合同の募集人員を超えてはならない。
- (ウ) 全ての種目等の特別推薦合格候補者を、当該都立高校の特別推薦合格候補者とする。
- (エ) 当該都立高校の推薦に基づく選抜の募集人員に相当する人員から、当該都立高校の特別推薦合格候補者となった人員を減じた人員を一般推薦の募集人員とし、当該都立高校があらかじめ定めた選考方法により総合成績の順に決定し、これを当該都立高校の一般推薦合格候補者とする。
- (2) 一般推薦のみを実施する都立高校

当該都立高校の推薦に基づく選抜の募集人員に相当する人員を、当該都立高校があらかじめ定めた選考方法により総合成績の順に決定し、これを当該都立高校の一般推薦合格候補者とする。

(3) 特別推薦(理数)のみを実施する都立高校

当該都立高校の特別推薦(理数)の募集人員に相当する人員を、当該都立高校があらかじめ定めた選考方法により総合成績の順に決定し、これを当該都立高校の特別推薦(理数)合格候補者とする。

#### 第1-7-6 合格者の決定

- (1) 当該都立高校長は、選考委員会で決定した合格候補者を合格者として決定する。
- (2) 合格者として決定した後にコース及び科(分野)を変更することはできない。

# 第1-8 合格者の発表

(1) 発表方法

合格者の発表は、入学願書提出校における校内の掲示及び合否照会サイト上で行う。 なお、大島海洋国際高校の合格者の発表は、東京都教職員研修センターにおいても行う。

(2) 合格通知書の交付

合格者には、合格通知書(推薦) (様式7)を交付する。

(3) 合格通知書の交付期間 入学手続期間中とする。

# 第1-9 入学手続(入学確約書の提出)

合格者は、入学手続期間内に入学確約書(推薦) (様式8)を提出し、所定の納付書により、納付期間内(合格発表日の翌日から起算して5日以内。ただし、5日目が土・日・祝日に当たる場合は金融機関等の翌営業日)に入学料(全日制 5,650円)を納付書裏面に記載の納付場所で納付しなければならない。

入学手続期間内に入学確約書を提出しない者は、合格を放棄したものとみなす。

また、入学料の納付がない場合、入学確約書は無効とする。

都立高校が必要とするその他の書類は、入学確約書を提出したときに各都立高校が交付する。都立高校が必要とするその他の書類は、当該都立高校長が定める期間内に提出する。

なお、大島海洋国際高校の入学手続は、東京都教職員研修センターにおいても行う。

# 第1-10 辞退防止への指導

推薦に基づく選抜の志願者については、出願後の辞退等が起こらないよう、中学校長が十分に指導する。

中学校長は、志願者が病気等のやむを得ない理由のため受検できなかった場合(受検を辞退した場合を含む。)及び合格発表後に辞退した場合は、その事情を明らかにした理由書(様式任意)を当該都立高校長に郵送等により速やかに提出する。ただし、インフルエンザ等の感染症に罹患したことにより受検できなかった場合については、罹患証明書等の写しにより理由書に代えることができる。

# 第 2 学力検査に基づく選抜 (第一次募集)

第2-1 第一次募集日程

粤	耳	日 時
出	顧	インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、下記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。 〔入力期間〕令和7年12月19日(金)から令和8年2月 5日(木)午後5時まで 〔書類提出期間〕令和8年 1月30日(金)から2月 5日(木)まで(必着)
志願変更	入学願書取下げ	令和8年2月12日(木) 午前9時 ~ 午後3時
(注1)	入学願書再提出	令和8年2月13日(金) 午前9時 ~ 正午
学力标	検査及び面談	令和8年2月21日(土) 集合 午前8時30分 (定時制成人受検者特別措置者も同じ。)
面接及	なび実技検査等	令和8年2月21日(土)以後、各都立高校が定める日時
合 格	・者の発表	令和8年3月 2日(月) (全日制) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表) 午前9時30分(校内掲示) (定時制) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表) 午後4時(校内掲示)
合格為	者の入学手続	令和8年3月 2日(月) (全日制) 午前9時30分 ~ 午後3時30分 (定時制) 午後4時 ~ 午後8時 3月 3日(火) (全日制) 午前9時 ~ 正午 (定時制) 午後4時 ~ 午後8時
	用評定等確認表 生 付 期 限	令和8年3月3日(火)から3月9日(月)までに、別表12の中学校長へ各都立高校長が発送する。

(注) 志願変更ができるのは、全日制に出願した者のみであり、実施要綱における定時制(夜間学年制)に出願した者は、志願変更はできない。

# 第2-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### 第2-3 応募資格

# 第2-3-1 応募資格

都立高校に入学を志願することのできる者は、平成23年4月1日以前に出生した者のうち、次の表①欄の(1)から(5)までのいずれかに該当し、高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、かつ、②欄中のいずれかに該当する者とする。ただし、第一次募集入学願書受付までに終了する都立高校の推薦に基づく選抜、連携型中高一貫教育に関わる選抜、在京外国人生徒等対象の選抜(竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校)及び国際バカロレアコースの選抜における合格者、通信制課程の前期選抜に出願する者、都立特別支援学校の高等部の入学許可予定者となり入学確約書を提出した者(入学手続を終えた者も含む。)並びに都立中高一貫教育校の高校・後期課程に進学・進級を予定している者の応募は認めない。また、海外帰国生徒対象の選抜、引揚生徒対象の選抜、在京外国人生徒等対象の選抜(国際高校)又は東京都公立大学法人東京都立産業技術高等専門学校の入学者選抜の合格者は、第一次募集に出願していても、受検を認めない。

なお、既に高等学校を卒業している者が、卒業した学科と同一の学科に再入学することはできない。

#### (1)

- (1) 令和8年3月に中学校を卒業する見込みの者
- (2) 中学校を卒業した者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号。以下「施行規則」という。)第95条に規定する次のアから オまでのいずれかに該当する者
  - ア 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
  - イ 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - ウ 文部科学大臣の指定した者

- エ 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則(昭和41年文部省令第36号)により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- オ その他高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (4) 日本国内において、外国人学校の教育により、日本の9年の義務教育相当の教育を受けた外国籍を有する者又は令和8年3月31日までに修了する見込みの外国籍を有する者
- (5) 令和8年3月31日までに、施行規則第95条第1号に規定する外国において学校教育における9年の課程(以下「現地校」という。)を修了する見込みの者又は同条第2号に規定する文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設(以下「日本人学校」という。)の当該課程を修了する見込みの者

2

#### <全日制を志願する者>

- (1) 都内の中学校に在学している者のうち、保護者と同居している者で、都内に住所を有し、入学後も引き続き都内から通学することが確実な者、又は都内の中学校に在学している者のうち、都内に住所を有し、入学後も引き続き都内から通学することが確実で、次のアからエまでのいずれかに該当する者、あるいは、才に該当する者。ただし、アからエまでのうち、父母のどちらか一方とも同居していない場合は、具申書(様式14)の提出が必要(細目第1-4「具申書の提出」を参照)。エに該当する者のうち都内に所在する児童福祉施設、又は才に該当する者のうち都外に所在する児童福祉施設に入所している東京都の措置児童の場合は、具申書の提出は不要だが、当該児童福祉施設の長からの「意見書」の提出が必要。
  - ア 父母のどちらか一方又は父と母が行方不明で、父母のどちらか一方又はおじ等と同居している者
  - イ 父母のどちらか一方又は父と母が療養・転勤のため、父母のどちらか一方又はおじ等と同居している者
  - ウ 父と母が離婚したため又は離婚するため別居している場合で、父母のどちらか一方又はおじ等と同居している者
  - エ その他、志願者と保護者がやむを得ず別居中であると認められる者
  - オ 都外に所在する都立特別支援学校の中学部を卒業する見込みの者又は都外に所在する児童福祉施設に入所している東京都の措置児童で、中学校を卒業する見込みの者のうち、入学日までに保護者と同居し、都内へ転居することが確実な者

なお、東日本大震災(平成23年3月11日発生)、平成28年熊本地震(平成28年4月14日発生)、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震(平成30年9月6日発生)、令和元年台風第19号、令和2年7月豪雨又は令和6年能登半島地震(令和6年1月1日発生)において、当該災害の発生日現在、当該災害による災害救助法適用地域に住所を有し、被災したことにより、引き続き当該地域に在住することが困難になった者(以下「災害に伴う被災者」という。)で、父母のどちらか一方と入学日までに都内に住所を有することが確実な者又は都内に身元引受人がおり、身元引受人の元に転居し、身元引受人と同居する者についても、志願することができる。

また、災害に伴う被災者で、既に都内に避難し都内中学校に在学する者については、事情により都内に住民票を異動することができていない場合であっても志願することができる。その際、志願者が父母のどちらか一方とも同居していない場合は、志願者と保護者がやむを得ず別居中であると認められる者とし、具申書(様式14)を提出すること。

(2) 第2-3-2に定める応募資格の審査を受け、承認を得た者

#### <定時制を志願する者>

- (1) 都内に住所又は勤務先を有し、入学後も引き続き都内に住所又は勤務先を有することが確実な者
- (2) 入学日までに都内に住所又は勤務先を有することが確実で、入学後も引き続き都内に住所又は勤務先を有することが確実な者

#### 第2-3-2 全日制で応募資格審査等が必要な場合

次の(1)から(10)までのいずれかに該当する者は、東京都立高等学校応募資格審査取扱要項(332ページ)に定める手続等により応募資格の審査を受け、承認を得た後に出願することができる。応募資格の審査及び出願についての承認は、都立高校長に委任する。

なお、次の(1)から(7)までにおいて、保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、父又は母のどちらか一方と同居すればよい((2)及び(4)・(6)・(7)において身元引受人がいる場合を除く。)。その際、理由書(様式応7)及び父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由を証明する書類の提出が必要である((2)、(6)及び(7)に該当する者を除く。)。

- (1) 都内在住者で都外の中学校に在学している者又は都内在住者で中学校等を既に卒業した者(都内在住者で外国において学校教育における9年の課程を修了した者を含む。)
- (2) 入学日までに保護者の1人以上とともに島しょへ転居することが確実な者(下記(6)に該当する者を除く。)

- (3) 前記第 2-3-1 ②欄の規定にかかわらず、都外在住者で、保護者とともに入学日までに都内に転入することが確実な者
- (4) 前記第2-3-1①欄(2)若しくは(5)に該当する者又は現地校若しくは日本人学校を卒業した者で、海外に在住している者のうち、保護者とともに入学日までに都内に転入することが確実な者。ただし、日本国籍を有する者で、特別の事情により保護者が帰国できず、志願者のみが帰国する場合は、保護者に代わる都内在住の身元引受人がいて、かつ、保護者(保護者が父母である場合は、父又は母のどちらか一方でよい。)が志願者の入学後1年以内に帰国し、都内に志願者と同居することが確実であることが必要である。
- (5) 前記第2-3-1①欄(4)に該当する者
- (6) 島しょ以外の都内に住所を有し、島しょの都立高校(大島海洋国際高校を除く。)への受検を希望する者で、都内の中学校を卒業する見込みの者のうち、入学日までに当該島しょに保護者の1人以上とともに転居すること若しくは当該島しょに在住する身元引受人になり得る親族と同居することが確実な者、又は島しょの町村が別途独自に実施する島外生徒受入選考の合格者は、島しょへの転居及び身元引受人に関する申立書(様式15-2)を提出することにより、応募資格の審査に代える。
- (7) 島しょの中学校を卒業する見込みの者のうち、入学日までに島しょ以外の都内又は他の島しょに保護者の1人以上とともに転居すること若しくは都内在住の身元引受人と同居することが確実な者、又は島しょの町村が別途独自に実施する島外生徒受入選考の合格者は、島しょからの転居に関する申立書(様式15)を提出することにより、応募資格の審査に代える。
- (8) 大島海洋国際高校へ出願する者のうち、保護者が大島を除く都内(大島を除く島しょも含む。)に住所を有し、同校に入学後は志願者本人が大島に所在する寄宿舎に入舎する場合又は保護者が大島を除く都内(大島を除く島しょも含む。)に住所を有し、入学日までに志願者本人が大島に在住する身元引受人になり得る親族と同居する場合には、当該都立高校長が必要とする転居等に関わる書類を提出することにより、応募資格の審査に代える。
- (9) 都外在住者で、入学日までにJOCエリートアカデミー事業の対象者として当該事業に係る都内の寮に入居することが確実である者は、都内への転居及び身元引受人に関する申立書(様式任意)、不受検証明書(様式応2)及び当該事業の対象者に内定したことが分かる書類を提出することにより、応募資格の審査に代える。
- (10) 前記第2-3-1②(1)欄なお書に該当する者は、転居に関する申立書(様式応4)及び転居を証明する書類(身元引受人と同居する場合は身元引受人承諾書(様式任意)及び身元引受人の住民票記載事項証明書(様式応3))並びに罹災証明書又は被災証明書等、当該災害の発生日現在、当該災害による災害救助法適用地域に住所を有していたことを証明する書類を提出することにより、応募資格の審査に代える。

#### 第2-4 出願方法

志願者は、1校1コース又は1科(1分野)に限り出願する。

志望する同一の都立高校内にある同一の学科内に2科(2分野)以上ある場合(芸術に関する学科を除く。)は、他の全ての科(分野)に志望の順位を付けて出願することができる。

同一の都立高校内に普通科とコース、農業科と家庭科等、複数の学科がある場合は、それぞれ別の学科として扱うため、 一方を第1志望とした場合、他方を第2志望に指定することはできない。ただし、立川高校の理数科を第1志望とする者 は同校の普通科を、科学技術高校の理数科を第1志望とする者は同校の科学技術科を、それぞれ第2志望に指定すること ができる。

#### 第2-5 出願手続

#### 第2-5-1 中学校長の手続

都内の中学校長は、次の(1)から(4)までにより、出願に必要な書類の作成等を行い、実施要綱第2-5-2-1に定める出願に要する書類及び志願者一覧を同封し、都立高校長宛てに、簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により、書類提出期間に必着するように提出する。

都外の中学校又は日本人学校の校長の手続は、次の(2)及び(3)によるものとする。

(1) 入学願書(様式4)

都内の中学校長は、志願者が出願サイト上に入力した事項及び添付された写真が本人のものであること並びに志願 しようとする都立高校への応募資格があることを確認し、中学校用の出願管理サイトを通じ、承認の登録を行う。

(2) 成績一覧表 (様式11)

ア 作成方法

令和7年12月31日現在都内の中学校に在学する者については、実施要綱第4-3-1及び第4-3-2、それ以外の者については、実施要綱第4-4-1及び第4-4-2に定める方法により作成する。

イ 提出方法及び提出先

令和7年12月31日現在都内の中学校に在学する者については実施要綱第4-3-5、それ以外の者について

は実施要綱第4-4-3に定める方法により提出する。

ウ 提出部数

成績一覧表は、志願者の数にかかわらず、志願する都立高校の全日制、定時制、通信制の課程別に各1部提出する。ただし、一度提出した都立高校(課程別)に再度提出する必要はない。

なお、一度提出した成績一覧表は返却しない。

- (3) 調査書(様式10)
- ア 作成方法 実施要綱第4-6-1、第4-6-2及び第4-6-3に定める方法により作成する。
- イ 提出方法及び提出先

書類提出期間に必着するよう都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法で提出する。

- ウ 提出部数 1部
- エ 中学校長は、やむを得ない理由のため調査書の一部が記入できない場合は、「学籍の記録」等記入できる欄について記入し、実施要綱第4-6-1(4)ア、イ又はウに定めるところにより作成した「理由書」(様式任意)等を提出する。
- オ 中学校長は、やむを得ない理由のため調査書が提出できない場合は、その事情を明らかにした「理由書」(様式 任意)とともに、参考となる資料を添付する。
- カ 令和3年度から令和6年度までに中学校を卒業した者については、調査書(様式10-2)を用いる。
- (4) 志願者一覧 (様式32)

実施要綱第1-5-1 (5) に定める方法により作成する。

なお、入学願書、調査書、中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) (以下「スピーキングテスト」という。)の個人レポート等の出願書類における氏名の表記 (漢字等)を統一することができない場合、中学校長はその旨を志願者一覧の備考欄に記載する。

- (例)入学願書と調査書との漢字表記が異なる(高と高)。
- ※ 志願者は、インターネット出願の志願者情報入力において入力できない文字がある場合、入力の際に「本サイトに入力できない文字の有無」の項目で「あり」を選択する。

第2-5-2 志願者の手続

第2-5-2-1 出願に要する書類等

(1) 全日制

都立高等学校入学者選抜出願書類一覧(学力検査に基づく選抜・全日制)別表2-1(97ページ)のとおり

- (例1) 都内中学校卒業見込み者(保護者とともに都内に在住し、入学日までに転居の予定がない者)
  - ① 入学願書(様式4)

(インターネット出願では、志願者情報等を出願サイトに入力する。)

② 入学考査料 2,200円

(出願サイト上での決済又は納付書による納付とする。納付書による場合は、所定の納付書により、 納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。 やむを得 ず所定の入学願書を用いる場合は、領収証書を裏面に貼り付けて提出する。)

- ③ 調査書(様式10)
- ④ 自己PRカード (様式12)

(面接を実施する都立高校(以下「面接実施校」という。) の志願者のみ提出する。)

⑤ スピーキングテスト個人レポート (都立高校提出用)

(都内公立中学校在籍者及び都内公立中学校以外の中学校在籍者のうち、スピーキングテストを受験した者のみ、都立高校提出用の原本を提出する。やむを得ない理由によりスピーキングテストを受験できない又は受験できなかったことについて東京都教育委員会の承認を受けた志願者は、個人レポートに代えて、都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書を提出する。

なお、英語学力検査を実施しない学校には提出する必要はない。)

- (例2) 中学校卒業者(保護者とともに都内に在住し、入学日までに転居の予定がない者)
  - ① 入学願書(様式4)

(インターネット出願では、志願者情報等を出願サイトに入力する。)

② 入学考査料 2,200円

(出願サイト上での決済又は納付書による納付とする。納付書による場合は、所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。やむを得ず所定の入学願書を用いる場合は、領収証書を裏面に貼り付けて提出する。)

③ 調査書(様式10-2)

(令和8年3月31日現在満20歳以上の者(平成18年4月1日以前に出生した者)は、調査書の代わりに卒業証明書を提出する。)

④ 自己PRカード (様式12)

(面接実施校の志願者のみ提出する。)

⑤ スピーキングテスト個人レポート(都立高校提出用)

(スピーキングテストを受験した者のみ、都立高校提出用の原本を提出する。やむを得ない理由によりスピーキングテストを受験できない又は受験できなかったことについて東京都教育委員会の承認を受けた志願者は、個人レポートに代えて、都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書を提出する。

なお、英語学力検査を実施しない学校には提出する必要はない。)

- ⑥ 東京都立高等学校出願承認申請書(様式応1)
- ⑦ 志願者と保護者の住民票記載事項証明書(様式応3)

(令和7年11月20日以降に区市町村長が発行したもの。志願者が成人の場合、保護者について記載する必要はない。)

#### (2) 定時制

都立高等学校入学者選抜出願書類一覧(学力検査に基づく選抜・定時制)別表2-2-1 (98ページ)のとおり

#### (例1) 都内中学校卒業見込み者(都内に在住する者)

① 入学願書(様式4)

(インターネット出願では、志願者情報等を出願サイトに入力する。)

② 入学考香料 950円

(出願サイト上での決済又は納付書による納付とする。納付書による場合は、所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。やむを得ず所定の入学願書を用いる場合は、領収証書を裏面に貼り付けて提出する。)

- ③ 調査書(様式10)
- ④ 自己PRカード (様式12)
- ⑤ スピーキングテスト個人レポート(都立高校提出用)

(都内公立中学校在籍者及び都内公立中学校以外の中学校在籍者のうちスピーキングテストを受験した者のみ、都立高校提出用の原本を提出する。やむを得ない理由によりスピーキングテストを受験できない又は受験できなかったことについて東京都教育委員会の承認を受けた志願者は、個人レポートに代えて、都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書を提出する。

なお、英語学力検査を実施しない学校及びリスニングテストを実施しない学校には提出する必要はない。)

定時制において、中学校を既に卒業(令和7年度卒業者を除く。)し、令和8年3月31日現在満18歳以上の者 (平成20年4月1日以前に出生した者)で希望する者については、学力検査に代えて面接及び作文により選考する。 これを、定時制成人受検者特別措置という。ただし、定時制課程単位制の都立高校では、この措置を適用しない。

#### (例2) 成人受検者特別措置を希望する者

① 入学願書(様式4)

(インターネット出願では、志願者情報等を出願サイトに入力する。)

② 入学考査料 950円

(出願サイト上での決済又は納付書による納付とする。納付書による場合は、所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。 やむを得ず所定の入学願書を用いる場合は、領収証書を裏面に貼り付けて提出する。)

- ③ 成人受検者特別措置申請書(様式9)
- ④ 卒業証明書
- ⑤ 自己PRカード (様式12)
- ⑥ 住民票記載事項証明書(様式応3)

(令和7年11月20日以降に区市町村長が発行したもの。都外に住所を有し、勤務先が都内にある場合は、住民票記載事項証明書に代えて、勤務先を証明する書類を提出する。)

#### 第2-5-2-2 提出方法

- (1) 都内の中学校に在学している志願者は、出願サイト上で志願者情報等の入力を行い、中学校長の承認を経て、入学願書の提出を行う。また、出願に要する書類(入学願書を除く。)を、中学校を通じて、書類提出期間内に必着するよう、都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。ただし、インターネット出願に係る入力方法の詳細は別に定める。
- (2) 前記(1) 以外の志願者は、出願サイト上で志願者情報等の入力を行い、入学願書の提出を行う。また、出願に要する書類(入学願書を除く。)を、書類提出期間内に必着するよう、都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。ただし、インターネット出願に係る入力方法の詳細は別に定める。
- (3) 前記(1)及び(2)の方法により出願することができないやむを得ない事情がある場合には、志願者は、志願する都立 高校に連絡の上、出願に要する書類(入学願書を含む。)を、書類提出期間内に必着するよう、都立高校長宛てに簡 易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。この場合、入学考査料は所定の納付書による 納付とし、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書を入学願書の裏面に貼り付けた上で提出すること。
- (4) 出願受付期間内に到着するように郵送することができない等やむを得ない事情がある場合には、志願する都立高校に連絡の上で、持参により提出することを認めるものとする。
- (5) 入学願書提出後は、出願サイトへの入力内容及びその他出願に要する書類に係る記載事項の変更を認めない。

#### 第2-5-3 受検票の交付

出願を受け付けた都立高校長は、出願サイトを通じて受検票を交付する。ただし、やむを得ない事情によりインターネット出願を行わなかった者に対しては、次の(1)又は(2)により交付する。

- (1) 都内の中学校に在学している者 出願を受け付けた都立高校長が中学校を通じて交付する。
- (2) 都内の中学校に在学していない者 入学願書とともに提出される受検票返送用封筒を使用し、出願を受け付けた都立高校長が交付する。

#### 第2-6 志願の変更

#### 第2-6-1 志願変更

志願者は、入学願書提出後、別表 3-1 (101ページ) の〇を付した変更について、1回に限り行うことができる。

なお、同一の都立高校内に普通科とコース、農業科と家庭科等、複数の学科がある場合は、それぞれ別の学科として扱うため、一方に出願後、他方へ志願変更をすることができる。ただし、入学願書の返却を受けた都立高校の同一のコース及び科(分野)に再提出することはできない。また、同一の都立高校内にある同一学科内の科(分野)相互間の志望順位の変更もできない。

#### <志願変更ができる例>

- (例1) 八潮高校の普通科に出願後、異なる学科である芝商業高校のビジネス科へ志願変更をすることができる(その逆も可能)。
- (例2) 富士森高校の普通科に出願後、コースを置く片倉高校の造形美術コースへ志願変更をすることができる(その逆も可能)。
- (例3) 国際高校の国際学科に出願後、コースを置く小平高校の外国語コースへ志願変更をすることができる (その逆も可能)。
- (例4) コースを置く深川高校の外国語コースに出願後、同じ深川高校の普通科へ志願変更をすることができる(その逆も可能)。
- (例5) 農業高校の農業に関する学科の食品科学科に出願後、同じ農業高校の家庭に関する学科の食物科へ志願変更をすることができる(その逆も可能)。

#### <志願変更ができない例>

- (例1) 園芸高校の農業に関する学科の動物科を第1志望として出願後取り下げ、同じ園芸高校の農業に関する学科の食品科を第1志望として再提出することはできない(同一校同一学科への再提出はできない。 志望順位の変更もできない。)。
- (例2) 工芸高校の工業に関する学科のアートクラフト科を第1志望として出願後取り下げ、同じ工芸高校の工業に関する学科のマシンクラフト科を第1志望として再提出することはできない(同一校同一学科への再提出はできない。志望順位の変更もできない。)。
- (例3) エンカレッジスクールの蒲田高校に出願後取り下げ、チャレンジスクールの六本木高校に再提出する ことはできない(全日制からチャレンジスクールへの志願変更はできない。その逆は可能)。

# 第2-6-2 志願変更の手続

(1) 志願変更をする者は、志願変更願(様式16)を、在学している中学校長の確認を経て、出願した都立高校長に提出 し、出願に要した書類及び調査書等の返却を受ける。ただし、都内の中学校に在学していない者については、中学校 長の確認は必要ない。

なお、志願変更願を提出する際には、生徒手帳や身分証明書など、本人確認できるものを提示すること。ただし、保護者が志願変更願を提出する場合は、保護者の本人確認ができるもの及び志願者と保護者との関係を証明するもの(住民票の写しなど)を提示すること。

(2) 志願変更願を受理した都立高校長は、その志願者の提出した出願に要する書類(都立高校が都立高校用の出願管理サイトから印刷した入学願書を含む。)及び中学校長から提出されたその志願者の調査書等を返却し、都立高校用の出願管理サイトでその志願者の出願情報を取り下げる。

なお、調査書は折らずに封入し、厳封すること。都立高校が都立高校用の出願管理サイトから印刷した入学願書は 調査書と同封しないようにすること。また、スピーキングテスト不受験者が志願変更する際の都立高校の手続につい ては、別に定める。

- (3) 志願変更をする者で、面接実施校を志願変更先とする場合は、志願変更先の都立高校が示した「本校の期待する生徒の姿」を参考にして、新たに自己 P R カードを作成する。
- (4) 志願変更をする者は、志願変更願を受理した都立高校長が、都立高校用の出願管理サイトで出願情報を取り下げた後、指定された期間内に出願サイト上で必要事項を入力し、返却された出願に要する書類に志願変更先の高等学校名等の必要な事項を記入し、厳封した調査書(志願変更願を受理した都立高校長から返却を受けたもの)及び新たに作成した自己PRカード(面接実施校の志願者のみ)等を指定された日時に志願変更先の都立高校長に提出し、出願サイト上で受検票の交付を受ける。

なお、志願変更の際、中学校長は、志願変更先の高等学校に志願者一覧(様式32)を改めて提出する必要はない。 (5)やむを得ない事情により、インターネット出願を行うことができない者は、志願変更においてもインターネット出願は行わない。

該当する志願者は、志願変更願(様式 16)を提出する際に、出願に要した書類として入学願書及び受検票も返却される。志願者は、返却された入学願書等に志願変更先の高等学校名等の必要な事項を記入し、受検票、厳封した調査書(志願変更願を受理した都立高校長から返却を受けたもの)及び新たに作成した自己PRカード(面接実施校の志願者のみ)等を指定された日時に志願変更先の都立高校長に提出し、受検票の交付を受ける。

- (6) 大島海洋国際高校に出願した者のうち、島しょ以外に住所を有する者又は大島以外の島しょに住所を有し検査会場 を東京都教職員研修センターと希望した者の志願変更の手続は、東京都教職員研修センターで行い、それ以外の者の 手続は同校で行う。
- (7) チャレンジスクール又は八王子拓真高校(チャレンジ枠)に出願後、全日制へ志願変更をする者は、新たに調査書及び自己PRカード(面接実施校の志願者のみ)を提出する。
- (8) チャレンジスクール、八王子拓真高校 (チャレンジ枠)、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校 (一般枠)及び砂川高校に出願後、全日制へ志願変更をする者は、入学考査料の差額 (1,250円)を再提出先の都立高校の窓口において、現金で納付する。

#### 第2-7 学力検査等の実施

# 第2-7-1 検査教科等

学力検査の教科について、全日制は、国語、数学、外国語(英語)、社会及び理科の5教科とする。ただし、芸術及び体育に関する学科については、国語、数学及び外国語(英語)の3教科とする。

なお、エンカレッジスクールとして指定された都立高校においては、学力検査を実施しない。

定時制は、国語、数学、外国語(英語)、社会及び理科の5教科のうち、3教科を下らない範囲で各都立高校が定める(別表4を参照)。また、面接を実施する。

その他の検査の実施内容は、各都立高校が定める(別表4を参照)。

各教科の満点は100点とし、特定の教科の配点に比重をかける(以下「傾斜配点」という。)都立高校は、別表4(105ページ)による。

検査教科等のうち、1 教科(面接及び実技検査等を含む。)でも受検しなかった者は、受検を放棄したものとみなす。 ただし、正当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

面接及び実技検査等を行う科(分野)を第2志望以下の志望順位とした者については、当該の科(分野)において実施する面接及び実技検査等の検査を課すものとする。

#### 第2-7-2 集合時刻及び時間割

(1) 全日制及び定時制(次の(2)及び(3)を除く。)

学力検査の教科の時間割は、次の表による。ただし、国際高校及びエンカレッジスクールとして指定された都立高校の時間割は、各都立高校が定める。

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語
第4時限	午後 1時10分 ~ 午後 2時00分	50分	社 会
第5時限	午後 2時20分 ~ 午後 3時10分	50分	理科

(注) 英語学力検査時間の最初の約10分間に、リスニングテストを実施する。

(2) 定時制成人受検者特別措置(次の(3)の都立高校を除く。)

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査内容
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分~午前 9時50分	50分	作 文
第2時限	出願時に指定する日時		面 接

(3) 学力検査問題を自校で作成する定時制の検査開始・終了時刻及びそれらの都立高校の定時制成人受検者特別措置の検査開始・終了時刻は、(1)及び(2)にかかわらず当該都立高校で定めることができる。ただし、検査は午前11時までに開始する。

#### 第2-7-3 面談の実施

都立高校長は、別に定めるところ(別表8を参照)により、令和6年度以前の中学校卒業者である受検者を対象として、入学後の学校生活に対する意欲等を確認するための面接(以下「面談」という。)を行うことができる。ただし、別表4(105ページ)において、面接を検査教科等の実施内容として定めている都立高校を除く。

面談を実施する場合、都立高校長は、対象とする受検者に面談を実施することを個別に通知しなければならない。 なお、面談の対象となる受検者は、出願時に自己PRカードを提出する。

#### 第2-7-4 検査会場

- (1) 検査会場は、志願先の都立高校長が受検票により指定する。
- (2) 大島海洋国際高校を志願する者のうち、島しょ以外に住所を有する者の検査会場は、東京都教職員研修センターと する。また、大島に住所を有する者の検査会場は同校とし、大島以外の島しょに住所を有する者は、同校又は東京都 教職員研修センターのどちらかを検査会場として希望することができる。
- (3) 大島海洋国際高校以外の島しょの都立高校を志願し、当該都立高校の所在する島しょ以外に住所を有する者は、当該都立高校又は東京都教職員研修センターのどちらかを検査会場として希望することができる。東京都教職員研修センターを検査会場として希望する者の受検については、別に定める(島外受検)。
- (4) 都立高校が設置されていない島しょの中学校及び小笠原村立小笠原中学校を卒業する見込みの者の受検については、別に定める(現地受検)。

#### 第2-7-5 検査会場等の管理

- (1) 検査会場の管理責任者は、当該都立高校長とする。
- (2) 検査会場の監督者等は、当該都立高校の教職員のうちから当該都立高校長が命ずる。
- (3) 当該都立高校長は、検査終了後直ちに答案等を包装し、封印して、採点時まで保管する。
- (4) 前記第2-7-4(3)及び(4)でいう島外受検及び現地受検における検査会場等の管理については、別に定める。

#### 第2-8 問題作成

- (1) 出題の基本方針
  - ア 中学校の教育課程に基づく学習の成果としての学力を検査することを基本とし、出題の範囲は、中学校学習指導 要領に示されている内容によるものとする。
  - イ 出題の内容は、各教科とも、中学校学習指導要領に示されている教科の目標及び内容に照らして基本的な事項を 選ぶとともに、一部の領域に偏ることのないようにする。
  - ウ 出題に当たっては、基礎的・基本的な知識及び技能の定着や、思考力、判断力、表現力などをみるとともに、体験的な学習や問題解決的な学習などの成果もみることができるようにする。
- (2) 検査問題は、検査問題作成委員会が作成する。
- (3) 検査問題作成委員会の委員は、東京都教育委員会教育長が命ずる。
- (4) 別に定める都立高校(別表4及び別表7を参照)は、検査教科の全部又は一部について、各都立高校で検査問題を 作成することができる。

# 第2-9 採点

学力検査に基づく選抜を実施する各都立高校の全日制及び定時制の課程別に、採点委員会を置く。

- (1) 採点委員会に委員長を置く。委員長は、当該都立高校長とする。
- (2) 採点委員会は、当該都立高校長、当該都立高校長が指定する副校長、主幹教諭、指導教諭、主任教諭、教諭及び日 勤講師(非常勤教員)並びにその他当該都立高校長が指定する者をもって組織する。
- (3) 採点委員会は、当該都立高校で実施した検査の答案等の採点を行う。
- (4) 委員長は、委員を指揮監督し、採点についての責任を負う。
- (5) 委員長は、採点責任者を命ずる。

(6) 採点及び点検方法等については、東京都教育委員会及び各都立高校が別に定める。

#### 第2-10 選考

#### 第2-10-1 選考

(1) 選考は、別表4 (105ページ) に基づき、調査書、学力検査(面接、小論文又は作文及び実技検査を実施する都立高校にあってはそれらを含む。)及び点数化したスピーキングテスト結果を総合した成績(総合成績)、入学願書による志望及び都立高校長が必要とする資料により行う。ただし、点数化したスピーキングテスト結果は、原則、英語の学力検査を実施する都立高校においてのみ、選考に用いる。

なお、面接実施校においては、自己PRカードを面接資料として活用する。ただし、自己PRカードは点数化しない。また、第2-7-3に定める面談を実施する都立高校にあっては、面談は点数化しないが、選考に当たっては、面談の結果にも十分配慮する。

(2) 学力検査の得点(学力検査を実施した教科の得点の合計。ただし、傾斜配点を行う教科については、傾斜配点を行った得点とする。) と調査書の各教科の学習の記録を点数化したもの(以下「調査書点」という。)の合計は、1000 点を満点とする。また、スピーキングテストの結果を点数化したものは、20点を満点とする。

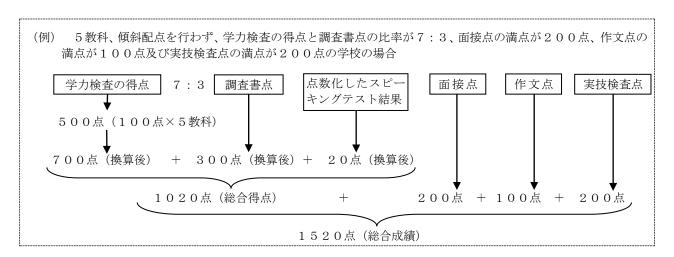
学力検査の得点と調査書点に、点数化したスピーキングテスト結果を加えた合計を「総合得点」といい、1020 点を満点とする。

学力検査の得点と調査書点の比率については、次のとおりとする。

- ア 全日制は、原則として7:3とする。ただし、芸術及び体育に関する学科は6:4とする。また、深沢高校は、受検者ごとに7:3と10:0それぞれの比率に基づき学力検査の得点と調査書点の合計を算出した上で、いずれか高い方を当該受検者の選考に用いる。
- イ 定時制は、7:3又は6:4のどちらかとする。
- (3) スピーキングテストの結果の点数化については、以下のとおりとする。
  - ア スピーキングテスト結果について、Aは20点、Bは16点、Cは12点、Dは8点、Eは4点、Fは0点とする。
  - イ スピーキングテスト不受験者については「仮のスピーキングテスト結果」を算出し、点数化の上、加点すること で不利にならないよう取り扱うものとする。ただし、以下の(ア)に該当しない者がスピーキングテストを受験しな かった場合、「仮のスピーキングテスト結果」は算出せず、加点しない。
    - (ア) 不受験者とは、次の a 又は b に該当する者とする。
      - a 都内公立中学校に在籍する者のうち、スピーキングテストを受験していない者で、実施要綱第6-8に定める措置により都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書を都立高校に提出した者
      - b スピーキングテスト実施日時点で、都内公立中学校に在籍していないため、スピーキングテストを受験していない者等(スピーキングテスト申込期間終了後に転入した者は、都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当に問い合わせること。)
    - (4) 不受験者については、英語学力検査の得点により順位を決め、当該不受験者の上下5名ずつ(合計10名)以上の受検者を集計する範囲として定めることを基本とする。集計する範囲に含まれる受検者それぞれのスピーキングテスト結果を点数化し、その平均値により、当該不受験者の「仮のスピーキングテスト結果」を求める。その際、平均値が18点以上はA、14点以上18点未満はB、10点以上14点未満はC、6点以上10点未満はD、2点以上6点未満はE、2点未満はFとする。
  - ウ 都内特別支援学校及び中学校の特別支援学級に在籍している者のうち、本人の希望によりスピーキングテストを 受験した者は、スピーキングテスト結果をアに従って点数化する。
  - エ 都内公立中学校に在籍していない者のうち、本人の希望によりスピーキングテストを受験した者は、スピーキングテスト結果をアに従って点数化する。
- (4) 面接、小論文又は作文及び実技検査の結果については、各都立高校が適切に基準を定めて、それぞれ点数化する。
- (5) 所定の書類が一部整わない者については、参考にできる資料を活用して、選考を行う。
- (6) 調査書中の各教科の学習の記録を点数化する際は、受検者から提出された調査書の各教科の評定数値を当該受検者の在学する中学校から提出された成績一覧表において確認した後、学力検査を実施する教科は評定数値を1倍、学力検査を実施しない教科は評定数値を2倍して調査書点を算出する。ただし、在学する中学校から成績一覧表が提出されていない受検者、成績一覧表の除外人員となっている受検者及び評定を行うことができずに評定が斜線/(スラッシュ)となっている教科のある受検者については、学力検査の得点等の参考にできる資料を活用して当該都立高校が調査書点を求める。また、「A」と朱書された調査書(実施要綱第4-6-3(8)アを参照)により調査書点を算出する際には、受検者に不利にならないように扱う。調査書の記載内容に疑義がある場合は、都立高校長は当該中学校

長に問い合わせ、内容を確認する。

なお、エンカレッジスクールとして指定された都立高校においては、各教科の観点別学習状況の評価を用いて調査 書点を算出する。



#### 第2-10-2 エンカレッジスクールとして指定された都立高校の選考

(1) 選考は、別表 4 (105ページ) に基づき、調査書、面接、小論文又は作文(実技検査を実施する都立高校にあってはこれらに加え、実技検査) の結果を総合した成績(総合成績)、入学願書による志望及び都立高校長が必要とする資料により行う。

なお、面接に当たっては、自己PRカードを面接資料として活用する。

(2) 調査書、面接、小論文又は作文(実技検査を実施する都立高校にあってはこれらに加え、実技検査)の結果は点数化する。それぞれの満点については、各都立高校が適切に定める。

#### 第2-10-3 定時制成人受検者特別措置の選考

(1) 選考は、面接及び作文の結果を総合した成績 (総合成績)、入学願書による志望並びに都立高校長が必要とする 資料により行う。

なお、面接に当たっては、自己PRカードを面接資料として活用する。

- (2) 面接及び作文の結果は点数化する。
- (3) 定時制成人受検者特別措置による面接及び作文の点数の満点の合計は、当該都立高校の総合成績の満点と同一となるようにする。

# 第2-10-4 選考委員会

学力検査に基づく選抜を実施する各都立高校の全日制及び定時制の課程別に、選考委員会を置く。

- (1) 選考委員会に委員長を置く。委員長は当該都立高校長とする。
- (2) 選考委員会は、当該都立高校長、副校長、経営企画課(室) 長及び当該都立高校長が指定する教職員をもって組織する。
- (3) 選考委員会は、学力検査等の実施に関する事務を行うほか、合格候補者の決定その他選抜に関する事務を行う。

#### 第2-10-5 合格候補者の決定

合格候補者数については、入学手続者数が募集人員に対して過不足のないよう、適切に決定する。

第2-10-5-1 普通科(コースを置く都立高校のコースを除く。)及び総合学科の都立高校

当該都立高校の募集人員(推薦に基づく選抜の入学手続者数を除く。以下同じ。)に相当する人員を総合成績の順により決定し、これをその都立高校の合格候補者とする。

第2-10-5-2 普通科 (コースを置く都立高校のコース) の都立高校

当該都立高校の募集人員に相当する人員を総合成績の順により決定し、これをそのコースの合格候補者とする。

- 第2-10-5-3 専門学科(芸術に関する学科を除く。)及び定時制の都立高校
  - (1) 当該都立高校の募集人員に相当する人員を総合成績の順により決定する。
  - (2) 学科内に2科(2分野)以上ある場合には、次の方法により合格候補者を決定する。
    - ア 科 (分野) ごとに、前項(1)の人員のうち、その科 (分野) を第1志望とした者の中から、総合成績の順に合格 候補者を決定する。
    - イ 第1志望で募集人員に達しない科 (分野) は、その不足人員を前項(1)の人員のうちから志望の順位に基づき、 総合成績の順に充足する。
    - ウ イの方法により充足しない科(分野)がある場合、当該の科(分野)について、合格候補者となっていない受検 者の中から、総合成績の順に、当該の科(分野)の志望の有無に基づき充足する。その際、充足しない科(分野)

が複数ある場合は、総合成績の順に、当該の科(分野)の志望の有無に基づき、志望の順位により充足する。

第2-10-5-4 専門学科(芸術に関する学科)の都立高校

当該都立高校の各科の募集人員に相当する人員を総合成績の順により決定し、これをその科の合格候補者とする。 第2-10-5-5 定時制成人受検者特別措置による選考

当該措置適用者からの合格候補者の決定については、学力検査に基づく選抜の受検者の選考結果と総合して検討し、決定する。

その際、中学校を卒業する見込みの者及び卒業した者 (ただし、定時制成人受検者特別措置適用者を除く。)からの合格者を決定することに努めた後、定時制成人受検者特別措置適用者からの合格者を決定するものとする。

第2-10-5-6 理数科及び理数科以外の学科を設置する都立高校

当該都立高校の理数科の募集人員に相当する人員を総合成績の順により決定し、これをその科の合格候補者とする。 なお、理数科の合格候補者となっていない者のうち、理数科以外の学科を第2志望とした者を理数科以外の学科の志 望者と合わせ、当該都立高校の募集人員に相当する人員を総合成績の順により理数科以外の学科の合格候補者を決定する。

#### 第2-10-6 合格者の決定

- (1) 当該都立高校長は、選考委員会で決定した合格候補者を合格者として決定する。
- (2) 合格者として決定した後にコース及び科(分野)を変更することはできない。

#### 第2-11 合格者の発表

(1) 発表方法

合格者の発表は、入学願書提出校における校内の掲示及び合否照会サイト上で行う。 なお、大島海洋国際高校の発表は東京都教職員研修センターにおいても行う。

- (2) 合格通知書の交付 合格者には、合格通知書(様式22)を交付する。
- (3) 合格通知書の交付期間 入学手続期間中とする。

#### 第2-12 入学手続(入学確約書の提出)

合格者は、入学手続期間内に入学確約書(様式23)を提出し、所定の納付書により、納付期間内(合格発表日の翌日から起算して5日以内。ただし、5日目が土・日・祝日に当たる場合は金融機関等の翌営業日)に入学料(全日制5,650円、定時制2,100円)を納付書裏面に記載の納付場所で納付しなければならない。入学手続期間内に入学確約書を提出しない者は、合格を放棄したものとみなす。

また、入学料の納付がない場合、入学確約書は無効とする。

都立高校が必要とするその他の書類は、入学確約書を提出したときに各都立高校が交付する。都立高校が必要とするその他の書類は、当該都立高校長が定める期間内に提出する。

なお、大島海洋国際高校の入学手続は、同校又は東京都教職員研修センターにおいて行う。また、島外受検の合格者の 入学手続は、各都立高校又は東京都教職員研修センターのいずれかのうち、各都立高校が指定した場所で行う。

# 第 3 学力検査に基づく選抜 (第二次募集)

第3-1 全日制第二次募集日程

1	事 項	日 時
出	顧	令和8年3月 5日(木) 午前9時 ~ 午後3時
志願	入学願書取下げ	令和8年3月 6日(金) 午前9時 ~ 午後3時
変更	入学願書再提出	令和8年3月 9日(月) 午前9時 ~ 正午
学力	検査及び面談	令和8年3月10日(火) 集合 午前8時30分
面接	及び実技検査等	令和8年3月10日(火)以後、各都立高校が定める日時
合 格	子者の発表	令和8年3月13日(金)午前8時30分(合否照会サイト上で発表)正午(校内掲示)
合格	者の入学手続	令和8年3月13日(金) 正午 ~ 午後3時 3月16日(月) 午前9時 ~ 正午
	用評定等確認表 送 付 期 限	令和8年3月16日(月)から3月23日(月)までに、別表12の中学校長へ各都立高校長が発送する。

# 定時制第二次募集日程

事 項	日	時
出願	令和8年3月23日(月)	午後3時 ~ 午後7時
学 力 検 査 等	令和8年3月26日(木)	集合 各都立高校が定める時刻
合格者の発表	令和8年3月27日(金)	午前8時30分(合否照会サイト上で発表) 午後3時 (校内掲示)
合格者の入学手続	令和8年3月27日(金) 3月30日(月)	午後3時 ~ 午後7時 午後3時 ~ 午後7時

# 第3-2 募集人員

第一次募集の結果、入学手続者数が募集人員に達しない都立高校は、その相当人員について第二次募集を行う。

#### 第3-3 応募資格

実施要綱第2-3を準用する。

全日制第二次募集においては、入学願書受付までに終了する都立高校の推薦に基づく選抜、連携型中高一貫教育に関わる選抜、第一次募集・分割前期募集の選抜、海外帰国生徒対象の選抜、引揚生徒対象の選抜、在京外国人生徒等対象の選抜、国際バカロレアコースの選抜及び通信制課程の前期選抜における合格者、都立特別支援学校の高等部の入学許可予定者となり入学確約書を提出した者(入学手続を終えた者も含む。)、都立中高一貫教育校の高校・後期課程に進学・進級を予定している者並びに東京都公立大学法人東京都立産業技術高等専門学校の入学許可予定者の応募は認めない。

定時制第二次募集においては、上記に加え、分割後期募集・全日制第二次募集の選抜における合格者も出願できない。 また、一人でも多くの生徒の都立高校への進学を保障する趣旨から、既に国私立高校に入学手続を終えている生徒に ついては、以後の募集への出願を遠慮すること。

#### 第3-4 出願方法

志願者は、1校に限り出願する。

なお、志望校に複数の学科、コース、科 (分野) があり、募集がある場合は、第一次募集と異なり、志望の順位を付けることができる(芸術に関する学科を除く。)。

#### <全日制の出願例>

(	例1)											
			松が谷高校									
	第1志望	外	玉	語	コ	_	ス					
	第2志望	普		jį	Á		科					
	第3志望			_	_							

(例2)	
	農業高校
第1志望	服飾科(家庭)
第2志望	都市園芸科(農業)
第3志望	食物科(家庭)

#### 第3-5 出願手続

#### 第3-5-1 中学校長の手続

都内の中学校長は、次の(1)から(3)までにより、出願に必要な書類の作成等を行う。 都外の中学校又は日本人学校の校長の手続は、次の(2)及び(3)によるものとする。

#### (1) 入学願書(様式5)

都内の中学校長は、在学している生徒について、入学願書に記載されている事項及び貼り付けてある写真が本人の ものであること並びに志願しようとする都立高校への応募資格があることを確認し、所定の位置に中学校長の公印を 押す。

#### (2) 成績一覧表 (様式11)

#### ア 作成方法

令和7年12月31日現在都内の中学校に在学する者については、実施要綱第4-3-1及び第4-3-2、それ以外の者については、実施要綱第4-4-1及び第4-4-2に定める方法により作成する。

#### イ 提出方法及び提出先

令和7年12月31日現在都内の中学校に在学する者については実施要綱第4-3-5、それ以外の者については実施要綱第4-4-3に定める方法により提出する。

#### ウ 提出部数

成績一覧表は、志願者の数にかかわらず、志願する都立高校の全日制、定時制の課程別に各1部提出する。ただ し、一度提出した都立高校(課程別)に再度提出する必要はない。

なお、一度提出した成績一覧表は返却しない。

#### (3) 調査書(様式10)

- ア 作成方法 実施要綱第4-6-1、第4-6-2及び第4-6-3に定める方法により作成する。
- イ 提出方法及び提出先 志願者が持参により志願先の都立高校長へ提出する。
- ウ 提出部数 1部
- エ 中学校長は、やむを得ない理由のため調査書の一部が記入できない場合は、「学籍の記録」等記入できる欄について記入し、実施要綱第4-6-1(4)ア、イ又はウに定めるところにより作成した「理由書」(様式任意)等を提出する。
- オ 中学校長は、やむを得ない理由のため調査書が提出できない場合は、その事情を明らかにした「理由書」(様式 任意)とともに、参考となる資料を添付する。
- カ 令和3年度から令和6年度までに中学校を卒業した者については調査書(様式10-2)を用いる。

#### 第3-5-2 志願者の手続

#### 第3-5-2-1 出願に要する書類等

実施要綱第2-5-2-1を準用する。インターネット出願は行わないため、出願に要する書類等の提出は全て紙で行い、入学考査料は所定の納付書により納付書裏面に記載の納付場所で納付し、入学願書の裏面に貼り付けること。ただし、全日制の入学願書は、分割後期募集・全日制第二次募集用(様式5)を用い、定時制の入学願書は、定時制第二次募集用(様式6)を用いる。

なお、成績一覧表の提出については、出願期間中(志願変更期間を含む。)とする。ただし、既に推薦に基づく選抜 又は学力検査に基づく選抜の第一次募集で提出した都立高校(課程別)には、再度提出する必要はない。

# 第3-5-2-2 提出方法

- (1) 都内の中学校に在学している志願者は、中学校長の承認を経て、出願期間中に志願する都立高校長に出願に必要な書類を全て紙で提出する。
- (2) インターネット出願及び郵送による出願は受け付けない。ただし、次のアからウまでのいずれかに該当する場合は、 提出期限までに簡易書留郵便で到着したものに限り受け付ける。

なお、郵送により出願する場合は、提出書類に、受検票返送用の定形(長形3号)の封筒(返信時の宛先として、 志願者の住所・氏名等を明記の上、簡易書留郵便による郵送料相当分の郵券を貼り付けたもの)を同封すること。

- ア 定時制へ出願する場合
- イ 島しょの中学校を卒業する見込みの者が出願する場合
- ウ 大島海洋国際高校を除く島しょの都立高校を志願する者のうち、当該都立高校の所在する島しょ以外に住所を有する者が出願する場合
- (3) 大島海洋国際高校への出願は、当該都立高校への出願(持参又は郵送)に限る。
- (4) 入学願書提出後は、記載事項の変更を認めない。

#### 第3-5-3 受検票の交付

入学願書等を受け付けた都立高校長は、受検票を交付する。

#### 第3-6 志願の変更

第3-6-1 全日制第二次募集における志願変更

志願者は、入学願書提出後、別表3-2(101ページ)の〇を付した変更について、1回に限り行うことができる。 <志願変更ができる例>

- (例1) 深川高校の普通科を第1志望、外国語コースを第2志望として出願後取り下げ、松が谷高校の外国語 コースを第1志望、普通科を第2志望として志願変更をすることができる。
- (例2) 農業高校の服飾科を第1志望、都市園芸科を第2志望、食物科を第3志望として出願後取り下げ、多摩 工科高校の機械科を第1志望、環境化学科を第2志望として志願変更をすることができる。

ただし、次の都立高校へは入学願書の再提出ができない。

- 入学願書の返却を受けた都立高校
- ・ 大島海洋国際高校を除く島しょの都立高校(ただし、大島高校と大島海洋国際高校間の志願変更はできる。)

#### 第3-6-2 志願変更の手続

(1) 志願変更をする者は、志願変更願(様式16)及び受検票を、在学している中学校長の確認を経て、出願した都立高校長に提出し、入学願書等の出願に要した書類及び調査書等の返却を受ける。ただし、都内の中学校に在学していない者については、中学校長の確認は必要ない。

なお、志願変更願を提出する際には、生徒手帳や身分証明書など、本人確認できるものを提示すること。ただし、 保護者が志願変更願を提出する場合は、保護者の本人確認ができるもの及び志願者と保護者との関係を証明するもの (住民票の写しなど)を提示すること。

(2) 志願変更願を受理した都立高校長は、その志願者の提出した入学願書等の出願に要した書類、受検票及び中学校長から提出されたその志願者の調査書を返却する。

なお、調査書は折らずに封入し、厳封すること。

- (3) 志願変更をする者で、面接実施校を志願変更先とする場合は、志願変更先の都立高校が示した「本校の期待する生徒の姿」を参考にして、新たに自己PRカードを作成する。
- (4) 志願変更をする者は、返却された入学願書等に志願変更先の高等学校名等の必要な事項を記入し、受検票、厳封した調査書(志願変更願を受理した都立高校長から返却を受けたもの)及び新たに作成した自己PRカード(面接実施校の志願者のみ)を指定された日時に志願変更先の都立高校長に提出し、受検票の交付を受ける。
- (5) チャレンジスクール又は八王子拓真高校(チャレンジ枠)に出願後、全日制へ志願変更をする者は、新たに調査書及び自己PRカード(面接実施校の志願者のみ)を提出する。
- (6) チャレンジスクール、八王子拓真高校(チャレンジ枠)、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校に出願後、全日制へ志願変更をする者は、入学考査料の差額(1,250円)を再提出先の都立高校の窓口において、現金で納付する。

### 第3-7 学力検査等の実施

#### 第3-7-1 検査教科等

学力検査の教科について、全日制第二次募集は、国語、数学及び外国語(英語)の3教科とする。

なお、エンカレッジスクールとして指定された都立高校においては、学力検査を実施しない。

定時制第二次募集は、国語、数学、外国語(英語)、社会及び理科の5教科のうち、3教科を下らない範囲で各都立 高校が定める(別表4を参照)。また、面接を実施する。

その他の検査の実施内容は、各都立高校が定める(別表4を参照)。

各教科の満点は100点とし、傾斜配点を行う都立高校は、別表4(105ページ)による。

検査教科等のうち、1 教科 (面接及び実技検査等を含む。) でも受検しなかった者は、受検を放棄したものとみなす。 ただし、正当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

面接及び実技検査等を行うコース及び科(分野)を第2志望以下の志望順位とした者については、当該のコース及び 科(分野)において実施する面接及び実技検査等の検査を課すものとする。

#### 第3-7-2 集合時刻及び時間割

#### (1) 全日制

学力検査の教科の時間割は、次の表による。ただし、エンカレッジスクールとして指定された都立高校の時間割は、 各都立高校が定める。

			開始時刻 ~ 終了時刻	時 間	検 査 教 科
集		合	午前 8時30分		
第二	1 時	限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第 2	2 時	限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数学
第:	3 時	限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語

#### (2) 定時制

集合時刻及び時間割は、各都立高校が定める。

#### 第3-7-3 面談の実施、検査会場及び検査会場等の管理

実施要綱第2-7-3、第2-7-4及び第2-7-5を準用する。ただし、大島海洋国際高校を志願する者の検査会場は同校に限る。

なお、実施要綱第2-7-4(3)及び(4)でいう島外受検及び現地受検は実施しない。

#### 第3-8 問題作成

#### 第3-8-1 全日制

実施要綱第2-8を準用する。

#### 第3-8-2 定時制

出題の基本方針は、実施要綱第2-8(1)を準用する。

検査問題は、各都立高校が作成する。

#### 第3-9 採点

実施要綱第2-9を準用する。

# 第3-10 選考

#### (1) 選考

実施要綱第2-10-1を準用する。ただし、学力検査の得点と調査書点の比率は、次のとおりとする。

ア 全日制は、原則として6:4とする。ただし、深沢高校は、受検者ごとに6:4と10:0それぞれの比率に基づき学力検査の得点と調査書点の合計を算出した上で、いずれか高い方を当該受検者の選考に用いる。

イ 定時制は、6:4又は5:5のどちらかとする。

エンカレッジスクールとして指定された都立高校の選考は、実施要綱第2-10-2を準用する。 定時制成人受検者特別措置の選考は、実施要綱第2-10-3を準用する。

なお、スピーキングテストの結果は選考に活用しない。

#### (2) 選考委員会

実施要綱第2-10-4を準用する。

(3) 合格者の決定 実施要綱第2-10-6を準用する。

#### 第3-11 合格者の発表

(1) 発表方法

合格者の発表は、入学願書提出校における校内の掲示及び合否照会サイト上で行う。

(2) 合格通知書の交付

合格者には、合格通知書(様式22)を交付する。

(3) 合格通知書の交付期間

入学手続期間中とする。

#### 第3-12 入学手続(入学確約書の提出)

合格者は、入学手続期間内に入学確約書(様式23)を提出し、所定の納付書により、納付期間内(合格発表日の翌日から起算して5日以内。ただし、5日目が土・日・祝日に当たる場合は金融機関等の翌営業日)に入学料(全日制5,650円、定時制2,100円)を納付書裏面に記載の納付場所で納付しなければならない。入学手続期間内に入学確約書を提出しない者は、合格を放棄したものとみなす。

また、入学料の納付がない場合、入学確約書は無効とする。

都立高校が必要とするその他の書類は、入学確約書を提出したときに各都立高校が交付する。都立高校が必要とする その他の書類は、当該都立高校長が定める期間内に提出する。

#### 第3-13 第三次募集、第四次募集の実施について

- (1) 全日制第二次募集の結果、入学手続者数が募集人員に達しない都立高校(島しょの都立高校を除く。) は、第三次募集を行う。
- (2) 定時制第二次募集の結果、入学手続者数が募集人員に達しない定時制の都立高校(島しょの都立高校を除く。)は、第三次募集を行う。
- (3) 第三次募集の結果、入学手続者数が募集人員に達しない定時制の都立高校(島しょの都立高校を除く。)は、第四次募集を行う。
- (4) 第三次募集、第四次募集の実施について必要な事項は別に定める。

# 第 4 成績一覧表及び調査書

# 第4-1 成績一覧表及び調査書の作成基準日等

成	績		覧	丰	作	成	基	準	日	令和7年12月31日	
			見	10	調	査	委	員	会	令和8年1月5日(月)から1月9日(金)まで	
調		査		書	成績一覧表調査委員会の調査の後、応募ごと(推薦、第一次募集・分割前期募集、分割 後期募集・第二次募集、定時制第二次募集及び通信制前期選抜)に作成し、提出する。						

#### 第4-2 成績一覧表調査委員会の設置

- (1) 成績一覧表の客観性・信頼性を確保するため、成績一覧表調査委員会を設置する。
- (2) 各区市町村が設置する中学校及び義務教育学校(以下「都内公立中学校」という。)を対象とする成績一覧表調査 委員会並びに東京都が設置する中学校及び中等教育学校(以下「都立中学校・中等教育学校」という。)を対象とす る成績一覧表調査委員会の設置等については、次のとおりとする。
  - ア 都内公立中学校を対象とする成績一覧表調査委員会(以下「公立中学校対象成績一覧表調査委員会」という。) の設置
    - (ア) 各区市が設置する中学校及び義務教育学校を対象とする成績一覧表調査委員会は、各区市教育委員会が設置する。
    - (4) 瑞穂町、日の出町、檜原村及び奥多摩町が設置する中学校を対象とする成績一覧表調査委員会については、多 摩教育事務所が各町村教育委員会と協議し、三町一村合同による成績一覧表調査委員会を設置する。
    - (ウ) 島しょの各町村が設置する中学校を対象とする成績一覧表調査委員会については、教育庁各出張所が各町村教育委員会と協議し、大島町、利島村及び新島村、神津島村、三宅村及び御蔵島村、八丈町、青ヶ島村及び小笠原村による成績一覧表調査委員会を設置する。
  - イ 都立中学校・中等教育学校を対象とする成績一覧表調査委員会(以下「都立中学校・中等教育学校対象成績一覧 表調査委員会」という。)は、東京都教育委員会が設置する。
  - ウ 公立中学校対象成績一覧表調査委員会は都内公立中学校の校長(以下「都内公立中学校長」という。) を、都立 中学校・中等教育学校対象成績一覧表調査委員会は都立中学校・中等教育学校の校長をもって組織する。
- (3) 学校法人及び国立大学法人が設置する都内所在の中学校、中等教育学校及び特別支援学校並びに東京都が設置する 特別支援学校(以下「私立中学校等」という。)を対象とする成績一覧表調査委員会(以下「私立中学校等対象成績 一覧表調査委員会」という。)は、東京都教育委員会が設置する。
- (4) 成績一覧表調査委員会に委員長を置く。委員長は同委員会を招集し、主宰する。

#### 第4-3 成績一覧表(令和7年12月31日現在、都内の中学校に在学する者)

#### 第4-3-1 作成

- (1) 中学校長は、中学校学習指導要領に示す各教科(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語(英語)) について記載する成績一覧表を作成する。
- (2) 中学校長は、作成に当たり、校内に成績一覧表作成委員会を設けるなどして正確を期すとともに、成績一覧表調査委員会に提出する前に必ず点検を行うこと。
- (3) 中学校長は、令和7年12月31日現在、在学している中学校第3学年(義務教育学校においては第9学年。以下、 実施要綱において同じ。)の生徒全員について、各生徒の教科ごとの観点別学習状況の評価及び評定を成績一覧表に 記載する。ただし、全ての教科を特別の教育課程により実施している特別支援学級(固定)在籍者は記載人員に含め ない。

なお、令和6年度以前の卒業者については、成績一覧表の作成を要しない。

- (4) 中学校夜間学級・病院内学級等の生徒及び少年院等に入所している生徒については、在学している中学校の成績一覧表に記載する。
- (5) 観点別学習状況の評価及び評定の記載については、次のとおりとする。
  - ア 令和7年12月31日現在で、中学校第3学年における中学校学習指導要領に示された目標に照らして、その実現状況をみる観点別学習状況の評価及び観点別学習状況の評価を総括した評定を記載する。評価・評定に当たっては、第3学年の第一学期及び第二学期の成績を十分参考とする。また、二学期制の学校にあっては、前期の成績及び後期の12月31日までの学習状況を十分参考とする。
  - イ 観点別学習状況の評価は、中学校学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価 し、A、B、Cの記号により記入する。この場合、「十分満足できる」状況と判断されるものをA、「おおむね満

足できる」状況と判断されるものをB、「努力を要する」状況と判断されるものをCとする。

- ウ 各教科の評定は、中学校学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、その実現状況を総括的に評価して 5 段階で表す。表示は、5、4、3、2、1 とする。この場合、「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるものを 5、「十分満足できる」状況と判断されるものを 4、「おおむね満足できる」状況と判断されるものを 3、「努力を要する」状況と判断されるものを 2、「一層努力を要する」状況と判断されるものを 1 とする。
- (6) 中学校長は、前記(5)に基づき観点別学習状況の評価及び評定を記載できる場合には必ず記載すること。ただし、 出席日数が少ないため、参考にできる資料等を活用しても観点別学習状況の評価を行うことができないと中学校長 が判断する場合、記入できる教科の評価のみ記入し、記入できない教科の評価は斜線/(スラッシュ)とする。ま た、評定を行うことができない教科がある場合、その教科の評定は斜線/(スラッシュ)とする。この際、評定を 斜線/(スラッシュ)とした教科のある者は、表紙の記載人員に含めるが、教科別の小計・合計には含めない。
- (7) 中学校長が作成する成績一覧表及び部数は、それぞれ次のとおりとする。
  - ア 氏名記載のある成績一覧表(以下「原簿」という。) 1部 なお、原簿には、表紙の左上に、「原簿」と朱書すること。
  - イ 氏名記載のない成績一覧表 都立高校長に提出を予定している部数に1部を加えた部数

#### 第4-3-2 作成方法

成績一覧表は、所定の様式(様式11)により次の(1)から(6)までの方法で作成する。

- (1) 1ページに40人ずつ記入し、ページごとに小計欄を設ける。
- (2) 最終ページは、合計欄及び総計欄のみとする。
- (3) 「割合%」は総計に対する各評定を与えた数の割合で、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを求める。四捨五入の組合せにより、割合の合計が100%にならない場合も可とする。
- (4) 成績一覧表の訂正については、訂正箇所に当該中学校長の私印を押し、欄外に当該中学校長の公印を押す。 なお、成績一覧表調査委員会の委員長は、訂正箇所及び訂正内容についての確認を行うこと。
- (5) 裏表紙(白紙)を1枚付ける。また、上部2箇所をステープラで留め、製本テープ等を貼る。
- (6) 氏名記載のない成績一覧表の内容が原簿と一致していることを確認した上で、表紙に当該中学校長の公印を押す。 第4-3-3 成績一覧表調査委員会への提出
  - (1) 中学校長は、実施要綱第4-3-1 (7) で作成した、次のア及びイを成績一覧表調査委員会に提出する。 ア 原簿 1 部
    - イ 氏名記載のない成績一覧表 都立高校長に提出を予定している部数に1部を加えた部数
  - (2) 提出は、成績一覧表調査委員会の委員長の指定する日とする。
  - (3) 都内公立中学校長は、当該中学校所在の区市等に設置された公立中学校対象成績一覧表調査委員会に提出する。ただし、都立中学校・中等教育学校の校長は、東京都教育委員会が設置した都立中学校・中等教育学校対象成績一覧表調査委員会に提出すること。また、私立中学校等の校長は、東京都教育委員会が設置した私立中学校等対象成績一覧表調査委員会に提出すること。

#### 第4-3-4 成績一覧表調査委員会の調査等

- (1) 成績一覧表調査委員会の調査は、次のとおりとする。
  - ア 成績一覧表の各項目の記載状況を確認する。
  - イ 都立高校提出用の氏名記載のない成績一覧表の内容が原簿と一致していることを確認する。
  - ウ 各教科の評定の教科別度数分布を調査する。
  - エ 成績一覧表の作成及び調査に関わる課題を整理する。
  - オ その他、成績一覧表調査委員会を設置する区市教育委員会等が必要とする調査を行う。
- (2) 成績一覧表調査委員会は、令和8年1月5日(月)から1月9日(金)までに成績一覧表の調査を完了する。調査後、原簿を含めて提出された成績一覧表表紙に成績一覧表調査委員会の委員長名を記載し、委員長の確認印(私印)を押す。
- (3) 成績一覧表調査委員会の委員長による成績一覧表の保管等は、次のとおりとする。
  - ア 氏名記載のない成績一覧表1部を保管する。
  - イ 原簿と都立高校提出用の氏名記載のない成績一覧表を中学校長に返却する。

### 第4-3-5 都立高校長への提出

中学校長は、成績一覧表調査委員会の調査を経た成績一覧表を親展扱いで、令和8年1月16日(金)までに、生徒が出願を予定している都立高校長に全日制課程・定時制課程・通信制課程別に各1部を提出する。その際、出願を予定していない課程には提出する必要はない。

成績一覧表を提出していない都立高校(課程別)に生徒が出願した場合は、中学校長は出願期間(志願変更期間を含む。)中に当該都立高校長に成績一覧表を提出する。ただし、成績一覧表は、一度提出した都立高校(課程別)に再度

提出する必要はない。

なお、志願変更により当該中学校からの志願者がいなくなった場合でも返却しない。

郵送により提出する場合は、簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法とし、上記期間中に当該都立高校に到着するよう送付すること。

中学校が持参し、受領書を必要とする場合には、中学校で受領書(様式任意)を作成し、成績一覧表とともに上記期間内に当該都立高校長に提出する。

#### 第4-4 成績一覧表 (令和7年12月31日現在、都内の中学校に在学する者以外の者)

#### 第4-4-1 作成

実施要綱第4-3-1を準用する。

道府県等で成績一覧表の作成に関する規定が定められている場合は、当該道府県等の規定に従うことができる。

なお、当該道府県等において成績一覧表を作成していない場合又は東京都の成績一覧表の提出期間内に当該道府県等において作成が不可能な場合は、提出を要しない。また、令和6年度以前の中学校卒業者及び令和7年12月31日現在現地校に在学する者については、成績一覧表の作成を要しない。

#### 第4-4-2 作成方法

実施要綱第4-3-2を準用する。ただし、道府県等で成績一覧表の様式が定められている場合は、当該道府県等の所定の様式に代えることができる。

#### 第4-4-3 都立高校長への提出

中学校長は、親展扱いで令和8年2月5日(木)までに、生徒が出願を予定している都立高校長に全日制課程・定時制課程・通信制課程別に各1部を提出する。その際、出願を予定していない課程には提出する必要はない。

なお、中学校長は、都内に設置された成績一覧表調査委員会の調査を経ずに、直接都立高校長に提出するものとする。 また、生徒が志願変更した場合は、中学校長は志願変更期間中に当該都立高校長に成績一覧表を提出する。ただし、 一度提出した成績一覧表は、志願変更により当該中学校の志願者がいなくなった場合でも返却しない。

郵送により提出する場合は、簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法とし、上記期間中に当該都立高校に到着するよう送付すること。提出する都立高校に全日制課程・定時制課程又は定時制課程・通信制課程が併置されている場合は、封筒等に課程名を明記するなどして、課程の別が分かるようにすること。

# 第4-5 成績一覧表作成基準日以降に転入学した者の取扱い

(1) 令和8年1月1日以降に都内の中学校から転入学してきた者

志願者の在学する中学校の校長が、前在籍中学校の校長から調査済みの成績一覧表を受領し、受領した成績一覧表の表紙の右上に転入学者氏名、転入学年月日及び当該生徒の成績一覧表の番号を朱書し、記名して公印を押し、出願を予定している都立高校長に提出する。

(2) 令和8年1月1日以降に都外の中学校から転入学してきた者

前在籍中学校において成績一覧表を作成している場合は、志願者の在学する中学校の校長が、前在籍中学校の校長から成績一覧表を受領し、受領した成績一覧表の表紙の右上に転入学者氏名、転入学年月日及び当該生徒の成績一覧表の番号を朱書し、記名して公印を押し、出願を予定している都立高校長に提出する。

前在籍中学校において成績一覧表を作成していない場合は、出願を予定している都立高校長に提出する必要はない。

#### 第4-6 調査書

# 第4-6-1 作成

- (1) 中学校卒業見込者及び卒業者について、志願者が在学している又は卒業した中学校の教職員が作成する。
- (2) 記載者以外の複数の教職員が成績一覧表(卒業者については生徒指導要録)と照合し、確認する。
- (3) 少年院等に入所している生徒の調査書は、少年院等に対して必要な資料の報告を求め、中学校の教職員が作成する。
- (4) 中学校長は、次のア、イ、ウの場合、調査書の一部を作成しないことができる。
  - ア 令和7年4月1日以降帰国し、現地校から編入学した者については調査書の所定欄のうち記入できる事項についてのみ記入する。各教科の学習の記録欄に一部でも記入できない場合、現地校の成績資料の写しを添付する。その際、現地校の成績資料の写しの添付が不可能な場合は、その旨を明らかにした「理由書」(様式任意)を添付する。
  - イ 中学校の、全ての教科を特別の教育課程により実施している特別支援学級(固定)在籍者(卒業者を含む。)については、調査書の所定の欄のうち記入できる事項のみ記入し、記入できない欄については斜線を引く。この場合、不足する記録に関わる資料の写しを添付する。
  - ウ 中学校長は、第4-3-1(5)に基づき観点別学習状況の評価及び評定を記載できる場合には必ず記載すること。 ただし、出席日数が少ないため、参考にできる資料等を活用しても観点別学習状況の評価を行うことができない

と中学校長が判断する場合、記入できる教科の評価のみ記入し、記入できない教科の評価は斜線 / (スラッシュ) とする。また、評定を行うことができない教科がある場合、その教科の評定は斜線 / (スラッシュ) とする。この場合、中学校長はその旨を明らかにした「理由書」(様式任意)を添付する。

(5) 中学校長は、当該中学校の卒業者から調査書の発行を請求された際、スピーキングテスト個人レポートも提出された場合は、当該個人レポートが令和7年度実施のスピーキングテスト結果が記載されたものであることを確認した上で、当該個人レポートに記載されたAからFまでのいずれかの記号を調査書に記入する。

なお、提出された個人レポートは、調査書を交付する際に併せて返却すること。

- (6) 当該中学校長は上記(1)から(5)までを確認の後、公印を押し、内容を証明する。
- (7) 中学校長は、卒業者で令和8年3月31日現在満20歳以上の者(平成18年4月1日以前に出生した者)については、調査書を作成する必要はない。

#### 第4-6-2 記載事項

調査書には、次の事項を記載する。

- (1) 成績一覧表の番号
- (2) 学籍の記録
- (3) 各教科の学習の記録
- (4) 総合的な学習の時間の内容及び評価
- (5) 諸活動の記録 (スピーキングテスト結果を含む。)
- (6) 海外帰国生徒対象等との併願
- (7) 学校番号
- (8) その他必要な事項

#### 第4-6-3 作成方法

調査書は、所定の用紙(様式10)により作成する(コピー等鮮明な表記のものは認める。)。ただし、令和3年度から令和6年度までの卒業者については調査書(様式10-2)により作成する。

調査書の作成に当たっては、原則として生徒指導要録の記入方法に従うものとする。

調査書には、次により所定の欄にそれぞれ必要事項を記入して、当該中学校長の公印を押す。

(1) 成績一覧表の番号

ア 志願者の成績一覧表の番号(3桁)を記入する。

イ 成績一覧表に記載されない志願者及び成績一覧表の作成を要しない志願者については、成績一覧表の番号欄に斜線を引く。

(2) 学籍の記録

ア 氏名、性別、生年月日、転入学等の年月及び卒業・卒業見込年月を記入する。

イ 中学校に転入学又は編入学した志願者については、転入学等の欄に転入学等の年月及び前在籍校名を記入する。 転入学又は編入学がない場合は、転入学等の欄に斜線を引く。

なお、令和7年4月1日以降帰国し、現地校から編入学した者については、転入学等の欄に国名・都市名を記入する。

ウ 生徒指導要録の記載事項のうち、生徒の氏名で特に確認を要する事項が生じた場合は、区市町村長から住民票記載事項証明書(様式応3)の交付を受けるよう保護者(既卒者で成人の場合は志願者)に求める。

志願者が外国籍である場合は、「公立学校に在学する在日外国人幼児・児童・生徒に関わる教育指導について(通知)」(令和7年1月15日付6教指企第965号)を踏まえ、本名と通称名を明確にするとともに、通称名を使用するのかどうか、志願者と保護者の意思を十分確かめておく。通称名を併記する場合の記入については、入学願書の記入方法と同様とする。

(3) 各教科の学習の記録

ア 実施要綱第4-3-1(5)に基づいて記載された成績一覧表の観点別学習状況の評価及び評定を記入する。

- イ 志願者の調査書の評価及び評定と成績一覧表中の評価及び評定は必ず一致しなければならない。
- ウ 卒業者については生徒指導要録に記載されている中学校第3学年の観点別学習状況の評価及び評定を記入する。
- (4) 総合的な学習の時間の内容及び評価
  - ア 中学校第3学年における総合的な学習の時間で設定した課題及び内容を記入する。
  - イ 学習状況及び成果を評価し文章で記入する。

(例) 課題を「地域の未来を考える」と設定し、住みよい地域社会づくりの視点から資料収集・調査活動等を行い、地域の方々に成果を発表する動画を作成した。課題を発見する能力、分かりやすくまとめる力、発表での表現力が向上した。

#### (5) 諸活動の記録

ア 特別活動等及びその他の学校内外の活動のうちから、当該志願者において特筆すべき活動を取り上げ、その活動の事実や実績を、所見を除いた客観的な記録として記入する。ただし、成績一覧表に記載されない志願者及び成績 一覧表の作成を要しない志願者については、生徒指導要録の記載内容等を基にできる限り記入する。

なお、「諸活動の記録」の記入に当たっては、学級担任、教科担任の意見のみでなく、関係教職員の意見等を総合して記入し、中学校長が確認する。また、顕著な成果のある活動だけでなく、次のような活動についても記入することができる。

- (ア) 当該志願者が積極的な態度や意欲をもって取り組んでいる活動
- (4) 当該志願者の人間形成上好ましい影響のある活動や他の生徒に好ましい影響を与えている活動
- (ウ) 当該志願者の中学校3年間における継続的な活動又は各学年における特筆すべき活動
  - (例)・図書委員として「図書だより」の作成を担当(第3学年)
    - ・○○検定○級を取得(第3学年)

#### イ スピーキングテスト結果

スピーキングテストを受験した結果は第一次募集・分割前期募集において活用することとし、第一次募集・分割前期募集の出願時に提出する調査書については、諸活動の記録の欄にある中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) 結果の欄に、AからFまでの記号により、結果を記入する。

ただし、スピーキングテストを受験していない者のうち、スピーキングテストの受験対象者ではない者はN、都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書の交付を受けた者はH、それ以外の者はWの記号を、それぞれ記入する。

なお、スピーキングテストの受験対象者ではない者が本人の希望により受験した場合は、スピーキングテスト結果の欄に、スピーキングテスト結果を、AからFまでの記号により記入する。

また、第一次募集・分割前期募集以外の選抜の出願時に提出する調査書については、スピーキングテスト結果の欄に記号を記入する必要はなく、欄に斜線を引いて提出する。ただし、記号を記入した調査書を提出しても差し支えない(選考には使用しない。)。

(6) 海外帰国生徒対象等との併願

海外帰国生徒対象の選抜、引揚生徒対象の選抜、在京外国人生徒等対象の選抜又は東京都公立大学法人東京都立産業技術高等専門学校の入学者選抜と併願し応募する場合は、海外帰国生徒対象等との併願の欄にある該当の番号を〇で囲む。

(7) 学校番号

学校番号の欄は、別表10を参照し、都内公立の中学校のみ記入する。

- (8) その他
  - ア 障害等のある志願者で、学力検査を行わない教科のうち障害等の特性上著しく学習が困難な教科のある場合については、その教科の名称を○で囲み、調査書の標題の右横に「A」と朱書する。
  - イ 令和8年1月1日以降に転入学した志願者(都内の中学校及び都外の中学校からの転入学者)については、調査 書の標題の右横に「B」と朱書する。
  - ウ 実施要綱第4-6-1(4)アに規定する「所定の欄のうち記入できる事項のみ記入した調査書」については、調査書の標題の右横に「 $\mathbf{C}$ 」と朱書する。
  - エ 引揚生徒対象の選抜の志願者及び一般の学力検査における引揚生徒の受検についての配慮の申請をした志願者 については、調査書の標題の右横に「D」と朱書する。
- 第4-6-4 令和8年4月以降に実施する定時制課程の第三次募集以降及び通信制課程の後期選抜以降における令和 8年3月卒業者の調査書の記載について
  - (1) 学籍の記録、各教科の学習の記録は、生徒指導要録に記載された第3学年のものとする。
  - (2) 諸活動の記録については、生徒指導要録を基に記入する。
  - (3) 成績一覧表は必要としないため、成績一覧表の番号欄には斜線を引く。

#### 第4-7 調査書記載事項の通知

- (1) 成績一覧表を作成した中学校長は、成績一覧表に記載した各教科の観点別学習状況の評価及び評定に加え、総合的な学習の時間の内容及び評価、諸活動の記録等が記載された調査書の内容について、令和8年1月15日(木)までにそれぞれの生徒の保護者に調査書記載事項通知書(様式17)により必ず通知すること。ただし、スピーキングテスト結果の欄への記号の記入が間に合わない場合は、欄に斜線を引く。また、都立高校を受検する予定のない者については、調査書記載事項通知書における総合的な学習の時間の内容及び評価、諸活動の記録の欄は斜線を引いてもよい。
- (2) 前記(1)において、スピーキングテストの結果欄に斜線を引いて通知した生徒の保護者に対しては、改めて、スピーキングテスト結果を記入した調査書記載事項通知書(様式17)を、令和8年1月29日(木)までに通知すること。
- (3) 成績一覧表に記載しなかった者についても、前記(1)及び(2)に準じて、調査書に記載する内容について、それぞれの生徒の保護者に必ず通知する。
- (4) 中学校長は、当該中学校の卒業者から調査書の発行を請求された場合、令和8年4月以降に実施する定時制課程の 第三次募集及び通信制課程の後期選抜以降に志願する令和8年3月の卒業者、令和3年度から令和6年度までの卒業 者には調査書記載成績通知書(様式18)を併せて発行し、交付する。

# 第 5 本人得点の開示及び学力検査における答案の開示等

#### 第5-1 本人得点の開示

#### 第5-1-1 受検者又は保護者の手続

(1) 受検者又は保護者(以下「受検者等」という。)は、実施要綱に基づき、学力検査等得点表・学力検査における答案の開示請求書(様式19)(以下「開示請求書」という。)により、受検した都立高校長に対して、定められた受付開始日から受付終了日までに、学力検査等得点表(様式20)の開示を請求することができる。その際、受検票や身分証明書など、本人確認できるものを提示すること。ただし、保護者が開示を請求する場合は、受検票と保護者の本人確認ができるものの両方を提示すること。また、受検者等は、請求時に学力検査等得点表・学力検査における答案の開示請求受付票(以下「受付票」という。)を受領する。

なお、上記の手続によらず、SaaS型共同電子申請サービス(以下「電子申請」という。)により開示を請求すること ができる。

(2) 受検者等は、請求時に受領した受付票に記載された交付日以後に、受付票を提示して、受検票や身分証明書などにより本人確認を受けた後、受付票と引き換えに学力検査等得点表を受領する。電子申請を利用した場合は、電子メールで通知された交付日以降に、都立高等学校の窓口で通知内容を提示し、受検票や身分証明書などにより本人確認を受けた後、学力検査等得点表を受領する。ただし、保護者が受領する場合は、受検票、保護者の本人確認ができるもの及び受検者と保護者との関係を証明するもの(住民票の写しなど)を提示すること。

#### 第5-1-2 都立高校長の手続

(1) 受検者等から都立高校長に学力検査等得点表の開示請求があった場合、当該都立高校長は受検者等であることを受検 票や身分証明書などで確実に確認の上、開示請求書により請求を受け付ける。ただし、保護者から開示請求があった場 合は、受検票と保護者の本人確認ができるものの両方を確認の上、請求を受け付けること。また、当該都立高校長は、 受付時に交付日等を記載した受付票を交付する。電子申請による学力検査等得点表の開示請求があった場合、当該都立 高校長は請求内容を審査し、請求を受け付ける。

なお、受付開始日は、推薦に基づく選抜及び第一次募集については令和8年3月4日(水)、全日制第二次募集については令和8年3月17日(火)、定時制第二次募集以降の募集については当該募集における合格発表日とする。ただし、合格者(推薦に基づく選抜を不合格となり、同一校を他の選抜で合格した者も含む。)からの実施要綱に基づく開示請求については、令和8年5月1日(金)を受付開始日とする。

(2) 学力検査等得点表の開示に当たり、当該都立高校長は、受検者等に受付票等を提示させるとともに、受検者等であることを受検票や身分証明書などで確認の上、受付時に受検者等に交付した受付票に記載した交付日以後に、受付票と引き換えに、受検区分を明示した当該受検者の学力検査等得点表を個別に交付する。ただし、交付の対象が保護者である場合は、保護者であることを、受検票、保護者の本人確認ができるもの及び受検者と保護者との関係を証明するもの(住民票の写しなど)で確認の上、交付すること。

なお、交付日は、推薦に基づく選抜及び第一次募集については令和8年3月16日(月)以後、全日制第二次募集 については令和8年3月24日(火)以後、定時制第二次募集以降の募集については当該募集における合格発表日から8日目以後とする。ただし、都立高校長は、特に不合格者からの請求に対しては、可能な限り速やかに交付するよう配慮するものとする。

交付期限は、受付票に記載された交付日から3か月とし、交付期限までに受検者等が受領に来なかった場合は、当該請求を無効とする。

(3) 実施要綱に基づく開示請求は、令和8年8月31日(月)を受付終了日とする。

なお、実施要綱に定める受付開始日から受付終了日までの期間以外における開示請求については、個人情報の保護 に関する法律(平成15年法律第57号)に基づき行うものとする。

#### 第5-1-3 学力検査等得点表の保存期間

都立高校における学力検査等得点表の保存期間は、「都立高等学校の入学者選抜に係る文書保存期間について(通知)」 (平成26年11月4日付26教学高第1308号)の定めるところにより、1年とする。文書の取扱いについては、 東京都公文書等の管理に関する条例(平成29年東京都条例第39号)及び東京都教育委員会文書管理規則(平成11 年東京都教育委員会規則第64号)に基づき処理する。

# 第5-2 学力検査における答案の開示

#### 第5-2-1 受検者等の手続

(1) 受検者等は、実施要綱に基づき、開示請求書により、受検した都立高校長に対して、定められた受付開始日から受付終了日までに、学力検査における答案の開示を請求することができる。その際、受検票や身分証明書など、本人確認できるものを提示すること。ただし、保護者が開示を請求する場合は、受検票と保護者の本人確認ができるものの

両方を提示すること。また、受検者等は、請求時に受付票を受領する。

なお、上記の手続によらず、電子申請により開示を請求することができる。

(2) 受検者等は、請求時に受領した受付票に記載された交付日以後に、受付票を提示して、受検票や身分証明書などにより本人確認を受けた後、受付票と引き換えに答案の写しを受領する。電子申請を利用した場合は、電子メールで通知された交付日以降に、都立高等学校の窓口で通知内容を提示し、受検票や身分証明書などにより本人確認を受けた後、答案の写しを受領する。ただし、保護者が受領する場合は、受検票、保護者の本人確認ができるもの及び受検者と保護者との関係を証明するもの(住民票の写しなど)を提示すること。

#### 第5-2-2 都立高校長の手続

(1) 受検者等から都立高校長に学力検査における答案の開示請求があった場合、当該都立高校長は受検者等であること を受検票や身分証明書などで確実に確認の上、開示請求書により請求を受け付ける。ただし、保護者から開示請求が あった場合は、受検票と保護者の本人確認ができるものの両方を確認の上、請求を受け付けること。また、当該都立 高校長は、受付時に交付日等を記載した受付票を交付する。電子申請により学力検査における答案の開示請求があっ た場合、当該都立高校長は請求内容を審査し、請求を受け付ける。

なお、受付開始日は、学力検査を実施する全ての都立高校において、第一次募集については令和8年3月4日(水)、 全日制第二次募集については令和8年3月17日(火)、定時制第二次募集以降の募集については当該募集における合格発表日とする。ただし、合格者からの実施要綱に基づく開示請求については、令和8年5月1日(金)を受付開始日とする。

(2) 学力検査における答案の開示に当たり、当該都立高校長は、受検者等に受付票等を提示させるとともに、受検者等であることを受検票や身分証明書などで確認の上、受付時に受検者等に交付した受付票に記載した交付日以後に、受付票と引き換えに、当該受検者の答案の写しを個別に交付する。ただし、交付の対象が保護者である場合は、保護者であることを、受検票、保護者の本人確認ができるもの及び受検者と保護者との関係を証明するもの(住民票の写しなど)で確認の上、交付すること。

なお、交付日は、学力検査を実施する全ての都立高校において、第一次募集については令和8年3月16日(月) 以後、全日制第二次募集については令和8年3月24日(火)以後、定時制第二次募集以降の募集については当該募 集における合格発表日から8日目以後とする。ただし、都立高校長は、特に不合格者からの請求に対しては、可能な 限り速やかに交付するよう配慮するものとする。

交付期限は、受付票に記載された交付日から3か月とし、交付期限までに受検者等が受領に来なかった場合は、当該請求を無効とする。

(3) 実施要綱に基づく開示請求は、令和8年8月31日(月)を受付終了日とする。

なお、実施要綱に定める受付開始日から受付終了日までの期間以外における開示請求については、個人情報の保護 に関する法律(平成15年法律第57号)に基づき行うものとする。

# 第5-2-3 答案の保存期間

都立高校における答案の保存期間は、「都立高等学校の入学者選抜に係る文書保存期間について(通知)」(平成26年11月4日付26教学高第1308号)の定めるところにより、全日制課程は3年、定時制課程及び通信制課程は4年とする。文書の取扱いについては、東京都公文書等の管理に関する条例(平成29年東京都条例第39号)及び東京都教育委員会文書管理規則(平成11年東京都教育委員会規則第64号)に基づき処理する。

#### 第5-3 選抜用評定等確認表の送付及び受領

### 第5-3-1 都立高校長の手続

- (1) 各都立高校の採点委員会の委員長(当該都立高校長)は、中学校長が作成した成績一覧表及び調査書の内容が、 当該都立高校の入学者選抜において確実に使用されたかどうかを、中学校長が確認できるようにするため、採点終 了後速やかに、選抜に用いた受検者の各教科の評定又は各教科の観点別学習状況の評価等を記載した、選抜用評定 等確認表(様式21)を受検区分ごとに作成する。
- (2) 都内の中学校に在学している受検者が、中学校における進路指導や学習指導に活用するために、都立高校から中学校へ検査結果を提供することに同意し、出願サイト上で入学願書における個人情報の提供に関する同意署名欄に受検者氏名が表示されるように登録した上で出願した場合又は入学願書における個人情報の提供に関する同意署名欄に自署した上で出願した場合は、各都立高校の採点委員会の委員長は選抜用評定等確認表に、当該受検者の各教科の評定又は各教科の観点別学習状況の評価に加えて、当該受検者が受検した各検査における得点を記載する。
- (3) 各都立高校の採点委員会の委員長は、都内公立中学校及び都立中学校・中等教育学校在学者の選抜用評定等確認表をそれぞれの学校別に分類し「選抜表評定等確認表在中」と朱書された指定の封筒(長形3号)に入れ、封をした上で、「選抜用評定等確認表在中」と朱書された指定の封筒(角形2号)を用いて、推薦に基づく選抜及び第一次募集については令和8年3月3日(火)から3月9日(月)までに、全日制第二次募集については令和8年3月16日(月)から3月23日(月)までに、別表12(241ページ)により区市町村別送付先の都内公立中学校長及び都立中学

校・中等教育学校の校長宛てに親展扱いの簡易書留郵便等追跡可能かつ対面で受け渡される方法で発送する。

(4) 令和6年度以前の中学校卒業者、都内私立中学校等在学者、都外中学校在学者及び定時制第二次募集以降を受検した者の選抜用評定等確認表は、各都立高校長が保管し、当該中学校長から請求があった場合、これを送付する。その際、当該都立高校の採点委員会の委員長が選抜用評定等確認表に記載する内容については、実施要綱第5-3-1(1)及び(2)を準用する。

#### 第5-3-2 中学校長の手続

(1) 別表12 (241ページ) の送付先の都内公立中学校長及び都立中学校・中等教育学校長は、選抜用評定等確認表 (様式21) を受領した後、個人情報の取扱いに十分配慮し、関係の中学校長に遅滞なく送付する。

送付を受けた中学校長は、選抜用評定等確認表に記載された各教科の評定又は各教科の観点別学習状況の評価について確認し、各区市町村又は東京都における文書管理の取決めに基づき保管する。また、受検者が出願時に同意したことにより、都立高校長から提供された各検査における得点(以下「提供された検査結果」という。)については、個人情報として取扱いに十分配慮した上で、当該中学校における進路指導及び学習指導に活用することができる。

なお、都内公立中学校においては、提供された検査結果を、当該中学校所在の区市町村内で活用する場合、当該 区市町村教育委員会の管理の下、個人を特定できないようにするなど十分注意し、適切に取り扱うこと。

(2) 令和6年度以前の中学校卒業者、都内私立中学校等在学者、都外中学校在学者及び定時制第二次募集以降を受検 した者の選抜用評定等確認表を請求する中学校長は請求の際、簡易書留郵便による返送料相当分の郵券を貼った返 信用封筒等を送付する。

#### 第5-3-3 選抜用評定等確認表の保存期間

選抜用評定等確認表は、「都立高等学校の入学者選抜に係る文書保存期間について(通知)」(平成26年11月4日付26教学高第1308号)の定めるところによる「(4)その他の書類」に該当する文書とし、都立高校における保存期間は1年とする。文書の取扱いについては、東京都公文書等の管理に関する条例(平成29年東京都条例第39号)及び東京都教育委員会文書管理規則(平成11年東京都教育委員会規則第64号)に基づき処理する。

なお、中学校における選抜用評定等確認表の保存については、各区市町村又は東京都における文書管理の取決めによる。

# 第 6 受検上の配慮

#### 第6-1 障害のある受検者に対する配慮

障害のある受検者のうち以下の配慮を希望する者は、中学校長を経由して、令和7年12月19日(金)までに以下のように申請する。

なお、都立高校の学力検査日以前に他校へ入学手続を終えた者は、中学校長を経由して、本配慮を辞退する旨の連絡を申請先の都立高校に速やかに行うこと(以下(1)の申請者から本配慮を辞退する旨の連絡があった場合、都立高校長は直ちに都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当に連絡すること。)。中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

(1) 障害による学力検査等実施上の配慮

障害による学力検査等実施上の配慮(英語学力検査リスニングテスト、面接及び小論文・作文における配慮を含む。) を希望する者は、学力検査等実施上の配慮申請書(様式24)により、志願する都立高校長に申請する。

学力検査等の実施は通常の受検者と同一とする。ただし、通常の検査方法では受検が困難と認められる者については、検査問題の程度を変えない範囲で、検査方法(問題・解答用紙の拡大、記号選択式での受検、ICT機器の使用、介助者(代筆者、音読者等を含む。)の同行等)、検査時間及び検査会場について適切な配慮を行う。

本配慮申請を受け付けた都立高校長は、申請の内容にかかわらず、速やかに都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当と協議すること。

なお、本配慮申請後、志願の取りやめ又は変更をするときは、申請者は速やかに中学校長を経由して、申請先の都立高校長に志願の取りやめ又は変更をする旨を報告する。変更をする場合は、中学校長を経由して、申請変更先の都立高校長に学力検査等実施上の配慮申請書を直ちに提出する。中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

推薦に基づく選抜においても、本配慮申請を行うことができる。その場合は、学力検査等実施上の配慮申請書(様式24)の標題の「学力検査等」に二重線を引き、「推薦選抜」と書き換える。

#### (2) 選考の特例

第一次募集又は分割前期募集において、選考の特例を希望する者は、選考の特例申請書(様式25)により、東京都教育委員会に申請する。前記(1)による配慮を申請した者は、学力検査等実施上の配慮申請書(様式24)の写しも併せて提出する。

学力検査等の実施は、通常の受検者と同一とする。ただし、現住所から通学至便な全日制又は定時制の都立高校を希望し、その他の都立高校に通学することが困難と認められる者については、志願した都立高校において個別面談を 実施し、選考の際、個別面談点を付加する。

なお、第一次募集又は分割前期募集で選考の特例を申請した者が、分割後期募集又は第二次募集を受検する場合、 再度選考の特例を申請することができる。

#### 第6-2 事故や病気等による学力検査等実施上の配慮

- (1) 事故や病気等により、通常の学力検査の方法で受検することが困難な受検者(「軽度の障害」を含む。)で、学力 検査等実施上の配慮を希望する者は、中学校長を経由して、令和7年12月19日(金)までに、事故や病気等によ る学力検査等実施上の配慮申請書(様式26)により、志願する都立高校長に申請する。令和7年12月20日(土) 以降に、事故や病気等が発生した場合は、状況発生後直ちに中学校長を経由して、志願する都立高校長に申請する。
- 学力検査等実施上の配慮

学力検査等の実施は通常の受検者と同一とする。ただし、通常の検査方法では受検が困難と認められる者については、検査時間及び検査会場について適切な配慮を行う。

中学校長は、状況を把握した後直ちに申請先の都立高校長に電話連絡すること。中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

都立高校長は、検査方法の配慮を必要と認めた場合には、直ちに都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当と協議すること。

なお、推薦に基づく選抜においても、本配慮申請を行うことができる。その場合は、事故や病気等による学力検査 等実施上の配慮申請書(様式26)の標題の「学力検査等」に二重線を引き、「推薦選抜」と書き換える。

(2) 学校保健安全法(昭和33年法律第56号)第19条により中学校長が出席停止にすることができるインフルエンザ等の学校感染症(以下「インフルエンザ等」という。)に罹患した者は、受検することはできない。ただし、中学校長が出席停止を解除している場合又は症状により学校医その他医師において感染のおそれがないと認められた場合は、受検を認める。その際、事故や病気等による学力検査等実施上の配慮申請書(様式26)により別室による受検

等を申請する場合は、医療機関からの証明書や中学校長がインフルエンザ等による出席停止を解除していることについて証明する書類を添付すること。

#### 第6-3 インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する措置

第一次募集の検査日当日に、インフルエンザ等に罹患した者又は学校保健安全法第19条により中学校長が出席停止の措置を行った者及び月経随伴症状、痴漢被害等受検者本人の責めによらず、やむを得ない入院等で受検できなかった者で、第一次募集で出願した都立高校を受検することができなかった者(1教科(面接及び実技検査等を含む。)でも受検した者は除く。)のうち、希望する者に対して追検査の措置を行う。追検査の措置を希望する者は、中学校長を経由して、令和8年2月25日(水)午後5時までに、インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する措置申請書(様式27)により第一次募集において出願した都立高校長に申請する。

中学校長は、状況を把握した後直ちに申請先の都立高校長に電話連絡すること。都内の中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

当該都立高校長は、第一次募集の検査日当日に、当該受検者が検査の全て又は一部を受検していないことを確認し、 追検査に応募する資格があると認めた場合には、直ちに都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当に電話連絡する。 なお、当該中学校長は、当該生徒が追検査の措置の申請をした後、分割後期募集実施校、全日制第二次募集実施校へ の受検又は国私立高校への進学等により、追検査に出願しないことが確実になった場合、その旨を速やかに当該都立高 校長へ電話等により連絡し、事情を記載した理由書を提出する。都内の中学校に在学していない者は、中学校長を経由

当該都立高校長は、当該中学校長から追検査の措置の申請をした生徒が追検査に出願しない旨の連絡を受けた場合には、直ちに都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当に電話連絡する。

学校において予防すべき感染症の種類と出席停止期間の基準については、別表15を参照する。

#### 第6-4 一般の学力検査における引揚生徒の受検についての配慮

海外帰国生徒等入学者選抜実施要綱II-3 (58ページ)に該当する者で、一般の学力検査を受検する者のうち、学力検査実施上の配慮を希望する者は、中学校長を経由して、第一次募集・分割前期募集の場合は令和8年1月6日(火)、分割後期募集・全日制第二次募集の場合は令和8年3月5日(木)、定時制第二次募集の場合は令和8年3月16日(月)までに、引揚生徒の都立高等学校受検に対する配慮申請書(様式29)により、東京都教育委員会に申請する。

また、都立高校の学力検査日以前に他校に入学手続を終えた者は、中学校長を経由して、本配慮を辞退する旨の連絡を都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当に速やかに行うこと。中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

本配慮を希望する者は、出願時に自己PRカード(様式12)を提出する。

学力検査実施上の配慮

する必要はない。

検査問題の程度を変えない範囲で、検査方法及び検査時間について適切な配慮を行うとともに面接を行う。

なお、配慮申請後、志願の取りやめ又は変更をするときは、申請者は速やかに中学校長を経由して、都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当に志願の取りやめ又は変更をする旨を報告する。変更をする場合は、中学校長を経由して都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当に配慮申請書を直ちに提出する。中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

#### 第6-5 一般の学力検査における日本語指導を必要とする生徒等に対する配慮(ルビ付問題)

国籍を問わず、入国後の在日期間が入学日現在原則として6年以内の者で、日本語指導を必要とする生徒等に対する配慮を希望する者は、中学校長を経由して、日本語指導が必要な生徒等の都立高等学校受検に対する学力検査等実施上の配慮申請書(ルビ付問題) (様式30) により、出願時に志願する都立高校長へ申請する。

なお、都立高校の学力検査日以前に他校に入学手続を終えた者は、中学校長を経由して、本配慮を辞退する旨の連絡を申請先の都立高校長に速やかに行うこと。中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

・ 日本語指導を必要とする生徒等に対する配慮

第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集における学力検査問題の共通問題について、ひらがなのルビを振った学力検査問題等での検査を実施する。

なお、本配慮申請後、志願の取りやめ又は変更をするときは、申請者は速やかに中学校長を経由して、申請先の都立高校長に志願の取りやめ又は変更をする旨を報告する。変更をする場合は、中学校長を経由して申請変更先の都立高校長に入学願書再提出時に本配慮申請書を提出する。中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

また、申請に要する書類は、以下のとおりとする。

- (1) 日本語指導が必要な生徒等の都立高等学校受検に対する学力検査等実施上の配慮申請書(ルビ付問題)(様式30)
- (2) 入国後の在日期間が入学日現在6年以内であることを証明する公的機関発行の書類(中学校に在学していない者のみ)

なお、在京外国人生徒等対象の選抜における検査問題については、ひらがなのルビを振った問題で実施するため、日本語指導が必要な生徒等の都立高等学校受検に対する学力検査等実施上の配慮申請書(ルビ付問題) (様式30) を提出する必要はない。

#### 第6-6 一般の学力検査における日本語指導を必要とする生徒等に対する配慮(ルビ付問題・辞書持込み)

国籍を問わず、入国後の在日期間が入学日現在原則として3年以内の者で、日本語指導を必要とする生徒等に対する配慮を希望する者は、中学校長を経由して、日本語指導が必要な生徒等の都立高等学校受検に対する学力検査実施上の配慮申請書(ルビ付問題・辞書持込み)(様式31)により、出願時に志願する都立高校長へ申請する。ただし、入学日現在入国後3年を超える者のうち、入国日が令和5年1月1日以降の者については、入国後の在日期間が入学日現在3年以内とみかす。

なお、都立高校の学力検査日以前に他校に入学手続を終えた者は、中学校長を経由して、本配慮を辞退する旨の連絡を申請先の都立高校長に速やかに行うこと。中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

・ 日本語指導を必要とする生徒等に対する配慮

第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集における学力検査問題の共通問題について、ひらがなのルビを振った学力検査問題での検査の実施に加え、辞書の持込み(電子辞書を除く。)を一部認めるとともに、検査時間及び検査会場について適切な配慮を行う。持ち込める辞書は、希望する外国語について、日本語に対する当該外国語の訳が記載されている辞書1冊と、当該外国語に対する日本語の訳が記載されている辞書1冊の合計2冊を原則とし、辞書に書き込みはできない。辞書の持込みを希望する者は持ち込む辞書を、第一次募集・分割前期募集にあっては、令和8年2月9日(月)から2月13日(金)正午までに、分割後期募集・第二次募集にあっては、令和8年3月5日(木)から3月9日(月)正午までに、受検する都立高校長に提出する。

なお、本配慮申請後、志願の取りやめ又は変更をするときは、申請者は速やかに中学校長を経由して、申請先の都立高校長に志願の取りやめ又は変更をする旨を報告する。変更をする場合は、中学校長を経由して申請変更先の都立高校長に出願時に本配慮申請書を提出する。中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

また、申請に要する書類は、以下のとおりとする。

- (1) 日本語指導が必要な生徒等の都立高等学校受検に対する学力検査実施上の配慮申請書 (ルビ付問題・辞書持込み) (様式31)
- (2) 入国後の在日期間が入学日現在3年以内であることを証明する公的機関発行の書類(中学校に在学していない者のみ)

#### 第6-7 性同一性障害等の受検者の取扱い

性同一性障害等の理由により、戸籍上の性とは別の性で受検を希望する者があった場合の取扱いは、当該生徒が在学する中学校を所管する区市町村教育委員会等と東京都教育委員会が協議し、個別に決定する。

# 第6-8 都内公立中学校在籍のスピーキングテスト不受験者に対する措置

都内公立中学校に在籍する者のうち、やむを得ない理由によりスピーキングテストを受験することができない又は受験できなかった者は、東京都教育委員会の承認を得ることで、実施要綱第2-10-1(3)のとおり取り扱う。本措置を希望する者は、グローバル人材育成部国際教育企画課国際教育推進担当が発出した「令和7年度中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J YEAR 3)実施要項」における『第2-5 受験上の配慮(2)』に基づいて申請し、交付を受けた都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書を出願書類に添付する。

なお、都内公立中学校に在籍していない者で、スピーキングテストの受験申込を行わなかった場合は、本措置を申請する必要はない。スピーキングテストの受験申込を行い、やむを得ない理由によりスピーキングテストを受験できなかった場合は、都内公立中学校に在籍する者と同様に、本措置の申請が必要となる。

# 第 7 インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する追検査

第一次募集において、インフルエンザ等に罹患した者、学校保健安全法第19条により中学校長が出席停止の措置を 行った者及び月経随伴症状、痴漢被害等受検者本人の責めによらず、やむを得ない入院等で、第一次募集で出願した都 立高校を受検することができなかった者に対して、追検査を実施する。

なお、追検査は、第一次募集を実施する都立高校(全日制課程及び定時制課程(島しょの都立高校を含む。)) において実施する。分割募集を実施する都立高校においては、追検査を実施しない。

#### 第7-1 日程

事 項	月	時
出願	令和8年3月 5日(木)	午前9時 ~ 午後3時
学 力 検 査	令和8年3月10日(火)	集合 午前8時30分
面接及び実技検査等	各都立高校が定める時間	
合格者の発表	令和8年3月13日(金)	午前8時30分(合否照会サイト上で発表) 正午 (校内掲示)
合格者の入学手続	令和8年3月13日(金) 3月16日(月)	正午 ~ 午後3時 午前9時 ~ 正午

#### 第7-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

なお、実施要綱第6-3に定める追検査の措置の申請がなかった都立高校は追検査を実施しない。

# 第7-3 応募資格等

実施要綱第3-3を準用する。

なお、追検査においては、第一次募集の検査日当日に罹患者等となった者で、第一次募集で出願した都立高校を受検することができなかった者のうち、実施要綱第6-3に定める手続により追検査の措置を申請し、当該都立高校長から承認を得た者とする。

また、第一次募集の検査日当日に受検者本人の責めによらず、やむを得ない入院等により受検することができなかった者で、第三者機関により証明ができる場合は、当該中学校長が都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当に協議の上、当該都立高校長から承認を得ること。

# 第7-4 出願方法

志願者は、追検査の措置の申請をした都立高校のうち、第一次募集において第1志望とした科(分野)又は部に限り 出願することができる。追検査に出願した者は、分割後期募集・全日制第二次募集に出願することはできない。また、 追検査に出願した者は、志願変更をすることはできない。

志願者は、追検査の出願期間中に、出願に要する書類等を追検査の措置の申請をした都立高校長に提出し、受検票の交付を受ける。

なお、同一の都立高校内に普通科とコース、農業科と家庭科、1部から3部までの各部等、複数の学科等がある場合であっても、それぞれ別の学科として扱うため、志望の順位を付けることはできない。また、実施要綱第6-3に定める手続により追検査の措置を申請した者が、分割後期募集・全日制第二次募集を実施する都立高校に出願することも可能であるが、分割後期募集・全日制第二次募集に出願した場合、追検査に出願することはできない。

### 第7-5 出願手続

(1) 中学校長、志願者及び都立高校長が行う手続は、実施要綱第3-5を準用する。ただし、入学願書は、入学願書(様式33)を用いる。追検査に出願する際には、入学考査料(全日制2,200円、定時制950円)を所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書を入学願書の裏面に貼り付ける。

なお、チャレンジスクールの入学願書については、別に定める。

(2) 郵送による出願は受け付けない。ただし、次のアからウまでのいずれかに該当する場合は、入学願書提出期限まで に簡易書留郵便で到着したものに限り受け付ける。

なお、郵送により出願する場合は、入学願書等提出書類に、受検票返送用の定形(長形3号)の封筒(返信時の宛先として、志願者の住所・氏名等を明記の上、簡易書留郵便による郵送料相当分の切手を貼り付けたもの)を同封すること。

ア 定時制へ出願する場合(定時制のうち、新宿山吹高校並びにチャレンジスクール及び八王子拓真高校(チャレンジ枠)を除く。)

イ 島しょの中学校を卒業する見込みの者が出願する場合

- ウ 島しょの都立高校を志願する者のうち、当該都立高校の所在する島しょ以外に住所を有する者が出願する場合
- (3) 追検査における入学願書について、都内の中学校長は、在学している生徒が、第一次募集の検査日当日に、インフルエンザ等に罹患したこと又は中学校長が出席停止の措置を行ったこと等及び第一次募集で出願した都立高校を受検することができなかったことを確認した上で、所定の位置に公印を押す(都内の中学校に在学していない者は、中学校長の公印の押印は必要ない。)。また、出願の際には、医療機関の証明書、中学校長が出席停止の措置を行ったことについて証明する書類又は発熱があったことについて中学校長が証明する書類(いずれか1通。様式は任意)を添付し、入学願書と併せて当該都立高校に提出すること。

#### <出願に要する書類等>

- ・入学願書(様式33) (チャレンジスクールについては、別に定める。)
- ・医療機関の証明書、中学校長が出席停止の措置を行ったことについて証明する書類又は発熱があったことについて中学校長が証明する書類(いずれか1通。様式は任意)
- ※ 第一次募集の出願時に提出した、調査書(様式10又は10-2)、自己PRカード(様式12) (面接を実施する学校)、志願申告書(チャレンジスクール及び八王子拓真高校(チャレンジ枠))等については提出する必要はない。

#### 第7-6 学力検査等の実施

#### 第7-6-1 検査教科等

学力検査(共通問題)の教科については、国語、数学及び外国語(英語)の3教科とし、各教科の満点は100点とする。また、追検査で使用する検査問題(共通問題)は、分割後期募集・全日制第二次募集で使用する検査問題(共通問題)と同一のものとする。

なお、チャレンジスクール及び八王子拓真高校(チャレンジ枠)においては、学力検査を実施しない。学力検査以外の検査の実施内容は、面接、小論文又は作文、実技検査、学校設定検査(各都立高校が実施する、社会・理科の内容を含む検査)の中から、各都立高校が別に定めた方法により実施する(別表13及び別表14を参照)。

検査教科等のうち、1 教科 (学力検査以外の検査を含む。) でも受検しなかった者は、受検を放棄したものとみなす。 ただし、正当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

### 第7-6-2 集合時刻及び時間割

学力検査の教科の時間割は、次の表による。

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数 学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語

学力検査以外の検査については、各都立高校が適切に定め実施する。

### 第7-6-3 検査会場及び検査会場の管理

#### (1) 検査会場

検査会場は、志願先の都立高校長が受検票により指定する。

なお、第二次募集を併せて実施する場合は、第二次募集とは別に追検査の会場を校内に設置して実施する。

### (2) 検査会場の管理

ア 検査会場の管理責任者は、当該都立高校長とする。

イ 検査会場の監督者等は、当該都立高校の教職員のうちから当該都立高校長が命ずる。

ウ 当該都立高校長は、検査終了後直ちに答案等を包装し、封印して、採点時まで保管する。

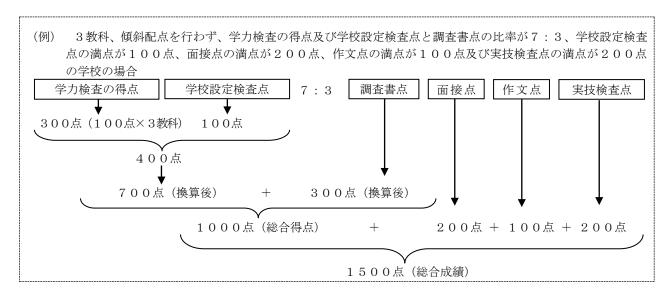
### 第7-7 採点

実施要綱第2-9を準用する。

#### 第7-8 選考

#### 第7-8-1 選考

- (1) 選考は、別表13 (243ページ)に基づき、調査書、学力検査(面接、小論文又は作文、実技検査及び学校設定検査を実施する都立高校にあってはそれらを含む。)を総合した成績(総合成績)により行う。なお、スピーキングテストの結果は活用しない。
- (2) 各都立高校は、選考に当たり次の項目を適切に定める。内容については、別表13 (243ページから259ページまで)のとおりとする。
  - ア 面接点の満点
  - イ 小論文点又は作文点の満点
  - ウ 実技検査点の満点
  - エ 学校設定検査点の満点
- (3) 学力検査の得点(学力検査を実施した教科の得点の合計。ただし、傾斜配点を行う教科については、傾斜配点を行った得点とする。)及び学校設定検査点と調査書点の比率については、次のとおりとし、当該都立高校が第一次募集で実施した比率とする。
  - ア 全日制は、原則として7:3とする。ただし、芸術及び体育に関する学科は6:4とする。また、深沢高校は、受検者ごとに7:3と10:0それぞれの比率に基づき学力検査の得点と調査書点の合計を算出した上で、いずれか高い方を当該受検者の選考に用いる。
  - イ 定時制は、7:3又は6:4のどちらかとする。 なお、学力検査の得点及び学校設定検査点と、調査書点の合計は、1000点を満点とする。
- (4) 面接、小論文又は作文、実技検査及び学校設定検査の結果については、各都立高校が適切に基準を定め、それぞれ 点数化する。
- (5) 調査書中の各教科の学習の記録を点数化する際は、受検者から提出された調査書の各教科の評定数値を当該受検者の在学する中学校から提出された成績一覧表において確認した後、別表13においてあらかじめ各都立高校が定めた方法により調査書点を算出する。ただし、在学する中学校から成績一覧表が提出されていない受検者、成績一覧表の除外人員となっている受検者及び評定を行うことができずに評定が斜線 / (スラッシュ)となっている教科のある受検者については、学力検査の得点等の参考にできる資料を活用して当該都立高校が調査書点を求める。
- (6) チャレンジスクール及び八王子拓真高校(チャレンジ枠)については、志願申告書、面接及び作文を総合した審査 結果、入学願書による志望及び都立高校長が必要とする資料により行う。



# 第7-8-2 選考委員会

実施要綱第2-10-4を準用する。

#### 第7-8-3 合格候補者数の決定

当該都立高校は、実施要綱第7-2で定めた募集人員のとおり各課程及び学科(分野)ごとに合格候補者数を決定する。

なお、当該都立高校のうち、第一次募集における受検人員が募集人員に満たない都立高校については、これによらず、 追検査の措置を行うことになった人員と第一次募集における未充足人員のうち人数の少ない方の人員を合格候補者と する。

#### 第7-8-4 合格候補者の決定

追検査を受検した者のうち、各都立高校が定めた基準に達していると認められた者の中から、実施要綱第7-8-3 で定めた合格候補者数に相当する人員を、その都立高校の合格候補者とする。

#### 第7-8-5 合格者の決定

実施要綱第2-10-6を準用する。

#### 第7-9 合格者の発表及び入学手続

実施要綱第3-11及び第3-12を準用する。

#### 第7-10 本人得点の開示及び答案の開示

実施要綱第5-1から第5-3までを準用する。

#### 第7-11 その他

- (1) 応募資格に違反し、又は調査書及び必要書類の重要事項の誤記、不備その他事実に反する記載により入学したと認められる者は、入学を取り消すものとする。
- (2) 追検査においては、実施要綱第2-5-2に定める定時制成人受検者特別措置を適用しない。
- (3) 追検査においては、実施要綱第2-7-4に定める現地受検及び島外受検を実施しない。

# 第 8 その他

- 1 施行規則第95条第5号に規定する学力認定は、実施要綱に定める学力検査の成績により行う。
- 2 応募資格に違反し、又は調査書及び必要書類の重要事項の誤記、不備その他事実に反する記載により入学したと認められる者は、入学を取り消すものとする。
- 3 入学手続者の選択科目申請等に係る「入学関係書類提出日」については、都立高校における新入生受入準備や中学校 の教育課程に支障のないように、東京都公立高等学校長協会が東京都中学校長会及び東京都立学校経営企画室長会と協 議の上、定めた期日以降とする。
- 4 入学手続者を招集する必要がある都立高校は、令和8年3月23日(月)以降に招集を行う。
- 5 検査時間中に監督の指示に従わないことや情報通信機器を検査時間中に使用することなどの行為が確認された場合、 不正行為とみなし、厳正に対応する。
- 6 その他、都立高校の入学者選抜において新たな対応を行うこととなった場合、このことに関し必要な事項は、別に定める。

# 第 9 保護者の転勤等に伴う4月入学者募集

保護者の転勤等に伴い都内に転入する生徒(新1年生)を対象に、都立高校全日制課程における入学者選抜を実施する。

#### 第9-1 4月募集日程

	出願	学力検査等	合格者の発表	入学手続
前期日程	令和8年4月1日(水) 午前9時~午後3時	令和8年4月2日(木)	令和8年4月2日 (木) 各高校で定める時刻	合格発表後から 令和8年4月3日(金) 正午まで
後期日程	令和8年4月3日(金) 午前9時~午後3時	令和8年4月6日(月)	令和8年4月6日 (月) 各高校で定める時刻	合格発表後から 令和8年4月7日(火) 正午まで

(注) 4月募集を行う都立高校の募集人員は、令和7年10月頃に発表する予定である。

#### 第9-2 対象校及び募集人員

募集を行う都立高校は、第9-1の前期日程対象校(44ページ)及び後期日程対象校(45ページ)のとおりとし、「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### 第9-3 応募資格

保護者の転勤等に伴い、保護者とともに入学日までに都内に転入することが確実な者で、令和8年度の道府県等の国公私立高等学校全日制課程の入学者選抜に合格している者及び中等教育学校後期課程に進級見込みの者とする。ただし、保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、父又は母のどちらか一方(転勤等に伴い都内に転入する保護者)と同居すればよい(応募資格の審査を受け、承認を得た場合に限る。)。なお、既に実施された令和8年度東京都立高等学校入学者選抜に応募した者の出願は認めない。

#### 第9-4 出願方法

志願者は、原則として道府県等の高校の合格した学科及び進級見込みの中等教育学校後期課程の学科と同一の学科 に出願する。

1校1コース又は1科(1分野)を指定して出願するが、志望する同一の都立高校内にある同一学科に2科(2分野)以上あり、募集がある場合は、他の全ての科(分野) に志望の順位を付けて出願することができる。

なお、前期日程の都立高校における合格者は、後期日程の都立高校に出願することはできない。

# 第9-5 出願手続

- (1) 提出先
  - 志願する都立高校
- (2) 出願に要する書類等
  - ア 入学願書(所定の様式(4月募集用))
  - イ 入学考査料 全日制2,200円 志願する都立高校の窓口において、現金で納付する。
  - ウ 転居に関する申立書(様式応4)
  - エ 前記第9-3ただし書に該当する場合は、理由書 (様式応7) 及び父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由を証明する書類
  - オ 転居を証明する書類
    - (ア) 新たに都内に住居を持つ場合

契約書の写し(売買、賃貸)、転居証明書(社宅等)、当選通知書の写し(公共住宅)、確認済証(建築物)の写しなお、写しを提出する場合は原本を持参し、確認後返却を受けること。

(イ) 既に都内に在住している親族等と同居する場合

親族等の住民票記載事項証明書(様式応3(令和7年11月20日以降に区市町村長が発行したもの))及び同居同意書(様式任意)

- カ 調査書(道府県等の入学者選抜に用いたもの)
- キ 道府県等の国公私立高等学校全日制課程の合格通知書(中等教育学校の場合は「後期課程進級見込み証明書」等)の写しなお、原本を持参し、確認後に返却を受けること。
- ク 保護者の転勤等を証明する書類

なお、入学日に、入学を予定している都立高校の校長に住民票記載事項証明書(様式応3(申請した都内の住所に本人及び保護者が転居したことを確認できるもの))を提出すること。

#### 第9-6 学力検査等の実施

#### 第9-6-1 検査教科等

学力検査の教科については、国語、数学及び外国語(英語)の3教科とする。また、面接を実施する。

なお、エンカレッジスクールとして指定された都立高校においては、学力検査を実施しないこととし、実施する検査 の内容は、各都立高校が定める。

検査教科等のうち、1 教科 (面接等を含む。) でも受検しなかった者は、受検を放棄したものとみなす。ただし、正 当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

#### 第9-6-2 集合時刻及び時間割

原則として、以下のとおりとする。ただし、エンカレッジスクールとして指定された都立高校の時間割は、各都立高校が定める。

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語
第4時限	午後 1時00分~		面 接

#### 第9-6-3 検査会場

志願先の都立高校長が受検票により指定する。

#### 第9-6-4 問題作成

実施要綱第2-8(1)アからウまでに基づき、各都立高校が作成する。

# 第9-7 選考

入学願書等の提出書類、学力検査等の結果を総合した成績(総合成績)により、当該都立高校長が合格者を決定する。

# 第9-8 合格者の発表及び入学手続(入学確約書の提出)

(1) 発表場所

入学願書提出校

(2) 発表方法

受検番号順に、受検番号により掲示する。

(3) 合格通知書の交付

合格者には、合格通知書(様式22)を交付する。

(4) 入学手続(入学確約書の提出)

合格者は、入学手続期間内に入学確約書(様式23)を提出し、所定の納付書により納付期間内(合格発表日の翌日から起算して5日以内。ただし、5日目が土・日・祝日に当たる場合は金融機関等の翌営業日)に入学料5,650円を納付書裏面に記載の納付場所で納付しなければならない。

入学手続期間内に入学確約書を提出しない者は、合格を放棄したものとみなす。

なお、入学料の納付がない場合、入学確約書は無効とする。

都立高校が必要とするその他の書類は、入学確約書を提出したときに各都立高校が交付する。その他の書類は、当該都立高校長が定める期間内に提出する。

### 第9-9 本人得点の開示及び学力検査における答案の開示

実施要綱第5-1及び第5-2を準用する。ただし、第5-1-2 (2)及び第5-2-2 (2)でいう交付の開始時期は、合格者の入学手続締切日の翌日とする。

# 第9-10 その他

応募資格に違反し、又は入学願書等の必要書類の重要事項の誤記、不備その他事実に反する記載により入学したと認められる者は、入学を取り消すものとする。

# 前期日程

# 1 普通科の高校

「 百週件の向校			
所 在 地	学 校 名		
千 代 田 区	日比谷高校		
港区	三田高校		
文 京 区	向丘高校		
墨 田 区	本所高校		
江 東 区	城東高校、東高校		
品川区	八潮高校		
目 黒 区	駒場高校		
大 田 区	田園調布高校、雪谷高校		
世田谷区	千歳丘高校、松原高校		
渋 谷 区	青山高校		
中 野 区	武蔵丘高校		
杉 並 区	豊多摩高校		
豊島区	豊島高校		
荒 川 区	竹台高校		
板 橋 区	板橋高校、高島高校		
練 馬 区	井草高校、練馬高校		
足 立 区	青井高校、足立西高校、江北高校		
葛 飾 区	葛飾野高校		
江 戸 川 区	小岩高校、小松川高校		
八王子市	片倉高校、松が谷高校		
立 川 市	立川高校		
府 中 市	府中高校、府中西高校		
昭 島 市	拝島高校		
調布市	神代高校、調布南高校		
町田市	成瀬高校、山崎高校		
小 金 井 市	小金井北高校		
小 平 市	小平南高校		
日 野 市	日野台高校		
東村山市	東村山高校		
東大和市	東大和南高校		
東久留米市	久留米西高校		
西東京市	保谷高校		

# 【単位制】

所	在	地	学 校 名
新	宿	区	新宿高校
台	東	区	忍岡高校
世	田谷	区	深沢高校、芦花高校
北		区	飛鳥高校
武庫	籖 村 🏻	」 市	上水高校

# 2 専門学科の高校

2 専门子科の高校			
学科	所 在 地	学 校 名	
農	世田谷区	園芸高校	
	杉 並 区	農芸高校	
業	府 中 市	農業高校	
	台 東 区	蔵前工科高校	
	江 東 区	墨田工科高校	
工	世田谷区	総合工科高校	
	中 野 区	中野工科高校	
	板 橋 区	北豊島工科高校	
業	練馬区	練馬工科高校	
	福 生 市	多摩工科高校	
	西東京市	田無工科高校	
科学 技術	江 東 区	科学技術高校	
	港区	芝商業高校	
商	江 東 区	第三商業高校	
業	練馬区	第四商業高校	
	国 立 市	第五商業高校	
*	大 田 区	大田桜台高校	
家	台 東 区	忍岡高校(単位制)	
庭	府 中 市	農業高校	
福祉	町田市	野津田高校	
産業	八王子市	八王子桑志高校	

※ ビジネスコミュニケーション科

# 3 総合学科の高校

所 在	地	学 校 名
中 央	区	晴海総合高校
世田谷	区	世田谷総合高校
杉 並	区	杉並総合高校
町田	市	町田総合高校
東久留き	米 市	東久留米総合高校

# 後期日程

# 1 普通科の高校

所	在	地	学 校 名
新	宿	区	戸山高校
文	京	区	竹早高校
台	東	区	上野高校
墨	田	区	日本橋高校
江	東	区	深川高校
品	Л	区	大崎高校、小山台高校
目	黒	区	目黒高校
大	田	区	大森高校、蒲田高校
世	田谷	区	桜町高校
渋	谷	区	広尾高校
中	野	区	鷺宮髙校
杉	並	区	杉並高校、西高校
豊	島	区	文京高校
板	橋	区	大山高校、北園高校
練	馬	区	石神井高校、光丘高校
足	立	区	足立高校、淵江高校
葛	飾	区	南葛飾高校
江	戸川	区	江戸川高校、紅葉川高校
八	王 子	市	八王子東高校、富士森高校
武	蔵 野	市	武蔵野北高校
青	梅	市	多摩高校
府	中	市	府中東高校
昭	島	市	昭和高校
調	布	市	調布北高校
町	田	市	小川高校、町田高校
小	平	市	小平高校
日	野	市	日野高校、南平高校
東	村山	市	東村山西高校
国	<u> </u>	市	国立高校
福	生	市	福生高校
狛	江	市	狛江高校
東	大 和	市	東大和高校
清	瀬	市	清瀬高校
武	蔵村山	市	武蔵村山高校
羽	村	市	羽村高校
西	東京	市	田無高校

# 【単位制】

所	在	地	学 校 名
墨	田	区	墨田川高校
大	田	区	美原高校
板	橋	区	板橋有徳高校
練	馬	区	大泉桜高校
八	王 子	市	翔陽高校
国	分寺	市	国分寺高校

# 2 専門学科の高校

学科	所 在 地	学 校 名		
農	葛 飾 区	農産高校		
業	西多摩郡	瑞穂農芸高校		
	文 京 区	工芸高校		
	大 田 区	六郷工科高校(単位制)		
工	杉 並 区	杉並工科高校		
	荒 川 区	荒川工科高校		
	足 立 区	足立工科高校		
業	江戸川区	葛西工科高校		
	府 中 市	府中工科高校		
	町田市	町田工科高校		
科学 技術	小金井市	多摩科学技術高校		
商	江 東 区	江東商業高校		
	渋 谷 区	第一商業高校		
業	葛 飾 区	葛飾商業高校		
*	豊島区	千早高校		
家庭	北 区	赤羽北桜高校		
<b></b>	西多摩郡	瑞穂農芸髙校		
福祉	北区	赤羽北桜高校		
産業	墨田区	橘高校		

※ ビジネスコミュニケーション科

# 3 総合学科の高校

所	在	地	学 校 名
大	田	区	つばさ総合高校
北		区	王子総合高校
葛	飾	区	葛飾総合高校
青	梅	市	青梅総合高校
稲	城	市	若葉総合高校

# 東京都立国際高等学校国際バカロレアコース 入学者選抜実施要綱

令和8年度の東京都立国際高等学校国際学科のうち、国際バカロレアコース(以下「IBコース」という。)の入学者選抜は、東京都立高等学校の入学者の選抜方法に関する規則(平成5年東京都教育委員会規則第1号)に基づき、この東京都立国際高等学校国際バカロレアコース入学者選抜実施要綱(以下「本実施要綱」という。)の定めるところにより実施する。

# 第 1 4月入学生徒の選抜

第1-1 4月入学生徒の選抜日程

事	項	日 時
Щ	願	インターネットを活用した出願(以下「インターネット出願」という。)を行い、かつその他出願に要する書類については、下記書類提出期間必着で当該都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。 [入力期間]令和7年12月19日(金)から令和8年1月16日(金)午後5時まで ※ 入力期間とは、インターネット出願において、インターネット上の出願サイト (以下「出願サイト」という。)に志願者情報等を入力することができる期間のことである。以下、本実施要綱において同じ。 [書類提出期間]令和8年 1月 9日(金)から1月16日(金)まで(必着) ※ 書類提出期間とは、出願サイトへの入力に加え、出願に要する書類を志願先の都立高校へ提出する期間のことである。以下、本実施要綱において同じ。
検	査	令和8年1月26日(月) 集合 午前8時30分 1月27日(火) 集合 午前8時30分
合格者(	の発表	令和8年2月 2日(月) 午前8時30分(インターネット上の合否照会サイト」 サイト(以下「合否照会サイト」 という。) で発表) 午前9時30分(校内掲示)
合格者のク	人学手続	令和8年2月 2日(月) 午前9時30分 ~ 午後3時30分 2月 3日(火) 午前9時 ~ 正午

# 第1-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### 第1-3 応募資格

IBコースの4月入学生徒の選抜に志願することのできる者は、平成23年4月1日以前に出生した者で、次の(1)又は(2)に該当し、IBコースを第1志望とする者とする。ただし、都立高等学校(以下「都立高校」という。)の推薦に基づく選抜、連携型中高一貫教育に関わる選抜及び在京外国人生徒等対象の選抜(竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校)に出願する者、都立特別支援学校の高等部の入学許可予定者となり入学確約書を提出した者(入学手続を終えた者も含む。)並びに都立中高一貫教育校の高校・後期課程に進学・進級を予定している者の応募は認めない。

#### (1) 日本人生徒募集

日本国籍を有し、次のア及びイに該当する者

- ア 高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、 次の(ア)から(オ)までのいずれかに該当する者
  - (ア) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する中学校、義務教育学校の後期課程、特別支援学校の中学部又は中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を令和8年3月に卒業又は修了(以下「卒業」という。)する見込みの者
  - (イ) 中学校を卒業した者

- (ウ) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号。以下「施行規則」という。)第95条各号のいずれかに該当する者
- (エ) 令和8年3月31日までに、施行規則第95条第1号に規定する外国において学校教育における9年の課程(以下「現地校」という。)を修了する見込みの者
- (オ) 令和8年3月31日までに、施行規則第95条第2号に規定する文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設(以下「日本人学校」という。) の当該課程を修了する見込みの者
- イ 東京都立高等学校入学者選抜実施要綱(以下「都立高校の実施要綱」という。)第2-3-1の②欄中のいずれかに該当する者

また、前記ア(エ)若しくは(オ)に該当する者又は現地校若しくは日本人学校を卒業した者で海外に在住している者について、特別の事情により保護者(本人に対し親権を行う者であって、原則として父母、父母のどちらかがいない場合は父又は母のどちらか一方、親権を行う者が死別等でいない場合は後見人をいう。以下、本実施要綱において同じ。)が帰国できず、志願者のみが帰国する場合は、保護者に代わる都内在住の身元引受人がいて、かつ、保護者(保護者が父母である場合は、父又は母のどちらか一方でよい。)が志願者の入学後1年以内に帰国し、都内に志願者と同居することが確実であること。

(2) 外国人生徒募集

外国籍を有し、次のア及びイに該当する者

- ア 高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、 次の(ア)から(ウ)までのいずれかに該当する者
  - (ア) 令和8年3月31日までに、現地校を修了する見込みの者又は修了した者
  - (イ) 令和8年3月31日までに、日本国内において外国人学校の教育により日本の9年の義務教育相当の 課程を修了する見込みの者又は修了した者
  - (ウ) 令和8年3月31日までに、中学校を卒業する見込みの者又は卒業した者
- イ 都立高校の実施要綱第2-3-1の②欄中のいずれかに該当する者

#### 第1-4 出願手続

第1-4-1 中学校の校長及び日本人学校の校長の手続

都立高校の実施要綱第2-5-1を準用する。

- 第1-4-2 志願者の手続
  - (1) 出願に要する書類等

ア 日本人生徒募集

(ア) 入学願書(学校所定の様式)

(インターネット出願では、志願者情報等をインターネット上の出願サイト(以下「出願サイト」という。) に入力する。)

(イ) 調査書 (様式10)

令和3年度から令和6年度までに中学校を卒業した者については、調査書(様式10-2)を用いる。 なお、現地校を修了する見込みの者及び修了した者は、最終学校の成績証明書又はこれに代わるもの (現地校を修了したことが分かる卒業証明書等)を提出する。

(ウ) 入学考査料 全日制2,200円

(出願サイト上での決済又は納付書による納付とする。納付書による場合は、所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。やむを得ず所定の入学願書を用いる場合は、領収証書を裏面に貼り付けて提出する。)

- (エ) その他当該都立高校の校長(以下「都立高校長」という。) が必要とする書類
- イ 外国人生徒募集
  - (ア) 入学願書(学校所定の様式)

(インターネット出願では、志願者情報等を出願サイトに入力する。)

(イ) 最終学校の成績証明書又はこれに代わるもの(外国において学校教育における9年の課程を修了した ことが分かる卒業証明書等)

なお、中学校に在学している者又は卒業した者は、調査書を提出する。

- (ウ) 外国籍を有していることを証明する住民票記載事項証明書(様式応3) 又は公的機関発行の書類
- (工) 入学考查料 全日制2,200円

(出願サイト上での決済又は納付書による納付とする。納付書による場合は、所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。 やむを得ず所定の入学願書を用いる場合は、領収証書を裏面に貼り付けて提出する。)

- (オ) その他当該都立高校長が必要とする書類
- (2) 提出方法
  - ア 都内の中学校に在学している志願者は、出願サイト上で志願者情報等の入力を行い、中学校長の承認を経て、入学願書の提出を行う。また、出願に必要な書類(入学願書を除く。)を、中学校長を通じて、書類提出期間内に必着するよう、都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。ただし、インターネット出願に係る入力方法の詳細は別に定める。
  - イ 前記ア以外の志願者は、出願サイト上で志願者情報等の入力を行い、入学願書の提出を行う。また、出願に要する書類(入学願書を除く。)を、書類提出期間内に必着するよう、当該都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。ただし、インターネット出願に係る入力方法の詳細は別に定める。
  - ウ 前記ア及びイの方法により出願することができないやむを得ない事情がある場合には、志願者は、志願する都立高校に連絡の上、出願に要する書類(入学願書を含む。)を、書類提出期間内に必着するよう、当該都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。この場合、入学考査料は所定の納付書による納付とし、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書を入学願書の裏面に貼り付けた上で提出すること。
  - エ 出願受付期間内に到着するように郵送することができない等やむを得ない事情がある場合には、当該都 立高校に連絡の上で、持参により提出することを認めるものとする。
  - オ 入学願書提出後は、出願サイトへの入力内容及びその他出願に要する書類に係る記載事項の変更を認めない。

#### 第1-4-3 受検票の交付

出願を受け付けた都立高校長は、出願サイトを通じて受検票を交付する。ただし、やむを得ない事情により インターネット出願を行わなかった者に対しては、出願を受け付けた都立高校長が別途交付する。

### 第1-5 検査の実施

- (1) 検査内容
  - ア 英語運用能力検査
  - イ 数学活用能力検査
  - ウ 小論文
  - 工 個人面接

なお、イから工までは日本語又は英語による。また、検査のうち、一つでも受検しなかった者は、受検を 放棄したものとみなす。ただし、正当な事由により、一部を受検できなかった者は、受検したものとみなす。

- (2) 日時等
  - ア 実 施 日 本実施要綱第1-1のとおり
  - イ 実施時間 受検票により指定する。
  - ウ 検査会場 受検票により指定する。

# 第1-6 問題作成

- (1) 問題作成に関する事項は、別に定める。
  - なお、数学活用能力検査における出題の基本方針については、都立高校の実施要綱第2-8(1)を準用する。
- (2) 検査問題は、当該都立高校が作成する。

#### 第1-7 採点

- (1) 採点委員会に委員長を置く。委員長は、当該都立高校長とする。
- (2) 採点委員会は、当該都立高校長、当該都立高校長が指定する副校長、主幹教諭、指導教諭、主任教諭、教諭、日勤講師(非常勤教員)及び特別専門講師並びにその他当該都立高校長が指定する者をもって組織する。

- (3) 採点委員会は、当該都立高校で実施した検査の答案等の採点を行う。
- (4) 委員長は、委員を指揮監督し、採点についての責任を負う。
- (5) 委員長は、採点責任者を命ずる。
- (6) 採点及び点検方法等については、別に定める。

#### 第1-8 選考

#### 第1-8-1 選考

(1) 選考は、当該都立高校があらかじめ定めた選考方法に基づき、調査書、小論文及び個人面接を総合した成績(以下「総合成績」という。)により行う。

なお、英語運用能力検査及び数学活用能力検査は、IBコースで行われる授業に必要な力の有無(適・不適)の判定のみに使用し、英語運用能力検査及び数学活用能力検査の得点は総合成績には含めない。

- (2) 選考に当たっては、当該都立高校が全ての検査について、自校の教育活動の特色やDP (ディプロマ・プログラム) の履修に必要な能力などに基づいて適切な基準を定める。
- (3) 受検者のうち、当該都立高校が定めた基準に達していると認められた者の中から入学許可予定者(以下「合格者」という。) の候補者(以下「合格候補者」という。) を決定する。

なお、全ての検査のうち、一つでも基準に達しない検査があった場合は選考の対象としない。

(4) 選考のための順位を定めるに当たっては、同順位が出ないように配慮する。

#### 第1-8-2 選考委員会

都立高校の実施要綱第2-10-4を準用する。

# 第1-8-3 合格候補者の決定

日本人生徒募集及び外国人生徒募集それぞれの募集人員に相当する人員を、当該都立高校が定めた基準に達していると認められた者について、日本人生徒募集及び外国人生徒募集それぞれの総合成績の順により決定し、合格候補者とする。

なお、外国人生徒募集の募集人員が充足しない場合、当該都立高校が定めた基準に達していると認められた 者のうち、合格候補者となっていない日本人生徒募集の受検者の中から充足する。

#### 第1-8-4 合格者の決定

当該都立高校長は、選考委員会で決定した合格候補者を合格者として決定する。

### 第1-9 合格者の発表

(1) 発表方法

合格者の発表は、入学願書提出校における校内の掲示及び合否照会サイト上で行う。

(2) 合格通知書の交付

合格者には、合格通知書(様式22)を交付する。

(3) 合格通知書の交付期間

入学手続期間中とする。

# 第1-10 入学手続(入学確約書の提出)

都立高校の実施要綱第2-12を準用する。

### 第1-11 本人得点の開示

### 第1-11-1 本人得点の開示等

都立高校の実施要綱第5-1を準用する。ただし、学力検査等得点表については、学校所定の様式とする。 なお、令和8年3月4日(水)を請求の受付開始日とし、令和8年3月16日(月)以後を交付日とする。

# 第1-11-2 選抜用評定等確認表の送付及び受領

都立高校の実施要綱第5-3を準用する。ただし、選抜用評定等確認表については、学校所定の様式とする。なお、当該都立高校長は、「選抜用評定等確認表在中」と朱書された指定の封筒等を用いて、令和8年3月3日(火)から3月9日(月)までに、別表12(241ページ)により区市町村別送付先の中学校の校長宛てに親展扱いの簡易書留郵便で送付する。

#### 第1-12 辞退防止への指導

I Bコースの入学者選抜の志願者については、合格発表後の辞退等が起こらないよう中学校長等が十分指導する。

# 第 2 9月入学生徒の選抜

第2-1 9月入学生徒の選抜日程

事	項	目	時	
出	願	令和8年7月 1日(水) 7月 2日(木)	午前 9 時 ~ 午後 3 時 午前 9 時 ~ 正午	
検	查	令和8年7月 7日(火)	集合 午前8時30分	
合格者	の発表	令和8年7月13日(月)	午前9時	
合格者 <i>の</i>	)入学手続	令和8年7月13日(月) 7月14日(火)	午前 9 時 ~ 午後 3 時 午前 9 時 ~ 正午	

(注)海外帰国生徒対象の9月入学生徒の選抜及び在京外国人生徒等対象の9月入学生徒の選抜にも出願する ことができる。

### 第2-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### 第2-3 応募資格

IBコースの9月入学生徒の選抜に志願することのできる者は、平成23年4月1日以前に出生した者で、次の(1)又は(2)に該当し、IBコースを第1志望とする者とする。

なお、既に実施された令和8年度東京都立高等学校入学者選抜に応募した者の出願は認めない。

#### (1) 日本人生徒募集

日本国籍を有し、次のア及びイに該当する者

ア 高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、 令和8年4月1日から同年8月31日までの間に、現地校を修了する見込みの者又は修了した者

イ 保護者とともに都内に住所を有する者又は入学日までに住所を有することが確実な者のうち、入学後も 引き続き都内から通学する者。ただし、保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情によ り都内に志願者と同居できないときは、父又は母のどちらか一方と同居すればよい(応募資格の審査を受 け、承認を得た場合に限る。)。

また、特別の事情により保護者が帰国できず、志願者のみが帰国する場合は、保護者に代わる都内在住の身元引受人がいて、かつ、保護者(保護者が父母である場合は、父又は母のどちらか一方でよい。)が 志願者の入学後1年以内に帰国し、都内に志願者と同居することが確実であることが必要である。

#### (2) 外国人生徒募集

外国籍を有し、次のア及びイに該当する者

- ア 高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、 次の(ア)又は(イ)のどちらかに該当する者
  - (ア) 令和8年4月1日から同年8月31日までの間に、現地校を修了する見込みの者又は修了した者
  - (イ) 令和8年4月1日から同年8月31日までの間に、日本国内において外国人学校の教育により日本の 9年の義務教育相当の課程を修了する見込みの者又は修了した者
- イ 保護者とともに都内に住所を有する者又は入学日までに住所を有することが確実な者で、かつ、入学後も引き続き都内から通学することが確実な者。ただし、保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、父又は母のどちらか一方と同居すればよい(応募資格の審査を受け、承認を得た場合に限る。)。

#### 第2-4 出願手続、検査の実施、問題作成及び採点

本実施要綱第1-4-2、第1-4-3、第1-5、第1-6及び第1-7を準用する。

ただし、インターネット出願は行わないため、出願に要する書類等の提出は全て紙で行い、入学考査料は当該都立高校の窓口において、現金で納付する。

#### 第2-5 選考

第2-5-1 選考

本実施要綱第1-8-1を準用する。

第2-5-2 選考委員会

都立高校の実施要綱第2-10-4を準用する。

第2-5-3 合格候補者の決定

日本人生徒募集及び外国人生徒募集それぞれの募集人員に相当する人員を、当該都立高校が定めた基準に達していると認められた者について、日本人生徒募集及び外国人生徒募集それぞれの総合成績の順により決定し、合格候補者とする。

なお、日本人(外国人)生徒募集の募集人員が充足しない場合、当該都立高校が定めた基準に達していると 認められた者のうち、合格候補者となっていない外国人(日本人)生徒募集の受検者の中から充足する。

第2-5-4 合格者の決定

本実施要綱第1-8-4を準用する。

#### 第2-6 合格者の発表及び入学手続(入学確約書の提出)

本実施要綱第1-9及び第1-10を準用する。ただし、合格者の発表において合否照会サイトは使用しない。

### 第2-7 本人得点の開示

本実施要綱第1-11-1を準用する。ただし、交付の開始時期は、合格者の入学手続締切日の翌日とする。

### 第 3 その他

- 1 施行規則第95条第5号に規定する学力認定は、本実施要綱の定める検査の成績により行う。
- 2 応募資格に違反し、又は必要書類の重要事項の誤記、不備その他事実に反する記載により入学したと認められる者は、入学を取り消すものとする。
- 3 IBコースの4月入学生徒の選抜の合格者は、入学手続日以降に実施する都立高校の募集に出願することはできない。
- 4 I Bコースの9月入学生徒の選抜に出願する者は、海外帰国生徒対象の9月入学生徒の選抜及び在京外国人生徒等対象の9月入学生徒の選抜に併せて出願及び受検することができる。ただし、I Bコースの選抜の合格者は、海外帰国生徒対象の選抜及び在京外国人生徒等対象の選抜における選考の対象としない。
- 5 本実施要綱に定めるもののほか、必要な事項は、都立高校の実施要綱の規定を準用する。

# 海外帰国生徒等入学者選抜実施要綱

令和8年度の海外帰国生徒等の入学者選抜は、東京都立高等学校の入学者の選抜方法に関する規則(平成5年東京都教育委員会規則第1号)に基づき、この海外帰国生徒等入学者選抜実施要綱(以下「本実施要綱」という。)の定めるところにより実施する。

なお、本実施要綱の対象となる海外帰国生徒対象の選抜を実施する都立高等学校(以下「都立高校」という。)は、三 田高校、竹早高校、日野台高校及び国際高校であり、引揚生徒対象の選抜を実施する都立高校は、深川高校、光丘高校及 び富士森高校である。また、在京外国人生徒等対象の選抜を実施する都立高校は、竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府 中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校、国際高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校である。

# I 海外帰国生徒対象

# 第 1 4月入学生徒の選抜

Ⅰ-第1-1 海外帰国生徒対象・4月入学生徒の選抜日程

<i>,</i> ,,,	· 弟 I 一 I 海外帰国生促対象 * 4月入学生促の選扱口性 				
H	事項	日	時		
丑	願	つその他出願に要する書類については、 留郵便等により郵送したものを受け付け 〔入力期間〕令和7年12月19日(金 ※ 入力期間とは、インターネッ〕 (以下「出願サイト」という。) ことである。以下、本実施要綱に [書類提出期間]令和8年 1月30日(金 ※ 書類提出期間とは、出願サイト	)から令和8年2月 5日 (木) 午後5時まで ト出願において、インターネット上の出願サイト に志願者情報等を入力することができる期間の において同じ。		
志願	入学願書取下げ	令和8年2月12日(木)	午前9時 ~ 午後3時		
変更	入学願書再提出	令和8年2月13日(金)	午前9時 ~ 正午		
学	力 検 査 等	令和8年2月16日(月)	集合 午前8時30分		
合 格	者の発表	令和8年2月18日(水)	午前8時30分 (インターネット上の合否照会 サイト(以下「合否照会サイト」 という。) で発表) 午前9時30分 (校内掲示)		
合格	者の入学手続	令和8年2月18日(水) 2月19日(木)	午前9時30分 ~ 午後3時30分 午前9時 ~ 正午		
実が	拖 高 校 名	三田高校、竹早高校、日野台高校、	、国際高校		

<sup>(</sup>注)都立高校の第一次募集・分割前期募集にも出願することができる。

### Ⅰ-第1-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

# I -第1-3 応募資格

海外帰国生徒対象の4月入学生徒の選抜に志願することのできる者は、日本国籍を有し、次の(1)から(4)までの全てに該当する者で、平成23年4月1日以前に出生した者とする。

- (1) 高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、次のアからオまでのいずれかに該当する者
  - ア 学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する中学校、義務教育学校の後期課程、特別支援学校の中学部又は中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を令和8年3月に卒業又は修了(以下「卒業」という。)する見込みの者

- イ 中学校を卒業した者
- ウ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)(以下「施行規則」という。)第95条各号のいずれかに 該当する者
- エ 令和8年3月31日までに、施行規則第95条第1号に規定する外国において学校教育における9年の課程(以下「現地校」という。)を修了する見込みの者
- オ 令和8年3月31日までに、施行規則第95条第2号に規定する文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設(以下「日本人学校」という。)の当該課程を修了する見込みの者
- (2) 東京都立高等学校入学者選抜実施要綱(以下「都立高校の実施要綱」という。)第2-3-1の②欄中のいずれかに該当する者

なお、都内に志願者と同居する保護者(本人に対し親権を行う者であって、原則として父母、父母のどちらかがいない場合は父又は母のどちらか一方、親権を行う者が死別等でいない場合は後見人をいう。以下、本実施要綱において同じ。)については、以下の場合も含む。

- (ア) 保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により帰国できないときは、父又は母のどちらか 一方が帰国し、都内に志願者と同居すればよい。
- (4) 特別の事情により保護者が帰国できず、志願者のみが帰国する場合は、保護者に代わる都内在住の身元引受人がいて、かつ、保護者(保護者が父母である場合は、父又は母のどちらか一方でよい。)が志願者の入学後1年 以内に帰国し、都内に志願者と同居することが確実であること。
- (3) 保護者に伴って海外に在住している者又は在住していた者(保護者が父母である場合は、父母のどちらか一方に伴って海外に在住している者又は在住していた者でもよい。ただし、本人と同居していない父又は母は海外又は都内に在住している場合に限る。)
- (4) 次のアからウまでのいずれかに該当する者
  - ア 保護者(保護者が父母の場合は、父母のどちらか一方でよい。ただし、本人と同居していない父又は母は海外又は都内に在住している場合に限る。以下、イ及びウにおいて同じ。)に伴った外国における連続した在住期間が2 年以上3年未満の者(連続した2箇学年の課程を修了する見込みの者又は既に修了した者を含む。)で、入学日現在当該海外在住期間終了後1年以内の者。ただし、入学日現在当該海外在住期間終了後1年を超える者のうち、帰国日が令和7年3月1日以降の者については、入学日現在当該海外在住期間終了後1年以内とみなす。
  - イ 保護者に伴った外国における連続した在住期間が3年以上4年未満の者(連続した3箇学年の課程を修了する見込みの者又は既に修了した者を含む。)で、入学日現在当該海外在住期間終了後2年以内の者。ただし、入学日現在当該海外在住期間終了後2年を超える者のうち、帰国日が令和6年3月1日以降の者については、入学日現在当該海外在住期間終了後2年以内とみなす。
  - ウ 保護者に伴った外国における連続した在住期間が4年以上の者(連続した4箇学年の課程を修了する見込みの者 又は既に修了した者を含む。)で、入学日現在当該海外在住期間終了後3年以内の者。ただし、入学日現在当該海 外在住期間終了後3年を超える者のうち、帰国日が令和5年3月1日以降の者については、入学日現在当該海外在 住期間終了後3年以内とみなす。

#### I - 第1-4 出願手続

- (1) 中学校の校長(以下「中学校長」という。)及び日本人学校の校長の手続都立高校の実施要綱第2-5-1を準用する。
- (2) 志願者の手続
  - ア 出願に要する書類等
    - (ア) 入学願書(学校所定の様式)

(インターネット出願では、志願者情報等をインターネット上の出願サイト(以下「出願サイト」という。) に入力する。)

- (イ) 自己PRカード (様式12)
- (ウ) 志願者及び保護者が海外に在住したまま出願する場合は、帰国等に関する申立書(様式応5)
- (エ) 海外における最終学校の成績証明書又はこれに代わるもの (現地校を修了したことが分かる卒業証明書等) なお、中学校に在学している者又は既に卒業した者及び日本人学校卒業 (見込み)者は調査書 (様式10又は 10-2)を提出する。
- (オ) 保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により帰国できないときは、理由書(様式応7) 及び父母のどちらか一方が帰国できない理由を証明する書類(海外における勤務証明書等)

ただし、都内の中学校を卒業する見込みの者は、理由書(様式応7)を提出する必要はない。

- (カ) 特別の事情により保護者が帰国できず、志願者のみが帰国する場合は、保護者に代わる身元引受人の身元引受人承諾書(様式応6)及び保護者が帰国できない理由を証明する書類(海外における勤務証明書等)
- (キ) 入学考査料 2, 200円

(出願サイト上での決済又は納付書による納付とする。納付書による場合は、所定の納付書により、納付書 裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。やむを得ず所定の入学願 書を用いる場合は、領収証書を裏面に貼り付けて提出する。)

- (ク) 応募資格の審査に要する書類(該当する者のみ)
- (ケ) その他海外生活を証明する書類等で当該都立高校の校長(以下「都立高校長」という。)が必要とするものイ 提出方法
  - (ア) 都内の中学校に在学している志願者は、出願サイト上で志願者情報等の入力を行い、中学校長の承認を経て、入学願書の提出を行う。また、志願先の都立高校長宛てに、出願に必要な書類(入学願書を除く。)を、中学校長を通じて、書類提出期間内に必着するよう、簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。ただし、インターネット出願に係る入力方法の詳細は別に定める。
  - (4) 前記(ア)以外の志願者は、出願サイト上で志願者情報等の入力を行い、入学願書の提出を行う。また、出願に要する書類(入学願書を除く。)を、書類提出期間内に必着するよう、都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。ただし、インターネット出願に係る入力方法の詳細は別に定める。
  - (ウ) 前記(ア)及び(イ)の方法により出願することができないやむを得ない事情がある場合には、志願者は、志願する都立高校に連絡の上、出願に要する書類(入学願書を含む。)を、書類提出期間内に必着するよう、都立高校長宛てに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により提出する。この場合、入学考査料は所定の納付書による納付とし、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書を入学願書の裏面に貼り付けた上で提出すること。
  - (エ) 出願受付期間内に到着するように郵送することができない等やむを得ない事情がある場合には、志願する都立高校に連絡の上で、持参により提出することを認めるものとする。
  - (オ) 入学願書提出後は、出願サイトへの入力内容及びその他出願に要する書類に係る記載事項の変更を認めない。

#### (3) 受検票の交付

出願を受け付けた都立高校長は、出願サイトを通じて受検票を交付する。ただし、やむを得ない事情によりインターネット出願を行わなかった者に対しては、出願を受け付けた都立高校長が別途交付する。

#### I-第1-5 志願の変更

海外帰国生徒対象の4月入学生徒の選抜の志願者は、入学願書提出後、1回に限り海外帰国生徒対象の都立高校に志願変更をすることができる。ただし、入学願書の返却を受けた都立高校に再提出することはできない。

志願変更の手続は、都立高校の実施要綱第2-6-2を準用する。

### I - 第1-6 学力検査等の実施

(1) 検査教科等

国語(作文を含む。)、数学及び外国語(英語)の3教科並びに面接とし、各教科の満点は100点とする。 検査教科のうち、1教科(面接を含む。)でも受検しなかった者は、受検を放棄したものとみなす。ただし、正当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

(2) 集合時刻及び時間割

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等
集合	午前 8時30分		
第 1 時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語
第4時限	午後 1時10分 ~		面 接

(注) 志願者が多い場合には、面接が2日間にわたる場合がある。

#### (3) 検査会場

受検票により指定する。

# I-第1-7 問題作成

都立高校の実施要綱第2-8(1)及び(4)を準用する。ただし、作文については別に定める。

# I-第1-8 選考

都立高校の実施要綱第 2-1 0 に準じて、当該都立高校長が定める。ただし、面接点の取扱いについては、別に定める。

### I - 第1-9 採点

都立高校の実施要綱第2-9を準用する。

# Ⅰ-第1-10 合格者の発表

(1) 発表方法

合格者の発表は、入学願書提出校における校内の掲示及び合否照会サイト上で行う。

- (2) 合格通知書の交付 合格者には、合格通知書(様式22)を交付する。
- (3) 合格通知書の交付期間 入学手続期間中とする。

# I-第1-11 入学手続(入学確約書の提出)

都立高校の実施要綱第2-12を準用する。

# I-第1-12 本人得点の開示及び学力検査における答案の開示等

都立高校の実施要綱第5を準用する。

# 第 2 9月入学生徒の選抜

#### Ⅰ-第2-1 海外帰国生徒対象・9月入学生徒の選抜日程

事	項	日 時
出	顧	令和8年7月 1日(水) 午前9時 ~ 午後3時
Н	///25	7月 2日(木) 午前9時 ~ 正午
検	查	令和8年7月 8日(水) 集合 午前8時30分
合格者	の発表	令和8年7月13日(月) 午前9時
△₩≠⊄	)入学手続	令和8年7月13日(月) 午前9時 ~ 午後3時
日俗伯の	八子子就	7月14日 (火) 午前9時 ~ 正午
実 施 高 校 名		三田高校、竹早高校、日野台高校、国際高校

(注) 国際バカロレアコースの9月入学生徒の選抜にも出願することができる。ただし、令和8年4月1日から同年 8月31日までの間に、外国において学校教育における9年の課程を修了する見込みの者又は修了した者に限る。

# I -第2-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### I-第2-3 応募資格

海外帰国生徒対象の9月入学生徒の選抜に志願することができる者は、日本国籍を有し、次の(1)から(3)までの全てに該当する者で、平成23年4月1日以前に出生した者とする。

なお、既に実施された令和8年度東京都立高等学校入学者選抜に応募した者の出願は認めない。

- (1) 高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、令和8年 4月1日から同年8月31日までの間に、現地校(10年の課程を含む。)を修了する見込みの者又は修了した者
- (2) 保護者に伴って海外に在住している者又は在住していた者(保護者が父母である場合は、父母のどちらか一方に伴って海外に在住している者又は在住していた者でもよい。ただし、本人と同居していない父又は母は海外又は都内に在住している場合に限る。)
- (3) 保護者(保護者が父母の場合は、父母のどちらか一方でよい。ただし、本人と同居していない父又は母は海外又は都内に在住している場合に限る。)に伴った外国における連続した在住期間が2年以上の者(連続した2箇学年の課程を修了する見込みの者を含む。)で、保護者とともに都内に住所を有する者又は入学日までに住所を有することが確実な者のうち、入学後も引き続き都内から通学する者。ただし、都内に志願者と同居する保護者については以下の場合も含む。
  - ア 保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により帰国できないときは、父又は母のどちらか一方 が帰国し、都内に志願者と同居すればよい。
  - イ 特別の事情により保護者が帰国できず、志願者のみが帰国する場合は、保護者に代わる都内在住の身元引受人がいて、かつ、保護者(保護者が父母である場合は、父又は母のどちらか一方でよい。)が志願者の入学後1年以内に帰国し、都内に志願者と同居することが確実であること。

#### I - 第2-4 出願手続

本実施要綱 I - 第1 - 4(2) 及び(3) を準用する。ただし、インターネット出願は行わないため、出願に要する書類等の提出は全て紙で行い、入学考査料は志願する都立高校の窓口において、現金で納付する。

# I -第2-5 検査の実施

(1) 検査内容

作文及び面接とする。

なお、言語については、それぞれの検査において日本語又は英語のどちらかを選択することができる。

作文又は面接を受検しなかった者は、受検を放棄したものとみなす。ただし、正当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

# (2) 集合時刻及び時間割

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査内容
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	作文
第2時限	午前10時10分~		面 接

#### (3) 検査会場

受検票により指定する。

#### I - 第2-6 問題作成

問題作成に関する事項は、別に定める。

### I - 第2-7 選考

選考の方法等については、別に定める。

#### I - 第2 - 8 採点

都立高校の実施要綱第2-9(1)から(5)までを準用する。

### I-第2-9 合格者の発表

(1) 発表方法

入学願書提出校において校内に掲示する。

なお、都立高校長は、本実施要綱 I-第2-1 に定める合格者の発表日時以降、合格者の受検番号の一覧を当該都立高校のホームページへ掲載する。

(2) 合格通知書の交付

合格者には、合格通知書(様式22)を交付する。

(3) 合格通知書の交付期間

入学手続期間中とする。

# I-第2-10 入学手続(入学確約書の提出)及び本人得点の開示

都立高校の実施要綱第3-12及び第5-1を準用する。ただし、第5-1-2(2)でいう交付の開始時期は、合格者の入学手続締切日の翌日とする。

# 第 3 その他

- 1 施行規則第95条第5号に規定する学力認定は、本実施要綱の定める検査の成績により行う。
- 2 応募資格に違反し、又は必要書類の重要事項の誤記、不備その他事実に反する記載により入学したと認められる者は、 入学を取り消すものとする。
- 3 4月入学生徒の選抜に出願する者は、都立高校の第一次募集・分割前期募集に併せて出願することができる。ただし、 海外帰国生徒対象の選抜の合格者は、第一次募集・分割前期募集に出願していても、受検を認めない。
- 4 4月入学生徒の選抜に出願する者は、都立高校通信制課程の前期選抜に出願することができない。
- 5 9月入学生徒の選抜に出願する者は、国際バカロレアコースの9月入学生徒の選抜に併せて出願及び受検することができる。ただし、国際バカロレアコースの選抜の合格者は、海外帰国生徒対象の選抜における選考の対象としない。
- 6 本実施要綱に定めるもののほか、必要な事項は、都立高校の実施要綱の規定を準用する。

# Ⅱ 引揚生徒対象

#### Ⅱ-1 引揚生徒対象の選抜日程

事項		日	時
出願		令和8年2月 5日(木) 2月 6日(金)	午前 9 時 ~ 午後 3 時 午前 9 時 ~ 正午
志願	入学願書取下げ	令和8年2月12日(木)	午前9時 ~ 午後3時
変更	入学願書再提出	令和8年2月13日(金)	午前9時 ~ 正午
検	查	令和8年2月16日(月)	集合 午前8時30分
合 榕	子者の発表	令和8年2月18日(水)	午前8時30分(合否照会サイト上で発表) 午前9時30分(校内掲示)
合格者の入学手続		令和8年2月18日 (水) 2月19日 (木)	午前9時30分 ~ 午後3時30分 午前9時 ~ 正午
実 施 高 校 名		深川高校、光丘高校、富士森	

(注) 都立高校の第一次募集・分割前期募集にも出願することができる。

#### Ⅱ-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

### Ⅱ-3 応募資格

引揚生徒対象の選抜に志願することができる者は、高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない平成23年4月1日以前に出生した者で、次の表①欄(1)から(4)までのいずれかに該当し、かつ、②欄及び③欄に該当する者とする。

(1)

- (1) 令和8年3月に中学校を卒業する見込みの者
- (2) 中学校を卒業した者
- (3) 施行規則第95条の各号のいずれかに該当する者
- (4) 令和8年3月31日までに、外国において学校教育における9年の課程を修了する見込みの者又は日本人学校 の当該課程を修了する見込みの者

2

保護者が引揚者である者(保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が引揚者である場合を含む。)のうち、保護者とともに都内に住所を有する者又は入学日までに都内に住所を有することが確実で、入学後も引き続き都内から通学する者。ただし、保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、父又は母のどちらか一方と同居すればよい(応募資格の審査を受け、承認を得た場合に限る。)。

さらに、①欄の(1)又は(2)に該当する場合、引揚げ後に原則として小学校第4学年以上の学年に入学した者とする。 なお、引揚者とは、終戦前(昭和20年9月2日以前をいう。)から引き続き外国に居住していた者(これらの者 を両親として終戦後外国において出生した者を含む。)で、終戦後初めて永住の目的をもって帰国した者をいう。

(3)

以前に、引揚生徒を対象とする本選抜により入学したことがない者

#### Ⅱ-4 出願手続

(1) 中学校長の手続

都立高校の実施要綱第3-5-1を準用する。

(2) 志願者の手続

本実施要綱第 I - 第 1 - 4 (2) を準用する。ただし、インターネット出願は行わないため、出願に要する書類等の提出は全て紙で行う。

なお、志願者の出願に要する書類等は、次のとおりとする。

- ア 入学願書(学校所定の様式)
- イ 次の(ア)から(エ)までのいずれかの書類
  - (ア) 引揚証明書
  - (4) 自立支度金支給決定通知書
  - (ウ) 永住帰国者証明書
  - (エ) 引揚生徒対象志願者の状況申立書(様式28)

なお、上記(エ)については、事前に、在学中学校長を経由して、令和8年1月6日(火)までに都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当に報告し、都立学校教育部高等学校教育課の受付印が押印してあるものであること。ただし、中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

- ウ 調査書(都立高校の実施要綱第4-6により作成したもの。様式10又は10-2)
- エ 自己PRカード (様式12)
- 才 入学考査料 2,200円

(所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書を入学願書の裏面に貼り付ける。)

- カ 中学校を既に卒業した者は、志願者及び保護者の住民票記載事項証明書(様式応3)
- キ 保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、理由書 (様式応7) 及び父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由を証明する書類 ただし、都内の中学校を卒業する見込みの者は提出する必要はない。
- ク その他当該都立高校長が必要とする書類
- (3) 受検票の交付

都立高校の実施要綱第3-5-3を準用する。

#### Ⅱ-5 志願の変更

引揚生徒対象の志願者は、入学願書提出後、1回に限り、引揚生徒対象の都立高校に志願変更をすることができる。 ただし、入学願書の返却を受けた都立高校に再提出することはできない。

志願変更の手続は、都立高校の実施要綱第3-6-2を準用する。

#### Ⅱ-6 検査の実施

(1) 検査内容

作文及び面接とする。

作文又は面接を受検しなかった者は、受検を放棄したものとみなす。ただし、正当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

(2) 集合時刻、時間割及び検査会場 受検票により指定する。

#### Ⅱ-7 問題作成

問題作成に関する事項は、別に定める。

# Ⅱ-8 選考

選考の方法等については、別に定める。

#### Ⅱ-9 採点、合格者の発表、入学手続(入学確約書の提出)及び本人得点の開示等

都立高校の実施要綱第2-9(1)から(5)まで、第3-11、第3-12、第5-1及び第5-3を準用する。

#### Ⅱ-10 その他

- (1) 施行規則第95条第5号に規定する学力認定は、本実施要綱の定める検査の成績により行う。
- (2) 応募資格に違反し、又は必要書類の重要事項の誤記、不備その他事実に反する記載により入学したと認められる者は、入学を取り消すものとする。
- (3) 引揚生徒対象の選抜に出願する者は、都立高校の第一次募集・分割前期募集に併せて出願することができる。ただし、引揚生徒対象の選抜の合格者は、第一次募集・分割前期募集に出願していても、受検を認めない。
- (4) 引揚生徒対象の選抜に出願する者は、都立高校通信制課程の前期選抜に出願することができない。
- (5) 本実施要綱に定めるもののほか、必要な事項は、都立高校の実施要綱の規定を準用する。

# Ⅲ 在京外国人生徒等対象

# 第 1 4月入学生徒の選抜

#### Ⅲ-第1-1 在京外国人生徒等対象・4月入学生徒の選抜日程

< 竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、砂川高校>

事	項	日 時	
Ш	順	令和8年1月20日(火) 午前9時 ~ 午後3時	
Ш	<i>所</i> 其	1月21日(水) 午前9時 ~ 正午	
検	査	令和8年1月26日(月)	
△ 坎 ≠	の ※ 主	令和8年2月 2日(月) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表)	
合格者の発表		午前9時30分(校内掲示)	
合格者の	7. 学毛結	令和8年2月 2日(月) 午前9時30分~午後3時30分	
日間付り	八十一市机	2月 3日 (火) 午前9時 ~ 正午	

#### <国際高校>

事項	ĺ	日 時
Щ	願	インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、下記書類提出期間必着で、当該都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。 [入力期間] 令和7年12月19日(金) から令和8年2月 5日(木)午後5時まで [書類提出期間] 令和8年 1月30日(金) から2月 5日(木)まで(必着)
検	査	令和8年2月16日(月)
合格者の発	巻 表	令和8年2月18日(水) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表) 午前9時30分(校内掲示)
合格者の入学	手続	令和8年2月18日(水) 午前9時30分 ~ 午後3時30分 2月19日(木) 午前9時 ~ 正午

<sup>(</sup>注)都立高校の第一次募集・分割前期募集にも出願することができる。

# Ⅲ-第1-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### Ⅲ-第1-3 応募資格

在京外国人生徒等対象の4月入学生徒の選抜に志願することのできる者は、次の(1)及び(2)に該当する日本語指導が必要な者で、平成23年4月1日以前に出生した者とする。ただし、国際高校の在京外国人生徒等対象の選抜においては、竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校の在京外国人生徒等対象の選抜における合格者の応募は認めない。

- (1) 高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、次のアから ウまでのいずれかに該当する者
  - ア 国籍を問わず、令和8年3月31日までに、外国において学校教育における9年の課程を修了する見込みの者又 は修了した者
  - イ 国籍を問わず、令和8年3月31日までに、中学校を卒業する見込みの者又は既に卒業した者で、入国後の在日期間が入学日現在原則として3年以内の者。ただし、入学日現在入国後3年を超える者のうち、入国日が令和5年1月1日以降の者については、入国後の在日期間が入学日現在3年以内とみなす。
  - ウ 外国籍を有している者で、令和8年3月31日までに、日本国内において外国人学校の教育により日本の9年の 義務教育相当の課程を修了する見込みの者又は修了した者
- (2) 都立高校の実施要綱第2-3-1の②欄中のいずれかに該当する者

#### Ⅲ-第1-4 出願方法

志願者は、検査日の異なるそれぞれの都立高校に出願することができる。

### Ⅲ-第1-5 出願手続

(1) 中学校長の手続

都立高校の実施要綱第2-5-1を準用する。ただし、竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、 六郷工科高校、杉並総合高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校においては、都立高校の実施要綱第3-5-1を準用する。

(2) 志願者の手続

本実施要綱 I - 第1 - 4 (2) を準用する。ただし、竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校においては、インターネット出願は行わないため、出願に要する書類等の提出は全て紙で行う。

なお、志願者が出願に要する書類等は、次のとおりとする。

ア 入学願書(学校所定の様式)

(インターネット出願では、志願者情報等を出願サイトに入力する。)

イ 最終学校の成績証明書又はこれに代わるもの(外国において学校教育における9年の課程が修了したことが分かる卒業証明書等)

なお、中学校に在学している者又は既に卒業した者は調査書(様式10又は10-2)を提出する。

- ウ 外国籍を有している者の場合、外国籍を有していることを証明する住民票記載事項証明書(様式応3)又は公的 機関発行の書類
- エ 前記III 第1-3(1) イに該当する場合は、入国後の在日期間が入学日現在3 年以内であることを証明する公的機関発行の書類
- オ 保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、理由書 (様式応7)及び父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由を証明する書類

ただし、都内の中学校を卒業する見込みの者及び定時制課程の高校を志願する者は提出する必要はない。

カ 入学考査料 (全日制 2,200円、定時制 950円)

(出願サイト上での決済又は納付書による納付とする。納付書による場合は、所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証の画像を出願サイトにアップロードする。やむを得ず所定の入学願書を用いる場合は、領収証書を裏面に貼り付けて提出する。ただし、竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校においては、インターネット出願は行わないため、所定の納付書により、納付書裏面に記載した納付場所で納付した領収証書を入学願書の裏面に貼り付ける。)

- キ パーソナル・ヒストリー (学校所定の様式)
- ク 応募資格の審査に要する書類(該当する者のみ)
- ケ その他当該都立高校長が必要とする書類
- (3) 受検票の交付

本実施要綱 I - 第1-4(3)を準用する。ただし、竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷 工科高校、杉並総合高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校においては、インターネット出願は行わない ため、入学願書等を受け付けた都立高校長が受検票を交付する。

#### Ⅲ-第1-6 検査の実施

(1) 検査内容

作文及び面接とする。

なお、言語については、それぞれの検査において日本語又は英語のどちらかを選択することができる。また、当該都立高校長が必要と判断した場合は、学力検査を実施することができる。日本語により作文及び学力検査を実施する場合は、ひらがなのルビを振った検査問題とする。

作文又は面接を受検しなかった者(学力検査を実施する場合は、検査教科のうち、1 教科でも受検しなかった者を含む。)は、受検を放棄したものとみなす。ただし、正当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

(2) 集合時刻及び時間割

受検票により指定する。

(3) 検査会場

受検票により指定する。

#### Ⅲ-第1-7 問題作成

問題作成に関する事項は、別に定める。

#### Ⅲ-第1-8 選考

選考の方法等については、別に定める。

#### Ⅲ一第1-9 採点、合格者の発表及び入学手続(入学確約書の提出)

都立高校の実施要綱第2-9(1)から(5)まで、第3-11及び第3-12を準用する。

#### Ⅲ-第1-10 本人得点の開示及び学力検査における答案の開示

都立高校の実施要綱第5を準用する。

# 第 2 9月入学生徒の選抜

Ⅲ-第2-1 在京外国人生徒等対象・9月入学生徒の選抜日程

事	項	日 時
出	願	令和8年7月 1日(水) 午前9時 ~ 午後3時 7月 2日(木) 午前9時 ~ 正午
検	査	令和8年7月 8日 (水)
合格者	の発表	令和8年7月13日(月) 午前9時
合格者⊄	)入学手続	令和8年7月13日(月) 午前9時 ~ 午後3時 7月14日(火) 午前9時 ~ 正午
実施	高 校 名	竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、国際高校

<sup>(</sup>注) 国際バカロレアコースの9月入学生徒の選抜にも出願することができる。

# Ⅲ-第2-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### Ⅲ-第2-3 応募資格

在京外国人生徒等対象の9月入学生徒の選抜に志願することのできる者は、次の(1)及び(2)に該当する日本語指導が必要な者で、平成23年4月1日以前に出生した者とする。

なお、既に実施された令和8年度東京都立高等学校入学者選抜に応募した者の出願は認めない。

- (1) 高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、次のア又はイのどちらかに該当する者
  - ア 国籍を問わず、令和8年4月1日から同年8月31日までの間に、外国において学校教育における9年の課程を 修了する見込みの者又は修了した者
  - イ 外国籍を有している者で、令和8年4月1日から同年8月31日までの間に、日本国内において外国人学校の教育により日本の9年の義務教育相当の課程を修了する見込みの者又は修了した者
- (2) 保護者とともに都内に住所を有する者又は入学日までに住所を有することが確実な者で、かつ、入学後も引き続き 都内から通学することが確実な者。ただし、保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内 に志願者と同居できないときは、父又は母のどちらか一方と同居すればよい(応募資格の審査を受け、承認を得た場 合に限る。)。

# Ⅲ-第2-4 出願手続、検査の実施、問題作成及び選考

本実施要綱 I - 第2-4及びⅢ-第1-6からⅢ-第1-8までを準用する。

# Ⅲ-第2-5 採点、合格者の発表、入学手続(入学確約書の提出)及び本人得点の開示

都立高校の実施要綱第2-9(1)から(5)まで、本実施要綱I-第2-9、都立高校の実施要綱第3-12及び第5-

1を準用する。ただし、第5-1-2(2)でいう交付の開始時期は、合格者の入学手続締切日の翌日とする。

#### Ⅲ-第2-6 学力検査における答案の開示

都立高校の実施要綱第5-2を準用する。

# 第 3 その他

- 1 施行規則第95条第5号に規定する学力認定は、本実施要綱の定める検査の成績により行う。
- 2 応募資格に違反し、又は必要書類の重要事項の誤記、不備その他事実に反する記載により入学したと認められる者は、入学を取り消すものとする。
- 3 在京外国人生徒等対象の選抜(竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合 高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校)の合格者は、入学手続日以降に実施する都立高校の募集に出願 することができない。
- 4 4月入学生徒の選抜(国際高校)に出願する者は、都立高校通信制課程の前期選抜に出願することができない。
- 5 9月入学生徒の選抜に出願する者は、国際バカロレアコースの9月入学生徒の選抜に併せて出願することができる。 ただし、国際バカロレアコースの選抜の合格者は、在京外国人生徒等対象の選抜における選考の対象としない。
- 6 本実施要綱に定めるもののほか、必要な事項は、都立高校の実施要綱の規定を準用する。

# 東京都立高等学校チャレンジスクール入学者選抜実施要綱

令和8年度の東京都立高等学校定時制課程単位制高等学校のうち、総合学科の六本木高校、大江戸高校、世田谷泉高校、 稔ヶ丘高校、桐ヶ丘高校、小台橋高校及び立川緑高校(以下「チャレンジスクール」という。)並びに普通科の八王子拓 真高校(チャレンジ枠)の入学者選抜は、東京都立高等学校の入学者の選抜方法に関する規則(平成5年東京都教育委員 会規則第1号)に基づき、この東京都立高等学校チャレンジスクール入学者選抜実施要綱(以下「本実施要綱」という。) の定めるところにより実施する。

# 第 1 学力検査等に基づく選抜 (第一次募集)

第1-1 第一次募集日程

事	項	日 時
Щ	願	インターネットを活用した出願(以下「インターネット出願」という。)を行い、かつその他出願に要する書類については、下記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。  [入力期間] 令和7年12月19日(金)から令和8年2月 5日(木)午後5時まで ※ 入力期間とは、インターネット出願において、インターネット上の出願サイト (以下「出願サイト」という。)に志願者情報等を入力することができる期間のことである。以下、本実施要綱において同じ。  [書類提出期間] 令和8年1月30日(金)から2月 5日(木)まで(必着) ※ 書類提出期間とは、出願サイトへの入力に加え、出願に要する書類を志願先の都立高校へ提出する期間のことである。以下、本実施要綱において同じ。
志願変更	入学願書取下げ	令和8年2月12日(木) 午前9時 ~ 午後3時
(注1、2)	入学願書再提出	令和8年2月13日(金) 午前9時 ~ 正午
検	查	令和8年2月21日(土) (第1学年相当)集合 各都立高校が定める時刻 面接については、令和8年2月21日(土)以後、各都立高校が定める日時
		令和8年2月20日(金) (第2学年相当以上)集合 各都立高校が定める時刻
合格者の発表		令和8年3月 2日(月) 午前8時30分(インターネット上の合否照会 サイト(以下「合否照会サイト」 という。)上で発表) 午前9時30分(校内掲示)
合格者の入学手続		令和8年3月 2日(月) 午前9時30分 ~ 午後3時30分 3月 3日(火) 午前9時 ~ 正午

- (注1) 志願変更ができるのは、第1学年相当に出願した者のみであり、第2学年相当以上に出願した者は志願変更はできない。
- (注2) チャレンジスクール又は八王子拓真高校 (チャレンジ枠) の志願者は、全日制の都立高等学校 (ただし、全日制の応募資格を有する者に限る。)、他のチャレンジスクール (八王子拓真高校 (チャレンジ枠) を含む。)、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校 (一般枠)及び砂川高校への志願変更ができる。

# 第1-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。 なお、高等学校等中途退学者を対象とした特別枠を設ける(八王子拓真高校を除く。)。

# 第1-3 応募資格等

(1) 第1学年相当

東京都立高等学校入学者選抜実施要綱(以下「都立高校の実施要綱」という。)第2-3-1に定める定時制の応募資格を有する者又は同資格を有する高等学校等中途退学者で、令和7年12月までの高等学校における修得単位数が18単位以下の者

(2) 第2学年相当以上

都立高校の実施要綱第2-3-1に定める定時制の応募資格を有する高等学校等中途退学者で、在学していた期間が1年以上、かつ、令和7年12月までの高等学校における修得単位数が19単位以上の者

#### 第1-4 出願方法

志願者は、1校に限り出願する。

チャレンジスクールの志願者は1部から3部までの各部に、八王子拓真高校(チャレンジ枠)の志願者は1部又は2部の各部に、それぞれ志望の順位を付けて出願することができる。

#### 第1-5 出願手続

- 第1-5-1 中学校、義務教育学校、特別支援学校及び中等教育学校(以下「中学校」という。)の校長の手続次の(1)及び(2)により、出願に必要な書類の作成等を行い、都立高校長宛てに、簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法により、書類提出期間に必着するように提出する。
  - (1) 入学願書(様式4)

都内の中学校長は、志願者が出願サイト上に入力した事項及び添付された写真が本人のものであること及び志願しようとする都立高校への応募資格があることを確認し、中学校用の出願管理サイトを通じ、承認の登録を行う。 なお、都外の中学校又は日本人学校の校長は、中学校用の出願管理サイトでの承認登録の必要はない。

(2) 志願者一覧(様式32)

都内の中学校長は、都立高校の実施要綱第1-5-1 (5) に定める方法により作成する。なお、都外の中学校又は日本人学校の校長は、作成する必要はない。

第1-5-2 志願者の手続

第1-5-2-1 出願に要する書類等

(1) 都立高等学校入学者選抜出願書類一覧(チャレンジスクール及び八王子拓真高校(チャレンジ枠))別表 2-2-2-2-2 (99%ージ)のとおり。

なお、高等学校等中途退学者で高等学校における修得単位がある者は、上記の書類の他に、高等学校の単位修得証明書・成績証明書(学校所定の様式)を提出する。

- (2) インターネット出願では、志願者情報等を出願サイトに入力する。ただし、やむを得ない事情によりインターネット出願を行うことができない場合は、所定の入学願書により出願することとする。その際、チャレンジスクールの入学願書は八王子拓真高校(チャレンジ枠)のみ都立高等学校(以下「都立高校」という。)共通の様式(様式4)を用い、その他の学校については各学校所定の様式を用いる。
- (3) 調査書の提出は必要としない。また、自己PRカードに代えて学校所定の志願申告書を提出する。
- (4) **入学考査料は950円**とする(出願サイト上での決済又は所定の納付書による納付とする。納付書による場合は、 所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。や むを得ず所定の入学願書を用いる場合は、領収証書を裏面に貼り付けて提出する。)。
- 第1-5-2-2 提出方法

都立高校の実施要綱第2-5-2-2を準用する。

第1-5-3 受検票の交付

都立高校の実施要綱第2-5-3を準用する。

### 第1-6 志願の変更

第1-6-1 志願変更

志願者は、入学願書提出後、別表 3-1 (101 ページ)の〇を付した変更について、1 回に限り行うことができる。ただし、入学願書の返却を受けたチャレンジスクール(八王子拓真高校(チャレンジ枠)を含む。以下この項において同じ。)に再提出することはできない。

#### 第1-6-2 志願変更の手続

- (1) 志願変更の手続は、都立高校の実施要綱第2-6-2を準用する。ただし、他のチャレンジスクールに入学願書を再提出する場合は、新たに志願申告書を作成し提出する。
- (2) 面接を実施する全日制の都立高校へ志願変更をする場合、又は一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校 (一般枠) 及び砂川高校へ志願変更をする場合は、新たに自己PRカードを作成し、調査書とともに提出する。
- (3) 全日制の都立高校へ志願変更をする者は、入学考査料の差額(1,250円)を再提出先の都立高校の窓口に おいて、現金で納付する。

#### 第1-7 検査の実施

(1) 検査内容

面接及び作文を実施する。

面接又は作文を受検しなかった者は、受検を放棄したものとみなす。ただし、正当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

(2) 集合時刻及び時間割

#### <世田谷泉高校、桐ヶ丘高校、小台橋高校及び立川緑高校>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査内容
集合	午前 8時30分		
第 1 時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	作 文
第 2 時 限	各都立高校が定める時刻		面 接

(注) 志願者が多い場合には、面接が2日間にわたる場合がある。

### <六本木高校、大江戸高校及び稔ヶ丘高校>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査内容
集合	午前 9時30分		
第 1 時限	午前10時00分~午前10時50分	50分	作 文
第2時限	各都立高校が定める時刻		面 接

(注) 志願者が多い場合には、面接が2日間にわたる場合がある。

# <ハ王子拓真高校(チャレンジ枠)>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査内容
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分~午前 9時50分	50分	作 文

(注) 面接については、2月22日(日)に実施する。集合時刻については、受検票により指定する。

(3) 検査会場

受検票により指定する。

#### 第1-8 採点

都立高校の実施要綱第2-9(1)から(5)までを準用する。

#### 第1-9 選考

# 第1-9-1 選考

(1) 第1学年相当

志願申告書、面接及び作文を総合した審査結果(以下「審査結果」という。)、入学願書による志望並びに都立高校の校長(以下「都立高校長」という。)が必要とする資料により行う。

(2) 第2学年相当以上

高等学校の単位修得証明書・成績証明書、審査結果、入学願書による志望及び都立高校長が必要とする資料により 行う。

# 第1-9-2 選考委員会

都立高校の実施要綱第2-10-4を準用する。

### 第1-9-3 合格候補者の決定

- (1) 各部の募集人員を合計した人員を、審査結果の順により決定する。
- (2) 部ごとに、前項(1)の人員のうち、その部を第1志望とした者の中から合格候補者を決定する。 第1志望で募集人員に達しない部は、その不足人員を(1)の人員のうちから志望の順位に基づき、審査結果の順に 充足する。
- (3) 特別枠の合格候補者が募集人員に満たない場合は、中学校を卒業する見込みの者又は既に卒業した者で充足することができる。
- (4) (2) 及び(3) の方法により充足しない部がある場合、当該の部について、合格候補者となっていない受検者の中か

ら、審査結果の順に、当該の部の志望の有無に基づき充足する。その際、充足しない部が複数ある場合は、審査結果の順に、当該の部の志望の有無に基づき、志望の順位により充足する。

#### 第1-9-4 合格者の決定

都立高校長は、選考委員会で決定した合格候補者を入学許可予定者(以下「合格者」という。)として決定する。

#### 第1-10 合格者の発表及び入学手続(入学確約書の提出)

都立高校の実施要綱第2-11及び第2-12を準用する。

# 第 2 学力検査等に基づく選抜 (第二次募集)

#### 第2-1 第二次募集日程

事	項		日 時
出	顧	令和8年3月 5日(7	木) 午前9時 ~ 午後3時
志願変更 (注1)	入学願書取下げ	令和8年3月 6日(金	金) 午前9時 ~ 午後3時
	入学願書再提出	令和8年3月 9日(月	月) 午前9時 ~ 正午
検	查	令和8年3月10日(少	火) 集合 各都立高校が定める時刻
合格:	者の発表	令和8年3月13日(会	金) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表) 正午 (校内掲示)
合格者	の入学手続	令和8年3月13日(全 3月16日(月	

- (注1) チャレンジスクール又は八王子拓真高校(チャレンジ枠)の志願者は、全日制の都立高校(ただし、全日制の応募資格を有する者に限る。)、他のチャレンジスクール、八王子拓真高校(チャレンジ枠)、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校への志願変更ができる。
- (注2) 第二次募集は、第1学年相当のみとする。

# 第2-2 募集人員

第一次募集の結果、入学手続者数が募集人員に達しない都立高校は、その相当人員について第二次募集を行う。

# 第2-3 応募資格

本実施要綱第1-3(1)を準用する。

なお、第二次募集入学願書受付までに終了する都立高校の推薦に基づく選抜、連携型中高一貫教育に関わる選抜、第一次募集・分割前期募集の選抜、海外帰国生徒対象の選抜、引揚生徒対象の選抜、在京外国人生徒等対象の選抜、国際バカロレアコースの選抜及び通信制課程の前期選抜における合格者、都立特別支援学校の高等部の入学許可予定者となり入学確約書を提出した者(入学手続を終えた者も含む。)、都立中高一貫教育校の高校・後期課程に進学・進級を予定している者並びに東京都公立大学法人東京都立産業技術高等専門学校の入学許可予定者の応募は認めない。

また、一人でも多くの生徒の都立高校への進学を保障する趣旨から、既に国私立高校に入学手続を終えている生徒については、以後の募集への出願を遠慮すること。

#### 第2-4 出願方法

志願者は、1校に限り出願する。また、募集のある全ての部に志望の順位を付けることができる。

#### 第2-5 出願手続

# 第2-5-1 中学校の校長の手続

都内の中学校長は、在学している生徒について、入学願書(様式5)に記載されている事項及び貼り付けてある写真 が本人のものであること並びに志願しようとする都立高校への応募資格があることを確認し、所定の位置に中学校長の 公印を押す。

# 第2-5-2 志願者の手続

### 第2-5-2-1 出願に要する書類等

本実施要綱第1-5-2-1を準用する。ただし、入学考査料は所定の納付書により納付書裏面に記載の納付場所で納付し、領収証書を入学願書の裏面に貼り付けること。

#### 第2-5-2-2 提出方法

都立高校の実施要綱第3-5-2-2を準用する。ただし、インターネット出願は行わないため、所定の用紙を持参により提出する。

#### 第2-5-2-3 受検票の交付

都立高校の実施要綱第3-5-3を準用する。

#### 第2-6 志願の変更

#### 第2-6-1 志願変更

志願者は、入学願書提出後、別表 3-2(101<sup>ペ</sup>ージ)の○を付した変更について、1回に限り行うことができる。ただし、入学願書の返却を受けたチャレンジスクール(八王子拓真高校(チャレンジ枠)を含む。以下この項において同じ。)に再提出することはできない。

# 第2-6-2 志願変更の手続

- (1) 志願変更の手続は、都立高校の実施要綱第3-6-2を準用する。ただし、他のチャレンジスクールに入学願書を再提出する場合は、新たに志願申告書を作成し提出する。
- (2) 面接を実施する全日制の都立高校へ志願変更をする場合、又は一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校 (一般枠)及び砂川高校へ志願変更をする場合は、新たに自己PRカードを作成し、調査書とともに提出する。
- (3) 全日制の都立高校へ志願変更をする者は、入学考査料の差額(1,250円)を再提出先の都立高校の窓口において、現金で納付する。

#### 第2-7 検査の実施

(1) 検査内容

面接及び作文を実施する(本実施要綱第1-7(1)を準用する。)。

(2) 集合時刻及び時間割

#### <世田谷泉高校、桐ヶ丘高校、小台橋高校、立川緑高校及び八王子拓真高校(チャレンジ枠)>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査内容
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	作文
第2時限	各都立高校が定める時刻		面 接

### <六本木高校、大江戸高校及び稔ヶ丘高校>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査内容
集合	午前 9時30分		
第1時限	午前10時00分~午前10時50分	50分	作 文
第2時限	各都立高校が定める時刻		面 接

# (3) 検査会場

受検票により指定する。

# 第2-8 採点、選考

本実施要綱第1-8、第1-9を準用する。

# 第2-9 合格者の発表及び入学手続(入学確約書の提出)

都立高校の実施要綱第3-11、第3-12を準用する。

#### 第2-10 第三次募集の実施について

(1) 第二次募集の結果、入学手続者数が募集人員に達しない場合は、都立高校の実施要綱第3-1で定めた定時制第二次募集日程で、第三次募集を行う。

なお、第三次募集の結果にかかわらず、第四次募集は実施しない。

(2) 第三次募集の実施について必要な事項は別に定める。

## 第 3 本人得点の開示等

都立高校の実施要綱第5-1及び第5-3を準用する。ただし、第5-3-1において、当該都立高校長は、都内の中学校に在学している受検者が、中学校における進路指導や学習指導に活用するために、都立高校から中学校へ検査結果を提供することについて同意した場合のみ、当該受検者の選抜用評定等確認表(様式21)を作成する。その際、当該受検者の選抜用評定等確認表については、面接の得点、作文の得点及び志願申告書の得点のみを記載する。

## 第 4 その他

- 1 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第95条第5号に規定する学力認定は、本実施要綱の定める検査の成績により行う。
- 2 応募資格に違反し、又は必要書類の重要事項の誤記、不備その他事実に反する記載により入学したと認められる者は、 入学を取り消すものとする。
- 3 本実施要綱に定めるもののほか、必要な事項は、都立高校の実施要綱の規定を準用する。

#### <参考>東京都立高等学校チャレンジスクール入学者選抜実施要綱(第一次募集)主な相違点

					ヺ	ヤレンジスクー	ル			八王子拓真
	項目		六本木	大江戸	世田谷泉	稔ヶ丘	桐ヶ丘	小台橋	立川緑	(チャレンジ枠)
出 願 方 法 1~3部の各部に志望の順位を付けて出願							1部、2部の各部に志望の順位を付けて出願			
出願手続 (出願を類) する事類)	中学校卒業見込みの者又は既卒者		インタース ② 入学考査料 り、納付書 定の入学願報 ② 志願申告報 ④ 卒業見込書	ネット出願では、 科(出願サイト_ 裏面に記載の納付 書を用いる場合 書(学校所定の身 证明書(都外の『	志願者情報等を 上での決済又は終 寸場所で納付した は、領収証書を 見紙) 中学校を卒業見込	三子拓真高校(チ と出願サイトに入 付付書による納付 と領収証書の画像 逐面に貼り付けて 入みの者)又は卒 と住所を有する既	力する。 とする。納付書 を出願サイトに 提出する) 業証明書(既卒	による場合は、 アップロードす 者)	所定の納付書に	ļ
	高等学校等 中途 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	第1学年相当	インター ② 入学考査* り、納付書 定の入学願言	① 入学願書(学校所定の様式。 インターネット出願では、 ② 入学考査料(出願サイト上: り、納付書裏面に記載の納付: 定の入学願書を用いる場合は ③ 志願申告書(学校所定の用:		出願サイトに入 付書による納付 領収証書の画像	力する。 とする。納付書 を出願サイトに	による場合は、	所定の納付書に	ļ
	位がある者	第2学年 相当以上		④ 高等学校の単位修得証明書・成績 ⑤ 住民票記載事項証明書(様式応3						第2学年相当以上 の募集を行わな い。
志願の変更	又は既卒者	見込みの者	入学願書提出後、1回に限り他のチャレンジスクール (八王子拓真高校 (チャレンジ枠) を含む。以下この項においてじ。)、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校 (一般枠)、砂川高校及び全日制高校 (ただし、全日制の応募有する者に限る。)に、志願変更をすることができる。 (他のチャレンジスクールに入学願書を再提出する場合は、新たに志願申告書を作成して提出する。面接を実施する全日校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校 (一般枠)及び砂川高校へ志願変更をする場合は、新たに自己PF校・作成し、調査書とともに提出する。また、全日制高校に志願変更をする者は、入学考査料の差額 (1,250円)を再提出、制高校の窓口において、現金で納付する。)					全日制の応募資格を 医施する全日制高 に自己PRカード		
心源等少及人	高等学校等	第1学年相当	1171792							_
	で高等学校での修得単位がある者	での修得単 第2学年		志願変更をすることはできない。					第2学年相当以上 の募集を行わな い。	
検 査 等 の 実 施						面接	及び作文			•
選考(合格候補者の決定)			結果の順に。 (2) 部ごとに 第1志望 果の順に充り (3) 特別なこと。 足すること。 (4) (2)及び(3 の中から、3	より決定する。 前項(1)の人員 で募集人員に達 己する。 合格候補者が募∮ ができる。 らいの方法により 審査結果の順に、	のうち、その部 しない部は、その 集人員に満たない 充足しない部があ 当該の部の志言	)においては、1 を第1志望とした )不足人員を(1)の >場合は、中学校 つる場合、当該の 理の有無に基づき、志 1無に基づき、志	た者の中から合格の人員のうちから を卒業する見込 部について、合 充足する。その	各候補者を決定する を対しても ない者又は既に ない者又は既に 格候補者となっ 際、充足しない	ける。 基づき、審査結 卒業した者で充 ていない受検者	
(注2)都區		卒業見込みの者を 卒業見込みの者を								

# 東京都立高等学校定時制課程単位制入学者選抜実施要綱(チャレンジスクール及び八王子拓真高校(チャレンジ枠)を除く。)

チャレンジスクール及び八王子拓真高校(チャレンジ枠)を除く令和8年度の東京都立高等学校定時制課程単位制の入 学者選抜は、東京都立高等学校の入学者の選抜方法に関する規則(平成5年東京都教育委員会規則第1号)及び令和8年度東京都立高等学校入学者選抜における推薦に基づく選抜の実施方針に基づき、この東京都立高等学校定時制課程単位制入学者選抜実施要綱(以下「本実施要綱」という。)の定めるところにより実施する。

なお、本実施要綱の対象となる定時制課程単位制の都立高等学校(以下「都立高校」という。)とは、一橋高校、新宿 山吹高校、浅草高校、六郷工科高校、荻窪高校、飛鳥高校、板橋有徳高校、八王子拓真高校(一般枠)、砂川高校、青梅 総合高校及び東久留米総合高校である。

## 第 1 推薦に基づく選抜

第1-1 新宿山吹高校定時制課程・情報科・推薦に基づく選抜日程

事	項	日 時
出	顧	インターネットを活用した出願(以下「インターネット出願」という。)を行い、かつその他出願に要する書類については、下記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。  〔入力期間〕令和7年12月19日(金)から令和8年1月16日(金)午後5時まで  ※ 入力期間とは、インターネット出願において、インターネット上の出願サイト (以下「出願サイト」という。)に志願者情報等を入力することができる期間のことである。以下、本実施要綱において同じ。  〔書類提出期間〕令和8年1月9日(金)から1月16日(金)まで(必着)  ※ 書類提出期間とは、出願サイトへの入力に加え、出願に要する書類を志願先の都立高校へ提出する期間のことである。以下、本実施要綱において同じ。
検	查	令和8年1月26日(月) 集合 午前8時30分
合格者の発表		令和8年2月 2日(月) 午前8時30分(インターネット上の合否照会サイト(以下「合否照会サイト」という。)上で 発表) 午前9時30分(校内掲示)
合格者の	入学手続	令和8年2月 2日(月) 午前9時30分 ~ 午後3時30分 2月 3日(火) 午前9時 ~ 正午

#### 第1-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### 第1-3 応募資格

東京都立高等学校入学者選抜実施要綱(以下「都立高校の実施要綱」という。)第1-3を準用する。

#### 第1-4 出願方法

志願者は、情報科2部又は情報科4部のどちらか一つの部を指定して出願する。志願変更はできない。

#### 第1-5 出願手続

- (1) 都立高校の実施要綱第1-5を準用する。
- (2) **入学考査料は950円**とする(出願サイト上での決済又は所定の納付書による納付とする。納付書による場合は、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。)。

## 第1-6 検査の実施及び採点

(1) 検査内容

志願者全員に個人面接及び作文を実施する。

- (2) 集合時刻、時間割及び検査会場
  - ア 集合時刻及び時間割 受検票により指定する。
  - イ 検査会場 受検票により指定する。

#### 第1-7 選考、合格者の発表、入学手続(入学確約書の提出)及び辞退防止への指導

都立高校の実施要綱第1-7、第1-8、第1-9及び第1-10を準用する。ただし、入学料は2,100円とする。

## 第 2 学力検査等に基づく選抜(第一次募集・分割前期募集)

第2-1 定時制課程単位制・第一次募集・分割前期募集日程

事	項	日 時
出願		インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、下記書類提出 期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。 〔入力期間〕令和7年12月19日(金)から令和8年2月 5日(木)午後5時まで 〔書類提出期間〕令和8年1月30日(金)から2月 5日(木)まで(必着)
志願	入学願書取下げ	令和8年2月12日(木) 午前9時 ~ 午後3時
変更 (注1、2)	入学願書再提出	令和8年2月13日(金) 午前9時 ~ 正午
検	查	令和8年2月21日(土)(第1学年相当)集合 午前8時30分面接については、令和8年2月21日(土)以後、各都立高校が定める日時令和8年2月20日(金)(第2学年相当以上)集合 午前8時30分
合格者の発表		令和8年3月 2日(月) (一橋・新宿山吹・浅草・荻窪・八王子拓真・砂川) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表) 午前9時30分(校内掲示) (六郷工科・飛鳥・板橋有徳・青梅総合・東久留米総合) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表) 午後4時(校内掲示)
合格才	者の入学手続	令和8年3月 2日(月) (一橋・浅草・荻窪・八王子拓真・砂川) 午前9時30分 ~ 午後3時30分 (新宿山吹)午前9時30分 ~ 午後8時 (六郷工科・飛鳥・板橋有徳・青梅総合・東久留米総合) 午後4時 ~ 午後8時 3月 3日(火) (一橋・浅草・荻窪・八王子拓真・砂川) 午前9時 ~ 正午 (新宿山吹)午前9時 ~ 午後5時 (六郷工科・飛鳥・板橋有徳・青梅総合・東久留米総合) 午後4時 ~ 午後8時

- (注1) 八王子拓真高校(チャレンジ枠)については、本実施要綱によらず、別要綱による。
- (注2) 志願変更ができるのは、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校の第1学年相当に出願した者のみであり、第2学年相当以上に出願した者は、志願変更はできない。
- (注3) 募集人員を分割し、第一次募集期間における選抜(分割前期募集)と第二次募集期間における選抜(分割後期募集)の2回に分けて募集(分割募集)を行う学校は、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校である。詳細は別表4(132ページ)のとおりとする。

## 第2-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### 第2-3 応募資格等

(1) 第1学年相当

都立高校の実施要綱第2-3-1に定める定時制の応募資格を有する者(都立高校の実施要綱2-3-1において「第一次募集」とあるのは「第一次募集・分割前期募集」と読み替えるものとする。以下同じ。)又は同資格を有する高

等学校等中途退学者で、令和7年12月までの高等学校における修得単位数が18単位以下の者

(2) 第2学年相当以上

都立高校の実施要綱第2-3-1に定める定時制の応募資格を有する高等学校等中途退学者で、在学していた期間が1年以上、かつ、令和7年12月までの高等学校における修得単位数が19単位以上の者

#### 第2-4 出願方法

- (1) 志願者は、1校1科に限り出願する。ただし、新宿山吹高校の志願者は、各科各部に志望の順位を付けて出願することができる。
- (2) 一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校の志願者は、1部から3部までの各部に志望の順位を付けて出願することができる。
- (3) 六郷工科高校の志願者は、普通科と生産工学科に志望の順位を付けることはできない。

#### 第2-5 出願手続

第2-5-1 中学校、義務教育学校、特別支援学校及び中等教育学校(以下「中学校」という。)の校長の手続都立高校の実施要綱第2-5-1を準用する。

第2-5-2 志願者の手続

第2-5-2-1 出願に要する書類等

(1) 都立高校の実施要綱第2-5-2-1 (2) を準用する。ただし、八王子拓真高校はスピーキングテスト個人レポートの提出は不要。なお、高等学校等中途退学者で高等学校における修得単位がある者は、上記の書類のほかに以下の書類を提出する。

ア 第1学年相当に出願する者

- (ア) 中学校の調査書(様式10又は10-2。ただし、令和8年3月31日現在満20歳以上の者(平成18年4月1日 以前に出生した者)は、調査書の代わりに卒業証明書を提出する。)
- (イ) 高等学校の単位修得証明書・成績証明書(学校所定の用紙)
- イ 第2学年相当以上に出願する者

高等学校の単位修得証明書・成績証明書(学校所定の用紙)

(2) **入学考査料は950円**とする(出願サイト上での決済又は納付書による納付とする。納付書による場合は、所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。)。

第2-5-2-2 提出方法

都立高校の実施要綱第2-5-2-2を準用する。ただし、同項(3)を準用する場合において、一橋高校、新宿山吹高校及び荻窪高校の入学願書は学校所定の様式とする。

第2-5-3 受検票の交付

都立高校の実施要綱第2-5-3を準用する。

#### 第2-6 志願の変更

第2-6-1 志願変更

志願者は、入学願書提出後、別表3-1(101ページ)の〇を付した変更について、1回に限り行うことができる。ただし、入学願書の返却を受けた都立高校に再提出することはできない。

第2-6-2 志願変更の手続

- (1) 志願変更の手続は、都立高校の実施要綱第2-6-2を準用する。ただし、チャレンジスクール及び八王子拓真 高校(チャレンジ枠)に入学願書を再提出する場合は、調査書の提出は必要なく、学校所定の志願申告書を提出する。
- (2) 面接を実施する全日制の都立高校へ志願変更をする場合、又は一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校へ志願変更をする場合は、新たに自己 P R カードを作成し、調査書とともに提出する。
- (3) 全日制の都立高校へ志願変更をする者は、入学考査料の差額(1,250円)を再提出先の都立高校の窓口において、現金で納付する。

#### 第2-7 学力検査等の実施

(1) 検査教科等

ア 学力検査の教科は、国語、数学、外国語(英語)、社会及び理科の5教科のうち、3教科を下らない範囲で各都 立高校が定める(別表4を参照)。各教科の満点は100点とする。また、面接を実施する。

その他の検査の実施内容については、各都立高校が定める(別表4を参照)。

イ 検査教科等のうち、1 教科(面接及び実技検査等を含む。)でも受検しなかった者は、受検を放棄したものとみなす。ただし、正当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

#### (2) 集合時刻及び時間割

#### <一橋高校 第1学年相当>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分~午前 9時50分	50分	国 語
第 2 時 限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語

- (注1) 英語学力検査時間の最初の約10分間に、リスニングテストを実施する。
- (注2) 面接については、2月24日(火)に実施する。集合時刻については、受検票により指定する。

#### <新宿山吹高校>

## ア 第1学年相当

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数学
第 3 時 限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語
第4時限	午後 0時30分~		面 接

(注) 英語学力検査時間の最初の約10分間に、リスニングテストを実施する。

## イ 第2学年相当以上

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時40分	40分	国 語
第 2 時 限	午前 9時55分~午前10時35分	40分	数学
第3時限	午前10時50分~午前11時30分	40分	英 語
第 4 時 限	午前11時50分~		面 接

#### <浅草高校 第1学年相当>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語

- (注1) 英語学力検査時間の最初の約10分間に、リスニングテストを実施する。
- (注2) 面接については、2月22日(日)に実施する。集合時刻については、受検票により指定する。

## <荻窪高校>

## ア 第1学年相当

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等
集合	午前 8時30分		
第 1 時 限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分~午前11時00分	50分	数学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語
第4時限	午後 1時00分~		面 接

(注) 英語学力検査時間の最初の約10分間に、リスニングテストを実施する。

## イ 第2学年相当以上

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時45分	45分	国 語
第2時限	午前10時00分 ~ 午前10時45分	45分	数学
第3時限	午前11時00分 ~ 午前11時45分	45分	英 語
第4時限	正午~		面 接

## <八王子拓真高校(一般枠) 第1学年相当・第2学年相当以上>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等		
集合	午前 8時30分				
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国語、数学、英語を総合したもの		
第2時限	都立高校が定める時刻		面 接		

<sup>(</sup>注) 志願者が多い場合には、面接が2日間にわたる場合がある。

#### <砂川高校 第1学年相当>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科
集合	午前 8時30分		
第 1 時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語
第4時限	午後 1時10分 ~ 午後 2時00分	50分	社 会
第5時限	午後 2時20分 ~ 午後 3時10分	50分	理 科

- (注1) 英語学力検査時間の最初の約10分間に、リスニングテストを実施する。
- (注2) 面接については、2月22日(日)に実施する。集合時刻については、受検票により指定する。

## <一橋高校(第2学年相当以上)、浅草高校(第2学年相当以上)、砂川高校(第2学年相当以上)、六郷工科高校、 飛鳥高校、板橋有徳高校、青梅総合高校、東久留米総合高校>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語
第4時限	各都立高校が定める時刻		面 接

<sup>(</sup>注) 第1学年相当については、英語学力検査時間の最初の約10分間に、リスニングテストを実施する。

## (3) 検査会場

受検票により指定する。

#### 第2-8 問題作成

第2-8-1 第1学年相当の学力検査の問題作成

都立高校の実施要綱第2-8を準用する。

第2-8-2 第2学年相当以上の学力検査の問題作成

(1) 出題の基本方針

ア 高等学校の教育課程に基づく学習の成果としての学力を検査することを基本とし、出題の範囲は高等学校学習指 導要領により、標準授業時数で学習する範囲とする。

- イ 出題の内容は、各教科とも高等学校学習指導要領に示されている教科の目標に照らして基本的な事項を選ぶとと もに、一部の領域に偏ることのないようにする。
- ウ 単なる知識だけの検査に偏らないようにし、思考力、判断力、表現力などもみることができるようにする。
- (2) 検査問題は、各都立高校が作成する。

#### 第2-9 採点

都立高校の実施要綱第2-9を準用する。

#### 第2-10 選考

#### 第2-10-1 選考

(1) 第1学年相当

都立高校の実施要綱第2-10-1を準用する。

(2) 第2学年相当以上

#### <一橋高校、新宿山吹高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校>

高等学校の単位修得証明書・成績証明書、学力検査の成績及び面接の結果により行う。

第2-10-2 選考委員会

都立高校の実施要綱第2-10-4を準用する。

第2-10-3 合格候補者の決定

#### <新宿山吹高校及び砂川高校>

- (1) 各部(新宿山吹高校は科を含む。以下同じ。) の募集人員を合計した人員を、総合成績の順により決定する。
- (2) 部ごとに、前項(1)の人員のうち、その部を第1志望とした者の中から合格候補者を決定する。 第1志望で募集人員に達しない部は、その不足人員を(1)の人員のうちから志望の順位に基づき、総合成績の順 に充足する。
- (3) (2) の方法により充足しない部がある場合、当該の部について、合格候補者となっていない受検者の中から、総合成績の順に、当該の部の志望の有無に基づき充足する。その際、充足しない部が複数ある場合は、総合成績の順に、当該の部の志望の有無に基づき、志望の順位により充足する。

#### <一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び八王子拓真高校(一般枠)>

- (1) 各部の募集人員に相当する人員を、部ごとにその部を第1志望とした者のうちから総合成績の順により決定する。
- (2) 第1志望で募集人員に達しない部は、その不足人員を他の部の合格候補者になっていない受検者のうちから志望の順位に基づき、総合成績の順に充足する。

#### <六郷工科高校、飛鳥高校、板橋有徳高校、青梅総合高校及び東久留米総合高校>

都立高校の実施要綱第2-10-5-3を準用する。

第2-10-4 合格者の決定

当該都立高校長は、選考委員会で決定した入学許可予定者(以下「合格者」という。)の候補者を合格者として決定する。

## 第2-11 合格者の発表及び入学手続(入学確約書の提出)

都立高校の実施要綱第2-11及び第2-12を準用する。

## 第 3 学力検査等に基づく選抜(分割後期募集)

#### 第3-1 分割後期募集日程

事	項	日 時
出	願	令和8年3月 5日(木) 午前9時 ~ 午後3時
志願	入学願書取下げ	令和8年3月 6日(金) 午前9時 ~ 午後3時
変更	入学願書再提出	令和8年3月 9日(月) 午前9時 ~ 正午
検	查	令和8年3月10日(火) 集合 午前8時30分 面接については、令和8年3月10日(火)以後、各都立高校が定める日時
合 格	者の発表	令和8年3月13日(金)午前8時30分(合否照会サイト上で発表)正午(校内掲示)
合格者	者の入学手続	令和8年3月13日(金) 正午 ~ 午後3時 3月16日(月) 午前9時 ~ 正午

- (注1) 分割後期募集は、第1学年相当のみとする。
- (注2) 分割後期募集を実施する学校は、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校である。詳細は別表4(132ページ)のとおりとする。

#### 第3-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

#### 第3-3 応募資格

本実施要綱第2-3(1)を準用する。

なお、分割後期募集入学願書受付までに終了する都立高校の推薦に基づく選抜、連携型中高一貫教育に関わる選抜、第一次募集・分割前期募集の選抜、海外帰国生徒対象の選抜、引揚生徒対象の選抜、在京外国人生徒等対象の選抜、国際バカロレアコースの選抜及び通信制課程の前期選抜における合格者、都立特別支援学校の高等部の入学許可予定者となり入学確約書を提出した者(入学手続を終えた者も含む。)、都立中高一貫教育校の高校・後期課程に進学・進級を予定している者並びに東京都公立大学法人東京都立産業技術高等専門学校の入学許可予定者の応募は認めない。

また、一人でも多くの生徒の都立高校への進学を保障する趣旨から、既に国私立高校に入学手続を終えている生徒については、以後の募集への出願を遠慮すること。

#### 第3-4 出願方法

志願者は、1校に限り、1部から3部までの各部に志望の順位を付けて出願することができる。

#### 第3-5 出願手続

第3-5-1 中学校の校長の手続

都立高校の実施要綱第3-5-1を準用する。

第3-5-2 志願者の手続

第3-5-2-1 出願に要する書類等

本実施要綱第2-5-2-1を準用する。ただし、入学考査料は所定の納付書により納付書裏面に記載の納付場所で納付し、領収証書を入学願書の裏面に貼り付けること。

なお、浅草高校、八王子拓真高校及び砂川高校への出願においては、分割後期募集・全日制第二次募集用(様式5) の入学願書を使用する。

第3-5-2-2 提出方法

都立高校の実施要綱第3-5-2-2を準用する。ただし、インターネット出願は行わないため、出願に要する書類は全て紙で持参により提出する。

第3-5-3 受検票の交付

都立高校の実施要綱第3-5-3を準用する。

## 第3-6 志願の変更

第3-6-1 志願変更

志願者は、入学願書提出後、別表 3-2 (101ページ)の〇を付した変更について、1回に限り行うことができる。なお、入学願書の返却を受けた都立高校及び大島海洋国際高校を除く島しょの都立高校への再提出はできない。

#### 第3-6-2 志願変更の手続

- (1) 志願変更の手続は、都立高校の実施要綱第3-6-2を準用する。
- (2) 面接を実施する全日制の都立高校へ志願変更をする場合、又は一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校へ志願変更をする場合は、新たに自己PRカードを作成し、調査書とともに提出する。
- (3) 全日制の都立高校へ志願変更をする者は、入学考査料の差額(1, 250円)を再提出先の都立高校の窓口において、現金で納付する。

#### 第3-7 学力検査等の実施

(1) 検査教科等

学力検査の教科は、国語、数学及び外国語(英語)の3教科とし、各教科の満点は100点とする。また、面接を 実施する。

検査教科のうち、1 教科(面接又を含む。)でも受検しなかった者は、受検を放棄したものとみなす。ただし、正当な事由により、一部受検できなかった者は、受検したものとみなす。

(2) 集合時刻及び時間割

#### <一橋高校>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検 査 教 科
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語

(注) 面接については、3月11日(水)に実施する。集合時刻については、受検票により指定する。

#### <浅草高校、荻窪高校及び砂川高校>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時間	検査教科等
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分	国 語
第2時限	午前10時10分 ~ 午前11時00分	50分	数 学
第3時限	午前11時20分 ~ 午後 0時10分	50分	英 語
第4時限	各都立高校が定める時刻		面 接

## <八王子拓真高校(一般枠)>

	開始時刻 ~ 終了時刻	時 間 検査教科等	
集合	午前 8時30分		
第1時限	午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	50分 国語、数学、英語を総合したもの	カ
第2時限	都立高校が定める時刻	面接	

#### (3) 検査会場

受検票により指定する。

## 第3-8 問題作成

<八王子拓真高校(一般枠)>

都立高校の実施要綱第2-8に基づき作成する。

<一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校>

都立高校の実施要綱第2-8を準用する。

#### 第3-9 採点

本実施要綱第2-9を準用する。

#### 第3-10 選考

本実施要綱第2-10を準用する。ただし、第1学年相当の選考における学力検査の得点と調査書点の比率は、6:4又は5:5のどちらかとする。

#### 第3-11 合格者の発表及び入学手続(入学確約書の提出)

都立高校の実施要綱第3-11及び第3-12を準用する。

#### 第3-12 第三次募集の実施について

東京都立高等学校チャレンジスクール入学者選抜実施要綱第2-10を準用する。

## 第 4 学力検査等に基づく選抜 (第二次募集)

< 新宿山吹高校、六郷工科高校、飛鳥高校、板橋有徳高校、青梅総合高校及び東久留米総合高校> 第4-1 第二次募集日程

都立高校の実施要綱第3-1 定時制第二次募集日程で実施する。 なお、第二次募集は第1学年相当のみ行う。

#### 第4-2 募集人員

第一次募集の結果、入学手続者数が募集人員に達しない都立高校は、その相当人員について第二次募集を行う。

#### 第4-3 応募資格

本実施要綱第2-3(1)を準用する。

なお、第二次募集入学願書受付までに終了する都立高校の推薦に基づく選抜、連携型中高一貫教育に関わる選抜、第 一次募集・分割前期募集の選抜、分割後期募集・全日制第二次募集の選抜、海外帰国生徒対象の選抜、引揚生徒対象の 選抜、在京外国人生徒等対象の選抜、国際バカロレアコースの選抜及び通信制課程の前期選抜における合格者、都立特 別支援学校の高等部の入学許可予定者となり入学確約書を提出した者(入学手続を終えた者も含む。)、都立中高一貫教 育校の高校・後期課程に進学・進級を予定している者並びに東京都公立大学法人東京都立産業技術高等専門学校の入学 許可予定者の応募は認めない。

また、一人でも多くの生徒の都立高校への進学を保障する趣旨から、既に国私立高校に入学手続を終えている生徒については、以後の募集への出願を遠慮すること。

#### 第4-4 出願方法、出願手続及び志願の変更

都立高校の実施要綱第3-4、第3-5及び第3-6を準用する。 なお、新宿山吹高校の入学願書は学校所定の様式とする。

#### 第4-5 学力検査等の実施

(1) 検査教科等

本実施要綱第2-7(1)を準用する。

- (2) 集合時刻及び時間割 集合時刻及び時間割は、各都立高校が定める。
- (3) 検査会場 受検票により指定する。

#### 第4-6 問題作成、採点

本実施要綱第2-8及び第2-9に準じて、当該都立高校長が別に定める。

## 第4-7 選考

本実施要綱第2-10を準用する。ただし、学力検査の得点と調査書点の比率は、6:4又は5:5のどちらかとする。

## 第4-8 合格者の発表及び入学手続(入学確約書の提出)

本実施要綱第3-11を準用する。

#### 第4-9 第三次募集、第四次募集の実施について

都立高校の実施要綱第3-13を準用する。

## 第 5 本人得点の開示及び学力検査における答案の開示等

都立高校の実施要綱第5を準用する。この場合において、「第一次募集」とあるのは「第一次募集・分割前期募集」と、「全日制第二次募集」とあるのは「分割後期募集」と読み替えるものとする。

## 第 6 その他

- 1 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第95条第5号に規定する学力認定は、本実施要綱の定める学力検査の成績により行う。
- 2 応募資格に違反し、又は必要書類の重要事項の誤記、不備その他事実に反する記載により入学したものと認められる者は、入学を取り消すものとする。
- 3 本実施要綱に定めるもののほか、必要な事項は、都立高校の実施要綱の規定を準用する。

## <参考>東京都立高等学校定時制課程単位制入学者選抜実施要綱(第一次募集・分割前期募集)主な相違点

	項目		新宿山吹	砂川	一橋	浅  草	八王子拓真(一般枠)					
出	願っ	方 法	1~4部の各科、 各部に志望の順位 を付けて出願		1~3部の各部に志望の順位を付けて出願							
	中学校卒業又は既卒者		<ul><li>※インターネット</li><li>② 入学考査料(出願合は、領収証書を享</li><li>③ 調査書(注1)</li><li>④ 自己PRカード</li><li>⑤ 成績一覧表(卒業</li></ul>									
出願手続 (出願に要する書類)	高等学校等 中途退学校 で高等学校	第1学年相当	<ul><li>※インターネット</li><li>② 入学考査料(出駒 合は、領収証書を享</li><li>③ 調査書(注1)</li><li>④ 自己PRカード</li><li>⑤ 高等学校の単位修</li></ul>									
	で高等字校での修得単位がある者	第2学年 相当以上	② 入学考査料(出願に記載の納付場所で収証書を裏面に貼りる)自己PRカード ④ 高等学校の単位修	出願では、志願者情報 質サイト上での決済又は ご納付した領収証書の けけて提出する。) を得証明書・成績証明	8等を出願サイトに入っ は納付書による納付と 歯像を出願サイトにア 書 (学校所定の用紙) 内に住所を有する者)(	する。納付書によるも ップロードする。やも						
	中学校卒業 又は既卒者	美見込みの者 香	入学願書提出後、1回に限り一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高 高校の相互間、チャレンジスクール、八王子拓真高校(チャレンジ枠)及び全 全日制の応募資格を有する者に限る。)に、志願変更をすることができる。 面接を実施する全日制高校へ志願変更する場合、また、一橋高校、浅草高校、 真高校(一般枠)及び砂川高校へ志願変更をする場合は、新たに自己PRカー									
志願の変更	高等学校等 中途退学者 で高等学校	第1学年相当		とともに提出する	及いり川高校へ心臓が 。また、全日制高校に 高校の窓口において、	二志願変更をする場合						
	で 高等学校 で の 修 得 単 位 が あ る 者	第2学年 相当以上	志願変更をすることはできない。									
	中学校卒業 又は既卒者		国語、数学、 外国語(英語)	国語、数学、 外国語(英語)、 社会、理科	国語、数学、外国語(英語) 及び面接							
学力検査等 の実施	高等学校等 中途退学者 で高等学校	第1学年相当	及び面接	及び面接								
	での修得単位がある者	第2学年 相当以上		国語、数学、外国語(英語)及び面接								
選考(台	含格 候 補 者	その決定)	総合所に は (2) に は (2) に 前望と は (4) に 市望と は 補 第 の に 志 立 で 第 主 空 と は 補 第 の 下 に た ま に 検 ま の の る の (2) の っ る い と ま い い 、 ら る に に は ま の で に す ら に な の で に す ら と は ま の で に す ら と は ま の で に す ら と は ま の で に す ら と は ま の で に す ら と は ま の で に す ら と は ま の で に す ら と は ま の で ら か で か で	社を合計した人員を、 )決定する。 1)の人員のうち、そ た者の中から合格候 人員に達しない部は、 の人員のうちから志 総合成績の順に充足	(1) 各部の募集人員に相当する人員を、部ごとにその部を第 ちから総合成績の順により決定する。 (2) 第1志望で募集人員に達しない部は、その不足人員を他 なっていない受検者のうちから志望の順位に基づき、総合							

- (注1) 令和8年3月31日現在、満20歳以上の者については、調査書に代えて卒業証明書を提出する。
- (注 2) 都内の中学校を卒業見込みの者を除き、都外に住所を有し、入学日までに都内に転入することが確実な者は、転居を証明する書類を提出する。
- (注3) 都内の中学校を卒業見込みの者を除き、都外に住所を有し、勤務先が都内にある場合は、住民票記載事項証明書に代えて、勤務先を証明 する書類を提出する。

荻 窪	六 郷 工 科	飛鳥	板橋有徳	青 梅 総 合	東久留米総合							
			1 科に限る。									
書により、納付書裏面に	こ記載の納付場所で納付	した領収証書の画像を出り	頼サイトにアップロード <sup>・</sup>	する。やむを得ず所定の	)入学願書を用いる場							
書により、納付書裏面に	: 記載の納付場所で納付	した領収証書の画像を出り	願サイトにアップロード	する。やむを得ず所定の	)入学願書を用いる場							
書により、納付書裏面 書を用いる場合は、領	書により、納付書裏面 書を用いる場合は、領 第2学年相当以上の募集を行わない。											
校(一般枠)、砂川 日制高校(ただし、 荻窪高校、八王子拓 ドを作成し、調査書 差額(1,250円)を		志願	変更をすることはできな	ν' <sub>°</sub>								
		第2学	年相当以上の募集を行わ	ない。								
Ξ	國語、数学、外国語(英	語)及び面接										
		第2学	年相当以上の募集を行わ	ない。								
1 志望とした者のう の部の合格候補者と 成績の順に充足する。		当該都立高校の募集人員	員に相当する人員を総合6	<b>対績の順により決定する</b>	•							

# 東京都立高等学校通信制課程入学者選抜実施要綱

令和8年度の東京都立高等学校通信制課程の入学者選抜は、東京都立高等学校の入学者の選抜方法に関する規則(平成5年東京都教育委員会規則第1号)に基づき、この東京都立高等学校通信制課程入学者選抜実施要綱(以下「本実施要綱」という。)の定めるところにより実施する。

なお、本実施要綱の対象となる通信制課程を設置する都立高等学校(以下「都立高校」という。)は、一橋高校、新宿山 吹高校及び砂川高校である。

## 第 1 通信制課程における選抜(前期選抜)

第1-1 前期選抜日程

事	項	日 時
Щ	顧	インターネットを活用した出願(以下「インターネット出願」という。)を行い、かつその他出願に要する書類については、下記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。 [入力期間] 令和7年12月19日(金)から令和8年2月 5日(木)午後5時まで※ 入力期間とは、インターネット出願において、インターネット上の出願サイト(以下「出願サイト」という。)に志願者情報等を入力することができる期間のことである。以下、本実施要綱において同じ。 [書類提出期間] 令和8年1月30日(金)から2月 5日(木)まで(必着)※ 書類提出期間とは、出願サイトへの入力に加え、出願に要する書類を志願先の都立高校へ提出する期間のことである。以下、本実施要綱において同じ。
検	査	令和8年2月22日(日) (新宿山吹・砂川) 集合 午前8時30分 (一橋) 集合 午前9時
合格 者	ぞの発表	令和8年3月 2日(月) 午前8時30分(インターネット上の合否照会 サイト(以下「合否照会サイト」 という。)上で発表) 午前9時30分(校内掲示)
合格者6	の入学手続	令和8年3月 2日(月) 午前9時30分 ~ 午後3時30分 3月 3日(火) 午前9時 ~ 正午

- (注1) 1校に限り出願することができる。
- (注2) 前期選抜は、第1学年相当のみとする。

#### 第1-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

### 第1-3 応募資格

東京都立高等学校通信制課程の前期選抜に志願することのできる者は、東京都立高等学校入学者選抜実施要綱(以下「都立高校の実施要綱」という。)第2-3-1に定める定時制課程の応募資格を有する者で、かつ、当該都立高校が実施する面接指導(スクーリング)に対応(出席)可能な者とする。ただし、高等学校等中途退学者については、高等学校等における単位を取得していない者、又は高等学校等における修得単位数が当該都立高校で定める修得単位数以下で、かつ、修得単位を引き継がない者に限る。

通信制課程の前期選抜においては、入学願書受付までに終了する都立高校の推薦に基づく選抜、連携型中高一貫教育に関わる選抜、在京外国人生徒等対象の選抜(竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校及び砂川高校)及び国際バカロレアコースの選抜における合格者、第一次募集・分割前期募集の選抜、海外帰国生徒対象の選抜、引揚生徒対象の選抜、在京外国人生徒等対象の選抜(国際高校)、東京都公立大学法人東京都立産業技術高等専門学校の選抜に出願する者、都立特別支援学校の高等部の入学許可予定者となり入学確約書を提出した者(入学手続を終えた者も含む。)並びに都立中高一貫教育校の高校・後期課程に進学・進級

を予定している者の応募は認めない。

#### 第1-4 出願手続

第1-4-1 中学校、義務教育学校、特別支援学校及び中等教育学校(以下「中学校」という。)の校長の手続都立高校の実施要綱第2-5-1を準用する。ただし、同項(2)ウを準用する場合において、成績一覧表は、志願者の数にかかわらず志願する都立高校の通信制課程に1部提出する。

なお、一度提出した成績一覧表は返却しない。

- 第1-4-2 志願者の手続
- 第1-4-2-1 出願に要する書類等
  - (1) 都立高等学校入学者選抜出願書類一覧(学力検査に基づく選抜・通信制)別表2-3(100ページ)のとおり。
  - (2) インターネット出願では、志願者情報等を出願サイトに入力する。ただし、やむを得ない事情によりインターネット出願を行うことができない場合は、各学校所定の入学願書により出願することとする。
  - (3) **入学考査料は950円**とする(出願サイト上での決済又は所定の納付書による納付とする。納付書による場合は、 所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収証書の画像を出願サイトにアップロードする。や むを得ず所定の入学願書を用いる場合は、領収証書を裏面に貼り付けて提出する。)。
- 第1-4-2-2 提出方法

都立高校の実施要綱第2-5-2-2を準用する。

第1-4-3 受検票の交付

都立高校の実施要綱第2-5-3を準用する。

#### 第1-5 学力検査等の実施

(1) 検査教科等

#### <新宿山吹高校>

国語、数学及び外国語(英語)を総合して70分間で行う。

#### <一橋高校及び砂川高校>

国語、数学及び外国語(英語)を総合して60分間で行う。

(2) 集合時刻及び時間割

集合時刻及び時間割は、各都立高校が定める。

(3) 検査会場

受検票により指定する。

## 第1-6 問題作成

都立高校の実施要綱第2-8(1)アからウ及び(4)に基づき、各都立高校が作成する。

## 第1-7 採点

都立高校の実施要綱第2-9を準用する。

#### 第1-8 選考

選考の方法等については、別に定める。

#### 第1-9 合格者の発表

都立高校の実施要綱第2-11を準用する。

#### 第1-10 入学手続(入学確約書の提出)

都立高校の実施要綱2-12を準用する。ただし、入学料は500円とする。

## 第 2 通信制課程における選抜(後期選抜)

第2-1 後期選抜日程

	出願	学 力 検 査	合格者の発表	入 学 手 続
一橋	令和8年4月1日(水) 4月2日(木) 午前10時~午後3時	令和8年4月5日(日) •第1学年相当 集合 午前9時 •第2学年相当以上 集合 午前11時30分	令和8年4月10日(金) ・第1学年相当 午前9時 ・第2学年相当以上 午後1時	令和8年4月10日(金) •第1学年相当 午前9時~正午 •第2学年相当以上 午後1時~午後3時 令和8年4月11日(土) 午前9時~正午
新宿山吹	令和8年4月1日(水) 4月2日(木) 午前9時~午後3時	令和8年4月6日(月) ·第1学年相当 集合 午前8時40分 ·第2学年相当以上 集合 午前10時40分	令和8年4月10日(金) 午前9時	令和8年4月10日(金) •第1学年相当 午前9時~正午 •第2学年相当以上 午後1時~午後3時 令和8年4月11日(土) 午前9時~正午
砂川	令和8年4月1日(水) 4月2日(木) 午前9時~午後3時	令和8年4月4日(土) ・第1学年相当 集合 午前8時40分 ・第2学年相当以上 集合 午前10時40分	令和8年4月10日(金) ・第1学年相当 午前9時 ・第2学年相当以上 午後1時	令和8年4月10日(金) •第1学年相当 午前9時~正午 •第2学年相当以上 午後1時~午後3時 令和8年4月11日(土) 午前9時~正午

- (注1)検査日の異なるそれぞれの都立高校に出願することができる。また、都立高校の定時制課程にも出願することができる。 ができる。
- (注2) 第2学年相当以上の募集は、転学・編入学募集として実施する。

## 第2-2 募集人員

「令和8年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」に定める。

## 第2-3 応募資格

東京都立高等学校通信制課程の後期選抜に志願することのできる者は、以下に該当し、かつ、当該都立高校が実施する面接指導(スクーリング)に対応(出席)可能な者とする。

(1) 第1学年相当

都立高校の実施要綱第2-3-1に定める定時制課程の応募資格を有する者、同資格を有する高等学校等中途退学者又は高等学校在籍中の者で、高等学校における修得単位数が当該都立高校で定める修得単位数以下の者

(2) 第2学年相当以上

都立高校の実施要綱第2-3-1に定める定時制課程の応募資格を有する高等学校等中途退学者又は高等学校在籍中の者で、在籍していた期間が1年以上、かつ、高等学校における修得単位数が当該都立高校で定める修得単位数以上の者

通信制課程の後期選抜においては、入学願書受付までに終了する都立高校の推薦に基づく選抜、連携型中高一貫教育に 関わる選抜、第一次募集・分割前期募集の選抜、分割後期募集・第二次募集の選抜、海外帰国生徒対象の選抜、引揚生徒 対象の選抜、在京外国人生徒等対象の選抜及び国際バカロレアコースの選抜における合格者、都立特別支援学校の高等部 の入学許可予定者となり入学確約書を提出した者(入学手続を終えた者も含む。)、都立中高一貫教育校の高校・後期課 程に進学・進級を予定している者並びに東京都公立大学法人東京都立産業技術高等専門学校の入学許可予定者の応募は認 めない。

また、一人でも多くの生徒の都立高校への進学を保障する趣旨から、既に国私立高校に入学手続を終えている生徒については、以後の募集への出願を遠慮すること。

#### 第2-4 出願手続

- (1) 志願者は、出願期間中に当該都立高校の校長(以下「都立高校長」という。)が別に定める書類(入学願書等)を 提出する(都立高等学校入学者選抜出願書類一覧(学力検査に基づく選抜・通信制)(別表2-3を参照))。 なお、調査書は、生徒指導要録に記載された中学校第3学年の成績等に基づき作成する。
- (2) **入学考査料950円**は、所定の納付書により、納付書に記載の納付場所で納付する。 ただし、営業時間終了等で金融機関等に納付できない場合は、入学願書提出の際に志願する都立高校の窓口において、現金で納付する。 なお、第三次募集以降については、出願時に志願する都立高校の窓口において、現金で納付する。
- (3) 郵送による出願は受け付けない。ただし、島しょに在住する者が出願する場合は、入学願書提出期限までに簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法で到着したものに限り受け付ける。

なお、郵送により出願する場合は、入学願書等提出書類に、受検票返送用の定形(長形3号)の封筒(返送時の宛 先として、志願者の住所・氏名等を明記の上、簡易書留郵便による郵送料相当分の郵券を貼り付けたもの)を同封す ること。

#### 第2-5 学力検査等の実施

(1) 検査教科等

#### <新宿山吹高校>

ア 第1学年相当

国語、数学及び外国語(英語)を総合して70分間で行う。

イ 第2学年相当以上

現代の国語及び言語文化、数学 I 及び外国語(英語コミュニケーション I )程度の内容とし、総合して 7 0 分間で行う。

#### <一橋高校及び砂川高校>

ア 第1学年相当

国語、数学及び外国語(英語)を総合して60分間で行う。

イ 第2学年相当以上

現代の国語及び言語文化、数学 I 及び外国語(英語コミュニケーション I )程度の内容とし、総合して 6 0 分間で行う。

(2) 集合時刻及び時間割

集合時刻及び時間割は、各都立高校が定める。

(3) 検査会場

受検票により指定する。

#### 第2-6 問題作成

- (1) 第1学年相当の学力検査の問題作成本実施要綱第1-6を準用する。
- (2) 第2学年相当以上の学力検査の問題作成

ア 出題の基本方針

- (7) 高等学校の教育課程に基づく学習の成果としての学力を検査することを基本とし、出題の範囲は高等学校学習 指導要領により、標準授業時数で学習する範囲とする。
- (4) 出題の内容は、各教科とも高等学校学習指導要領に示されている教科の目標に照らして基本的な事項を選ぶとともに、一部の領域に偏ることのないようにする。
- (ウ) 単なる知識だけの検査に偏らないようにし、思考力、判断力、表現力などもみることができるようにする。
- イ 検査問題は、各都立高校が作成する。

#### 第2-7 採点

本実施要綱第1-7を準用する。

#### 第2-8 選考

選考の方法等については、別に定める。

#### 第2-9 合格者の発表

(1) 発表方法

入学願書提出校において校内に掲示する。

なお、都立高校長は、本実施要綱第2-1に定める合格者の発表日時以降、合格者の受検番号の一覧を当該都立高校のホームページへ掲載する。

- (2) 合格通知書の交付 合格者には、合格通知書(様式22)を交付する。
- (3) 合格通知書の交付期間 入学手続期間中とする。

#### 第2-10 入学手続(入学確約書の提出)

本実施要綱第1-10を準用する。

#### 第2-11 第二次募集

当該都立高校長が別に定める。

## 第 3 本人得点の開示及び学力検査における答案の開示等

都立高校の実施要綱第5を準用する。この場合において、「第一次募集」とあるのは「通信制課程の前期選抜」と読み替えるものとする。

## 第 4 その他

- 1 通信制課程の後期選抜において、複数の都立高校に合格した者は、合格した通信制課程の都立高校のうち1校に限り、 入学手続をすることができる。
- 2 通信制課程に合格し、入学手続をした者は、他の都立高校の入学手続をすることができない。
- 3 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第95条第5号に規定する学力認定は、本実施要綱の定める学力検査の成績により行う。
- 4 応募資格に違反し、又は必要書類の重要事項の誤記、不備その他事実に反する記載により入学したと認められる者は、 入学を取り消すものとする。
- 5 通信制課程の選抜(前期選抜及び後期選抜)については、追検査を実施しない。
- 6 本実施要綱に定めるもののほか、必要な事項は、都立高校の実施要綱の規定を準用する。

#### 令和8年度東京都立高等学校入学者選抜における推薦に基づく選抜の実施方針

東京都立高等学校の入学者の選抜方法に関する規則第13条の規定に基づき、令和8年度の東京都立高等学校(以下「都立高校」という。)の推薦に基づく選抜の実施方針を定める。

都立高校における推薦に基づく選抜は、以下の実施方針に基づき行うものとする。

#### 第1 推薦に基づく選抜の種類

推薦に基づく選抜として、一般推薦、文化・スポーツ等特別推薦及び理数等特別推薦を設ける。

#### 第2 推薦に基づく選抜の目的

#### 1 一般推薦

基礎的な学力を前提に、思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力や、自分の考えを相手に的確に伝えるとともに、相手の考えを的確に捉え人間関係を構築するためのコミュニケーション能力など、これからの社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する。

2 文化・スポーツ等特別推薦

各都立高校の個性化・特色化を推進するため、卓越した能力をもつ生徒の力を評価し、選抜する。

3 理数等特別推薦

科学技術の根底にある理数系分野の素養を前提に、探究の過程を通して、課題を解決する力や、他者の考えから自分の考えを深めるとともに、新しい価値を生み出す創造性など、変化し続ける社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する。

#### 第3 対象

令和8年3月に都内の中学校及び義務教育学校を卒業する見込みで、かつ、志願する都立高校を第一志望と する生徒

なお、令和8年3月に都立中学校を卒業する見込みの生徒及び都立中等教育学校前期課程を修了する見込みの生徒については対象としない。

#### 第4 実施の決定

各都立高校長は、推薦に基づく選抜(一般推薦と文化・スポーツ等特別推薦及び理数等特別推薦)の実施の 有無を決定する。

なお、文化・スポーツ等特別推薦及び理数等特別推薦については、学校経営計画にその実施を明確に位置付けていることを前提とする。

#### 第5 募集人員の決定

各都立高校長は、第6に定める各学科の対象人員の枠内で、推薦に基づく選抜の募集人員を決定する。

#### 第6 推薦に基づく選抜の対象人員枠等

- 1 全日制普通科(以下の各項に示した都立高校を除く。)においては、募集人員の20%以内とする。
  - (1) コースを置く都立高校のコースにおいては、募集人員の30%以内とする。
  - (2) エンカレッジスクールに指定された都立高校においては、募集人員の30%以内とする。
- 2 全日制専門学科(以下に示した学科を除く。)においては、募集人員の30%以内とする。
  - (1) 農業に関する学科においては、募集人員の40%以内とする。
  - (2) 工業に関する学科においては、募集人員の40%以内とする。
  - (3) 商業に関する学科においては、募集人員の40%以内とする。
  - (4) 水産に関する学科においては、募集人員の40%以内とする。
  - (5) 理数に関する学科においては、募集人員の20%以内とする。
  - (6) 産業科においては、募集人員の40%以内とする。
- 3 全日制総合学科においては、募集人員の30%以内とする。
- 4 定時制及び通信制においては、原則として推薦に基づく選抜を実施しない。ただし、昼夜間定時制単位制 高校(専門学科)においては、募集人員の30%以内とする。

#### 第7 文化・スポーツ等特別推薦の対象人員枠

推薦に基づく選抜の対象人員枠の中に内数として「文化・スポーツ等特別推薦」の特別枠を設ける。特別枠の人数は、各都立高校長が適切に定める。

第8 第6で示した推薦に基づく選抜の対象人員枠にかかわらず、東京都教育委員会が適当と認めた都立高校においては、一定の範囲内で、別途対象人員枠の拡大を行うことができる。

#### 第9 検査の内容

#### 1 一般推薦

- (1) 個人面接を全ての都立高校で実施する。集団討論については、必要と判断した都立高校において実施することができる。
- (2) 小論文又は作文、実技検査、その他学校が設定する検査の中からいずれか一つ以上を全ての都立高校で実施する。
- (3) (2)の実技検査は、普通科(コースを置く都立高校のコースに限る。)、専門学科及び総合学科において実施することができる。
- 2 文化・スポーツ等特別推薦
  - (1) 個人面接又は集団面接及び実技検査を実施する。
  - (2) (1) に加えて、小論文又は作文、その他学校が設定する検査を行うことができる。
- 3 理数等特別推薦

調査書、科学分野等の研究に関するレポートについての口頭試問、小論文、個人面接を実施する。

#### 第10 選考の基本方針

- 1 一般推薦の選考の基本方針
  - (1) 選考は、各都立高校があらかじめ定めた選考方法に基づき、調査書、個人面接(集団討論を実施する 学校は集団討論を含む。)の結果、小論文又は作文の結果(小論文又は作文以外に、実技検査、その他 学校が設定する検査を実施する場合はその結果を含む。)、入学願書による志望及び都立高校長が必要 とする資料(自己PRカードを含む。)により行う。
  - (2) 全ての都立高校で、調査書における各教科の観点別学習状況の評価(全27観点)又は評定(9教科)のどちらか一つを調査書点として点数化する。ただし、総合成績に占める調査書点の割合の上限は50%とする。
  - (3) 個人面接に当たっては、自己PRカードを面接資料として活用する。
  - (4) 個人面接(集団討論を実施する学校は集団討論を含む。)の結果、小論文又は作文の結果(小論文又は作文以外に、実技検査、その他学校が設定する検査を実施する場合はその結果を含む。)については、各都立高校が適切に基準を定めて点数化する。
  - (5) 各検査の評価の観点については、10月1日以降の最初の学校説明会までに各都立高校のホームページで公表する。
  - (6) 選考に当たっては、一般推薦書の〔推薦理由欄〕にも十分配慮する。
  - (7) 選考のための順位を定めるに当たっては、総合成績に基づき、同順位が出ないように優先順位を設ける。ただし、総合成績が同点である場合は、都立高校長が必要とする資料(自己PRカードを含む。) を用いて同順位が出ないよう配慮する。
  - (8) 各都立高校における、個人面接(集団討論を実施する学校は集団討論を含む。)の結果、小論文又は作文の結果(小論文又は作文以外に、実技検査、その他学校が設定する検査を実施する場合はその結果を含む。)のそれぞれの得点分布を、推薦に基づく選抜の学力検査等得点表の交付開始日に合わせて、各都立高校のホームページで公表する。
- 2 文化・スポーツ等特別推薦の選考の基本方針
  - (1) 選考は、各都立高校があらかじめ定めた選考方法に基づいて行う。
  - (2) 選考に当たっては、各都立高校が自校の教育活動の実績や特色などに基づいて適切な基準を定める。 個人面接又は集団面接の他、実技検査等を適宜組み合わせて選考資料として用いる。
  - (3) 調査書における各教科の観点別学習状況の評価又は評定の扱いは、各都立高校が適切に定める。
  - (4) 個人面接に当たっては、自己PRカードを面接資料として活用する。
  - (5) 受検者のうち、各都立高校で定めた基準に達していると認められた者の中から合格候補者を決定する。
  - (6) 選考に当たっては、文化・スポーツ等特別推薦書の〔推薦理由欄〕にも十分配慮する。
  - (7) 選考のための順位を定めるに当たっては、同順位が出ないよう配慮する。
  - (8) 志願者は、本人の希望に応じて、同一日に実施している当該校の一般推薦にも出願することができるものとする。
- 3 理数等特別推薦の選考の基本方針
  - (1) 選考は、各都立高校があらかじめ定めた選考方法に基づき、総合成績により行う。
  - (2) 選考に当たっては、各都立高校が自校の教育活動の実績や特色などに基づいて適切な基準を定める。 個人面接、科学分野等の研究に関するレポートについての口頭試問及び小論文等の検査を適宜組み合わせ、選考資料として用いる。
  - (3) 調査書における各教科の観点別学習状況の評価又は評定の扱いは、一般推薦や特別推薦と同様に各都

立高校が適切に定める。

- (4) 受検者のうち、各都立高校で定めた基準に達していると認められた者の中から入学許可予定者の候補者を決定する。
- (5) 選考に当たっては、理数等特別推薦書(学校所定の様式)の〔推薦理由欄〕にも十分配慮する。
- (6) 選考のための順位を定めるに当たっては、同順位が出ないよう配慮する。
- (7) 総合成績の順に決定し、一定の水準に達していると認められた者の中から入学許可予定者の候補者を決定する。

#### 第11 推薦に基づく選抜実施上の留意点

推薦に基づく選抜の実施に当たり、各都立高校は以下の1及び2に留意すること。

- 1 求める生徒像の明確化について
  - 推薦に基づく選抜の趣旨を踏まえ、自校が求める生徒像について十分に検討を行った上で明確化し、受検者及びその保護者に示す。
- 2 入学した生徒の学習状況等の検証・検討及び自校の推薦選抜方法の改善について 今後の入学者選抜方法等の改善に向けて、各校が推薦選抜の目的に合致した生徒を選抜することができ たかについては、入学後の学習状況、特別活動、課外活動等の活動状況など、様々な側面から生徒を評価 し、検証を行う。また、その結果を基に、自校の選抜方法(検査内容及び検査方法等)や推薦枠について 検証・検討を行い、選抜方法の改善を図る。

## 令和8年度東京都立高等学校入学者選抜における連携型中高一貫教育に関わる選抜の実施方針

学校教育法施行規則第90条第4項及び東京都立高等学校の入学者の選抜方法に関する規則第13条に基づき、連携型中高一貫教育を実施している連携型都立高等学校(以下「連携型高校」という。)における入学者選抜の実施方針を定める。

連携型高校における連携型中高一貫教育に関わる選抜(以下「連携型入学者選抜」という。)は、以下の実施方針に基づき行うものとする。

- 第1 連携型高校と連携型区市町村立中学校(以下「連携型中学校」という。)を対象に入学者選抜の方法 として、連携型入学者選抜を設ける。
- 第2 連携型入学者選抜の趣旨
  - 1 東京都における連携型中高一貫教育の充実を図るために、連携型中学校から連携型高校への進学について選抜を実施する。
  - 2 目的意識や意欲をもった生徒の入学により、連携型高校の個性化・特色化の一層の推進を図る。
- 第3 連携型入学者選抜の実施の決定

連携型高校の校長は、連携型入学者選抜の実施の有無を決定する。

第4 日程

推薦に基づく選抜と同日程で実施する。

第5 対象

令和5年4月1日に連携型中学校に入学し、令和8年3月31日に当該連携型中学校を卒業する見込みの者で、連携する連携型高校に進学を希望し、当該連携型中学校の校長が出願を承認した者とする。ただし、令和5年4月2日以降に連携型中学校に転入した生徒については、当該連携型中学校の校長と当該連携型高校の校長が出願の資格について協議するものとする。

## 第6 募集人員の決定

- 1 連携型高校の校長は、連携型入学者選抜の募集人員を決定する。
- 2 連携型入学者選抜の募集人員は、当該連携型高校の募集人員の10%以内とし、連携型中学校が 複数ある場合については、連携型中学校ごとに募集人員を決定する。

## 第7 連携委員会

- 1 連携型高校は、連携型中学校と共同で連携委員会を設置する。委員長は当該連携型高校の校長とする。
- 2 連携委員会は、連携型中学校の校長による出願者の決定に先立ち、連携した教育活動を基に、出願の基準を定める。

## 第8 出願者の決定

- 1 出願者の決定に当たっては、これまでの連携した教育活動に対する活動実績や、連携型高校の特色を十分理解しているかなどを連携委員会で十分協議した上で連携型中学校の校長が決定する。
- 2 出願者となった者は、推薦に基づく選抜には出願できない。

#### 第9 選考

## 第9-1 選考

- (1) 連携型入学者選抜における選考は、連携型中高一貫教育校における教育の趣旨を十分に理解している生徒で、当該連携型高校で学習の継続を希望する生徒に対して、連携した教育活動への取組状況を基に、連携型高校における学習の継続についての適性等をみる。
- (2) 選考は、各連携型高校があらかじめ定めた選考方法に基づき、出願承認書、志願申告書、面接(小論文又は作文、実技検査を実施する連携型高校にあってはそれらを含む。)の結果、志望及び連携型高校の校長が必要とする資料により行う。
- (3) 面接(小論文又は作文、実技検査を実施する連携型高校にあってはそれらを含む。)の結果については、各連携型高校が適切に基準を定めて、点数化する。

## 第9-2 合格者決定における留意事項

- (1) 連携型入学者選抜の合格者の人員は、当該連携型高校があらかじめ定めた連携型入学者選抜の募集人員を超えてはならない。
- (2) 合格者の人員が募集人員に満たない場合、その残りの人員は学力検査に基づく選抜の募集人員に加える。

## 第10 その他

連携型高校は、本実施方針に基づき連携型入学者選抜に係る実施要項を定める。

令和8年度 連携型中高一貫教育に関わる選抜を実施する高等学校と中学校

	MADEWEY WILL AND ALVELLIN
高等学校	中学校
広尾高等学校	渋谷区立広尾中学校
	多摩市立諏訪中学校
永山高等学校	多摩市立青陵中学校
	多摩市立多摩永山中学校
本本类古然兴长	北区立飛鳥中学校
芝商業高等学校	北区立十条富士見中学校
蔵前工科高等学校	台東区立浅草中学校

## <参考3>

#### 令和8年度東京都立総合芸術高等学校舞台表現科の入学者選抜における選抜の実施方針

東京都立高等学校の入学者の選抜方法に関する規則に基づき、東京都立総合芸術高等学校舞台表現科の 入学者選抜は、以下の実施方針に基づき行うものとする。

#### 第1 目的

東京都立総合芸術高等学校舞台表現科に設置している演劇専攻及び舞踊専攻の入学者選抜において、希望する受検者の表現力や適性をより一層的確に評価するとともに、入学後に安定した教育活動を行えるようにする。

## 第2 募集人員の決定

東京都立総合芸術高等学校長は、東京都教育委員会に協議の上、舞台表現科における募集人員のうち、各専攻の内訳について決定する。

## 第3 選考

- (1) 選考は、当該校があらかじめ定めた選考方法に基づいて行う。
- (2) 選考に当たっては、実技検査を組み合わせて選考資料として用いる。
- (3) 選考に当たっては、教育活動の特色などに基づいて適切な基準を定める。
- (4) 個人面接に当たっては、自己PRカードを面接資料として活用する。
- (5) 選考のための順位を定めるに当たっては、同順位が出ないよう配慮する。

#### 第4 合格候補者決定における留意事項

- (1) 合格候補者数については、入学手続者数が第2に定めた募集人員に対して過不足のないよう、適切に決定する。
- (2) 第2に定めた募集人員に相当する人員を総合成績の順により決定し、これを合格候補者とする。

#### 第5 その他

- (1) 推薦に基づく選抜を実施する場合は、「令和8年度東京都立高等学校入学者選抜における推薦に基づく選抜の実施方針」による。
- (2) 当該校は、本実施方針に基づき入学者選抜に係る実施要項を定める。

# 都立高等学校一覧

この表は、令和8年度入学者選抜の募集予定校を所在地別で記載している。募集校等については、令和7年10月頃に 最終的な発表をする予定である。 ◎印の高校は、昼夜間定時制で、昼間からも学べる高校である。

## 【全日制課程·定時制課程】

	. Н	III THVI	(1±. )	VT 11/1											
高	ĺ	校	名	学科		コース名又は科名	学	科	科	名	所	在	地	電	話
O —			橋	, ,	,	F 24 (2.11 F	普	通	(単位制1~3音		101-0031	千代田区東神	⊞1-12-13	03(386	2)6061
Ī		比	谷	普	通						100-0014	千代田区永田	FT2−16−1	03(358	1)0808
晴	治	事 総	合	総	合	(単位制)					104-0053	中央区晴海1-2	2-1	03(353	1)5021
=		, ,,,,	田	普	通	(						港区三田1-4-4		03(345	<i>'</i>
芝		商	業	商	業	ビジネス						港区海岸1-8-5		03(343	
◎ 六		本	木		,,,		総	合	(単位制1~3音	3)		港区六本木6-		03(541	
新	:	·	宿	普	通	(単位制)				,		新宿区内藤町		03(335	
<ul><li>新</li></ul>		量 山	吹				普	通	(単位制1~4音	3)		新宿区山吹町8		03(526	1)9771
Ĭ							情	報	(単位制2部・4					,	,
戸			山	普	通						162-0052	新宿区戸山3-	19-1	03(320	2)4301
総	:	去	術	芸	術	音楽 美術					162-0067	新宿区富久町岩	22-1	03(335	4)5288
						舞台表現 (単位制)									
竹			早	普	通						112-0002	文京区小石川	1-2-1	03(381	1)6961
向			丘	普	通						113-0023	文京区向丘1-	11-18	03(381	1)2022
エ			芸	エ	業	マシンクラフト	エ	業	マシンクラフト		113-0033	文京区本郷1-5	3-9	03(381	4)8755
						アートクラフト			アートクラフト						
						インテリア デザイン			インテリア						
						グラフィックアーツ			グラフィックアー	ーツ					
◎ 浅			草				普	通	(単位制1~3音	3)	111-0024	台東区今戸1-8	3-13	03(387	4)3182
上			野	普	通						110-8717	台東区上野公	園10-14	03(382	1)3706
忍			岡	普	通	(単位制)					111-0053	台東区浅草橋	5-1-24	03(386	3)3131
				家	庭	生活科学(単位制)									
蔵	前	订 工	科	エ	業	機械 電気 建築					111-0051	台東区蔵前1-3	3-57	03(386	2)4488
						設備工業									
墨		田	Щ	普	通	(単位制)					131-0032	墨田区東向島	3-34-14	03(361	1)2125
日		本	橋	普	通						131-0041	墨田区八広1-2	28-21	03(361	7)1811
本			所	普	通						131-0033	墨田区向島3-3	37-25	03(362	2)0344
		橘		産	業	産業	産	業	産業		131-0043	墨田区立花4-2	29-7	03(361	7)8311
城			東	普	通						136-0072	江東区大島3-2	22-1	03(363	7)3561
		東		普	通						136-0074	江東区東砂7-	19-24	03(364	4)7176
深			Ш	普	通						135-0016	江東区東陽5-5	32-19	03(364	9)2101
				コー	- ス	外国語									
科	一学	学 技	術	エ	業	科学技術					136-0072	江東区大島1-2	2-31	03(560	9)0227
				理	数	創造理数									
墨				工	業	機械 自動車 電気 建築	工	業	総合技術			江東区森下5-		03(363	
		1 商	業	商	業	ビジネス			-1			江東区亀戸4-5		03(368	
第		三商	業	商	業	ビジネス	商	業	商業	->		江東区越中島:		03(364	
◎ 大		江	戸				総		(単位制1~3音	3)		江東区千石3-2		03(560	
大			崎	普	通		普	通				品川区豊町2-		03(378	
小		Щ	台	普	通							品川区小山3-3		03(371	
八			潮	普	通							品川区東品川		03(347	
駒			場	普	通	III fets Ida-te					153-0044	目黒区大橋2-1	18-1	03(346	6)2481
_				体	育	保健体育					450		. = . =	05/	٥١==٠٠
目			黒	普	通	lest pile						目黒区祐天寺2		03(379	
国			際	国	際	国際	24-	1.0*				目黒区駒場2-		03(346	
大			森	普	通		普	通				大田区西蒲田2		03(375	<i>'</i>
蒲		ej and	田	普	通							大田区蒲田本		03(373	
田		園 調	布	普	通	( )						大田区田園調		03(375	
美			原	普	通	(単位制)						大田区大森東:		03(376	
雪			谷	普	通						146-0085	大田区久が原	-14-1	03(375	3)0115

Г	_				全	日 制		定	時	制						
	高	校	名	学科		コース名又は科名	学	科	科	名	所	在	±	也	電	話
	六	郷 工	科	エ	業	ものづくり工学	普	通	(単位制)		144-8506	大田区東ア	└郷2-18-	-2	03(373	7)6565
							工	業	生産工学(単位	[制]						
	大	田 桜	台	商	業	ビジネスコミュニケーション					143-0027	大田区中馬	馬込3−11-	-10	03(630	3)7980
	2	ばさ総	合	総	合	(単位制)					144-8533	大田区本羽	习田3-11-	-5	03(573	7)0151
	桜		町	普	通						158-0097	世田谷区月	月賀2-4-1	1	03(370	0)4330
	千	歳	丘	普	通						156-0055	世田谷区射	삼橋3−18-	-1	03(342	9)7271
	深		沢	普	通	(単位制)					158-0081	世田谷区湾	架沢7−3−1	14	03(370	2)4145
	松		原	普	通		普	通			156-0045	世田谷区村	¥上水4−3	3-5	03(330	3)5381
	芦		花	普	通	(単位制)					157-0063	世田谷区料	自谷3-8-1	1	03(531	5)3322
	園		芸	農	業	園芸 食品 動物	農	業	園芸		158-8566	世田谷区沒	彩沢5−38-	-1	03(370	5)2154
	総	合 工	科	工	業	機械・自動車	工	業	総合技術		157-0066	世田谷区原	戈城9−25-	-1	03(348	3)0204
						電気・情報デザイン										
						建築•都市工学										
0	世	田 谷	泉				総	合	(単位制1~3部	3)	157-0061	世田谷区は	上烏山9-2	22-1	03(330	0)6131
	世	田谷総	合	総	合	(単位制)					157-0076	世田谷区岡	司本2−9−1	1	03(370	0)4771
	青		Щ	普	通						150-0001	渋谷区神宮	宮前2-1-8	3	03(340	4)7801
	広		尾	普	通						150-0011	渋谷区東4	-14-14		03(340	0)1761
	第	一商	業	商	業	ビジネス					150-0035	渋谷区鉢口	LHT8−1		03(346	3)2606
	鷺		宮	普	通						165-0033	中野区若宮	₹3-46-8		03(333	0)0101
	武	蔵	丘	普	通						165-0031	中野区上鷺	鴛宮2−14-	-1	03(399	9)9308
	中	野 工	科	工	業	食品サイエンス	工	業	総合技術		165-0027	中野区野力	53-5-5		03(338	5)7445
0	稔	ケ	丘				総	合	(単位制1~3部	3)	165-0031	中野区上鷺	鴛宮5−11-	-1	03(399	0)4226
0	荻		窪				普	通	(単位制1~3部	3)	167-0051	杉並区获得	崔5-7-20		03(339	2)6436
	杉		並	普	通						166-0016	杉並区成日	日西4-15-	-15	03(339	1)6530
	豊	多	摩	普	通						166-0016	杉並区成日	日西2-6-1	18	03(339	3)1331
		西		普	通						168-0081	杉並区宮前	fj4-21-32	2	03(333	3)7771
	農		芸	農	業	園芸科学 食品科学	農	業	農芸		167-0035	杉並区今月	13-25-1		03(339	9)0191
						緑地環境										
	杉	並工		工	業	IT·環境						杉並区上井			03(339	
	杉	並総	合	総	合	(単位制)						杉並区下高		17-1	03(330	
	豊		島	普	通		普	通				豊島区千年		_	03(395	
	文		京	普	通							豊島区西第			03(391	
	千亚		早	商	業	ビジネスコミュニケーション	244	100	())4 (-b-(b-1)			豊島区千年		1	03(596	
	飛士	चच ॥	鳥	普	通	(単位制)	普	通	(単位制)			北区王子6			03(391	
	赤	羽北	汝	家	庭	保育・栄養 調理					115-0056	北区西が丘	Ľ3-14-20	,	03(594	8)4390
	_	→ 600	^	福	祉	介護福祉					114 0000	기 : E= 2 /45 Hz 1	Uo = 4 =		00/055	a\aaaa
		子総		総	合	(単位制)	6/6	^	/ )	7)		北区港野川			03(357	
(O)		ケ	丘ム	चेर्र	<b>2</b> 齐		総	百	(単位制1~3部	) <i>)</i>		北区赤羽北		14_1	03(390	
	竹芸	川工	台私	普工	通業	電気 電子 桂椒牡海	エ	業	電気・電子			荒川区東日			03(389 03(380	
	元 板	川上	橋	上 普	来 通	電気 電子 情報技術	上.	未	电风电力			<b>坂橋区大名</b>			03(380	
	板板	橋 有	徳	普	通	(単位制)	普	通	(単位制)			板橋区徳丸		-1	03(393	
	大	11両 7日	山	普	通	(手位前)	Ħ	地	(中江市)			板橋区小芹		_1	03(395	
	北		園	普	通							板橋区板棉		1	03(396	
	高		島	普	通							板橋区高島	•	1	03(393	
		豊島工		I	業	都市防災技術						板橋区富士			03(396	
	井	豆田 上	草	一普	来 通	[HP 11 197.9/C]X [N]						被			03(390	
	大大	泉	桜	普	通	(単位制)						練馬区大兒			03(397	
	石石	神	井	普	通	( <del>→</del> 177 Ib3)						練馬区関門			03(392	
	田田	ıΤ	柄	普	通							練馬区光加			03(397	
	練		馬	普	通							練馬区春日			03(399	
	光		丘	普	通							練馬区旭町			03(397	
	練	馬工		工	業	キャリア技術						練馬区早富			03(393	
	深 第	四商		一商	業	ビジネス						練馬区貫井			03(399	
						- V 1/V										
	青		井	普	通						120-0012	足立区青井	+1-1-35		03(384	0/4/81

Г					全	日 制		定	時 制			
	高	校	名	学系		コース名又は科名	学	科	科 名	所	在 地	電話
	足		立	普	通		普	通		120-0011	足立区中央本町1-3-9	03(3889)2204
							商	業	商業			
	足	立 新	田	普	通						足立区新田2-10-16	03(3914)4211
	足	77	西	普	通						足立区江北5-7-1	03(3898)7020
	足	77	東	普	通						足立区大谷田2-3-5	03(3620)5991
	江		北	普	通						足立区西綾瀬4-14-30	03(3880)3411
	淵	· -	江	普一	通	(A) A [[](A)					足立区東保木間2-10-1	03(3885)6971
	足	立工	科	I	業	総合技術	60	^	(2) ( the thole of the 2)		足立区西新井4-30-1	03(3899)1196
⊚ 	小葛	台	橋野	रोह	`æ.		総	合	(単位制1~3部)		足立区小台2-1-31	03(3913)1111
	南	飾葛	飾	普普	通通		普	通			葛飾区亀有1-7-1 葛飾区立石6-4-1	03(3602)7131 03(3691)8476
	農	123	産	農	業	園芸デザイン 食品	農	業	農産		葛飾区西亀有1-28-1	03(3602)2865
	本	所 工	科	/IX	*	國五/ / 10 民間	T.	業	総合技術		葛飾区南水元4-21-1	03(3607)4500
	葛	飾商	業	商	業	ビジネス					葛飾区新宿3-14-1	03(3607)5178
	葛	飾 総	合	総	合	(単位制)					葛飾区南水元4-21-1	03(3607)3878
	江	戸	Л	普	通		普	通		132-0031	江戸川区松島2-38-1	03(3651)0297
	葛	西	南	普	通		普	通		134-8555	江戸川区南葛西1-11-1	03(3687)4491
	小		岩	普	通					133-0044	江戸川区本一色3-10-1	03(3651)2250
	小	松	Ш	普	通					132-0035	江戸川区平井1-27-10	03(3685)1010
	篠		崎	普	通					133-0063	江戸川区東篠崎1-10-1	03(3678)9331
	紅	葉	Ш	普	通					134-8573	江戸川区臨海町2-1-1	03(3878)3021
	葛	西工	科	エ	業	機械 電子 建築				132-0024	江戸川区一之江7-68-1	03(3653)4111
						デュアルシステム					n 1:11 A ::	
	片		倉	普	通	W -4 V 454				192-0914	八王子市片倉町1643	042(635)3621
	Мата		70	コー		造形美術					U = 3 = A5 M= 100 100	0.40/0.00\0.04.0
	翔	<b>-</b> -	陽	普	通	(単位制)					八王子市館町1097-136	042(663)3318
		王子		普	通		普	,3Z	原压+九/兴/		八王子市楢原町601	042(626)3787
(O)	Л	王子拓	具				晋	通	一般枠(単位制1~3部) チャレンジ枠(単位制1・2部)	193-0931	八王子市台町3-25-1	042(622)7563
	Л	王 子	亩	普	通				) ゼレンク (中(正向1.7号)	102-8568	八王子市高倉町68-1	042(644)6996
	富	士,	森	普	通						八王子市長房町420-2	042(661)0444
	松	が	谷	普	通						八王子市松が谷1772	042(676)1231
				コ -	- ス	外国語						
	八	王子桑	志	産	業	デザイン分野 クラフト分野				193-0835	八王子市千人町4-8-1	042(663)5970
						システム情報分野						
						ビジネス情報分野						
0	砂		Ш				普	通	(単位制1~3部)	190-8583	立川市泉町935-4	042(537)4611
	77		Ш	普	通					190-0022	立川市錦町2-13-5	042(524)8195
Ţ				理	数	創造理数						
0	立	川	緑				総	合	(単位制1~3部)		立川市錦町6-3-1	042(529)3080
	武夕	蔵 野	北藤	普	通						武蔵野市八幡町2-3-10	0422(55)2071
	多	梅 巛	摩	普	通	(異位制)	松公	Δ	(単位制)		青梅市裏宿町580 青梅市勝沼1-60-1	0428(23)2151
	青府	梅総	合中	総普	合通	(単位制)	総	合	(平江川)		育冊巾勝沿1-60-1 府中市栄町3-3-1	0428(22)7604 042(364)8411
	府	中	西西	普	通						府中市目新町4-6-7	042(365)5933
	府	中	東	普	通						府中市押立町4-21	042(365)7611
	農	'	業	農	業	都市園芸 食品科学	普	通			府中市寿町1-10-2	042(362)2211
						緑地計画	農	業	食品化学		· · · · -	, ,====
				家	庭	服飾 食物						
	府	中工	科	工	業	機械 工業技術 情報技術				183-0005	府中市若松町2-19-1	042(362)7237
						電気						
	昭		和	普	通					196-0033	昭島市東町2-3-21	042(541)0222
	拝		島	普	通					196-0002	昭島市拝島町4-13-1	042(543)1772
	神		代	普	通		普	通			調布市若葉町1-46-1	03(3300)8261
	調	布	北	普	通						調布市深大寺北町5-39-1	042(487)1860
	調	布	南	普	通						調布市多摩川6-2-1	042(483)0765
	小		)   	普	通						町田市小川2-1002-1	042(796)9301
	成	àrb.	瀬田	普	通						町田市成瀬7-4-1	042(725)1533
	野	津	田	普短	通址	ᅽᅺ				195-0063	町田市野津田町2001	042(734)2311
				福休	祉	福祉 体育						
	町		田	体普	育通	FF FI	普	通		194-0021	町田市中町4-25-3	042(722)2201
	Щ		临	普	通		日	畑			町田市山崎町1453-1	042(722)2201
	щ		LH1		7.0	I			l .	100 0014	- 2 hrd 114 hrd std 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	012(102/2001

	全	日 制		定	時 制		
高 校 名	学科等	コース名又は科名	学	<u>ん</u> 科	科 名	所 在 地	電話
町田工科	工 業	総合情報				194-0035 町田市忠生1-20-2	042(791)1035
町 田 総 合	総合	(単位制)				194-0037 町田市木曽西3-5-1	042(791)7980
小金井北	普 通					184-0003 小金井市緑町4-1-1	042(385)2611
小金井工科			エ	業	機械 電気・電子	184-8581 小金井市本町6-8-9	042(381)4141
多摩科学技術	工 業	科学技術				184-8581 小金井市本町6-8-9	042(381)4164
小 平	普 通					187-0042 小平市仲町112	042(341)5410
	コース	外国語					
小 平 西	普 通					187-0032 小平市小川町1-502-95	042(345)1411
小 平 南	普 通					187-0022 小平市上水本町6-21-1	042(325)9331
日 野	普 通					191-0021 日野市石田1-190-1	042(581)7123
日 野 台	普 通					191-0061 日野市大坂上4-16-1	042(582)2511
南 平	普 通					191-0041 日野市南平8-2-3	042(593)5121
東村山	普 通					189-0011 東村山市恩多町4-26-1	042(392)1235
東村山西	普 通					189-0024 東村山市富士見町5-4-41	042(395)9121
国 分 寺	普 通	(単位制)				185-0004 国分寺市新町3-2-5	042(323)3371
国 立	普 通					186-0002 国立市東4-25-1	042(575)0126
第五商業	商業	ビジネス	商	業	商業	186-0004 国立市中3-4-1	042(572)0132
福生	普 通		普	通		197-0005 福生市北田園2-11-3	042(552)5601
多摩工科	工業	機械 電気 環境化学				197-0003 福生市熊川215	042(551)3435
		デュアルシステム					
狛 江	普 通					201-0013 狛江市元和泉3-9-1	03(3489)2241
東大和	普 通					207-0015 東大和市中央3-945	042(563)1741
東大和南	普 通					207-0022 東大和市桜が丘3-44-8	042(565)7117
清瀬	普 通					204-0022 清瀬市松山3-1-56	042(492)3500
久 留 米 西	普 通					203-0041 東久留米市野火止2-1-44	042(474)2661
東久留米総合	総合	(単位制)	総	合	(単位制)	203-0052 東久留米市幸町5-8-46	042(471)2510
上 水	普 通	(単位制)				208-0013 武蔵村山市大南4-62-1	042(590)4580
武蔵村山	普 通					208-0035 武蔵村山市中原1-7-1	042(560)1271
永 山	普 通					206-0025 多摩市永山5-22	042(374)9891
若 葉 総 合	総合	(単位制)				206-0822 稲城市坂浜1434-3	042(350)0300
羽  村	普 通					205-0012 羽村市羽4152-1	042(555)6631
秋 留 台	普 通					197-0812 あきる野市平沢153-4	042(559)6821
五日市	普 通		普	通		190-0164 あきる野市五日市894	042(596)0176
田 無	普 通			_		188-0013 西東京市向台町5-4-34	042(463)8511
保谷	普通					202-0005 西東京市住吉町5-8-23	042(422)3223
田無工科	工業	機械 建築 都市工学				188-0013 西東京市向台町1-9-1	042(464)2225
瑞穂農芸	農業	園芸科学 畜産科学 食品	併	合	普通•農業	190-1211 西多摩郡瑞穂町石畑2027	042(557)0142
, , , ,	家庭	生活デザイン		_		1 2 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
大 島	普通		普	通		  100-0101 大島町元町字八重の水127	04992(2)1431
, μ	併合	農林·家政	_			// /	
大島海洋国際	水産	海洋国際				100-0211 大島町差木地字下原996-1	04992(4)0385
新島	普 通					100-0402 新島村本村4-10-1	04992(5)0091
神津	普通					100-0601 神津島村1620	04992(8)0706
三宅	普通					100-1211 三宅村坪田4586	04994(6)1136
	併合	農業・家政					
八丈	普通	MAN WAS	普	通		100-1401 八丈町大賀郷3020	04996(2)1181
	併合	園芸・家政		A2		100 1101 / () () () () ()	31000(2)1101
小 笠 原	普通	四八 尔坎				100-2101 小笠原村父島字清瀬	04998(2)2346
小 笠 原	田田田					100 4101 小亚原作人面于相限	04330(2)2340

## 【通信制課程】

学	校 名	学	4 科	所	在	地	電 話
_	橋	普	通	101-0031 千代田区東神田1-12-13			03(3862)6061
新	宿山吹	普	通	162-8612 新宿区山吹町81			03(5261)9771
砂	JI	普	通	190-8583 立川市泉町935-4			042(537)4611

## 都立高等学校入学者選抜出願書類一覧 (学力検査に基づく選抜・全日制)

	応募資格	る書類等	入学願書(所定の用紙) * 1	入学考査料(所定の納付書)*2	調査書(様式10)	(都立高校提出用) *3	自己PRカード(様式12)	成績証明書又はこれに代わるもの	成績一覧表〔別送〕 (様式11)	住民票記載事項証明書(様式応3)	理由書(様式応 7)	具申書(様式14)	自己申告書(様式13)	志願者一覧(様式32)*4	その他必要な書類	
	都内の中学校を卒業見込みの者				0	0	0	•		0			Δ	Δ	0	
入	又は既に卒業した者					⊚ *5	•	•			0	•		Δ		応募資格審査取扱要項1に 定める書類
学日ま	中学校卒業認定者			0	0		•	•			0	•		Δ		中学校卒業程度認定証書
でに転	ると認めた者(義務	中学校を卒業した者と同等 務教育年限が満12歳までであ 後相当年齢に達した者)		0	0		•	•			0	•		Δ		出身小学校の修了証書
居予定		こおいて日本の9年の義務	修了見込みの者	0	0	0	•	•			⊚ *6	•		Δ		調査書が発行できない場合
の な い	教育相当の教育を能 た外国籍を有する者	多了見込み又は既に修了し ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	修了者	0	0	© *5	•	•			⊚ *6	•		Δ		は、外国人学校の修了(見 込み)証明書
者		ウ中学校を卒業見込みの者 中学校を既に卒業した者	卒業見込みの者	0	0	0	•	•		0	0		Δ	Δ		応募資格審査取扱要項1に
	(都内在住者で外国 る9年の課程を修了	国において学校教育におけ 了した者を含む。)	卒業者	0	0	⊚ *5	•	•	<b>♦</b>		0	•		Δ		定める書類
	都内在住者で都内 の中学校を卒業見	島しょの中学校卒業見込み	の者	0	0	0	0	•		0				Δ		島しょからの転居に関する 申立書(様式15)
入学	込みの者	島しょへ転居予定の者		0	0	0	0	•		0				Δ		島しょへの転居及び身元引 受人に関する申立書 (様式15-2)
目までに		都立特別支援学校に在籍している者		0	0	0	•	•		0		•		Δ		特別支援学校長又は児童福祉施設の長の「意見書」
に転居予	都外在住者で都内 に転入することが 確実な者		設に入所してい	0	0	0	•	<b>A</b>		0		•		Δ		(志願者の入学後の居住予 定等について記載のあるも の)
ア 定 の あ		上記以外の者		0	0	0	•	<b>A</b>		0		•		Δ		応募資格審査取扱要項3に 定める書類
める者	海外で学校教育に おける9年の課程 を修了後、入学日	日本人学校卒業(見込み)	者	0	0	⊚ *5		<b>A</b>		0		•		Δ		応募資格審査取扱要項4に
	までに都内に転入 することが確実な 者	でに都内に転入			0			<b>A</b>	⊚ *5			•		Δ		定める書類

- (注1) 上記の「転居」には、島しょ以外の都内での転居は含まない。
- (注2) ◎は、必ず全員提出する。ただし、成績一覧表及びスピーキングテスト個人レポート(原本)は、在学している中学校の校長が親展扱いで、生徒が出願を予定している都立高校長に提出する。

なお、やむを得ない理由により中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) を受験できない又は受験できなかったことについて東京都教育委員会の 承認を受けた志願者は、個人レポートに替えて、都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書を提出する。 ○は、卒業見込みの者のみ提出する。ただし、中学校において成績一覧表が作成できない場合、提出する必要はない。また、卒業者については提出する 必要はない。

- \*1 は、第一次募集においては、出願サイト上に志願者情報等を入力する。
- \*2 は、第一次募集においては、出願サイト上での決済又は所定の納付書による。
- \*3 は、第一次募集においてのみ提出する(エンカレッジスクールに指定された都立高校においては、提出する必要はない。)。
- \*4 は、第一次募集においてのみ提出する。
- \*5 は、令和8年3月31日現在満20歳以上の者(平成18年4月1日以前に出生した者)は、調査書の代わりに卒業証明書を提出する。
- なお、令和3年度から令和6年度までの卒業者については(様式10-2)により作成する。
- \*6 は、住民票記載事項証明書(様式応3)に外国籍を有していることの証明が必要。住民票記載事項証明書に証明がない場合、外国籍を有していることを証明する公的機関発行の書類を併せて提出すること。
- ▲は、面接・面談実施校の志願者のみ提出する。
- △は、該当する者のみ提出する。
- ◇は、外国において学校教育における9年の課程を修了した者のみ提出する。この場合、調査書を提出する必要はない。
- ulletは、保護者が父母であり、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できない場合のみ提出する。
- ◆は、中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3)を本人の希望により受験した者のみ提出する。
- (注3) 都内の中学校を卒業見込みの者で、入学者選抜における検査結果を都立高校から中学校へ提供することに同意する場合、出願サイト上で入学願書における個人情報の提供に関する同意署名欄に受検者氏名が表示されるように登録するか、入学願書の所定の欄に志願者本人が自署する。
- (注4) 児童福祉施設に入所している東京都の措置児童については、当該児童福祉施設の長からの「意見書」、都内の里親又は小規模住居型児童養育事業(ファミリーホーム事業)委託生徒については、「措置通知書」の写しの提出をもって、具申書とみなす。
- (注5) 住民票記載事項証明書(様式応3)については、次のことに留意する。
  - (1) 志願者及び保護者について、令和7年11月20日以降に区市町村長が発行したものであること。
  - (2) 志願者が成人の場合は、保護者について記載する必要はない。

## 都立高等学校入学者選抜出願書類一覧 (学力検査に基づく選抜・定時制)

	提出を要する書類等 応募資格 中学校卒業見込みの者				入学考査料(所定の納付書) * 2	調査書(様式10)	スピーキングテスト個人レポート	卒業証明書	自己PRカード(様式12)	成績一覧表〔別送〕(様式11)	住民票記載事項証明書 (様式応3)	成人受検者特別措置申請書 (様式9)	自己申告書(様式13)	志願者一覧(様式32)*3	その他必要な書類
					0	0	0		•	0	Δ		Δ	0	都外の中学校を卒業見込みの者 は住民票記載事項証明書 (様式 応3) が必要
			中 20歳未満 学		0	⊚ *	•		•		0		$\triangleright$		
者	乃に住所を有する者	学校	<b>出上</b> 區 经 孝		0	⊚ *	•		•		0	0	Δ		
			卒 20歳以上		0		•	0	•		0		Δ		
		者	者 成人受検者特別措置希望者		0		•	0	•		0	0	Δ		
		中学核	文卒業見込みの者	0	0	0	•		•	0			Δ		
			0歳未満	0	0	⊚ *	•		•				Δ		
	都内に転入すること が確実な者	学校	成人受検者特別措置希望者	0	0	⊚ *	•		•		0	0	Δ		転居先を証明する書類
		卒 20	0歳以上	0	0		•	0	•				Δ	+	
		者	成人受検者特別措置希望者	0	0		•	0	•			0	Δ		
都内			0歳未満	0	0	⊚ *	•		•				Δ		
に住所	現に都内に勤務先を	学校	成人受検者特別措置希望者	0	©	⊚ *	•		•		0	0	Δ		
を有さ、	有する者		0歳以上	0	0		•	0	•				Δ		勤務先を証明する書類
な い 者		業者	成人受検者特別措置希望者	0	0		•	0	•			0	Δ		
		中学核	文卒業見込みの者	0	0	0	•		•	0			Δ		
		中 20	0歳未満	0	0	⊚ *	•		•				Δ		
	都内に勤務先を有す		成人受検者特別措置希望者	0	0	⊚ *	•		•		0	0	Δ		勤務先を有することが確実であ ることを証明する書類
	OCCN NEXTON		0歳以上	0	0		•	0	•				Δ		
		業	成人受検者特別措置希望者	0	0		•	0	•			0	Δ		

- (注1) ⑥は、必ず全員提出する。ただし、成績一覧表及び及びスピーキングテスト個人レポート(原本)は、在学している中学校の校長が親展扱いで、生徒が 出願を予定している都立高校長に提出する。
  - なお、やむを得ない理由により中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) を受験できない又は受験できなかったことについて東京都教育委員会 の承認を受けた志願者は、個人レポートに替えて、都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書を提出する。
  - また、★を付してある者のうち、令和3年度から令和6年度までに中学校を卒業した者については調査書(様式10-2)を用いる。 \*1 は、第一次募集・分割前期募集においては、出願サイト上に志願者情報等を入力する。
  - \*2 は、第一次募集・分割前期募集においては、出願サイト上での決済又は所定の納付書による。

  - \*3 は、第一次募集・分割前期募集においてのみ提出する。 ○は、中学校において成績一覧表が作成できない場合、提出する必要はない。
  - ▲は、面接実施校の志願者のみ提出する。 △は、該当する者のみ提出する。

  - ◆は、中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3)を本人の希望により受験した者のみ提出する。
- (注2) 都内の中学校を卒業見込みの者で、入学者選抜における検査結果を都立高校から中学校へ提供することに同意する場合、出願サイト上で入
- 学願書における個人情報の提供に関する同意署名欄に受検者氏名が表示されるように登録するか、入学願書の所定の欄に志願者本人が自署する。 (注3) 令和8年3月31日現在満20歳以上の者(平成18年4月1日以前に出生した者)は、調査書の代わりに卒業証明書を提出する。
- なお、令和3年度から令和6年度までの卒業者については(様式10-2)により作成する。
- (注4) 住民票記載事項証明書(様式応3)については、次のことに留意する。
  - (1) 志願者及び保護者について、令和7年11月20日以降に区市町村長が発行したものであること。
  - (2) 志願者が成人の場合は、保護者について記載する必要はない。
- (注5) 第2学年相当以上に出願する者については、調査書を提出する必要はない。
- (注6) 成人受検者特別措置は、定時制課程単位制高校を除く。

## 都立高等学校入学者選抜出願書類一覧 (チャレンジスクール及び八王子拓真高校(チャレンジ枠))

	応募資格	_	提出を要する書類等	入学願書(所定の用紙) * 1	入学考査料(所定の納付書による) * 2	志願申告書(所定の用紙)	卒業見込証明書 (様式任意)	卒業証明書	単位修得証明書等	住民票記載事項証明書(様式応3)	自己申告書(様式13)	志願者一覧(様式32) * 3	その他必要な書類
		中	学校卒業見込みの者	0	0	0	•			•	Δ	0	
i	都内に住所を有する者	中台	中学校卒業者		0	0		0	Δ	0	Δ		
			高等学校等中途退学者	0	0	0			0	0	Δ		
		中	学校卒業見込みの者	0	0	0	•				Δ		
	都内に転入することが 確実な者	中台	学校卒業者	0	0	0		0	$\triangleleft$		Δ		転居先を証明する書類
都内			高等学校等中途退学者	0	0	0			0		Δ		
に住所を	現に都内に勤務先を有	中	学校卒業者	0	0	0		0	$\triangle$		Δ		勤務先を証明する書類
有さな	する者		高等学校等中途退学者	0	0	0			0		Δ		<b>刺が</b> ルで配りする百杯
者		中的	学校卒業見込みの者	0	0	0	•				Δ		
	都内に勤務先を有する ことが確実な者	中华	学校卒業者	0	0	0		0	Δ		Δ		勤務先を有することが確実であるこ とを証明する書類
	高等学校等中途退学者	0	0	0			0		Δ				

- (注1) ◎は、必ず全員提出する。
  - ▲は、都外の中学校を卒業見込みの者が提出する。

△は、該当する者のみ提出する。

- \*1 は、第一次募集においては、出願サイト上に志願者情報等を入力する。
- \*2 は、第一次募集においては、出願サイト上での決済又は所定の納付書による。
- \*3 は、第一次募集においてのみ提出する。
- (注2) 都内の中学校を卒業見込みの者で、入学者選抜における検査結果を都立高校から中学校へ提供することに同意する場合、出願サイト上で入学 願書における個人情報の提供に関する同意署名欄に受検者氏名が表示されるように登録するか、入学願書の所定の欄に志願者本人が自署する。
- (注3) 八王子拓真高校 (チャレンジ枠) の入学願書は、都立高校共通願書を使用すること。
- (注4) 調査書及び成績一覧表を提出する必要はない。
- (注5) 高等学校等中途退学者で修得単位数がゼロの場合は、単位修得証明書の代わりに高等学校等に在学していたことを証明する書類を提出する。
- (注6) 住民票記載事項証明書(様式応3)については、次のことに留意する。
  - (1) 志願者及び保護者について、令和7年11月20日以降に区市町村長が発行したものであること。
  - (2) 志願者が成人の場合は、保護者について記載する必要はない。

## 都立高等学校入学者選抜出願書類一覧 (学力検査に基づく選抜・通信制)

		提出書類		ŧ	<b>共</b> 道	Ŧ		Þ	こま所を育け	都内に勤務地を有する者	(資格審査を要する者) 都内に転居又は勤務予定の者	任意提出
	応	募資格	入学願書(各学校所定の用紙)	入学考査料(所定の納付書)	調査書(様式10)	成績証明書(各学校所定の用紙)	成績一覧表〔別送〕(様式11)	住民票記載事項証明書(様式応3)	志願者一覧(様式32)	勤務証明書	ことを証明する書類 都内に転居又は勤務予定である	自己申告書(様式13)
	前	中学校卒業見込みの者	0	0	©		0		0		0	
第 1 学	期	中学校卒業者	0	0	⊚ <b>★</b>			0		0	0	
年 相 当		中学校卒業予定者、中学校既卒者又は 高等学校等 1 年未満中途退学者	0	0	⊚ <b>★</b>			0		0	0	該当者のみ任意
	後	高等学校等中途退学者又は高等学校在籍中の者で、高等学校の修得単位数が新宿山吹高校は、0~18単位の者一橋高校は、0~13単位の者砂川高校は、0~13単位の者	0	0	⊚ <b>★</b>	0		0		0	0	提出出
第2学年相当以上	期	高等学校等中途退学者又は高等学校在 籍中の者で、高等学校の修得単位数が 新宿山吹高校は、19単位以上の者 一橋高校は、14単位以上の者 砂川高校は、14単位以上の者	©	0		0		0		0	0	

- (注1) ◎は、必ず全員提出する。ただし、★を付してある者のうち、令和3年度から令和6年度までに中学校を卒業した者については 調査書(様式10-2)を用いる。
  - ○は、都内に住所を有する者は必ず提出する。ただし、成績一覧表は、在学している中学校の校長が親展扱いで、生徒が出願を 予定している都立高校長に提出する。また、都外在住者で、都内に転入っることが確実な者又は都内に勤務先を有することが確実な者で、中学校において成績一覧表を作成できない場合、提出する必要はない。
- 学校によっては、この様式以外にも提出が必要となる書類があるので、出願する高校の募集案内を参照すること。 (注2) 入学願書(学校所定の用紙)は、前期選抜においては、出願サイト上に志願者情報等を入力する。
- 入学考査料は、前期選抜においては、出願サイト上での決済又は所定の納付書による。
- (注3) 入学考査料は、前期選抜においては、出願サイト上での決済又は所定の納付書による。 (注4) 令和8年3月31日現在満20歳以上の者(平成18年4月1日以前に出生した者)は、調査書の代わりに卒業証明書を提出する。
- (注5) 住民票記載事項証明書(様式応3)については、次のことに留意する。
  - (1) 志願者及び保護者について、令和7年11月20日以降に区市町村長が発行したものであること。
  - (2) 志願者が成人の場合は、保護者について記載する必要はない。

## 都立高等学校入学願書再提出先一覧

別表3-1 (第一次募集·分割前期募集)

	再提出						,	定		時		制
			再提出			定	時	制	単	位	制	
	取下げ			全	日 制	チャレンジ 八王子拓真 (チャレ 及びグルー	(注1)、 高校 ンジ枠)		グ , (	ル ー プ B 注 3 )		定時制単位制以外
	£	<b>全</b> 目	制				×			×		×
定	定時制	チャレンジスク 八王子拓真高杉 及びグループA	を(チャレンジ枠)				$\bigcirc$			×		×
時	単位制	グ ル ( 注		>	<		×			×		×
制		定時制単位	位制以外	>	<		×			×		×

#### 別表3-2(分割後期募集・全日制第二次募集・チャレンジスクール及び八王子拓真高校(チャレンジ枠)第二次募集)

再提出取下げ	全 日 制	定 時 制 単 位 制  チャレンジスクール (注1)、 八王子拓真高校 (チャレンジ枠) 及びグループA(注2)
全 日 制	0	×
単定 位時 人王子拓真高校 (チャレンジ枠) 及びグループA (注2)	0	0

- (注1) チャレンジスクールとは、六本木高校、大江戸高校、世田谷泉高校、稔ヶ丘高校、桐ヶ丘高校、小台橋高校及び立川緑高校をいう。
- (注2) グループAとは、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校をいう。
- (注3) グループBとは、新宿山吹高校、六郷工科高校、飛鳥高校、板橋有徳高校、青梅総合高校及び東久留米総合高校をいう。
- (注4) 別表 3-2 大島海洋国際高校を除く島しょの都立高校への再提出はできない(ただし、大島高校と大島海洋国際高校間の志願変更はできる。)。

# <各高校における別表4及び別表5の掲載ページー覧>

						掲載ページ				
	高	校名		課程	学科	別表4	別表5	別表5 付表2		
あ	青		井	全	普通	109	_	_		
	青		Щ	全	普通	107	_	_		
	赤	羽北	桜	全	家庭	120	_	_		
					福祉	120	_	_		
	秋	留	台	全	普通	113	_	_		
	浅		草	定	普通	132	_	_		
					(在京)	134	_	_		
	飛		鳥	全	普通	114	166	204		
					(在京)	126	_	_		
				定	普通	132	_	_		
	足		立	全	普通	109	147	187		
				定	普通	127	_	_		
					商業	130	_	_		
	足	立工	科	全	工業	117	_	_		
	足	立 新	田	全	普通	109	147	188		
	足	<u> </u>	西	全	普通	109	148	188		
	足	<u>\frac{1}{1}</u>	東	全	普通	113	_	_		
	荒	川工	科	全	工業	117	169	206		
				定	工業	130	_	_		
V	井		草	全	普通	108	_	_		
	板		橋	全	普通	108	143	184		
	板	橋 有	徳	全	普通	114	166	204		
			. –	定	普通	132	_	_		
	五.	日	市	全	普通	112	_	_		
		·	·	定	普通	128	_	_		
う	上		野	全	普通	106	137	178		
え	江	戸	Л	全	普通	109	149	190		
				定	普通	127	_	_		
	園		芸	全	農業	115	_	_		
				定	農業	129	_	_		
お	王	子 総	合	全	総合	124	173	209		
-	青	梅総	- 合	全	総合	124	174	210		
	,,	117 11-0		定	総合	134	_	_		
	大	泉	桜	全	普通	114	166	*1 204		
	大	江	戸	定	総合	133	_	_		
	大	·	崎	全	普通	106	139	179		
				定	普通	127	_	_		
	大		島	全	普通	112	_	_		
	, ,		. •		併合	122	_	_		
				定	普通	128	_	_		
	大	島海洋国	国際	全	水産	119	_	_		
		田桜		全	商業	124	_	_		
	大		森	全	普通	107	140	180		
	/ (		71/1°	定	普通	127	_	_		
	大		山	全	普通	108	144	184		
	小	笠	原	全	普通	112	144			
	小小	11.	川	全	普通	111	156	196		
	亦荻		窪	定	普通	132	190	130		
*1パ		·ル・プレ <sup>、</sup>			百世		- 14th			

						搖	載ペー	ジ
	高	校名		課程	学科	別表4	別表5	別表5 付表2
お	荻		窪	定	(在京)	134	_	_
	小	台	橋	定	総合	133	_	_
カュ	科	学 技	術	全	理数	121	176	-
				全	工業	123	_	-
	葛	西工	科	全	工業	117	_	-
	葛	西	南	全	普通	109	150	190
				定	普通	127	_	-
	片		倉	全	普通	109	152	192
					コース	113	_	-
	葛	飾商	業	全	商業	119	_	-
	葛	飾総	合	全	総合	124	173	210
	葛	飾	野	全	普通	109	149	189
	蒲		田	全	普通	113	_	_
き	北		園	全	普通	108	_	-
		豊島工	科	全	工業	117	_	-
	清		瀬	全	普通	112	161	200
	桐	ケ	丘	定	総合	133	_	
<	玉		立	全	普通	111	_	-
	蔵	前工	科	全	工業	116	_	-
	久	留 米	西	全	普通	112	162	201
۲	小		岩	全	普通	109	150	191
	エ		芸	全	工業	116	_	_
				定	工業	129	_	_
	神		津	全	普通	112	_	-
	江	東商	業	全	商業	119	_	_
	江		北	全	普通	109	_	_
	小	金井	北	全	普通	111	_	-
	小生	全井 工	科	定	工業	130	_	-
	国		際	全	国際	*2 122	_	-
					(帰国)	125	_	-
					(在京)	126	_	-
	玉	分	寺	全	普通	114	_	-
	小		平	全	普通	111	_	-
	,	_			コース	113	_	-
	小	平	西	全	普通	111	156	196
	小	平	南、	全	普通	111	157	197
	狛	Lo	江	全	普通	111	159	198
	小	松	Ш	全	普通	109	_	-
	駒		場	全	普通	107	_	-
	,		1.	_	体育	121	_	-
. (	小	Щ	台	全	普通	106		
さ	鷺		宮	全	普通	107	141	181
,	桜		町	全	普通	107	140	180
し	篠		崎	全	普通	109	151	191
	忍		岡	全	普通	114	_	-
	-1,1-	-4-	ᆀᄯ	_	家庭	120	_	_
	芝	商	業	全	商業	119	170	207
	石	神	井	全	普通	108	145	186

\*1パーソナル・プレゼンテーションについてはP212に掲載しています。 \*2国際バカロレアコースについてはP122に掲載しています。

				撂	載ペー	ジ
	高校名	課程	学科	別表4	別表5	別表5 付表2
L	上 水	全	普通	114	167	204
	城東	全	普通	106	138	178
	翔陽	全	普通	114	_	_
	昭 和	全	普通	110	_	_
	新 宿	全	普通	114	_	_
	新宿山吹	定	普通	132	_	_
			情報	133	_	_
		通	普通	135	_	_
	神 代	全	普通	110	_	_
		定	普通	128	_	_
す	杉 並	全	普通	108	141	182
	杉並工科	全	工業	116	168	205
	杉 並 総 合	全	総合	124	173	209
			(在京)	126	_	_
	砂川	定	普通	132	_	_
			(在京)	134	_	_
		通	普通	135	_	_
	墨田川	全	普通	114	165	203
	墨田工科	全	工業	116	167	205
		定	工業	129	_	_
せ	世田谷泉	定	総合	133	_	_
	世田谷総合	全	総合	124	172	209
そ	総合芸術	全	芸術	121		
	総合工科	全	工業	116	168	205
	710 L 12 11	定	工業	129	_	_
た	第一商業	全	商業	119	_	_
, _	第五商業	全	商業	119	_	_
	70 亚 间 木	定	商業	130	_	_
	第三商業	全	商業	119	_	_
	37 二 間 未	定	商業	130	_	_
	第四商業	全	商業	119	170	207
	高島	全	普通	108	144	185
	田柄	全	普通	108	144	100
	µ171	土	(在京)	126		
	kk 4					
	竹 台	全	普通 (左京)	108	_	_
	竹 早	<u></u>	(在京)	126	_	_
	竹  早	全	普通 (帰国)	106 125	_	_
	<del>4.</del> III				_	_
	立  川	全	普通	110	170	_
	- III 43	全	理数	121	176	_
	立川緑	定	総合	133	_	_
	橘	全	産業	123	_	_
		定	産業	131	_	_
	田無	全	普通	112	163	202
	田無工科	全	工業	117	170	207
	多摩	全	普通	110	_	_
	多摩科学技術	全	工業	123	_	_
	多摩工科	全	工業	117	169	206
ち	千 歳 丘	全	普通	107	140	181
	千 早	全	商業	124	171	208
	調布北	全	普通	110		

		⇒m ⊀⊓		掲載ページ				
	高校名	課程	学科	別表4	別表5	別表5 付表2		
ち	調布南	全	普通	110	_	_		
2	つばさ総合	全	総合	124	172	209		
て	田園調布	全	普通	107	_	_		
と	豊島	全	普通	108	142	183		
		定	普通	127	_	_		
	戸 山	全	普通	106	_	_		
	豊 多 摩	全	普通	108	142	182		
な	中野工科	全	工業	118	_	_		
		定	工業	130	_	-		
	永 山	全	普通	112	162	201		
	成 瀬	全	普通	111	_	_		
に	新 島	全	普通	112	_	-		
	西	全	普通	108	_	_		
	日 本 橋	全	普通	106	_	_		
ね	練 馬	全	普通	108	146	186		
	練馬工科	全	工業	118	_	_		
の	農業	全	農業	115	_	_		
			家庭	120	_	-		
		定	普通	128	_	-		
			農業	129	_	-		
	農芸	全	農業	115	_	_		
		定	農業	129	_	-		
	農産	全	農業	115	_	-		
		定	農業	129	_	-		
	野 津 田	全	普通	111	_	-		
			福祉	120	_	-		
			体育	121	_	_		
は	拝 島	全	普通	110	156	196		
	八王子北	全	普通	110	152	193		
	八王子桑志	全	産業	123	170	207		
	八王子拓真	定	普通	*132	_	_		
	八王子東	全	普通	110	_	_		
	八丈	全	普通	112	_	_		
			併合	122	_	-		
		定	普通	128	_	-		
	羽  村	全	普通	112	162	202		
	晴海総合	全	総合	124	171	208		
Ŋ	東	全	普通	106	138	179		
	東久留米総合	全	総合	124	175	210		
		定	総合	134	_	_		
	東 村 山	全	普通	113	165	203		
	東村山西	全	普通	111	158	198		
	東大和	全	普通	112	160	199		
	東大和南	全	普通	112	161	200		
	光 丘	全	普通	109	146	187		
			(引揚)	125	_			
	一橋	定	普通	132	_	-		
			(在京)	134	_	-		
		通	普通	135	_	-		
	日 野	全	普通	111	158	197		
	日 野 台	全	普通	111	_	-		

						捧	載ペー	ジ
	高	校名		課程	学科	別表4	別表5	別表5 付表2
V	日	野	台	全	(帰国)	125	_	_
	日	比	谷	全	普通	106	_	-
	広		尾	全	普通	107	140	181
\$	深		Ш	全	普通	106	138	179
					コース	113	164	203
					(引揚)	125	_	_
	深		沢	全	普通	114	165	204
	富	士	森	全	普通	110	153	193
					(引揚)	125	_	_
	淵		江	全	普通	109	148	189
	府		中	全	普通	110	154	194
	府	中工	科	全	工業	117	169	206
	府	中	西	全	普通	110	155	195
					(在京)	126	_	_
	府	中	東	全	普通	110	155	198
	福		生	全	普通	111	159	198
				定	普通	128	_	_
	文		京	全	普通	108	143	183
ほ	保		谷	全	普通	112	164	202
	本		所	全	普通	106	137	178
	本	所 工	科	定	工業	130	_	_
ま	町		田	全	普通	111	_	_
				定	普通	128	_	_
	町	田工	科	全	工業	117	_	_
	町	田 総	合	全	総合	124	174	210
	松	が	谷	全	普通	110	154	194
					コース	113	_	_
	松		原	全	普通	107	_	_
				定	普通	127	_	_
み	瑞	穂 農	芸	全	農業	115	_	_
					家庭	120	_	_
				定	併合	131	_	_
	三		田	全	普通	106	_	_
					(帰国)	125	_	_
	南	葛	飾	全	普通	109	149	189
					(在京)	126	_	_
				定	普通	127	_	_
	南		平	全	普通	111	_	_
	稔	ケ	丘	定	総合	133	_	_
	美		原	全	普通	114	165	203
	三		宅	全	普通	112	_	_
					併合	122		_
む	向		丘	全	普通	106	137	178
	武	蔵	丘	全	普通	107	141	181
	武	蔵 野	北	全	普通	110	_	_
	武	蔵村	山	全	普通	112	162	201
め	目		黒	全	普通	107	139	180

			課程	学科	掲載ページ		
	高校名				別表4	別表5	別表5 付表2
ŧ	紅 葉	Ш	全	普通	109	151	192
や	八	潮	全	普通	107	139	179
	山	崎	全	普通	111	156	196
ゆ	雪	谷	全	普通	107	140	180
ろ	芦	花	全	普通	114	_	_
	六 郷 コ	. 科	全	工業	118	_	_
				(在京)	126	_	_
			定	普通	132	_	_
				工業	133	_	_
	六 本	木	定	総合	133	_	_
わ	若 葉 糸	会 合	全	総合	124	175	*211

\*パーソナル・プレゼンテーションについてはP212に掲載しています。

# 別表4 令和8年度入学者選抜実施方法一覧

: 各学校の募集人員は、10月頃に発表する予定です。

### く推薦に基づく選抜、

- 観点別学習状況の評価を活用する学校の得点化の方法は、付表 (P136及びP177) に掲載しています。
- 調査書点の満点は、各教科の観点別学習状況の評価を点数化した数値又は評定の満点(45点)を換算したものです。

### 調査書点の算出方法

観点別学習状況の評価を用いる場合

(2) 評定を用いる場合

個人面接(集団討論を実施する学校は集団討論を含む。)、小論文又は作文、実技検査、その他学校が設定する検査のそれぞれの結果を点数化したもの 調査書点の満点については、総合成績に占める調査書点の割合の上限を50%とし、各学校が適切に定めます (個人面接等点、小論文・作文点、実技検査点、学校設定検査点)の満点は、各学校が適切に定めます က

2. 1 = 1.0 1

- (1) 文化・スポーツ等特別推薦、理数等特別推薦を実施する学校の選抜方法や実技検査内容については、別表5(P137~212)に掲載しています。
  - (2) 各学校の実技検査等の内容については、別表6 (P213~222) に掲載しています。

## <学力検査に基づく選抜>

調査書点の満点は、評定の満点を換算したものです。 なお、評定の満点は、学力検査の教科が5教科の場合は65点、3教科の場合は75点となります。

### 調査書点の算出方法

各受検者の調査書点 = 各受検者の評定の得点(※)× 調査書点の満点 = 各受検者の評定の得点(※)× = またの地上

学力検査を実施する教科の評定を1倍、学力検査を実施しない教科の評定を2倍として算出したものです。

面接、小論文又は作文、実技検査を行う学校においては、面接、小論文又は作文、実技検査のそれぞれの結果を点数化したもの(面接点、小論文・作文点、実技検査点) 満点を適切に定めます。面接点、小論文・作文点、実技検査点を総合得点に加算し、総合成績とします。

6

面接の欄に記してある「個人」は個人面接、「集団」は集団面接で実施することを示しています。

က

- 4 分割後期募集・第二次募集の欄における網掛けは、分割後期募集を実施する学校です。
- 分割後期募集を実施する学校では、分割前期募集において欠員が生じた場合、その欠員分も含めて分割後期募集として実施します。 Ŋ
- 6 その他

各学校の実技検査等の内容については、別表6 (P213~222) に掲載しています。

## 都立高等学校·全日制課程

1) 普通教育を主とする学科

Г		Dal/	IN AIV	14	Γ.			,						<u> </u>			
無	恒	<u></u>	技 検	<u></u>				-									
		<del> </del>	a 女·华													l	
1-16		恒 				1	1	-			1	1	1	1	1	1	
弊	頩	壨	ー	#10	4.	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
		卝	力 検	極	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009
炎	- -		··· ···	曲	6 : 4	6 : 4	6:4	6:4	. 4	6:4	6 : 4	6:4	6 : 4	6 : 4	6 : 4	6 : 4	6:4
	<u></u>	۲. ۱.	<b>福記</b> 内 <b>被</b>	栖	連	迤	坦		迤	迤	迤	担	迤	迤	迤	迎	地
П	神	平定の非	学かる を実施 ない を 対数で		2 2	22	2.1	2	2 2	2,	22	22	2,2	22	2,	2	2,1
	丰	教科の評定の扱	学 を を 実施 を 教科 を 教科		1倍	1 倍	1倍	1倍	1 倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1 倍
無	学力検査		本		·	数英	数英	数英	数英	数英	数英	数英	数英	数英	数英	数英	国数英
	华力		教		H	H	囲	国	H	H	H	H	M	H	H	M	囲
	150	₩	技 検	KI		ı	ı	I	ı	I	I	I	I	ı		I	1
無	坦	<del>-</del>	編 文·紫	± ⊀	I	I	l	1	ı	I	1	I	I	ı	I	I	1
		恒		쓮	I	ı	I	1	1	1	1	l	1	1	1	l	1
撇		<u>&gt;</u> г	# 3RAF — → A	<b>三</b> 账	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
	挻	雪	KH	#H¤	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
		孙	九 検	₩	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
次	鰮		 (H	###	7:3	7:3	7:3	7:3	7 : 3	7 : 3	7:3	7 : 3	7:3	7:3	7 : 3	7:3	7:3
	扯	N <sub>W</sub>	た 教 本様で	栖	連	連	母	- 5	迤	迤	~ 世	~ 世	~	争	迤	迎	地
ı	神	平定の割			2	2	2.1	2/2	2	2	22	27	27	27	27	2	2.1
	찉	教科の評定の扱い	学 を実施する を発利		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
無	:力検査		本		国数英社理 (国数英は 自校作成)	国数英社理	国数英社理 (国数英は 自校作成)	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理
	学力		教		国 (国数 由校	国教身	国数身 (国数 自校/	国数身	国教身	国教身	国教身	国教身	国教身	国教身	国教身	国教身	国教身
妆			備 考 (選考における 留意点)				*1 異なる分野の 課題を2題出題す る。										
選		孙		快査	I	ı	- * 離 v	I	I	I	I	I	ı	I	I	I	1
~		₩	技 検	K		1	1	1	I	1	I	I	I	1	I	I	1
か	坦	÷	論 文·华	± ∤	小黜文 250	小論文 250	小論文 *1 300	小論文 250	作文 200	小論文 350	作文 150	作文 200	作文 200	小論文 200	作文 180	作文 200	小論文 400
推	挻	<b>#</b>	田	繿	200	I		250	1	1	I	I	I	I	1	I	I
		甲	- / 個	報		0 250	0 150		0 300	0 150	0 300	0 300	0 200	0 160	0 270	0 250	0 200
n	3 田里	監	<del>M</del>	型 ====================================		0 100	O 450	0 200	0 200	0 200	0 450	0 200	O 400	098 🔾	O 450	0 450	300
鬞	調査書の活	観点	別 記 识学 状 の			ı	ı		ı	ı	ı	1	1	1	ı	1	1
퐦		文化・	スポードの等特別の無難を			ı	I	ı	0	0	I	0	0	0	0	0	1
	推薦枠	屋	4 スシェ	<u>9</u>	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
$\vdash$	<u> </u>	<u> </u>	始		*	田	Ŧ	파	坦	編	権	刑	<b>K</b>		Ξ	雪	<b>√</b> □
			<b>孙</b> 校		五	111	IL	14	恒	-14	<del>∀</del> ⊞	₩	科	<b>K</b>	跳	*	П Ý
			401.		ш	1 111	14	4	l 1 <u></u>	. –	ı	TY.	<b>₩</b>	I	322		~

Г		胀	技 検	極	1	1				1	ı	ı	1				
無	低	<u>-</u>	編 女・作 	-X	1	1		<u> </u>	<u> </u>	1	1	<u> </u>	1		'		'
		恒		쓮	個人300	ı	ı	個人 300	ı	個人	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı
丰			<b>₩</b>	#	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
	挻		力 検	— 梅	009	, 009	, 009	7 009	7 009	009	009	7 009	009	009	7 009	7 009	009
l ⋈	鰮		祵	#1	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	শ		力 検…	椥	: 9	: 9	9	9	: 9	: 9	: 9	9	: 9	: 9	9	9	. 9
11	香	科の評定の扱い	学な を実施 ない教科		2 倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2件	2倍	2 倍
	副	教科の言	かる かん		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1 倍	1倍	1倍	1倍
無	学力検査		教		国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英
		₩	技 検	極	-	I	ı	I	I	I	I	ı	1	I	I	I	I
無	低	÷	論文・作	×	_	Ι	I	I	I	Ι	I	I	I	I	I	I	I
		椢		接	Ι	I	ı	ı	ı	-	ı	ı	1	ı	I	ı	I
華			u A R A E M I A B M	黒し	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
1mbfy	挻	鲷	椥	#1	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
		শ	力 検	椥	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
×	鰮		 ₩	丰	: 3	7:3	7:3	7:3	7:3	. 3	7:3	7:3	7:3	7:3	7:3	7:3	7:3
	业	17%	<u>着に乗</u> 力 検		6 日	6 日	母	是 是	品	倍 7	品 3	命	品 3	品	母	母	母
ı	本	科の評定の扱い	香		2	2	7	- 2	72	2	2	22	2	22	22	22	2
		教科0	学 や か か か か か か か か か か か か か か か か か す か す か す か す か		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
紙	学力検査		本		国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理 (国数英は 自校作成)	国数英社理	国数英社理	国数英社理
	₩ <u></u>		<b>数</b>		(国)	国	羅	羅	展	国	展	羅	軍業	四 四 及 四 数 四 文	解	羅	羅
换			備 考 (選考における 留意点)														
選		孙	校設定検	Ħ	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
~	150	₩	技 検	極	_		I	ı	7			I	l		I	I	I
か	屯	÷	論文・作	×	作文 250	小論文 360	作文 300	作文 120	小論文 250	小論文	小論文 200	作文 300	作文 250	小齡文 500	作文 200	作文 200	作文 300
棋	挻	無無	人   恒	無	250 -	- 08	- 09	240 —	125 —	- 00	- 00	300 —	200 –	100 -	300 -	300	- 00
IJ		調個	 	書接	22 22	360 180	450 150	360 24	375 12	300 100	600 400	009	450 20	450 10	500 30	200	500 200
鬞	の活用	陆		卍	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0
	調査書の活用	観点	- 別学 - 別学 - 別学 - 別の - 別の	評価	I	-	I	I	I	ı	I	I	I	I	ı	I	I
業	推薦枠	文化・	スポーツ等特別推薦	の有無	0	Ι	0	0	I	0	0	0	I	I	0	0	0
	퐾	丽	ĄП	(%)	20	20	20	20	. 20	20	. 20	20	20	20	20	. 20	20
			校		闌	繒		桊	調布	<b>⊹</b>	亩	級口	道	丑	쨐	-{m	瀬口
			<b>₩</b>		¥	馬句	Ш	$\mathbb{K}$	田		藜	#	松		ゼ	ച	祖

The contract of the contract	Г		胀	技 検	極	I	ı	I	I	I	I	ı	ı	ı	I	1	ı	ı	l
The part of the	無	400	<del>-</del>	論文·作	⋈	I	ı	I	ı	ı	I	I	I	ı	ı	I	ı	ı	ı
The color of the					接	周人 300	ı	I	ı	ı	I	I	l	I	周人 300	l	I	ı	個人 300
19   19   19   19   19   19   19   19	崊		豐	<b>⊬</b> щ	#1		400	400	400	400	400	400	400	400		400	400	400	400
The parameter   The paramet		挻	— 孙	力 検	極		009	009	009	009				009		009	009		009
The parameter   The paramet	次	黯	<u> </u>		柵								1	1					4
		小	12	力 検	極					I				l				l	9
	П		平定の扱い	事をな															2 倍
		噩	教科の言	で を を と と を を を を を を を を を を を を を を を						1倍		1倍	1倍	1倍					1倍
	無	学力検査				国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英
			₩	技 検	南	_	I	I	I	-	I	1	ı	I	I	1	I	I	ı
	無	40(	÷	論文作	×	I	I	I	I	Ι	I	I	I	ı	ı	I	I	I	I
			恒		接	_	I	I	I	-	_	I	ı	ı	-	ı	I	ı	ı
	lan/h		1			20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
株	₩.	挻	丰	КЩ	丰	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
株職株   18 km   15 k			孙	力 検	祵	700	700	700	700	700	200	700	700	700	700	700	700	700	700
株態   1	X										••						••		7:3
推議枠         職         1         基 3 < ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (			7扱い		<del>K</del> I	争	地	中	中	华	中	母	迤	华	倍	母	和	御	2 年 2
推 推			の評定の																争
#     #		- IIII	教科	学をる力実教				1	1,	1	1		Ť	Ĥ	1,		1,	1	П
#     #	無	学力検査				国数英社理	国数英社理	国数英社理 (国数英は 自校作成)	国数英社理	国教英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理
大学   150																			
大学   150	茶			選考におり留意点)															
株	選		孙		₩	I	[	ı	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	ı
株	_		₩	技 検	極	I	1	I	I	I	ı	I	I	'	I	I	I	I	I
操	か	低	÷	論文・作	×	作文 250	作文 250	作文 300	小鷙文 300	小齡文 150	作文 250	作文 200	作文 250	小器文300	作文 250	小壽文 300	作文 200	作文 200	作文 90
大	単	挻	#	田				340	Ι	I			·			I		'	1
中央			<u> </u>																450 360
名     利     層     面     反     在     面 </th <th> </th> <th>出用</th> <th>+</th> <th>***</th> <th></th> <th>0 45</th>		出用	+	***															0 45
名     消     所     面     点     石     框     日     図     回     回     目     回       本     中     (%)     02		調査書の		別別別況学状の															1
体     消     無     面     所     面     面     面     面     面     面     面     面       (2)     (3) <td< th=""><th>퐾</th><th></th><th>·</th><th></th><th></th><th>0</th><th>0</th><th>I</th><th>0</th><th>0</th><th>ı</th><th>0</th><th>0</th><th>I</th><th>0</th><th>I</th><th>0</th><th>I</th><th>0</th></td<>	퐾		·			0	0	I	0	0	ı	0	0	I	0	I	0	I	0
		推薦				20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
	Г					乘			重	祌	10	た	∃	AM.	重	掛		桶	重
▶         ┃ ※         □ <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>泐</th> <th></th> <th>田</th> <th>#10</th> <th>₩</th> <th>竹</th> <th>政</th> <th>  <del> </del></th> <th>岩</th> <th>恒</th> <th>#</th> <th></th> <th>⊞</th> <th>業</th>						泐		田	#10	₩	竹	政	<del> </del>	岩	恒	#		⊞	業

		₩	技 検	梅			1		1											
兼	41(	<u>-</u>	編 文 《 ———————————————————————————————————		<u> </u>	<u>'</u>	'	'	'	<u>'</u>	'	'	'	'	'	'	'	'	<u>'</u>	'
			福化、	サーヤー		個人 300	'	'	'	'	'	'	個人	'	<u>'</u>	'	個人 300	'	'	個人 2000
募		調	—————————————————————————————————————	#	400	400 個 30	400	400	400	400 -	400	400	400 個	400	400	400 -	400 個 34	400	400	400 個
	挻	-				600 40	600 40	600 40	600 40	600 40	600 40	600 40	600 40	600 40	600 40	600 40	600 40	600 40	600 40	600 40
2	副	小		======================================	4 6(	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60
汝	小		力 検…	₩		9	9	9	9	9	9	9	9	.: 9	9	9	9	9	9	9
-	#	評定の扱い	学かる を実施で ない教科		2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍
	調	教科の評別	学 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
無	学力検査		楼 本   ***********************************		国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英
	111	₩	技 検	K		1	ı	1	1	1		1	1	ı	1			1	1	
集	<b>4</b> [€	<u>-</u>	論 文 作	± ⊀	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı	I	ı	ı	ı
-11		<u></u>		枚	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
			# 3RA # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	· · · · ·	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
聋	挻	===	<del>/</del>	# 0	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
		<b>业</b>	力 検	K	200	200	200	002	700	200	200	200	200	200	200	200	200	700	200	200
㳇	豐田		·· 相	#10	ი 	დ 		es 	დ 	ი 	ი 	ი 	დ 	დ 	დ 	ო 	ი 	დ 	ი 	ი 
	小	5	力 検	KII		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
Ι	神	評定の扱	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		26	26	2件	2倍	26	2 倍	2 倍	26	26	2 保	2倍	2 倍	2 倍	26年	2 倍	2倍
	副品	教科の評定	学 を 大		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
無	学力検査		楼本		国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理
抜			備 考 (選考における 留意点)					*1 個人面接において2分間の「自己PR」を実施する。			*1 個人面接において2分間の「自己PR」を実施する。									
選		孙	校設定格	秋 香	ı	ı	1	* /- III	ı	1	*   -	ı	I	I	ı	ı	ı	ı	1	ı
>		₩	技 検	₩	Ι	Ι	I	I	I		I	I	I	I	Ι	Ι		I		I
Ú	业	÷	論文、作	± ∤<	作文 150	作文 200	作文 240	作文 200	作文 150	小論文 300	作文 200	作文 250	作文 200	作文 200	作文 150	作 100	小論文 250	作文 100	小論文	作文 100
基	挻		田 福	<b></b>		- 0	- 0	1 0	- 0		10	- 0	1 0	- 0	- 0	- 0	1	- 0	1	1 0
IJ		調個	—————————————————————————————————————	書	300 150	500 300	450 240	600 *1 400	350 200	450 150	500 *1 300	450 200	500 300	400 200	300 150	300 200	500 250	500 400	500 300	450 350
	活用	温温	Τ,Ψ	田	98	0 20	0	09	38	94	52	34	20	0	36	36	20	20	20	34
薦	調査書の活用	観点	別 習 況学 状 の				1	ı	1		ı	ı	1	1		1	1		1	ı
推		文化・	スポーツ等特別に			I	0	0	0	ı	0	0	0	0	0	0	I	0	0	0
	推薦枠	割	 スシビ	<u>8</u>	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
	<u> </u>	1	佑		坦	#	43	田	粗	꾸	从	編	第	Ξ	櫮	业	Ξ	雪	Ξ	御
			核		งา	11	-11	5 立 新	43	1 1	===	育飾	極	IL J	Imp		松	1414	州	.1=
			孙		光	#	型	叫	叫	Ä	薨	柯	櫮	爿	極	÷	÷	繗	漢	上

П		₩	技 検	梅	ı	1	I	ı		ı	I	ı	1	I	ı	ı	ı		ı
兼	业	<del>-</del>	論文作	:	ı	ı	ı	ı	I	- [	ı	ı	I	I	ı	ı	ı	I	ı
		恒		批	個人	1	ı	1		1	1	1	1	集団 200	1	1	1	I	1
ے		鰮	栖	#III	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
	挻	<b>业</b>	力 検	梅	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009
汝	噩		<b>₩</b>	#	4	4 :	4 :	. 4	4 :	4:	4 :	4	4	: 4	4	4	4	4	4
	业	_	九 検	椥	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
П	神	平定の扱い	学を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		26	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	26	2倍
		教科の評	学 を を 関係 を 教料 を を を を を を を を を を を を を を を を を		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1 倍	1倍
紙	学力検査		数本		国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英
	-21	₩	技 検	梅	I	ı	I	ı	ı	I	I	ı	I	I	ı	ı	ı	ı	ı
美	416	<del>-</del>	論文、作	:	ı	ı	ı	I	I	ı	ı	ı	I	I	ı	ı	ı	I	ı
		恒		斑	I	ı	I	ı	I	1	I	I	I	I	I	I	I	I	I
1-14			u k k k k k k k k k k k k k k k k k k k	➡	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
撪	Į	副	祵	#40	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
		业	力 検	椥	200	700	700	200	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
汝	鰮		<u>₩</u>	#1	e	: 3	: 3	: 3	: 3	: 3	: 3	e	e	: 3	ec	e	e	e	: 3
	<u> </u>	5	<u>着し料</u> カ 検	椥	7	7 = 7	7	L =	7	7	7	7 7	6年 7	倍 7	7 7	7 7	倍 7	7	7 = 7
I	海	評定の扱	学力を実施しない教科		2 倍	2倍	2 倍	2倍	2倍	2 倍	2 倍	2倍	2	24	2 保	2倍	2件	2 倍	2倍
	鰮	教科の評	学 や を を を を を を を を を を を を を を を す か す か か か か		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
第	学力検査		楼		国数英社理	国数英社理 (国数英は 自校作成)	国数英社理	国数英社理	国数英社理 (国数英は 自校作成)	国数英社理	国数英社理	国教英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理
妆			備 考 (選考における 留意点)																
選		孙	校設定論	<b>太</b>	I	ı	I	I	ı	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
~	lu-ç	₩	技 検	極	I		I	I	١	7	I	١	I	ı	١	I	I	۱	۱ د
グ	世	÷	論文作	:	作文 100	小論文 400	作文 250	作文 200	小論文 400	小輪文 300	作文 200	小壽文300	作文 150	作文 200	小論文 300	作文 200	作文 300	小論文 300	小論文 200
奪	挻	<b>账</b>	田 福	繿	- 0	0 —	0 —	_ 0	- 0	- C	_ 0	- 0	- 0	_ 0	- 0	- 0		- c	300
υ U		調個		書	250 150	500 100	500 250	200 300	500 100	450 150	500 300	500 200	500 350	450 250	500 200	400 200	450 150	500 200	200
	)活用	温	I/ <del></del> I	识	0 25	0 20	0 20	0 20	0 20	0	0 5(	5(	22	0 4!	5.	0	0	0	0 20
]	調査書の活用	観点	別 弱 況 米 の	評価	I	ı	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	ı
퐾	推薦枠	文化	スポーツの事業との	の有無	0	I	0	0	I		I	0	0	0	I	0	I	I	I
	業	郦	<b>√</b> □	(%)	50	20	\$ 20	50	20	5 20	20	20	j 20	50	1 20	j 20	7 20	50	j 20
			校名		子北	. 子東	<b>操</b> 十	浴谷	Щ	野北	掛	<del>-</del>	中国	中	春	重	¥	布北	4 南
			<b>₩</b>		$\vdash$	Y E H	(io⊞	松	Z.	起瀬	M	舟	舟	府。	品	世	≢	調	調石

		胀	技 検	ー	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı		[	ı	ı	ı		1	ı
業	40(	<u>-</u>	論 文·作		ı	1	1	1	l	ı	1	1	ı	ı	I	1	ı	ı	I	1
		屉		쓮	個人	ı	個人	ı	集 300	ı	個人 100	個人	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı	- 1
褘		圖	<b>₩</b>	##	<u> </u>	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
	挻	业	力 検	₩	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009
汝	單		—————————————————————————————————————	#	4	4 :	4 :	4:	4	4	4 :	4	4	4	4:	4 :	4	4	4 :	4 :
	শ	-	九 検	椥	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
П	南丰	評定の扱い	学 かん 本 本 かい かい かい かい 教 相 かい 教 科		2 倍	2倍	2倍	2倍	26	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2年	2倍	2倍
	副	教科の評	がかる を実体を を を を を を を を を を を を を を を を を を		1倍	1倍	1倍	1倍	1 倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
羰	学力検査		<b>教</b> 本		国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英
	401	₩	技 検	₩	ı	I	I	I	I	I	I	I	I	ſ	ı	I	I	ı	ſ	I
兼	<b>4</b> [[	÷	論 文 作	: ×	ı	ı	ı	ı	I	ı	ı	ı	ı	I	I	ı	ı	ı	I	1
		屉		斑	ı	I	I	ı	I	ı	I	ı	ı	I	I	I	ı	ı	I	I
Jml/6			RAR 結 NAT —	- - -	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
撪	挻	副田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	栖	#	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
		孙	力 検	₩	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
於	調		·· 柯	##	e	: 3	: 3	: 3	e	: 3	: 3	e	e	: 3	: 3	: 3	3	3	: 3	: 3
	小	173	<u>香い</u> 型 力 検	極	2	倍 7	倍 7	倍 7	2	倍 7	倍 7	倍 7	倍 7	倍 7	倍 7	倍 7	6年 7	倍 7	倍 7	倍 7
1	有	平定の扱	学を を を を を を の を を を を を を を を を を を を を		2 1	24	2 fi	2 /	2 1	2 1	24	2 /	2 #	24	24	24	2 #	2 1	24	24
	調	教科の評別	で で で で を を を を を を を を を を を を を を を を		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
第	学力検査		楼		国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国教英社理	国教英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国教英社理	国数英社理	国数英社理 (国数英は 自校作成)	国数英社理	国教英社理
妆			備 考 (選考における 留意点)																	
選		孙	校設定線	下产	I	I	I	I	ı	I	I	I	ı	I	-	I	I	ı	I	I
~	40€	₩	技 検	栖		<del> </del>	1	<del> </del>	1		<del> </del>	1	1	14.	¥.	1	1	l l ∃X	1	1
グ		<del>-</del>	論文、作		作文 250	小輪文 300	作文 100	小輪文 300	作文 200	小齡文 300	小輪文 300	作文 225	作文 210	作文 350	小論文 300	作文 225	作文 250	小計文 300	作文 250	作文 300
聋	挻	個 集	人   恒	· 操		200 -	200 —	150 -	300	200 -	200 -	225 —	240 -	250 —	150 -	225 —	200 –	150 —	250 -	300 -
IJ		調値	—————————————————————————————————————	#	500 25	500 20	300 20	450 18	500 30	500 20	500 20	450 22	450 2	600 28	450 18	450 22	450 20	450 18	500 28	600 30
薫	の活用	陆		卍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0
推通	調査書の活用	観点	- 選手 選子 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	評価		I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
#	推薦枠	文化・	ス ポ 等 雑 糖 糖	の有無	0	I	I	I	0	I	I	0	0	0	I	I	0	I	0	0
L	퐦	郦	<b>√</b> □	%		į 20	1 20	1 20	F 20	20	20	j 20	j 20	5 20	20	5 20	j 20	50	50	. 20
			校名		III	瀕	田	田	臺	并北	<b>H</b>	出国	極	野	野台	<b>*</b>	田二二		#	江
			<b>补</b>		÷	松	産	朣	三	小	÷	<u> </u>	<u> </u>	ш	ш	櫮	東村	H	理	扱

Fig.		₩.	技 検	椥	1	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	ı	ı	I	ı	ı
Automatical Particles   Auto			論文 作	×	I	I	I	1	I	ı	I	1	ı	I	I	ı	ı	I	I	ı
19   19   19   19   19   19   19   19		恒		接	周人 300	I	1	1	国人 200	国人 300	I	1	1	1	I	1	I	I		1
The color of the	崃	鰮	栖	#1		400	400	400	-		400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
19   19   19   19   19   19   19   19	挻		力 検	梅	009	009	009	009	009		009	009	009	009	009	009	009	009	009	009
19   19   19   19   19   19   19   19	K E	<u> </u>		丰					1				l			ı	1			
19   19   19   19   19   19   19   19	业	1-	九 検	椥												l	9			
A	пl	定の扱	学と を を ない教科																	2倍
19   19   19   19   19   19   19   19			学 と と と を を を を を を を を を を を を を を を を																	
1	第 学力検査				国数英	国数英	国数英		国数英	国数英		国数英	国数英	国数英	国数英		国数英	国数英	国数英	国数英
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1		†	技 検	椥	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
19   19   19   19   19   19   19   19		<b>÷</b>	論文・作	×	Ι	I	I	I	I	I	I	I	ı	I	I	I	ı	I	I	I
The continue of the continu		恒		接	Ι	I	-	ı	I	ı	Ι	ı	ı	ı	Ι	ı	ı	I	ı	ı
19   19   19   19   19   19   19   19	-16			果っ	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
表		===	栖	丰	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
株		孙	力 検	極	002	200	002	002	002	700	002	002	002	002	002	002	700	002	700	200
株	次調			丰		••	••	• •			••	••			••					
	孙	د ا		桝																
推薦		評定の扱												2倍	2倍	2倍	2倍			2倍
推薦	單	教科の	4年 を実力 を を を を を を を を を を を を を を を を を を			1倍	1倍												1倍	1倍
推議本   maxeonam   m	力検査				数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理	数英社理
株	小	'			Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	H	Ħ		Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	H	Ħ	Ħ
大   1	禅		事 場 (選考におけ、 留意点)								個人面接のF 「パーウナル・プレゼ ション」を行う。									
株職		孙		桓	-	I	1	1	ı	ı		-	I	ı						
株	<u> </u>	₩	技 検	極	ı	I	·	I	ı	I	ı	ı	I	I						
20   20   20   20   20   20   20   20			論文作	×	作文 210	作文 200	小論文 230	作文 200	作文 150	作文 225	作文 250	作文 200	作文 200	小警文 300						
A	州	<u></u>		-		- C					'	-			۲،	<u>د</u>	ک	<u>ک</u>	<u>د</u>	۲ ،
The content of the		-		_											箱しな	衙しな	衝しな	衝しな	衙しな	箱しな
A		+	T <del>M</del>	-											実	実	黒	実	実	実
A		1				I						l		ı						
枚     大     大     K     K     T     T     T     A </th <th>#  </th> <th>1.</th> <th></th> <th></th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>I</th> <th>0</th> <th>0</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>	#	1.			0	0	0	0	0	0	0	I	0	0						
<b>枚</b> ★ ★ 和 田 田	推薦			-	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20						
<b>抜 【 大   ∵     ☆                              </b>	·	1				和南	瀬		五	∃	#		巣	*	重	岨	無	枡	⅓	当
<ul> <li>▶</li></ul>						$\times$		四四	鬞	茶	区		Ш	畔	¥	严	<del> </del>	111	ر	

### 普通教育を主とする学科(コース) (5)

_							_				
	401	₩	#	Ķ	铿	_	極	I	*2 1000	I	I
	1	÷	繿	×		集	×	I	I	I	I
		椢					쓮	Ι	_	- 1	個人
		噩		₩	4		#10	400	400	400	400
業	挻	—— 計	f	 ?	铿	<u> </u>	極	009	009	009	009
觠	鲷	<u> </u>		₩ 			#10	4	4	4	4
汝	掛	5	R	₩π	iつ:	at a	極	9	9	9	9
ъг 	香	定の扱		小子 格人	を を 実施 に	ない教		2 倍	2 倍	2 倍	2 倍
岪		教科の評		4	を実施する	聚		1倍	1倍	1倍	1倍
	<b>1/-1</b>			が記っ	40(			2 倍	_	2年	99
	力検査			学になる	偏斜			拱		国英	
	计学			教				国数英	国数英	国数英	国数英
		₩	#	Ķ	徴		極	_	*2 1000	I	I
	411	÷	繿	×		牛	×	I	I	I	I
		椢					妣	Ι	_	1	I
			A A		_ າ	架	■	20	20	20	20
兼	挻	鰮		K	4		#10	300	300	300	300
募		孙	ŧ	7	铿	<u> </u>	極	700	700	700	700
次	鰮			<u></u>			₩□		. 3	e	e
	<u>张</u>	ج	F.	<del>K</del>	iつ:	<u>*</u>	極	7	2	Z-	7
第一	查書	教科の評定の扱		<u> 11</u>	を実施し	70		2 倍	2 倍	2 倍	2 保
	鲷	教科の記		+	を実施する	RF		1倍	1倍	1倍	1倍
	<b>¥</b> #			*校指定-よる				英2倍	_	国英2倍	英2倍
	学力検査			<u>ポリ</u> な				用	上海		田田
	俳			松				国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理
		<u> </u>	析							Ш	IIII.
				におけ	留意点)			個人面接の一部 「英語による間   を行う。	「鉛筆による素 を行う。		
搩			靊	(選考	SEE AME			*1 個人  で、「英  答」を行	「鉛」 」を行		
選		計	校	弘	州	徴	極	   1	# # #		1
<b>&gt;</b>		₩	#		华		極	ı	*2	ı	I
か	<del>Ц</del>	÷	繿	×		牛	×	作文 180	_	作文 200	小黜文300
奪	挻	<b>₩</b>	Œ	3	1	i	繿	ı	1	I	1
		甸	_	<	屉	ı	斑	*1 270	140	300	200
IJ	lm.	鸓		₩	4		#10	450	360	200	0 500 20
鬞	調査書の活用	計	/Li	4		6	归	0	0	0	
퐦		<ul><li>観点</li></ul>	一別学	4 3 3 3 3 4		服の記	無評価	I	I	-	l É
	推薦枠	EE. 大 六	メポー	が無な		別推灘	() の有無	30	30	30	平外国語 30
		闸	4	1	1		8	器 3(		器 3(	器 30
			型					M	造形美術	外国	# H
			本 公	1				川外	価	が谷/	
			排					炭	千	校	<del>(</del>

## 普诵教育をキとする学科(エンカレッジスクール) $(\mathfrak{S})$

Ţ		40(	חייט	-+4	-	15:	TVIIII	'	'	* 30	
			÷	繿	×	· #	×	作文 300	作文 400	小警 文 200	小 文 300
			恒				换	個人 *3 400	個人 *4 400	個人 *5 400	個人 *6 500
			鯔		極		#1	*2	*2 400	*2 400	*2 400
1		挻		f	?	椞	梅	ı	ı	ı	ı
1		===			<u>#</u>		##0	ı	ı	ı	ı
1		<u>計</u>	NA.	R.		8 と 対 を	極				
1	無	南	教科の評定の扱(			を実施し ない教科		*2	*2	*2	2*
ľ	,ius	靐	科の評		力検査	実 を を を を					
	}		黎		· ·	をる実教					
		学力検査			榖			実施しない	実施しない	実施しない	実施しない
		学力			教			実施	実施	実施	実施
}	1		₽K	#	ž	椞	梅	I	ı	*5 200	ı
		<b>4</b> 0(	<del>-</del>	纒	×	· 作	×	作文 300	作文 400	小警 文 200	小 300 300
			_	4414	- `		サ		≺ <del>4</del> 0	<b>∠</b> 0	-
			回回	o <b>⋖</b>	<u> </u>			個人 - *3 400	個人 - *4 400		個   *6   500
			_	⊔ ∢			#H	2 00			200
ł	₩	挻	體				#	- *2	- 400	- *2	*2 400
‡	咻.	需	仆	-F	<u>植</u>	~~~	= 型	-		-	-
ŀ	$_{\bowtie}$	······		£		倭	梅	I	Ι	_	I
	ı	## 0	の扱い		力検査	を実施し ない教科					
44	##	₩	教科の評定の扱					*2	*2	*2	% %
		噩	教科0		学力検	を実施する る数科 を					
					_	_			_		_
		7検査			献			施しない	施しない	施しない	施しない
		小七			教			実施	実施	実施	実施
ŀ	_							ΠĪ	Πĵ	ηĵ	ηl
				杹	おける	Πī.		部で「自i   を行う。	部で「自i   を行う。	部で「自i   を行う。	部で「自i   を行う。
1	斑				選考における	雷 高 点		*1 面接の一部で「自己 PRスピーチ」を行う。	*1 面接の一部で「自己 PRスピーチ」を行う。	*1 面接の一部で「自己 PRスピーチ」を行う。	*1 面接の一部で「自己 PRスピーチ」を行う。
	戦		孙	校 二		足 検	梅	- *1 E	- *1 PR.	- *1 E	- PR
			∰ W	#2		検 本	極	1			
	- 1	Щ	<del>-</del>	繿	×	· #	×	作文 300	作文 200	作文 400	小論文 200
ı	" ()	頫	<b>₩</b>	Œ	<u> </u>	疝	繿	-	1		1
1	脊	账	匍	-		屉	斑	* 1 400	*1 400	*1 400	*1 600
	ᄓ		黯		梅		丰	300	400	009	300
	丰	調査書の活用	計	Æ1			识	-	ı		I
	# F		・観点	- 温	特置状	漁の完	無評価	0	0	0	0
		推薦枠	X 代	ス ド ー	ツ等特	別推薦	の有無	1	1	0	1
-		**	郦	4	√□ T		8	科 30	科 30	科 30	科 30
								浬	浬	浬	熳
ı				校 公 <u>本</u>	I			押田	東	- 担	和
				な 他				樂	足立	東村	秋留
-											

\*5 200

技

梅 棷

詳細は別表6(P218)を参照してください。 詳細は別表6(P213)を参照してください。 \* 23

詳細は別表6 (P218、219、221)を参照してください。 調査書点は、観点別学習状況の評価を用いて得点化します。詳細は別表4付表(P136)を参照してください(第一次募集及び第二次募集においても、推薦に基づく選抜と同様に得点化します。)。 着田高校は、第一次募集及び第二次募集において、面接の一部で自己PRカードに則して2分程度の「自己PRオピーチ」を行います。詳細は別表6 (P218)を参照してください。 足立東高校は、第一次募集及び第二次募集において、面接の一部で1分以上1分30秒以内の「自己PRオピーチ」を行います。詳細は別表6 (P219)を参照してください。 東村山高校は、第一次募集及び第二次募集において、面接の一部で自己PRカードに則して1分程度の「自己PRオピーチ」を行います。詳細は別表6 (P219)を参照してください。 秋留台高校は、第一次募集及び第二次募集において、面接の一部で自己PRカードに則して1分程度の「自己PRオピーチ」を行います。詳細は別表6 (P219)を参照してください。 

(4) 普通教育を主とする学科(進学重視型単位制)

	恒	₩	扙	棷	極	Ι	I	I
		÷	艦 女	作	×	T	I	ı
		椢			쓮	Ι	I	I
tuil/		鲴	K	ı	柵	400	400	400
	挻	小	£	棷	極	009	009	009
	噩		<b>₩</b>		柵	: 4	4 : 4	4
II X	小小	り扱い		実施で数率を対する	KI	2倍6	2倍6	2 億 6
無	調	科の評定の扱い	~ ~	海中をなるなった。		是 是	- 是	
	111111111111111111111111111111111111111	教科	<b>孙</b>	をる実教		1	1	1
	学力検査		教			国数英	国数英	国数英
	孙		-Rt	•			Ш	imi
		₩	技	椞	栖	I	Ι	I
	坻	÷	艦 女	集	×	ı	I	I
		椢			쓮	I	Ι	I
			RA R A ⊢	- 2	■	20	20	20
無	挻	鲴	K	l	柵	300	300	300
準		掛	£	棷	極	002	002	002
炎	器		力 :: 植	傑	南丰	7:3	5:3	7:3
ı	业	の扱い		を実施し存むい教科	74	2 倍	2 倍	2 迎
紙	調	教科の評定の扱	女	実施す 教科		1倍	1倍	1倍
	学力検査	#KF	松			国数英社理 (国数英は自校作成)	国数英社理 (国数英は自校作成)	国数英社理 (国数英は自校作成)
妆			Alb.	留意点)				
選		_		定検	₩	I	I	I
~	恒	<u> </u>	枚	棷	極	¥ .	¥ (	₩.
か	٦	÷	[ [ ]	<u>+</u>	X	小論7	小警	小警7
華	挻	囲	団 ———	- I	サ	- 08	00	- 02
n		調個	 		書	450 180	200 100	400 150
鬞	の活用	陆	.,		识	0	0	0
퐾	調査書の活用	観点	温 强		計価	I	-	ı
	推薦枠	文 作	ス ジーキ 集	別推薦	の有無	I	0	I
	業	丽	40	I	8	J 10	f 20	F 20
			本			普通科単位制	普通科単位制	普通科单位制
			小 校 名			新宿	田	国分寺
_							***	

普通教育を主とする学科(単位制) (2)

	<b>4</b> €	₩	技	棷	極	- 1	I	I	1	I	_	-	Ι	I
		÷	鑑 女	· #	×	I	Ι	I	I	I	-	I	Ι	I
		椢			换	Ι	個人 200	個人 300	個人 200	個人 200	_	個人 200	_	個人 200
集	TIES.	鰮	K	Ħ	丰	400	400	<del>«</del>	400	400	400	400	400	400
	挻	小	£	徴	極	009	009	es *	009	600	009	600	009	009
7 募	 ===		_ ··	Anz	軸	6:4	6:4	es *	6:4	6:4	6:4	6:4	6:4	6:4
二 次	<u>孙</u>	定の扱い	<del>万</del> *	チング を実施しない教科	桓	2倍	2倍	2倍	2 倍	2 倍	2倍	2倍	2倍	2倍
無	調	教科の評定	¥	教験を発送する		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
	学力検査	180	学校指定 ポート・マール	¢ 7.窟 4.錠		国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英
		₩	技	棷	極	I	I	ı	ı	I	I	I	Ι	ı
	떈	÷	艦 女	#	×	I	-	ı	ı	Ι	_	-	_	ı
		恒			쓮	I	I	ı	ı	I	Ι	I	I	ı
			R A C	22 架	果し	20	20	20	20	20	20	20	20	20
集	挻	鰮	K	<b>H</b>	丰	300	300	*2	300	300	300	300	300	300
募		孙	Ł	棷	極	700	002	*2	700	700	002	700	002	700
次	光體		七 ::	極	神	7:3	7:3	% %	7:3	7:3	7:3	7:3	7:3	7:3
_	<u>卡</u>	言の扱い	¥	ナやなな無後に で 一体 を 対し を 対し を を で で が で が が が が が が が が が が が が が が	K#I	2 億	2 倍	2 倍	26	2 倍	2 倍	2 倍	2 倍	2倍
無	調	教科の評定の扱	¥	教験を実践を発送する		1倍	1倍	1 倍	1 倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
	学力検査		· 於 本 2	ţ 7. <u>窳</u>		国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理
<b>ままれ</b>			備為	のでは、一般のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		*1 個人面接の最初に 「自己PRタイム」を設 ける。						*1 個人面接の一部で 「自己PR」を行う。		*1 個人面接の最初に 「自己PRタイム」を設 ける。
選		_	<b>本 設</b>	定核	極	I	1	I	1	1		1	1	1
ر ک	<b>4</b> €	十	論 文 技	- 作	文	作文 300	作文 200	作文 200	作文 200	作文 250	作文 250	作文 200	作文 300	作文 200
基づ	挻	₩	包	本	繿		-	1	1	-	-	-	-	-
		圓	$\prec$	椢	斑	*1 300	300	300	200	250	200	*1 300	200	*1 160
Π	ш	畾	К	Ħ	丰山	009	200	200	400	200	450	400	200	360
黨	調査書の活用	温	孙 ‡	<b>₹ 6</b>	印	0	0	0	0	0	0	0	0	0
퐦	_	化・観点	スポー 別学 路井		の有無 評価		0	0	1	0	0	0	1	0
	推薦枠	割文化			(%)	- 02	50	20	- 20	20	20 (	20	- 20	20
		ūվπ	名		5)	本重	本重	本重	本重	本重	本重	本重	本制	<b>本</b> 軍
			本			普通单位	普通单位	章 軍 位	普斯位	普通单位	普通 単位	普 通 単 位	普通单位	普斯
			校			洭	画	民	#	重	板橋有徳	泉桜	읨	¥
			孙			Ré	**	羰	캩	黑	板棉	ĸ	類	긔

詳細は別表6(P219)を参照してください。 深沢高校の第一次募集は、受検者ごとに7:3と10:0それぞれの比率に基づき学力検査の得点と調査書点の合計を算出した上で、いずれか高い方を当該受検者の選考に用います。 深沢高校の第二次募集は、受検者ごとに6:4と10:0それぞれの比率に基づき学力検査の得点と調査書点の合計を算出した上で、いずれか高い方を当該受検者の選考に用います。 - C C C

(6) 専門教育を主とする学科

1	(6-1)	1) 農業に関する字科		:																										
19   19   19   19   19   19   19   19			_		퐦	攤		끄	単	か	~		無	1		~		本			無	無	П		2		軟			無
1				推薦科		査書の流	出用		挻				学力検査		## 0					꺡		学力検査		##10			握			40[
19   19   19   19   19   19   19   19			<del>M</del> I									 ŧ		教科の評定	の扱い	- +	ÆI.		ш σ.		-		教科の評定	の扱い	f	扑	間	恒	÷ #	₩
1	校	本				字状の	THIII						教	七 美 教 祖 來 本 本 本 本 本 本	検験と								七無 教 建 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	力乗り 検温教 一対対			Ħ		II 文·作	技 検
Right   Rig			%)																٦								#10	接	×	Ħ
1								30 30																						
		食						30°						1倍	2年		ಣ					国数英	1 倍	2倍						I
機能等         35         0         450         70         10         70								30°.																						
整理機構 35         1         4         5         1         2         6         7         3         70         30         20         2         4         60         400 </td <th></th> <td>展表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50 36</td> <td></td>		展表						50 36																						
Remarking   15   15   15   15   15   15   15   1							_	50 36					国数英社理	1倍								国数英	1倍	2倍						I
A         Image: A         I		禄岩壩						50 36																						
株 品料         40         -         -         450         250         -         作文         -         -         167         -         <		麗, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	₩ \$					50 25					田大祥茶田	13								· · · ·	#	±/ c						
報告											·		国数米化用	<u> </u>								K X 1	<u> </u>	<u>п</u>						
業 6 品种学         40         -1         450<		都市匯	#16					50 36																						
輸地計画         40         -1         450         300         - (作文         -1													国数英社理	1倍		••						国数英	1 倍	2倍	• •					I
画業科学         30         -         450         300         -         作文         - <th< td=""><th></th><td>緑地計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></th<>		緑地計																												
<ul> <li>1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日</li></ul>		屋ボネ																												
品 30 ○ 450 300 - 作文 -	瑞穂農芸												国数英社理	1倍	20年	••						国数英	1倍	2年						I
		食						50 30																						

蓝
が
4
黙
Η
5
<u> </u>

1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	The color of the			$\vdash$		퐾	丰	n	蝉		ぐ	~	ᄥ	妆	無	ı		L			本			<b>₩</b>	無	П		×		Initi	本		#	Г
Column   C	The control of the			+4	惟薦枠	П	書の活用	$\Box$	"~	址	1 1		П		学力検査				ш	陕					学力検査			孙	$\Box$	頫			坻	
The color of the	19   19   19   19   19   19   19   19			₩ū.				HIG.								教科の評	定の扱い		計		> ш					教科の評	定の扱い		₽r					ыv
13   14   15   15   15   15   15   15   15	1.1   1.2	校	献					<del>K</del> III						備 考 (選考における 留意点)	教		- 様子 を実施で ない教科	R 模			ARS 結	<b>∀</b> ⊢ —	漏 文 作				学を を を と と と と が に を な が に を が が が が が が が が が が が が が が が が が	R 板			144			+bX 4HX
	The Receives as the control of the			%)	$\neg$	-	_	ĦŒ	$\dashv$	$\dashv$	┪	$\dashv$	栖							$\dashv$	₩	-	$\dashv$	$\dashv$				첱	_	$\dashv$	$\dashv$	$\dashv$	$\dashv$	₽ml
						1	0		400			*1	ı		1																			
		荒川工科	鮰			ı							ı		国数英社理										国数英		2 倍							1
This is not in the control of the	Marchine   D   C   C   C   C   C   C   C   C   C		情報技			ı							I																					
No.	No.   No.	丰品									岸文 .50	· 	ı		国数英社理	1倍									国数英	1倍	2倍							
REAL NO.   Color   C		足立工科				ı	0			ı	. 6		1		国数英社理	1倍							ı	ı	教		2倍					·		1
1	# 第 40   -   -   0 500   200   -   -   450   -   200   200   -   450   -					I	0						ı																					
	株 報 40   -   -   0 800 200   -   -   40	11年	ఱ			I							ı		田茶井茶田	74	<b>∌</b> c								并 秦 田		20							
機 権 40         1         0         1         20         1         20         1         20         1         20         10 </td <td>  Part   Part</td> <th>1 1 1</th> <td>靊</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ı</td> <td></td> <td></td> <td>ı</td> <td></td> <td>10000000000000000000000000000000000000</td> <td><u>-</u></td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>K K 41</td> <td></td> <td><u> </u></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	Part	1 1 1	靊			1				ı			ı		10000000000000000000000000000000000000	<u>-</u>	7								K K 41		<u> </u>							
R	Rick		H K			I	0						I																					
						ı	0						ı																					
Tay Aligned Holor   10   10   10   10   10   10   10   1	Takk   10   0   0   0   0   0   0   0   0	14 14 14	钽				0						ı		国参托华苗	4	母の								并 案 田	13	#J C							-
T   T   T   T   T   T   T   T   T   T	工程   総合情報   40   C   C   500   300   C   C   200   300   C   C   C   200   300   C   C   C   C   200   300   C   C   C   C   C   C   C   C   C	+				I	0						I		1 X X 上 X X 上 X X X X X X X X X X X X X	<u> </u>	J II								K K II	Ξ.	<u>1</u>							
Hu Th   Hoh Mig 40   -   -   500   400   -   42   -   500   400   -   100   -   500   400   -   100   -	操 横 40   0   0   0   0   0   0   0   0   0		工業技			1	0						ı																					
機 機 2         40         C </td <td>  機 機 40   0   0   0   0   0   0   0   0   0</td> <th>町田工科</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ı</td> <td></td> <td>国数英社理</td> <td>1倍</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>国数英</td> <td></td> <td>2倍</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td>	機 機 40   0   0   0   0   0   0   0   0   0	町田工科				I							ı		国数英社理	1倍									国数英		2倍							1
電 気 40 0 - 0 500 400 - 作文 - 0 100 400 - 作文 - 0 - 0 500 400 - 100	# (					I							I																					
操続化学 40   O   O   O   O   O   O   O   O   O	#単化学 40 ○ - ○ 500 400 - 作文 - ○ 400 300 - ○ 400 300 - 作文 - ○ 400 300 - ○ 400 300 - ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ←	*************************************	鮰										ı		五 本 本 本 本 五	14	43					-			· 基	19	<i>₹</i> // c							
機機機機         40         C </td <td>東京子が 40         40         - 一 0         400</td> <th><i>y</i> ₩</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ı</td> <td>0</td> <td></td> <td>400</td> <td></td> <td>100 100</td> <td></td> <td>ı</td> <td></td> <td>国数米户杆</td> <td><u> </u></td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>K K 4</td> <td>Ξ.</td> <td><u>1</u></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td>	東京子が 40         40         - 一 0         400	<i>y</i> ₩				ı	0		400		100 100		ı		国数米户杆	<u> </u>	7								K K 4	Ξ.	<u>1</u>				2			
機 横 40         40         30         40         300         40         300         40         300         40         300         40         300         400         300         400         300         400	機 様 40 ○ - ○ 400 300 - 作文 - ○ 400 300		H K	÷ 4		I							ı																					
建業報句       40       0       40       300       40       300       40       300       40       300       40       300       40	熊江科 建 築 40 〇 - 〇 400 300 - 作文 - 〇 - 〇 400 300 - 作文 - 〇 400 300 - 作文 - 〇 - 〇 - 〇 400 300 - 一〇 - ○ 400 300 - 作文 - 〇 - 〇 400 300 - 一〇 400 300 - 一〇 - ○ 400 300 - 一〇 - ○ 400 300 - 一〇 - ○ 400 300 - ○ 400 300 - □ 40												I																					
- 008	都市工学     40     -     0     400     300     -       詳細は別表6(P213)を参照してください。	無日本	謏			ı			300	-	文 00	·	ı		国数英社理	1倍	20								国数英		2部							1
			都市工	李 46	0	- 1	0	400	300		又 00	· ·	ı																					

- 117 -

(6-3) 工業に関する学科(エンカレッジスケール)

		Dal/	-1-	<u>,                                      </u>	An	,		2.0	
₩	<b>4</b> €	<u></u>	- 12	<u></u>	荘		神	*2	-
		<del>-</del>	繿	×	•	牛	×	1	350
		垣					接	個人 *1 350	個人 *4 350
本				K	4		# 11	*3	*3
	挻	丰	f	7	뫷	<u> </u>	有	- 1	1
l				₩ 			書	-	_
炎	孙	5	<del>R</del>	ν-	徴		搟		
	##11	教科の評定の扱(		4 4 4	を実施し	よい教表			
П	桓	の評点						*	*
l''	盟	教科		₹ 1	を実施す	る教			
	資			玉	Ė			しない	しない
無	学力検査			杂	¥.			実施し	実施し
L	-								
₩	40(	<u></u>	#		架		中	*2 350	-
	4	<del>-</del>	繿	X	•	牛	X	ا -	350
		垣					接	個人 *1 350	個人 *4 350
本		ΥE	A A		າ	架	無	ı	ı
	痮			K	4		#	*3	*3
		俳	f		鋰	<u> </u>	栖	I	I
×	副			₩ 			#11	T	ı
~	<u>計</u>	いを	<del>R</del>	k	記:	整	搟		
	神	教科の評定の扱(		我 十 例	を実施し	ない数		£3	*3
	調	科の評		松	トンで を実施す	茶本		*	*
		教		il)	- 4⁄0 i	<b>6</b>			
	橅			¥	Ļ			১১	\1.
	学力検査			杂	Κ.			実施しない	実施しない
紙	11T			¥¥.	F			嵌	黒
_			析	6	,			Z ]	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
				選考における	留意点)			*1 面接の一部で「バー ソナル・プレゼンテー ション」を行う。	*1
猝			讏	(選考	<b>E</b>			1 困様の ナバ・ソニン」	田様の
選		孙	校	崧	足	検	一	1 2 2 2	1 2 2 3
~		₩	#	¥	架	<u> </u>	桓	*2 300	*2 250
か	低	÷	繿	×		牛	×	I	I
戦	挻	業	Œ	1	- t-	i	纒	I	ı
		圓	-	<	Æ	I	接	*1 300	*1 350
끄	_			K	4		#	400	400
擫	調査書の活用	観点 評	<b>补</b>	#	<u> </u>	6	印	0	0
퐦		文化・観		林		職別の	1無 評価	-	
	推薦枠		к Н	排		温	() の有無	40 -	40 -
$\vdash$	L	珊	Æ	1			(%)		トを
			梨					食品サイエンス	キャリ
Γ			<b>於</b>	I				野工科	練馬工科
L			孙					a 士	練馬

詳細は別表6(P222)を参照してください。 詳細は別表6(P222)を参照してください。 調査書点は、観点別学習状況の評価を用いて得点化します。詳細は別表4付表(P136)を参照してください(第一次募集及び第二次募集においても、推薦に基づく選抜と同様に得点化します。)。 詳細は別表6(P222)を参照してください。 \* \* \* 2 % 4

工業に関する学科(単位制) (6-4)

#### 400 噩 崊 極 #HO 挻 小 009 桝 R 筷 // 6:4 次 檢 教科の評定の扱い 学力検査 を実施し ない教科 2 倍 蒼 学力検査 を実施す る教科 1 倍 || || 第 学力検査 国数英 菜 教 槟 ψ <del>(</del> 舗 文 作文 画 20 华 崊 300 買 極 #10 700 仆 R 筷 桝 ~ 7:3 次 教科の評定の扱い 学力検査 を実施し ない教科 2部 調査書 学 を実施す る教科 1年 国数英社理 学力検査 椞 教 紙 (選考における 留意点) 梊 靊 選 校設定検育 技 検 1 40€ 作 100 ÷ 編 女 牛 × か Ð 疝 纒 1 挻 華 400 $\prec$ 固 换 IJ 500 梅 фl 観点 評 調査書の活用 定 0 丰 評価 小品 留状 説の 1 牪 シ等特 別推購 の有無 推薦枠 割文化・ 1 40 **4**□ S 佑 各季

₩

40€ <del>(</del> 舗 文

技 筷 ఠ 1

I ■人 300 换

牛

校

掛

六鄉日奉

(6-5) 商業に関する学科

_							ı					
業	<b>4</b> [€	₩	技	椞	萓	ı	ı	-	I	-	ı	ı
		÷	無 女	. #	X	I	I	Ι	I	ı	ı	ı
		屉			接	個人 200	個人 300	個人 200	ı	個人 200	個人 250	個人 300
撪		間	K	I	<del>  </del>  II	400	400	400	400	400	400	400
	挻	孙	£	棷	梅	009	009	009	009	009	009	009
	圖	l	₩		#10	4	4	4	4	4	4	4
汝	小			椞	蒼	: 9	: 9	: 9	: 9	: 9	: 9	: 9
	車	教科の評定の扱い	孙 太 秦	を実施しない教科		2 倍	2 億	2倍	2 倍	2 倍	2 倍	2 倍
П	調	教科の評	孙 教	を実施する教科		1倍	1倍	1倍	1倍	1 倍	1倍	1倍
第	学力検査		教			国教英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英
<b>兼</b>		₩	技	棷	둩	-	I	_	ı	_	-	_
441/	40(	÷	艦 女	· #	×	I	I	I	I	I	I	I
		恒			接	I	I	_	I	-	ı	-
募		ы v - ц	J	- 2	番っ	20	20	20	20	20	20	20
柳	挻	丰	K	ı	丰	300	300	300	300	300	300	300
		孙	£	極	南	200	200	200	200	200	200	200
	畾		<b>₩</b>		₩II	e	ი 	: 3	es 	: 3		
次	小	2		極	崔	7	7	7	2	7	2	7
	香	定の扱	学力檢3	を実施しない教科		2倍	2 倍	2倍	2 倍	2 倍	2倍	2倍
1	調	教科の評定の扱	孙 太 秦	を実施 る数科 科		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
第	学力検査		森			国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理
技			備寿(選考における)	留意点)								
凝		孙	校設	定検	搟	ı	ı	-	I	-	ı	1
<b> </b> ~	Tus	₩	技	棷	첱	- 1	1	-	I	1	I	- 1
グ	业	÷	無 女	. #	×	作文 100	作文 300	作文 200	作文	作文 250	作文 250	作文 300
脊	挻	#	围	疝	論	-	-	(	ı	(		
П		<b>a</b>	≺	恒	接	0 200	0 300	0 300	06 0	0 250	0 200	0 200
	E H	豐	Ħ	1	定書	0 300	009 (	0 200	0 180	0 200	O 450	O 500
薦	調査書の活	観点配	計 学 状	· 完	計価	1	1		1	-	1	1
퐦		文化・	スポー 単 群 排	100	の有無	0	1	1	ı	0	1	1
	推薦枠	剛	<b>√</b> ₹ ≥		(%)	40	40	40	40	40	40	40
$\vdash$			佑			* K	* K	* K	* K	*	* K	* K
L			本			بر ز/	٦٦ ن	ارت ن	ابر ن/	Ľ,	بر ن/	بر ن/
			校名			極業	極	業 與 清	華業	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	華	<u>1</u> 商業
			₩			拟	江	無	紙	第四	相	第五

(6-6) 水産に関する学科

美	40(	₩	技	棷	極	-
		÷	艦 女	. #	×	ı
		椢			接	個人 300
華		噩	₩	4	#	400
	挻	孙	£	棷	쵞	009
	噩	·	栖		#III	4
㳇	孙		-: -E	棷	桓	: 9
	極	定の扱い		トやな な 実 を 数 を な な が が が が が が が が が が が が が が が が が		2 倍
П		教科の評	<b>特</b> 4 1	ト やっ る 乗り 数 解 対 対 対 対 対 対 対 対 対		1倍
	力検査		学校である。	(基) (基) (基) (基)		1
無	手		***	-		国数英
_		₩	技業	極	極	<u> </u>
業	40(	÷	無 ×		×	· 
		Ë	ŵα Y\		_	
		国	o <b>∢</b> ⊢		り接	*1 0 個人 300
華		_	1 <b>4 2</b> (		畔	0 20
	挻	鯔	₩	4	#III	300
		孙	R	筷	桓	700
2			₩ 		舢	
次	<u></u>	5	_	は、対	桓	2 :
	蒼	教科の評定の扱(	操 干 例	トを な な を を を な な な な な な が が が が が が が が		2 倍
ı	副	教科の	40	を実るを実施を		1倍
	極		学校指定ファス	傾斜配点		_
	学力検		#	ţ		英社理
無			報			国数身
抜			備 考(選者における)	1000年)		
選		孙	校 設	定検	桓	ı
~		₩	技	棷	牵	ı
か	<b>4</b> €	÷	艦 女	. #	¥	作文 200
聋	挻	₩	固	疝	纁	1
U		■	≺	· E	接	0 300
<u> </u>	<b>#</b>	間	₩	4	非	200
鬞	調査書の活	計	孙 #	6 E	印	0
井		· 聽	現 に サー	2 編 :	- 単	1
	推薦枠	  X  A	大 3	· Ē	) の有	
	ff-	闸	<u>4</u>	1	8	際 40
						进
			名 <u></u>			共盤
			孙			大周

(6-7) 家庭に関する学科

		₩	枚	極	梅			ı		
#	<b>Æ</b>	会		· #	×			· ·		
			α r\							
本					- #	個人		0 個人	一個人	
HIMP:	挻	iliig He	<del>K</del>		<del>M</del> a			) 400	90	
	副	孙	<b>₽</b>	極	曹			009	600	
浆		_	<u>#</u>	Anz				6:4		
	<b>計</b>	ŘL،		连に附換	桝	ž		一 坦	4	
	神	定の抄		平なな 本本な 本本 な 本本 な 本 を 乗る を 乗る な 乗り な 乗り な な な な な な な な な な な な な な な		, ,	7	24	76	1
П	調	教科の評定の扱		学力検 を実施する を変料 対対		13	<u> </u>	1 倍	73	<u> </u>
		教		<b>計を必</b>						
	検査		<del>4</del>	ţ		村家	K K	数英	1	K
無	学力		報	Ř		H	Ã	M	H	1
		₩	技	樫	梅			ı		
#	40(	· 4		- 作	×			· ·		
		恒	. r\		弊			· ·		
		∃ S •	<b>∀</b> ⊢		_			- 02	6	
깪			<b>∀</b> Ω ∘		₩					
	挻	噩	K		#Ha	006		300	300	
		孙	<u>植</u>		神	90		3 700	2007	
次	洲	F		極	極			3 : 2		
	#10	΄.			IV	ŧ		争	12	
	첱	平定の		が を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		c	1	2	c	1
1		教科の評定の扱い		学 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		1	<u> </u>	1倍	72	<u> </u>
'		雅		学を ゆ						
	検査	献				無大無	# 1	英社理	拉拉	<del>1</del>
	学力科		*	¥		林 森 田	×	国数英	并 案 匝	Ř
無							11	m	Щ	11
		#	Ĺά	) :						
换			帯にお	留意点)						
		世	# # P	j <sub>erm</sub>						
ᄥ		学 控		定検	崔	ı	I	1	1	I
~	恒	₩ —	技	極	桝	1	1	1	1	1
か	1	<b>4</b>	<b>₩</b>	· #	×	作文 150	作文 150	作文 250	作文 150	作文 150
単	挻	#	Ð	疝	纁	ı	ı	ı	ı	I
IJ		画	≺	榲	推	0 360	0 360	0 300	0 300	450 300
	£ III	體	K	=	thu.	O 450	0 450	O 450	7 450	
擫	調査書の活用	観点評	h #	明の元	背面	1	1	1	0	0
牪	_		ト ト 子 本 社 と ま		の有無	<u> </u>	<u>'</u>	<u>'</u>	' 	<u> </u>
	推薦枠	割文	₹ ₹ 4		(%) 0*	30	90	30	30	98
		Subre	名		ಲ	第 3	<b>参</b>			開
			<del></del>			揺	食	生 デザイン	保育・栄養	靐
			各季			#		海 農 芸	4 4 7	

(6-8) 家庭に関する学科(単位制)

401	₩	技	検		査	-
	<b>4</b>	€ ₩	. :	<b>#</b>	×	
	恒				쓮	1
			<b>H</b>		#III	400
挻	—— 孙	£	椞		畑	009
	<u> </u>	₩			#HII	4
孙	+		棷		祵	: 9
<del>                                     </del>	定の扱い		学力検査を実施し	ない教科		2倍
調量	数科の評!		大学 海海学	教科		1 倍
	461			NO		
力検達						数英
1		#	<b>4</b>			M
	₩	技	棷		極	-
甁	<b>-</b> #	. ¥	. :	#	X	-
	恒				쓮	1
			m ‡	架	番り	20
挻		K	Ħ		<del>M</del> a	300
	孙	F	棷		桝	700
	_		451			7:3
	5		_	本本	桝	
	定の対		を予りませる	がい楽		21
田田	教科の評		学力検査を実施す	る教科		1倍
学力検査						国数英社理
		来げた	(E)			*I 個人面接の最初に 「自己PRタイム」を設 ける。
					-	
	业 核	以設	卍	楔	極	ı
ler'	実 核	技談	極	椞	本	I
ű		技	~ :	— — — 数	文	作文 — 300
塡	**	田 文 技	~ :			- 作文 - 300
	個 集 小 実 票 計	人 国 文 文	本		接輪文	*1
挻	調個集小実	田 文 技	本		書接論文	600 *1
挻	点評調個集 小 実	→ 回 取 文	国 福 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	—————————————————————————————————————		*1
調査書の活用	・ 観点 評 調 個 集 小 実	- Min 人 回 計 技 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	#	電点 in in it is i	評価  定  書  接  論  文  査	$\bigcirc$ 600 $^{*1}_{300}$ $ ^{/7}_{300}$ $^{-}$
挻	文化・観点 評 調 個 集 小 実	人不一 超字     人     D     D     D     D       ************************************	2 mm	ww.	の <sub>有無</sub>   評価  定  書  接  論   文   査	$  \bigcirc$ 600 $^{*1}_{300}$ $ ^{f\not \in \mathfrak{F}}_{300}$ $-$
職枠 関査書の活用 満	・ 観点 評 調 個 集 小 実	人不一 超字     人     D     D     D     D       ************************************	#	電点 in in it is i	評価  定  書  接  論  文  査	30 $  \bigcirc$ 600 $^{*1}_{300}$ $ ^{\dagger}_{300}$ $^{\dagger}_{300}$ $^{\dagger}_{300}$
職枠 関査書の活用 満	文化・観点 評 調 個 集 小 実	名	2 mm	電点 in in it is i	の <sub>有無</sub>   評価  定  書  接  論   文   査	30 $  \bigcirc$ 600 $^{*1}_{300}$ $ ^{\dagger}_{300}$ $^{\dagger}_{300}$ $^{\dagger}_{300}$
薦枠 関査書の活用 満	文化・観点 評 調 個 集 小 実	人     四     人     日     日     日     大       本     人     米     大     大     大	小事者 自认 三 国 国 武 · · · · · · · · · · · · · · · · ·	電点 in in it is i	の <sub>有無</sub>   評価  定  書  接  論   文   査	$  \bigcirc$ 600 $^{*1}_{300}$ $ ^{f\not \in \mathfrak{F}}_{300}$ $-$
	り検査 調査書学調 満 点 学力検査 調査書学調	学力検査         調 査 書         学 調 査         計 素         学 対 を 調 面         所 集         学力検査         調 査 書         学 調 面         所 素           **         <	学力検査         調 査 書         学 調         満         市         中力検査         調 査 書         学 調         消         市         中力検査         調 査 事         等         票         市         中<	地方検査         調 査 書         学 調         満         点         学力検査         調 査 書         学 調         満         点         学力検査         調 査 報         所         財<	学力検査         調 査 書 学 調         満 点         中力検査         調 査 書 学 調         満 点         中力検査         調 査 書 学 調         満 小         点         中力検査         特別所定の扱い         対 調 面 小         点           書書における         教 科 学力検査         学力検查         学力検查         学力検查         学力検查         学業施力         本         方<	学力検査         調 査 書 学 調         満 済

\*1 詳細は別表6(P220)を参照してください。

(6-9) 福祉に関する学科

	業	40[	₩	技	棷	極	I	I
	4"		<b>←</b> 4	₹ X	· #	×	_	I
			椢			報	個人300	個人 300
	蓒		印	K	4	##	400	400
		挻	扑	£	棷	梅	009	009
		噩		Кщ		#10	4	4
	巜	孙	f		棷	梅	: 9	: 9
		極	の評定の扱い	+ 47	子を かん かん かん かい		2倍	2倍
	П	調	教科の評	1	平 を実 を を を を を を を を を を を を を を を を を を		1倍	1倍
	美	学力検査		茶			国教英	国教英
	業		₩	技	棷	極	I	ı
		低	<b>⊹</b> ₫	ĭ K	. #	×	ı	I
			椢			弊	-	ı
	本			A R & ⊢	。	⇒	20	20
	1-10-	頫		K	4	#40	008	008
			孙	£	棷	牵	002	002
		副		査		書	: 3	: 3
	炎	孙	£		桵	梅	. 7	2 :
		丰	定の扱い	1	4を1を1を1を1を1を1を1を1を1を1を1を1を1を1を1を1を1を1を1		2 倍	2倍
	ı	調	教科の評別	1	インタ を実施する を対対する		1 倍	1 倍
	無	学力検査		紫			国数英社理	国数英社理
	€ 抜		#	5 F	留意点)			
	選		計 塩	以設	定検	<b>*</b>	_	_
	~		₩	技	棷	南	-	I
	グ	40(	<b>-</b> 4	ĭ ×	华	×	作文 100	作文 150
	華	挻	無	包	症	纒	-	-
			魎	$\prec$	恒	弊	200	300
	Π	<b>#</b>	iling He	K	4	##11	300	450
	鬞	調査書の活用	盐			迅	0	0
十 十 十	퐦			# 記 記 # !		評価	1	I
9 6		推薦枠		イ ド 半 1 群		の有無	-	-
<u>'</u>		*	郦	4ı	Π	(%)	30	30
(0一9/ 1個性16周9の子件				<b>本</b>			福祉	介護福祉
6				佑			田	频
-0)				补核			<b></b> 無	赤羽北桜

(6-10) 理数に関する学科

集	406	₩	#	ξ	\$	Ķ	極	I	I
401/		÷	繿	×		#	×	_	ı
		椢					接	ı	ı
葬		田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		K	4		#IO	400	400
	挻	孙	f	7	#	Ķ	極	009	009
	噩			₩ 			₩a	4	4
㳇	卝	121	£		検		栖	9	9
	幸	定の扱い		学力検査	を実施しない数型	T-X+		2倍	2倍
П		教科の評		学力検査	を実施す ス数料	<u>+</u>		1倍	1倍
	検査			学校指定による				-	Ι
無	小十			松				国教英	国数英
美		₩	#	_	4	Ķ	椥	-	-
Ψ"	坻	÷	繿	×		#	×	_	_
		椢					换	I	I
華			M K G		_	쐒	断	20	20
	挻	噩		K	#		₩Œ	300	300
		孙	+	7	\$	Ķ	桝	700	700
.,	疅			<u>#</u>			₩a	· ·	
次	卝	ادا	<del>-</del> F	Уml	~~	+	桝	2	7
	神	科の評定の扱		学力検3	を実施した。	K		2倍	3 倍
ı	噩	教科の評		力検査	実施す	1		1倍	1倍
ľ		#Kt*		学校指定して	9 26	ø		I	数理 1.5倍
	力検査			217 <u>2</u>				英社理	
無	俳			松	¥			国数英科 (国数到 自校作)	国数英社理
		_	析	±	)				
换			些	40	留意点)				
選	$\vdash$	孙	校	松	卍	極	極	ロ 東 1 *1 250	型型 1 × 2000
~		<del>II</del> K	#		\$		極		1
か	坻	<b>-</b>	繿	×		#	×	小論文 200	小論文 200
聋	挻	#	Œ	<b>1</b>	ż	ā	纑	ı	I
		圓	-	<	Æ	4	発	20	100
Π	<u> </u>	iling Ho		K	4		#III	200	200
鬞	調査書の活	計量	計	#	<u> </u>	説の	印	0	0
井	枠調	化・観	- - - - -	10世世代		推薦況	有無		'
	推薦枠	割文	X	4		三	(%) の有	- 15	- 50
		1	Þ					燅	較
			<del>ŭ</del>					創造理	創造理
			۰ پ	₹ t				Щ	学技術
			- - - - -					13	(本)

☆ 理数に関する学科の推薦に基づく選抜は、理数等特別推薦のみ実施します。

\*1 ロ頭試問の詳細は別表 6 (P217)を参照してください。

(6-11) 芸術に関する学科

账	世	₩	‡	杖	棷	査	*2 700	*2 600	*2 1000
. "		÷	繿	×	· #	×	_	I	-
		椢				쓮	個人	個人	個人
咻				₩		#	400	400	400
	樂	孙	+	R	棷	牵	009	009	600
	副量			₩ 		#	: 4	4	: 4
ĸ	掛	<u>ا</u> دا	R		極	桝	9	9	9
	香	序の扱い		学力検査	を実施しない教科		2倍	2 倍	2倍
1		教科の評定の扱		学力検査	を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		1倍	1倍	1倍
账	学力検査			数本			国数英	国数英	国数英
账		₩	‡	<b>K</b>	椞	極	*1, 2 700	*1, 2	*1, 2 1000
MV	岻	÷	纒	×	. #	×	-	ı	-
		椢				쓮	_	I	I
啉			A S	⊢ ≃ ო	华	断	20	20	20
	挻			K		#1	400	400	400
		孙	4	R	棷	極	009	009	009
ĸ	: 調			<b>₩</b>		#	5:4	4 : 6	5:4
~1)	<u>乖</u>	N <sub>X</sub>	R		『 <u>楽</u> 検	桝	9	9 型	9 #±
	南	教科の評定の扱		李七本	なな で 数 を 本		2作	26	2倍
ı	鰮	教科の		学力検査	多米を発生を発生		1倍	1倍	1倍
胀	学力検査			教科			——萊萊国	国数英一一	国数英一一
扱			備	17	<b>留</b> 意点)				
圏		孙	校	岀	定検	極	-	I	I
~	157	₩	‡	<b>X</b>	棷	極	700	009	1000
r	山	÷	繿	×	· #	×	-	ı	Ι
中	挻	#		<u> </u>	益	纒	- 0	0	1
IJ		調個	-	<b>←</b>	桓	書	00 100	00 100	00 100
	出用	温温		<b>₹</b> ª		定量	0 200	0 200	O 500
圖	調査書の活用	観点言	計言	部		評価	-	1	1
世	薦枠 [1	٠.	スポー	シ等体	推	の有無	1	ı	1
	推薦	軍	К	40	副	(%)	30	30	30
			Ą	tı.			卷	表現	※
			¥.				*	中業	神
			1 1 4	Ķ				総合芸術	
						_			

\*1 総合芸術高校の第一次募集における実技検査は、美術科・舞台表現科については2月22日(日)、音楽科については2月21日(土)及び22日(日)に行います。 \*2 実技検査の詳細は別表6(P214~215)を参照してください。

(6-12) 体育に関する学科

₩	<b>4</b> [€	₩	技	徴	南	運動能力 テスト等 *1 300	運動技能 等検査 *2 500
		÷ #	₹ ×	牛	×	-	Ι
		屉			搩	ı	個人 200
崊		疅	栖		毒	400	400
	挻	孙	£	棷	神	009	009
			<b>₩</b>		#III	: 4	: 4
ĸ	孙	-F	4		極	9	9
	南丰	定の扱い		を実施しない教科		2 倍	2 倍
П	田田	教科の評定の扱(	学力検査	を実施する教科		1倍	1倍
胀	学力検査		教科			華藻国	国数英
₩		₩K	技	棷	梅	運動能力 テスト等 *1 300	運動技能 等終查 *2 500
	40(	<b>-</b> 4	<b>X</b>	#	×	_	_
		恒			斑	_	_
神		— » н ≻ ш •	¥ ₩ ₩ ¥ ₩	44	断	20	20
	挻		極		桖	400	400
		孙		棷	梅	009	009
ĸ	5 調	_	 #4	ע	丰	6:4	6:4
•	丰	7級い		を実施しない教科	神	2倍(	2倍(
	栏	教科の評定の扱				型	- 現
ı	鰮	教科	补七书	を実施する教科科		11	11
胀	学力検査		教科			——華粲国	三数英一一
猝		布州	異考におけ	É		*1 運動能カテスト	*2 運動技能等検査
鱡		針 埃	說 完	上核	極	_	I
~	40(	₩	技	徴	神	*1	*2 500
7	145	← #	<b>X</b>	#	×	作文 90	1
単	挻	**	固	盂	綳	-	
IJ		<b>=</b>	≺	屆	掛	06 0	0 300
	₩5	盟	桝		thi	0 270	0 300
脈	調査書の活	世 世	十 状	6 完	通用		
黚	4	文化・ 龍		別推薦 況	の有無   評	-	-
	推薦	割 文 1	<u>√</u> 2	函	(%)	30	30
			46			本	乍
			献			保健体	妆
			校 <u>6</u>			滑	田
			<u></u> 孙			駒	製 編

\*1 実技検査の詳細は別表6(P215)を参照してください。\*2 実技検査の詳細は別表6(P216)を参照してください。

- 121 -

400 挻 009 R 槟 6:4 次 学力検査 を実施し ない教科 教科の評定の扱い 望に 2 倍 1倍 学力検査 国数英 無 槟 ₩ 40( 編 女 # 20 架 300 700 R 極 7:3 次 学力検査 を実施し ない教科 教科の評定の扱い 2 倍 調査書 学校指定 による 学力検査 は 傾斜配点 を実施す る教科 1倍 英2倍 学力検査 \*2 国数英社理 (英は自校作成) 教 (選考における 留意点) 個人面接で1分程度 「自己PR」を行う。 梊 校設定検育 ı 技 槟 小器文300 × 'n Ð 疝 1 挻 巣 \*1 屉 IJ 500 ## 桝 (6-13) 国際関係に関する学科 調査書の活用 Ð. 0 観点 評 活 習状 引推薦 況の シ等特 の有無 推薦枠 1 **√**□ S 30 佑 毲 M 各 毲 校

技 検 極

舗 文

#

個人

堰

_			
	備あるでは、通常における留意点)	ての検査の得点に基準を設け、一つでも基準に達しない場合は選考の対象としない。 ★第3年のよれを末は、本書にトスの表にかあるもの本権(落・天滅)の当中の元に年日)。 第 日本の人は錦戸	LAJ供置は、火部による又来にむ安よりの有無、Ma・Yua)の内にのかに吹用し、作所は称日以暇 怎力検査は、数学や科学の授業に必要な力の有無(適・不適)の判定のみに使用し、得点は総合政
	調査書	*3 30	*3 30
严			
及び満	個人面接	200	200
歪 等	小論文	200	200
横	能力検衝数学活用	*2 100	*2 100
	能力検查英語運用	*1 100	*1 100
	佑	4月入学	9月入学
	校	悐	コレアコース)
	孙	[H]	祭べカロ

推薦に基づく選抜は実施しません。

4月入学生徒の選抜の応募資格はP46~50を、9月入学生徒の選抜の応募資格はP50~51を参照してください。 # # 英語運用能力検査は自校作成で、リスニング問題を含めた筆記問題を60分で実施し、別途、スピーキングテストを10分で実施します。

数学活用能力検査は自校作成で、検査時間を60分で実施します。

成績証明書等を記載する際の注意事項については、令和7年12月1日以降、学校が配布する実施要項を参照してください。ただし、中学校に在学している者又は既に卒業した者については調査書を活用します。 現地校出身者及び外国籍を有する者のうち外国人学校等の出身者については、成績証明書等をもって調査書に代えます。 \$ \$ \$

(6-14) 併合科

<b>#</b>	恒	胀	技		棷	査	I	ı	I
		÷	纒 -	K	· #	文	_	- 1	_
		椢				接		I	-
摔				極		書	400	400	400
	挻	孙	£		極	神	009	009	009
.,				<b>H</b>		#	4	4	4 :
炎	孙	5	<del>R</del>		は関	神	9	9	9
	蒼	教科の評定の扱(		学力検	を実施しない教科		2 保	型 2	2倍
П	副	教科の言		学力検査	を実施する教科		1倍	1倍	1倍
患	学力検査			教科			国数英	国数英	国数英
集		₩	技		極	神	I	I	ı
₩/	低	÷	纒 -	×	· #	×	_	I	ı
		椢				接	_	1	Ι
華			> <b>∀</b> ₽	- < ≈	- 4	出	20	20	20
	挻			栖		#	300	300	300
		掛	£		棷	搟	700	700	200
炎	5 調			Ħ 	An/	#	7:3	7:3	7:3
	业	の扱い	<u> </u>		を実施し 横ない教科	極	2 号	是 2	2 年
	調	科の評定の扱		極 小	権権を		押	迤	迤
I	ılııd	教科		李	を実施する教科		1	Н	П
第	学力検査			数本			国数英社理	国数英社理	国数英社理
执			備	(選考における	图簿点)				
選		掛	校式	점 .	足検	極			
~	恒	<u></u>	枚		極				
か		<u>+</u>		<u> </u>	- 作	X			
華	挻	個	 □		福	接	ない	ない	いが
Π		副		₩		#	実施しない	実施しない	実施しない
丰	調査書の活用	盐	451	4.		定	, Pril	PIN	1.1/
推	_	・観点	計	特習状	瀬の光	無 評価			
	推薦枠	割文化・	ス ー ー	か等特	別推薦	(%) の有無			
	<u> </u>		佑	,		)	√□ 88	√□ 8/8	· 何 <sup>家</sup>
			各				弁░	弁 義	大御事
			校名				直	₩	*
L			钋				$\mathbb{K}$	111	$\prec$

(6-15) 産業科

_											
<b>₩</b>	40(	₩	#	ĭ	棷	桝	ı		ı		
		÷	繿	×	· #	×	1				
		椢				换	個人 300				
本				K	1	#III	400		5	3	
	挻	孙	÷		棷	梅	009				
				橅		#III	4		_	<u>,</u>	
Ķ	孙		£		棷	桝	: 9				
	神	定の扱い		手上格本	を実施しない教科		2倍		‡	7 E	
П		教科の評定の扱(		小本格本	を実施する教科		1 倍		777	<u> </u>	
無	学力検査			教			国数英		并 素	** ***********************************	
<b>₩</b>		₩	#	ĭ	筷	췯	_				
	低	÷	繿	×	. #	×	_				
		恒				桦	1				
華			A A		- 福	账	20		96	3	
im#v	挻	副		K	1	#III	300		000	000	
		孙	ŧ	?	檢	梅	700		200	3	
<u>ا</u>	副用			 (		#III	: 3				
於	孙	17	<del>r</del>		は刺	桝	7 岩		-1		
	極	教科の評定の扱(			- を実施し ない教科		2倍		Ċ		
ı		教科の		4	る実践を表する		1倍				
無	学力検査			教			国数英社理		田大祥米田	¥ *	
推			備	(選考における	留意点)						
澂					定検	桝	_	I	ı	I	I
~	40(	₩	#	<u> </u>	棷	桝	1	1	1	1	1
か	4	÷	繿	×	· #	×	作文 150	作文 150	作文 150	作文 150	作文 150
₩	挻	#	Œ		疝	纒	- 0	- 0	1	1	- 0
끄		調個	_	<u>₩</u>	le le	軸	450 300	450 300	450 300	450 300	450 300
	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	温温		₩		出	O 45	0 45	0 45	0 45	0 45
擫	調査書の活用	観点言	<b>企</b>	照	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	計画	_	1	1	1	-
퐾	-	文化・	スポー	シ等特		の有無	1	ı	0	ı	1
	推薦枠	圖	ĸ	40		% %	40	40	40	40	40
Г			4	ı			継	, m 株 / つ	茶トつ	※ マー ( 当 を )	************************************
			献				塵	願 (デザイ 分 野	暦 (クラフト (ク 野 )	廃 業 (システム 情報分野)	産 (ビジネス 情報分野)
			校名				松		H H	世	

(7) 専門教育を主とする学科(進学重視型)

(7-1) 科学技術科

_							_		
<b>₩</b>	恒	₩	#	<u> </u>	棷	K	4	-	ı
		÷	繿	×	. #	<b>≜</b> Þ	<	_	I
		橿				#	×	- 1	ı
桝		豐田		K	1	ŧ	п	400	400
	挻	孙	Ł	3	棷	K	Щ	009	009
				₩ 		Ħ	Œ	. 4	4
×	孙	ے	R		極	K	4	9	9
	神	科の評定の扱		小村	を 乗っな で 乗った かい かい かい な を を ない な な な な な な な な な な な な な な な			2倍	2倍
П		教科の言		小小格本	を実施する教科			1倍	1 倍
	検査		1	平校指定 による	傾斜配点			Ι	I
無	学力			教	=			国数英	国数英
無		₩K	#	ξ	棷	K	4	ı	I
	低	÷	繿	X	. #	<u></u>	<	Ι	I
		椢				掛	X	Ι	I
弊		— ч ≻ ч	V (		。 二	: :	- 1	20	20
	挻	單		₩	1	Ħ	•	300	300
		暈	Ŧ		棷	K	ď	002	200
炎				<b>阿</b>		#		: 3	: 3
30	<u>业</u>	5	<u> </u>		に飛	¥	4	倍 7	6年 7
	蒼	教科の評定の扱(			を実施しない数科			2 4	2.4
ı	壨	教科の		411	を実施する教科			1倍	1倍
	検査		1	字校指定による	傾斜配点			数理 1.5倍	数理 1.5倍
無	学力移			教				国数英社理	国数英社理
妆			華	(選考における	留意点)				
選		計:	校:	訟	全 4	灰木	4	ı	I
~	lu.	₩	#	4	棷	K	4	*1	*1
か	坻	<del>-</del>	繿	×	. #	<u></u>	<	I	ı
₩	挻	*	E		~~	4	-	- 00	00
n		調個		<del></del>	HE	#	-	500 200	500 300
瓶	り活用	陆				Ð	-	0 5	0
	調査書の活用	観点	計高	配			_	ı	I
業	薦枠	文 代	メポー	シ等特	· 操	+	の有業	ı	1
L	推	闸		<b>√</b> [		3	_	40	30
			 公				1	科学技術	科学技術
$\vdash$			名				1		辦害
L			孙					科学技術	本 学 技

(7-2) ビジネスコミュニケーション科

	集	世	₩	#	ĭ	4	Ķ	査	_	I
			<del>\</del>	繿	×		作	文	_	1
			橿					接	個人 200	個人 200
	蓒		副		K	4		#	400	400
		挻	孙	Ŧ	?	4	Ķ	桓	009	009
					₩ 			#10	4	4
	炎	孙	3	£		桵		췯	9	9
		南丰	定の扱		小七格本	を実施し	ない教科		2倍	2年
	П	副	教科の評		孙力格本	を実施す	る教科		1 倍	1倍
		検査			学校指定による	TUE			Ι	ı
	無	华力			教科				国数英	国数英
	兼		₩	#		4	Ķ	神	-	1
	<b>₩</b>	40(	÷	纒	×		#	×	I	I
			恒					쓮	-	I
	華			V V I		-	雑	断	20	20
		挻	田田		K	1		桖	300	300
			孙	Ł	3	4	Ķ	神	700	700
	\ \ !	量量			<u>#</u>			#III		က 
	炎	孙	5	<del>R</del>		は検	皷	桝	2	
		南雪	の評定の扱		<b>1</b> 11	を実施し	₹20		2 倍	2 倍
	ı	鰮	教科の		1M	を実施す	る教科		1倍	1倍
		検査		:	学校指定による	傾斜配点			国英社 1.5倍	国英 1.5倍
		学力検			献				英社理	英社理
	無				松				国数3	国教
	妆			備売	(選考における	留意点)				
	選		孙	校:	認	州	棷	南	ı	I
	~		₩	#	<u> </u>	4	¥	南	ı	1
	か	411	÷	繿	×		#	×	作文 150	小論文 100
	華	挻	#	Þ	i	#	Ē	纁	1	1
+	U		■			HE	₫	掛	0 200	0 300
ı,		E E	量		K	-		#III	- 650	0 400
	黨	調査書の活用	観点	計言	照		説の	唱	0	1
	퐦		文化・	スポー	ン等特品		別推薦。	の有無   評	ı	0
ί		推薦枠	剛	K	<b>√</b> 0		辰	(%) @	40	40
	$\vdash$		<u> </u>	W				_	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
4/ トノヤヘゴミューノ ノコノヤ				<u>本</u>					20 13	71 E
7				校名	<u> </u>				田桜台	₽
				1					K	+

(8) 総合学科

集	坦	₩	技 検	栖	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	]
		<b>←</b> #	調文・作	×	ı	I	ı	ı	1	ı	ı	I	ı	I	
		椢		報	_	個人	個人	_	個人 200	個人 200	個人 200	個人 200	_	個人 200	
弊		<u> </u>	₩	<del>   </del>  I	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	
	挻	钋	力 検	檀	009	009	009	009	009	009	009	009	009	009	
汝			<b>₩</b>	#HII	5:4	4.	4	4 :	4	4	4 :	5 : 4	4 :	4	
~	业	٦. ج		栖	9	9 型	9	9	9	9	9	9	9	9 迎	
	神	科の評定の扱	学かる を実施 ない教社		24	2 4	2.	2.	2 4	2.	2.4	2.4	2 4	2 4	
П	副田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	教科の言	学 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		1倍	1 倍	1 倍	1倍	1 帝	1倍	1倍	1倍	1 倍	1倍	
無	学力検査		楼		国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	国数英	
集		₩	技 検	ব	_	I	I	I	I	I	I	I	I	I	]
	岻	<b>-</b> 4	II 文·作	×	_	ı	ı	I	I	I	I	I	ı	I	
		恒		换	_	ı	ı	Ι	ı	ı	I	_	-	ı	
華		> ш - ∨ п -	A R S 結	账	20	20	20	20	50	50	20	20	20	20	
	挻		₩	#HII	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	
	- THE	掛	力 検	Kill	200	200	1000	1000	200	200	1000	200	200	200	
次	副业	÷	ィ ・・ を を	極	7:3	7:3	7:3	7:3	7 : 3	7 : 3	7 : 3	7:3	7:3	7 : 3	
	#10	5	学かな を実施 ない 教科 ない教科		2 倍	2 倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2 倍	2倍	2倍	2倍	
ı	調	教科の評定の扱	学力検査 を実施する 教科 な		1倍	1倍	1 倍	1倍	1 命	1 倍	1倍	1倍	1倍	1 命	
羰	学力検査		数本		国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	国数英社理	
抜		Н	選考におけ 留意点)		*1 個人面接の一部で 3分程度の「パーソナ ル・プレゼンテーショ ソ」を行う。					*1 個人面接の一部で「パーソナル・プレゼン テーション」を行う。		*1 個人面接の一部で「パーソナル・プレゼン テーション」を行う。		*1 個人面接の一部で 「自己PR」を行う。	
選		計 塩		栖	1	-	I	ı	I	I	I	I	ı	ı	
~	堰	₩	技 検	栖	₩ c	*2	₩.c	-¥X c	-}X ⊙	₩ c	₩ c	-¥X c	₩ c	-¥< 0	
か				×	- 作文 240	1	- 作文	- 作文	- 作文	- 作文	- 作文	- 作文	- 作文	- 作文 300	
增	挻	画	人 屆 起	舞	*1 480	200	300	150 —	250 —	*1 540	200	*1	400 -	*1 300	- S - HU
U	L	HG'	KM	#II	720 4	400 2	500 3	225 1	500 2	720	400 2	200	900 4	600	ない。
薰	関査書の活用	======================================	6L 4K 0	田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	踊して
井		· ·	十 題 別 別 の 説	単二 単.	-	1	-	1	1	1		-	-	-	1)を参 ※照し、
	推薦枠	文 :	ス ツ 別 米 等 推	り	0	30	0	30	0	30	0	30	0	0	詳細は別表6 (P220~221) を参照してください。 詳細は別表6 (P216) を参照してください。
	<u> </u>	丽	伯	8	:科 30		30		30		: 科 30		5 4 30	4 30	£6 (P22 :6 (P21
			本		総合学科	総合学科	総合学科	総合学科	総合学科	総合学科	総合学科	総合学科	総合学科	総合学科	は別表は別表
			学 校 名		晴海総合	つ総 ぼ らら	田 安令	杉肤総合	王子総合	葛飾総合	青梅総合	野田総合	東久留米 800 100 100 100 100 100 100 100 100 100	若兼総合	*1 詳細。

## (9) 海外帰国生徒等対象

(9-1) 帰国生徒対象

		(華 寿 ( 選老   大田				*2 帰国生徒対象共通問題		*2 帰国生徒対象共通問題		*2 帰国生徒対象共通問題			*2 帰国生徒対象共通問題
	₩	扙	椞	本	_	I	I	I	Ι	I	I	I	I
	朴			×	I	*2 100	I	*2 100	I	*2 100	I	I	*2 400
斯	椢			接	個人 100	個人	個人 100	個人	個人 100	個人	個人 100	個人	個人 200
	田山	K	4	#10	*1 100	*1 100	*1 100	*1 100	*1 100	*1 100	*1 100	*1 100	*1
	孙	£	換	첱	300	I	300	I	300	I	300	300	I
学力検査		茶			国数英(帰国生徒対象共通問題)	I	国数英(帰国生徒対象共通問題)	1	国数英(帰国生徒対象共通問題)	1	国数英(帰国生徒対象共通問題)	国数英(帰国生徒対象共通問題)	_
	I	- 分			4月入学	9月入学	4月入学	9月入学	4月入学	9月入学	五本人 田 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	+ / / / + / / / / + / / / / / / / / / /	9月入学
		<b>小</b>			11		#		i i	Ħ		巡	

な 4月入学生徒の選抜は、日本人学校出身者及び現地校出身者が対象です。9月入学生徒の選抜は、現地校出身者が対象です。 \*1 現地校出身者については、現地校の成績証明書等をもって調査書に代えます。 なお、中学校に在学している者又は既に卒業した者については調査書を活用します。

## (9-2) 引揚生徒対象

		備者(編集)(編集一七八十名の第5)			作文は30分	作文は30分	作文は40分
	₩	技	椞	南	-	I	-
	带			×	06	100	100
淵	椢			接	個人 180	個人 100	個人 100
	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	К	Ħ	#1	06	200	200
	孙	£	椞	本	I	I	I
学力検査		李			学力検査に代えて面接・作文を実施	学力検査に代えて面接・作文を実施	学力検査に代えて面接・作文を実施
		苑			Ξ	坦	楼
		校			漛	*	二十
		孙					

(9-3) 在京外国人生徒等対象

	ヒベバロベード・ディッグ							
		学力検査			強			
			<b>业</b>	副国	垣	作	₩	
扑	校		£	K			故	備 老 (報子一七十名の当古)
		¥ 4	敬	iЩ			~	() () () () () () () () () () () () () (
			本	書	接	×	炯	
7 44	4月入学	T	-	*1 100	個人 200	400	ı	
	9月入学	I	I	*1 100	個人 200	400	I	
	4月入学	T	ı	*1 100	個人 400	200	l	
H.	9月入学	1	ı	*1 100	個人 400	200	I	
平	4月入学	T	ı	*1 100	個人 200	400	I	
	9月入学	1	ı	*1 100	個人 200	400	I	
# +	4月入学	I	ı	*1 100	個人 200	400	ı	
F	9月入学	I	I	*1 100	個人 200	400	I	
il il	4月入学	I	ı	*1 100	個人 200	400	ı	
	9月入学	_	_	*1 100	個人 200	400	I	
大郷 工 科	4月入学	I	_	*1 100	個人	400	I	
杉並総合	4月入学	_	_	*1 100	個人	400	I	
<b>談</b>	4月入学	1	I	*1 100	個人 200	400	I	
	9月入学		_	*1 100	個人 200	400	I	
11 七十五日 一千年	第二 さんごう 生達表	14.6.1分割・14.1分割						

\*1 在京外国人生徒等については、出身校の成績証明書等をもって調査書に代えます。なお、中学校に在学している者又は既に卒業した者については調査書を活用します。

## 2 都立高等学校・定時制課程(1)普通教育を主とする学科

				-							
		実 技 検	첱	I	I	I	I	I	I	I	I
無	框	小論文・作	×	I	I	I	I	I	I	I	I
	握	恒	接	個人 300	個人 300	個人 300	個人 300	個人 200	個人 200	個人 300	個人 300
	採	調査	事	400	400	400	400	400	400	400	400
Imlé.		学力検	牵	009	009	009	009	009	009	009	009
쾎	副	<b>₭</b> щ 	串	: 4	4	4	. 4	. 4	4 :	. 4	. 4
	仆	九 筷	有	9	9	9	9	9	9	9	9
汝	香	教科の評定の扱い ・		2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍
	單區	数本の計でかかかかみ本のを対		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
無	学力検査	数本		国数英 3 教科を総合して60分で実施	国数英 3 教科を総合して60分で実施	国数英 3 教科を総合して60分で実施	国数英 3 教科を総合して60分で実施	国数英	国数英	国数英	国数英
		実 技 検	첱	I	I	I	I	I	I	I	I
兼		小論文・作	: <b>X</b>	I	I	ı	I	I	I	1	I
	111	恒	斑	個人 300	個人 300	個人 300	個人 100	個人 200	個人 200	個人 300	個人 300
	痮	アEARの 結らぬて —	乗っ	20	20	20	20	20	20	20	20
		調査	#	400	400	400	400	400	400	400	400
華		学力検	神	009	009	600 400	009	009	009	009	009
	副	<b>₭</b> щ 	書	: 4	4 :	4 :	: 4	. 4	. 4	: 4	: 4
	小	力 検	桓	9	9	9	9	9	9	9	9
汝	香	数科の評定の扱い 力検査 学力検査 実施 を実施し 多数科 ない教科		号号	2倍	2倍	5倍	5倍	号号	2倍	5倍
	鰮	数数やかかかかみなな <t< th=""><th></th><th>1倍</th><th>1倍</th><th>1倍</th><th>1倍</th><th>1倍</th><th>1倍</th><th>1倍</th><th>1倍</th></t<>		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
I	学力検査	自校作成問題による選考			I	I	ı	ı	I	ı	ı
無		巻本		国数英--	国数英--	国数英--	国数英--	国数英--	国数英--	国数英--	国数英--
					楪			Ħ	飾	Ξ	祵

		₩	技	Ķ #	ı	I	I	I	I	I	ı
			艦長・	作文	ı	l	l		-	ı	I
兼	뱬	9 厘		松	個人 200	個人300	個人	個人300	個人 200	個人 100	個人
	頩		Ved		400 個	400 個 3(	400 個	400 個 3(	400 個 20	400 個	
		疆	<u>#</u>	#II	600 40		600 40	600 40	600 40	600 40	600 400
撪	鰮	孙	<u>有</u> 七 #	## \$ #4	4 60	4 600	4 60	4 60	4 60	4 60	4 60
	业	+		₩	, : 9	, : 9	, : 9	, : 9	, : 9	, : 9	, : 9
	丰	定の扱い	学力検査を実施し		2倍	2倍	2 倍	2倍	2倍	2倍	2倍
次	調	教科の評定の扱い	学力検査 を実施		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
第二二	学力検査		教		国数英	国数英 3 教科を総合して60分で実施	国数英 3 教科を総合して60分で実施	国数英 3 教科を総合して60分で実施	国数英 3 教科を総合して50分で実施	国数英	国数英 3 教科を総合して60分で実施
		₩	技	灰	I	I	I	I	I	I	I
兼		\\ \\	編 文 ·	作文	I	I	I	-	_	I	Ι
411	111	椢		换	個人 200	個人300	個人	個人 300	個人 200	個人 100	個人
	挻	z E ≺	< μ ~ -	た 果っ	20	20	20	20	20	20	20
		副	K	#III	300	300	400	400	400	400	400
撪		孙	F \$	灰	700	200	009	009	009	009	009
	饂		₩ 	#III	. 3	e	4 :	: 4	: 4	: 4	. 4
	孙	f	2 検	栖	7	2	9	9	9	9	9
汝	査	教科の評定の扱い	学力検索		2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍	2倍
	副	教科の	学 を実施 を実施	する教科	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
I	学力検査		自校作成問題による選考		_	Ι	I	_	_	_	_
第			教		国数英--	: 国数英--	国数英	国数英--	国数英--	国数英--	: 国数英--
			校名		業	4	田	生	日市	齨	X
			孙		匭	華	量	博	用	$\forall$	$\prec$

(2) 専門教育を主とする学科 (2-1) 農業に関する学科

		ı							
		<del>II</del> K	技	棷	桝	I	I	Ι	I
美	卓	<b>⊹</b> \$	黒 女	. #	×	I	I	I	I
	挻	椢			쓮	個人 200	個人 200	個人 200	個人 200
	陕	副田	K	4	書	400	400	400	400
1-14		孙	F	棷	査	009	009	009	009
聋	副田		<b>₩</b>		#10	. 4	. 4	: 4	4 :
	掛	f		椞	췯	9	9	9	9
次	南丰	教科の評定の扱い	· · · · · ·	を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		2倍	2倍	2倍	2倍
•	ijiid Ma'	教科の言	分 公 子 ①	を実施する教科		1倍	1倍	1倍	1倍
二	学力検査		4			国数英	国数英	国数英 3 教科を総合して60分で実施	国数英
		₩	丼	検	査	_		_	_
集		- 4	≣ ∤	· #	文	1	1	_	
	<b>Æ</b>	椢			接	個人 200	個人 200	個人 200	個人 200
	挻	ш о ∙	<b>∢ Ľ</b> ♡		<b>账</b>	20	20	1	20
			K	4	書	400	400	400	300
ے		孙	£	棷	神	009	009	009	700
			₩ 		ተ	. 4	. 4	: 4	: 3
	孙	f		極	桝	9	9	9	2
汝	香	教科の評定の扱い		を な と 悪な な と を を は と に を と に を と に を と に を を を を を を を を を		2倍	26倍	2倍	2倍
		教科の詞	· 经 干 业	を実施を を実施する数料		1倍	1倍	1倍	1倍
1	学力検査		白芬佐 引聞帽一下之輩本			I	I	各教科25分で実施	I
第			茶			国教英--	国数英	国数英--	品化学国数英
			佑			#IK	ŧΙK	趜	品化学
			本			和K	軝	丰	食
			校			#IK	#IK	産	辮
			···			革	量	칕	匭

(2-2) 工業に関する学科

株式   株式   株式   株式   株式   株式   株式   株式	1			_		1	1	
株 名 科 名   和 名   和 名				₩	技 検 香	l I	I	I
株		美	<b>1</b> 0≵	- 4	:文・作々	l I	I	I
株				恒	#	一個人	個人 100	個人 200
(本)			烘		査 書	400	400	400
大		Tark		孙	力檢香	009	009	009
大		一种			••		••	
大			<b>₩</b>					
大		~		定の扱い	学 を を ない 教和	22	2倍	2 倍
校名 和名         第 本 和名         第 本 加 表         第 本 加 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和		次		教科の評		1倍	1倍	1倍
校名         科名         第 4         第 4         第 4         第 4         第 4         第 5         本 5 <th></th> <th></th> <th>学力検査</th> <th></th> <th>잝</th> <th>国数英</th> <th>国数英 3 教科を総合して60分で実施</th> <th>教科</th>			学力検査		잝	国数英	国数英 3 教科を総合して60分で実施	教科
枝名 科名     第 中 名     第 中 4 年     第 中 5 章     第 中 5 章     第 中 5 章     第 中 5 章     第 中 5 章     第 中 5 章     第 中 5 章     第 日 5 章     100     100     100     100     日 100				₩K	技 検 を	l I	I	I
枝 名 科 名     第 本 書     学 前     一     本 計 名       枝 名 科 名     教 科 自校作成問題による選考     学力検査     サカ検査     サカ検査     中 前     下 面       マ シ ン ン フ フ ト     ア ー ト     サラフト     サン検査     サカ検査     中 前     本 書     本 ま     本		集		← #	版文・作 で	I		I
校名 和名     第 本 書 書 等 調 本 調 本 書 等 調 本 書 等 調 本 書 等 調 本 書 書 等 調 本 書 書 等 調 本 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書			<b>4</b> €	椢	ຸ	■ 100	個人	個人 200
校名 科名     第 4 名     第 4 名     第 4 名     第 4 名     第 4 名     第 4 名     第 4 名     第 4 名     第 5 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章			挻	ы с - -			20	20
校名 和名     第 本 名       校名 和名     教科 の評定の扱い 力       マンンン フラフト 芸グラフト オンテリア アート アー・アーツア ブラフィック アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・ア				鰛	##		400	
校名 科名     第 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本		摔		孙	力検を	009	009	009
校名 和名     第 中 本       数 和名     数 和 自校作成問題による選考     等力検査 を実施			田田		 ₩ ₩	 4.	4	4.
校名 科名     第 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本			小	F		9	9	9
校名 和名     第 平力検査       サカ検査     単力検査       マンンン クラフト ボクラフト アート ブラフィック アーツッ     国数英一一       田工科総合技術国数英一一     一       合工科総合技術国数英一一     一		次		平定の扱い	学力 を実施し ない教科	22 年	2倍	2 倍
A				教科の言	学力検査 を実施 する教科	14 空	1倍	1倍
A		Ι	学力検査			I	I	I
<b>、                                    </b>	-	第				国数并一	国数英一	国数英一
<b>茶</b>			_	1	ńд — <u>—</u>	ンレーレ ディン ント トト ア ダジ	技術	技術
<b>茶</b>	į							
計     日       計     日       田     位								
	ì					Н	删	翁

	₩	技	棷	南	_	I	I	Ι
πŧ	小 總	<b>₩</b>	• 作	×	I	I	I	I
	恒			쓮	個人 300	集団 200	個人	個人 300
푡		K		#(0	400	400	400	400
	学力検		極	搟	009	009	009	009
$\vdash$		₩ 		#10	: 4	: 4	: 4	4 :
掛	F			췯	9	9	9	9
	定の扱い	学力検査	を実施しない教科		2倍	2倍	2倍	2 倍
皇	教科の評	学力検査	を実施する教科		1倍	1 倍	1 倍	1倍
学力検査		本	:		国数英 3 教科を総合して60分で実施	<b>玉数</b> 杜	英藻国	英藻国
¥ ← ₩		技	筷	牵	_			_
<b>世</b>	小響	Ĭ ∤	· 作	X	_	1	1	Ι
恒	恒			쓮	個人 300	集団 200	個人	個人 300
挻	ш с <	<b>ξ Ω</b> ∞		当	20	I	20	20
		K		#(0	400	400	400	400
	孙	£	棷	牵	009	009	009	009
		₩ 		書	: 4	. 4	: 4	4 :
孙	F	_		첱	9	9	9	9
香	平定の扱い	学力検査	を実施しない数科		2倍	2倍	2倍	2倍
鰮	教科の言	学力検査	を実施する教科		1倍	1倍	1倍	1倍
学力検査		自校作成問題による選考			ı	I	l	I
<del> </del>					国数英一一	国数一社一	国数英一一	- 国教英--
					総合技術	電気・電子	総合技術	機 械電气電子
	4					荒川工科	本所工科》	<ul><li>◇</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(7)</li><li>(7)</li><li>(7)</li><li>(8)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li><li>(10)</li></ul>
	調 査 書   学 調   端 点   学力検査   調 査 書   学	学力検査     調査書     学調     添加     点     一     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中     市     中	学力検査         調査書         学調         添品         点         一	名 科 名         数 科 の 請による選考 学 調 を実施した。         第 本 の 計 を実施	名         本         中         中         市		科名         学力検査         等額         一滴         点         中力検査         時間         中力検査         時間         中力検査         時間         中力検査         学力検査         学力検查         学力模型         学型         学         学         学         学         学         学         学         学         学         学         学         学         学         学         学         学         学         学         学 </td <td>特名         数利         自校作成問題による選考 を支援 を含技術 国数共一十         学 調</td>	特名         数利         自校作成問題による選考 を支援 を含技術 国数共一十         学 調

		₩	女	檢	本	- 1	I	I
無	恒	<b>←</b> #	ŧ ∤	・作	×	- 1	I	I
		更			接	個人 200	個人 200	個人 500
	挻	饂	K	#	#II	400	400	400
Jml€-		孙	£	筷	桝	009	009	009
牽	盟盟		<b>₩</b>		書	: 4	: 4	: 4
	計	_ <del>F</del>		# ) zð	· 神	9	9	9
汝	本書	教科の評定の扱い	华 千	ナタアン 発送 ないない ない な		2倍	2 倍	2 倍
3/1	三里	教科の評	<b>始</b> 子	十つを 手ん 水子 かん まん かん		1倍	1 倍	1倍
第二二	学力検査		茶	ŧ		国数英 3 教科を総合して50分で実施	国数英	国数英
		₩	技	棷	有	I	Ι	I
無		4	ŧ ×	· #	×	1	Ι	I
	屯	垣			接	個人 200	個人 200	個人 500
	挻	ы s -	∢ Ω °	かった。	<b>一</b> 番	20	20	20
			K	#	#III	400	400	400
崊		暈	R	棷	桝	009	009	009
	声調	_	 	AR/	#	6:4	6:4	6:4
	幸	の扱い		ナペン か が が が 数 が 数 が 数 が 数 が 数 が 数 が 数 が 数 が	型	2倍 (6	2倍 (6	2倍(6
ĸ	調	教科の評定の扱い	l	ナン校 を実施 する数粒 なななななかす		1倍	1倍	1 倍
		教			`	1	1	1
I	学力検査		白拉作试問題厂下名簿老	日代上が同路による送力		_	-	I
無			松			国教英--	国教英——	国数英
		1	佑			業	業	継
			<del>**</del>			超	超	極
			校			三商業	立	五商業
			·· []			無	団	無

			1				
			₩	技	棷	₩	l
	集	恒	<b>←</b> #	K	· #	×	I
			椢			接	個人 300
		挻	111C	KII		<del>#</del> II	400
			孙	£	棷	祵	009
	募	副		₩ 		ĦŒ	4 :
		計	Ŧ	. \$		₩	9
		## 0	の扱い	力検査	実施しい教科		2 倍
	次	極	教科の評定の扱	孙	をな		s.i-
		===	教科(	学力検]	を実施 する教科		1倍
				421	KO Jo.		超
							で実動
		L/⊞i					30 <i>分</i>
		学力検査		教本			数がして
		小		·iki			国
	第						教科》
							က
			₩	技	徴	첱	l
	集		<b>←</b> #	E ∤	. #	X	
		恒	恒			接	300 300
		挻	ы S +	4 L ω 4 ⊢		半っ	20
			iliig Ho	KIII		#HO	400
	撪		孙	F	棷	₩	009
		- E	_	₩ 	-,	#10	4
		計	-F			桝	9
		#1	定の扱い	学力検3	を実施し ない教科		2倍
	次	調査	教科の評定の扱				迤
		l iling	教	学力表	を実施する教科		1
				析			
	ı			校作成問題による選考			
	•	ا		問題に			I
		学力検査		校作成			
		<b>₩</b>		â			
	第			本			
				教			数英
_		<u> </u>	<u>                                       </u>	П			令 (新 国
(2-4) 併合科			革				· ●
) 负				<u>%</u> г	-	# 無	
2—4			4	絃			種農
ت			3	<u>I</u>			羆

			₩K	技	棷	췯	I
	兼	単	<b>←</b> #	E ₩	・作	×	I
		掘	垣			쓮	個人 300
		陕	鰮	₩	1	#10	400
	寿		暈	£	棷	極	009
	₩	鰮		₩ 		#III	. 4
		俳	F		は対	첱	9
	次	查	作定の扱い	女	を実施しない数率		2倍
	**	調	教科の評定の扱	学力棒香	を実施する教科		1倍
	二	学力検査		秦	<u>:</u>		国数英 3 教科を総合して60分で実施
			₩	技	棷	極	I
	集		<b>⊹</b> #	E ∤	· #	×	-
		山	恒			换	個人 300
		挻	y S E	<b>∀ Ľ</b> Θ	#	当	20
				₩	1	#10	400
	華		孙	F	棷	極	009
		副		<b>₩</b>		<del>M</del> a	
		业	F		極	췯	9
	汝	查	作定の扱い	学力格香	を実施ない数型		2倍
			教科の評定の扱	学力格香	を実施する教科		1倍
	1	学力検査		自校作成問題による選考			-
	第			教			国数英一一
業科			1	绐			業
産業			š	菜			産
2—5)				ix 在			屋
(2–				F 校			- "

### (3) 単位制

(3-1) 普通教育を主とする学科

		₩	技 検	南	-	- 1		- 1	I
無	40[	<b>⊹</b> #	. 文・作	X	_	_	_	_	I
	挻	恒		接	個人 300	個人 300	個人 300	集団 300	個人 300
幸	陕	鰮	栖	#10	400	400	400	400	400
1-14.		学 力 調 置		南	009	009	009	600	600
		<u>恒</u>		丰	: 4	: 4	: 4	: 4	. 4
崩	仆	Ŧ	極	極	9	9	9	9	9
級	查	教科の評定の扱い	学力検査 を実施し ない教科		2倍	2倍	2倍	2倍	2倍
	里里	教科の評	学力検査 : を実施 する教科 :		1倍	1倍	1倍	1倍	1倍
分割	学力検査		教		国数英 (共通問題)	国数英 (共通問題)	国数英 (共通問題)	国数英 (自校作成) 3数科を総合して50分で実施	国数英 (共通問題)
		₩	技 検	神	-	-	ı	-	-
兼		<b>←</b> #	. 文・作	×	-	1	1	-	I
<b>₩</b>	<b>4</b> €	椢		接	個人 300	個人 300	個人300	集団 300	集団 100
	挻	— о ≻ ш	々氏の 結4下 −	番	20	20	20		20
幸			栖	#1	400	400	300	400	300
		孙	九 検	極	009	009	700	009	700
	副田		<b>栏</b>	丰	: 4	: 4	: 3	: 4	
崩	仆	+		極	9	9	2	9	7
	查	教科の評定の扱い	学力検査 を実施し ない教科		2倍	2倍	2倍	2倍	2倍
汇	望	教科の評	学力検査 を実施 する教科		1 倍	1 倍	1 倍	1 倍	1倍
割	学力検査		自校作成問題による選考		_	_	_	3 教科を総合して50分で実施	-
尔			赘		国数英--	国数英--	国数英一一	国数英--	国数英社理
	尔	₩c	i wk	業					
			<b>本</b> 名		普 通 科 1部~3部	普 通 科 1部~3部	普 通 科 1部~3部	普通科 (一般枠) 1部~3部	普通科 1部~3部
			<b>校</b> 4		和	掛	瑟	土 王	
			<u>r</u>		1	彩	荻	八拓	砂

☆ 入学者選抜日程は、全日制の第一次募集・第二次募集の日程と同じです。

な 一橋高校の分割前期募集における面接は2月24日(火)に、分割後期募集における面接は3月11日(水)に行います。 な 浅草高校の分割前期募集における面接は2月22日(日)に行います。

八王子拓真高校 (チャレンジ枠) については、P133に掲載しています。

第2学年相当以上の選抜については、個人面接を実施します。満点は、一橋高校が300点、浅草高校が200点、八王子拓真高校が500点、砂川高校が200点です。

		₩	扙	椞	牵	_		1	_
美	40(	<b>-</b> 4	≣ ¥	• 作	文	-	I	I	1
	握	恒			接	集団 135	個人	集団 100	個人 300
	<i>"</i> "		K	4	書	400	400	400	400
華		孙	£	椞	牵	009	009	009	009
			<b>₩</b>		ተ	: 4	: 4	: 4	: 4
	孙	Ŧ		椞	첱	9	9	9	9
汝	南丰	教科の評定の扱い	学力給杏	・ た ず が い 教科		号 尽	- 早	- 早	- 3 倍
1	調量	教科の評	学力給本	を を する 数科		1倍	1倍	1倍	1倍
	学力検査		**************************************	<u> </u>		国教英	国数英	国教英	国数英
		₩	技	棷	査				-
集		<b>←</b> \$	黑女	· #	×		I	I	Ţ
	恒	恒			换	集団 135	個人 100	集団	国人 300
	挻	ы «	< L ~	- #	果っ	20	20	20	20
			K	4	書	300	400	400	400
対		計	£	棷	첱	002	009	009	009
	鰮		₩		書	: 3	4 :	: 4	4 :
	孙	F		棷	極	: 2	9	9	9
次	南丰	教科の評定の扱い	学力焓杏	か を 実施 な で 数 科		号 尽	号 尽	号 7	- 是
	調	教科の評	班上格布	を実施する教科		1 倍	1 倍	1 倍	1倍
I	学力検査		白挞佐武問題に下る選老	6.53.9.97.153.43.157.1		_	-	_	Ι
無			格			国数英	国数英	国数英	国数英
			佑			6 科 - 4 部	自科	自 科	春
			承			普 1部~	乗	乗 運	乗
			校名			宿山吹	工科	省	板橋有徳
			掛			新	六 簿	黑	极

(3-2) 専門教育を主とする学科

		₩	技	桵	極	I	I
	低	<del>-</del>	艦 女	• 作	×	I	I
					쓮	集団 135	国人
		單	*	<u> </u>	#III	400	400
	挻	····	£		₩ ##	600 4	600 4
無	畾		梅		#	4	4
弊	小		 F	徴	₩	: 9	9
二次	丰	定の扱い	+ + - - -	平 米 大 大 大 大 本		2 倍	2 倍
第	調	教科の評別	+ - - -	平 万 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大		1倍	1 倍
	学力検査		ú	<b>炎</b>		華藻国	国教英
		₩	技	筷	搟	I	1
	떕	<del>(</del>	鑑 女	• 希	X	I	I
		椢			接	集団 135	個人
		F F	<b>∀</b> ₩ .	か 作	果し	20	20
	挻	鰮	ŧ	ŒĮ	#	300	400
無		掛	£	筷	極	002	009
弊	鸓		<b>₩</b>		₩□	: 3	4
㳇	仆	_	£	~~	₩	2	9
第一	香書	定の扱い	1 	イン(本)の 実施しない。 教科		2倍	2 串
\$in/	里	教科の評	+	平刀 体管 を 実施する 教科		1倍	1倍
	学力検査			<b>炎</b>		——華璨国	一一華萊国
			備 考 (選考における	留 第 (世)			
₫抜		計:	校設	定核	極	I	
選		₩	技	棷	極	- 1	
<u>&gt;</u> ر	低	_	小舗文	・作文		作文 200	
ブ	挻	<b>₩</b>	団	丰	繿	-	
番		耍	$\prec$	屉	報	400	実施しない
IJ			ŧ	M	#	450	写施し
鬞	調査書の活用	盐			迅	0	ĪΨ
퐾	調査書	観点		国の記	評価	Ι	
	推薦枠	×化·		お、開業を対象を表現しています。	) の有無	-	
		丽		Ξ	(%)	† ≸30	~
			本名			情報科 2・4部	・ 生産工学科
			学校名			新宿山吹	六鄉工科
	_	_			_		

(3-3) チャレンジスクール及びチャレンジ枠がある学校

1
500
個人
100
ない
提出しない
実施しない
1
200
個人
100
(A.Z.
提出しない
+
実施しない
は を を を を を を を を を を を を を
# 2 1
王
≺拓
(

な 調査書・自己PRカードの提出は必要ありませんが、志願申告書は必ず提出します。 な ESAT-J YEAR 3 結果は、適考には用いません。 な 八王子拓真高校(一般枠)については、P132に掲載しています。

(3-4) 総合学科

_							
		₩	技	棷	査	I	I
無	型	<del>(</del> )	艦 女	· 作	×	I	Ţ
	挻	椢			接	個人 300	個人 300
	177		К	4	#1	400	400
Jml/s		小	Ł	検	極	009	009
为			<b>₩</b>		#11	4 :	4
	小	_	F	<b>松</b>	桓	9	9
	香	定の扱い	小 七 格 格	マーン を と と と と か と か と か か か か か か か か か か か		2倍	2倍
汝		教科の評定の扱		を実施する教科		1倍	1倍
第二二二	学力検査		茶			国数英 3 教科を総合して60分で実施	国数英 3 教科を総合して60分で実施
		₩	技	椞	極	I	I
無		\fr\	鑑 女	· 作	×		-
	恒	恒			接	個人 300	個人 300
	挻		1 4 E c	っ な	<b>账</b>	20	20
募			K	4	#11	400	400
יאייי		卝	£	棷	₩	009	009
			₩		ተ	 4	 4.
	小	ς.	<u>₹</u>	a し 章 板	栖	9	9
次	查	教科の評定の扱	4 年	を実践ない、教育に教育と、教育を		2倍	2 倍
	副田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	教科の	<b>州</b> 中 小	イ を を と を を を な を を が と が と が と が と が と が と が と が と が と		1倍	1倍
I	学力検査		白坛化品問題一下乙烯老	日次下次同語にその送れ		_	ı
账			¥			国教英一一	· 国数英--
			佑			李	李
			華			缆	缆
	_	_	校			翁	路米令
			孙			青梅	無総人
_	_		_	_	_		

(4) 在京外国人生徒等対象

		備者(選者における留意点)						
	₩	故	椞	卓	I	I	I	I
	作			X	400	400	400	400
瓶	垣			接	個人 200	個人 200	個人 200	個人 200
		₩	4	丰	*1 100	*1 100	*1 100	*1 100
	孙	£	〜	첱	I	I	I	I
学力検査		森			I	I	I	
		允			4月入学	4月入学	4月入学	4月入学
		校			麁	掛	费	II
		孙			1	郑	掞	砂

\*1 在京外国人生徒等については、出身校の成績証明書等をもって調査書に代えます。なお、中学校に在学している者又は既に卒業した者については調査書を活用します。

3 都立高等学校·通信制課程 (第1学年相当)

	恒	######################################	K	ı	#IO	75	45	75
無	挻	孙	£	棷	有	009	300	200
			栖		#III	: 1	: 3	: 3
	計		F	椞	有	8	20	20
弊	幸	教科の評定の扱い	学力検査	を実施しない教科		2 保	2 倍	2倍
	副	教科の言	学力検査	を実施 する教科		1倍	1倍	1倍
二 次	学力検査		自校作成問題による選考			3教科を総合して45分で実施	3教科を総合して70分で実施	3教科を総合して60分で実施
無			教			国数英	国数英	国数英
	岸	副国	₩	I	#	75	45	75
猝	挻	掛	Ł	棷	有	009	300	200
			//		#	: 1	e	
	計		F	極	極	∞	20	20
選	本書	教科の評定の扱い	学力検査	を実施しない教科		2 佛	2 俳	2 俳
		教科の	学力検査	を実施する教科		1倍	1倍	1倍
)	学力検査		自校作成問題による漢考			3教科を総合して60分で実施	3教科を総合して70分で実施	3 教科を総合して60分で実施
後			数			国数英	国数英	国数英
	ሞ	ette Diele	₩	ı	ተ	75	45	75
猝	痮	孙	£	棭	쵞	009	300	200
	diagnosis diagnosi diagnosis diagnosi dia		~-		書	: 1	5:0	20:3
	中	ς.	力検査	を実施し 検ない教科	南	2倍8	26倍 20	26倍 20
瀬	調	教科の評定の扱(	:力検査 学2	を実施 を9 する教科 ない		1倍	1倍	1 倍
崩	学力検査	- Max	自校作成問題による選者			3 教科を総合して60分で実施	3 教科を総合して70分で実施	3 教科を総合して60分で実施
諨			教			国数英——	国数英	国数英--
			小 校 名		——————————————————————————————————————	新宿山吹	川 極	

#### 付表 別表4

# 幫 令和8年度推薦実施校における観点別学習状況の評価の活用方法一

皿 主体的に学習に取り組む態度

皿 主体的に学習に取り組む態度

エ 主体的に学習に取り組む態度

皿 主体的に学習に取り組む態度 思考・判断・表現

皿 主体的に学習に取り組む態度

皿 主体的に学習に取り組む態度

皿 主体的に学習に取り組む態度

主体的に学習に取り組む態度

皿 主体的に学習に取り組む態度

LI 思考・判断・表現 I 知識・技能

LI 思考・判断・表現

**正 思考・判断・表現** 知識・技能

知識・技能

LI 思考・判断・表現 知識・技能

**工 思考・判断・表現** 

LI 思考・判断・表現

**正 思考・判断・表現** 

**正 思考・判断・表現** 

知識・技能

知識・技能

知識・技能

知識・技能

I 知識・技能

保健体育 技術·

卌

無

禁

黚

掛

燅

**∜**1

¥

뮲

H

			重視している 教科や観点			全教科・全観点			観点皿(全教科)			全教科・全観点			観点皿(全教科)		教科(理、技家)		(宋体、外国語(央語))	新科 (羊 特安)	ξ H	を国	数44(軍・外・荘)	数1 (国 正 天) 全教科の観点皿 (主体的に学習)である。 第4 第二	(こ取り組む歴度)
得状観	ŗ	点汽点	6 配配	海 电子电子 电电子电子电子电子电子电子电子电子电子电子电子电子电子电子电子电子	3	243			400			270			180			282			228			325	
-1 I :	外国語(英語)		ŀ	<b>≡</b> <b>=</b>	6 6	9	3 3	3 13 18	0 10 13	1 1	0 10 10	9	1 1	5 10	3 5	1 1	9 12	വ	1 1	7	5 7	1 1	) 20 35	0 10 14	1 1
-         -	%阻		ŀ	<b>-</b>	6 6 6	9 9 9	3 3	13 19 13	10 13 10	1 1 1	10 10 10	9 9 9	1 1 1	5 10 5	3 5 3	1 1 1	12 12 9	7 7 5	1 1 1	10 10 7	7 7 5	1 1 1	6 13 20	4 7 10	1 1
1 1	本育 技術		ŀ	<b>-</b> ≢	6 6	9 9	3	3 19 13	13 10	1 1	01 01 0	9 9	1 1	10 5	5	1 1	12 12	7 7	1 1	10 10	7 7	1 1	13 6	7 4	1 1
7 F	術  保健体		,	= - =	6 6 6	9 9 9	3 3 3	19 13 13	13 10 10	1 1 1	10 10 10	9 9 9	1 1 1	10 5 5	5 3 3	1 1 1	12 9 9	7 5 5	1 1 1	10 7 7	7 5 5	1 1 1	13 6 6	7 4 4	1 1 1
	   			<b>=</b>	6 6	9 9	3	9 13 13	10 10	1 1	01 01 0	9 9	1 1	. 5 5	3 3	1 1	6 6 7	5	1 1	01 01 0	7 7	1 1	9 9 8	4 4	1 1
	邮		ı	<b>≡</b> <b>=</b> <b>-</b>	6 6 6	9 9 9	3 3 3	13 13 19	10 10 13	1 1 1	10 10 10	9 9 9	1 1 1	5 5 10	3 3 5	1 1 1	9 9 12	5 5 7	$1 \mid 1 \mid 1$	7 7 10	5 5 7	1 1 1	6 6 13	4 4 7	1  1  1
	車		ı	<b>∄</b> <b>∄</b>	6 6	9 9	3 3	3 13 18	10 13	1 1	10 10	9 9	1 1	5 10	3 5	1 1	2 12 12	7 7	1 1	7 10	5 7	1 1	6 13	4 7	1 1
$+$ $\vdash$	<u></u>		ŀ	<u>-</u>	6 6 6	9 9 9	3 3	13 18 13	10 13 10	1 1 1	10 10 10	9 9 9	1 1 1	5 10 5	3 5 3	1 1 1	9 12 13	5 7 7	1 1 1	7 10 7	5 7 5	1 1 1	6 13 6	4 7 4	1 1
$\dashv \vdash$	邻数		ŀ	- <b>≡</b>	6 6	9 9 9	3 3	3 18 13	0 13 10	1 1 1	0 10 10	9 9 9	. 1 1	5 10 5	5 3	. 1 1	9 12 9	2 2 9	. 1 1	7 10 7	5 7 5	. 1 1	2 21 6	3 10 4	1 1
$\dashv \vdash$	語社			= - =	6 6 6	9 9 9	3 3	18 13 1	13 10 1	1 1	10 10 1	9 9	1 1 1	10 5 5	5 3 3	1 1 1	12 9 9	7 5 5	1 1 1	10 7 7	7 5 5	1 1 1	25 12 1	12 8 8	$1 \mid 1 \mid 1$
ᆚᆫ	# HI			<b>=</b> 	6 6	9 9 <b>B</b>	3 3	<b>↓</b> 13 13	<b>B</b> 10 10	1 1	<b>↓</b> 10 10	9 9 <b>B</b>	1 1	5 5	<b>B</b>	1 1	6 6 7	3	1 1	7 7 7	<b>B</b>	1 1	<b>A</b> 15 15	<b>B</b> 10 10	1 1
禅	数型名		備る	(対力におりの) 密意点) の 点	45	f	:	15	「一回攻りまし		15	「一直対象ない。」		15	- 1			ーベーンナル・イフ ガンドーション」を B		ı	「 ペーンナル・プレ ガンドーション」 を		1		
※		0		検 K 定検x	Ħ	1			1			1			1			300			250 -			1	_
で 単		{		· # t	-	300 300		1	- 文章 200	i	1	- 大事 大 大 400		1	八二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十			I .			1			- 150	,
推	#	画個	4 →	祖 単	K	$300 \begin{array}{c} *1 \\ 400 \end{array}$	9		$^{*1}_{400}$ $^{-}_{400}$ $^{-}$	,		$600 \begin{array}{c c} *1 & - \\ 400 & - \end{array}$	,		300   *1 = -600   -600			$^{400}_{300} = -$			$^{*1}_{400}$ $^{*1}_{350}$ $^{-}$			650 500 -	
	華林	所 存 件	Υ Υ Υ Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε Ε	発生性性性	(A)	ı			ı			0			ı			ı			ı			I	
	#	#   4	科	<b>(</b> □ (€	ķ			Ņ			). H			Й			1 / 十 · 十 · 十 · ◆	以出ッイイノく 40(エンカレッシ、スカール) 40	( ) ( ) ( ) ( ) ( )	ナ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ギャッノ技術 40 (エンオレニジ・ファール) 40	(1) (\( \( \) (\( \) (\( \) \)	1 0 1 1 1 2 0 0	トン・イイコミュニケー 40 ション名	エルシェン
			校			田			立東			H T			盟			野工科			馬工科			田核台	
			小			撫			叫			₩			枚			<u>⊞</u> ,			禁			+	

		重視している				全教科・全観点	観点田(全教科)	全教科・全観点	観点Ⅲ(全数科)	数科(理、技家) 観点Ⅲ(国、社、数、音、美、 保体、外国語(英語))	教科(美、技家) 観点III(国、社、数、理、音、 保体、外国語(英語))	教科(国・社・英) 全教科の観点皿(主体的に学習 に取り組む態度)
得状観	上沿山	6	6 聖	逝 自 孙	点の習	243	400	270	180	282	228	325
从国际(常胜)			=			9 9 9 6 6 6 3 3 3	13 13 18 10 10 13 1 1 1	10 10 10 6 6 6 1 1 1	5 5 10 3 3 5 1 1 1	<ol> <li>9</li> <li>9</li> <li>12</li> <li>5</li> <li>7</li> <li>1</li> <li>1</li> </ol>	7 7 10 5 5 7 1 1 1	20 20 35 10 10 14 1 1 1
共統. 家庭	*		E			9 9 9 6 6 6 3 3 3	13 13 19 10 10 13 1 1 1	10 10 10 6 6 6 1 1 1	5 5 10 3 3 5 1 1 1	12 12 12 7 7 7 1 1 1	10 10 10 7 7 7 1 1 1	6 6 13 4 4 7 1 1 1
<b>足健休</b> 杏			E			9 9 9 6 6 6 3 3 3	13 13 19 1 10 10 13 1 1 1 1	10 10 10 10 10 1 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5 5 10 3 3 5 1 1 1	9 9 12 1 5 5 7 1 1 1	7 7 10 1 5 5 7 1 1 1	6 6 13 4 4 7 1 1 1
# # #	EE.		F			6 6 8	3 13 19 0 10 13 1 1 1	10 10 6 6 1 1	5 10 3 5 1 1	9 12 5 7 1 1	7 7 7 1 1 1	6 13 4 7 1 1
" 英	K		F	-		9 9 9 9 9 9 3 3 3	13 19 10 13 1 1	10 10 6 6 1 1	5 10 5 3 5 3 1 1 1	9 12 9 5 7 5 1 1 1	7 10 5 7 1 1	6 13 6 4 7 4 1 1 1
#	<u>+</u>		E			9 9 9 9 9 9 3 3 3	13     18     13       10     13     10       1     1     1	10 10 10 6 6 6 1 1 1	5 10 5 3 5 3 1 1 1	12 12 9 7 7 5 1 1 1	7 10 7 5 7 5 1 1 1	6 13 6 4 7 4 1 1 1
理	_		=			9 9 9 6 6 9 3 3 3	13     18     13       10     13     10       1     1     1	10 10 10 6 6 6 1 1 1	5 10 5 3 5 3 1 1 1	9 12 12 5 7 7 1 1 1	7 10 7 5 7 5 1 1 1	6 13 6 4 7 4 1 1 1
4			=			9 9 9 6 6 6 3 3 3	13     18     13       10     13     10       1     1     1	10 10 10 6 6 6 1 1 1	5 10 5 3 5 3 1 1 1	9 12 9 5 7 5 1 1 1	7 10 7 5 7 5 1 1 1	12 21 6 8 10 4 1 1 1
班			=	1		9 9 9 6 6 6 3 3 3	13 18 13 10 13 10 1 1 1	10 10 10 6 6 6 1 1 1	5 10 5 3 5 3 1 1 1	9 12 9 5 7 5 1 1 1	7 10 7 5 7 5 1 1 1	15 25 12 10 12 8 1 1 1
H ×	1		-	-		6 9 8	10 10	10	1 3 2	9	1 5 7	15 10 1
拔		備水	(選考における)	留意点)		*1 面接の一部で 「自己P.Rスピー <b>B</b> チ」を行う。 C	*1 面接の一部で 「自己P.Rスピー <b>B</b> チ」を行う。 C	*1 面接の一部で 「自己P.Rスピー <b>B</b> チ」を行う。 C	*1 面接の一部で 「自己P.Rスピー <b>B</b> チ」を行う。 C	*1 面接の一部で 「パーソナル・プレ ゼンテーション」を 行う。	*1 面接の一部で 「パーソナル・プレ ゼンテーション」を 行う。 C	4 M O
瀬				定検		I	I	I	I	1	1	I
基づ	떈	÷ \$	編文	· #	文	作文 — 300	作文 2000	作文 400	小警文 200	- 300	- 250	作文 150
U.	挻	₩	臣	丰	點	I	I	I	I	I	I	I
推薦		調個	≺ *	固	書接	300 *1 400	400 *1 400	600 *1	300 *1 600	400 *1 300	400 *1 350	650 500
	薦 枠	_	スポー・発達し		の有無	1	4	9	1	4	4	9
		画	4		(%)	30	30	30	30	40	40	40
			本			普 通 科 (エンカレッジ、スクール)	普 通 科 (エンカレッシ゛スクール)	普 通 科 (エンカレッシ゛スクール)	普 通 科 (エンカレッシ゛スクール)	食品サイエンス (エンカレッジスクール)	キャリア技術(エンカレッジスクール)	ビジネスコミュニケー ション科
		1	拓			H	展	<u>∃</u>	4 <u>I</u>	₩.	₩.	<b>√</b> □
			陔				13	[本	图	二	当	田
		3	[]			舞	叫	<b>₩</b>	教	#	葉	$\mathbb{X}$

# 令和8年度文化・スポーツ等特別推薦実施校の選抜方法等一覧 別表5-1

○観点別学習状況の評価の活用方法の詳細については、付表1(P177)に掲載しています。 ○実技検査を実施する学校の実技検査の詳細については、付表2(P178~212)に掲載しています。

	今後3年間の数値目標等	〇都大会ペスト8以上 〇関東大会出場	○シード権の獲得○東京都ペスト32	○ツード権の獲得 ○東京都ペスト16	○関東大会連続出場	○東京都大会ペスト8 ○関東大会出場	○東京都大会ペスト8 ○関東大会出場	〇全国大会入賞 〇関東大会優勝
	備 者 (選考における留意点)							
	学校設定検査		I		I		I	I
恒	実 技 検 査		400		350	o o o	300	200
	小論文・作文		I		I		I	I
挻	恒 弊		個人		集団 150	(A)	100	個人 200
	調査書		400		200	Ę	004	400
調査書の活用	計 记		0		0	(		0
調査書	状况の評価観点別学習		I		_		l	I
	文化・スポーツ等特別推薦の基準	以下の全でに当てはまる者 ○剣道二段と同等の優秀な技能をもつ者 ○入学後も本校剣道部に所属し、3年間継続して活動することができる者 ○礼儀規律を守ることができる者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校でバスケットボール部等に3年間継続して所属し、高い技術・ 能力を有する者 ○入学後も本校バスケットボール部に所属し、3年間活動する強い意志がある者 ○礼機・規律を守ることができる者	以下の全てに当てはまる者 ○女子パレーボール部、クラブチーム等に3年間所属し、都大会やヤング クラブ選手権にレギュラーとして出場、もしくはそれに準ずる競技力が あると認められる者 ○本校に入学後、3年間部員として努力を続けられる者 ○礼儀、規律を守り、服活動、学校行事等でリーダーシップを発揮する 志のある者	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力に優れ、東京都大会レベルの実力のある者 ○入学後も本校の部活動に所属し、活動を3年間継続するとともに、本校に おける学業と両立することができる者	○中学校でバスケットボール部等に所属して活躍し、各地区選抜選手に 進する能力をもっている者 ○本校入学を強く希望し、入学後バスケットボール部を3年間継続すると ともに本校における学業と両立できる者	<ul><li>○運動能力に優れ、中学校でヘンドボール部等に所属して活躍した者</li><li>○本校入学を強く希望し、入学後ハンドボール部を3年間継続するとともに本校における学業と両立できる者</li></ul>	○運動能力に優れ、ローイング競技又は他競技で活躍した経験のある者 ○本校入学を強く希望し、入学後ローイング部を3年間継続するとともに 本校における学業と両立できる者
	人数	男女・4	女・2	衣 •	男・3	男女・4	男・3	男女・2
	石 糧 田 後 佛	瘦	バスケットボール	7. 1. 2. X.	バレルボール	バスケットボール	\ \ \ \ \ \ \ \	л 7 / / г
	平 (平型名等)		但		垂		长	

	寿 5留意点) 今後3年間の数値目標等	<ul><li>○東東京都大会ペスト16</li><li>○東京都春奉大会ペスト32</li><li>○東京都秋奉大会ペスト32</li></ul>	○関東大会出場 ○東京都高体連主催男子バスケット ボール大会ベスト8以上	ONHKコンタール、アンサンブルコンカールの出場及び入賃コンタールの出場及び入賃	○東京都大会ペスト4 ○関東大会・全国大会出場	○ジュニア・コンクール入賞 (3位以内)	○全国高等学校野球選手権大会 東東京大会ペスト8以上 ○秋季東京都高等学校野球大会 ペスト16以上 ○著奉東京都高等学校野球大会 ペスト16以上	<ul><li>○全国総合体育大会東京予選ペスト16</li><li>○東京都高等学校男子バスケットボール新人戦ペスト16</li></ul>	<ul><li>○全国総合体育大会東京予選 ベスト8</li><li>○関東高等学校女子バスケット ボール大会出場</li><li>○東京都高等学校女子バスケット ボール第人戦ペスト8</li></ul>
	学     備     未       数     (選考における留意点)       店       検	<b>⟨</b> □	1		I			I	
416	実 技 検	KI	450		300			200	
	小論文・作	×	I		l			1	
挴	恒	<b>散</b>	250		個人			個人	
	調査	<b>H</b> a	200		500			300	
調査書の活用	計	ľ	0		0	-		0	-
調査書	状況の評職点別学	恒	1		 	1		1	1
	文化・スポーツ等特別推薦の基準	○野球の能力に優れ、野球部又はクラブチームに所属して活躍した者 ○本校の部活動に所属して、活動を3年間継続するとともに、本校における 学習活動と両立し、他の生徒の模範となり、リーダーシップを発揮できる者	部活動と学業を両立することができ、以下の全てに当てはまる者 ○都大会にレギュラー選手として出場したか、他の大会において同等の実力 があると認められる者又は各地区選抜選手として選抜された者 ○入学後もバスケットボール部に所属し、3年間継続して活動する意欲のある者		以下の全でに当てはまる者 ○入学校と野幹部に所属し、3年間活動を継続できる者 ○本校において学業と部活動を両立するとともに、リーダーとして力を発揮 しようとする活むのある者 ○運動能力に優れ、中学校の該当部活動又はクラブチームで活躍した者	以下の全てに当てはまる者 ○和本級について興味・開心をもち、実際に部活動に参加することでその 理念や作法・実技を身に付けたいと考えている者 ○学校生活全般において、他の生徒の模範となり、リーダーシップを発揮 できる者 ○入学後和太鼓部に所属し、3年間活動する意志がある者	○中学校3年間、野球部又はクラブチームに所属した者 ○本校の指導方針・部活動方針に従い、学校生活を送ることができる者 ○入学後3年間、部活動を継続する意思をもち、学業と部活動の両立が できる者	<ul><li>○本校への入学を強く希望し、入学後パスケットボール部を3年間継続するともに本校における学業と両立できる者</li><li>○試合にレギュラーとして出場している者</li><li>○運動能力に優れ得来性のある者</li></ul>	○中学校3年間、バスケットボール部又はクラブチームに所属した者 ○本校への入学を強く希望し、本校の指導方針・部活動方針に従い学校 生活を送ることができる者 ○バスケットボール部を3年間継続するとともに本校における学業と両立 できる者 ○運動能力に優れ、チームの中心選手として話躍した者
	人数	· 3	馬・5	男女・3	男・4	男女・3	男・3	海•3	<b>Α</b>
	<b>(</b> 物 田 ()	新	バスケットボール	曾	新 新 新	本大	新編化		メメケットボーン
	4		大 種		棄			<b>.</b> 	

				調査書の活用	13年	挻		低			
4				状観	山田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	国	÷ :	₩	計:	1	
田 等 ) 人数			文化・スポーツ等特別推薦の基準	识。	<del></del>		怎 女	技	校設	備 考 (選考における留意点)	今後3年間の数値目標等
				はいる	<b>(4</b>		. 4	棷	足维		
				有溫 定	س س	批	<u></u> ₩	KIII	下直		
天 專 珠 海・3	. 3		以下の全でに当てはまる者 無がの技術・能力に優れ、中学校で野球部又はクラブチームに所属して 無心に即り組んだ者 ○入学後、野球部に3年間所属し3年間熱心に活動する意志のある者 ○本校の指導方針に従い、学校生活のルールを守り、学業と部活動の両立 ができる者	ı	098	—————————————————————————————————————	١	180	I		○東京都高等学校野球選手権大会 東東京大会ペスト8以上 ○東京都春季大会ペスト16以上 ○東京都秋季大会ペスト16以上
ス ス 男女・2	. 2	000	以下の全でに当てはまる者 のダンスの経験があり、自分で振り付けを考えられる者。 ○入学後、ダンス部に3年間所属し、他の部員を牽引する熱意のある者 ○本校の指導方針に従い、学校生活のルールを守り、学業と部活動の 両立ができる者	' 							○日本高校ダンス部選手権 東京都大会スモールクラス優勝 ○日本高校ダンス部選手権 全国大会8位入賞以上
y 野 県 男・3	. 3		以下の全でに当てはまる者 ○運動は万優れ、中学校の野球部又はクラブチーム等で継続して活動し、 中心選手として活躍した者 ○本校の野球部に所属し、活動を3年間継続するとともに本校における学業 と両立できる者		0 400	(周人)	1	200	1		○全国高等学校野球選手権大会 東東京大会ペスト8以上
ーディング 女・3 (	. 3	0 0	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中心選手として活躍できリーダーシップのとれる者 ○本校のチアリーディング部に所属し、活動を3年間継続するとともに、 本校における学業と両立できる者								○全日本高等学校チアリーディング 選手権大会上位入賞 ○関東選手権大会優勝
大 專 珠 男・2	. 2	1	以下の全でに当てはまる者 ○運動部力に優れた者 ○入学後3年間、硬式野球部に所属するとともに、競技や学業をとおして 人格を磨き、他の生徒の機能となる者 ○中学校3年間、中学校の野球部または当該種目のクラブチームに所属し、 意欲的に活動した者	O I	009	0 個人	l	400	I		○西東京大会ベスト16以上 ○秋季東京都大会ベスト16以上
式 野 球 男・6	9 •		以下の全でに当てはまる者 ○運動能力に優れた者 ○入校後、野球部に所属し、3年間活動する意思のある者 ○太校の指導方針に従い、学校生活のルールを守り、学業と部活動の 両立ができる者	0	009	0 個人		400	I		○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ペスト8 ○東京郡秋奉大会プロック大会 A代表 ○東京都春本大会ペスト16
無 報 報 紀	. 3		以下の全でに当てはまる者 ○運動は打に優れ、中学校の部活動又はクラブチーム等で継続して活動 していた者 ○本校の部活動に所属して、活動を3年間継続するとともに、本校に おける学業と両立することができる者	O 	200	0 集団	 	400	ı		○全国高等学校野球選手権大会 東東京大会ペスト8以上
ж Э	•		○本校の部活動に所属して、活動を3年間継続するとともに、本校における 学業と両立することができる者で、以下の①又は②の条件に当てはまる者 ①運動能力に優れ、都大会出場レベルの実力のある者 ②各地区選抜選手として選抜された者又は同様の実績があると認められた者			1					○各種大会・東京都ベスト16以上
ットボール 女・3		O	○本校の部活動に所属して、活動を3年間継続するとともに、本校における 学業と両立することができる者で、以下の①又は②の条件に当てはまる者 ①運動能力に優れ、都大会出場レベルの実力のある者 ②各地区選抜選手として選抜された者又は同様の実績があると認められた者	 	000	0 集団		400	1		○関東大会出場
		١									

						調査書の活用	三 三	挻		坻			
						状観		国	÷	*	小		
小 校 本	₹		你想	人数	文化・スポーツ等特別推薦の基準				纒-	#	校。	備布施	今後3年間の数値目標等
<b>车</b> 在	<b>型</b>	П	t			8 8	桝		× ·	4 4	25.	(进名における留息品)	
						明 世里	÷in	弊	作文	<u> </u>	検査		
	壓		浬	男女・	以下の全でに当てはまる者 ○本校を強く志望する者で、入学後は剣道部に所属し3年間部活動を継続 できる者 4 ○本校における学業と部活動の両立ができる者 ○有段者又はそれに準ずる者								○都大会ベスト8 (団体・個人)
	<b>原</b>	<b>敏</b>	番	男・4	以下の全でに当てはまる者 〇野球の技術・能力に優れ、中学校3年間野球部又はクラブチームに所属 して活躍した者 〇入学後は野球部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動できる者	1							<ul><li>○全国選手権予選東東京大会 ベスト8</li><li>○秋季都大会進出</li><li>○春季都大会へスト16進出</li></ul>
輝	<b>*</b>	× ×	1	展	以下の全てに当てはまる者 ○本校を強く志望する者で、運動能力に優れ、入学後も本校サッカー部にて 3年間部活動を継続できる者 ○本校における学業と部活動の両立ができる者 ○サッカーの技術・能力に優れ、意欲・向上心を有する者	) 	) 450	個人	1	350	1		○全国高校サッカー選手権大会 都ペスト8 ○全国総合体育大会都大会ペスト8 ○関東大会予選都ペスト8
				海。3	以下の全でに当てはまる者 ○本校を強く志望する者で、入学後はバスケットボール部に所属し、3年間 部活動を継続できる者 ○本校における学業と部活動の両立ができ、学校行事等においても積極的に 活動する者 ○バスケットボールの技術・能力に優れ、都大会レベルの実力のある者								○東京都ベスト16以上
	K K	ቹ - ^ ኡ	#    -	<i>★</i> · 2	以下の全でに当てはまる者 〇ペスケットボールの技術・能力に優れ、中学校3年間パスケットボール部 に所属して活躍した者 〇人学後は文武両道に努め、パスケットボール・学校生活に積極的に取り組み、 3年間部活動を継続して活動できる者	1							○東京都ベスト32以上
υ 10 11	歐	留	益	湯・3	以下の全てに当てはまる者 ○本校に入学後3年間、硬式野球部に所属するとともに、競技を通して人格 を磨き、学力の向上にも努力できる者 ○中学校3年間、中学校の野球部又は当該種目のクラブチームに所属し、 意欲的に活動した者		90	(国)		OCC			○夏奉大会東東京大会ペスト16以上 ○秋奉大会本大会出場 ○学業と部活動を両立させ、入格を 磨く。
薆	<b></b>	у Д	1	海•3	以下の全てに当てはまる者 ○本校に入学後3年間、サッカー部に所属するとともに、競技を通して人格 を磨き、学力の向上にも努力できる者 ○中学校3年間、中学校のサッカー部又は当該種目のクラブチームに所属 し、意欲的に活動した者					000			○各種大会での都大会出場 ○学業と部活動を両立させ、人格を 磨く。
	硬 5	出	操	男・4	以下の全でに当てはまる者 ○野珠の技術・能力に優れ、中学校3年間野球部又はクラブチームに所属 して活躍した。 ○人学後は野球部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動できる者 ○本校の学習活動と両立することができる者	(				000			○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ペスト 8
<i>≱</i>	水		炭	男女・2	以下の全でに当てはまる者 ○水泳の技術・能力に優れ、中学校3年間水泳部又はクラブチームに所属 2 して活躍した者 ○大学後は水泳部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動できる者 ○大学後は水泳部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動できる者 ○本校の学習活動と両立することができる者	I	000	200	l	0000	I		○日本高等学校選手権に個人及び リレー種目に出場 ○国民スポーツ大会東京都代表選手

		今後9年間 の 挙 届日 歯笠	7次34間の3数間日活中			○東京都高等学校吹奏楽連盟主催コン クール及びアンサンブルコンテスト での金質の質 ○東京都吹奏楽コンクール及び全日本 ・ 政京都高等学校文化連盟音楽部門へ の類極的参加と東京都教育委員会 行事への貢献 ○地域社会行事への参加や高齢者福祉 施設、近隣小中学校等との交流	<ul><li>○全国高等学校サッカー選手権 大会東京都ベスト8 東京都サッカーリーグ戦</li></ul>	T5リーグ昇格	○東京部ペスト16	The second section of the second section of the second sec	○高体連主催公式戦にて東京都 ベスト32	○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ペスト8	○関東大会出場	○全国高校サッカー選手権大会 東京都ペスト8 ○新昌全員の一段高い建路実現 ○地域から応援される部活動に なるための活動(月1回)	○東京都大会ベスト16以上 (団体・個人)	○公式職項方都ペスト8	○関東大会出場 (東京都ペスト8) ○新人大会ペスト16以上 ○支部大会優勝
	į	備寿	(選考における留意点)														
	ŢĘ	- 校	盤.	足丝	下有	1					I				I		
恒	Ð	K :	쩑	棷	췯	300					250				400		
	=	: 纒	×	· #	±×	1					I				I		
掆	H	<b>=</b>			쓮	海 2000					集団 550				無 100		
m	Œ	山田	₩	4	#10	200					200				200		
調査書の活用	ŀ	1			迅	0					0				0		
調	# ##	公 识	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	44 3 44 3	価習	I					I		1		1		ų
		乗車 少乗 本品 本成 シー・ナウ・ナ ウル・サージ 表 は 日本 最 で こうかん	人に・ヘパーノ寺付が北馬の卒牛			以下の全でに当てはまる者 ○中学校の部活動において3年間攻奏楽部に所属して、活躍した者 ○人学後3年間吹奏楽部でリーダーシップを発揮し活躍を期待でき、自ら の進路希望実現へ向けて、文武両道で努力できる者 ○杉並高校の特色を理解し、学校生活全般で他の生徒の模範となれる者	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校でサッカー部又はクラブチームに所属し、活躍 1.たま	○本校入学後、部活動を3年間継続し、リーダーシップを発揮して学業と 部活動を両立できる者	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校でパスケットボール部又はクラブチームに所属 し、活躍した者 ○本校入学後、部活動を3年間継続し、リーダーシップを発揮して学業と		以下の全でに当てはまる者 ○運動地打に優れ、中学校でパレーボール部又はクラブチームに所属し、 活躍した者 ○本校入学後、部活動を3年間継続し、リーダーシップを発揮して学業と 部活動を両立できる者	以下の全てに当てはまる者 ○運動指力に優れ、中学校で野球部又はクラブチーム(硬式・軟式間わず)に所属し、活躍した者 ○本校入学後、喫式野球的た3年間継続し、リーダーシップを発揮して 学業と部活動を両立できる者	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、小学校または中学校・クラブチームでハンドボー ル部等に所属し、活躍した者 ○本校入学後、部活動を3年間継続し、学業と部活動を両立できる者	以降の全でに当てはまる者 ○本校サッカー部の活動を無限し賛同できる者 ○中学校サッカー部の活動を無限し賛同できる者 ○部活動だけではなく、学校行事等において主体性を発揮してリーダーと して活躍できる者 ○部活動だけではなく、学習面も真剣に取り組み一段高い進路実現を目指す者 ○基本的生活動だりにして、学習面も真剣に取り組み一段高い進路実現を目指す者	○初段又は同程度の技量をもつ者 ○入学後3年間、部活動を継続する強い意志をもち、生徒の模範となる 生活を送り、学習との両立ができる者	<ul><li>○バスケットボールの技術に優れ、中学校でバスケットボール部又は クラブチームに所属して活躍した者 ○入学校はバスケットボール部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動できる者</li></ul>	<ul><li>○バスケットボールの技術に優れ、中学校でバスケットボール部又は クラブチームに所属して活躍した者 ○入学後はバスケットボール部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動できる者</li></ul>
		*	<b>☆</b>			男女・6	· ·		<b>馬</b> ·2		女・2	男・2	男女・2	男・3	男女・2	男・2	女・2
			^			<b>₩</b>	1		7		7	举	7	I	押		ا خ
		傚	出			紫	4	₹	が 大 光		ا بر	缸	  *  *	R			
		Æ	種			苓	+		バスケッ		\ \ \	硬	\( \times \)	*	₩		バスケッ
		小 な か	本 名			が 続 が が			I		多		I		衄	I	

		今後3年間の数値目標等				○全での都大会でペスト8以上 ○全国高等学校野球選手権大会出場	○関東高等学校男子バスケット ボール大会東京都予選ペスト16以上 (関東大会出場) ○全国高校総体東京都予選ペスト 16以上 ○支部を代表する選手になること	<ul><li>○関東高等学校女子バスケット ボール大会東京都予選ペスト16以上 ○全国高校総体東京都予選ペスト 16以上</li></ul>	○東京都高体連主催公式戦ペスト 16以上	○関東高校陸上競技大会出場 ○全国高校総 体出場	〇都大会ペスト8以上	○関東大会、全国高校総体、新人 大会、東京都予選ペスト16以上	○関東高等学校陸上競技大会出場 ○全国高等学校陸上競技対校選手権 大会出場 ○国民スポーツ大会出場
	-	備赤	(選考における留意点)										
	企	校:	説 (	足検	ー			I				I	
恒	Ð	K #	Ķ	樫	ー			200				009	
	-		X	· 作	X		1					<u> </u>	
挻	Æ	4			発	集団 1000		画 - 人名				個人 250	
-	ili		栖	1				300				750	
調査書の活用	T= =		_		四			0				0	
調	北 組	光 点	8	計	田別		1	1	Γ			 	Ī
		文化・スポーツ等特別推薦の基準				以下の全てに当て任まる者 ○本校の野球部に入部して、活動を3年間継続する者 ○本校の学業と部店動を両立することができる者 ○野球の技術・能力に優れ、中学校で野球部又はクラブチームに所属して 活躍した者	以下の全てに当てはまる者 ○メスケットボールの技術・能力に優れ、中学校のバスケットボール部等で 活躍した者 ○本校のバスケットボール部に入部して、活動を3年間継続する者 ○本校の学業と部活動を両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 ○メスケットボールの技術・能力に優れ、中学校のバスケットボール部等で 活躍した者 ○本校の兴業と部活動を両立することができる者 ○本校の学業と部活動を両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 ○パレーボールの技術・能力に優か、中学校のパレーボール部等で活躍した者 ○本校のパレーボール部に入部し、活動を3年間継続する者 ○本校の学業と部活動を両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 〇陸上競技の技術・能力に優れ、中学校の陸上競技部等で活躍した者 〇本校の陸上競技網に入部し、活動を3年間継続する者 〇本校の学業と部活動を両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 ○運動指力に優れている者 ○本校の頑丈男財務に入納に入。3年間向上心をもって活動できる者 ○本校の指導方針に従い、学校生活のルールを守り学業と部活動の両立が できる者	以下の全てに当てはまる者 ○メネケットボールの技術・能力に優れ、中学校等でバスケットボール部 に所属して活躍した者 ○本校のバスケットボール部に入部し、3年間向上心をもって活動できる 者 (○本校の指導方針に従い、学校生活のルールを守り学業と部活動の両立が できる者	以下の全てに当てはまる者 〇運動能力に優れ、将来陸上競技において活躍が期待できる潜在能力を 有する者(競技艦不開) ○本校の陸上競技艦に入部し、3年間向上心をもって活動できる者 ○本校の指導方針に従い、学校生活のルールを守り学業と部活動の両立が できる者
		人数				男•3	· 第	** **	× 3	男女・3	男・4	× 5	男女・6
		14公	ш			新 新 新		イン・・・	- X - X - X - X - X - X - X - X - X - X	陸上競技	海 光 審 张	バスケットボール	陸上競技
		小 数 数 4	(字科名等)					<b>₹</b>				被	

			今後3年間の数値目標等		〇全国高等学校野球選手権大会 東東京大会ベスト 6 4 〇秋奉大会3 回戦	<ul><li>○関東高等学校創道大会出場</li><li>○関東高等学校創道大会出場</li></ul>	○東京都大会東東京大会優勝 ○全国高等学校野球選手権大会出場	○各種東京都大会出場 ○各種東京都大会ペスト16	○関東高等学校バスケットボール 大会出場 ○東京都高等学校新人大会入賞 ○東京都高等学校総合体育大会入賞	○関東高等学校バスケットボール 大会出場 ○東京都高等学校新人大会入賞 ○東京都高等学校総合体育大会入賞	○東京都高体連主権大会ペスト4以上 ○関東高等学校女子パレーボール大会 出場	○各種東京都大会出場 ○各種東京都大会ペスト1 6
	-	中	加 (選考における留意点)									
	7	<u>ቱ</u> ብ		定検素	<b>d</b>							
405	<u> </u>	HK .	技	検ボ	400				300			
		<b>←</b> #	[	· 作								
挴	:  -  -	桓		#	= 0				300日			
		間	K	#	300				200			
調査書の活用		計	低 屁	- 1/L 15					0			
計		计観	元 6 元 元	新 u u u	1				 		<u> </u>	
			文化・スポーツ等特別推薦の基準		以下の全てに当てはまる者 ○野球の技術・能力に優れ、中学校3年間野球部又はクラブチームに所属 して活躍した者 ○本校への入学を強く希望し、入学後は硬式野球部に所属して3年間活動 するとともに、学業と両立する意志のある者	以下のいずれかに当てはまる者 ○東京都中学校剣道大会(総体、春奉、新人)出場と同等の技能を有する者 ○各ブロック及び各区・市中学校大会上位入賞と同等の技能を有する者 ○区民(市民)大会上位入賞と同等の技能を有する者	以下の全てに当てはまる者 ○高校野球で甲子園を目指し、努力できる者 ○都大会進出と同等以上の技術をもつ者	以下の全てに当てはまる者 ○入学後、3年間セッカー部に所属し活動を継続する意志の強い者 ○本校における学業と部活動の両立ができる者 ○サッカーの技能・能力に優れ、中学校、クラブチームで常時、試合に 出場していた者か、同等の実力があると認められる者	以下の全てに当てはまる者 〇中学校のバスケットボール部又はクラブチームに所属し、中心選手と同等 の実力があると認められる者 ○入学後も本校バスケットボール部に所属し、3年間真面目に部活動の リーダー的役割を担って活動する意思のある者	以下の全てに当てはまる者 〇中学校のバスケットボール部又はクラブチームに所属し、中心選手と同等 の実力があると認められる者 ○入学後も本校バスケットボール部に所属し、3年間真面目に活動する意思 のある者	以下の全てに当てはまる者 〇都大会出場と同等の技能を有する者 ○人学後も本校パレーボール部に所属し、3年間真面目に活動する意思の ある者 ○全国大会出場を目指す意思のある者	○3年間情熱をもった学校生活と部活動の両立に努力できる者で、以下の ①から③までのハッチスカットに当てはまる者 ①東京和中学校中地切路上競技大会出場と同等の能力を有する者 ②通信陸上東京都大会出場と同等の能力を有する者 ③東京都中学総体兼中学校選手権大会出場と同等の能力を有する者
			人数		海• 2	男女・3	馬・3	海•3	· 金	**************************************	* *	男女・2
			^		益	浬	쓮	1		<u> </u> 	ź	拔
		{8	乗り		齨		齨	R	3	» ₹	1 15	競
		E	₽		吊	_	1	2		χ Κ <i>Υ</i>	7	11
						<u>≪</u>	●	*	岨	<u> </u>	"\(\cdot\)	型
		\$	小 女 也 (		⊀ ∃				恒			

調査書の活用状観 評別の場合
京 四 評 6
以下の全でに当てはまる者 ○サッカーの技術・運動能力に優れ、中学時代の所属するチームで レキュラーとして話躍し、都大会出場又はそれと同等の能力のある 本なと、サームで話躍した3 ○本校入学後、サッカー調として3年間活動し、リーダーシップを 発揮しようとする決意のある者 発揮しようとする決策のある者 や雑において成果を出すことができ、 学校行事等にも率先して取り組むことができる者
以下の全てに当てはまる者 ○英道の技術に優れ、中学時代の所属するチームで活躍し、都大会出場 又はそれと同等の実績のある者 ○本校入学後、英道部員として3年間活動し、リーダーシップを発揮 しようとする決意のある者 ○文武二道の両立を実践するため、学業において成果を出すことができ、 学校行事等にも率先して取り組むことができる者
以下の全でに当てはまる者 ○バスケットボールの技術・運動能力に優れ、中学時代の所属するチーム でレギュラーとして活躍し、都大会出場又はそれと同等の能力のある者 など、チームで活躍した者 な及入等後、明子バンケットボール部員として3年間活動し、リーダー シップを発揮しようとする決意のある者 ○文武二道の両立を実践するため、学業において成果を出すことができ、 学校行事等にも率先して取り組むことができる者
以下の全でに当てはまる者 ○バスケットボールの技術・運動能力に優れ、中学時代の所属するチーム でレギュラーとして括編し、都大会出場又はそれと同等の実績のある者 ○本校入学校、女子バスケットボール部員として3年間活動し、リーダー シップを発揮しようとする決意のある者 ○文武二道の両立を実践するため、学業において成果を出すことができ、 学校行事等にも率先して取り組むことができる者
以下の全でに当てはまる者 ○バレーボールの技術・運動能力に優れ、中学時代の所属するチームで レギュラーとして活躍し、都大会出場又はそれと同等の実績のある者 本校入学校、女子バレーボール部員として3年間活動し、リーダー シップを発揮しようとする決意のある者 ○文武二道の両立を実践するため、学業において成果を出すことができ、 学校行事等にも率先して取り組むことができる者
以下の全てに当てはまる者 ○ラグビーに興味・関心があり、運動能力・体力に優れ、ラグビーを 同わず、中華時に運動部活動又はスポーツ団体に3年間所属し、 正躍したす。 ○本校入学後、ラグビー部員として3年間活動し、リーダーシップを発揮 しようとする決意のある者 ○文武二道の両立を実践するため、学業において成果を出すことができ、 学校行事等にも率先して取り組むことができる者

		高点) 今後3年間の数値目標等		○都大会ペスト4   ○全国高等学校野球選手権大会出場	<ul><li>○関東高等学校男子バスケットボール 大会出場(東京都ペスト8)</li><li>○全国責校総体東京都選手権大会 ベスト16</li><li>○東京都新人大会ペスト32 (本大会 出場)</li></ul>	<ul><li>○関東高等学校女子バスケットボール 大会出場(東京都ペスト56)</li><li>○全国技総体東京都選手権大会 ベスト56</li><li>○東京都新人大会ペスト56</li></ul>	<ul><li>○ 春季リー/戦優勝</li><li>○ 関東予選ペスト32</li><li>○ 総体予選ペスト32</li><li>○ 新人リー/戦優勝</li><li>○ 新人選手権ペスト32</li><li>○ 公立学校大会プロックペスト8</li></ul>	○関東大会出場 ○東京都大会ベスト8	○関東大会出場 ○東京都大会ベスト8	○全国高等学校野球選手権大会西東京 大会ペスト32 ○秋季大会2回戦	○東京都大会ペスト8 ○地区選抜選手になることを目指す。	○関東大会出場 ○東京都大会ペスト8
	<u></u>	備 考       (選考における留意点)										
40	.  -		定検査			0						
	חייט	倫大	板 極			300				- 400		
		雅 女				田 0.				 		
損	H		#			第 150				00 個人 300		
<b>#</b>	二	<u> </u>				0 450				300		
調本書の活用	状観 評	识明	电影 60									
doc		文化・スポーツ等特別推薦の基準		以下の全てに当てはまる者 ○入学後も野球部に所属し、3年間活動を継続できる者 ○本校において学業と部活動を両立するとともに、リーダーとして力を 発揮しようとする意志のある者 ○運動能力に優れ、中学校時代当該部活動又はクラブチームで活躍した者	以下の全てに当てはまる者 ○入学後もペスケットボール部に所属し、3年間活動を継続できる者 ○本校において学業と部活動を両立するとともに、リーダーとして力を 発揮しようとする意志のある者 ○運動能力に優れ、甲学校時代パスケットボール部で活躍した者	以下の全てに当てはまる者 ○入学後もパスケットボール部に所属し、3年間活動を継続できる者 ○本校において学業と部活動を両立するとともに、リーダーとして力を 発揮しようとする意志のある者 ○運動能力に優れ、中学校時代パスケットボール部で活躍した者	以下の全でに当てはまる者 ○入学後もパレーボール部に所属し、3年間活動を継続できる者 ○本校において学業と部活動を両立するとともに、リーダーとして力を 発揮しようとする意志のある者 ○運動能力に優れ、中学校時代パレーボール部で活躍した者	以下の全てに当てはまる者 ○本校に入学後3年間、本校創道部の活動を継続するとともに、学業との 両立が果たせる者 ○他の生徒の模範となり、リーダーシップがとれる者 ○継続的に剣道を実践している者	以下の全てに当てはまる者 ○本校に入学後3年間、本校創道部の活動を継続するとともに、学業との 両立が果たせる者 ○他の生徒の模範となり、リーダーシップがとれる者 ○継続的に剣道を実践している者	以下の全でに当てはまる者 ○本校に入学後3年間、本校硬式野球部の活動を継続するとともに、学業との 同立が果たせる者 ○野球の技術・能力に優れ、中学校時代、部活動の中心として活動した者	以下の全でに当てはまる者 ○本校に入学後3年間、本校サッカー部の活動を継続するとともに、学業との 両立が果たせる者 ○学業と部活動を両立し、サッカーに対する意欲と向上心が高い者	以下の全てに当てはまる者 今本校に入学後3年間、本校バスケットボール部の活動を継続するとともに、 学業との両立が昇たせる者 ○中学時代当該部活動に継続して所属し、チームの中心となって役割を 果たすとともに、部活動の活性化に深く貢献した者
		人数		₩ 3	馬・3	* 2	** 2	馬・3	<b>X</b> · 3	海·3	馬・3	男・3
		万		张斯		バスケットボール	× 7 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1			张 斯 七	+ +	バスケットボール
		小 (本本名等)				墨				出		

		战里口 光末 乡园 人。%个	ラ後3年間の数1個日標等			〇建手権大会都大会3回戦進出 〇新人戦都大会3回戦進出 〇総合体育大会都大会3回戦進出	○東京都ベスト16以上 ○関東大会出場	○支部大会男女総合3位以内 ○都大会出場人数を増やし、南闊東大会 出場 ○南闊東大会入賞 ○発国大会出場 ○全国大会出場	○全国高等学校野球選手権大会 出場	○全国大会出場ベスト16以上	○東京都大会ペスト8以上 ○関東大会連続出場	○東京都大会ベスト16
		無	(選考における留意点)									
	1	- 校	点	2000年	極		I				I	
堰	Ð	К :	技	棷	極		300				300	
	ŕ	無	×	. #	: <b>X</b>		I				I	
掆	Æ	₫			斑	(田)	200	個人 200			500	
	#	回	₩	4	#10		450				I	
調査書の活用	L	盐			迅		0				I	
調本	北	文 记	€ E	44 3	価習		l I	1			1	1
		表本 夕 株本 古 女 はっこと イン・ピー・	メ化・スホーツ等特別推薦の基準			以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、自信をもち、東京都大会にレギュラー選手として出場 したレベル以上の実績のある者又は、この基準に達していない場合でも、 それに相当する成績、技術に自信のある者 積極的に活動を3年間継続する ○本校の部活動に所属し、指導方針に従い、積極的に活動を3年間継続する とともに、常に向上心をもって、部活動や学業に専念できる者 ○本校における学業と部活動を両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、自信をもち、東京都大会にレギュラー選手として出場 したレベル以上の能力のある者又はこの基準に達していない場合でも、 とれて相当する能力、技術に自信のある者 ころも地区選抜選士として選抜された者又はそれに相当する技術を有する者 ○本校の部活動に所属し、活動を3年間継続するとともに、学業における 努力を怠らない者	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力に優れ、自信をもち、東京都大会にレギュラー選手として出場 したレベル以上の実績のある者又は、この基準に達していない場合でも、 それに相当する成績、技術に自信のある者 3 ○本校の部括動に所属し、活動を3年間雑続するとともに、学業における 努力を怠らない者 ○本校における学業と部活動を両立することができる者	以下の全でに当てはまる者 ○中学校の部活動又はシラブチーム等でレギュラーとして活躍し、東京都 大会出場に相当する実力をもつ者 ○人学後も、本校の硬式野球部に所属し、3年間継続して部の中心として 活動することができる者 ○本校の指導方針・部活動方針に従い、学校生活を送ることができる者	以下の全てに当てはまる者 ○都大会ペスト16以上の者又はそれに相当する成績を収めたと認められる者 ○人学後は、本校の相撲部に所属し、3年間継続して部の中心として活動 することができる者 ○本校の指導方針・部活動方針に従い、学校生活を送ることができる者	以下の全てに当てはまる者 〇中学校の部活動で中心選手として活躍し、都大会に出場した者又はそれに 相当する成績を収めたと認められる者 ○入学後も、本校の男子バレーボール部に所属し、3年間継続して部の中心 として活動することができる者 ○本校の指導方針・部活動方針に従い、学校生活を送ることができる者	以下の全てに当てはまる者 〇中学校の部活動で中心選手として活躍し、都大会・プロック大会等に出場 した者文はそれに相当する成績を収めたと認められる者 ○入学後も、本校の女子バレーボール部に所属し、3 年間継続して部の中心 として活動することができる者 として活動するとができる者 ○本校の指導方針・部活動方針に従い、学校生活を送ることができる者
			<b>人</b>			<b>馬</b> ・3	m :	男女・3	馬・8	男女・4	男・4	** **
			(種目等)			1 R *	バスケットボール	陸上競技	河 男 男	相様		え 1 1 1 2
		<b>华</b> 校	(学科名等)				五				日 雑	

		今後3年間の数値目標等			○インターハイ (全国高等学校総合体育大会) 入賞 ○関東大会入賞	○全国高等学校野球選手権大会東東京 大会ペスト16以上	○東京都高等学校吹奏楽コンクール A組金賞	○都大会ベスト32以上	○全国高等学校野球選手権大会出場	○東京都ベスト32以上	○総体地区予選決勝進出 ○総体地区予選優勝 ○選手権大会 1 次トーナメント決勝進出
		備者									
	<u>1</u> M	下校式	路定线	版 街	I		I			I	
40(	<del>[H</del>	K #	棷	椥	300		250			500	
	=	無	< · 希	± ∤<	I		I			1	
挻	Æ	₫		揿	個人		集団 250			1300	
	H	16 E	Кщ	#10	I		450			200	
調査書の活用	Ti-			卍	I		0			0	
調査書	北	公记点	幸る。	角。	I		ı	<del></del>		I	ı
		文化・スポーツ等特別推薦の基準			以下の全でに当ではまる者 ○個人種目で都大会に出場した者又はそれと同等の能力をもっている者 ○人学後も、本校の陸上競技部に所属し、3年間継続して部の中心として 活動することができる者 ○本校の指導方針・部活動方針に従い、学校生活を送ることができる者	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校時代に部活動やクラブチーム等で継続的に活躍 した者 ○本校の教育方針に従い学校生活を送ることができる者 ○本校の硬式野球部に参加し、3年間継続するとともに本校の学業と両立 できる者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校時代に部活動や外部団体等で継続的に活躍した者 ○本校の教育方針に従い学校生活を送ることができる者 ○本校の吹奏楽部に参加し、3年間継続するとともに本校の学業と両立 できる者	に部活動やクラブチーム 活を送ることができる者 参加し、3年間継続する	○野球の技術・能力に優れ、中学校3年間を通して野球部文は野球のクラブ チームに所属し括羅した者 ○本校の硬式野球部に入部し、3年間向上心をもって活動できる者 ○学校生活のルールを守り、学業と部活動の両立ができる者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校でパスケットボール部又はクラブチームに所属して活躍し、 都大会に出場できる又は各地区選抜選手に相当する能力を持っている者 あ本会に出場できる又は各地区選抜選手に所属し、3年間チームのために 一生懸命活動することができる者 一年懸命活動することを強く希望し、学業と部活動を中心にした高校生活 ○本校に入学することを強く希望し、学業と部活動を中心にした高校生活 を過ごし、学業と部活動を同立することをあきらめることなく取り組める者	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力に優れ、自信を持ち東京都大会にレギュラー選手として出場した レベル以上の実績のある者。もしくは、それに相当する成績、技術に 自信のある者 ○本校の部活動に所属し、活動を3年間継続するとともに、学業における 努力を怠らない者 努力を怠らない者
		人数			男女・5	馬・3	男女・2	* 2	男・5	女· 5	<b>男・</b> 2
		22 開	; I		田 陸 上 競 技	海 宝 宝	西水水水水	₹ 1 1 2	海 宝 宝	江 バスケットボール	+ ~ ~ +
		亭 茶 名字	] [		日 茶 別 )		石			票	

	今後3年間の数値目標等	〇全国高等学校野球選手権大会 東東京大会優勝	○東京都大会ベスト4	○東京都大会ベスト16以上 (団体・個人) ○関東高等学校柔道大会団体出場	○東京都ペスト8	○全国高等学校野球選手権大会出場 ○選抜高等学校野球大会出場	○高体連各大会ペスト4 ○都公立高校各大会優勝	○全国総合体育大会東京都予選 ペスト ○関東高等等校女子バスケット ボール大会出場 ○東京都高等学校女子バスケット ボール者入戦ペストット	○関東大会出場	〇全国高校総体出場 〇全国選抜大会出場
	備 港 (選考における留意点)									
	学校設定検香		I		I			I		
40(	実 技 検 香		300		400			300		
	小論文・作文		I		ı			I		
挴	恒 弊		200		1800 (190)(1900 (1900 (1900 (1900 (1900 (1900 (1900 (1900 (1900 (1900 (1			100		
	調査	I	200		200			400		
調査書の活用	业 益	!	0		0			0		
調	状况の評価観点別学習	[	l I	Γ	ı		Г	 	Γ	
	文化・スポーツ等特別推薦の基準	以下の全でに当てはまる者 〇中学校3年間、野球部又はクラブチームに所属した者 ○本校の指導方針・部活動力針に従い、学校生活を送ることができる者 ○入学後3年間、部活動を継続する強い意志をもち、学業と部活動の両立が できる者	以下の全てに当てはまる者 ○サッカーの技術・能力に優れている者 ○中学時代の所属チームで活躍した者 ○入学後3年間、部活動を継続する強い意志をもち、学業と部活動の両立が できる者	以下の全てに当てはまる者 ○初段又は同等の程度の改量を持つ者 ○中学時代に部活動、道場地域、地域クラブなどで活躍してきた者 ○人学後で活躍してきた者 ○人学後3年間、部活動を継続する強い意志をもち、学業と部活動の両立が できる者	○中学時代の所属チームで3年間、活躍した者 ○入学後3年間、部活動を継続する強い意志を持ち、学業との両立ができる者 ○サッカーの技能に優れリーダーシップを発揮できる者	○運動能力に優れ、中学校で野球部又はクラプチーム等に所属して活躍した者 ○本校入学を強く希望し、入学後硬式野球部を3年間継続するとともに 本校における学業と両立できる者	<ul><li>○運動能力に優れ、中学校でソフトボール部等に所属して活躍した者</li><li>○本校入学を強く希望し、入学後ソフトボール部を3年間継続するとともに本校における学業と両立できる者</li></ul>	<ul><li>○運動能力に優れ、中学校でバスケットボール部等に所属して活躍した者</li><li>○本校入学を強く希望し、入学後バスケットボール部を3年間継続するとともに本校における学業と両立できる者</li></ul>	<ul><li>○運動能力に優れ、中学校でパレーボール部等に所属して活躍した者</li><li>○本校入学を強く希望し、入学後パレーボール部を3年間継続するとともに本校における学業と両立できる者</li></ul>	○運動能力に優れ、中学校でハンドボール部等に所属して活躍した者 ○本校入学を強く希望し、入学後ハンドボール部を3年間継続するとともに 本校における学業と両立できる者
	人数	展・4	男・5	男女・2	馬・5	男•4	¥.3	ъ.	ф • 3	<b>男・</b> 3
	内種田の発	张 寓	1 R A	採	+ x	武斯	インドボイン	バスケットボール	2 1 1 2 1	ン ド ド フ
	华 校 名 (		超		南葛飾			H H		

					調査書の活用	)活用		挴		世		
				•	状観	温		里		実一学		
小 数 。	· 你		茶	文化・スポーツ等特別推薦の基準	沿点	i	r i	l			無	今後3年間の数値目煙等
字 科 名	ш	^			9 別		栖		× + +			
					計量学習	(H	## 0	华	作 ×	× を を をを		
超極	壓	迴	男女・5	以下の全てに当てはまる者 〇中学校で剣道部又は地域剣友会に所属した者 〇有段者(初段)と同等の技能をもつ者 〇入学後、剣道部に所属し3年間活動するとともに、学業と部活動を両立 できる者	l I			個人				○関東大会出場
	展	**************************************	<b>男・</b> 4	以下の全てに当てはまる者 し運動能力に優れ、中学校野球部又は地域のクラブチーム(硬式・軟式)に 3年間所属した者 ○本校の指導に従い、3年間硬式野球部に所属し活動を継続する強い意志を もっ者 〇学習と部活動を両立させるのみでなく、学校行事等においても積極的に 活動する者								○全国高等学校野球選手権大会出場 ○選抜高等学校野球大会出場
	-		男・2	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、東京都大会出場レベルの集力のある者 ○運動能力に優れ、3年間バスケットボール部に所属し活動を継続する 強い意志をもつ者 ○学習と部活動を両立させるのみでなく、学校行事等においても積極的に 活動する者	<u> </u>							○新人戦支部大会ペスト8以上 ○関東大会都予選・全国高校総体予選 ペスト32
· - 는	ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス 、 ス ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ラ ー の ー の	<u> </u>	ж • 2	以下の全でに当ではまる者 ○運動能力に優れ、東京都大会出場レベルの実力のある者 ○運動能力に優れ、3年間バスケットボール部に所属し活動を継続する 強い意志をもつ者 ○学習と部活動を向立させるのみでなく、学校行事等においても積極的に 活動する者	l	0	200	個人	- 75	250 —		○新人大会、関東大会予選 全国高校総体予選ペスト16
			馬・3	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、プロック大会ペスト4程度の実力のある者 ○本校の指導に従い、3年間バドミントン部に所属し活動を継続する強い 意志をもつ者 ○学習と部活動を両立させるのみでなく、学校行事等においても積極的に 活動する者	1							○関東大会出場○全国選抜大会・インターハイ出場
		\ \_ \_	<b>*</b> 33	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力に優れ、プロック大会ペスト4程度の実力のある者 ○運動能力に優れ、3年間パドミントン部に所属し活動を継続する強い 意志をもつ者 ○学習と部活動を両立させるのみでなく、学校行事等においても積極的に 活動する者								○関東大会出場 ○全国選抜大会・インターハイ出場

			今後3年間の数値目標等			○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会等の各種大会で ベスト4以上	○全国高等学校サッカー選手権 大会都大会ペスト16 ○全国高校総体都大会ペスト16 ○新人職都大会ペスト16 ○断区T4昇格	○全国レベルの大会への継続的出場 ○小学校や中学校、地域社会との連携 ○東京都の各種事業への貢献	○高体連主催大会東京都ベスト8	○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会常時ペスト8以上	○八王子市高校サッカー選手権大会 ペスト4 の全国高校総体東京都支部予選優勝 都大会出場 ○全国高等学校サッカー選手権大会、 東京都地区予選優勝 都大会出場	○東京都高等学校吹奏楽連盟が主催 するコンクール等において常に銀貨 以上の成績
			備希の機能を関係を表現を表現である。									
	ŀ	<b>計</b> :	校影	出出	検査			 	Τ		I	
低	1	HK.	技	椞	K		500	400	300		250	
	-	<del>-</del> -	無 🌣	( • :	—— 作		= -	 			<u> </u>	
挻	ŀ	<b>祖</b>				# 	20 400 400	個人	0 個人		0 個人	
<u> </u>	+			<b>K</b>			450		200		400	
調査書の活用	ŀ	状觀一評	况点	元 章	年十二年四十二年			0			O I	
祖	Ė	<u>*</u>		6 II	上 申	Мπ				Яm	<u> </u>	
			文化・スポーツ等特別推薦の基準			以下の全てに当てはまる者 ○野球の技術・能力に優れている者 ○中学時代、中心選手として活躍した者 ○本校を強く希望し、入学後は野球部に所属し、3年間継続して活動する者 ○野球部の活動とともに、本校における学業と両立することができる者	以下の全でに当てはまる者 ○サッカーの技術・能力に優れている者 ○本校を強く希望し、入学後はサッカー部に所属し、3年間継続して活動 できる者 ○サッカー部の活動とともに、学校生活でリーダーシップを発揮し、かつ 学業と両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 ○本校を強く希望し、入学後は攻秦楽部に所属し、3年間活動する者 ○攻奏楽部の活動とともに、本校における学業と両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 ○卓球の技術・能力に優れ、中学校3年間卓球部又はクラブチームに所属 ○大路曜レた者 ○人学後卓球部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動できると 共に、本校における学習活動と両立することができる者 ○礼儀規律を守ることができる者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校3年間、野球部又はクラブチーム等に所属し、精力的に活躍した者 ○入学後も本校硬式野球部に所属し、3年間活動する意欲のある者	以下の全でに当てはまる者 ○中学校3年間、サッカー部又はクラブチーム等に所属し、精力的に活躍 した者 ○入学後も本校サッカー部に所属し、3年間活動する意欲のある者	以下の全でに当てはまる者 ○吹業来を愛好し、集団債券における協調性を有する者 ○中学校で吹奏楽部等を3 年間継続した者で、かつ精力的に活躍した者 ○生学校で吹奏楽部等を3 年間継続した者で、かつ精力的に活躍した者 ○基礎的な演奏技能、読譜力を有し、入学後も本校の部店動に所属し、 3 年間活動する意欲がある者
			人数			通・6	題•4	男女・6	男女・2	<b>男・</b> 4	<b>男・</b> 2	男女・2
			^			益	1	無	卷	**************************************	I	米
		+	144 00			魚	R	嵌		筁	R	樕
		+	四種			便 式	<b>₽</b>	聚	파	腰	÷	攻
		1	字 核 名 (ग•芍名等)					年			十 年 元	_

		今後3年間の数値目標等			○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会優勝 ○甲子園出場	○高体連主催大会において、東京都 ペスト32以上 ○ユースリーグにおいて、7 地区1 部に 昇格	○東京都吹奏楽コンクール金賞受賞・ 都大会出場・全国大会出場	○全国高等学校バスケットボール大会 東京大会ベスト8以上 ○関東大会出場
		備 考 (選考における留意点)						
	业	校設	田畑	下档			l 	
恒	₩	故	極	KIII		900	9	
	÷	纁 K	• #	Ŀ ∤<				
挻	椢			쓮	2000	個人200	# 2000	(國人
FF:		+	<b>(</b>	###		R	000	
調査書の活用	温		51					
調	状観	沿山	計 3	电船			<u> </u>	1 11 11
		文化・スポーツ等特別推薦の基準			以下の全でに当てはまる者 ○中学校3 4年間、野球部スはクラブチームに所属し、意欲的に活動した者 ○本校の指導に従い、他の模範となる学校生活を送ることができる者 ○太学後、学習と語話動を両立することができ、学校行事等においても 指導力を発揮できる者 ○入学後、3 年間硬式野球部に所属し活動を継続する意志の強い者	以下の全てに当てはまる者 ○サッカーの技術・能力に優れ、中学校3年間サッカー部又はクラブチームに ○サッカーの技術・能力に優れ、 「中屋」に右握した者 ○本校の指導に従い、他の模範となる学校生活を送ることができる者 ○入学後、学習と部活動を両立することができ、学校行事等においても指導力を 発揮できる者 ○入学後はサッカー部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動 できる者	以下の全でに当てはまる者 の中学校書 年間吹奏楽部に可属し、意欲的に活動した者 ○集器演奏の技術・能力に係れている者 ○本程吹奏楽部の活動力針を深く学習・理解し、率先して実践しようとする 意欲をもつ者 「入学袋吹奏楽部に万属し、3年間活動を続ける者 ○吹奏楽部において他の生徒の模範となる行動や指導力を発揮できる者 ○学習への意欲が旺盛である者 ○部活のみならず学校行事等においても指導力を発揮できる者	以下の全てに当てはまる者 ○バスケットボールの技権・能力に優れ、中学校3年間、バスケットボール部に のスタットボールの技権・能力に優れ、中学校3年間、バスケットボール部に 所属し、活躍した者 ○本校の指導に従い、他の模範となる学校生活を送ることができる者 ○入学後、学習と部活動を両立することができ、学校行事等においても指導力を 発揮できる者 ○入学後、3年間バスケットボール部に所属し活動を継続する意志の強い者
		人数			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	男・4	男女・5	** **
					卷	1	崇	7
		雅 四			篮	Å.	樕	· 七 ·
		( 内軸			■ ★	÷	松	X X Y
		孙 校 化 (ग4444年)				± €	<u> </u>	

		者 + 2 のきょ、 今後3年間の数値目標等	0 田 砂 正		○男女関東大会出場  ○東京都ベスト8	○春奉大会ペスト8 ○選手権大会ペスト8 ○秋奉大会ペスト8	○全国商等学校サッカー選手権大会 東京都予選 ペスト16 ○全国高等学校総合体育大会 東京都予選 ペスト20 ○高円宣析JFAU-18サッカー リーグ東京 T5参入	○男女都大会入賞 ○関東大帝出場 (関東人帝出場 (国和大竜上)リレー種目) ○全国大会出場 ○都大会男女総合5位入賞	○東京都ベスト8  ○東京都大会出場  ○関東大会出場	○東京都大会ペスト8以上 ○関東大会出場
4 <u>0</u>	F		設定検	査   査			250 —		1	004
挴		4		書接文			500 間入		高00 個人	
調査書の活用	北 49   三亚			<b>電</b> 習 定			0		(	)
		文化・スポーツ等特別推薦の基準			以下の全てに当てはまる者 ○中学校3 年間、剣道部又は剣道の道場等に所属し、意欲的に活動した者 ○中学校3 年間、剣道部ではれた者 ○外学後、本校の指導に従い、3 年間剣道部に所属し、活動を継続する 言志の強い者 ○入学後、学習と部活動を両立させ、学校生活で他の生徒の模範となり、 行事等でもリーダーシップを発揮できる者	以下の全てに当てはまる者 〇中学校34年間、野球部又は野球のクラブチーム等に所属し、意欲的に 石動した者 〇人学後、本校の指導に従い、3年間硬式野球部に所属し、活動を継続する者 〇人学後、学習と部活動を両立させ、学校生活で他の生徒の模範となり、 行事等でもリーダーシップを発揮できる者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校34年間、サッカー部又はクラブチーム等に所属し、意欲的に活動 した者 したカーの能力に特に優れた者、又はキャブテン(部長)・副キャプ テン (副部長)等、リーダーとなってチームに貢献した者 ○入学後、本校の指導に従い、3年間サッカー部に所属し、活動を継続する者 ○入学後、学習と部活動を高立させ、学校生活で他の生徒の機能となり、 行事等でもリーダーシップを発揮できる者	以下の全でに当てはまる者 ○中学校での陸上競技大会で活躍した者(種目は問わない。) ○陸上競技者としての素質を有する者 ○人学後、本校の指導に従い、3年間陸上競技部に所属し、活動を継続する者 ○人学後、学習と部活動を両立させ、学校生活で他の生徒の模範となり、 行事等でもリーダーシップを発揮できる者	以下の全でに当てはまる者 〇中学校の3年間パレーボール部で顕著に活躍した者又は地域のクラブ チームで顕著に活躍した者 〇人学後3年間女子パレーボール部に所属し、意欲的に学業と両立しながら 活動できる者	以下の全てに当てはまる者 ○小学校又は中学校の部括動や地域スポーツクラブ等でハンドボールに 取り組んだ者 ○本校ハンドボール部の活動を3年間継続し、学校生活を充実させ学業と 同立することができる者
		人数			男女・2	<b>男・</b> 2	<b>海·</b> 2	男女・2	女・3	男女・3
		内籍	п		製	<b>张</b> 虽	1 R N	陸上競技	₹ 1 2 7	イ ド ド イ
		学 核 各	<del></del>				なな		F1 52	

			調査書の活用		-	=	-	£		
人 数		文化・スポーツ等特別推薦の基準		温 二	<b>∃</b>	-	<b>表</b>	予核式	(	今後3年間の数値目標等
						<u> </u>		8 定 検		
			祖 別 ご	定事	批	X	₩	極		
用・3   日本   日本	以本本 ○ 下 文本本   ○ 下 文 文 学   ○ 下   ○   ○ 下   ○	以下の全てに当てはまる者 $-$ 0本女人学を強く希望し、入学後野球部に $3$ 年間所属するとともに、本校人学を強く者望しが立できる者 $-$ 0運動能力に優れ、高校でも野球部に入り頑張りたいという強い意欲、高い志をもつ者								○全国高等学校野球選手権大会 西東大会ペスト8 ○秋季東京都高等学校野球大会 ブロック優勝・本大会ペスト16 ○春季東京都高等学校野球大会 ペスト16
以下の	○ 下 文 本 本 単 の 大 な を 無 の に た な な を は の に に の に に の に に に の に に に に に に に に に に に に に	以下の全てに当てはまる者 ○本校入学を強く希望し、入学後サッカー部に3年間所属するとともに、 本校における学業と両立できる者 ○運動能力、リーダーシップに優れ、学校の部活動やクラブチームで活躍 した者		400	(個人	<u> </u>	200	1		○総体予選都 1 次予選進出 (ペスト56) ○選手権部2 次大会進出 (ペスト63) 回期東大会都予選本大会進出 (ペスト30)
以下の ○本校7 男女・5 ともに ○運動	以下の () 本核 () 上本核 () 正常に () 正能に	以下の全てに当てはまる者 ○本校入学を強く希望し、入学後ハンドボール部に3年間所属すると ともに、本校における学業と両立できる者 ○運動能力に優れ、学校の部活動や地区の活動で中心選手として活躍した者								○関東大会出場
以下の ○ 入学後 高志を 一	以下の () 入学後 () 京寺後 () ラグケロ () 学校仕 () 部が体	以下の全でに当てはまる者 ○入学後、ラグビー部に所属し3年間継続して中心選手として活躍する強い 意志をもつ者 ○ラグビーの技能・能力、または運動の能力に優れている者 ○学校生活のルールを守り、学業と部活動を両立できる者 ○部活動だけでなく、学年・クラスの中でもリーダーシップを取れる者								○全国大会東京都予選ベスト4 ○関東大会出場
以下の	○○ ○○   	以下の全でに当てはまる者 ○野球の技術、能力に優れている者 ○中学校で3年間野球部又はクラブチーム等に所属し、意欲的に活動した者 ○高校で3年間野球部での活動を継続し、学業と両立できる者								○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ペスト16 ○秋季・春季東京都高等学校野球大会 ペスト16
以下の ○所属十 ○所属・ として、 として、 の入学を	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	以下の全でに当てはまる者 り所属する部括動願問、クラブチーム監督がサッカーだけではなく人物 として推薦できる者 ○入学後、3年間部活動を継続する意志をもち、学業との両立ができる者 ○入学後、クラスや学校のリーダーとして活躍できる者	<u> </u>							<ul><li>○東京都ベスト8</li><li>○高体連7地区職抜チームへの選出</li><li>○各コースリーグ優勝</li><li>○Tリーグ昇格</li></ul>
以下の 〇中学校 高祭的 女・4 〇入学後 学校生	〇 日 日 日 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	<ul> <li>以下の全てに当てはまる者</li> <li>の中学校名 年間パスケットボール部に所属又はクラブチームに所属し、 意欲的に活動した者 ○入学後、パスケットボール部で3年間継続して活動する意欲があり、 学校生活を充実させ、学業と両立することができる者</li> </ul>	 	0 450	集		200	l		○東京都ベスト16
以下の 〇中学校 ○日学校 大・4 〇入学後	○ 以中 ○ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・	以下の全てに当てはまる者 ○中学校3 年間パレーボール部に所属又は、クラブチームに所属し意欲的に 活動した者 ○入学後、パレーボール部に入部し、3 年間活動し、学業との両立ができる者								○東京都ベスト16○関東大会出場
以下の 〇中学校 〇大学後 日女・2 ○学者 〇学業と	以中人 ○ ○ ○ ○ 本学学の 本学学の ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	以下の全でに当てはまる者 ○中学校3年間、陸上競技部又はクラブチーム等で活躍した者 ○入学後、陸上競技部において指導方針を理解し、3年間継続して努力が できる者 ○学業と部活動を両立させながら、学校生活全般で他の生徒の模範となれる者								○関東大会・関東新人大会出場 ○全国高校総 体出場

		今後3年間の数値目標等			○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ペスト16 春季・秋季本大会出場	○春季都大会ペスト8   ○西東京大会ペスト8   ○秋季都大会ペスト8	○関東大会出場	○関東大会出場	○関東大会以上の大会の出場を目指す。	○夏季西東京大会ベスト8 ○秋季東京都大会ブロック代表 ○秋季東京都大会本大会出場	○地域や校内での演奏活動を通して、 協力して音楽を作り上げる楽しさ を伝える。
		備考(過去)(過去)	、対もころころ国の形								
	₩	校記	以完本	快查	I		ı		I	T	I
坻	胀	<b>Ψ</b>	極	桝	200		300		200	270	270
	÷	. 纁 ‡	× · #	# ₩	I		1		I	I	I
痮	旧	I		接	個人 200		(個人		個人	集 180	個人 180
<u></u>	HO	<u> </u>	Ң	#1	400		450		009	450	450
調査書の活用	重		= 1L	三	0		0		0	0	0
調	状観	沿点	率の	角習	I	和	 		I	I	I
		文化・スポーツ等特別推薦の基準			<ul><li>○野球の技術・能力に優れ、中学校で野球部又はクラブチームに所属して 活躍した者</li><li>○本校の硬式野球部に所属して、活動を3年間継続するとともに、学校生活 においてルールを守りリーダーシップを発揮し、学業と部活動の両立が できる者</li></ul>	以下の全でに当てはまる者 ○入学後、本校の指導に従い、3年間硬式野球部に所属し、活動を継続する 意志の強い者 ○大学後、学習と部活動を両立し、学校行事等においても指導力を発揮できる者 ○中学校で野球部又は野球クラブチーム等に所属し、意欲的に活動した者	以下の全てに当てはまる者 〇中学校の3年間パレーボール部で活躍した者、又は地域のクラブチーム で活躍した者 〇入学後3年間男子パレーボール部に所属し、意欲的に学業と両立しなが 5、学校行事等にもリーダーシップを発揮できる者	以下の全てに当てはまる者 〇中学校の3年間パレーボール部で活躍した者、又は地域のクラブチームで 活躍した者 〇入学後3年間女子パレーボール部に所属し、意欲的に学業と両立しなが 6、学校行事等にもリーダーシップを発揮できる者	<ul><li>○入学後はアーチェリー部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して着実に 活動を続けられる者</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li></ul>	以下の全でに当ではまる者 ○硬式野球文は軟式野球の経験者 ○野球技術及び運動能力に優れ、本校入学後野球部に3年間所属する意志の ある者 し学業と部活動を両立させようとする意欲の強い者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校で3年間、吹奏楽部(ブラスパンド部)に所属し、意欲的に活動 した者 ○本校、奏楽部の活動方針を理解した上で、吹奏楽部に入部して活動を 3年間継続し、部活動の運営面にも寛徽のある者 ○学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者
		人数			男・4	男・3	馬・3	* 3	男女・2	男・4	男女・2
		rva- HI			茶	쓮	j Ž	Ĭ Ž	J - U	卷	崇
		11 43			歯	<b></b>	* ** 	* **	₽ H	<b>歯</b>	巌
		内籍	<b>#</b>		腰	展	, , , ,	, , ,	7 1	展	农
		事 核 多数数 多	<u>‡</u>		華		=		一 遍	· 日	

					調査書の活用	活用	挻		ゼ			
					状観	蓝	調用	H	<b>K</b>	<b>*</b>		
+35-2	Æ;	(如 <sup>)</sup>	<b>森</b>	文化・スポーツ等特別推薦の某準						、校	無	会後3年間の数値目煙等
(中本本十)		〜  作  田			の間		<b>#</b>	× •		路里	(選考における留恵点)	
					計 使沙 图		<b>一</b>			検査		
	\ \ \	¥ 1	* 5	以下の全てに当てはまる者 ○人学校生のトボール部を3 年間継続することができる者 ○原則として、ソフトボール又は野球経験者で、ソフトボール・野球技術 及び運動能入りで表れた者 ○学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者			—————————————————————————————————————	ر ب				○東京都で優勝
H	Ĭ.	لاً	男・2	以下の全てに当てはまる者 ○ラグビーに興味があり、高校でラグビー部に入り頑張りたいという強い 意欲をもつ者 ○運動能力に優れ、本校入学後ラグビー部に所属し、学業と両立させよう とする決意の強い者	r				i i			○全国東京都予選ペスト4 ○関東大会出場
I ( 地 - - - - - -	メスメッ	ボ イ ブ	用 ·	以下の全てに当てはまる者 ○入学後パスケットボール部を3年間継続できる者 ○パスケットボールの技能・能力に優れ、中学校でパスケットボール部又は クラフチームに所属して活躍した者 ○本校の指導方針を理解し、学業・学校行事・部活動において、積極的に 取り組むことができる者	I	O 	集団 180	F 0	270	I		○東京都ベスト16○新人戦本大会出場
	<i>≯</i>	1	男・2	以下の全てに当てはまる者 ○入学後サッカー部を3年間継続することができる者 ○サッカーの技能・能力に優れ、中学校でサッカー部又はクラブチームに 所属して活躍した者 ○本校の指導方針を理解し、学業・学校行事・部活動において、 積極的に取り組むことができる者	1		個人180	۷۵				○関東大会東京都予選出場 ○全国高校幹・東京都予選出場 ○全国高校サッカー選手権大会 東京都二次予選出場 東京都二次予選出場
	私	垂	₩ 3・2	以下の全てに当てはまる者 ○中学校時代、野球部又は地域のクラブチーム等(硬式・軟式)に所属し、 各大会で中心的な後割を果たし活躍した者 ○本校入学後硬式野球部に3年間所属する意志がある者 ○本校において学業と部活動の両立ができる者								○全国高等学校野球選手権西東京大会 ペスト8 ○秋季東京都高等学校野球大会 ペスト16
地 水 小	<b>≯</b>	T.	題·2	以下の全てに当てはまる者 ○都大会レベルのサッカー部やクラブチーム等で中心的な役割を果たした者 又はトレン選技や大会優秀選手 ○上部の基準に建していない場合でも、相応の技能や運動能力に優れている者 ○本校人学後サッカー部に3年間所属する意志がある者 ○本校において学業と部活動の両立ができる者	l	0	450 個人	ا ا	300	I		<ul><li>○高校総体都大会出場</li><li>○高校鑑年権都大会出場</li><li>○国東大会予選出場(新人戦地区大会ペスト2)</li><li>○エリーグ昇格</li></ul>
	バスケッ	ボインボーン	男・3	以下の全てに当てはまる者 ○中学校時代パスケットボール部又はクラブチーム等に所属し、運動能力に 優れ、都大会レベルの表力のある者 ○本校入学後パスケットボール部に3年間所属する意志がある者 ○本校において学業と部活動の両立ができる者								○関東大会出場

	1	備 考 (選考における留意点) 今後3年間の数値目標等		○全国高等学校野球選手権出場	○東京都ベスト8 ○関東大会出場	○東京都ペスト8 ○関東大会出場	○東京都ベスト8 ○都立大会優勝	○関東大会出場
恒	张 :	枝設定	医 查人					
	-	編 文·						
挻	<u>H</u>		弊		E 4	200 回		
	11111	첱				450		
調査書の活用	計		卍			0		
調査書	状観	识 6 別	計 伊学 別		T	1	<u> </u>	
		文化・スポーツ等特別推薦の基準		以下の全てに当てはまる者 ○当該種目の技術及び基礎的運動能力に優れ、中学校の部活動又はクラブ チーム等で継続して活動していた者 「○入学後3年間、部店動を継続し、中心となって活動する強い意志と リーダー性のある者 ○学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 ○当該種目の技術及び基礎的運動能力に優れ、中学校の部活動又はクラブ テーム等で継続して活動していた者 ○入学後3年間、活活動を継続し、中心となって活動する強い意志と リーダー性のある者 ○学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者		以下の全でに当てはまる者 ○当該種目の技術及び基礎的運動能力に優れ、中学校の部活動又はクラブ テーム等で継続して活動していた者 ○入学後3年間、部活動を継続し、中心となって活動する強い意志と リーダー性のある者 ○学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 ○卒業まで空手を継続する意思が明確である者 ○ボランティア精神をもち、積極的に社会に役立とうとする者 3 ○組手・形ともに積極的に学ぼうとする者
		人数		9・6	馬・3	** **	女・3	男女・3
		<ul><li>(計算 名</li><li>(計算 名<!--</td--><td></td><td>张 鮨 冗 殿</td><td></td><td>東 バスケットボール・</td><td>₹     \   \</td><td>₩-</td></li></ul>		张 鮨 冗 殿		東 バスケットボール・	₹     \   \	₩-

			-			3	調査書の活用状観 評	5.用	<sub>拠</sub>	÷ #	# <b>#</b>	<b>补</b> 核	押	
A 数 文化・スポーツ等特別推薦の基準 (種 目 等 ) A 数 ( ) 本化・スポーツ等特別推薦の基準 ( ) をおいま	m 44	~ 女 数	数		文化・スポーツ等特別推薦の	基準	10 元 国 京 居 記 宗 居 景 居 宗 居 宗 居 宗 居 害 宗 居 害	——————————————————————————————————————	垫	誦文・作文	技 検 奮	<b>松設定検査</b>	おける	今後3年間の数値目標等
以下の全でに当てはまる者 ○中学校で写味部人はカラブチーム (硬式・軟式) に所 ○入学後は本校の野球部に所属し、3年間活動する意志 (②入学後は本校の野球部に所属し、3年間活動する意志 (2) 野 球 男・4 ○本校入学後、部活動並がに学校生活においてリーダー 学業と部活動の両立ができる者	野 球 男・4	球 男・4	4		以下の全てに当てはまる者 中学校で野森湖スはラブチーム(硬式・軟式) 八学後は本校の野球部に下属し、3年間活動する 3本校入学後、部活動がでに学校生活においてリー 学業と部活動の両立ができる者	に所属し、活躍した者 意志のある者 ダーシップを発揮し、								○全国高等学校野球選手権 西東京大会 ベスト8以上 ○東京都移奉木大会ベスト16以上 ○東京都春奉木会ベスト16以上 (シード校)
以下の全てに当てはまる者 ○中学校でサッカー部又はクラブチームに所属し、活 ○本校入学後、サッカー部で3年間継続して活動し、 サッカー 男・4 する意志がある者 ○本校入学後、部活動並びに学校生活においてリーダ 学業と部活動の両立ができる者	л — я·4	一	4		以下の全てに当てはまる者 り中学校でサッカー部又はクラブチームに所属し、 本校入学後、サッカー部で3年間継続して活動1 する意志がある者 7本校入学後、部活動並びに学校生活においてリー 学業と部活動の両立ができる者	活躍した者 、、中心選手として活躍 -ダーシップを発揮し、								○東京都ベスト16以上
以下の全でに当てはまる者 ○中学校でパスケットボール部又はクラブチームに所属 ○本校男子パスケットボール部の活動方針を十分理解し パスケットボール 男・2 男子パスケットボール部に所属し、3年間活動する意	ットボール 男・2	ール 男・2	. 2		以下の全でに当てはまる者 中学校でバスケットボール部又はクラブチーム。 7本校男子バスケットボール部の活動方針を十分3 男子バスケットボール部に所属し、3年間活動 男子バスケットボール部に所属し、3年間活動	c所属し、活躍した者 理難した上、入学後は する意思がある者								○東京都ベスト32以上
以下の全てに当てはまる者 ○中学校のパレーボール部に所属し、活躍した者 ○入学後は本校のパレーボール部に所属し、3 年間 ○入学後は本校のパレーボール部に所属し、3 年間 メ ひ ト ガ ・ カ ・ 3 ○本校入学後、部活動並びに学校生活においてリー学業と部活動の両立ができる者	7 7 X	**	· ο	以下の全でに当てはまる者 ○中学校のパレーボール部に所属し、活躍した者 ○入学後は本校のパレーボール部に所属し、3 年 3 ○本校入学後、部活動並びに学校生活においてリー 学業と部活動の両立ができる者	以下の全でに当てはまる者 中学校のパレーボーが部に所属し、活躍した者 八学後は本校のパレーボール部に所属し、3 年間 7本校入学後、部活動並びに学校生活においてリー学業と部活動の両立ができる者	:者 年間活動する意志のある者 : リーダーシップを発揮し、	) 		500	1	000	l		○東京都ベスト32以上
以下の全てに当てはまる者         ○美術に興味・関心を持ち、中学校において部括動(美術音生後活動などで中心となって活躍した者         集後活動などで中心となって活躍した者         東女・1 ○大学後は美術部に所属し、積極的に3年間継続して活動す本校の「巨大貼り絵」プロジェクトの中心となって行動するを校の「巨大貼り絵」プロジェクトの中心となって行動するを校入学後、部活動並びに学校生活においてリーダーシッ学業と部活動の両立ができる者	男女・	男女・			以下の全てに当てはまる者 美術に興味・関心を持ち、中学校において部活動 生徒会活動などで中心となって活躍した者 入学後は美術部に所属し、積極的に3年間継続し 入学後は美術部に所属し、積極的に3年間継続し 本校の「巨大貼り除」プロジェクトの中心となっ 本校の「巨大貼り終」プロジェクトの中心となっ 本校大学後、部活動並びに学校生活においてリー 学業と部活動の両立ができる者	) (美術部以外も可) や て活動するとともに、 て行動する意志のある者 ダーシップを発揮し、						н	面接の一部で「自己P R」を行う。	○美術系上級学校(大学・短大・ 専門学校)進学希望者の現役合格 ○校外展(東京都高等学校文化連盟 美術・工芸部門甲央展や宿生市ブチ ギャラリー展)への出展 ○共同制作(巨大貼り絵)を通して地域 交流・ボランティア活動
以下の全でに当てはまる者	競技 男女・3	離)男女・:	•	以下の全てに当てはまる者 し中学校で陸上競技部又はクラブチームに所属し、 した者 の本校陸上競技部の活動方針を十分に理解した上、 所属 13 年間括動する高差がある者 の本校入学後、部活動並びに学校生活においてリー 学業と部活動の両立ができる者	以下の全てに当てはまる者 した者 した者 不校陸上競技部の活動方針を十分に理解した上、 添成の活動方針を十分に理解した上、 が成し3年間指動する高語がある者 本校入学後、部活動並びに学校生活においてリー 学業と部活動の両立ができる者	中・長距離種目で活躍 入学後は陸上競技部に ダーシップを発揮し、								○東京都高校務総ト関東大会出場 ○関東高校新人陸上選手権大会出場 ○東京都高校駅に競走大会 (男女共に3位以内入賞)メダル獲得
以下の全でに当てはまる者 ()当核種目の活動を中学校又は地域のクラブチームにおり 種種的に行った者 () () () () () () () () () () () () () (	野 珠 男・3	<b>東</b> 男・3	eo •		以下の全でに当てはまる者 対数種目の活動を中学校又は地域のクラブチーン 対機能のに行った者 )入学後、本校の指導に従い、3年間野球部に所 を継続する意思の強い者 )入学後、学習と部活動を両立させるのみでなく、 学年・クラスの中でリーダーシップを取れる者	において3年間継続して ほし、中心選手として活動 学校行事等においても					(			○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会又は春季・秋季東京都 高等学校野球大会ペスト8
	カー 男・3	月 第・3	eo •		以下の全てに当てはまる者 当該権目の活動を中学校又は地域のクラブチーム! 精極的に行った者 活機を後、本校の指導に従い、3年間サッカー部にī 活動を継続する意思の強い者 )入学後、学習と語活動を両立させるのみでなく、 <sup>3</sup> 学年・クラスの中でリーダーシップを取れる者	こおいて3年間継続して 所属し、中心選手として 学校行事等においても	1	909 O	500		400	I		○都大会ベスト8 ○東京都サッカー協会U-18 Tリーグ参入

							調査書の活用	田田	挺		平			
<b>学</b> 校		Æ	你		*	東神の舞井旧本家ゲー光フ・イム	状観 評別		里 贈			学 核	垂	今後9年間(對荷田福笠
4 名 条 ) 等 3	<u> </u>	種	曲	C Lule		ナラン・ヘサイグのお前	幸る。	N <del>"</del> 4	<b>—</b>	<b>∀・</b> \$	女 検	路足	(選考における留意点)	7 夜 0 十 国 20 数 恒 日 添 寸
							电弧定		井	<u> </u>	<b>#</b>	恢查		
	●	私	11	K	女・1	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校でテニス部又はクラブチームに所属し、活躍した者 ○本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ学業と両立すること ができる者			個人	<b>∀</b> 0				○関東大会出場 ○東京都大会ペスト8以上 ○都立大会優勝
	●	私	齨	鮝	男・2	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校で野球部又はクラブチームに所属し、活躍した者 ○本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ学業と両立すること ができる者	1							○全国高等学校野球選手権西東京大会 ベスト8以上 ○東京都秋季大会ベスト8以上
	Ħ	:	4		男・2	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校でサッカー部又はクラブチームに所属し、活躍 した者 ○本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ学業と両立すること ができる者			集団 2000	田 0				○東京都大会ペスト8以上
	Þ	2	3	J	<b>\$.1</b>	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校でサッカー部又はクラブチームに所属し、活躍 した者 ○本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ学業と両立すること ができる者								○東京都大会ペスト8以上
	2	1	7	-	<b>馬・</b> 2	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校でパスケットボール部又はクラブチームに所属し、 活躍した者 ○本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ学業と両立すること ができる者			· ·					○東京都大会ペスト8以上 ○関東大会出場
K	<u> </u>	\$\ \{	<del>₹</del> 	7	女・1	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校でパスケットボール部又はクラブチームに所属し、 活躍した者 ○本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ学業と両立すること ができる者	)   		450	1	000	I		~
	"Y	1	* *	- 1 - 5	男・2	○運動能力に当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校でパレーボール部又はクラブチームに所属し、 市躍した者 ○本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ学業と両立すること ができる者			個人	<b></b>				○異方都大会ペスト16以上 ○開東大会出場 ○都立高校大会優勝
		7	ź	7	女・2	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校でパレーボール部又はクラブチームに所属し、 正確した者 ○本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ学業と両立することが できる者								○東京都大会ペスト16以上 ○関東大会出場 ○都立高校大会優勝
	(	<i>'</i> '	*	7	男女・3	以下のいずれかに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校でハンドボール部またはクラブチームに所属し 百躍し、本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ、学業と 同立することができる者 ○本校のハンドボール部に入部し3年間継続し、学校生活を充実させ学業と 同立することができる者								○関東大会出場
	趐	긔	競	拔	男女・3	リアの全でに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校で陸上競技部又はクラブチームに所属し、活躍 した者 ○本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ学業と両立することが できる者			集団 2000	0 団				○関東大会出場

	女子 日 里 子 男 日 里 母			○西東京大会ペスト4 ○都大会ペスト4	○高体連公式戦都大会ペスト8 ○全国高校サッカー選手権大会東京都 大会優勝 ○高円宮杯JFAU-18 サッカーリーグ東京3部昇格	○東京都高等学校水泳競技選手権大会 上位8位 ○関東大会出場 ○インターハイ出場	○東京都ペスト8 ○関東大会出場	○東京都ペスト8 ○関東大会出場	○都総体、都新人入賞 ○関東大会出場及び入賞 ○全国高校総体 (インターハイ) 出場及び入賞	<ul><li>○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ペスト8</li><li>○秋季大会ブロック代表 本大会ペスト16</li><li>○春奉大会本大会ペスト16</li></ul>	〇広域大会入賞 〇東京都大会優勝 〇全国高校総体出場 〇関東大会出場	〇広城大会入資 〇東京都大会優勝 〇全国高校総体出場 〇関東大会出場
	童	(選考における留意点)										
	字 校	說 ·	正検を	1		I					l	
[[	EK :	故	検を			200					300	
ŀ	-	₩ .	· 作 Þ			1						
榠	桓		#	(		200 田					200	
	祖	KH	Ħ	1		200					200	
<u></u>	H			ļ		0					0	
調	光 祝	8 6	計 审	1	T	1	1	1	1		l	1
	無耳の群を10女は2、「ドゥ・イネ	入で・人パーン寺 特別推薦の泰牛		以下のいずれかに当てはまる者 〇中学校で野球部又はクラブチーム等で継続的に活動した者 〇チームの中心選手として活躍した者又は運動能力の優れた者 〇実績として都大会レベル以上の出場がある者 〇入学後は、本校部活動を3年間継続し、学業と両立させる者	○サッカーの技術・能力に優れ、中学校でサッカー部又はクラブチームに 所属して活躍した者 ○入学後も本校のサッカー部に3年間所属して熱心に活動し、学業との 両立、本校生徒の模範となる学校生活を送る強い意志のある者	以下の全てに当てはまる者 〇中学校で水泳部又はクラブチームに所属して活躍した者 〇都大会及び同等の大会に出場し活躍する泳力をもち、運動能力の優れた者 〇入学後は、本校部活動を3年間継続し、学業と両立させる者	以下のいずれかに当てはまる者 〇中学校でパスケットボール部又はクラブチームに所属し、活躍した者 〇入学後は、本校部活動を3年間継続し、学業と両立させる者	以下のいずれかに当てはまる者 ○中学校で継続的に活動した者 ○都大会レベル以上の優れた運動技能を有する者 ○入学後は、本校節活動を3年間継続し、学業と両立させる者		以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校時代に部活動やクラブチーム等で継続的に活動し、 大会などで活躍した者 ○入学後本校硬式野球部に所属し、3年間活動を継続して学業と両立する 意志のある者	以下の全てに当てはまる者 ○都大会に出場と同等の実力を有する者 ○入学後も本校ソフトテニス部に所属し、3年間活動を継続して学業と両立 する意志のある者	以下の全てに当てはまる者 ○都大会に出場と同等の実力を有する者 ○人学後も本校ソフトテニス部に所属し、3年間活動を継続して学業と両立 する意志のある者
		<b>《</b>		思。3	男•4	男女・2	海•3	* 2	男女・2	<b>馬</b> •2	男・2	女・2
	内容	ш		成 第	+ × × +	<b>长</b>	3	スタケットボール	陸 上 纜 技	展 光 粤 来		K
	李	Ш				東大本					星	

						調査書の活用	活用	挻		堰			
						状 絹	蓝	里	$\vdash$	<del>[] </del>	俳		
4 校 校 "	<b>€</b> ‡			本	文化・スポーツ等特別権薦の基準					\ #	- 校 :	垂 水 。	今後3年間の数値目標等
(字科名等)	· 	ш	^			8	147	梅	X	Ħ K	訟 (	(選考における留意点)	
									• 作	棷	压検		
						田別	识	書接	+	₩	極		ľ
	壓			男女・2	以下の支に当てにまる者 ○剣道の技術・能力に優か、中学校で剣道部又は道場に所属して活躍し、 剣道の段位を取得している者 ○入学後、剣道部に所属して、3年間継続して意欲的に活動する意志のある者 ○本校の指導方針を理解し、学校生活のルールを守り、学業と部活動の 両立ができる者								○男児都高体連剣道大会ペスト8 ○関東大会出場
÷	曹	¥	省	· ·	以下の全てに当てはまる者 〇中学校野球部または地域のクラブチームに所属し、3年間継続して積極的 ご発動1を考								○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ペスト8以上 ○東古新秋泰大会 水大会川場
入 留 米	Ř		NA.		○入学後硬式野球部の活動に意欲的に取り組み、3年間継続できる者 ○学校生活のルールを守り、学業と部活動を両立することができる者	I	m )	300	(0	400	I		○ ○ 東京都春奉大会 ベスト16 ・
					以下の全てに当てはまる者 ○パスケットボールの技術・能力に優れ、中学校でバスケットボール部又は クラブチームに所属して话躍した者								〇関東大会、全国高校総体、 新人大会、東京予選ベスト16以上
	Ϋ́,	ケットボー	Ž	女・2	○入学後、パスケットボール部に所属して、3年間継続して意欲的に活動する責託のある者 する意味のある者 ○本校の指導方針を理解し、学校生活のルールを守り、学業と部活動の両立 ができる者								
					以下の全てに当てはまる者 〇中学校の部活動又はクラブチーム(軟式、硬式を問わず)に3年間所属し、				-				〇東京都高等学校野球秋季大会 ブロック優勝、本大会出場 〇十十七十十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
	通	軍	益	男・4	市躍した者 ○入学後も3年間硬式野球部に所属し、学業面でも十分に成業が見込まれる者 ○								<ul><li>○東京都高等学校野球春季大会本大会 出場</li></ul>
													○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ベスト8
					以下の全てに当てはまる者 〇中学校のサッカー部又はクラブチームで継続して活動し、優秀な技能をもつ者!								○全国高校総体東京都大会 ベスト32以上
识 蕨 村 丘	<b>\$</b>	₹ *	J	男・4	○本校のサッカー部に所属し、3年間活動し、学業においても成業が 見込まれる者	I	0	300 個人	 ≺∘	200	I		○全国高等学校サッカー選手権大会 東京大会ペスト32以上 ○第2世区新 / 選手権十分係職
					い下の今でに当てはまる老								(名の) はない (名の) はいまる (名の) (名の) はいまん (名の) (名の) (名の) (名の) (名の) (名の) (名の) (名の)
	Ϋ́,	イッ イット ボイット	7	<b>馬・</b> 2	シアンユ、にコ、によっては、 ○バスケットボールの技術・技能に優れた者 ○中学校で3年間男子バスケットボール部又はクラブチームに所属し、 積極的に活動した者 ○入学後も3年間男子バスケットボール部に所属し、意欲的に活動を行う とともに、学業面においても十分に成業が見込まれる者								次末時 ○新人職本大会出場 ○各学年部員数10名以上
			T		○野球の技術・能力に優九、中学校3年間、部活動又はクラブチーム /北上 かった。	L	+	$\vdash$	$\vdash$				〇全国高等学校野球選手権大会
	通	量	**************************************	<b>馬</b> •2	(軟式、硬式を問わず)に所属し、钴躍した者 ○入学後は硬式野球部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動 できる者								西東京大会ペスト16
	V	1 ¥ 4	7	女・2	<ul><li>○ソフトボールの技術・能力に優れ、中学校3年間、部活動又はクラブチームに所属し、活躍した者 介・コンに所属し、活躍した者 ○入受後はソフトボール郊の圧動に薄極的に取り組み。3年間樂練1.ア</li></ul>								○東京都ベスト8
<del>-</del>							0	900	। ज	400	ı		
				<b>馬・</b> 2	<ul><li>○バレーボールの技術・能力に優れ、中学校3年間、部活動又はクラブチームに所属し、活躍した者 チームに所属し、活躍した者 ○入学後にバレーボール部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して 活動できる者</li></ul>			400	<u> </u>	2			○東京都ペスト16
	<	₹ I	<u> </u>	女・2	○パレーボールの技術・能力に優れ、中学校3年間、部活動又はクラブ チームに所属し、活躍した者 ○入学後はパレーボール部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して								○東京都ベスト16
			+					-	-				◇ - 左 / 照合 Ш十 次 左 - 回 ◆ ○
图	展	監	**************************************	男・4	しつ事で、中学校での店動メほクラフナーム等にて継続して取り組んでいた者 ○スポーツ々ンとしての基本的な知識・態度が身に付いてより、運動能力に 優れている者 ○入学後は、本校の指導力針を開催して守り、確式野球部に所属して ○7年後は、本校の指導を表する。	I	0	500 個人 250		250	I		〇年国局等字校野城選井権大会 西東京大会ペスト16
			1		3年間活動し、字習及び字校行事などにも積極的に取り組む者		$\dashv$	$\dashv$	$\dashv$				

		考 -2 四音 点》 -2 四音 点》	(证证明)		○関東大会出場 ○東京都大会個人ペスト16以上 ○都立大会ペスト4以上	## X (II ) (II	○個人戦 都大会ベスト16以上 ○団体戦 都大会ベスト8以上	○東京都ベスト16 ○関東大会出場	○都大会複数入賞 ○関東大会出場 ○全国大会出場
	孙	校 備 考	(A)	¥ #=			ı		
40€	黑	技	極	K			300		
	÷	<b>纒</b> ‡	× · #	± ∤×			ı		
掆	恒			华			個人 200		
	1110	i	₩	皉			200		
調査書の活用	型	i		例			0		
調量	状観	況点	点 記	無習			ı		
		文化・スポーツ等特別推薦の基準			以下の全でに当てはまる者 ○テニスの技能・能力に優れ、中学校でテニス部又はクラブチームで活躍し、 運動能力に優れている者 ○本校の部活動でも3年間継続し、学校生活を充実させ学業と両立すること のできる者	以下の全でに当てはまる者 ○野球における実技能力に優れ、かつ活動意欲・向上心のある者 ○本校での部活動を3年間継続するとともに、本校における学業と両立する ことができる者		以下の全でに当てはまる者 ○バレーボールにおける実技能力に優れ、かつ活動意欲・向上心のある者 ○入学後はバレーボール部に所属し、3年間活動する意志のある者 ○本校において学業と部活動の両立をすることができる者	以下の全でに当てはまる者 ○本校の陸上鏡技部で3年間活動する意欲があり、学業と部活動の両立が できる者 ○陸上の技能・能力に優れ、中学校で陸上部又はクラブチームで活躍し、 運動能力に優れている者
		人数			<b>漫</b> .2	· 第	男女・3	女 • 3	男女・3
		四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四	<b>г</b>			新 新	押	イ ド ー ン バ	陸上競技
		小 孩 名	, t t t t				<b>斯</b>		

		(1) 一 字後3年間0.3数個目標等		○春奉大会、秋奉大会ベスト16以上 ○選手権大会西東京ベスト8以上	○総体及び選手権大会東京都 ベスト8以上 ○T4リーグ昇格	〇全国高校総体出場	○東京都ベスト8以上	○東京都ベスト8以上	○春奉大会、新人大会ベスト16以上	〇全国高校総体田場 〇全国高校会出場 〇間東大会出場 〇間大会優勝	○各種大会東京都ペスト8
	重	おける									
	事 核	松	上 検 杳	i			1				l
40€	₩ :	技	検を				300			6	0000
	-	₩ .	• # X				I				I
挻	恒		华	į į	200 年		(国) (国)	200			150
m.	田田	₩	# 0	I			200			Ş	4500
調査書の活用	盐		(H				0			(	)
調査	光 部	8 6	計 电	[			1	1			l
	東本の葬者ですが、「十つ・ひゃ	ス化・スホープ寺 特別推薦 ひ歩準		以下の全てに当てはまる者 ○野球技術・運動能力・人間性に優れ、入学後3年間、部活動を継続する 意志の強い者 ○学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者 ○部活動内はもちろん、学校生活の中においてもリーダーとなる資質を 有する者	以下の全てに当てはまる者 ○サッカーの技術・運動能力に優れ、入学後3年間、部活動を継続する意志の 強い者 ○学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 〇ソフトボール技術・運動能力に優れ、入学後3年間、部活動を継続する 意志の強い者 〇学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者	以下の全でに当てはまる者 ○バスケットボール技術・運動能力に優れ、入学後3年間、部括動を継続 する意志の強い者 ○学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者	以下の全でに当てはまる者 〇パスケットボール技術・運動能力に優れ、入学後3年間、部活動を継続 する意志の強い者 〇学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者	以下の全でに当てはまる者 ○入学後3年間、衛活動を機続する意志の強い者 ○学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者		○学業と部活動を両立するとともに、学校生活全般でリーダーとして力を発揮しようとする意志があり、また、他の生徒の模範となる者 ○東京都大会レベルの技能を有し、入学後も本校のサッカー部にて3年間活動を継続できる者
		<b>人</b>		男・4	・ 発	**	<b>海·</b> 2	χ· 3	** 2.	男女・1	₩·1
	Æ	· 厘		新 紀 世	+ x 1	ガーボイレン	バスケットボール	バスケットボール	パレーボール	쾶	+ +
	<b>孙</b> 校	(学科名等)					晓				(外国語コース)

		支票 D 土 岸 分 园 上 ) 多 入	今後3年間の数値目標等			○東京都ベスト4 ○関東大会出場	<ul><li>○東京都大会ベスト8以上</li><li>○全国・関東大会出場</li></ul>	○都大会年間2回出場 ○都大会2回戦突破 ○都大会ベスト8	○都大会ベスト16 ○国公立大会優勝	○東京都高体連大会ベスト16 ○東京都公立校大会ベスト8	<ul><li>○全国高校総体・全国サッカー選手権 東京大会ペスト8</li><li>○東京都サッカーリーグ(Tリーグ) 昇格</li></ul>	<ul><li>○新人職ペスト16以上</li><li>○関東大会東京都予選ペスト8</li><li>○関東大会出場</li><li>○全国大会東京都予選ペスト8</li></ul>	〇関東大会出場 (春季大会 1 2 位以上)
	<u> </u>	垂	おける										
	4	- 核	認	2000年	本	I			l			I	I
恒	0	K	枚	棷	桓	200		, G	700			3008	300
	÷	:	×	• #	×	l			1			I	ı
挻	Æ	₫			쓮	個人		—————————————————————————————————————				100	個人 300
<u> </u>	111	E G	₩	4	#10	009		G				00 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2	400
調査書の活用	<b>1</b> 1		£ 75		肾定	-						)	0
需	北 組	文 记	1 元	3 計	価習	0		,					
		发生 9 推断10 中型40° 87 E 10 干	メ化・スホーツ等特別推薦の基準			<ul> <li>以下の全でに当てはまる者</li> <li>○中学校で当該部活動又は地域のクラブチームに3年間継続して所属し、 中心的な役割を果たし、活躍した者</li> <li>○3年間パドミントン部に所属し、積極的に活動する意欲のある者</li> </ul>	以下の全でに当てはまる者 ○都大会に出場、または同等の技量をもち技能優秀なる者 ○外学後も本校の創道部に所属し、「文武不岐」の精神にのっとり3年間 活動し、学校生活全般でリーダーとして力を発揮しようとする意志のある者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校のサッカー部やクラブチームで活躍し、学習面でもまじめに取り組み 基本的な生活習慣が確立している者 ○入学後も本校のサッカー部に所属し、「文武不岐」の精神にのっとり、 3年間、学校のリーダーとして活動する意志のある者		以下の全てに当てはまる者 ○入学後もパレーボール部に所属し、「文武不岐」の精神にのっとり、 3年間意欲的に舌動を継続する強い意志のある者 ○中学校においてパレーボール部で活躍し、勉学に対しても意欲的に 取り組み、部活動と勉学を両立させる生活習慣が確立している者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校でサッカー部に3年間継続して所属又はクラブチーム等に所属し、 中心的な役割を果たした者 ○入学後、サッカー部に所属し3年間活動する強い意志がある者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校でバスケットボール部に3年間継続して所属し、中心的な役割を 果たした者 ○入学後、バスケットボール部に所属し3年間活動する強い意志がある者 ○入学後、バスケットボール部に所属し3年間活動する強い意志がある者	以下の全てに当てはまる者 ○パレーボールの技術・能力に優れ、中学校3年間パレーボール部又は クラチーム等に所属し活躍した者 ○入学後は本校のパレーボール部に所属し活動に積極的に取り組み、 3年間継続できる者
			人数			男女・4	男女・2	₩ 3	男女・3	* 2	男•2	<b>男・</b> 2	馬・3
	○ を 等				\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	極	1 R N	州	え   	, ,	バスケットボール	イーボークバ	
		孙	(学科名等)			東村山		= B	H			<b>K</b>	深

		今後3年間の数値目標等		○四年制大学への進学 ○実用英語技能検定における上位級 取得	○東京都の大会2位以内 (関東大会出場の常連校) ○関東大会3位以内(全国大会出場) ○全国大会優勝	○関東高等学校女子パスケットボール 大会東京都予選ペスト8以上 (関東大会出場)	〇全国大会入賞3大会以上	○全国大会東京都予選ペスト8進出 ○全国7人制ラグビー大会東京都予選 決勝トーナメント進出	○美術系上級学校(大学、短大、 有名専門学校)への進学を希望して いる者の現役合格 いる者の現役合格 高等学校文化連盟中央展や地域の 展覧会だ出展 ○ワークショップ等でボランティア 活動に参加
	1	備 考 (選考における留意点)							面接の一部で「バーンナ ル・ブレゼンテーション」 を行う。詳細はP212を参照 すること
	<b>₩</b>	校設定	と検 査		l l				I
垣	₩	技	検査	300	400		400	300	400
	<del></del>	怎 K ·	作文		. 4年文 2000			· .	1
挻	屉		極		2000		個人200	個人 400	個人 200
#	單	椥	#10	300	200		400	300	400
調査書の活用	計		- T- T-		0		(		0
調	状観	识 6	計 审学 图		1			T	I
		文化・スポーツ等特別推薦の基準		以下の全でに当てはまる者 し期者を対象の親長別評価の全での観点が「A」である者 の実用英語技能検定2級以上相当の能力を有する者 の将来、英語を指した職業に最く気持ちを強くもち、本校の指定した英語の 科目を履修することにより国内外の大学への進学を目指す者 のディベート、スピーチコンテスト、英語論作文等の各種大会出場を目指す者 のオペート、スピーチコンテスト、英語論作文等の各種大会出場を目指す者 の本校の指導方針に従い学校生活を送ることができる者	以下の全でに当てはまる者 ○本校の指導方針に従い、端行動と学業を両立することができる者 ○人学後もサッカー部に所属して3年間活動する意志のある者 ○優れた技能と高い運動能力、リーダーシップを有する者 (ゴールキーバーを希望する者を含む。)	以下の全てに当てはまる者 〇中学校の3年間バスケットボール部に所属し、各大会で中心的な役割を 果たして活躍した者 〇入学後もバスケットボール部に所属して、3年間活動する意志のある者 〇本校の指導方針に従い学校生活を送ることのできる者	以下の全てに当てはまる者 ○本校を強く志望し、入学後は書道部に所属し、3年間継続して活動する 意志のある者 ○本校における学業と部活動の両立ができる者 ○有段者又はそれに準する者	以下の全てに当てはまる者 ○ラグビーに対して興味や開心があり、本校ラグビー部に入りたいという 強い意欲・高い志がある者 ○本校における学業と部活動の両立ができる者 ○入学後は本校ラグビー部に所属して3年間継続して活動する強い意志のある者	○デザイン・美術への関心が高く、入学後は美術の授業を選択し、その分野への進学を考えている者
		人数		男女・3	× 5	**************************************	男女・3	馬・3	男女・20
				婦旧	J R	スケットボール	炯	رر الر	4 4
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		楸	11000000000000000000000000000000000000	*<			
		字 (本本本			麗		市 第	E	大 录

		4000年間の新店日福年				が開の ○剣道三段の取得 を設け ○関東剣道大会出場 ○東京都剣道大会ベスト8以上	○全国高校野球選手権大会西東京 大会ペスト16 ○各季東京都高校野球大会本大会出場 ○秋季東京都高校野球大会本大会出場	<ul><li>○東京都ペスト16以上</li><li>○文部を代表する選手を輩出</li></ul>	○東京都ペスト8以上 ○関東高等学校女子バスケットボール 大会出場	○全国大会出場 ○関東高校駅伝出場	<ul><li>○ジュニアトイスターゴートド ○各ものムくり分野における ワークツョップへの参加・協力 ロ工業イベントへの積極的な参加・ 協力</li></ul>	○支部大会ペスト8本大会出場 ○関東大会東京都予墜ペスト32 ○全国大会東京都予選ペスト32	<ul><li>○全国高等学校野球選手権東東京大会ペスト8</li><li>○秋本市3</li><li>○秋本東京都高等学校野球大会ペスト16</li><li>○春季東京都高等学校野球大会ペスト16</li></ul>	○東京都春季大会ペスト16 ○全国大会東京予選ペスト8	<ul><li>○東京都高等学校総合体育大会 ニ次トーナメント出場 ○全国高校サッカー選手権大会 東京大会ペスト16</li></ul>
	ļ		<ul><li>3 (選考における留意点)</li></ul>	nu as	الله الا	画様の一部に2分間の 「自己PRタイム」を設け る。									
		 Pr 校													
		<ul><li>無</li><li>無</li></ul>	ъ Т	· ~	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			160					300		
	ŀ	<u> </u>			~ 本			個人					個人 350		
	-	HE'	₩	1	#40			360					350		
E !	出出	計			卍			0					0		
**************************************	調宜書の活用	状 识量 点	· 尼	小品	角習			1	<u>,                                      </u>				ı	,	
	文化・スポーツ等特別推薦の基準					以下の全でに当てはまる者 ○剣道二段と同等の優秀な技能をもつ者 ○入学後も部活動に所属し、3年間活動する意欲のある者 ○部活動と業の両立ができる者	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校で野球部又はクラブチーム等で継続して活動した者 ○入学後も硬式野球部に所属し、3年間活動する意欲のある者 ○部活動と学業の両立ができる者	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校パスケットボール部又はクラブチーム等で継続 して活動した者 ○所編チームでレギュラーとして活躍した者 ○入学後も部活動に所属し、3年間活動する意欲のある者 ○部指動と呼楽の両立ができる者	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校バスケットボール部又はクラブチーム等で継続 して活動した者 しの属チームでレギュラーとして活躍した者 ○入学後も部活動に所属し、3年間活動する意欲のある者 ○部活動と学業の両立ができる者		以下の全てに当てはまる者のものろくり分野に対して強い興味・関心があり、入学後も意欲的に取り組むのろくり分野に対して強い興味・関心があり、入学後も意欲的に取り組むとして資格の取得に向けて積極的に取り組み、社会規範、校則を守ることができる者	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力・バスケットボール技術に優れ、入学後3年間部活動に全力で 取り組むことができる者 ○高校生として文武両道を実践し社会規範、校則を守ることができる者	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力、野球技術に優れ、入学後3年間部活動に全力で取り組むことが できる者 ○高校生として文武両道を実践し社会規範、校則を守ることができる者	以下の全てに当てはまる者 ○他競技での運動能力を有しラグビーに強い興味・関心・意欲を有して いる、又は運動能力・ラグビー技術を有しており、入学後3年間部活動 に全力で取り組むことができる者 ○高校生として文武両道を実践し社会規範、校則を守ることができる者	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力、サッカー技術に優れ、入学後3年間部活動に全力で取り組む ことができる者 ○高校生として文武両道を実践し社会規範、校則を守ることができる者
	人 数					男女・4	海·3	男・2	<b>女</b> ・3	男女・2	* · 5	₩·2	男・5	· 3	男・2
		内容	ш			闸	张 斯 【 【 【 】		ベスケットボール	路 上 競 技 (中長距離)	\$ 0 J < 9	バスケットボール	新新	۷۱ پ ۲	+ *
		小校	(学科名等)					¥					<b>卒</b> 日 田		

							調査書の活用	の活用		挻		恒		
							状観	温	HE	垣	-	実		
小 校 女 女 女 女	6	i B	你	<b>→</b>	黎	文化・スポーツ等特別推薦の基準	况点	i	i		44		# ***	今後3年間の数値目標等
(本名本)	·	III	带		<u> </u>		配 30		₩			文		
							計画	卍	#10	换	作文			
% 一 日 奉	通	Ħ	垂	· 留	男・10 (	以下の全でに当てはまる者 ○運動能力・野球の技術に優れ、中学時代に野球又はクラブチームに所属し 中心選手として活躍した者 「本校への入学を強く希望し、入学後は野球部に所属し、3年間活動を継続 するとともに学業と両立する意志のある者	I	0	200	個人		- 500		○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ペスト8以上 ○秋季東京都高等学校野球大会 一分予運優勝・本大会ペスト16以上 ○春季東京都高等学校野球大会 ペスト16以上
	硬	私	垂	孫	男・3 (	○中学校時代に野球部又は地坡クラプチームに3年間所属した者 ○本校入学後は硬式野球部に所属し、本校の指導方針及び部活動方針に従い 3年間学業と両立することを決意する者 ○運動能力又は野球の技術に優れ生活態度が良好な者								○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ペスト32 ○秋奉東京都大会本大会出場 ○春季東京都大会本大会出場
<b>水</b> 法 开 奉	r <del>kt</del>		7 <del>K</del>	道	男女・3	○入学後は柔道部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動できる者 ○柔道に対する意識を高くもち、入学後も一生懸命に取り組むことができる者	l	0	100	個人 200				○東京都高等学校柔道大会ベスト8 ○関東高等学校柔道大会出場 ○第3支部大会優勝
	ڻ (۱۳۸۶)	O 3 77° ¤ŋ'	もの づくり(マイコンプ・ログ・テミング・)		男女・5 (	○論理的思考能力に長け、工具を用いての手作業を地道に続けられる忍耐力 を有する者 ○入学後は電子工作部の活動に積極的に取り組み各種大会への参加と3年間 継続して取り組める者								<ul><li>○ジャパンマイコンカーラリー</li><li>全国大会上位入貨</li><li>○宇宙エレベータロボット競技会</li><li>全国大会出場</li></ul>

		今後3年間の数値目描等			400	○全国高等学校對球選手権大会東京大会 ベスト16 ○春季東京都高等学校野球大会本大会 出場 ○秋季東京都高等学校野球大会 ブロック優勝	○新人戦大会ペスト8 ○開東大会東京都予議ペスト16 ○全国大会東京都予選ペスト16	○全国高等学校野球選手権大会出場 ○秋奉東京都高等学校野球大会一次予選 優勝・本大会ベスト16以上 ○著奉東京都高等学校野球大会 ベスト16以上	<ul><li>○東京都高等学校体育連盟主催大会 団体戦 ペスト8以上 ダブルス ペスト8以上 個人戦 ペスト16以上</li></ul>	〇関東大会出場	〇全国高等学校野球選手権大会西東京大会、大・3.2 会ペスト3.2 〇秋季東京都大会 本大会出場 〇春季東京都大会 本大会出場	○高体連主催卓球大会団体ベスト16 ○国公立大会団体ベスト4
	1	華	(選考における留意									
	小	校	設定	A 検 k	<b>(</b>	- 1		1				
恒	₩ —				(m)	150	i	200			500	
	H		₩.		+	(型) (大) (1)	0.	(型) (A) (A)	2		1000   -	
Į	里里		<b>K</b>		雪茶	200		200 個	f		100 個	
活用	蓝		1,41		H H			0			0	
調査書の活用	状観		8	4 作	即	I		I			T T	
		マル・2ポーツ等特別 推薦 の其準	十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十			以下の全でに当てはまる者 ○運動記入、野球の技術に優れ、中学校の野球部で熱心に活動した者 ○本校硬式野球部に所属し、3 年間部活動を継続するとともに、学業と 両立する強い意志のある者	以下の全てに当てはまる者 〇パスケットボール経験者であり、パスケットボールに対して強い興味・ 周心・向上心を持っている者 〇本校バスケットボール部に所属し、3年間部活動を継続するとともに、 本校における学業と両立することができる者	以下の全てに当てはまる者 「野球の技術・能力に優れ、中学校・地域などの活動において、継続して 積極的に活動した者 (資本校を報 希望し、入学後は野球部に所属して3年間活動する意欲を もつとともに、学業と両立する強い意志のある者	以下の全てに当てはまる者 ○卓珠の技術・能力に優れ、中学校・地域などの活動において、継続して 積極的に活動した者 ○本校を強く希望し、入学後は卓珠部に所属して3年間活動する意欲をもつ とともに、学業と両立する強い意志のある者	以下の全でに当てはまる者 ○本校の指導方針及び部活動方針に従い、3年間学業と両立することを決意 する者 ○中学校で剣道部又は地域道場等に所属し、剣道と学業を両立させている者 ○剣道初段と同等の技能を有する者	以下の全でに当てはまる者 ○本校の指導方針及び部活動方針に従い、3年間学業と両立することを決意 する者 ○中学校時代、野球部又は地域クラブチームに所属し、活躍してきた者 ○運動能力又は野球の技術に優れ生活態度が良好な者	以下の全てに当てはまる者 ○本校の指導方針及び部活動方針に従い、3年間学業と両立することを決意 する者 ○中学校時代、卓球部又はクラブチーム等に所属し、活躍してきた者 ○卓球の技術に優れ生活態度が良好な者
		松				<b>馬</b> •2	男·2	男・7	男女・2	男女・5	男・5	男女・2
		(公)	種目			成解	バスケットボール	抵 摇 冠	按	. 顺	岳 式	故
	4. 核 名 ( 神				能 日 二 本		在 日 本	-		多 靡 工 科 (機械科· 電気科· 環境化学科)		

			名 (1) (1) (1) (2) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (5) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7			〇全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ベスト8	〇秋李東京大会 本大会出場 〇春季東京大会 本大会出場			○個人戦 都大会ベスト16以上 ○団体戦 都大会ベスト16以上	○東京都大会ベスト 8		○関東大会出場 ○関東選抜大会出場 ○インターハイ出場 ○全国選抜大会出場 ○全日本選手権大会出場 ○東京都国公立大会優勝	○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ペスト8以上 ○秋季真京都高等学校野球大会 ブロック優勝・本大会ペスト16 ○春季東京都高等学校野球大会	〇全国高等学校総合体育大会ベスト8	<b>並</b>
	1	#	(選考における留意点)													
	1	\$	設	卍	検を	I			I				I	I		I
恒	₩		故	椞	<b>₩</b>				200				200	400		250
	÷	維	×	•	作々				 / -				 	1	L	1
頫	国				华	(			400				画 100 100	個人 300		個人 200
<b>#</b>		i	K	4	##(	I			200				300	300		450
調査書の活用	見評		ı a	2 1	刊 때 机	<u> </u>			0				0	0	L	0
台灣	状観	ņ	K 6	3 1	計 無	[						1	<u> </u>	I		I
	文化・スポーツ等特別推薦の基準				以下の全てに当てはまる者 〇運動能力、野球技術に優れ、入学後3年間野球部の活動に全力で取り組む		○高校生として、社会規範、校則を守ることができる者			以下の全でに当てはまる者 ○中華校においてバスケットボール部に所属し活躍した者 3 ○本校の教育方針を理解し、3 年間バスケットボール部に所属し、努力する ことができる者			以下の全てに当てはまる者 〇運動能力・野球の技術に優れ、中学校で中心選手として活躍した者 ○本校の入学を強く希望し、入学後は野球部に所属し、3年間活動を継続 するとともに、学業と両立する意志のある者		○中学時代に目転車機技部又はクラブチルが所属し、公式大会の上位入賞と 同等の能力・技術・実力等を有する者、あるいは他競技経験者でその 競技大会の部大会レベルと同等の能力・技術・実力等を有する者 ○人学後、3年間自転車競技部に所属し、資飲的に活動する意志があり、 学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者	
			人 数				用。5			<b>男・</b> 2	男女・6		男女・2	男・5		男女・2
	内 一 を 等				1			州	バスケットボール		神	選 光 塵 珠		自 馬 単 競 技		
		<b>松</b>	(学科名等)						田無田				哲	既因		八王子桑志 (クラフト分野)

							調査書の活用	)活用		挻	业			
							प्रकृताः	E	B	ŀ	Ľ	ŀ		
1			+				大	盐		· "	₩ 	<u>ት</u> :	1	
字 核 名字学校 名		11日	阿州	人数	数	文化・スポーツ等特別推薦の基準	沿岸			a F	a 4 a 4 a 4 a 4 a 4 a 4 a 4 a 4 a 4 a 4	校式	備が高い。	今後3年間の数値目標等
\ <del>+</del>			<b>†</b>				の返		桝	_		K 1)	(対化しおこの田の氏)	
							本語				- - - - 本	人核		
							佣器	完		接	文	卢		
<u>н</u>	故		組	男女・5	· G	以下の全でに当てはまる者 ○実用表語技能検定型を同等以上の英語力を有している者 ○本校に入学後、実用英語技能検定2級以上の資格取得や、学校の内外で 行われるスピーテコンテストへの参加など、英語関連の活動に積極的に 挑戦する意欲のある者 の本校に入学後、英語の選択科目を履修するなど、英語の授業に積極的に 取り組むことのできる者 ○本校に入学後、リスペクトの精神を学び、学校生活で中心的役割を果たし、 他者を思いやり社会に貢献することを目指す者	I	0	200	個人		1		○スピーチュンテスト等での上位入賞 ○実用英語技能検定2級以上の合格
	*\	策 」 ム	7	**************************************	es es	以下の全でに当てはまる者 ○運動は力に優れ、中学校でパレーボール部またはクラブチームに所属して 近職した者 ○入学後も本校のパレーボール部に所属し、3年間継続して取り組む意志の ある者 ○学校生活のルールを守り、学業や学校行事においても積極的に取り組む ことができる者								○東京都大会ペスト16 ○関東大会出場
	氫		捯	男女・3	က	以下の全でに当てはまる者 ○剣道部の活動を3年間継続するとともに、本校の学業と両立することの できる者 ○剣道二段と同等の優秀な技能をもつ者 ○都大会出場相当の実力がある者								○都大会ベスト16以上 ○ツード権の獲得 ○関東大会への出場
	+	ý	Ψ.	女・3	3	以下の全でに当てはまる者 ○サッカー部の活動を3年間継続するとともに、本校の学業と両立することの できる者 ○サッカーの技術・能力に優れ、中学校でサッカー部又はクラブチームに 所属し活躍した者			•	- F				○爾東大会出場○全国大会出場
垂 総 令	尽	樕	米	男女・2	2	以下の全でに当てはまる者 ○吹奏楽部の活動を3年間継続するとともに、本校の学業と両立することの できる者 ○中学校で2年以上吹奏楽部に所属し、楽器演奏の技術に優れ、かつ部内の リーダーとして意欲的に活動した者	ı	0	720	240	- 250	-		○東京都高等学校吹奏楽連盟主催 コンクールA組及びアンサンブル コンテストでの金賞受賞、 その上位大会への出場
	米	柳	#K ⊢I	男女・2	23	○美術工芸部の活動をコンクール入賞を目指し3年間継続するとともに、 本校の学業と両立することのできる者								○東京都高等学校文化連盟主催中央展 入賞、東京代表として全国大会出展 ○高校生国際美術展、学展、全日本学生 美術展等のコンクール受賞 ○東京藝術大学又は主要5美術大学 現役合格

		今後3年間の数値目標等		<ul><li>○ (男子) 東京都ベスト8 関東大会出場</li><li>○ (女子) 東京都ベスト8 関東大会出場</li></ul>		○全国高校総体南関東大会進出 ○全国高校総体出場 ○東京都大会出場 ○国民スポーツ大会出場	○3大会 (総体予選、選手権予選、 新人職) いずれかで東京都ペスト4 又は高校リーグ1部リーグ優勝	○東京都高等学校文化連盟主催 「中央展」美術・工芸部門入賞 ○美術大学合格者20名以上
	:	備 考 (選考における留意点)			個人面接では、中学時に 独力で制作した業務作品を 持参する。(作品数4点以 内。大きな65×50 以内。内容は絵画、ブザイ ン、デッサン、立存作品 等。立体作品の場合は実物 でなく写真を持参する。)		基礎体力や技術・チーム ワーク・意欲を総合して判断する。	
	計:	校設定	検査		1	I		
世	<del>(i</del> K	技	版 查		300	300	-	000
	<del>-</del>	編 文·	作文		1	l _		l
捤	恒		桦		100 100	100		200
	副	栖	#10		2000	200	i e	000
調査書の活用	陆				0	0	(	)
調	状観	30円	評 审补 智		1 	I		
		文化・スポーツ等特別推薦の基準		以下のいずれかに当てはまる者 ○中学校の部活動してメラブチームにおいて、積極的に活動し、本校入学後も 必ず3年間バスケットボール部に所属し、学校生活、学校行事にも真面目に 取り組める者 ○公式戦(区・市大会、プロック大会、都大会等)で活躍できる臭力をもつ者	以下の全てに当てはまる者 ○美術(絵画)・デザイン(平面・立体)制作への寛欲・関心が極めて高い者 ○本校文業後、4年相美術大学への進学を希望している者 ○本校入学後、美術・デザイン系列に属し、系統的に美術専門科目を学習 する計画の者 「の調査書の美術の評在が良好な者 ○本校入学後、美術部に入部し、活躍できる者 ○本校入学後、美術部に入部し、活躍できる者 ○中学校におい、美術部[員として]年以上活躍した、又は自主制作などに 積極的に取り組んでいた者	以下の全でに当てはまる者 〇中学校の部活動スはクラブチームにおいて、積極的に活動し、本校入学後 も必ず3年間陸上競技部に所属し、学校生活、学校行事にも真面目に取り 組める者 〇公式戦 (区・市大会、プロック大会、都大会等)で活躍できる実力をもつ者	以下の全てに当てはまる者 〇集団士において、リーダーシップを発揮できる者 〇中学校で当該新活動を経験している者又は校外クラブチーム等で経験して いる者で入学後5本校の当該部活動に所属し、3年間活動できる者 〇総合学科の特色を理解し、学業と両立することができる者	以下の全でに当ではまる者 ○学校万事等の制作活動に積極的に参加しリーダーシップを発揮できる者 ○学権大学進步を希望する者 ○総合学科の特色を理解し、学校生活全般で他の生徒の機範となれる者
		人数		男女・4	男女・2	男女・4	<b>*</b> · 2	男女・3
				バスケットボール	巻が、サイン	陸上競技	1 R N	*K
		事 核 免 (			C だ が を を		\$ \$	五 五 存 第

			(点) 今後3年間の数値目標等			A O3 大会 (総体予選、選手権予選、 ンで判 新人職) のいずれがで都ベスト4 又は東京都高体連リーグへの昇格	<b>声</b>	ム ○東京都ペスト8 ンで判 ○関東大会出場	○中央展~の出展100% ○国際展~の出展100%	○東京都大会ベスト32	〇関東大会出場
	1		備寿の一番(選考における留意点)			基礎体力や技術・チーム ワーク・資欲を総合して判 断する。	技術・チームワーク 欲を総合して判断する	基礎体力や技術・チーム ワーク・意欲を総合して判断する。			
	1	<u>ት</u> :	校 設	別	検査		I		I		
恒	Ð	K	故	భ	<u>K</u>		200		500	6	
	F	÷ :	怎 女	•	作文		· ·		、 作文 150	,	
挻	H	Ħ			華		個人 275		個人	—————————————————————————————————————	
#	E II		ł	€	#40		225		200	e e	0000
調査書の活用	ŀ	出	ın: =	- 1			0		0		) 
調	4	<b>大觀</b>	完 (	元 1 8 1	明 明 明		 	T	1		 
	文化・スポーツ等特別推薦の基準					以下の全てに当てはまる者 ○集団を指において、リーダーシップを発揮できる者 ○年学校でサッカー部の活動を経験している者又は校外のクラブチーム等で 経験している者で、チームの一員として顕著に活躍した者 ○入学後も、本校のサッカー部に所属し、3年間活動する者	以下の全てに当てはまる者 〇集団生活においてリーメーシップを発揮できる者 〇中学校で吹奏楽部の活動を経験している者で、チームの一員として顕著に 活躍した者 〇大学後も、本校の吹奏楽部に所属し、3年間活動する者	以下の全てに当てはまる者 〇集団生活において、リーダーシップを発揮できる者 〇集団生だにおいて、リーダーシップを発揮できる者 ロギ校でバスケットボール部の活動を経験している者又は校外のクラブ テーム等で経験している者で、チームの一員として顕著に活躍した者 チーム等で経験している者で、チームの一員として顕著に活躍した者 〇入学後も、本校のバスケットボール部に所属し、3年間活動する者	○本校入学後、美術部に入部し、専門科目(美術)を履修し、 コンクール入賞を目指し、部活動と学業の両立ができる者 ○美術、デザイン制作への関心が極めて高く、本校卒業後、 4年制美術大学への進学を希望している者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校3年間、部活動又は地域のクラブ等に継続して所属し、活躍した者 ○人学後もパスケットボール部に所属し、3年間継続して活動する意欲の ある者 ○学業と部活動を両立させながら、学校生活全般で他の生徒の機範となれる者	以下の全てに当てはまる者 ○中学校3年間、部活動文は地域のクラブ等に継続して所属し、活躍した者 ○入学後もパレーボール部に所属し、3年間継続して活動する意欲のある者 ○学業と部活動を両立させながら、学校生活全般で他の生徒の機能となれる者
			人数			<b>ў</b>	男女・4	ф	男女・2	女 · 2	, 2
	○ を を ・					+ x x +	吹奏楽	バスケットボール	美術	バスケットボール	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
		:	呼 核 名 (学料名等)				が 消 続 の		五	概 編 編	

				調査書の活用	活用	挻		堰			
				状観	計	国	÷	₩	卝		
事 核 名 (事故名等)	内 極 (	人数	文化・スポーツ等特別推薦の基準	说 (		-	繿 🗙	技	校設	備 考 (選考における留意点)	今後3年間の数値目標等
				点 沿品 6	<u>——</u>		. #	椞	足维		
				田岡	定書	報	¥	柯	区 栖		
			以下の全てに当てはまる者 ○剣道の技術・能力に優れ、中学校で剣道部又は剣友会等に所属して括羅								○都大会8位以上 ○三段の取得
	河 順	男女・6	した者 ○入学後、剣道部において3年間意欲的に活動する意志のある者 ○学業と部活動を両立させながら、学校生活全般で他の生徒の範となれる者								
			以下の全てに当てはまる者 つん中学生時に学校文は地域のソフトボールクラブ等(少年野球を含む。) に 示言 : デエ四 : キュ								<ul><li>○東日本大会出場</li><li>○東京都ベスト4以上</li><li>○東京都ベスト4以上</li></ul>
	ソフトボード	女・4	「所ぬくて疳離して声 ○入学後、ソフトボール部において3年間意欲的に活動する者 ○学業と部活動を両立させながら、学校生活全般で他の生徒の範となれる者								〇. 果. 玩. 都. 公. 北. 九. 云. 宽. 盼
計				1	0 400	0 個人	1	200	ı		
			以下の全でに当てはまる者 〇中学校時代に学校又は地域のバスケットボールクラブ等に所属して活躍 「 ** **							<u> </u>	○東京都ベスト8
	バスケットボール	女 ・ 女	した学、パスケットボール部において3年間意欲的に活動する者 ○学業と部活動を両立させながら、学校生活全般で他の生徒の範となれる者								
	ブレーボーン ドール	文 4	以下の全てに当てはまる者 〇中学校3年間、バレーボール部又は地域クラブチーム等で活躍した者 〇学業と部活動を両立させながら、学校生活全般で他の生徒の範となれる者							<u> </u>	○関東大会出場
		男・3	○入学後3年間、意欲的に部活動を継続するとともに、学業と両立することが できる者								○関東大会ベスト16以上 ○東京都大会ベスト4以上
か 3 1 1 1	% "" ""			ı	000	個人	1	300	1		
é I	- s /	<b>*</b> 3	○入学後3年間、意欲的に部活動を継続するとともに、学業と両立することができる者								○関東大会ベスト16以上 ○東京都大会ベスト4以上
									1		

		今後3年間の数値目標等			〇全国大会 1 回戦突破	○東京都ペスト8	○新人戦ベスト32 ○インターハイ予選ベスト32 ○関東大会予選ベスト32	<ul><li>○新人戦ペスト32</li><li>○インターハイ予議ペスト32</li><li>○関東大会予選ペスト32</li></ul>
		備 考 (選考における留意点)				面接の一部で「自己P R」を行う。詳細はP212を 参照すること	面接の一部で「自己 B R 」を行う。詳細はP212を参照すること	面接の一部で「自己PRR」を行う。詳細はP212を参照すること
	小	校設	定検	椥	I		1	
恒	₩	技	棷	栖	009		300	
	÷	編女	・作	×	I		I	
挻	椢			쓮	1300		1000	
	疅	₩	1	#1	006		200	
調査書の活用	朏			迅	0		0	
調査書	状観	识 6	· 本	角習	I		1	
		文化・スポーツ等特別推薦の基準			以下の全てに当てはまる者 $\bigcirc$ 学校生活全般に関してリーダーシップを発揮できる者 $\bigcirc$ 学校生活全般に関してリーダーシップを発揮できる者 $\bigcirc$ サッカーの能力に優れ、東京都大会上位レベルの実力のある者 $\bigcirc$ 本校の部活動に参加して、活動を3年間継続するとともに、本校における 学業と両立することができる者	以下の全てに該当する者 ○サッカーの技術・能力に優れ、中学校又は地域のサッカークラブ等に所属 して活躍した者 ○本校女子サッカー部の活動方針を十分に理解している者 ○上記に加え、入学後、学業と両立するとともに、3年間活動を継続できる者	以下の全てに該当する者 ○スカットボールの技術・能力に優れ、中学校のバスケットボール部又は 地域のバスケットボールクラブ等に所属して活躍した者 ○本校バスケットボール部の活動方針を十分に理解している者 ○上記に加え、入学後、学業と両立するとともに、3年間活動を真摯に継続 できる者	以下の全でに該当する者 ○陸上競技の技術・能力で クラブ等に所属して活躍した者 ○本校陸上競技部の活動方針を十分に理解している者 ○上記に加え、入学後、学業と両立するとともに、3年間情熱をもって活動を 継続できる者
	_	人数			男・10	次 ・4	男・2	男女・4
	内體。				† **	\$ \times	メメケットボール	陸上競技
		体 核 名 (			東久留米総合		#K #K 如	

別表5-2 令和8年度理数等特別推薦の選抜方法等

○「理数等特別推薦」実施校における実技検査等については、別表6 (P217) に掲載しています。

1				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	今後3年間の数値目標等		○科学オリンピック、各種発表会、 各種学会での発表及び入賞	○科学オリンピック出場 ○各種発表会、各種学会での発表
	備 老 (選考における留意点)			
	学校設定検	KIII	口頭 試問 250	口頭 試問 200
低	実技検	KIII	I	I
	小論文·作·	K	小論文 200	小齡文 200
挻	恒 :	斑	個人 /	個人 / 100
	調を		200	500
書の活用	<b>計</b> :	川	0	0
調査書の	状況の評価を記録に	自加	I	I
	理数等特別推薦の基準		○入学後も意欲的に学習に取り組むことができる。 ○科学分野等に高い興味・関心をもち、研究活動などの創造的な 活動に意欲的である。 ○外部の研究発表会などに積極的に参加することができる。	○入学後も意欲的に学習に取り組むことができる。 ○科学分野等に広く興味・関心をもち、研究活動などの創造的な 活動に意欲的である。 ○外部の研究発表会などに積極的に参加することができる。
	人数		男女・6	男女・8
	佑		教	簽
	-		黚	
	菜		順	真
	佑		II	卷
	校			学技
	扑		⅓	本

令和8年度文化・スポーツ等特別推薦実施校における観点別学習状況の評価の活用方法一覧 付表1

別表5

			調査書点	の消点		009	
			評価の得	揠		270	
(盟)	Ħ	主体的に学習に取り組む態度	5語)	П	10	9	1
語(英	Ħ	思考・判断・表現	語(英	Ħ	10	9	1
外国語(	н	知識・技能	外国語(	I	10	9	1
斑	目	主体的に学習に取り組む態度	匨	Ħ	10	9	1
160 160	Ħ	思考・判断・表現	₩ 	Ħ	10	9	1
技術·家	н	知識・技能	技術	Ι	10	9	1
牵	Ħ	主体的に学習に取り組む態度	縆	Ħ	10	9	1
保健体]	Ħ	思考・判断・表現	保健体	Ħ	10	9	1
保	н	知識・技能	級	Ι	10	9	1
術	Ħ	主体的に学習に取り組む態度	毛	Ħ	10	9	1
	Ħ	思考・判断・表現	"	Ħ	10	9	1
業	н	知識・技能	Ж	Ι	10	9	1
無	目	主体的に学習に取り組む態度	無	Ħ	10	9	1
AIN	Ħ	思考・判断・表現	'AIN	п	10	9	1
쀼	н	知識・技能	岬	I	10	9	1
科	Ħ	主体的に学習に取り組む態度	本	Ħ	10	9	1
	Ħ	思考・判断・表現	-	Ħ	10	9	1
抽	н	知識・技能	黚	I	10	9	1
	Ħ	主体的に学習に取り組む態度	孙	Ħ	10	9	1
21	н	思考・判断・表現	21	Ħ	10	9	1
数	н	知識・技能	数	П	10	9	1
<b>∮</b> ∤	Ħ	主体的に学習に取り組む態度	<b>∜</b> ¼	Ħ	10	9	1
χII	н	思考・判断・表現	χı	Ħ	10	9	1
社	н	知識・技能	社	I	10	9	1
দ	Ħ	主体的に学習に取り組む態度	胐	目	10	9	1
	н	思考・判断・表現		Ħ	10	9	1
H	н	知識・技能	베	I	10	9	1
		評価の観点観点別学習状況の	本	観点	۷	m	$\sim$
		評価の 観点照点 別学習状況の	教科		/	Ш	$\Box$
			\delta \delta	4		三	
			*	Ϋ́		#	
			<u>1</u> k	<u> </u>		₩	

表5 付表2 文化・スポーツ等特別推薦の実技検査の内容等一覧 実技検査を実施する都立高等学校 別表 5

学校名		(44)			実 技 権 査		
(学科名等)	とり 谷 (埋口=	市	検査日	検 査 会 場	検査 内容		持参するもの
	剣道	男女		網道場	1 切り返し 2 基本打突 3 互角稽古	· · · · · · 》	・剣道着、袴(はかま) ・竹刀 ・剣道具一式
	バスケットボール	¥			1 シュート 2 ボールハンドリング 3 オフェンス・ディフェンスの攻防	<u>、</u> ・ ・	・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可) 運動着
但	パーボーン	¥	1月27日(火)	体育館	1		・パレーボールシューズ (体育館シューズも可) ・運動者 ・防寒着、水筒、タオル
					※ アタッカー、セッター、リベロの専門性の高い技術を持った受検者は各検査内容の配点が 異なる場合がある。		
垂 干	バレーボール	署	1月27日 (火)	体育館	1 パス 2 レシープ 3 スパイク	· 通· · · · · · · · · · · · · · · · · ·	・運動着 ・ 体育館シューズ
	バスケットボール	男女		グラウンド・体育館	歷 □ 2 天	:時 反復横跳び 左記と同じ ・体	<ul><li>・運動着</li><li>・運動靴 (スパイクは不可)</li><li>・体育館シューズ</li></ul>
<b>★</b>	ボドンン	展	1月27日 (火)	グラウンド (雨天時:体育館)	雨月 2 2 3 4 4 4 5 がある。	俊横駅び ち幅跳び 記と同じ 記と同じ 記6と同じ	<ul><li>・運動着</li><li>・運動者</li><li>・応動能、スパイクは不可)</li><li>・体育館シューズ (雨天時)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること</li></ul>
	ローイング	男女		グラウンド・体育館	1 5 0 m 走 2 立ち幅跳び 3 立立ら幅跳び 4 ローイングエルゴメーターによる測定 3 左 3 グラウンドの状態が悪い場合は検査内容を変更することがある。 4 左 4 左	:時   反復機跳び ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 本記と同じ ・ ・ ・ ・ 本記と同じ ・ ・ ・ 本記と同じ エ記と同じ	·運動着 ・運動靴 (スパイクは不可) ・体育館シューズ
<b>担</b>	故解	蜜	(A) H Z 6 H 1	グラウンド (雨天時: 体育館及びピロ デオー) ※ 哺子でも、グラウンド 米脆が不良の場合は検査 内容を変更することがあ る。 ※ が 無	1 50mを 2 キャッチボール 3 ノック 4 ティーバッティング 4 アイーバッティング 3 4 はソフトボール(1号球)で実施 2 3、4はソフトボール(1号球)で実施 7 2、3、4はソフトボール(1号球)で実施	復権際の ・ ッチング ・ ッチング ・ バーズッティング ・ 3、4はソフト ・ (1号球)で実施	・運動着 ・運動靴 (屋外用) スパイク不可 (雨天時は体育館シューズ) ・グローブ
	+ × T	<b></b>	; ; ;		1 5 0 m走 2 ボールフィーリング (リフティング、ドリブル) 1 3 パス&コントロール 4 ゲーム ※ ゴールキーパーは基本的な技術 4 4	50mを 20mを ボールフィーリング パス&コントロール ゲーム ・キ	・運動着 ・運動靴(屋外用) (雨天時は体育館シューズ) ・スパイク ・オカ当で ・キューグローブ(ゴールキーバー のみ)

松松					実 枝 榛 産	
(学科名等)	八谷(種日寺)	( th	検査日	検 査 会 場	横 査 内 容	特参するもの
	なみなた	女		剣道場	○なぎなた基本動作 1 類り(上下板り) 2 体さばき 3 基本打突(面、すね、小手、胴) 4 左右面 (20秒間連続打突)	景仰薫・
	1 H	角			1 ドリブルシュート 2 ミドルシュート又は3 Pシュート 3 1対1、2対2、3対3	<ul><li>・運動着</li><li>・バスケットボールシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li></ul>
		Ħ		体育館	1 ドリブルシュート 2 ミドルシュート又は3Pシュート 3 1対1、2対2、3対3	・運動着 ・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)
城。徳・本	メレーボール	¥	1月27日 (火)		<ol> <li>アンダーハンドパス、オーバーハンドパス</li> <li>スパイク</li> <li>サーブ</li> </ol>	<ul><li>・運動着</li><li>・バレーボールシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li></ul>
	陸 上 纜 技	思女		グラウンド (周天時:体育館) ※ 開天でも、グラウンド 状態が不良の場合は検査 内容を変更することがあ る。 高 雨天でも、グラウンド 状態が良好の場合はグラ サ状態が良好の場合はグラウンドで実施することが ある。	1 50 mを     両天時       2 立ち五段眺び     1 反復権眺び       2 立ち福眺び	・運動着 ・運動靴(屋外用)スパイク不可 (雨天時は体育館シューズ)
展	* *	殿	1月26日(月)	グラウンド (雨天時:体育館)	-004 / 1 -004 *	*
	魚	男女		剣道場	1 切り返し         2 基本打突・技         3 打ち込み         4 互角稽古	<ul><li>・剣道着・袴(はかま)</li><li>・竹刀</li><li>・防具一式</li><li>・マスク (フェイス) ガード</li></ul>
深 川 (外国語コースは後掲]	†   K × 1	男	1月27日 (火)	グラウンド (雨天時:体育館等)	1 パス・キック 2 ボールポゼッション 3 シュート 4 5 0 m 走 5 ゴールキーパーはゴールキーピング 6 ゲーム ※晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが ある。	<ul> <li>・サッカー用具一式 (スパイク(運動靴でも可)、サッカー ウェア(運動着でも可)、すね当て)</li> <li>・体育館シューズ又はフットサルシューズ</li> </ul>
大	通 式 野 珠	海	1月27日(火)	グラウンド (雨天時:体育館等)	1 50mを     雨天時       2 スローイング・遠投     1 反復機とび       3 ティーバッティング又はロングティーバッティング     2 パッティング       等) ※ 2、3はソフトボールで実施     (シャトルで実施)       ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合が     3 捕球及びスローイング       ある。     ※ 3はソフトボールで実施	
	バスケットボール	海		体育館		
八瀬	₩	男女	1月26日(月)	音楽室	○あらかじめ指定した課題曲1(3曲)、課題曲1(2曲)の中から、検査当日に学校が指定1曲ずつ、計2曲を歌う。   ○課題曲は10月以降に発表する。	・なし

	容(種目等)	:				. 泰	1 1
	7、************************************	検査日検	重 日 横		分場	検 査 内 容	持参するもの
瀬     軟 式 野 球 男       1月26日(月)	式 野 球 男 1月26日(月)	1 Я 2 6 В (Я)	Я26н (Я)	グラウンド (雨天時:体育		○運動能力テスト 1 5 0 m走 2 遠板 2 キャッチボール 4 トスバッティング ※ 1 3 1 1 3 0 m走 2 キャッチボール 3 トスバッティング ※ 2 3、4は軟式野球ボール M球で実施 ※ 間天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することも ある。	<ul><li>・運動着 (ユニフォームでも可)</li><li>・運動館、優外用)</li><li>・運動館、屋外用)</li><li>※ がず運動能と体育館シューズの両方を持参すること</li></ul>
和 太 鼓 男女 音楽室	太 鼓 男女			- 売業基		)たたき方を実演する。	・自分の使用するパチ ・演奏用の運動着(学校制服でも可)
グラウンド       (雨天時、体育館)	田 张 届 代		グラウンド (雨天時、体育館)	グラウンド (雨天時、体育館)		面天時 1 3 0 m走 1 2 セッチボール 2 マャッチボール (ソフトボール) (ソフトボール) 3 バッティング (シャトル)	<ul><li>・運動者</li><li>・グロープ</li><li>・運動靴 (スパイク可能)</li><li>・体育館シューズ (雨天時)</li></ul>
黒 男 1月27日(火) グラウンド 及び 体育館 バフケントボール	男 1月27日(火) グラウンド 及び	男 1月27日(火) グラウンド 及び	月27日(火) グラウンド 及び	ド 及び		0 m走       リプルシュート     1 30m走       ューティング     3 シューティング       付 1     4 1 対 1       付 2 受検者数によって変更     5 2 対 2       受検者数によって変更     受検者数によって変更	<ul><li>・運動着</li><li>・運動靴 (スパイクは不可)</li><li>・体育館シューズ</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること</li></ul>
ケステンドル・グラケンド 及び 体育館	女 グラウンド 及び	女 グラウンド 及び	F &U	F &U		市天時     雨天時       ハシュート     2 ドリブルシュート       マイング     3 シューティング       受検者数によって変更     4 1 対 1       ラ 2対 2     受検者数によって変更	<ul><li>・運動着</li><li>・運動船 (スパイクは不可)</li><li>・体育館シューズ</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を特参すること</li></ul>
(雨天時:体育館)       (雨天時:体育館)	式 野 球 男 1月26日(月)	1 Я 2 6 В (Я)	Я26н (Я)	グラウンド (雨天時: 体育館)		m 走 ーイング・遠投 カティーバッティング 3、4はソフトボールで実施 3、4はソフトボールで実施 5、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが ※ 2、3はソフトボール、	<ul><li>・運動着</li><li>・運動船 (屋外用)</li><li>・運動船 (屋外用)</li><li>・グロテはは体育館シューズ)</li><li>・グロープ</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を特参すること</li></ul>
ダンス 男女	ンス男女		剣道場	剣道場		汚選曲・振付を考えた作品を踊る(30秒~1分程度) られた振りを10分間で覚えて踊る こ合わせて、即興で踊る	・運動者 ・体育館シューズ ・タオル ・飲み物
グラウンド       (雨天時:体育館・ 屋内プルペン)       ※天候にかかわらず、 グラウンドの状態が       (お)       1月26日(月)       1月26日(月)	式 野 球 男 1月26日(月)	1月26日(月)	Я26 В (Я)	グラウンド (雨天時:体育館・ 屋内ブルペン) ※天候にかかわらず、 グラウンドの状態が 不良の場合はテニス コート等で実施する。		南天時 1 反復機跳び 2 キャッチボール、 2 キャッチボール、 3 フィーイング 3 ティーバッティング 3 ティーバッティング ※ 2、3はソフトボールで 実施	<ul><li>・運動者</li><li>・体育館シューズ(雨天時)</li><li>・ケローブ</li><li>・グローブ</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 持参すること</li></ul>
チアリーディング 女 体育館	リーディング 女		体育館	体育館		跳び 性 (左右開脚・前後開脚等) ンス ト運動 (倒立前転・トータッチジャンプ・パイクジャンプ等)	・運動着・体育館とユーズ (体育館用)
グラウンド       町 硬 式 野 球 男 1月27日(火)     (雨天時、又はグラウンドコンディションが悪い場合は体育館で実施する。)	式 野 球 男 1月27日(火)	1月27日 (火)	月27日 (火)	グラウンド (雨天時、又はグラウン コンディションが悪い場 は体育館で実施する。)	<u>²</u> ∠ √π	1 ベースランニング 2 キャッチボール (遠投) 3 ロングティー(置きティー使用) (2位後) 4 ノック (2 キャッチボール ※ 2、3、4はソフトボールで実施 3 ティーバッティング 1 フック 1 フック 1 フック 1 フック 1 フック 1 フック 1 エンフト 1 フック 1 エールで実施 1 エールでまた 1 エールでまた 1 エール 1	・運動着 ・運動靴 (スパイク可) ・体育館シューズ

19 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20					東林	夲	
(学科名等)	内容(種目等)	等)	検査日	検 査 会 場	検 査 内		特参するもの
赤	成解	展	1月27日(氷)	グラウンド (雨天時:体育館)	1 50m走 2 スローイング 3 ノック 4 ティーバッティング ※ 2、3、4はソフトボール(1号球)で実施	両天時 1 反復機跳び 2 捕球 3 エローイング 4 素板り ※ 2、3は硬式テニス ボールで実施	・運動着 ・運動権(屋外用)スパイク不可 ・ 両天時は体育館シューズ) ・ ガローは ・ 野球用手袋
広 尾	成解	展	1月27日(氷)	グラウンド (雨天時:体育館)	ま)で行う。 場合には検査内容を変更することが	雨天時       ○次の棒査をソフトボール (1号球)で行う。       1 スローイング 2 守備検査 3 打撃検査 ただし、屋内で行える範囲 ただし、屋内で行える範囲で実施する。	<ul> <li>・運動着 (ユニフォーム可)</li> <li>・運動靴 (屋外用) (スパイク不可)</li> <li>・(雨天時は体育館シューズ)</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を特参すること</li> <li>・グローブ</li> </ul>
	バスケットボール	海女		体育館	<ol> <li>各種シュート (ゴール下、3Pシュート等)</li> <li>ゲーム形式(人数に応じて)</li> </ol>		・パスケットボールのできる服装 ・パスケットボールシューズ (体育館シューズも可)
	適	男女		武道場 (雨天時:小体育館)	1 切り返し 2 基本技 3 応じ技 4 互角稽古		<ul><li>・剣道藩、袴(はかま)</li><li>・竹刀(3 尺7 十)</li><li>剣道具一式</li><li>・フェインシールド</li><li>・面マスク (任意)</li></ul>
	成解	展	1	ゲラウンド (グラウンド不良時: 武道 場及代表 側のコート)	<ol> <li>30m走</li> <li>キャッチボール</li> <li>トスパッティング</li> <li>ノック</li> <li>ティーバッティング</li> <li>ボールは全てソフトボール2号球を使用</li> <li>端 ボールは全てソフトボール2号球を使用</li> <li>端 晴天でも、グラウンドコンディション不良の場合には、 検査内容を変更する場合がある。</li> </ol>	アッフルテスト アッチボール アペッティング 大パッティング 長庭球使用) ローバッティング 1日ボール使用)	・運動者 ・運動靴 ・ゲロープ ・ゲローズ ・体育館シューズ ※ 必ず運動靴と体育館シューズの 両方を特参すること
in in	ψ ν τ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	海	1 Я 2 6 Н (Я)	(附大時:成旦場)	1 50m走 2 パス、ドリブル及びシュート 3 ミニゲーム	萠天時 1 シャッフルテスト 2 左に同じ 3 左に同じ	<ul> <li>・サッカー用具一式 (スパイク、屋外用運動靴、屋内用フット サルシューズ又は体育館シューズ、すね当 て、ウェア、パンツ)</li> <li>※ ボールは本校で用意</li> </ul>
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	署		<b>计</b> 本龄	1 シャトルラン 2 ドリブルシュート 3 ジャンプシュート 4 ゲーム形式		・運動着 ・パスケットボールシューズ (体育館シューズも可)
		女			<ul><li>1 ドリブル</li><li>2 ドリブルシュート</li><li>3 ジャンプシュート</li><li>4 基本的対人技能</li></ul>		<ul><li>・運動着</li><li>・バスケットボールシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li></ul>
減	成事	海	1月27日(火)	グランド (雨天時:大体育館)		) m 走 パッチボール パッティング・ -パッティング・ ウッティング 3、4 は室内球で	<ul><li>・運動着</li><li>・運動着</li><li>・運動船(屋外用) (スパイク可)</li><li>・ゲローブ</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を特参すること</li></ul>
	+ * * *	審			)ブル、シュートなど基本的個人技能 ゴールキーピング。 5良の場合には検査内容を変更することが	崩天時 1 30m走 2 左に同じ 3 左に同じ	・運動着 ・運動権(屋外用) (スパイク可) ・体育館シューズ ・すね当で ※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること

検 査 会 場
1264
○管楽器又は打楽器による課題曲と自由曲の個人演奏音楽室
1 5 0 m走 2 ボールコントロール (キック・トラップ・ドリブル・ヘディング) 3 シュート (雨天時:体育館) 4 シェゲーム (3対3) ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容: 場合がある。
1     レイアップシュート       2     ミートシュート       3     1 対 1       4     2 対 1       5     3 対 3       6     シャトルラン       ※     受検者数によって、検査内容を変更する場合が
1 基本的なパス(オーバーハンドパス・アンダー 2 サーブ 3 スパイク 4 トス (2段トスを含む) 5 サーブレシーブ 6 垂直飛び
1 5 0 m走 2 キャッチボール 3 遠投 グラウンド 4 ノック (雨天時:体育館) 5 ロングティーバッティング ※ ソフトボールを用いて行う。
1 50mを       グラウンド     3 シュート・キーピング       (雨天時・体育館)     ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合、受検者数によっては検査内容を変更する場合がある。

	持参するもの	・サッカーができる服装 ・雨天の場合は室内覆き ・タオル	・柔道ができる服装(柔道着) ・柔道着の中に着るシャツ(女子)	<ul><li>・運動ができる服装上下</li><li>・バスケットボールシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li></ul>	・運動ができる服装上下 ・パスケットボールシューズ (体育館シューズも可)	<ul> <li>・運動着</li> <li>・グローブ</li> <li>・運動権(屋外用) (スパイク可)</li> <li>(周天時は体育館シューズ)</li> <li>※ 必ず運動権と体育館シューズの両方を 特参すること</li> </ul>	・運動者 ・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)		<ul><li>・運動者</li><li>・ スレーボーアシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li></ul>	<ul><li>・運動着</li><li>・運動靴(屋外用) (スパイク可)</li><li>(雨天時は体育館シューズ)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 持参すること</li></ul>
極		雨天時 〇左に同じ			<b>松偏(</b>	雨天時 1 キャッチボール (ソフトボールで実施) 2 折り返しダッシュ 3 ティーバッティング (シャトルで実施)				雨天時   ○基礎体力・技能テスト
実 技 検	検 査 内 容	<ol> <li>基本技術(ドリブル、バス)</li> <li>個人・グループ戦術(認知・判断)</li> <li>ゲーム</li> </ol>	1 礼法 2 基本動作「受け身」等 3 受検生同士の「かかり練習」、「約束練習」、「自由練習」	<ol> <li>1 反復横眺び、ランニングジャンプ</li> <li>2 基本技術(ドリブル&amp;シュート)</li> <li>(ミドルシュート、3Pシュート等)</li> <li>3 試合に即したハーフコートオフェンスの動き</li> <li>4 試合に即したオールコートオフェンスの動き</li> </ol>	<ol> <li>スキルテスト (シュート、ドリブル、パス)</li> <li>シューティング</li> <li>スプリントシャトルラン</li> <li>レーンアジリティ</li> <li>財合に即したハーフコートオフェンス・オールコートオフェンスの動き</li> <li>受検者数に応じて変更あり。</li> </ol>	施 :の場合には検査内容及び会場を変更	<ul><li>○バスケットボール技能テスト</li><li>1 ゴール下左右4mシュート</li><li>2 バックボードパス</li><li>3 ジグザグドリブル</li><li>○フィットネステスト</li><li>シャトルラン</li></ul>	○バスケットボール技能テスト 1 ゴール下左右4mシュート 2 バックボードペス 3 ジグサダドリブル ○フィットネステスト シャトルラン	ス、オーバーハンドパス)	○100m走及び1000m走から1種目選択 ○立ち五段眺び ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容及び会場を変更 することがある。
	検 査 会 場	グラウンド (雨天時:体育館)	米圖場		体育館	グラウンド (雨天時:体育館)		本   東   財	体育館	グラウンド (雨天時:体育館)
	検査日			1月27日(火)			,	1月26日 (月)		
	14	串	男女	魠	Ħ	断	断	Ħ	Ħ	男女
-{	八谷(種日寺)	+ × ×	州		バスケットボール	硬式野球	3	ハスケットボール	バレーボール	陸上競技
小 数 名	(学科名等)			明				<b>文</b> 点		

_					
	持参するもの	・運動者 (ユニフォームでも可) ・グロープ ・スパイク ・ランニングシューズ ・体育館シューズ (荒天時) ※ 必ずスパイク、ランニング シューズ、体育館シューズの全てを 持参すること	・運動者 ・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)	<ul> <li>・運動着</li> <li>・運動着</li> <li>・運動棚(屋外用)</li> <li>※ 1を選択する場合はスパイク</li> <li>(屋外用)を可(荒天時は体育館シューズ)</li> <li>※ 必ず運動靴又はスパイクと体育館シューズの両方を持参すること</li> <li>※ スパイクのピンは全天候型</li> <li>※ スパイクのピンは全天候型</li> <li>7 m以下にすること</li> </ul>	<ul><li>・運動着 ・運動駅(スパイクは不可)</li><li>・グローブ</li><li>・体育館シューズ</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの 両方を持参すること。</li></ul>
英		雨天時 2 オットスロー・壁当て スロー (ソフトボールで 実施) 4 切り返し ランニング (4 0 m) 1・3 左記の内容		面天時 1 パワースレッドタイム 選店 2 シャトルラン20mを 15在復タイム選定 3 立福縣田羅測定 ※ 1 へ3より 一つ選択 ※ 1 トレーニング用やりを 押してタイム選定する。	面天時 1 キャッチボール 2 ノック (アニスボールで実施) (アニスボールで実施) (アニスボールで実施) 3 バッティング (ショートテニス用 スポンジボールで実施)
檢	査 内 容		<u> </u>		1じ検査内容を体育館で
実	検		ドリブルシュート ドルシュート又はスリーポイントジュート ゴール下シュート 3 × 3	30mを シャトルラン50mを6往復タイム測定 メディンジール投げの測定 立三段彫距離測定 1~4より一つ選択	キャッチボール ノック バッテイング 1、2、3とも、ソフトボールで実施 ・晴天でも、グラウンド不良の場合には同じ検査内容を体育館で 実施する場合がある。
	検 査 会 場	1 校内グラウンド (雨天時:体育館又は劍道 場)	1 2 2 3 3 4 4	1 2 3 3 4 4 4 4 4 4 8 8 8 8 8 8 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
	検査日		(水) 日 2 6 日 1	I - 1	1月26日 (月)
	,	殿	Ħ	思 文	断
子 徐 (第四朝)	谷(惲	成野	バスケットボール	陸 上 競 技	原 活 學 张
李校	(学科名等)		荷		∃

			実 技 検 査	
検査	ш	横 査 会 場	横 査 内 容	特参するもの
		剣道場	<ul><li>1 切り返し</li><li>2 基本打突(面、小手、胴、小手面)</li><li>3 応じ技(面に対する技・小手に対する技)</li><li>4 互角稽古</li></ul>	<ul><li>・剣道着、袴(はかま)</li><li>・竹刀</li><li>・防具一式</li></ul>
		赤塚公園野球場 (板橋区高島平3-1)	1 110m走 2 キャッチボール、遠投 3 イック 2 立ち偏眺び 2 立ち偏眺び 3 メディンンボール両手前 3 メディンン・ボールで実施 3 メディンン・ボール両手前 3 メディンフ・ボールで実施 3 メディンフ・ボールで手施 3 メディンン・ボール両手前 3 メディンフ・ボールで手施 55。 4 シャトルラン 55。	<ul> <li>・ユニフォーム (運動着も可)</li> <li>・グローイ</li> <li>・運動性 (屋外用)、スパイク</li> <li>・体育館シューズ (雨天時)</li> <li>・ば ※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること</li> </ul>
		板橋区立高島平運動場 少年サッカー場 (板橋区高島平2-24- 1)	1 1500mを       2 対人パス・キック・ヘディング     1 シャトルラン       1 シャトルラン     2 パス・キック       3 ミニゲーム     3 ヘディング       ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更すること     4 ミニゲームがある。	
1月27日 (水)			<ol> <li>ドリブルシュート</li> <li>ジャンプシュート</li> <li>1対1又は2対2 (受検者数に応じて人数を増やすことがある。)</li> <li>シャトルラン</li> </ol>	<ul><li>・運動着</li><li>・バスケットボールシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li></ul>
		体育館	<ul><li>1 ドリブルシュート</li><li>2 ジャンプシュート</li><li>3 1対1又は2対2 (受検者数に応じて人数を増やすことがある。)</li><li>4 シャトルラン</li></ul>	<ul><li>・運動者</li><li>・バスケットボールシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li></ul>
			1 オーバーハンドパス 2 アンダーハンドパス 3 スパイク (セッター希望者以外) 4 サーブ 5 トス (セッター希望者のみ)	・運動者 ・パレーボールシューズ (体青館シューズも可)
		グラウンド (雨天時:体育館)	1 50mを 2 次のうちから1種目選択 ・10mパウンディング ・2 0mパウンディング ・2 0mパウンディング ・2 0mパウンディング ・2 0mパウンディング ・2 10mパール ・2 10mパール ・3 10mパール ・3 10mパール ・4 10mパー ・4 1	<ul> <li>・運動者</li> <li>・スパイクシューズ</li> <li>(国動都(屋外用)も可)</li> <li>・体育館シューズ(両天時)</li> <li>・後ろ投げ</li> <li>※ 広ずスパイクシューズ(運動机)と</li> <li>体育館シューズの両方を持参すること</li> </ul>

特参するもの	<ul> <li>・サッカーウェア上下、ストッキング、スペイクシューズ、すね当て、グローブ (ゴールキーパーのみ) (運動着も可)・アップシューズ (運動用) (運動船 (屋外用) (運動船 (屋外用) を可) (雨天時は体育館シューズ)</li> <li>※ 必ず運動船と体育館シューズの両方を 特参すること</li> </ul>	• 柔道着	・運動着 ・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)	<ul><li>・運動着</li><li>・バスケットボールシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li></ul>		<ul><li>・運動者</li><li>・運動者(屋外用、スパイクシューズ</li><li>支能テスト (雨天時は体育館シューズ)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの 両方を特参すること</li></ul>	・運動着 ・運動靴(屋外用)(雨天時も同様)	・運動着 ・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)	<ul><li>・運動着</li><li>・バレーボールシューズ</li><li>(体青館シューズも可)</li></ul>
実     技     厳       横     査     A	1 短距離走 (ターンやステップワークを含む。) 雨天時 2 パス&コントロール (対人形式) 3 ゲーム形式(受検者数によって変更あり) 2 左の2に同じ ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが 3 左の3に同じ ある。	1 受身 2 打ち込み	1 ドリブルシュート 2 ジャンプシュート 3 20mシャトルラン	1 走力テスト 2 ハンドリング・ドリブル 3 シューティング		1 ランニング 雨天時 2 ラグビー基本技能テスト 1 ランニング 1 ランニング	運動能力テスト 1 5 0 m走 2 ソフトボール投げ 2 オキッチボール 3 キャッチボール 4 トスパッティング ※ 2、3、4 はソフトボールで実施	1 ドリブルシュート 2 ドドルシュート 3 1 × 1 4 2 × 1	<ul><li>1 対人バス (アンダーハンドパス、オーバーハンドパス)</li><li>2 サーブとサーブカット</li><li>3 セッターはトス、アタッカーはスパイク</li></ul>
検 査 会 場	グラウンド (雨天時: 体育館又は 柔剣道場)	米河場	体育館	体育館	体育館	グラウンド (雨天時:体育館又は 柔剣道場)	グラウンド (雨天時:雨天練習場)	:	間色女
検査日			1月27日(火)					1月27日(火)	
(3	留	男女	展	¥	¥	展	海	<b>思</b> 女	Ħ
内容(種目等)	+ x x +	州	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		バレーボール	ا بر لا	硬式 野球	バスケットボール	バーボーバ
学校名 (学科名等)			4 年		•			藥	•

持参するもの	<ul><li>・ 剣道着、袴(はかま)</li><li>・ 竹刀</li><li>・ 剣道具</li><li>・ 夕ェイスシールド</li></ul>	<ul> <li>・運動着・運動者・シャトルラン</li> <li>・運動構(スパイク)</li> <li>左に同じ</li> <li>ホテキは体育館シューズ)</li> <li>大イーバッティング</li> <li>特参すること</li> <li>・グラブ</li> </ul>	(時 ・ 連動着 ・ 大ね当て ・ 大ね当て ・ 運動機 (スパイク) ・ 原動機 (スパイク) ・ 原動機 (スパイク) (同天時に体育館シューズ) たに同じ 大やナング 株参すること たに同じ ・ キーパーのみ ・ キーパーのみ	・運動者・存責館シューズ	<ul><li>・運動者</li><li>・運動靴(屋外用)</li><li>・スパイク</li><li>・体育館ンユーズ</li><li>※ 必ず運動靴、スパイク、体育館シューズの全てを持参すること</li></ul>	<ul><li>・運動者</li><li>・バスケケントボールシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li></ul>	雨天時
実     技     檢     査       機     査     内容	<ol> <li>素板り(前進後退正面素板り)</li> <li>基礎打ち(面、出ばな小手、面返し胴)</li> <li>地稽古</li> <li>切り返し</li> </ol>	他 1 2 2 4 3 3 4 4 4 4 4 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	mpス ハ・コング) ハトキックも含む ・パーはセービング ラウンド不良の場合には検査内容を変更すること ・ネ・オー	1 フットワーク 2 ドリブルシュート 3 ジャンゴシュート 4 1 対 1 5 2 対 2 6 3 対 3 等	1 ステップワーク 2 ボールコントロール・シュート		1 50m走     雨天時       2 専門権目のトライアル (1権目選択)     雨天・グールち五段眺び       ①太ち五段眺び     ツョン不ツスインボール両手前投げ・後ろ投げ       ③100m走     1 反復       ※ グラウンドコンディション不良時には検査内容を変更する。     3 メち、カち、カラ・ジャンディション不良時には検査内容を変更する。
横 本 糸	剣道場	*** 1.~4 ≤ K	(開大時:体育開及() 多目的室)	体育館	グラウンド (雨天時: 体育館・ 武道場)	体育館	グラウンド (雨天時: 体育館・
検査日			1月27日 (火)			1月27日(火)	
	男女	断	眠	嚴	展	田	男女
内容(種目等)	洄	张 新	1 R >>	バスケットボール	R % #	バスケットボール	陸 上 競 技
华 校 名 (学科名等)			<b>ж</b>			日	

專					実抜棒	英	
(学科名等)	内容(種目等)	手)	検査日	検 査 会 場	検査内容		特参するもの
	成本	串		グラウンド (雨天時: 体育館)	<ul> <li>○運動能力テスト</li> <li>1 50 m表</li> <li>2 位復機跳び</li> <li>○基本技術機能</li> <li>○基本サーイング</li> <li>1 スローイング</li> <li>2 キャッチング</li> <li>3 ノック</li> <li>4 ティーバッティング</li> <li>※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合</li> <li>4 がある。</li> </ul>	雨天時 ○運動能力テスト   反復横跳び   ○基本技能形式   1 スローイング   2 キャッチング   (ソフトボールで実施)   3 素振り   4 ティーバッティング   4 ティーバッティング   4 ティーバッティング	・運動着 ・運動靴(屋外用) (雨天時は体育館シューズ) ・グローブ
足数田	相嫌	男女	1月27日(水)	土俵		寒さ等) により、内容 することもある。	・まわし ・タオル ・運動着
	イーギー <i>ム</i> ×	断		体育館	<b>医</b> ※	ト種目との調整の N容を変更すること 5。	・運動者 ・体育館シューズ (パレーボールシューズ可) ・汗ふきタオル
		¥			メメッシー シャー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファ	雨天時 ※ 屋外種目との調整の ため内容を変更すること もある。	<ul><li>・運動者</li><li>・体有館シューズ (パレーボールシューズ可)</li><li>・汗ふきタオル</li></ul>
	陸上競技	男女		グラウンド (雨天時:体育館)	1 立ち五段眺び 2 60m走又は20mシャトルラン 12 2 2 2 5 0m 2 2 2 2 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	雨天時 1 立ち五段跡び 2 立ち幅跳び又は20m シャトルラン	・運動着 ・運動靴 (屋外用) (雨天時は体育館シューズ) (全天候用スパイクの使用可)
	私	留		グラウンド・体育館 (雨天時:体育館)	雨 1 1 3 3 5 5 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	天時 ティーバッティング キャッチボール 捕球及び送球 ソフトボールで実施	<ul><li>・運動者</li><li>・運動権(屋外用)</li><li>・体育館シューズ</li><li>・野球用スパイク</li><li>※ 必ず運動靴(屋外用)、体育館</li><li>シューズ、野球用スペイクを全て 持参すること</li></ul>
日 公 国	<b>尽</b> 《	思女	1月26日(月)	<del>读</del>	<ul> <li>○下記の①②どちらか一つを選択する</li> <li>①管楽器・コントラバス</li> <li>2 音階演奏</li> <li>3 課題曲</li> <li>②打 メニーニング</li> <li>2 基礎打ち (スネアドラム)</li> <li>3 課題曲</li> <li>※詳細は10月以降ホームページに掲載する。</li> </ul>		・個人演奏で使用する楽器・課題曲の楽譜(各自で準備)
	デーフ <u>デ</u> ーフ デ	Ŕ		体 青 館	<ul> <li>○運動能力テスト</li> <li>1 9m3在復走</li> <li>2 ブロックジャンプ</li> <li>5 基本技能テスト (いずれも5号球で行う。)</li> <li>1 スパイースンドバス (直上含む)</li> <li>3 オーバーハンドバス (直上含む)</li> <li>4 サーブ</li> </ul>		・運動着・体育館シューズ

4 4						***************************************	
ナ 欠 も (学科名等)	内容(種目等)	(計 (計	検査日	検 査 会 場		4	特参するもの
	倒 光 野 珠	男		グラウンド (雨天時又はグラウンド不 良時:体育館等)	1 50mを	南天時 ○立ち幅眺び ○キャッチボール ○ライーは ○ティーバッティング (スタンド)	<ul><li>・運動着</li><li>・運動権 (スペイクは不可)</li><li>ケローブ</li><li>・体育運動権と体育館シューズの両方を 持参すること</li></ul>
. 江	バスケットボール	女	1 Я 2 6 В (Я)	体育館			・運動者 ・パスケットボールシューズ (体育館シューズも可) ・汗ふき用タオル
	‡ \ 	男		グラウンド (雨天時又はグラウンド不良時:体育館等)	(マノイールドプレーヤー> ○基本技術 (キック、パス、トラップ、シュート) ○グラン (戦術理解・トランディション) ○ステップローク <ゴールキーパー> (・ゴールキーパー> ・ボールキーパー> ・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール	天時 体育館またはテニスコート で同様の内容を行う	・運動者 ・アップシューズ ・アップケント ・シンガード ・室内用シューズ (雨天時) ・ゴールキーバー希望者は、キーバー グローブ
	河 計 新	展		** \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		幅跳び ッチボール トポール) ライング トルで実施)	<ul><li>運動着</li><li>・ダローブ</li><li>・運動靴(屋外用)</li><li>・体育館ンューズ(屋内用)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 持参すること</li></ul>
題 飾 野	†   K v +	男	1月27日(火)	(雨天時又はグラウンド不 良時:体育館等)	1 パス 2 シュート 3 スモールサイドゲーム 2 ※ 晴天でもグラウンド不良の場合には、検査内容及び会場を変更 3 ・することがある。	雨天時 1 パス 2 ポゼッションゲーム 3 スモールサイドゲーム	<ul> <li>・運動着</li> <li>・スパイク</li> <li>・運動靴(屋外用)</li> <li>・すた当じて</li> <li>・ゴールキーパーの場合はキーパー用具</li> <li>※ 必ずスパイクと運動靴と体育館</li> <li>シューズを持参すること</li> </ul>
	茶	男女		柔道場	1 受け身 2 固め技・投げ技の基本動作 3 約束練習・自由練習		• 柔道着
極極	+ +	<b></b>	1 Я 2 6 В (Я)	グラウンド (雨天時:体育館)	1 5 0 m 走	天時 3 0 m走 3 0 m走 バンュート (フットサルゴール) ポゼッショントレーニング ニニゲーム	・スパイク ・すれ当で 練習着 ・体育館シューズ (雨天時) ・キーパーはキーパーグローブ

	持参するもの	<ul> <li>・運動着</li> <li>・運動船(屋外用)</li> <li>・スパープ</li> <li>・ケロープ</li> <li>・体育館用シューズ(雨天時)</li> <li>※ 必ず運動船、スパイク、体育館用シューズを全て持参すること。</li> </ul>	<ul> <li>・運動着</li> <li>・グローブ</li> <li>・スパイク(運動靴(屋外用)も可)</li> <li>・本部間用シューズ(雨天時)</li> <li>・体育値割と体育館用シューズの両方を持参すること</li> </ul>	・運動者・体育館用シューズ	・運動着・体育館用ンューズ	・運動着 ・運動船(屋外用) ・体育組ンューズ(雨天時) ・水・必ず運動船と体育館用シューズの 両方を持参すること	<ul><li>・剣道藩、将</li><li>・剣道具一式</li><li>・竹刀</li><li>・面=柱い</li><li>・剣道用マスク(任意)</li></ul>
· 教	横 査 内 容	1 キャッチボール (遠投を含む) 2 メッテイング 3 ノッケイング 3 ノットスイング ※ 1、2、3はソフトボールで実施 ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが ※ 1、3はソフトボールある。	1 50m左 2 キャッチボール、フィールディング、バッティング、 1 キャッチボール 2 バットスイング ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが 3 ゴロ捕蚊 ある。 (ソフトボールで実施)	<ol> <li>基本技能テスト ドリブル、シュート、パス、フットワークなど</li> <li>対人スキル</li> <li>1対1、2対1など(受検者数に応じた内容を実施)</li> </ol>	1 パス (レシーブ、トス) 2 サーブレシーブ 3 スパイクレシーブ 5 スパイク 6 ブロック	1 5 0 m走	<ul> <li>○基本的運動能力に関するもの</li> <li>○剣道に関するもの</li> <li>1 切り返し</li> <li>2 基本的</li> <li>2 正面打ち (大小)</li> <li>・小手・面打ち (大小)</li> <li>・小手・胴打ち (大小)</li> </ul>
	検 査 会 場	グラウンド (雨天時・休舎館)	Ged E. H. C.		体育館	グラウンド (雨天時:体育館)	剣道場
	検査日			1月27日(火)			1, Н, 2, 6, Н, (Д)
		角	Ħ	×	Ą	展	男女
内容(種目等)	ī	孫 崔 光 敏	インドボール	バスケットボール	バレボーバ	イーボドンく	河
小 次 57 57 57	(字朴名等)						感 西 霍

			1						1	
	持参するもの	・運動者 ・体育館シューズ ・グロープ ・運動靴(屋外用、スパイク不可)	<ul><li>・運動者</li><li>・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)</li></ul>		<ul><li>運動着</li><li>・ラケット</li><li>・ラクット</li></ul>	・パドミントンシュース (体育館シューズも可)	<ul><li>・剣道着、袴(はかま)</li><li>・竹刀</li><li>・防具一式</li><li>・飛沫飛散防止のためのシールド、</li><li>面マスクは任意とする。</li></ul>	<ul><li>・運動着 (ユニフォームー式、ジャージ)</li><li>・グローブ</li><li>・運動靴(屋外用、体育館シューズ)</li><li>・メスイク</li></ul>	<ul><li>・運動着</li><li>・運動机(屋外用)</li><li>・スパイクシューズ(雨天時は体育館シューズ)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を特参すること</li></ul>	・演奏しやすい服装。ただし、更衣に時間 のかかる衣装は不可 ・バチ ・3 で太鼓以外の物 (例えば篠笛や 3 で太鼓以外の物 (例えば篠笛や チャッパ、チャンチキ等) を使用 する場合は持参すること。ただし、 1 人で手持ちで持ち運べる物に限る。
檢	香 内 容	雨天時 1 立ち幅眺び 2 キャッチボール 3 ティーバッティング 5 体育館又は武道場	プシュート)		ストローク(スマッシュ、ドライブ、クリア、カット、ヘアピン、プッシュ) グルスゲーム			雨天時 1 パッティング 2 グッシュ ※ グッシュ ※ 1はソフトボール 2 号で 実施	雨天時 1 3 0 m 走 2 立立五段眺び 3 2 0 m シャトルラン もしくはメディシンボール 投げ	打ち込み で発表する。 A) 5 寸)<平置台、斜め台>、 ない。
実	- 一	<ol> <li>50m走</li> <li>キャッチボール</li> <li>イッティング</li> <li>イーバッティング</li> <li>2、3、4はソフトボールで実施</li> <li>グラウンド不良の場合は雨天時の内容を体育館又は武道場で行う。</li> </ol>	1 折り返し走 2 ドリブル・ジャンプシュート (ステップシュート) 3 ツーメン・1対1 3 ツーネン・1対1	Z N	<ul><li>1 基本ストローク (スマッシュ、ドライ)</li><li>2 シングルスゲーム</li></ul>		○剣道の基本的技能の検査	1 ノック 2 ベッティング 3 ベースランニング ※ 1、2はソフトボール2号で実施	1 5 0 m を 2 専用権目のトライアル (1種目選択) ①立ち五段眺び ②メイシンボール両手前投げ・後ろ投げ ③1000mを	1 1分間テンボ150で8分(はちぶ)の打ち込み 2 課題曲1曲(約1分間)の演奏 ※ 課題曲は10月以降にホームページで発表する。 3 太鼓の演奏を含む自己PR (10分以内) ※ 使用できる大鼓は、長酮太鼓 (1尺5寸) <平置台、斜め台>、 締大鼓 (3丁掛) <立巻台> ※ CD・MD等による伴奏は使用できない。
	検 査 会 場	グラウンド・体育館・ 武道場 (雨天時:体育館・武道場)		休杏館・非済場			剣道場	グラウンド 雨天時:体育館	グラウンド 雨天時:体育館	視聴覚室
	検査日	1 H 2 6 H		1月26日 (月) 1月27日 (火)						
		殿	8	Ж	田 女		男女	断	男女	男女
4 (#	(福日寺)	成縣	バスケットボール		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	剣       道	<b>被</b>	陸上競技	本大数
学校名	(学科名等)		中						秦	

		(の両方を	** X) C つ ン に ン 次 の 3 方 合 本 参	) 一ズの両方を				1球ユニ町)
	持参するもの	<ul><li>・運動者又はユニフォーム</li><li>・運動駅(屋外用)</li><li>(雨天時は体育館シューズ)</li><li>・グローブ</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること</li></ul>	・サッカーウェア又は運動者 ・すね当イ ・メイイクシューズ (雨天時は体育館シューズ) ・ランニングシューズ ・キーバーグローブ ・キーバークローブ ・キーバーのみ) ※ 必ずスパイクシューズとラン シュースと体育館シューズの3 すること	・運動者 ・運動靴(屋外用) ・メパイクシューズ (雨天時などな育館シューズ) ※ 必ず運動靴と体育館シューズ 特参すること	<ul><li>・運動着 (ユニフォームでも可)</li><li>・グローブ</li><li>・運動航 (屋外用)</li><li>(スパイク不可)</li><li>(雨天時は体育館シューズ)</li></ul>	・運動者 ・運動靴(屋外用) (雨天時は体育館シューズ) ・オパイク ・すね当て	・演奏楽器	<ul><li>・運動着上下(白色でないもの, 卓珠コニフォーム可)</li><li>・体育館シューズ(卓球シューズ可)</li><li>・ラケット</li></ul>
첱		雨天時 1 27mた 2 キャッチボール 3 ゴロ処理 4 オールッティング ※ 2、3、4はソフト ボール使用		雨天時 1 立ち幅跳び又は20m ンセトルラン 2 立ち五段眺び	雨天時 1 キャッチ・スローイング 2 /ック 3 バッティング ※ 1、2はソフトボールで 実施 ※ 3は室内用の柔らかい ボールで実施	雨天時 1 パスをコントロール 2 ボールキープ 3 ドリブル 4 ゲーム形式	の演奏	
実抜検	検 査 内 容	m走 ッチボール ク カーバッティング 3、4はソフトボール使用 でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合が でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合が	-ルドプレーヤー・ゴールキーパー共通> ち五段飛び 0 m 走 4 トルラン ス ュート・シュートプロック でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合が	50m走又は1000m走 立ち五段眺び ・ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合が ある。	ッチ・スローイング カ ティング トボール使用(1号球使用)	パス&コントロール ゴールキーパーはゴールキーピング ボールキープ ドリブル ゲーム形式	管楽器、打楽器(マリンパ、スネアドラム)、コントラバスの演奏 、10月以降、本校ホームページに掲載予定)	替わち - ブ・レシーブ トワーク - 4形式
		1 2 2 4 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	<ul> <li>ペフィールドブレーキ</li> <li>1 立ち五段飛び</li> <li>2 3 0 m h</li> <li>3 2 3 0 m h</li> <li>4 パス</li> <li>5 ジュート・ジェー</li> <li>** 晴天でむ、グラウ</li> <li>ある。</li> </ul>	1 50m走x 2 立ち五段脚 ※ 晴天でも ある。	1000 4000 4000 4000 4000 400 400 400 400	1 % X X X X X X X X X X X X X X X X X X	<ul><li>○任意の管楽 (詳細は、1</li></ul>	1 基礎打ち 2 サーブ・レン 3 フットワー 4 ゲーム形式
	検 査 会 場		グラウンド (雨天時: 体育館)		グラウンド (雨天時:体育館)	グラウンド (雨天時:体育館)	視聴覚室 音楽室	トレーニングルーム
	検査日		1月27日 (火)			1月27日 (水)		
		嵌	町	男女	嵌	嵌	男女	馬女
1	八谷(種日寺)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	R	陸上競技	版 新	   R   *	吹奏楽	松
小 数 外	(学科名等)		漢 無			年	1	

<b>孙</b>					実 技 檢 查		
(学科名等)	内容(種目等)	(本	検査日	検 査 会 場			持参するもの
	武	歐		グラウンド (雨天時:体育館)	/グ 'ソグ 'で実施) 7ンド不良の場合には検査内容を変更することが	バ ハティング で実施) バール ゴイング - ルで実施)	・運動者 ・グローブ ・ウォーブ ・ヴォーズ (運動靴(屋外用)も可) ・体育館シューズ
人王子北	+ V X V	町	1月27日(火)	グラウンド (雨天時: 体育館)	1 短距離走 2 ドリブル 3 ジュート 2 ドリブル 3 ジュート 3 ショート 3 ショート 4 ー 3 ショート 4 ー 3 ショート 4 ー 3 - 3 ー 7 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	権走 ブル トキーパーはゴール ノグ デーム	・運動者 ・スパイク ・スパイク ・カイン (運動靴(屋外用)も可) ・すね当て ・ 体育館シューズ
	及秦	男女		東美	n n v つ 1 献レ	ゲトーン ーブ。 〜長調)	・演奏楽器 (小太鼓、マリンパは貸し出し可。 スティック及びマレットは特参。)
	所 宝 光	断		グラウンド (雨天時:体育館)	1 1 1 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	で時 ウオーミングアップ ウ皮横眺び ハンドボール投げ キャッチボール ティーバッティング 1、5はソフトボールで b)	・ユニフォーム又はトレーニングウェア ・アップシューズ (運動靴(屋外用)も可) ・グローブ ・体育館シューズ ※ 必ずアップシューズと体育館 シューズの両方を持参すること ※ 必要ならば防寒具(グラウンド コート等)
· 士 · 长	+ ~ 1	町	1 Я 2 6 В (Я)	グラウンド (雨天時:体育館)		ルラン リフティング コントロール	・運動着 ・スペイクシューズ ・ランニングシューズ (50m走) ・体育館シューズ ・すわ当て ・キカ当て ・エルゲローブ (ゴールキーバーのみ) ※ 必ず上記3種類のシューズを特参 すること
	吹 奏 楽	男女		多目的ホール	○課題曲・自由曲の演奏 (詳細は、10月以降、本校ホームページにて掲載する。)		<ul><li>・演奏楽器(借用の必要な大型打楽器などは事前に相談のこと)</li><li>・楽器演奏に必要なもの</li><li>・自由曲の楽譜(2部)</li></ul>
	バスケットボール	Ħ		体考館	1 ウォードングアップ 2 シャトルコン 3 パカ 4 ドリブルショート 5 ジャンプショート 6 ハーフコートの及防色		・運動者 ・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)

-	-	-			検	
口(1至1寸) 検査日 検査会場	検査日 検査会場	查 B 横 查 会 場	査 会 場		横 査 内 容	持参するもの
創 道 男女     割 素板り       2 切り返し       2 切り返し       3 基本打ち       4 応じ技       5 互角稽古	3 剣道場 4	1 2 2 2 2 2 2 5 2 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	1 2 2 2 2 2 2 5 2 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5		①正面 ②外曜         ①面 ②小手・面 ③小手・胴         ①面に対する技 ②小手に対する技	・剣道着・梅(はかま) ・竹刀 ・剣道具一式
1 ソフトボー       2 5 0 m表       グラウンド     3 キャッチボー       (雨天時:体育館)     ※ 晴天でも、       ある。	1 ン グラウンド 3 5 (雨天時:体育館) ※ 2 7 あ 5	108※ 108※ 104票%	108※ 108※ 104票%	ンに弁罪な	雨天時 1 パスケットボール投げ 2 2 0 加走 1容を変更することが 3 キャッチボール (ソフトボールで実施)	<ul><li>・運動着</li><li>・運動幣 (屋外用)</li><li>(雨天時は体育館シューズ)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を持参すること</li></ul>
1 5 0 m走 2 ロングキッ 3 ベス&コングキッ 3 イス&コン 4 ゲーン形式 5 ゴールキー 時:体育館)	グラウンド (悪天時・グラウンド不良 時:体育館)	グラウンド (悪天時・グラウンド不良 時:体育館)		1 5 0 m 3 1 7 C 分本を 3 4 7 C C タインターション インターション 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	雨天時間子時に準じる。	<ul> <li>運動着</li> <li>運動着</li> <li>運動権</li> <li>運動報に佐有館シューズを使用するので、判断がつかない場合には、必ず運動報と体育館シューズの両方を持参すること</li> <li>サッカーシューズ (スパイク)</li> <li>オカゴて</li> <li>オイカースーパー希望者は、キーパー</li> </ul>
1 全員共通: 第 4	全天候舗装トラック、グラ ウンド又はコンクリート製 走路 (雨天時:体育館)			1 金田 金田 ・ 毎日 ・ 毎日 ・ 中 ・ 中 ・ 日田 ・ ト ・ ト ・ ト ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	種目を選択)     両式時 (下記の種目から (下記の種目から)       00m表 00m表 い15m分ッシュ ・立五段眺び ・メディシンボール投げ いら1種目 ・メディシンボール投げ ・シャトルラン	<ul> <li>・運動着 ・運動着 (スパイクの場合は、全天候舗装 (スパイクの場合は、全天候舗装 トラック用と上用の2種類) (雨天時は体育館シューズを使用する ので、判断がつかない場合には、必ず 運動靴と体育館シューズの両方を持参 すること</li> </ul>
1 オーバーハンドバス 2 アンダーハンドバス 3 サーブ 4 スパイク 1 ファスーハンドバス 1 カーブ (2段トスも含む。) 6 サーブレシーブ 7 対人レシーブ N アタッカー、セッター、」 場合がある。	1 2 7 日 (火) 体育館 ※	1 2 2 7 日 (火) 体育館 ※	<u>⊣ഗധ4ന0</u>		)ペロの専門性の高い技術をもった受検者は各検査内容の配点が異なる	・運動者 ・パレーボールシューズ (体育館シューズを可) ・万寒者(必要に応じて) ・エンボー(必要に応じて) ・コーパッド(必要に応じて)
1 バス 2 各種シュート 3 攻防 (1対1	1 バス 2 各種シュー 3 攻防 (1対	パス 各種シュー 攻防 (1対	パス 各種シュー 攻防 (1対	パス 各種シュー 攻防 (1対	又は キーピング・2対2等 又は キーピング)	<ul><li>・運動着 ・体育館ンユーズ ・防寒着(必要に応じで) ・テーピング、両面テープ(使用しない 場合は必要ない。)</li></ul>

1. 本					中 华 中	
ナ ひ ね (学科名等)	内容(種目等)	(1)	検査日	検 査 会 場	横 査 内 容	特参するもの
	硬 大 野 妹	展		グラウンド (雨天時: 体育館、 テニスコート)		<ul><li>・運動着(ユニフォーム)</li><li>・運動机(スパイク不可)</li><li>・体育館シューズ</li></ul>
	+ +	展		グラウンド (雨天時:体育館)	1 ランニングスキル 2 ボールフィーリング 3 対人(1対1等) ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが 3 対人(1対1等) ある。	<ul><li>・サッカーのできる運動者・レガーメ・アガーメ・運動報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
府 中 西	ガーボドンへ	男女	1月27日(火)	体育館	/ニングスキル トルラン m 走 スキル - ト又はキーピング	<ul><li>・運動着(防寒着も持ち込み可)</li><li>・体育館シューズ</li><li>・タオル</li></ul>
	), ), ), ), ), ), ), ), ), ),	展		グラウンド (雨天時: 武道場)	1 ランニングスキル 2 コンタクトスキル ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが、2 コンタクトスキルある。	<ul> <li>・運動着</li> <li>・運動机</li> <li>・体育館シューズ</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を持参すること</li> <li>・防寒着</li> <li>※ ラグビー経験者は、マウスピース、ヘッドキャップ、スパイクを持参すること</li> </ul>
	硬 式 野 球	角		グラウンド (雨天時: 武道場)	<ol> <li>送球検査(ソフトボール使用)</li> <li>スイング検査</li> <li>立ち幅跳び</li> </ol>	・運動着 ・運動靴 (屋外用) ・運動靴 (屋外用) ・体育館シューズ ※ 必予館動靴と体育館シューズの両方を 特参すること ・防寒着
在 中	+ +	断	1月26日(月)	グラウンド (雨天時:武道場)	1 ドリブル 2 キック 3 短距離走 4 対人ブレー	<ul> <li>・運動着</li> <li>・すね当て</li> <li>・ソッカーンューズ</li> <li>・アップンューズ (屋外用)</li> <li>・体育館シューズ</li> <li>※ 必ずサッカーシューズ、アップ</li> <li>シューズ (屋外用)、体育館シューズ</li> <li>を全て持参すること</li> <li>・野寒着</li> </ul>
	バスケットボール	χ		体育館	1 ドリブルシュート 2 ジャンプシュート 3 セットシュート 4 対人プレー	<ul><li>・運動着</li><li>・バスケットボールシューズ</li><li>(体育館シューズでも可)</li><li>・防寒着</li></ul>
	バレーボール	女		体育館	バスサフ曲	・運動者 ・バレーボールシューズ ・休声館シューズでも可) ・防寒着
	陸上競技	男女		グラウンド (雨天時:体育館)	<ul><li>1 立幅跳</li><li>2 腹筋</li><li>3 選択種目(走、障害、膨、投より選択)</li><li>※ 晴天時でもグラウンド状況不良の場合は、内容を変更する場合がある。</li></ul>	<ul><li>・運動着</li><li>・アップンューズ</li><li>・スパイクシューズ</li><li>・スローシューズ</li><li>・スローシューズ(投擲選択者のみ)</li><li>・体育館シューズ</li><li>・防寒着</li></ul>

平 校 名 (学科名等)	内容(種目等)	(余	検査日	検査会場	7.	特参するもの
拝	硬 式 野 球	展	1月27日 (火)	グラウンド (雨天時:体育館)	雨天時 1 30m走 2 キャッチボール 3 パッティング (シャトル)	<ul><li>・運動着</li><li>・グロープ</li><li>・グロープ</li><li>・体車動靴(スペイクは不可)</li><li>・体育館シューズ(雨天時)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの</li><li>両方を持参すること</li></ul>
	成 式 單	展		グラウンド (雨天時:体育館)	雨天時 1 ウレタンボール打ち (下枝げのトス) 場合には検査内容を変更することが 2 2 0 m 走 3 キャッチボール (ソフトボールで実施)	<ul> <li>・運動着</li> <li>・運動靴(B外用)スパイク希望</li> <li>(雨天伸に体育館シューズ)</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を特参すること</li> <li>・グローブ(バットは学校で用意)</li> <li>・防寒着(必要に応じて)</li> </ul>
E	-     1   1   2   2	留	1月27日 (火)	不协称	) 	<ul><li>・運動着</li><li>・バレーボールシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li><li>・防寒着(必要に応じて)</li><li>・サポーター類</li></ul>
	2/13/13/13/13/13/13/13/13/13/13/13/13/13/	女				<ul><li>・運動着</li><li>・メワーボールシューズ (体育館シューズも可)</li><li>・防寒着(必要に応じて)</li><li>・サポーター類</li></ul>
卿  「川	アーチェリー	男女	1月27日 (火)	グラウンド (雨天時は体育館)	南天時 1 体力検査 1 体力検査 (男女ともにシャトルラ ン) 2 ハンドボール投げ	<ul><li>・運動着</li><li>・運動能(スパイクは不可)</li><li>・体育館シューズ(雨天時)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの 両方を持参すること</li></ul>
	成節	殿		グラウンド (当日の天候にかかわら ず、グラウンドの状態に よっては、体育館・テニス コート・・・、ンドボールコート等に変更することがあ る。)	1 ソフトボール投げ 2 5 0 m 走 3 フィールディング (守備) 2 ソフトボールによる 4 ティーバッティング (打撃) 3 フィールディング 3 フィールディング 3 フィールディング 3 フィールディング 5 5。 (守備) 5 5 5 6 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<ul> <li>・運動着</li> <li>・運動館(スパイク不可)</li> <li>・体育館シューズ(体育館使用時用)</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの 両方を持参すること</li> </ul>
计、	<b>大秦</b>	男女	1月27日 (火)	寒淤堤	域は当日楽譜を提示し指定)	・演奏楽器、自由曲の楽譜 (提出用 2部) (開出 4 名部) (開語 4 個の都合上、演奏楽器・ 打楽器・大型楽器については 事前に問い合わせること)
	ンフトボール	Ŕ		グラウンド (当日の天候にかかわらず、グラウンドの状態によっては、体育館・テニスコート・ハンドボールコート等に変更することがある。)	1 5 0 m走 2 ソフトボール投げ 3 パッティングスはピッチング 3 パッティング (守備) ** 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが 2 フィールディング ある。 (守備)	<ul> <li>・運動着</li> <li>・運動靴(屋外用) (アップシューズ)</li> <li>・体育館シューズ(体育館使用時用)</li> <li>・レニのほか、バット・スパイクも 持参可)</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの 両方を持参すること</li> </ul>

华					事	極	
(学科名等)	内容(種目等	等)	検査日	検 査 会 場	横 査 内 容		特参するもの
	ا ا ا	嚴		グラウンド (当日の天候にかかわら ず、グラウンドの状態に よっては、体育館・テニス ※ コート・ハンドボールコー ト等に変更することがあ る。)	50m走 ステップ・パススキル キャッチングスキル は 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが ある。	雨天時 1 20m走 2 ステップ・パススキル 3 キャッチングスキル	・運動者 ・運動靴 ・体育館シューズ(体育館使用時用) ・(上記のほか、スパイクも持参可。) ※ 必ず運動靴と体育館シューズの 両方を特参すること
十 中 国(戦等)	バスケットボール	眠	1月27日 (火)	体育館			<ul><li>・運動着(必要に応じて防寒着)</li><li>・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)</li></ul>
	+ +	展		グラウンド (雨天時:体育館又は柔剣 道場)		雨天時 1 走力テスト 2 基本的な技術テスト 3 ゲーム形式	・サッカーウェア上下 ・ストッキング ・スパイク ・すれ当て ・グローブ (キーパーのみ) ・アップシューズ (屋外用) ※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方 を特参すること
	優 光 野 珠	离		グラウンド (雨天時:体育館) (	1 50m走 2 ソフトボール投げ 3 フィールディング 4 バッティング 3 3 メ メンティング 3 4 メッティング 3 4 メッティング 3 4 メッティング 3 4 メッティング 3 4 メッティングラウンド不良の場合には検査内容を変更する ことがある。	复徳眺び フトボール投げ イールディング ッティング ・3 はソフトボールで	・・・・※ 準運雨グ 特
本 小	+ - R v +	留	1月27日(火)	グラウンド (雨天時:体育館)		雨天時 1 走力 2 キック・ヘディング・ ドリブル等の基本技術	<ul> <li>・サッカーウエアー式、すね当て、スパイ・アップ・カーイ (ゴールキーバーのみ)</li> <li>・アップシューズ (運動権 (屋外用) も可)</li> <li>(雨天時に体育館シューズ)</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を持参すること</li> </ul>
	バスケットボール	署		体育館	1 ボールハンドリング 2 ドリブル 3 パメ 4 パケンド 5 シュート		・運動着 ・パスケットボールシューズ (体育館シューズも可)
	風光野	展		グラウンド (雨天時:体育館)	(し グ ッシュ) (1) 投げ フトボール 2 号球) ウンド不良の場合には検査会場を変更する (3)	雨天時 1 シャトルラン (切り返しダッシュ) 2 キャッチボール 3 フィールディング ※ 2と3はソフトボール 2号球で行う	・運動着 ・運動権、屋外用) (スペイクは不可) ・体育館シューズ ・グローブの特参は可
田	バスケットボール	男女	1月26日(月)				・運動着 ・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)
	バレーボール	¥		間 巨 七	<ol> <li>9 m 3 往復ダッシュ</li> <li>2 垂直眺び</li> <li>3 パス・トス・レシーブ</li> <li>4 スパイク・サーブ</li> </ol>		・運動着 ・ベレーボールシューズ (体育館シューズも可)

1	公	4	Í			実 技 厳 査	
	5 等)	<b>少</b>	·	極	本公公	検 査 内	特参するもの
1			男女		剣道場 (雨天時:体育館· 剣道場)		・運動者又は空手道着
1		缸	<b></b>	月27日	グラウンド (雨天時: 体育館・ 剣道場)	基礎体力テスト 投球・捕球動作 ソフトボール投げ ソフトボール打ち ノック (ソフトボールにて実施) アック (ソフトボールにて実施) 開天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが ある。	<ul> <li>・運動着</li> <li>・運動靴(屋外用)</li> <li>・体育館シューズ(雨天時)</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を特象すること</li> <li>・グローブ</li> <li>・スペイク</li> <li>・スペイク</li> <li>・バッティンググローブ</li> </ul>
# 5 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		监	嵌		グラウンド (雨天時:体育館・ 武道場)	運動能力テスト (塁間走・遠投) 守備カラスト (ソフトボールで実施) 打撃カテスト (スイングスピード計測・ロングティー) 雨天でなくても、グラウンド不良のために検査内容を変更する 可能性がある。	
1 H 2 7 H (火)   作音簡	-	R		! !	グラウンド (雨天時: 体育館・ 武道場)	短距離走、アジリティ リフティング・ドリブル等のボールスキル 台種シュート イーム形式 雨天でなくても、グラウンド不良のために検査内容を変更する 可能性がある。	・サッカーウェア ・スパイク ・アップシューズ ・運動靴(屋外用)も可) ・体育館シューズ(雨天時) ・すね当て (ゴールキーパーはキーパーグローブ) ※ 必ずアップシューズと体育館シューズ の両方を持参すること
# 所	Ħ	ットボ		Н 2 7 Н	体育館	ドリブルシュート ジャンプシュート ゲーム形式 (受検者数により10n1~50n5 垂直眺び	・運動着・シューズ・
美       所       (の無常によるデッサン (18 版画用紙を使用)         (中長 距離)       (中長 距離)       (日 日 日 ) R ) を実施する。「自己 P R ) は関ル面板の一部で「自己 P R 」を実施する。「自己 P R 」は個人面板の一部で「自己 P R 」を実施する。「自己 P R 」は個人面板の面板の一部で「自己 P R 」は個人面板の面板の一部で「自己 P R 」を表示して、その P R を行う。         ( 中長 距離)       カラム       ** 南天でよくでも、グラウンド不良のために検査内容を変更することが、		ボーフ	¥		体育館	<ol> <li>アンダーハンドバス・オーバーハンドパス</li> <li>ポジション別(スパイク・トス・レシープ)</li> <li>サーブ</li> </ol>	・運動着 ・シューズ
随上 競 技 男女     (雨天時:体育館・			男女		教室	3.3.版画用紙を使用) で用意 5、堅実な写生能力を評価する。 3.P.R.」を実施する。「自己 P.R.」は個人面移 を持参して、その P.R.を行う。	
(		陸上 競技(中長距離)	男女		テニスコート (雨天時:体育館・ 武道場)	ウォーミングアップ シャトルラン 雨天でなくても、グラウンド不良のために検査内容を変更する 可能性がある。	<ul><li>・運動者</li><li>・運動者</li><li>・運動者</li><li>・体育値シューズ (雨天時)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること</li></ul>
1   5 0 m を		岳	断			50m走 キャッチボール及び遠投(ソフトボールで実施) ティーバッティング(ソフトボールで実施) 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが ある。	
	月	ž	<b></b>	Д 2 7 В	グラウンド (雨天時: 体育館)	50mを ボールリフティング (リフティング・ドリブル) パス&コントロール シュート ゲーム ゴールキーパーは基本的な技術 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更するこ ある。	<ul> <li>・運動者</li> <li>・運動報(屋外用)</li> <li>・スペイク</li> <li>・体力当つ</li> <li>・すれ当つ</li> <li>・ゴールキーパーはキーパーグローブ</li> <li>※ 必ず運動報とスパイクと体育館</li> <li>シューズを持参すること</li> </ul>

1					**************************************	***	
小	内容(種目等)	(計	検査日	検 査 会 場	族 養 草 内	Ĭ	持参するもの
	悪いている	Ħ		テニスコート (砂入り人工芝) (雨天:体青館・武道場)	1 サーブ 2 メトローク 3 メレー& 4 ゲーム形式 5 ダッシュ走	南天時 基本技能のテストを実施	・運動着 ・ラケット ・テニスシューズ (雨天時は体育館シューズ)
	硬 沢 野 珠	田			1 ベースランニング 2 ノック+スローイング 3 バッティング	雨天時 体育館で基礎体力・基本技 術のテストを実施	・ユニフォーム ・グローブ ・運動靴 ・スパイクシューズ (雨天時は体育館シューズ)
	: :	展		都立小平高等学校グラウンド ド (雨天:本校体育館・本校武 道場)		雨天時 体育館で基礎体力・基本技 術のテストを実施	<ul><li>・運動着又はユニフォーム</li><li>・運動靴(ウォーミングアップ用)</li><li>・スパイク</li><li>・すね当て</li><li>(雨天時は体育館シューズ)</li></ul>
	3	Ħ				雨天時 体育館で基礎体力・基本技 術のテストを実施	<ul><li>・運動着又はユニフォーム ・運動権(ウォーミングアップ用)</li><li>・スパイク ・すね当て (雨天時は体育館シューズ)</li></ul>
	7 : : : :	展	] 0 0		<ol> <li>ドリブルシュート</li> <li>ジャンプシュート</li> <li>3対3の攻防(受検者数によって変更有り)</li> <li>垂直眺び</li> </ol>		・運動着・体育館シューズ
其 大 香	ハヘケットホール	Ħ	1,526 H (A) 1,527 H (A)	体育館·武道場	<ol> <li>ドリブルシュート</li> <li>ジャンプシュート</li> <li>リバウンドシュート</li> <li>3 リバウンドシュート</li> <li>4 3対3の攻防(受検者数によって変更有り)</li> </ol>		・運動者・体育館シューズ
	<b>ルーボーイ</b> が	<b></b>			1 オーバースメ 2 アンダースメ 3 ガ人パス 4 メスパック 5 サーブ		・運動者・体育館シューズ
	が、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで	男女		都立小平高等学校 ハンドボールコート (雨天:本校体育館・本校武 道場)	<ol> <li>遊投、50m走</li> <li>パス、シュート</li> <li>1 対1、2対2の攻防</li> <li>パスゲーム(受検者数によって変更有り)</li> <li>ボールキーバーの場合、キーピングの検査も実施する。</li> </ol>	雨天時 体育館で基礎体力・基本技 術のテストを実施	・運動者 ・ ンソドボールシューズ (外用、 体育館用)
	陸上競技	男女		都立小平高等学校グラウン ド (雨天:本校体育館・本校武 道場)	受検者の専門種目による。	雨天時 体育館で基礎体力テストを 実施	・運動者 ・運動靴 ・スペイクシューズ ・スペイクシューズ ・丙天時は体育館シューズ) ・中・長距離はロード用シューズ

特参するもの	・		<ul> <li>・ランニングシューズ</li> <li>カメイクシューズ(持っている人のみ 特参。種目別で使用する場合は短めな 土用のピンを用意する)</li> <li>・体育館シューズ(雨天時用)</li> <li>・運動者、陸上競技のしやすい服装 (各種目ができる服装を用意する)</li> <li>※ 晴天でも必ずランニングシューズと 体育館シューズの両方を持参すること</li> </ul>	・体育館シューズ・運動着・運動者	<ul><li>・体育館シューズ</li><li>・バスケットボールのできる服装</li></ul>		・テニスウェア ・テニスシューズ (運動靴 (屋外用) も可)
发 檢 查 內 容	1 5 0 m 走 2 キャッチボール 2 0 m 走 3 速投 2 キャッチボール 2 キャッチボール 2 トボールで集施 (ソフトボールで集施) 3 ティーバッティング 3 ティーバッティング 3 ティーバッティング 3 ティーバッティング 3 ディーバッティング 5 1 1 2 0 m を 1 1 2 0 m 走 1 2 0 m 走 1 2 0 m を 1 2 1 2 0 m を 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	1 パス・コントロール・シュート 2 ゴールキーパーは、キャッチング・ダイビング 1 パス・コントロール・ 3 ゲーム 2 ユートキーバーは、	1 50m走(全員共通、スパイク不使用) 2 種目別(下記の種目から1種目選択、スパイクやスローイング 体育館等室内で基礎体力テス・シューズ使用可) - 1 コントロールテスト)を・ 1 コントロールテスト)を・ 1 1 立と幅解で 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<ol> <li>1 長座体前屈</li> <li>2 立ち幅眺び</li> <li>3 上体起こし</li> <li>4 腕立て伏せ</li> <li>5 シャトルラン</li> <li>6 シャドウスイム(自由形を含む2種目)</li> </ol>	1 ドリブルシュート 2 ジャンプシュート 3 3対3 (受検者数に応じて変更あり) 4 垂直飛び	1 ペースランニング 2 ソフトボール投げ 3 キャッチボール (ソフト 4 パッティング 5 ノック ※ 3、4、5はソフトボールで実施 ※ 3、4、5はソフトボールで実施 参る。	1 フォアストローク 2 バックストローク 3 ストローク 又は ボレー・スマッシュ
検 査 糸		グラウンド (雨天時: 体育館又は テニスコート等)		体育館		グラウンド (雨天時: 体育館)	1 LX 11 Y
検査日			1月27日(米)			1月27日(火)	
	展	嚴	男女	男女	男女	嚴	男女
内容(種目等)	故解	R N +	題 二 類 対	<b>送</b>	バスケットボール	成節	ソフトテニス
学校名 (学科名等)			承 大 格 垂		•	樂	•

(水) (水) (水)	+	3			実 枝 検 査	
(学科名等)	八 谷 (種目等)	手)	検査日	検 査 会 場	横 査 内 容	特参するもの
	) 東	男女		剣道場		・剣道具一式 (剣道着、防具、竹刀等) ・竹刀の長さは三尺七寸又は三尺八寸の ものとする。
人留 米西	硬 大 野 珠	嵌	1月26日 (月) 1月27日 (火)	グラウンド (雨天時:体育館)	1 50mを 2 ソフトボール投げ 3 キャッチボール・トスバッティング 4 ノック 5 ティーバッティング 5 ティーバッティング (2、3はセーフティ (3、4、5はソフトボール(1号珠)で実施) ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する 場合がある。	<ul> <li>・運動着 (ユニフォーム可)</li> <li>・グローナ</li> <li>・運動権</li> <li>・スペイク</li> <li>・体育館シューズ</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること</li> </ul>
	バスケットボール	女		体育館	1 ドリブル 2 パス 3 シュート 4 対人技能	<ul><li>・運動着</li><li>・バスケットボールシューズ</li></ul>
	硬式野球	嵌			1 50m走     雨天時       2 キャッチボール (ソフトボールで実施)     1 20m走       3 ティーバッティング (ソフトボールで実施)     2 キャッチボール       ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合が     3 パッティング       ある。     (シャトルで実施)       ある。     (シャトルで実施)	
武藏杜正	- R % +	<b></b>	1 Я 2 6 В (Я)	(両天時:体育館)	E - 0 €	<ul> <li>・運動者</li> <li>・体育館シューズ (雨天時)</li> <li>・すお当て</li> <li>・ゴールキーバーはキーパーブローブ</li> <li>※ 必ず運動靴 (スペイク)と体育館</li> <li>シューズの両方を持参すること</li> </ul>
	バスケットボール	展	1	体育館	1 ドリブルワークからドリブルシュート         2 ゴール下からシュート、ジャンプシュート         3 1対1の攻防         4 ゲーム形式の検査(※受検者数によって変更あり)         5 垂直眺び	・運動者 ・ 存計館パューズ ( ススケットツューズ)
	硬式野球	嵌		グラウンド (雨天時:体育館および武 道場)	50m走 キャッチボール・遠投 ノック インク ス・3、4はソフトボールで実施。 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合 がある。	
¥	バーボイ てく	Ħ	1月26日 (月) 1月27日 (火)	グラウンド (雨天時: 体育館および武 道場)	1 50m走     雨天時       2 キャッチボール・遠投     1 反復橋とび       3 ノッケ     2 バッティング (シャトル4) ティーバッティング       4 ティーバッティング及びロングティーバッティング     で実施)       ※ 2、3、4はソフトボールで実施。     3 捕球及びスローイングが 情天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合       がある。     ※ 3はソフトボールで実施 がある。	
	); 	展		体育館	1 オーバーハンドバス 2 アンダーハンドバス 3 対人レシープ 4 スパイク 5 サープ	・運動者 ・体育館シューズ ・体育館シューズ ・バレー用シューズでも可) ・サポーター (必要であれば)
		Ж		体育館	1 オーバーハンドパス 2 アンダーハンドパス 3 対人レシーブ 4 メパイク 5 サーブ	・運動着 ・体育館シューズ (バレー用シューズでも可) ・サポーター(必要であれば)

将谷					実抜棒	英	
(学科名等)	四 答 (種目:	(長月)	検査日	検 査 会 場	検 査 内 容		特参するもの
羽林	硬式 野球	展	1月26日 (月)	グラウンド (雨天時:体育館)	0 m走 フトボール投げ イーバッティング(ソフトボールで実施) オでも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合が 天でも、	雨天時 1 シャトルラン 2 バッティング (シャトルで実施)	<ul><li>・運動着</li><li>・運動船(スパイクは不可)</li><li>・運動船(コーズ(雨天時)</li><li>・・ゾローブ</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること</li></ul>
	硬式テニス	展		デニスコート (雨天時:体育館)		ピス コーク トワーク マジュ	<ul><li>・運動着</li><li>・テニスシューズ</li><li>・所天時は体育館シューズ)</li><li>・テニスラケット</li><li>※ 必ずテニスシューズと体育館シューズの両方を特参すること</li></ul>
	所 東 東	禹		グラウンド (雨天時:トレーニング 室)	実施	雨天時 1 ウオーミングアップ 2 3 0 m 走 4 ノック 5 シャトルバッティング ※ 3、4 はソフトボールで 実施	・運動着(ユニフォームも可) ・運動靴(最外用) (雨天時は体育館シューズ) ・グロープ
田	茶	男女	1月27日 (火)	柔道場			•柔道着
	バーボール	女		体育館			・運動着 ・バレーボールシューズ (体育館シューズも可)
	陸上競技	男女		) グラウンド (雨天時:トレーニング 室)	雨 1 2 2 2 2 4 4 4 1 3 3 3 5 5 5 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	雨天時 1 立ち幅跳び 2 メディンンボール投げ 3 シャトルラン	<ul><li>・運動着</li><li>・運動権</li><li>・運動靴(屋外用) (スパイク可)</li><li>(雨天時は体育館シューズ)</li><li>※ 必才運動靴と体育館シューズの両方を 持参すること</li></ul>
	優 沢 野 珠	断			医100※	天時 27 m走 中 バッティング 2、3はソフトボールで 実施	・ユニフォームー式 ・運動靴 ・体育館シューズ ・メバイク ・グローブ
硢	+ +	留	1月27日 (火)	ゲラウンド (雨天時又はグラウンド不良の場合は他の体育施設)	0 m走 ングキック ールコントロール ールキーパーはゴールキーピング ーム形式	7 m 走 左に同じ	・運動着 ・体育館シューズ ・サッカーシューズ (スパイク) ・トレーニングシューズ ・すね当て
	ソフトボール	¥			1 5 0 m走 2 ソフトボール投げ 3 パッティング 2 2 3 パッティング 4 7 4 - フィールディング又はピッチング	南天時 $1  18$ m走 $3  3  4  4$	・運動着 ・体育館シューズ ・体育館シューズ ・メバイク ・グローブ ・バット

松松	+				実 枝 検 査	
(学科名等)	7 谷 (種日寺)	F)	検査日	検 査 会 場		持参するもの
		海			<ul><li>1 基本実技テスト(ドリブル、パス、シュート)</li><li>2 対人形式テスト(1対1、2対2など人数に応じて)</li></ul>	・運動着・体育館シューズ
来 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	バスケットボール	¥	1月27日(火)	体育館	<ol> <li>シャトルラン</li> <li>ランニングシュート</li> <li>ジャンプシュート</li> <li>ゲーム形式での攻防(人数に応じて)</li> </ol>	・運動者・体育館シューズ
	バレボール	¥			<ol> <li>垂直眺び</li> <li>アンダーハンドパス、オーバーハンドパス</li> <li>各種レシーブ</li> <li>オバション別(トス・スパイクなど)</li> <li>サーブ</li> </ol>	・運動着・体育館シューズ
	) 順	男女		剣道場	1 切り返し 2 基本打突・技 3 打ち込み 4 互角稽古	<ul><li>・剣道着・袴(はかま)</li><li>・竹刀</li><li>・防具一式</li><li>・マスク (フェイス) ガード</li></ul>
(外国語コース)	+ +	断	1月27日(火)	グラウンド (雨天時:体育館等)	1 パス・キック 2 ボールポゼッション 3 シュート 4 5 0 m 走 5 ゴールキーパーはゴールキーピング 6 ゲーム ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更すること がある。	<ul> <li>・サッカー用具一式 (スパイク (運動靴でも可)、サッカー ウェア (運動着でも可)、すね当て)</li> <li>・体育館シューズ又はフットサルシューズ</li> </ul>
本 古 口	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	男女	1月26日(月)	体育館	○基本ストローク (プッシュ、クリアー、スマッシュ、ヘアピン、ドライブ、ドロップ) ○コンビネーションスキル	<ul><li>・運動着</li><li>・運動靴(体育館シューズ)</li><li>・バドミントン専用用具一式 (シャトルを除く)</li></ul>
	鳳	男女		剣道場	1 切り返し 2 基本打ち 3 技 4 打ち込み 5 試合稽古	<ul> <li>・ 剣道着、袴 (はかま)</li> <li>・ 竹刀</li> <li>・ 防具一式</li> <li>・ 面に装着するマウスシールド</li> <li>・ 面マスク(必要とする者は特参すること)</li> </ul>
田	+ ~ 4 ~ +	展	1月27日(火)	第1グラウンド (雨天時:第2グラウンド 又は屋内体育施設)	12846	<ul> <li>・ゲームができる服装</li> <li>※ゴールキーパーはキーパーができる</li> <li>服装</li> <li>・スメイク及はトレーニングシューズ</li> <li>(雨天時はトレーニングシューズ及び体育館シューズ)</li> <li>・ナね当て</li> </ul>
	東	男女		柔道場	1 礼法 受身 2 固め技 (入り方、応じ方) 3 投げ技 (打ち込み練習、約束練習)	・柔道着(背中にゼッケン付き) ・女子は、下に白のTシャツを着、 髪の長い者は、ゴムで留めること
	<b>ルーボー</b> フ バ	女		体育館	<ul><li>1 基本的パス (オーバーハンド、アンダーハンド) とその応用</li><li>2 基本的スパイク</li><li>3 サーブ</li></ul>	・運動着 (バレーボールにふさわしいもの) ・体育館シューズ
業	- 4 × 4	角	(米) 日72月1	グラウンド (雨天時:体育館)	○ポールコントロール(リフティングなど) ○ドリブル ○シュート 受検者がゴールキーパーの場合はゴールキーピング	・運動着(体操着でも可) ・サッカー用シューズ (校庭用、体育館用両方を用意) ・すね当て
	バスケットボール	角		体育館	$\bigcirc$ シュート(レイアップ、ミドル、 $3$ ポイント) $\bigcirc$ 基礎技能(リバウンド、ダッシュなど) $\bigcirc$ 1 対 1	<ul><li>・運動着(体操着でも可)</li><li>・バスケットボールシューズ (体育館シューズでも可)</li></ul>

事務					実 枯 格 本	
(学科名等)	内 容 (種目等)	(Although	検査日	検 査 会 場	検 査 内 容	特参するもの
深 沢	バレーボール	角	1月26日 (月)	体育館	1 オーバーハンドパス 2 アンダーハンドパス 3 サーブ 4 スパイク又はトス	・運動者 ・体育館シューズ ・サポータ一等 (使用希望者のみ) ・防寒具
	英	男女		教室	〇英語による問答	しな・
黑	1 R A	¥	1月26日(月)	グラウンド・フットサル コート (人工芝) (雨天時:トレーニング ルーム等)	1 50m走     雨天時       2 リフティング     1 20m往復走       3 ドリブル     4 パストラントート       5 シュート     5 イム形式 (人数に応じて)       6 牙へム形式 (人数に応じて)     ※ 晴天でき、グラウンド不良の場合には検査内容を変更する場合がある。       場合がある。     ***	<ul> <li>運動着</li> <li>運動能(屋外用)</li> <li>スパインニズ</li> <li>体育館シューズ</li> <li>オね当て</li> <li>エールキーパーはキーパーグローブ</li> <li>メープ・エーグーはオーパーグローブ</li> <li>ボーが場所(屋外用)、スパイク、</li> <li>株有館シューズの全てを持参すること</li> </ul>
	バスケットボール	¥		体育館	<ol> <li>ハーフラインへのパスからドリブルシュート(左右)</li> <li>ボールを与え、得意なプレーを4プレー</li> <li>3対3でのオールコートでのゲーム</li> </ol>	ボールシューズ ーズも可)
	쾯	男女		教室		<ul><li>・大筆</li><li>・小筆</li><li>(半紙、墨液、すずり、下敷きは本校で 用意する。)</li></ul>
板 椿 有 徳	٦ ٣ ٢	展	1月27日 (火)	グラウンド (雨天時:体育館)	1 ランニングスキル、コンタクトスキル     雨天時       2 ラグビーにおける基本技能     1 ランニングスキル、       ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが     コンタクトスキル       ある。     2 ラグビーにおける基本       技能	・運動着 ・運動靴(屋外用・屋内用) ※屋外用はスパイク可
大泉桜	業	男女	1月26日 (月)	教室	○鉛筆によるデッサン(素描)を行う〔検査時間:1時間30分〕。 ※ 画用紙(A3判)と画板は学校で用意する。 ○実技検査は、構図・形・明暗・質感・表現の5観点から、総合的に判断する。	・鉛筆(H~4B程度) ・消しゴム(練り消しゴム可) ・上履き
	洄	男女		剣道場		・剣道者、袴(はかま) ・作刀(3尺7寸) ・剣道具一式 ・マウスシールド
	成 式 配	町		グラウンド (グラウンド スコート) (雨天時・体育館)	ボール (1号球) で行う。	<ul> <li>・運動着(ユニフォーム可)</li> <li>・運動構(園水用) (スパイク不可)</li> <li>(雨不時は代有館シューズ)</li> <li>※ 弘子運動靴と体育館シューズの両方を特参すること</li> <li>・グローブ</li> </ul>
¥	- - - - - - - - - -	留	1月27日(火)	体育館	<ol> <li>各種シュート (ゴール下シュート、ドリブルシュート等)</li> <li>ハンドリング (ジグザグドリブル、ペス等)</li> <li>フットワーク (切り返し走、ジャンブ等)</li> </ol>	<ul><li>・運動着</li><li>・バスケットボールシューズ</li></ul>
		Ħ		体育館		・運動着・パスケットボールシューズ
	陸 上 競 技(中長距離)	男女		グラウンド (雨天時:体育館)	① 50m走 ② 1000m走 ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが 実施する。 ある。	・運動着 ・運動靴 (屋外用) (雨天時は体育館シューズ) ※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること

京芸					事 特 奉 本	
子 10 名 (学科名等)	内容(種目等)	(幸	検査日	検 査 会 場	横 査 内 容	特参するもの
	8 0 0 0 8	Ħ		普通教室	○中学校時代のものろくり分野(美術・技術家庭等)における活動についてプレゼンテーション内容についての質疑応答(10分程度)	ョン及び  ・ブレゼンテーションで使用する成果物 (作品等)
	バスケットボール	田		体育館	<ol> <li>ダッシュウン</li> <li>ジグザグドリブル</li> <li>ジペナンプシュート及びドリブルジャンプシュート</li> <li>1対1又は2対2</li> </ol>	・運動者 ・バメケットボールシューズ (体育館シューズでも可) ・タオル
H 日 日 本	倒 光 野 聚	魠	1月27日 (水)	グラウンド (雨天時:体育館)	1 50 mを     前天時       2 ソフトボール投げ     1 20 m シャトルラン       2 立ち三段眺び     2 立ち三段眺び	・運動着 ・運動靴(屋外用) (雨天時は、体育館シューズ)
	سا بر از	<b></b>		来 会 道 場	<ol> <li>1 反復権財び</li> <li>2 立ち幅跳び</li> <li>3 握力測定</li> </ol>	・運動者・体育館シュース
	₩ ₩ ₩	展		グラウンド (雨天時:体育館)	1 50 m走 2 パス (ショート、ロング) &コントロール 1 20 mシャトルラン 3 ドリブル&シュート 2~3 は晴天時と同様 /ゴールキーピング (ゴールキーパー希望者)	・運動者 ・スパイクシューズ (雨天時は、フットサルシューズ もしくは体育館シューズ) ・ゴールキーバーはキーバーグローブ
総合工科	硬式野球	展	1月26日 (月)	体育館		・運動着・体育館シューズ
	優 火 野 珠	展		グラウンド (雨天時:トレーニング ルーム)	○50mを ○キャッチボール(ソフトボールで実施) ○キィーバッティング(ソフトボールで実施) ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することが ある。	<ul><li>・ユニフォーム</li><li>・スパイクと運動靴</li><li>・グローグ</li><li>・体育館シューズ (雨天時)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を特参すること</li></ul>
水 上 本	米	男女	1月27日(火)	柔道場	1 受身 2 かかり (打込み) 練習 3 投込み練習 4 試合 (乱取り練習)	・柔道着
	も の づ く り (マイエンプログラミクク゚)	思女		幾阳	<ul> <li>○ビジュアルプログラミング (Scratch)を使った技術検査</li> <li>1 試験官から60分程度の操作方法について説明を行う。</li> <li>2 プログラミングを行い課題作成・検査を行う。</li> <li>3 検査内容</li> <li>① Scratchの基本操作</li> <li>② LIDの成数点が削御</li> <li>④ 光センサによる制御</li> <li>④ 光センサによる制御</li> <li>⑤ 市一夕の回転制御</li> <li>⑥ 簡単なライントレースプログラム</li> </ul>	・筆記用具 ※ プログラミング P C やマイコンボード は学校で用意する。

学校名	ł	í			実 技 権 査	
( ;	7 谷 (種日寺)	(去	検査日	検 査 会 場		持参するもの
<del>体</del>	新 新 新	殿	1月26日(月)	グラウンド (雨天時:体育館)	雨天時 1 15m往復 2 羽打ち 3 キャッチングと スローイング 4 ノック	<ul><li>・運動着</li><li>・運動者</li><li>・運動靴(基外用)(スパイク可)</li><li>・ 所 天時は体育館シューズ</li><li>・ が エーゴ</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること</li></ul>
	バスケットボール	番		体育館	1 ダッシュラン 2 ジグザグドリブル 3 ジャンプシュート 4 ドリブルジャンプシュート	<ul><li>・運動着</li><li>・バスケットボールシューズ (体育館シューズでも可)</li><li>・タオル</li></ul>
<del>读</del> H	所	展	1月26日(月)	グラウンド (雨天時: 体育館)	1 50 m走 2 オインダスピード測定 3 /ック 2 オインダスピード測定 (ソットボールで実施) 3 ネットスロー ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容及び会場を変更 (ソフトボールで実施) することがある。	<ul> <li>・運動者 (ユニホーム不可、中学校で 指定のものが望ましい。)</li> <li>・ブローブ</li> <li>・運動靴 (屋外用)</li> <li>・スペイク (希望者のみ)</li> <li>・体育館シューズ</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの 両方を特参すること</li> </ul>
-	卓	男女		体育館 (雨天時:劍道場)	1 打ち返し 2 反復横眺び 3 打ち合い	<ul><li>・運動着 (ユニホーム不可、中学校で指定のものが望ましい。)</li><li>・ラケット</li><li>・体育館シューズ</li></ul>
	原	男女		警測紅		<ul><li>・剣道着、袴(はかま)</li><li>・竹刀</li><li>・防具一式</li></ul>
多 藤 工 春 (機破科・ 電気科・ 環境化学科)	闽 计 野 珠	男	1月27日(火)	グラウンド (雨天時:体育館又は テニスコート等)	0 m走       葡検査     1 20 mシャトルラン       2 打撃検査     2 打撃検査       一ルは全てソフトボール2号球を使用する。     3 守備検査       天でも、グラウンド不良の場合は、検査内容及び会場を変更     ※ ボールはテニスボール       ことがある。     (守備)、バドミントン       ことがある。     (守備)、バドミントン	<ul> <li>・運動着(ユニフォーム可)</li> <li>・運動靴(屋外用)(スパイク不可)</li> <li>・グローブ</li> <li>・体育・ユーズ(両天時)</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を持参すること</li> </ul>
	<b></b> 查	男女		体育館	1 基礎打ち 2 サーブ・レシーブ 3 フットワーク 4 ゲーム形式	・ラケット ・体育館シューズ(卓珠シューズ可) ・運動着(上下・体操着・ユニフォーム・ ジャージ・防寒着等)

<b>小</b>					実 技 檢 查	
(学科名等)	内容(種目等)	(ht±	検 査 日	検 査 会 場	黄 南 內 容	持参するもの
Ħ	通	展	C	体育	<ol> <li>1 反復極跳び</li> <li>2 ハンドボール投げ</li> <li>3 シャトレラン</li> </ol>	・運動着・体育館シューズ
世 田	茶	男	1,4,2,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,	亲道場	1 礼法 2 受け身 3 投げ技・固め技の基本動作 4 かかり練習・約束練習・自由練習	• 柔道着
相	バスケットボール	男女	(1) E 2 E E	体育館		・運動着 ・バスケットボールシューズ (体育館 シューズ可)
Ē	卓	男女	7 7 7	武道場	F:フォアハンド B:バックハンド) ッツキ (カット)、ブロック ッツキ (カット)、ブロック 、他任意のサービス 全般的な競技能力を検査する。	・ラケット ・卓球シューズ ・卓球ウェア上下 ・防寒用のジャージ上下 ・水筒(水分補給用)
第四 商業	優 式 野 珠	展	1月27日 (火)	グラウンド (雨天時:体育館及び 武道場)	商天時 ○25m走 ○ソフトボール バッティング ○ソフトボール ○ソフトボール	<ul><li>・運動着</li><li>・運動着</li><li>・運動机(屋外用)</li><li>・スパイク</li><li>・メバイケ</li><li>・グローブ</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること</li></ul>
八王子桑志 (クラフト分野)	自 転 車 競 技	男女	1月26日 (月)	自転車競技部 練習場	能力テスト(トレーニングマシンによる測定) 力の測定 ダリングスキルの測定 トルラン	<ul><li>・自転車競技ウェア(上下)又は運動着</li><li>・体育館シューズ</li><li>※ 上記のほか、自転車競技用シューズ (クリート付)及びペダルも特参可</li></ul>
	英	男女		教室	○英語による問答	・なし
<b>/</b> +	バレボール	Ħ	1月27日(火)	体育館	<ol> <li>オーバーハンドバス・アンダーハンドバス</li> <li>スパイクレシーブ・サーブレシーブ</li> <li>スパイク</li> <li>サーブ</li> <li>トス(2段トスも含む)</li> </ol>	・運動者 ・パレーボールシューズ ・パレーボールンでも可) ・サポーター (必要に応じて) ・防寒着 (必要に応じて)

_					ı
	特参するもの	・剣道者、袴(はかま) イガ ・防具一式 ・フェイスシールド	<ul> <li>サッカーができる服装 (かなりやえることが予想されるので、 ベンチュート等の防寒着を持参する ことが望ましい。) ・すな当て ・すな当て ・運動靴(屋外用) (雨天時は体育館シューズ)</li> </ul>	・演奏する楽器(打楽器・コントラバス 以外は貸出不可。貸出楽器を使用する 場合は出題時に申し出ること。) ・自由曲の楽譜(出願時に2部提出する。 当日、演奏の際に必要な場合は特参する こと。)	<ul><li>・準備する用具 鉛筆、消し具 面接で 面接で 中学生で作成した自己作品(3点以 内)、志望理由書</li></ul>
実 技	検査内容	1 素板り 2 基本打ち、技の応用 3 地稽古	が 難 等 が が	<ul> <li>○管楽器</li> <li>1 スケール あくして、B-dur、As-dur、C-durのうちから二つを当日指定する。 調性: F-dur、B-dur、B-dur、As-dur、C-durのうちから二つを当日指定する。 ロ分音符=120 程度のテンポで、1オクターブ以上。 と 任意の自由曲 (伴奏なし、3分程度)</li> <li>○打楽器 1 基礎演奏 スネアドラム。シングル・ストロークで四分音符=120 程度のテンポで、四分音符・人分音符・十六分音符・三連符及びロールを演奏する。 2 任意の自由曲 (伴奏なし・3分程度) スネアドラム・鍵盤楽器・ティンパニより一つ選択する。 スネアドラム・鍵盤楽器・ティンパニより一つ選択する。 (詳細は、10月以降、本校ホームページにて掲載する。)</li> </ul>	〇鉛筆デッサン 自分の手とみられたモチーフを関連を持たせてポーズを決め、90分で描写する。モチーフは 当日指定する。モチーフの特長に興味を持ち、自由にポーズする。構成力・描写力・表現力の 3額点から素描の技量を判断する。
	検 査 会 場	剛道場	グラウンド (雨天時:体育館)	知 <del>漢</del> 知	美術室
	検査日		] ) ]	1 4 2 7 4 (20)	
	,	男女	Ħ	男女	男女
	6、個日寺,	担	J R	※	#K ⊢
	· 公	<b>)</b>	» ÷	尽	美
学 校 名	(学科名等)		\$	也 鍵 建 雪	

(本)	京本					中 华 华	
A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	ナ 欠 も (学科名等)	容 (種	日秦)	極	本公公	株 本 内 谷	特参するもの
京都・デザイン 男女   1月27日 (大)   24   27   27   27   27   27   27   27		バスケットボー)		L	体育館	ドリング、シュート、ディフェンス、シャトルラン、	<ul><li>・運動者</li><li>・バスケットボールシューズ</li><li>(体育館シューズも可)</li></ul>
100 m #	つばな総合	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.\	1月27日	業術室	<b>奏描(デッサン) B 3 画用紙(検査時間:</b> 用紙と画板等は本校で用意する。	<ul> <li>・・各種濃度鉛筆</li> <li>・・練りゴム</li> <li>・・ かッター(鉛筆削り用)</li> <li>※ 面接には、中学時に独力で制作した美術作品を持参すること。(作品数4点以内。大きさ65×50cm以内の内では強値、デザイン、以内で内容は徐面、デザイン、ボケ作品の場合は実物ではなく写真を持参すること。)</li> </ul>
# 9 カ ー 女		1 競			グラウンド (雨天時:体育館)	共通 100m走 3の中から1種目選択 30中から1種目選択 30mパウンディング (歩数の測定) メディシンボール前投げ、後投げ (男子3kg、女子2kg)	・運動者 ・運動靴(屋外用)(全天候型 スパイク可) (雨天時に体育館シューズ) ※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 持参すること
業 術 男女         (耐充電等 (耐定等 (可定) を ) を ) を (耐定等 (可定) を ) を (可定) を (可定) を (可定) を ) を (可定) を (可定	由 田田 谷 総 合	¥		月27日		m を	<ul><li>・運動着(防寒着)</li><li>・運動報(スパイク)</li><li>・すな当で</li><li>・体育館シューズ(雨天時)</li><li>※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること</li></ul>
## 1 5 0 m を 5 3 1 0 m を 5 3 1 0 m を 5 3 1 0 m を 5 3 1 0 m を 6 3 1 0 m を 6 3 1 0 m を 7 4 シュート (ゴールキーバーはセービング、キャッチング)						核描(静物デッサン) B 3 画用紙(検査時間:2 時間) B紙と画板は学校で用意する。 面接の一部で「自己PR」を実施する。 B P R 」とは、特参したポートフォリオを用いて、中学生のとき	<ul><li>・鉛筆素描に必要な道具(各種鉛筆、消しゴム、練りゴム、カッターなど)</li><li>・面接で使うポートフォリオ</li></ul>
吹奏楽     男女       市田     自由       バスケットボール     女       本育館     2 下       3 パスケットボール     女       本育館     2 下       3 パスケットボール     4 1       子総合     美術男女       1月26日(月)     デッサン室       〇鉛筆       1月27日(水)	** #	r r		ш ч	グラウンド (雨天時:体育館)	$50$ m 走 $10$ m 走 $10$ m 走 $\times$ $10$ m 走 $\times$	・運動者 ・サッカーシューズ ・ナルキーパーはキーパーグ ・ゴールキーパーはキーパーグ ローブ ・防寒着 ・体育館シューズ (雨天時) ※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を 特参すること
パスケットボール     女     体育館     2 ドリブル 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	<u> </u>	揪		I )	基業是	○任意の自由曲演奏 (クラシック曲、伴奏はなし) 自由曲は5分程度を目安とする。暗譜の必要はない。 また、独奏楽器のための楽曲を原則とする。	・演奏楽器 ・自由曲楽譜 (入学願書と共に提出したもの)
子総合     美     術     男女     1月27日(火)     デッサン室		バスケットボー)			体育館	ュート リブル ス 対1、2対1、3対2、3対3、5対5な	・運動者 ・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)
	総総			1月26日 1月27日	デッサン語	こよる素描(デ	<ul><li>・鉛筆 (H~4 B程度)</li><li>・鉛筆削りまたはカッターナイフ</li><li>・練消しゴム</li><li>・自身が制作した作品3点以内 (ジャンル不問)</li></ul>

	架	本	(2)     (3)       (4)     (4)       (5)     (4)       (6)     (7)       (7)     (8)       (8)     (9)       (9)     (9)       (10)     (10)       (1	特然するもの
1		体育館	1 ドリブルシュート 2 ジャンプシュート ・ススケッ 3 シャトルラン (体育館・)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1 1 4 2 7	<u> </u>	体育館	セプション イグ スペク	・運動着 ・バレーボールシューズ (体育館シューズでも可) ・防寒具
		剣道場	19 返し L掛け技・ケフ Sで技 音古	落(はかま) - 式
		グラウンド (雨天時又はグラウンド 状形不良の場合は、 ピロティー及び他の 体育施設等に変更する ことがある)	1 ベースランニング 2 透投 3 フィールディング 4 選択して行うもの(どちらか選択) 3 フィールディング ・バッティング * ピッチング * 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更すること がある。	<ul> <li>・運動者</li> <li>・グローブスはミット</li> <li>・グローブスはミット</li> <li>・体育館シューズ</li> <li>・必要に応じてスパイクスはアップ</li> <li>・シューズ</li> <li>・バット (自由)</li> <li>※ 必ず運動靴と体育館シューズを持参すること</li> </ul>
1月2月	27日(火)		(拳)	・運動者 ・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)
		体育館	本的なバス オーバーハンドバスとアンダーハンドパス、対人レシーブ) ープ アレて行うもの 以下の3種目から1種目選択) リストク ・アンープ の能カテスト 9 m 3 往復走、遠投、垂直跳び)	・ ・ ・ ・ ・ ・ が 関 に が に に に に に に に に に に に に に
1月2	(日) 日9	(体育館		・ラケット ・バドミントンシューズ (体育館シューズでも可) ・運動者
1月2	7 日 (火)	グラウンド (雨天時:体育館)	1 フィールドテスト - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul><li>・サッカーに適した運動者</li><li>・運動机 (屋外用)</li><li>・体育館シューズ</li></ul>

	特参するもの	・運動者 ・サッカーシューズ ・サッカーシューズ ・ゴールキーパーはキーパーグローブ ・休育館シューズ(雨天時使用) ※ サッカーシューズと体育館シューズの 両方を特参すること	・運動着 ・バスケットボールシューズ (体育館シューズも可)	<ul><li>・運動着</li><li>・運動着</li><li>・運動机(屋外用) (スパイク可)</li><li>※ 成子時は体育館シューズ)</li><li>※ 必ず運動机と体育館シューズの両方を持参すること</li></ul>
첻		雨天時 1 を力テスト 2 (ロングキック、ショート パス) 3 ドリブル ** ゴールキーバーは キャッチ 4 シュート 5 ミュート 5 ミューム (受検人員が 5 現在の人数を満たさない。)	( مري	南天時 1 立ち幅跳び 立ち五段眺び 2 体幹 3 ハードルドリル 4 ラダードリル 5 MB (フロント・
実 技 検	検 査 内 容	1 走力テスト 2 バス (ロングキック、ショートパス) 3 ドリブル (コーン間を抜く) 3 ドリブル (コーン間を抜く) 4 シュート 4 シュート 3 ゴールキーパーはシュートストップ 5 ミニゲーム (受険人員が規定の人数を満たさない場合には実施 しない。)	1 フットワーク 2 ドリブルワーク 3 パリブルシュート 5 ジャンプシュート 5 ジャンプシュート 6 ランニングシュート 6 ランニングシュート 7 ミニゲーム(受検人員が規定の人数を満たさない場合には実施しない。)	1 ハードルドリル 2 MB (フロント・バック) 3 立ち五段眺び 5 選択して行うもの (以下の2種目から1種目選択) ・1 0 砂走 ・1 0 0 m 走 ※ 晴天時でもグラウンド不良の場合は場所及び検査内容を変更する ことがある。
	検 査 会 場	グラウンド (雨天時:体育館)	体育館	グラウンド (雨天時:体育館 又はテニスコート等)
	検 査 日		1月27日 (火)	
	,	Ŕ	断	男女
ł	7、谷(埋日寺)	+ × 1	バスケットボール	磨 上 競 技
学校名	(学科名等)		本 素 %	

面接の一部でパーソナル・プレゼンテーションを実施する都立高等学校

学校名	4 徐 (#田)				実 枝 検 査
(学科名等)	中(画		検査日	検 査 会 場	検査内容 持参するもの
大 泉 桜	**X	男女	1, 1, 2, 6 B (H) 1, 1, 2, 7, B (K)	教室	○個人面接(10分程度)を実施する。面接において自己PRの時間を設け、デザイン・ ・デザイン・美術に関する作品(自己美術分野について2分程度のスピーチを行う。 デザイン・美術に関する作品(自己制作)又は資料を提示してPRすること
	+ X	Ħ			○個人面接の一部で「自己PR」を実施します。 ○「自己PR」とは、発表形式で自分の優れた点や個性を表現することです。時間は1人 2分以内です。 ○作品や楽器の特込みは可能ですが、それによる時間の延長はありません。 ○その他、「自己PR」に必要とするものを含め、準備は受験者が時間内に行ってください。 また、危険を伴うものや、他の受験会場の迷惑になるようなものは避けてください。
本 業 総 命	バスケットボール	角	1月27日 (火)	教室	
	陸上競技	男女			

## 別表6 実技検査等の内容

○「文化・スポーツ等特別推薦」実施校における実技検査等については、別表5 付表2 (P178~212) に掲載しています。 ○ 集合時刻及び検査会場等については、受検票により指定します。

### 実技検査を実施する都立高等学校

柴						
備						
検査に必要なもの	○鉛筆(2 H~6 B程度) ○消しゴム(練り消しゴム可) ○日玉クリップ(2 個) ○鉛筆削り(電動不可) もしくはカッターナイフ	(な HB 0.5mm) (な HB 0.5mm) (消しばム) (三角定規 (一組、10cm) 以上の目監り付き) (直定規 (15cm以上の目監り付き、角度の目監りのないきの)	<ul><li>○筆記用具</li><li>※ その他、製図及び製作に</li><li>必要な用具は本校で用意する。</li></ul>	<ul><li>○筆記用具</li><li>○30cm程度の直定規</li><li>○カッターナイフ</li><li>※その他、作図及び製作に 必要な用具は本校で用意 する。</li></ul>	○シャーブペンシル (芯 HB 0.5mm) ○消しゴム ※ その他、作図に必要な用具 は本校で用意する。	○鉛筆又はシャープペンシル (HB程度のもの) (消しゴム ※ コンパス、直線定規は 本校で用意する。
被 南 內 容	(推薦・一次・二次 共通) ○「鉛筆による素描」(2 時間) 検査用紙F8判	○「円に内接する正多角形の頂点を織で結ぶ」	○定規を使用した作図 ○展開図を用いた立体模型の製作	<ul><li>(1)指示書及び参考図を見て、工作用紙に展開図を作図する。</li><li>(2)上記で作図した展開図を切り取り、立体模型を製作する。</li></ul>	○参考図を見て、検査用紙に作図する。作業の正確さやバランス良くまとめる力を 評価する。	○工業技術者としての適性を知るために実施。課題は「作図」(50分)
報 早 東 幹	1月27日(火) 入学願書受付時に集 合時刻を指定します。 12月22日(日) 入学願書受付時に集 合時刻を指定します。 3月10日(火) 学力検査終了後	1 Я 2 6 В (Я) 10:00∼11:00	1月26日(月) 10:40~11:40	1月26日(月) 9:00~9:50	1月26日(月) 入学願書受付時に集 合時刻を指定しま す。	1月26日 (月) 入学願書受付時に集 合時刻を指定しま す。
募集区分	# 	推	推薦			推薦
学校名(学科名等)	<b>片倉</b> (造形美術コース)	藏前工科 (機械科、電気科、建築科、 設備工業科)	墨田工科 (機械科、自動車科、電気科、 建築科)	総合工科 (機械・自動車科、 電気・情報デザイン科、 建築・都市工学科)	荒川工科 (電気科、電子科、 情報技術科)	足立工科 (総合技術科)
0 Z	-	co co	က	4	5	9

備考			業術料の専及 〇 絵画 (日本画) 〇 絵画 (油彩画) 〇 彫刻 〇 川 ポイン 〇 明像			※推薦、一次、二次と も、演劇専攻、舞踊 専攻のうち一つを選 択して出願する。
検査に必要なもの	<ul> <li>○鉛筆</li> <li>(HB程度のもの2~3本)</li> <li>Xはシャープペンシル</li> <li>(HB程度のもの)</li> <li>(前しゴム</li> <li>○直応規</li> <li>○三角定規一式</li> <li>○コンパス</li> </ul>	プキレ	ب	○ 監筆 (2H~4B程度) ○ にしたイン (2H~4B程度) ○ ガーイ (2 人 ) ル絵の具 可) ○ (アクリル絵の具 可) ○ (第 バケッ ) ( (	~4 B程度) ・ ・ ・ 画板は本校で	(推薦・一次・二次 共通) ○ (演劇専攻) 体操着 ○ (舞踊専攻) レオタード又は体操着、 バレエシューズ (トウシュー ズ、ジャズシューズでも可)
	○「定規とコンパスを使った作図」	○「タイピング」 所定の時間内で指定された文書をキーボードで入力する。 ローマ字入力を基本とする。	4 c m)	f 影」 (4 時間) (5 7 c m×4 4 c m)	」(2時間30分) :(54.4cm×38.4cm)	(推薦・一次・二次 共通)
<sup>募集区分</sup> 検査 日 時	推薦 1月26日(月) 入学願書受付時に集 合時刻を指定しま す。	推薦 1月26日 (月) 9:00~16:00	推薦 1月26日(月) 8:30~12:00	-% 2 月 2 2 日 (日) 8:30∼14:00	** 4(1	推薦 1月26日(月) 8:30~17:00 8:30~17:00 —次 2月22日(日) 8:30~17:00 二次 3月10日(火) 学力検査終了後
	7	3科)	9 総合芸術 推 (美術科)			10 総合芸術 推 (舞台表現科)

0 Z	学校名(学科名等)	募集区分		横 杳 内 容	tの 備	des
П	総合芸術 (音楽科)	推	1月26日 (月) 8:30~17:00 1月27日 (火) 8:30~17:00	(推薦・一次・二次、共通) (1) 旋律及び和声の聴き取り(全専攻共通) (2) 新曲の視唱(全専攻共通) (3) 専攻実技(各専攻により内容が異なる。) ア 鍵盤楽器専攻	【検査に必要なもの】(推薦・一次・二次 共通) ○筆記用具 ○楽器(必要な場合) ※ マリンバ、ピアノは本校で用意する。 ※ 不明な点は事前に学校まで問い合わせてください。	s² tu
					[備考] 音楽科の専攻 〇器楽 (鍵盤楽器) ピアノ	
		   	① %K 〔		○器楽(管楽器) フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォー ソンフェゴット、ホルン、トランペット、トロンボ ・ソ・キューズ	+ \ 
			Z A Z Z H (H) 8:30∼17:00		<ul><li>○器楽(弦楽器)</li><li>ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス ○器楽(打楽器)</li><li>小太鼓・マリンバ</li><li>○音楽 ○声楽</li></ul>	К
		11	3月10日(火)		<ul><li>○ 作曲</li><li>○ 外曲</li><li>○ 楽理</li><li>※ 推薦、一次、二次とも、一つの専攻(楽器等)</li><li>3 報記・ 戸田廊ナス</li></ul>	Ф
			字刀預鱼終「後	米生寺女 )楽程に関する小論文を含む学力検査 3ピアノ演奏 算攻実技の演奏は、当日楽譜が提示されるものを除いて、 親題曲・任意の1曲ともに暗譜とする。 1頭曲・ピフィ海寿は、細暗曲生た参昭の・レ	- 歴代して出願する。 ※ 親題曲等は、10月及び11月の学校説明会に おいて提示して説明する。 ※ サクソフォーン専攻は、アルトサクソフォーンで 受検する。 ※ 打楽男事かけ、小士塾フロップ、バルの 44・ス	スン w
					※ 声楽専攻の伴奏者は、本校で用意する。 (推薦・一次・共通) 出願の際、中学校から「専攻実技曲目票」、「3 コピー・カギ件	楽譜の
12	駒場 (保健体育科)	推	1月26日 (月) 作文檢查終了後	○運動能力テスト (次の①~⑧より1種目選択) ①陸上競技 (男女) ②水泳 (男女) ③体操競技 (男女) ④柔道 (男女)   ⑤剣道 (男女)   ⑥サッカー (男) ①バレーボール (女) ⑧バスケットボール (男女)	→ L C L C L C C L C C L C C L C C C L C	育す和)ペド母調る7以一又は書こ年 ジは取
		ļ Ķ	2月22日(日) 入学願書受付時に集 合時間を指定しま す。	○基礎体力テスト (全員が次の4種目を受検する) ①ジグザグ走 ②立幅版 ③上体起こし ④シャトルラン ○運動能力テスト (次の①~⑧の中から1種目選択) ①陸上競技 (男女) ②水泳 (男女) ③体操競技 (男女) ④柔道 (男女)   ⑤剣道 (男女)   ⑥サッカー (男) ⑦バレーボール (女) ⑧バスケットボール (男女)	Act   Ac	に た た た た た た た た た た た た た た る た は た か る た は た か る た い か る た い り り い か り り り り り り り り り り り り り フ ト し し フ ト し し フ ト フ ト フ ト フ ト フ ト フ ト
		11	3月10日 (火) 学力檢查終了後	<ul> <li>○基礎体力テスト (全員が次の4種目を受検する)</li> <li>①ジグザグ走 ②立幅眺 ③上体起こし ④シャトルラン</li> <li>○運動能力ラスト (次の①~⑧の中から1種目選択)</li> <li>①陸上競技 (男女) ②水泳 (男女) ③体操競技 (男女)</li> <li>④柔道 (男女) 「③向道 (男女) 「⑥中ツカー (男)</li> <li>④ネグットボール (男)</li> </ul>	ること。 ○体育館シューズ ○選択した種目に必要な用具	

o Z	,学校名(学科名等)	紫紅 後 査 日 時	本 内 略	検査に必要なもの	備考
13	(体育科)	推薦 1月26日 (月) 個人面接終了後 個人面接終了後 一次 2月21日 (土) 3 数科終了後	, (④の中から 1 種目選択) .投げ・走り高眺び・1 0 0 m走・ハンドボール投げから .投げ・走り高眺び・1 0 0 m走・ハンドボール投げから	<ul><li>○運動靴</li><li>○体育館シューズ</li><li>○運動着</li><li>○選択した専門種目に必要な用具等</li></ul>	本校所定の体育調書を出願時に提出するに と。用紙は10月28 日 (火) 以降、本校経 宮企画室にて受け取る が、又は本校ホーム ページからダウンロー ドすること。
14	科学技術 (科学技術科)	- 次 3月10日 (火) 学力検査・個人面接 終了後 推薦 1月26日 (月) 受検者により集合時 刻が異なります。	<ul> <li>③バスケットボール (男女)</li> <li>④バレーボール (女子のみ)</li> <li>「ブレビンテーション実技」を実施する。</li> <li>「ブレゼンテーション実技」では、作成したプレゼンテーションシートを活用して発表を行う。</li> <li>「ゴンセンテーションシートの作成 30分 理科や数学又は科学技術に関する内容でプレゼンテーションシートを作成する。 無のサイズはA3判1枚で、本校が用意した文房具(サインペン(赤・黒)、</li> </ul>	なし	日本語により発表を すること。 プレゼンテーション は理科、数学、科学技 術に関するもの以外は 不可とする。
15	多摩科学技術 (科学技術科)	推薦 1月26日(月) 受検者により集合時 刻が異なります。	マジック (赤・黒)、黒鉛筆 (HB)、 赤鉛筆、消しゴム、直線定規 (30cm))を使う。 ②発表 1人4分以内 (F成したプレゼンデーションシートを使って発表を行う。その後、それに関する 質疑応答を行う。演技や歌唱等を行うことはできない。 ① 「ブレゼンテーション実技」を実施する。 ③ その後、発表に関する質疑応答を行う。 ② その後、発表に関する質疑応答を行う。 ② その後、発表に関する質疑応答を行う。 ② たび、発表に関する質疑応答を行う。 ③ こんも分  事前に作成したシートを使って発表を行う。 ③ えい・ションシート以外の物品などの持ち込みや使用は不可。 演技や歌唱などを行うことはできない。  ③ はたやテーションシート以外の物品などの持ち込みや使用は不可。  ③ はた・ションシートについて	かし	
16	りばみ総合 (総合学(本学)	推薦 1月26日 (月) 9:00~10:00	心に関連する	○鉛筆 ○消しまる ※ 必要と考えられる場合は 以下のものを持参しても よい。 ・15cm程度の直定規 (三角定規及び分度器は 不可) ・コンパス ・描画用の鉛筆(色鉛筆は 不可)	「文章以外の表現方 法」のみの表現形式は 認めない。 受務者が選択した素 材や表現形式により、 合否の判定に有利不利 は生じない。

2 口頭試問を実施する都立高等学校

析		
籗		
検査に必要なもの	○出願時に提出した研究 レポートのコピーを 持参してもよい。	○出願時に提出した研究レポートのコピートのコピートのコピー
数 内 内	○科学分野等の研究に関するレポート(以下「研究レポート」とする。)についての □顕黙問を実施する。 □1000に3分程度、研究レポートについて説明する。 その後、研究レポートについて説明する。 その後、研究レポートは引する質疑応答を実施する。 ○研究レポート(A 4 判2 枚以内、様式任意)について 出願時に提出する(研究レポートは裁化しない。)。 (1) A 4 判の用紙は、レポート用紙、コピー用紙等を利用する。両面不可。 (2) 手書き、パソコン等の作成方法については特に指定しない。 (3) 次の6 項目を設定し、作成する。 ③研究の方法 ④研究の方法 ④研究の方法 ⑥研究の方法 ⑥研究の方法 ⑥研究の方法 ⑥研究の方法 ⑥研究の方法 ⑥研究の方法 ⑥研究の方法	○科学分野等の研究に関するレポート (以下「研究レポート」とする。) についての □顕試問を実施する。 □頂試問を実施する。 は「めた5分程度、研究レポートについて説明する。 その後、研究レポートに関する質疑応答を実施する。 らの様のアポート (A 4 判2 枚以内、様式任意)について 出願時に提出する (研究レポートは義化しない。)。 (1) A 4 判の用紙は、レポートは義化しない。)。 (2) 手書き、バソコン等の作成方法については特に指定しない。 (3) 次の6 項目を設定し、作成する。 ③研究の背景・目的 ③研究の方一マ ③研究の方法 ④研究の方法 ⑤研究の方法 ⑤研究の方法 ⑤研究の方法 ⑤研究の方法 ⑥可究の方法 ⑥可究の方法
哲田垣	1月26日 (月) 1月27日 (火) 受検者により集合時 刻が異なります。	1月26日(月) 1月27日(火) 受検者により集合時 刻が異なります。
検	1120 1122 122 23 24 24 25 25 25 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27	11 12 2 2 2 2 3 2 3 3 4 3 3 4 3 5 4 3 5 5 5 5 5 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7
募集区分	推薦	推薦
学校名(学科名等)	(創造理数科)	科学技術(創造理数科)
0 Z	17	18

# 3 面接(英語による問答)を実施する都立高等学校

	るめ
柴	)英語に対す、 、等をみるた? )です。
튶	受検者の3 特性や関心4 に行うもの-
6	# ~
こ必要なも	
検査に	٦
	<u>\$</u>
	かん
	) 準拠し 行い3
松	18 分程度) (英語)に注 (な問答を行
压	) ) ) 注 ) 注
栖	行います。 学習指導要 英語による
椞	る間答を は中学校 その後、 3
	語 受 が 発 が が が
	の他の を が 対 文
	的な面接 による問 0 語程度
	〇 一 東 田 1 0
由	(月) 付時に集 定しま
K	26日 瀬書受 刻を指
区分検	講 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
禁 区	推 ————推 ——————————————————————————————
5等)	
(学科名:	κ Κ
学校名	- 
0 Z	19      (今)

# 4 面接(パーソナル・プレゼンテーション等)を実施する都立高等学校

備				面接では、自己PRスピーチ原稿及び物品を持ち込むことはできません。
検査に必要なもの	なし	なし	なし	○筆記用具 t + t + t + t + t + t + t + t + t + t +
横 香 内 容	ے <sub>لا</sub>		ってて口頭で	○面接は、推薦・一次・二次で実施します。 面接の一部で自己PRカードに則して2分程度の「自己PRスピーチ」を行います。 - ○作文は、推薦・一次・二次で実施します。 50分で500字程度の内容です。
※ 検査日時	1月26日(月)	1月27日 (火)	1月26日 (月) 入学願書受付時に4 合時間を指示します。 受検者により集合 間が異なります。	第 1月26日 (月) 1月27日 (火) 大 2月21日 (土) 2月22日 (日) 大 3月10日 (火)
募集区分	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	推	推薦	#
学校名(学科名等)	足立新田(普通科)	(幸)	( ( 等通科 )	備田 (普通科) エンカレッジスクール
o Z	20	21	22	23

検査に必要なもの備寿	た つ	<del>بر</del> ٦	○受検者が必要とするもので、 自分自身で用意できるものに っいては、通信機器・電子機 器を除き特ち込みを認めま す。 ただし、特ち込んだ作品 自体や楽器などを利用した場 合の作品の完成度や演奏自体 た。	<ul><li>○必要な物は、各自で用意してください。ただし、持ち込んください。ただし、持ち込んだ作品等をそれ自体だけで評価するものではありません。</li><li>○用具の貸出しはありません。</li></ul>
横 香 內 略	○個人面接の後半1分間に「自己PRタイム」を設けます。 ①特にテーマを指定しません。自分のことを自由に話してください。 ②メモなどを見ながら話すことはできません。あらかじめ話す内容をよく考えて 面接に臨んでください。 ③楽器、道具、表などは使用できません。 (4) できい。 ・ 赤望の動機に関すること ・ 赤鉛の動機に関すること ・ 赤別が動や学習活動に関すること ・ 特別活動やその他に関すること ・ 情校生活や進路に関すること ・ 情格別話動やその他に関すること ・ 自己に関すること ・ 自己に関すること	○個人面接の最初に、「自己PRタイム」として、受検者が「自己PRカード」に 記載した内容のうちで、特に強調したい一項目についてその内容をPRする時間を 設けます。 ○「自己PRタイム」の時間は2分間です。 ○「自己PRカード」等を見ながら答えることはできませんので、あらかじめ何を PRするのかよく考えて、面接に臨んでください。 なお、演技・実技・演奏・作品の提示を行うことはできません。	○「パーソナルプレゼンテーション (自己表現)」とは、発表を通して、自己の個性や能力を表現することです。 1 人 3 分間です。 ○ 以 3 分間です。 ○ 以要な準備は、受検生本人が行ってください。 ○ 以要な準備は、受検生本人が行ってください。 ○ 別 5 年を含む通信機器・電子機器は一切使用できません。 ○ 例 6 日見の貸出しはありません。 ○ 例 7 年末・関心がある教科の学習活動に関すること・ 第係や体育の分野における特技の発表を通した自己表現・ 芸術や体育の分野における特技の発表を通した自己表現・ 芸術や体育の分野における特技の発表を通した自己表現・ 京活動等で得た具体的成果の発表を通した自己表現・ 金員会活動、生徒会活動で得た具体的成果の発表を通した自己表現・ 金員会活動、生徒会活動で得た具体的成果の発表を通した自己表現・ ・ ボランティア活動等、校外での活動経験の発表を通した自己表現・ ボランティア活動等、校外での活動経験の発表を通した自己表現・ ・ ボランティア活動等、校外での活動経験の発表を通した自己表現	○面接の一部で「パーソナル・プレゼンテーション」(3分間)を実施します。 ○「パーソナル・プレゼンテーション」とは、発表等を通して、自己の能力や個性を 表現することです。 ○危険を伴うもの、他の受検者の迷惑になるようなものは避けてください。
59 検査日時	1月26日 (月) 1月27日 (火)	1月26日(月) 入学蘭書受付時に 集合時刻を指定し ます。	1月26日 (月) 受検票発行時に集合 時刻を指定します。	<b>尊</b> 1月26日 (月)
募集区分	推薦	推	推薦	推
o 学校名(学科名等)	-   國共 (国共和・食品科・ (国共科・食品科・ (国物科)	(单位制生活科学科)	青海総合 (終合学科)	(総合学科)
Z	59	30	31	32

析		
撫		
+		
検査に必要なもの	○各自が必要とするもので、受 権者自身で用意できるものに しずての特定みは認めます。 ○中の出るもの、危険がある及 び書願の使用はできません。 ただし、演奏や作品自体を評 価するものではありません。 そこに込められたことを自分 の言葉で表現してください。 の言葉で表現してください。 の言葉で表現してください。	なって
検査内容	○「バーソナル・プレゼンテーション」とは、発表等を通して、自分の個性や能力を 表現するものです。 ○表現時間は1人3分です。 (例) ・数科の学習活動に関すること ・数科の学習活動に関すること のののでは、関心のある数科の学習活動の具体的成果について ・特別活動に関すること ・お別節・委員会・生徒会活動等で得た具体的成果について ・その他の活動に関すること ボランティア活動等、校外での活動体験で得た具体的成果について ・自己に関すること ・自己に関すること ・特別などと ・特技、資格、興味、関心など	○個人面接の一部で「自己PR」を実施します。 ○「自己PR」とは、発表形式で自分の優れた点や個性を表現することです。 時間は1人2分以内です。 の作品や楽器の特込みは可能ですが、それによる時間の延長はありません。 ○Pと等の通信機器は使用できません。 ○その他、「自己PR」に必要とするものを含め、準備は受検者が時間内に 行ってください。 また、危険を伴うものや、他の受検会場の迷惑になるようなものは避けてください。
検査日時	1月27日(火) 入学願書受付時に集 合時刻を指定しま 受検者により集合時 刻が異なります。	1月26日(月) 受検者により集合 時刻が異なります。
募集区分	推 調	推薦
学校名(学科名等)	町田総合 (総合学科)	若葉総合 (総合学科)
0 Z	田 888 888	48
		1

## 実技検査と面接(パーソナル・プレゼンテーション)の両方を実施する都立高等学校 Ŋ

0 Z	学校名(学科名等)	募集区分 検査 日 時	横 香 內 容	検査に必要なもの	備考
35	東村山 (普通科) エンカレッジスクール	推薦 ○作文 1月26日(月) 1月26日(月) ○個人面接 1月27日(火) 入学願書受付時に集 合時刻を指定します。	<ul> <li>○面接は、推薦・一次・二次で実施します。</li> <li>○面接の一部で自己PRカードに則して1分程度の「自己PRスピーチ」を行います。</li> <li>○美技検査は一次・二次で実施します。文書を読み、その内容についていくつかの設問に答える検査を行います(検査時間は30分程度)。</li> <li>○小論文は、一次・二次で実施します。</li> </ul>	○筆記用具	面接には物品を持ち込むことはできません。 「自己 P R スピーチ」 では頂稿を読むことはできません。
		二次 ○小輪文・実技検 香・個人面接 3月10日 (火) 入学願書受付時及び 実技検査終了後に集 合時刻を指定しま す。			

0	) 学校名(学科名等)	募集区分	検査日時	横 香 内 容	検査に必要なもの	備米
36	中野工科 (食品サイエンス科)       エンカレッジスクール	推薦	1月26日(月) 9:00~16:30	(面接及び実技検査は、推薦・一次・二次、共通で実施します。) ○面接の最初に2分から3分の「パーソナル・プレゼンテーション」を行います。 「パーソナル・プレゼンテーション」では、受検者の長所・意欲・関心・特技等を 口頭で発表してもらいます。 カ敦で発生ではらいます。	○鉛筆 (HB~2 B) ○消しゴム ○直線定規	集合時間に関しては、受検票に記載します。
		   	2月21日 (土) 9:00~16:30	○実技後では、指示に従って指すな「乗されています。その作業過程に対する取組姿勢や意欲、正確性などを総合的に判断します。		
		 次	3月10日 (火) 9:00~16:30			
37	練馬工科   (キャリア技術科)  エンカレッジスクール	推薦	○実技検査 1月26日 (月) ○個人面接	○実技検査では、簡単な作業や描写を行い、作業の正確さやまとめる力等を評価します。 ○面接の中で2分から3分程度の「パーソナル・プレゼンテーション」を行います。 「パーソナル・プレゼンテーション」では、受給者の長所・資飲・特持等を口頭で	○鉛筆(HB~2 B) ○消しゴム ○コンパス	
			1月27日(火)		※ 鉛筆、消しゴム及び コンパス以外の必要なもの は本校で用意します。	
		<u> </u> ₩	〇作文 2月21日(土) ○個人面接 2月22日(日)	○作文検査は、600字程度50分で実施します。 ○面接の中で2分から3分程度の「パーソナル・プレゼンテーション」を行います。 「パーソナル・プレゼンテーション」では、受検者の長所・意欲・特技等を口頭で 発表してもらいます。	○筆記用具 ○消しゴム	
		  X	○作文・個人面接 3月10日 (火)	なお、面接では、原稿・作品・道具・賞状等の特込みはできません。		

### 別表 7

### 令和8年度第一次募集・分割前期募集等における学力検査問題を 自校で作成する高校

### 1 全日制

高 校 名	実 施 教 科
日比谷 戸山 青山 西 八王子東 立川 国立 新宿 墨田川 国分寺	自校で作成した学力検査問題3教科(国語、数学、英語) 及び都立高校共通問題2教科(社会、理科)で行う。
国際	自校で作成した学力検査問題1教科(英語)及び都立高 校共通問題4教科(国語、数学、社会、理科)で行う。

### 2 定時制

高校名	実 施 教 科
農産	自校で作成した学力検査問題3教科(国語、数学、英語) を、各25分で行う。
八王子拓真(一般枠)	自校で作成した学力検査問題3教科(国語、数学、英語) を、総合して50分で行う。

<sup>※</sup> 通信制については、各学校が検査問題を作成する。詳細は別表4 (P135) を参照すること。

### 別表8

### 令和6年度以前の中学校卒業者である受検者を対象として 面談を実施する高校一覧

		第一	火募集			第二	欠募集	
	桜町	深 沢	光 丘	大泉桜	桜 町	光 丘	淵江	田無
	葛西南	富士森	松が谷	小 川	葛西南	松が谷	久留米西	
	山崎	小平西	久留米西	永山	松が谷(	(コース)		
普通科	田無	松が谷(	コース)					
専門学科	農産工芸	芝商	江東商業	第四商業	農産	第四商業		
総合学科		合 世田名 東久督		杉並総合	東久留米	<b>《総合</b>		

別表 9 - 1 令和 8 年度都立高等学校入学者選抜日程(全日制課程)

別多	₹9		令和	8 £	F度	<u>.都.</u>	立青	诗	字形	交人:						課種	星)	_		<u> </u>
区分	<del>/</del> 分等	項	_	ス	(当	学 月	願	書	受	付		志 願書取	願 対下げ	変 入学	更 願書再掼	是出	学力検査等		合格者の発表	入 学 手 続
推薦	にま	基づ	く選抜	1月	12  16   1月 1月	月 1 日 【書類 ] 2	9日 (金) 便提出 日日	(金 午後 出期間 (金)	多 引 】 か ま で	ら きまで っで							1月26日(月) 1月27日(火)		2月 2日(月) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	2月     2日(月       午前9時30分~午後3時30       2月     3日(火       午前9時~正午
学力検査に	第一	一 汝	、募 集		12   5 <b> </b> 1月 2月	月 1 5 日 【書類 ] 3 C	9日 (木) 便提b 月日 5日	(金 午後 出期間 (金)	後 引】 か ま な ま	ら きまで っで	午	12日 前9時 午後3	<b>∮</b> ∼		13日(s 前9時~ 正午	_	2月21日(土) 集合 午前8時30分		3月 2日(月) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	3月2日(月 午前9時30分~午後3時30 3月3日(火 午前9時~正午
基づく選抜	第一	二次	、募 集	3	月 午i				( 木		午	6 日 前 9 時 午後 3	<b>∮</b> ∼		9日( 前9時〜 正午	_	3月10日(火) 集合 午前8時30分		3月13日(金) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 正午 (校内掲示)	3月13日(金 正午~午後3時 3月16日(月 午前9時~正午
国際 バカロ コー	レア	4	月入学		12,  16   1月 1月	月 1 日 【書類 ] 2	9日 (金) 便提出 日日	(金 午後 出期間 (金)	6 引】 から ま	ら 寺まで ら							1月26日(月) 1月27日(火) 集合 午前8時30分	)	2月2日(月) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	2月     2日(月       午前9時30分~午後3時30       2月     3日(火       午前9時~正午
		9	月入学		月	前 9	2	午後	(水 3時 (木 午								7月 7日(火) 集合 午前8時30分		7 月 1 3 日 (月)	7月13日(月午前9時~午後3時 7月14日(火午前9時~正午
海	海外帰国生	4	月入学		1 2 /   5   1 月 2 月	月 1 日 【書類   3 C	9日 (木) 預提出 月日	(金 午後 出期間 (金)	多 引 】 か ま で	ら 寺まで う	午	12日 前9時 午後3	<b>∮</b> ∼		13日(z 前9時~ 正午	_	2月16日(月) 集合 午前8時30分		2月18日(水) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	2月18日(水 <sup>午前9時30分~午後3時36</sup> 2月19日(木 午前9時~正午
外	徒 対 象	9	月入学		月	前 9	時~ 2	午後	(水 3時 (木 午								7月 8日(水) 集合 午前8時30分		7 月 1 3 日 (月)	7月13日(月 午前9時~午後3日 7月14日(火 午前9時~正午
帰国	引揚	易生	徒対象		月 午ī 月	前9	5 時~	日午後	( 木 3時 ( 金		午	12日 前9時 午後3	<b>∮</b> ∼		13日(s 前9時~ 正午		2月16日(月) 集合 午前8時30分		2月18日(水) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	2月18日(水 午前9時30分~午後3時30 2月19日(木 午前9時~正午
生徒	在京外	4	竹田萬府 飛鄉並台柄飾西 科合		月	前 9 2	時~ 1	午後	3時(オ								1月26日(月)		2月 2日(月) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	2月2日(月 <sup>午前9時30分~午後3時30</sup> 2月3日(火 午前9時~正午
等	国人生徒	入学	国際		1 2 ,   5   1 月 2 月	月 1 5 日 【書類 ] 3 C	9日 (木) 預提出 月日	(金 午後 出期間 (金)	を 引】 から ま	ら 寺まで う							2月16日(月)		2月18日(水) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	2月18日(水 午前9時30分~午後3時30 2月19日(木 午前9時~正午
係	等対象	9 月 入 学	竹田萬中飛国台柄飾西鳥際		月	前 9	時~ 2	午後	( 水 3時 ( 木 午								7月 8日(水)		7 月 1 3 日 (月) 午前9時	7月13日(月午前9時~午後3日 7月14日(火午前9時~正午
保 転 等 動 う 者	等 に 4 月		期日程期日程	4	午 月	前 9	時~ 3	午後 日	(水 3時 (金 3時	<u> </u>							4月 2日(木)	+	4 月 2 日 ( 木 ) 4 月 6 日 ( 月 )	4月2日(木 4月3日(金 4月6日(月 4月7日(火

別表9-2 令和8年度都立高等学校入学者選抜日程(定時制課程)

項	目	入 学 願 書 受 付	学力検査等	合格者の発表	入 学 手 続
定時制	第一次募集	【出願情報入力期間】 12月19日(金)から 2月 5日(木)午後5時まで 【書類提出期間】 1月30日(金)から 2月 5日(木)まで (郵送、各高校必着)	2月21日(土) 集合 午前8時30分	3月 2日(月) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午後4時 (校内掲示)	3月 2日(月) 3月 3日(火) 午後4時~午後8時
	第二次募集	3 月 2 3 日 (月)	3月26日(木)	3月27日(金) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午後3時	3月27日(金) 3月30日(月)
		午後3時~午後7時	集合 (校内掲示) 各学校が定める		午後3時~午後7時

チャレンジスクール 及び 八王子拓真 (チャレンジ枠)	第一次募集	日程は、志願変更を含めて、全日制第一次募集(別表9-1) と同じ
	第二次募集	日程は、志願変更を含めて、全日制第二次募集(別表9-1) と同じ

新	推薦に基づく選抜 (情報科2・4部)		1 1/1 1 0 1 ( 11/1 / 11/		1月26日(月)	2月 2日(月) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表)	2月2日(月) 午前9時30分~午後3時30分
宿			1月 9日 (金) から 1月 16日 (金) まで (郵送、高校必着)	集合午前8時30分	午前9時30分 (校内掲示)	2月 3日(火) 午前9時~正午	
Щ	学力検査 に基づく 選抜	第一次募集	【出願情報入力期間】 12月19日(金)から 2月 5日(木)午後5時まで 【書類提出期間】 1月30日(金)から 2月 5日(木)まで (郵送、高校必着)	2月21日(土) 集合 午前8時30分	3月 2日(月) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	3月2日(月) 午前9時30分~午後8時 3月3日(火) 午前9時~午後5時	
吹		第二次募集	日程は、定時制第二次募集と同じ		ı		

一橋・ 浅草・ 荻窪・ 八王子	学力検査 に基づく	分割前期募集	日程は、	志願変更を含めて、全日制第一次募集(別表 9 - 1) と同じ
7.エテ 拓 真 (一般枠)・ 砂川	選抜	分割後期募集	日程は、	志願変更を含めて、全日制第二次募集(別表 9 - 1) と同じ

(注) 第2学年相当以上の学力検査等は、2月20日(金)に行う。

在京外国 人生徒等 対象	一橋 浅草 荻渓 砂川	日程は、全日制在京外国人生徒等対象(竹台、田柄、南葛飾、府中西、飛鳥、六郷工科及び杉並総合) (別表 9 - 1) と同じ
--------------------	----------------------	--

別表9-3 令和8年度都立高等学校入学者選抜日程(通信制課程)

項	Ħ	入 学 願 書 受 付	学 力 検 査 等	合格者の発表	入 学 手 続
前	期	【出願情報入力期間】 12月19日(金)から 2月 5日(木)午後5時まで 【書類提出期間】 1月30日(金)から 2月 5日(木)まで (郵送、各高校必着)	2月22日(日) 集合 ・新宿山吹、砂川 午前8時30分 ・一橋 午前9時	3月 2日(月) 午前8時30分 (合否照会サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	3月 2日(月) 午前9時30分~午後3時30分 3月 3日(火) 午前9時~正午
	一橋	4月 1日 (水) 4月 2日 (木) 午前10時~午後3時	4月 5日(日) ・第1学年相当 集合 午前9時 ・第2学年相当以上 集合 午前11時30分	4月10日(金) ・第1学年相当 午前9時 ・第2学年相当以上 午後1時	4月10日(金) ·第1学年相当 午前9時~正午 ·第2学年相当以上 午後1時~午後3時 4月11日(土) 午前9時~正午
後期	新宿山吹	4月 1日 (水) 4月 2日 (木) 午前9時~午後3時	4月 6日 (月) ·第1学年相当 集合 午前8時40分 ·第2学年相当以上 集合 午前10時40分	4月10日(金) 午前9時	4月10日(金) ·第1学年相当 午前9時~正午 ·第2学年相当以上 午後1時~午後3時 4月11日(土) 午前9時~正午
	砂川	4月 1日 (水) 4月 2日 (木) 午前9時~午後3時	4月 4日 (土) ・第1学年相当 集合 午前8時40分 ・第2学年相当以上 集合 午前10時40分	4月10日(金) ・第1学年相当 午前9時 ・第2学年相当以上 午後1時	4月10日(金) ·第1学年相当 午前9時~正午 ·第2学年相当以上 午後1時~午後3時 4月11日(土) 午前9時~正午

<sup>(</sup>注) 前期選抜は第1学年相当の募集のみで実施する。

### 都内公立中学校等学校番号等一覧

### 1 中学校

学校番号	設置者	学 校 名	( フ リ ガ ナ )	郵便番号	住所	電話番号
301010	千代田区	麹町	コウジマチ		平河町2-5-1	03 (3263) 4321
301060	"	神田一橋	カンダヒトツバシ	101-0003	ーツ橋2-6-14	03 (3265) 5961
301060	"	(神田一橋・通信制)	カンダヒトツバシツウシンセイ	101-0003	ーツ橋2-6-14	03 (3265) 5961
302030	中央区	晴海	ハルミ		晴海1-5-3	03 (3531) 6308
302040	"	日本橋	ニホンバシ		日本橋本町2-59-1 浜町公園内	03 (3663) 4413
302050	"	銀座	ギンザ		銀座8-19-15	03 (3545) 801
302060	"	佃	ツクダ	104-0051		03 (3531) 721
302000	"	晴海西	ハルミニシ		晴海5-3-5	03 (5560) 127
	港 区	御成門	オナリモン		西新橋3-25-30	
303010						03 (3436) 3568
303040	"	白金の丘	シロカネノオカ		白金4-1-12	03 (3441) 536
303050	"	高松	タカマツ		高輪1-16-25	03 (3441) 623
303060	"	港南	コウナン		港南4-3-3	03 (3471) 023
303080	"	高陵	コウリョウ		西麻布4-14-8	03 (3409) 768
303100	"	赤坂	アカサカ		赤坂9-2-3	03 (3402) 930
303110	"	青山	アオヤマ		北青山1-1-9	03 (3404) 752
303120	"	港陽	コウヨウ		台場1-1-5	03 (5500) 257
303130	"	六本木	ロッポンギ	106-0032	六本木6-8-16	03 (3404) 885
303140	11	三田	ミタ	108-0073	三田4-13-13	03 (5441) 734
304010	新宿区	牛込第一	ウシゴメダイイチ	162-0853	北山伏町4-1	03 (3266) 160
304020	"	牛込第二	ウシゴメダイニ	162-0044	喜久井町20	03 (3205) 967
304030	"	牛込第三	ウシゴメダイサン	162-0062	市谷加賀町1-3-1	03 (3266) 160
304080	"	落合	オチアイ	161-0033	下落合2-24-6	03 (3565) 070
304090	"	落合第二	オチアイダイニ		西落合1-6-5	03 (3565) 070
304160	,,	西新宿	ニシシンジュク		西新宿8-2-44	03 (5330) 066
304170	"	四谷	ョツヤ		四谷1-12	03 (3358) 377
304170	"	西早稲田	ニシワセダ		戸山3-20-2	03 (3205) 967
304190	"	新宿	シンジュク		新宿6-15-22	03 (3203) 907
304200	"	新宿西戸山	シンジュクニシトヤマ		百人町4-3-1	03 (3227) 211
305010	文京区	第一	ダイイチ		小石川5-8-9	03 (3811) 727
305030	"	第三	ダイサン		春日1-9-31	03 (3814) 254
305060	"	第六	ダイロク		向丘1-2-2	03 (3814) 666
305080	"	第八	ダイハチ	113-0022	千駄木2-19-22	03 (3821) 712
305090	"	第九	ダイク	113-0021	本駒込3-28-9	03 (3821) 717
305100	"	第十	ダイジュウ	112-0011	千石2-40-17	03 (3944) 037
305110	"	文林	ブンリン	113-0022	千駄木5-25-10	03 (3827) 767
305120	"	茗台	メイダイ	112-0003	春日2-9-5	03 (3811) 296
305130	"	本郷台	ホンゴウダイ	113-0033	本郷2-38-23	03 (3811) 257
305140	"	音羽	オトワ	112-0012	大塚1-9-24	03 (3947) 277
306040	台東区	上野	ウエノ	110-0002	上野桜木1-14-55	03 (3828) 545
306050	"	忍岡	シノブガオカ		上野公園18-20	03 (3828) 724
306090	"	駒形	コマガタ		北上野2-15-1	03 (3844) 208
306120	,,	浅草	アサクサ		蔵前1-3-4	03 (3866) 516
	"	御徒町台東	オカチマチタイトウ		台東4-13-16	03 (3831) 378
306130			オガテマテクイドリ ハクヨウ			
306140	"	柏葉	サクラバシ		下谷3-1-29	03 (3876) 334
306150	# H D	桜橋			今戸2-1-8	03 (3876) 227
307010	墨田区	墨田	スミダ		向島4-25-22 東野形2-1-10	03 (3625) 035
307020	"	本所	ホンジョ		東駒形3-1-10	03 (3625) 035
307030	"	両国	リョウゴク	130-0015	横網1-8-1	03 (3625) 036
307040	"	竪川	タテカワ		亀沢4-11-15	03 (3625) 036
307050	"	錦糸	キンシ		石原4-33-14	03 (3625) 037
307070	"	吾嬬第二	アヅマダイニ	131-0041	八広4-4-4	03 (3617) 218
307100	"	寺島	テラジマ	131-0041	八広1-17-15	03 (3617) 053
307140	"	文花	ブンカ	131-0044	文花1-22-7	03 (3617) 026
307150	"	桜堤	サクラツツミ		堤通2-19-1	03 (3616) 563
307160	"	吾嬬立花	アヅマタチバナ		立花5-48-2	03 (3616) 227
308010	江 東 区	深川第一	フカガワダイイチ		森下4-9-22	03 (3631) 324
308020		深川第二	フカガワダイニ		冬木22-10	03 (3641) 287
308030	"	深川第三	フカガワダイサン		越中島3-7-1	03 (3641) 594
308040	"	深川第四	フカガワダイヨン	135-0015	千石1-12-12	03 (3644) 307
308050	<i>''</i>	深川第五	フカガワダイゴ		豊洲4-11-18	03 (3531) 778
308060 308070	"	深川第六	フカガワダイロク		平野3-6-13	03 (3642) 486
	"	深川第七	フカガワダイナナ	1.135-0001	毛利1-14-1	03 (3631) 599

学校番号	設置者	学校名		郵便番号	住 所	電話番号
308080	江東区	深川第八	フカガワダイハチ		塩浜2-21-14	03 (3647) 0581
308090		<b>亀</b> 戸	カメイド		亀戸9-2-2	03 (3681) 0246
308100	"	第二亀戸	ダイニカメイド		亀戸4-51-1	03 (3681) 7906
308100	"	第三亀戸	ダイサンカメイド		亀戸1-12-10	03 (3684) 4320
308110	"	大島	オオジマ		大島8-12-22	03 (3684) 4321
308120	"	第二大島	ダイニオオジマ		大島3-27-18	03 (3685) 1681
308150	"	砂町	スナマチ		北砂6-16-28	03 (3644) 3096
308150	"	第二砂町	ダイニスナマチ		東砂8-10-9	03 (3644) 3096
1			ダイニ人テマテ ダイサンスナマチ			
308170	"	第三砂町			南砂3-10-3	03 (3646) 4477
308180	"	第四砂町	ダイヨンスナマチ		北砂5-20-17	03 (3644) 0569
308190	"	辰巳	タツミ		辰巳1-10-57	03 (3521) 8581
308200	"	南砂	ミナミスナ		南砂2-3-20	03 (3649) 2152
308220	"	第二南砂	ダイニミナミスナ		南砂1-2-18	03 (3699) 1591
308230	"	東陽	トウヨウ		東陽2-1-8	03 (3645) 2381
308240	"	大島西	オオジマニシ		大島4-1-23	03 (3636) 4591
308250	"	有明	アリアケ		有明2-10-1	03 (3527) 8261
309010	品川区	東海	トウカイ		東品川3-30-15	03 (3471) 6951
309040	"	大崎	オオサキ		西品川3-10-6	03 (3491) 6623
309050	"	浜川	ハマカワ		東大井3-18-34	03 (3761) 1014
309070	"	鈴ケ森	スズガモリ		南大井2-3-14	03 (3765) 2849
309080	"	富士見台	フジミダイ	140-0015	西大井5-5-14	03 (3772) 0900
309090	"	荏原第一	エバラダイイチ		荏原1-24-30	03 (3785) 1680
309130	"	荏原第五	エバラダイゴ		旗の台5-11-13	03 (3781) 5643
309140	"	荏原第六	エバラダイロク	142-0062	小山5-20-19	03 (3781) 7776
309150	"	戸越台	トゴシダイ	142-0041	戸越1-15-23	03 (3781) 6250
310010	目 黒 区	第一	ダイイチ	153-0044	大橋2-11-1	03 (3466) 6158
310100	"	第十	ダイジュウ	152-0023	八雲5-2-1	03 (3718) 6406
310120	"	東山	ヒガシヤマ	153-0043	東山1-24-31	03 (3711) 8794
310130	"	目黒中央	メグロチュウオウ	153-0065	中町2-37-38	03 (3711) 8394
310140	"	大鳥	オオトリ	153-0064	下目黒3-23-18	03 (3714) 3694
310150	"	日黒南	メグロミナミ	152-0003	碑文谷1-1-33	03 (3714) 3794
310160	"	目黒西	メグロニシ		碑文谷4-19-25	03 (3714) 4594
311010	大田区	大森第一	オオモリダイイチ	143-0013	大森南5-6-5	03 (3744) 3501
311020	"	大森第二	オオモリダイニ		大森北6-18-1	03 (3762) 6456
311030	"	大森第八	オオモリダイハチ		大森西2-21-1	03 (3762) 6656
311040	"	馬込	マゴメ		西馬込2-35-6	03 (3773) 3985
311050	"	馬込東	マゴメヒガシ		南馬込2-26-30	03 (3773) 3988
311060	"	貝塚	カイヅカ		中馬込3-13-1	03 (3773) 3991
311070	"	大森第四	オオモリダイヨン		池上1-15-1	03 (3753) 7500
311080	"	大森第三	オオモリダイサン		中央4-12-8	03 (3773) 3995
311090	"	東調布	ヒガシチョウフ		田園調布南29-15	03 (3750) 4275
311100	"	田園調布	デンエンチョウフ		田園調布2-60-1	03 (3721) 4241
311110	"	大森第七	オオモリダイナナ		南久が原1-3-1	03 (3752) 4278
311120	"	雪谷	ユキガヤ		南雪谷5-1-1	03 (3726) 3121
311120	"	大森第十	オオモリダイジュウ		仲池上2-13-1	03 (3752) 4245
311140	"	大森第六	オオモリダイロク		南千束1-33-1	03 (3726) 7155
311140	"	人衆弟ハ 石川台	オオモリタイロク イシカワダイ		有川町2-23-1	03 (3726) 7148
311150	"	羽田	インガリタイ ハネダ		石川町2-23-1  東糀谷6-10-12	03 (3744) 3351
311160	"	<sup>羽田</sup> 糀谷	ハイタ コウジヤ		東桃谷6-10-12 西糀谷3-6-23	03 (3744) 3351
			コリシャ イズモ			
311180	"	出雲 六郷			本羽田3-4-15	03 (3744) 2331
311190	"		ロクゴウ		仲六郷3-11-11	03 (3732) 9338
311200	"	志茂田	シモダ		西六郷1-4-10	03 (3732) 9318
311210	"	南六郷	ミナミロクゴウ		南六郷3-2-1	03 (3732) 9351
311220	"	矢口 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	ヤグチ		下丸子2-23-1	03 (3759) 9331
311230	"	御園	ミソノ		西蒲田8-5-1	03 (3732) 9328
311240	"	蓮沼	ハスヌマ		西蒲田2-3-1	03 (3753) 2125
311250	"	安方	ヤスカタ		東矢口2-1-1	03 (3759) 9335
311260	"	東蒲	トウホ		東蒲田2-38-1	03 (3732) 9321
311270	"	蒲田	カマタ		蒲田1-12-5	03 (3732) 9315
311280	"	大森東	オオモリヒガシ		大森東4-1-1	03 (3762) 3191
312020	世田谷区		タイシドウ		太子堂3-27-17	03 (3413) 0810
312030	"	桜丘	サクラガオカ		桜丘2-1-39	03 (3429) 6203
312040	"	松沢	マツザワ		桜上水4-5-2	03 (3303) 7381
312050	"	駒沢	コマザワ	154-0012	駒沢2-39-25	03 (3422) 7401
312060	"	北沢	キタザワ	155-0031	北沢5-12-3	03 (3468) 2501
312070	"	緑丘	ミドリガオカ	156-0045	桜上水3-19-12	03 (3303) 7332
312080	"	駒留	コマドメ	154-0002	下馬4-18-1	03 (3424) 3070
312090	"	梅丘	ウメガオカ	156-0043	松原6-5-11	03 (3322) 7491

学校番号	設 置 者	学校名(	フ リ ガ ナ )	郵便番号	住所	電話番号
312100	世田谷区		サクラギ	156-0053	桜1-48-15	03 (3420) 0149
312120	"	富士	フジ		代沢1-23-17	03 (3414) 5174
312150	"	弦巻	ツルマキ		弦巻1-42-22	03 (3428) 8381
312160	,,	奥沢	オクサワ		奥沢1-42-1	03 (3726) 2561
312170	,,	八幡	ヤハタ		等々力6-4-1	03 (3701) 2161
312180	,,	玉川	タマガワ		中町4-21-1	03 (3701) 7128
312190	"	瀬田	セタ		瀬田2-17-1	03 (3700) 6900
312200	"	深沢	フカサワ		新町1-26-29	03 (3703) 0158
312210	"	尾山台	オヤマダイ		尾山台3-27-23	03 (3701) 1171
312220	"	用賀	ヨウガ		上用賀5-15-1	03 (3700) 5600
312230	"	東深沢	ヒガシフカサワ		深沢4-18-28	03 (3703) 0151
312240	"	砧	キヌタ		成城1-10-1	03 (3417) 2367
312250	"	烏山	カラスヤマ		南烏山4-26-1	03 (3300) 6361
312260	"	千歳	チトセ		千歳台6-15-1	03 (3300) 7361
312270	"	芦花	ロカ		<b>粕谷2-22-2</b>	03 (3302) 2571
312270	"	上祖師谷	カミソシガヤ		上祖師谷7-10-1	03 (3308) 9683
312300	"	砧南	キヌタミナミ		鎌田3-13-20	03 (3417) 6791
	"	喜多見	キタミ	157-0077		
312310 312330	"	三宿	キタミ ミシュク		喜多見4-20-1 太子堂1-3-43	03 (3417) 4971 03 (3413) 4511
			セタガヤ			03 (3413) 4511
312340 312350	)) ))	世田谷			梅丘3-8-1	, ,
		船橋希望 cc	フナバシキボウ ヒロオ		船橋4-20-1	03 (3484) 3741
313010 313020	渋谷区	広尾	ハチヤマ		神宮前5-53-18	03 (3400) 2440 03 (3463) 1583
313020		鉢山	ウエハラ		鶯谷町9-1 上原3-41-2	
	"	上原			I	03 (3460) 0666
313040	"	代々木	ヨヨギ		西原1-46-1	03 (3466) 0181
313060	"	笹塚	ササヅカ		笹塚3-10-1 地京 - 5 - 10	03 (3376) 3364
313070	"	松濤	ショウトウ		神宮前5-53-18	03 (3469) 2451
313080	"	渋谷本町学園	シブヤホンマチガクエン		本町4-3-1	03 (3373) 3203
313100	<i>"</i>	原宿外苑	ハラジュクガイエン		神宮前1-24-6	03 (3402) 7526
314020	中野区	第二	ダイニ		本町5-25-1	03 (3382) 7151
314050	"	第五	ダイゴ	164-0002	上高田4-28-1	03 (3389) 2341
314070	"	第七	ダイナナ		江古田2-9-11	03 (3389) 4171
314140	"	北中野	キタナカノ		上鷺宮5-7-1	03 (3999) 3415
314150	"	緑野	ミドリノ		丸山1-1-19	03 (3386) 5423
314160	"	南中野	ミナミナカノ		南台5-22-17	03 (3381) 7277
314170	"	中野	ナカノ		中野4-12-3	03 (3389) 1471
314180	"	中野東	ナカノヒガシ		中央1-41-4	03 (3362) 5236
314190	<i>"</i>	明和	メイワ		若宮3-53-16	03 (3330) 5325
315020		高南	コウナン		和田3-40-10	03 (3313) 1361
315030	"	杉森	スギノモリ		阿佐谷北5-45-24	03 (3330) 3431
315040	"	阿佐ヶ谷	アサガヤ		阿佐谷南1-17-3	03 (3314) 2261
315050	"	東田	ヒガシタ		成田東3-19-17	03 (3313) 1461
315060	<i>"</i>	松溪	ショウケイ		荻窪2-3-1	03 (3392) 7328
315070	"	天沼	アマヌマ		本天沼3-10-20	03 (3390) 0161
315080	"	東原	ヒガシハラ		下井草1-28-5	03 (3390) 0148
315090	"	中瀬	ナカセ		下井草4-3-29	03 (3399) 2196
315100	"	井荻	イオギ		수川2-13-24	03 (3399) 0148
315110	"	井草	イグサ		上井草3-20-11	03 (3390) 3144
315120	"	荻窪	オギクボ		善福寺1-8-3	03 (3399) 0196
315130	"	神明	シンメイ		南荻窪2-37-28	03 (3333) 7428
315140	"	宮前	ミヤマエ		宮前2-12-1	03 (3333) 8728
315150	"	富士見丘	フジミガオカ		上高井戸2-16-13	03 (3333) 8928
315160	"	高井戸	タカイド		高井戸東1-28-1	03 (3302) 1762
315170	"	向陽	コウヨウ		下高井戸3-24-1	03 (3302) 2989
315180	"	松ノ木	マツノキ		松ノ木1-4-1	03 (3313) 1561
315190	"	大宮	オオミヤ		堀ノ内1-16-38	03 (3313) 2161
315200	"	泉南	センナン		堀ノ内1-3-1	03 (3313) 2361
315210	"	和田	ワダ		和田2-21-8	03 (3383) 2428
315230	"	西宮	ニシミヤ		宮前5-1-25	03 (3333) 8828
315240	"	和泉	イズミ		和泉2-17-14	03 (3322) 7671
315250	<i>"</i>	高円寺	コウエンジ		高円寺北1-4-11	03 (3389) 1581
316010	豊島区	駒込	コマゴメ		駒込4-5-1	03 (3918) 2105
316030	"	西巣鴨	ニシスガモ		南大塚3-18-1	03 (3986) 0661
316050	"	池袋	イケブクロ		池袋本町1-43-1	03 (3986) 5435
316110	"	千川	センカワ		千早2-39-16	03 (5995) 6150
316140	"	千登世橋	チトセバシ	171-0031	目白1-1-1	03 (3987) 6285

学校番号	設置者	学校名(	フ リ ガ ナ )	郵便番号	住 所	電話番号
316150	豊島区	巣鴨北	スガモキタ	170-0001	西巣鴨3-17-1	03 (3918) 2144
316160	"	明豊	メイホウ		長崎5-31-29	03 (3956) 8174
316170	"	西池袋	ニシイケブクロ		西池袋4-7-1	03 (3986) 5427
317050	北区	堀船	ホリフナ		王子5-2-8	03 (3911) 8817
317070	,_ ,,	稲付	イナツケ		赤羽西6-1-4	03 (3900) 6211
317120	"	浮間	ウキマ		浮間4-29-32	03 (3967) 0226
317170	"	飛鳥	アスカ	114-0024	西ケ原3-5-12	03 (3910) 6175
317210	"	王子桜	オウジサクラ	114-0002	王子2-7-1	03 (5902) 3155
317220	"	桐ケ丘	キリガオカ	115-0054	桐ケ丘2-6-11	03 (5963) 3811
317230	"	明桜	メイオウ	114-0002	王子6-3-23	03 (5959) 0031
317240	"	十条富士見	ジュウジョウフジミ	114-0033	十条台1-9-33	03 (5924) 2401
317250	"	田端	タバタ	114-0014	田端4-17-1	03 (5814) 7151
317260	"	滝野川紅葉	タキノガワコウヨウ	114-0023	滝野川5-55-8	03 (5907) 5020
317270	"	赤羽岩淵	アカバネイワブチ	115-0045	赤羽2-6-18	03 (5249) 4071
318010	荒川区	第一	ダイイチ	116-0002	荒川1-30-1	03 (3891) 8354
318030	"	第三	ダイサン	116-0003	南千住8-10-1	03 (3801) 5808
318040	"	第四	ダイヨン	116-0002	荒川6-57-1	03 (3895) 7334
318050	"	第五	ダイゴ	116-0001	町屋1-37-16	03 (3895) 1283
318070	"	第七	ダイシチ	116-0011	西尾久4-30-28	03 (3894) 6623
318090	"	第九	ダイキュウ	116-0012	東尾久2-23-5	03 (3892) 7834
318140	"	尾久八幡	オグハチマン	116-0011	西尾久3-14-1	03 (3893) 7776
318160	"	南千住第二	ミナミセンジュダイニ	116-0003	南千住7-25-1	03 (3891) 8532
318170	"	原	ハラ	116-0001	町屋5-12-6	03 (3895) 6495
318180	"	諏訪台	スワダイ		西日暮里2-36-8	03 (3891) 6115
319010	板橋区	板橋第一	イタバシダイイチ	173-0014	大山東町50-1	03 (3962) 5315
319020	"	板橋第二	イタバシダイニ	173-0034	幸町26-1	03 (3956) 8121
319030	"	板橋第三	イタバシダイサン	173-0013	氷川町22-3	03 (3962) 8865
319050	"	板橋第五	イタバシダイゴ	173-0004	板橋4-49-3	03 (3962) 7755
319060	"	加賀	カガ	173-0003	加賀2-19-1	03 (3962) 6331
319070	"	志村第一	シムラダイイチ	174-0061	大原町33-1	03 (3960) 8786
319080	"	志村第二	シムラダイニ	174-0051	小豆沢1-21-1	03 (3969) 3363
319090	"	志村第三	シムラダイサン	174-0043	坂下2-21-1	03 (3966) 9176
319100	"	志村第四	シムラダイヨン		志村3-15-1	03 (3966) 9426
319110	"	西台	ニシダイ		高島平1-4-1	03 (3934) 4501
319120	"	中台	ナカダイ		中台1-56-23	03 (3932) 6357
319130	"	上板橋第一	カミイタバシダイイチ	173-0037	小茂根1-2-1	03 (3956) 8126
319140	"	上板橋第二	カミイタバシダイニ		向原3-1-12	03 (3956) 8136
319150	"	上板橋第三	カミイタバシダイサン		常盤台3-30-1	03 (3960) 2312
319160	"	桜川	サクラガワ	174-0075	桜川1-2-1	03 (3932) 6355
319180	"	赤塚第一	アカツカダイイチ		徳丸4-13-1	03 (3932) 5314
319190	"	赤塚第二	アカツカダイニ	175-0094	成増3-18-1	03 (3939) 0247
319200	"	赤塚第三	アカツカダイサン		赤塚7-27-15	03 (3930) 3535
319210	"	高島第二	タカシマダイニ		高島平2-24-1	03 (3936) 1591
319220	"	高島第一	タカシマダイイチ		高島平8-26-1	03 (3936) 1171
319230	"	高島第三	タカシマダイサン		高島平4-22-1	03 (3938) 2551
319240	"	志村第五	シムラダイゴ	+	坂下2-1-20	03 (3969) 8421
320010	練馬区	旭丘	アサヒガオカ		旭丘2-40-1	03 (3957) 3133
320020	"	豊玉 "	トヨタマ		豊玉南2-1-20	03 (3994) 1451
320030	"	豊玉第二	トヨタマダイニ		豊玉北2-24-5	03 (3993) 4212
320040	"	中村	ナカムラ		中村南1-32-21	03 (3990) 4436
320050	"	開進第一	カイシンダイイチ		早宮1-16-50	03 (3993) 2417
320060	"	開進第二	カイシンダイニ		練馬2-27-28	03 (3993) 1348
320070	"	開進第三	カイシンダイサン		桜台3-28-1	03 (3993) 4265
320080	"	開進第四	カイシンダイヨン		羽沢3-24-1	03 (3993) 1481
320090	"	北町	キタマチ		北町3-1-34	03 (3932) 7231
320100	"	練馬	ネリマ		高松1-24-1	03 (3990) 5451
320110	"	貫井	ヌクイ		貫井2-14-13	03 (3990) 6412
320120	"	田柄	タガラ		田柄3-3-1	03 (3990) 4403
320130	"	豊渓	ホウケイ		旭町3-5-10	03 (3939) 0245
320140	"	石神井	シャクジイ		石神井台1-32-1	03 (3997) 3131
320150	"	石神井南	シャクジイミナミ		下石神井2-7-23	03 (3997) 3315
320160	"	石神井東	シャクジイヒガシ		高野台1-8-34	03 (3996) 2157
320170	"	石神井西	シャクジイニシ		関町南3-10-3	03 (3920) 1034
320180	"	上石神井	カミシャクジイ		上石神井4-15-27	03 (3920) 1126
320190	"	大泉	オオイズミ		東大泉4-27-35	03 (3924) 0771
320200	"	大泉学園	オオイズミガクエン	178-0061	大泉学園町4-17-32	03 (3925) 4492

学校番号	設置者	学校名(	フ リ ガ ナ )	郵便番号	住 所	電話番号
320210	練馬区	大泉第二	オオイズミダイニ	178-0063	東大泉6-21-1	03 (3922) 0165
320220	JI	八坂	ヤサカ		土支田4-47-21	03 (3924) 0399
320230	"	練馬東	ネリマヒガシ	179-0074	春日町2-14-22	03 (3998) 0231
320240	"	大泉西	オオイズミニシ	178-0065	西大泉3-19-27	03 (3921) 7101
320250	"	関	セキ		関町北4-34-23	03 (3929) 0048
320260	"	谷原	ヤワラ		谷原4-10-5	03 (3995) 8036
320270	"	三原台	ミハラダイ		三原台3-13-41	03 (3925) 9564
320280	"	大泉北	オオイズミキタ		大泉町5-4-32	03 (3925) 9230
320290	)) ))	南が丘	ミナミガオカ		南田中4-8-23 大泉学園町9-2-1	03 (3904) 5782
320300 320310	"	大泉学園桜 光が丘第一	オオイズミガクエンサクラ ヒカリガオカダイイチ		大泉子園町9-2-1 光が丘6-5-1	03 (3924) 1126 03 (3976) 5871
320310	"	光が丘第二	ヒカリガオカダイニ	179-0072	光が丘7-1-1	03 (3976) 9202
320340	"	光が丘第三	ヒカリガオカダイサン		光が丘3-2-1	03 (3977) 3521
321010	足立区	第一	ダイイチ		千住河原町4-7	03 (3888) 5426
321040	"	第四	ダイヨン	121-0816	梅島1-2-33	03 (3887) 6891
321050	"	第五	ダイゴ	123-0845	西新井本町2-3-1	03 (3898) 7391
321060	"	第六	ダイロク		本木西町16-1	03 (3898) 7491
321070	"	第七	ダイナナ		関原3-32-14	03 (3887) 7691
321090	"	第九	ダイキュウ		梅田6-32-1	03 (3887) 7791
321100	"	第十	ダイジュウ		梅島3-23-3	03 (3887) 7891
321110	)) ))	第十一第十二	ダイジュウイチ ダイジュウニ		弘道1-38-15 士公田1 27 1	03 (3887) 8191
321120 321130	)) ))	第十二 第十三	タイシュワニ ダイジュウサン		大谷田1-37-1 神明南1-16-1	03 (3605) 2734 03 (3605) 4711
321130	"	第十四	ダインユリサン ダイジュウヨン		一円円   1-10-1   西竹の塚1-8-1	03 (3899) 1191
321170	"	江南	コウナン		宮城1-8-4	03 (3911) 6413
321180	"	新田	シンデン		新田3-34-2	03 (3913) 6665
321210	"	東島根	ヒガシシマネ	121-0076	平野1-27-2	03 (3884) 1331
321220	"	渕江	フチエ	121-0064	保木間3-6-6	03 (3885) 0039
321230	"	竹の塚	タケノツカ		西保木間4-12-13	03 (3883) 1251
321240	"	東綾瀬	ヒガシアヤセ		綾瀬3-23-14	03 (3605) 6565
321250	"	花畑	ハナハタ		花畑1-31-1	03 (3884) 0731
321260	"	蒲原	カバラ		東和3-17-15	03 (3605) 8335
321270 321280	II II	青井	アオイ ニシアライ		青井4-19-1 西新井7-22-1	03 (3880) 2231 03 (3890) 8167
321280	"	西新井 入谷	イリヤ		囚机升1-22-1 入谷3-6-1	03 (3855) 3196
321230	"	伊興	イコウ		伊興5-17-1	03 (3855) 2361
321320	"	花畑北	ハナハタキタ		花畑6-12-35	03 (3859) 5031
321330	"	谷中	ヤナカ		谷中3-14-1	03 (3620) 6662
321340	"	花保	ハナホ		南花畑2-41-1	03 (3859) 8011
321350	"	栗島	クリシマ		中央本町5-23-1	03 (3852) 1011
321360	"	扇	オウギ		扇3-18-14	03 (3856) 1421
321370	"	加賀	カガ		加賀2-25-22	03 (3857) 1121
321380	"	入谷南	イリヤミナミ		入谷1-24-1	03 (3897) 9919
321390	<i>"</i>	六月	ロクガツ		六月1-30-1	03 (3859) 1072
321400 321410	)) ))	千寿青葉 千寿桜堤	センジュアオバ センジュサクラヅツミ		千住宮元町27-6 柳原2-49-1	03 (3888) 7456 03 (3888) 5081
321410	"	直浜菜の花 一角浜菜の花	シカハマナノハナ		江北7-17-11	03 (3899) 1504
321430	"	江北桜	コウホクサクラ		江北1-17-1	03 (3854) 1191
322010	葛 飾 区	本田	ホンデン		東立石4-7-1	03 (3692) 4900
322020	"	金町	カナマチ		南水元3-1-1	03 (3607) 2575
322030	"	水元	ミズモト		水元3-20-1	03 (3607) 4296
322040	"	新宿	ニイジュク		新宿3-20-10	03 (3607) 6201
322050	"	奥戸	オクド		細田1-6-1	03 (3650) 1326
322060	"	綾瀬	アヤセ		小菅2-12-1	03 (3602) 9125
322070	<i>"</i>	上平井	カミヒライ		東新小岩4-2-1	03 (3692) 8114
322080 322090	II II	中川 桜道	ナカガワ サクラミチ		東四つ木1-3-1 柴又4-3-1	03 (3692) 4260 03 (3659) 4371
322090	"	堀切	サクフミナ ホリキリ		集又4-3-1 堀切1-36-1	03 (3693) 0206
322110	"	双葉	フタバ		お花茶屋1-10-1	03 (3602) 2144
322110	"	大道	ダイドウ		四つ木5-22-1	03 (3693) 3350
322130	"	四ツ木	ヨツギ		四つ木4-22-1	03 (3693) 4644
322140	"	小松	コマツ		新小岩4-30-1	03 (3653) 1436
322150	"	亀有	カメアリ		亀有1-23-1	03 (3690) 4567
322160	"	立石	タテイシ		立石6-3-1	03 (3693) 7343
322170	"	常盤	トキワ		金町2-11-1	03 (3607) 1122
322180	"	一之台	イチノダイ		西亀有4-1-1	03 (3605) 5230
322190	"	青戸	アオト	125-0062	青戸5-10-1	03 (3601) 8327

学校番号	設置者	学校名(	フ リ ガ ナ )	郵便番号	住 所	電話番号
322200	-	青葉	- プログログログログログログログログログログ アオバ	.,	堀切8-12-1	03 (3602) 9591
322210	12) BIF E	高砂	タカサゴ		高砂3-30-1	03 (3658) 5194
322220	"	東金町	ヒガシカナマチ		東金町5-3-1	03 (3609) 0444
322230	"	葛美	カツミ	125-0032	水元2-17-1	03 (3627) 1401
322240	"	新小岩	シンコイワ	124-0025	西新小岩2-1-2	03 (3695) 2541
323020	江戸川区	小松川第二	コマツガワダイニ	132-0034	小松川2-10-2	03 (3685) 4900
323040	"	松江第一	マツエダイイチ	132-0025	松江5-5-1	03 (3652) 0197
323050	"	松江第二	マツエダイニ	132-0031	松島2-3-1	03 (3651) 2546
323060	"	松江第三	マツエダイサン	132-0021	中央1-20-1	03 (3651) 0043
323070	"	松江第四	マツエダイヨン	132-0023	西一之江1-16-1	03 (3652) 7591
323080	"	松江第五	マツエダイゴ	132-0024	一之江6-18-1	03 (3652) 7946
323090	"	葛西	カサイ		中葛西2-4-3	03 (3680) 3486
323100	"	葛西第二	カサイダイニ		宇喜田町1085	03 (3680) 5146
323110	"	瑞江	ミズエ		江戸川4-16	03 (3651) 2210
323120	"	瑞江第二	ミズエダイニ		瑞江4-54-1	03 (3670) 1301
323130	<i>"</i>	鹿本	シカモト		松本1-36-1	03 (3651) 0817
323140	"	篠崎	シノザキ		篠崎町5-12-19	03 (3679) 3001
323150	"	小岩第一 小岩第二	コイワダイイチ		東小岩3-10-8	03 (3659) 7291
323160	"		コイワダイニ		東小岩1-6-10	03 (3657) 1916
323170 323180	II	小岩第三 小岩第四	コイワダイサン コイワダイヨン		北小岩8-19-1 西小岩3-9-18	03 (3657) 1958 03 (3659) 9471
323180	"	小岩第五 小岩第五	コイワダイヨン コイワダイゴ		四小岩3-9-18 鹿骨5-27-1	03 (3659) 9471
323190	"	小石男五 上一色	カミイッシキ		展育5-27-1 上一色1-8-11	03 (3653) 5407
323200	"	瑞江第三	ルミイッシャ ミズエダイサン		東瑞江1-38-33	03 (3678) 1495
323210	"	葛西第三	カサイダイサン		中葛西6-6-13	03 (3687) 8021
323220	"	松江第六	マツエダイロク		松江7-16-18	03 (3656) 6711
323240	"	篠崎第二	シノザキダイニ		下篠崎町14-1	03 (3677) 9531
323250	"	春江	ハルエ		春江町2-47-1	03 (3678) 9241
323260	"	二之江	ニノエ		春江町5-3-1	03 (3686) 2281
323270	"	鹿骨	シシボネ		鹿骨2-12-1	03 (3678) 5166
323280	"	南葛西	ミナミカサイ		南葛西5-12-1	03 (3675) 0317
323290	"	西葛西	ニシカサイ	134-0088	西葛西5-10-18	03 (3686) 7874
323300	"	東葛西	ヒガシカサイ	134-0084	東葛西6-40-1	03 (3675) 4761
323310	"	清新第一	セイシンダイイチ	134-0087	清新町1-5-14	03 (3878) 1281
323320	"	南葛西第二	ミナミカサイダイニ	134-0085	南葛西5-3-1	03 (3878) 3651
323330	"	清新第二	セイシンダイニ	134-0087	清新町2-1-2	03 (3877) 6631
323340	"	小松川	コマツガワ	132-0035	平井3-20-1	03 (3683) 8013
331010	八王子市		ダイイチ	192-0032	石川町2957-1	042 (642) 1894
331020	"	第二	ダイニ		中野上町4-28-1	042 (624) 2135
331040	"	第四	ダイヨン		元本郷町2-21-1	042 (622) 7227
331050	"	第五	ダイゴ		明神町4-19-1	042 (642) 1633
331060	"	第六	ダイロク		上野町97	042 (622) 9131
331070	"	第七	ダイナナ		散田町2-2-1	042 (661) 1545
331080	"	横山	ヨコヤマ		散田町5-22-36	042 (661) 0257
331090	"	長房	ナガフサ		長房町1041-1	042 (664) 1480
331100	<i>"</i>	館	タテ		館町1097-15	042 (664) 8200
331110	<i>,,</i>	元八王子	モトハチオウジ		大楽寺町415	042 (624) 3201
331120	<i>))</i>	恩方	オンガタ		上恩方町11	042 (651) 3652
331130	<i>))</i>	川口 加住	カワグチ カスミ		川口町2555 加住町1-191	042 (654) 2485
331140 331150	II	加住 由井	カスミュイ		加任町1-191 片倉町553	042 (691) 0362 042 (642) 2148
331150	"	打越	ウチコシ		万君呵553 打越町349-1	042 (642) 2148
331160	"	浅川	アサカワ		初沢町1370	042 (645) 3046
331180	"	由木	コギ		下柚木2-34-2	042 (676) 8120
331190	"	四谷	ヨツヤ		四谷町555	042 (626) 0961
331200	"	楢原	ナラハラ		楢原町1235	042 (626) 1205
331210	"	松が谷	マツガヤ	193 0003		042 (676) 3345
331220	"	椚田	クヌギダ		椚田町172	042 (665) 3473
331230	"	ひよどり山	ヒヨドリヤマ		暁町3-1-1	042 (625) 6431
331240	"	横川	ヨコカワ		横川町364	042 (624) 3261
331250	"	中山	ナカヤマ		中山1158-1	042 (635) 0521
331260	"	甲ノ原	コウノハラ		中野町2639-2	042 (623) 4281
331270	"	石川	イシカワ		久保山町2-55	042 (691) 6881
331280	"	城山	シロヤマ		川町792-2	042 (665) 7256
331290	"	南大沢	ミナミオオサワ	192-0364	南大沢3-7	042 (676) 5211
331300	"	陵南	リョウナン	193-0834	東浅川町553-9	042 (665) 4711
331310	"	宮上	ミヤカミ	192-0364	南大沢5-5	042 (676) 5571

学校番号	設置者	学 校 名 (	 フ リ ガ ナ )	郵便番号	住所	電話番号
	八王子市		ベッショ		別所2-28	042 (676) 6635
331330	八五丁川	上柚木	カミユギ		<sub>別別2</sub> -28 上柚木3-17	042 (678) 2580
331330		松木	マツギ		** *	
1		松木みなみ野			別所1-34-1	042 (678) 2588
331350	"	/ 5- /	ミナミノ		みなみ野6-14-2	042 (636) 0061
331360	"	鑓水	ヤリミズ		鑓水2-67	042 (675) 7331
331370	"	七国	ナナクニ		七国6-41-1	042 (637) 0773
331380		高尾山学園中学部	タカオサンガクエンチュウガクブ		館町1097-30	042 (666) 9325
332010		立川第一	タチカワダイイチ		柴崎町1-3-4	042 (523) 4328
332020		立川第二	タチカワダイニ		曙町3-29-46	042 (523) 4338
332030	"	立川第三	タチカワダイサン		羽衣町3-25-6	042 (523) 4348
332040	"	立川第四	タチカワダイヨン		幸町5-49-1	042 (536) 2411
332050	"	立川第五	タチカワダイゴ		上砂町3-27-1	042 (536) 2511
332060	"	立川第六	タチカワダイロク	190-0015	泉町786-16	042 (537) 3195
332070	"	立川第七	タチカワダイナナ		西砂町6-28-3	042 (531) 0511
332080	"	立川第八	タチカワダイハチ	190-0013	富士見町7-24-1	042 (526) 2007
332090	"	立川第九	タチカワダイキュウ	190-0001	若葉町3-19-5	042 (535) 1415
333010	武蔵野市	第一	ダイイチ	180-0006	中町3-9-5	0422 (51) 8041
333020	"	第二	ダイニ	180-0021	桜堤1-7-31	0422 (52) 2148
333030	"	第三	ダイサン	180-0002	吉祥寺東町1-23-8	0422 (22) 1426
333040	"	第四	ダイヨン	180-0001	吉祥寺北町5-11-41	0422 (51) 7675
333050	"	第五	ダイゴ	180-0014	関前2-10-20	0422 (52) 0421
333060		第六	ダイロク	180-0022	境3-20-10	0422 (53) 6311
334010	三鷹市	第一	ダイイチ	181-0013	下連雀9-10-1	0422 (44) 5371
334020		第二	ダイニ	181-0014	野崎3-14-1	0422 (31) 6372
334030	"	第三	ダイサン	181-0002	牟礼4-13-8	0422 (44) 6181
334040	"	第四	ダイヨン	181-0012	上連雀4-18-7	0422 (43) 9141
334050	"	第五	ダイゴ	181-0004	新川1-7-20	0422 (45) 3201
334060	IJ	第六	ダイロク		新川2-12-17	0422 (49) 1833
334070		第七	ダイナナ		大沢2-11-12	0422 (31) 1118
335010		第一	ダイイチ		裏宿町615	0428 (22) 7281
335020		第二	ダイニ		千ヶ瀬町2-155	0428 (22) 7284
335030	"	第三	ダイサン		大門2-301	0428 (31) 7286
335040	"	西	ニシ		梅郷6-1460-1	0428 (76) 0114
335060		第六	ダイロク		小曾木4-2040	0428 (74) 5344
335070		第七	ダイシチ		成木4-544-2	0428 (74) 5217
335080		霞台	カスミダイ		師岡町4-6-1	0428 (24) 1141
335090		吹上	フキアゲ		吹上1	0428 (24) 1880
335100		新町	シンマチ		新町5-20-1	0428 (31) 0411
335110		泉	イズミ		新町1-37	0428 (31) 2297
335120		東	ヒガシ		新町3-72-1	0428 (31) 8451
336010		府中第一	フチュウダイイチ	183-0054		042 (361) 9301
336020		府中第二	フチュウダイニ		紅葉丘1-23	042 (361) 9302
336030		府中第三	フチュウダイサン		本町4-16	042 (361) 9303
336040		府中第四	フチュウダイヨン		美好町2-13	042 (363) 9124
336050		府中第五	フチュウダイゴ		新町2-44-20	042 (361) 9305
336060		府中第五 府中第六	フチュウダイロク		押立町1-2	042 (361) 7146
336070	"	府中第七	フチュウダイナナ		武蔵台2-4	042 (322) 0557
336080		府中第七 府中第八	フチュウダイハチ		四谷1−2827	042 (364) 1881
336080		府中第八 府中第九	フチュウダイハナ フチュウダイキュウ		四谷1-2827 小柳町2-49	042 (364) 1881
1		府中第九 府中第十	フチュウダイギュウ			
336100					西府町4-21	042 (576) 7227
336110	ル nn 白 士	浅間	センゲン		浅間町1-1 東町9.6.00	042 (360) 0031
337010		昭和	ショウワ		東町2-6-22	042 (541) 0065
337020		清泉	セイセン		宮沢町1-9-1	042 (541) 0762
337030		拝島	ハイジマ		緑町2-2-12	042 (541) 1040
337040	"	多摩辺	タマベ		拝島町4-6-30	042 (545) 5501
337050		福島	フクジマ		福島町3-20-1	042 (541) 2940
337060		瑞雲	ズイウン		つつじが丘2-2-6	042 (544) 6511
338010		調布	チョウフ		富士見町4-17-1	042 (482) 0275
338020		神代	ジンダイ		佐須町5-26-1	042 (482) 0171
338030		第三	ダイサン		染地3-2-7	042 (482) 0293
338040	"	第四	ダイヨン		若葉町3-15-1	03 (3308) 1175
338050	"	第五	ダイゴ		上石原3-27-1	042 (484) 1311
338060		第六	ダイロク		国領町3-8-23	042 (485) 5276
338070		第七	ダイナナ		八雲台2-16-1	042 (487) 4521
1		第八	ダイハチ	182-0002	仙川町2-15-2	03 (3309) 4131
338080						
1	町田市	<u>第八</u> 町田第一 町田第二	マチダダイイチマチダダイニ	194-0021	中町1-27-5 南大谷1-9-1	042 (722) 2420 042 (722) 1101

339060	本町田1853 金森3-27-1 金井1-20-1 小野路町1905-1 忠生3-14-1 相原町752 鶴川6-4 南大谷6-17-1 南つくし野2-14-2 成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3	電話番号 042 (722) 6095 042 (796) 2248 042 (725) 5002 042 (735) 2405 042 (771) 2348 042 (771) 2348 042 (734) 4343 042 (723) 5567 042 (795) 0323 042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441 042 (782) 9155
339040	金森3-27-1 金井1-20-1 小野路町1905-1 忠生3-14-1 相原町752 鶴川6-4 南大谷6-17-1 南つくし野2-14-2 成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (796) 2248 042 (725) 5002 042 (735) 2405 042 (791) 0821 042 (771) 2348 042 (734) 4343 042 (723) 5567 042 (795) 0323 042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339050	金井1-20-1 小野路町1905-1 忠生3-14-1 相原町752 鶴川6-4 南大谷6-17-1 南つくし野2-14-2 成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (725) 5002 042 (735) 2405 042 (791) 0821 042 (771) 2348 042 (734) 4343 042 (723) 5567 042 (795) 0323 042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339060	小野路町1905-1 忠生3-14-1 相原町752 鶴川6-4 南大谷6-17-1 南つくし野2-14-2 成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (735) 2405 042 (791) 0821 042 (771) 2348 042 (734) 4343 042 (723) 5567 042 (795) 0323 042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339070	忠生3-14-1 相原町752 鶴川6-4 南大谷6-17-1 南つくし野2-14-2 成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (791) 0821 042 (771) 2348 042 (734) 4343 042 (723) 5567 042 (795) 0323 042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339080	相原町752 鶴川6-4 南大谷6-17-1 南つくし野2-14-2 成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (771) 2348 042 (734) 4343 042 (723) 5567 042 (795) 0323 042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339090	鶴川6-4 南大谷6-17-1 南つくし野2-14-2 成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (734) 4343 042 (723) 5567 042 (795) 0323 042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339100	南大谷6-17-1 南つくし野2-14-2 成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (723) 5567 042 (795) 0323 042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339120	南つくし野2-14-2 成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (795) 0323 042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339120	南つくし野2-14-2 成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (795) 0323 042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339130	成瀬台2-5-1 山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (728) 6030 042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339140	山崎町1445 真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (793) 1021 042 (734) 4605 042 (729) 3441
339150	真光寺3-8-1 南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (734) 4605 042 (729) 3441
339160	南成瀬7-7-1 相原町3765-3 木曽西2-4-9	042 (729) 3441
339170   " 武蔵岡 ムサシオカ 194-0211   339180   " 木曽 キソ 194-0037   339190   " 小山田 オヤマダ 194-0204   339200   " 金井 カナイ 195-0072	相原町3765-3 木曽西2-4-9	
339180	木曽西2-4-9	042 (782) 9155
339190     " 小山田     オヤマダ     194-0204       339200     " 金井     カナイ     195-0072		
339200 ル 金井 カナイ 195-0072	小山田桜台1-12	042 (792) 3081
		042 (797) 4545
	金井6-15-1	042 (734) 0259
	小山ヶ丘1-2-4	042 (798) 1251
340010 小金井市 小金井第一 コガネイダイイチ 184-0005		042 (383) 1161
	中町1-8-25	042 (383) 1161
	1 1	
340030		042 (383) 1163
340040		042 (383) 1164
	貫井南町1-26-1	042 (383) 1105
341010 小 平 市 小平第一 コダイラダイイチ 187-0042	仲町506	042 (341) 0048
341020 リ 小平第二 コダイラダイニ 187-0031	小川東町1-17-1	042 (341) 0244
341030	鈴木町1-311	042 (341) 0575
	学園西町1-3-1	042 (341) 4344
341050		042 (341) 6795
1 011000	1	042 (341) 6796
341070		042 (323) 8611
	花小金井南町1-9-1	042 (465) 0451
342010   日 野 市   日野第一 ヒノダイイチ   191-0011	日野本町7-7-7	042 (581) 0009
342020   〃   日野第二   ヒノダイニ   191-0062	多摩平4-5-2	042 (581) 0056
342030 リ 七生 ナナオ 191-0041	南平6-7-1	042 (591) 0174
342040 リ 日野第三 ヒノダイサン 191-0042	程久保650	042 (591) 2228
	旭が丘2-42	042 (583) 3905
	三沢1-17-4	042 (592) 5017
	大坂上4-17-1	` ′
		042 (583) 9755
	平山4-21-3	042 (593) 3015
343010 東村山市 東村山第一 ヒガシムラヤマダイイチ 189-0024		042 (391) 9111
343020   〃   東村山第二   ヒガシムラヤマダイニ   189-0003	久米川町2-4-1	042 (391) 9112
	萩山町5-2-1	042 (391) 9113
343031 " 東村山第三萩山分校 ヒガシムラヤマダイサン 189-0012	萩山町1-37-1	042 (341) 6639
ハヤヤマノンコリ	野口町3-24-1	042 (391) 9114
	1 7 7	
	恩多町4-38-1	042 (391) 9115
	秋津町2-29-14	042 (391) 9116
	美住町2-23-1	042 (391) 9117
344010   国分寺市   第一 ダイイチ 185-0002	東戸倉2-6	042 (322) 0641
344020 〃 第二 ダイニ 185-0011	本多1-2-17	042 (322) 0642
	高木町2-11	042 (572) 7143
	西元町3-10-7	042 (324) 3811
	並木町2-15	042 (325) 3735
	· · ·	
		042 (572) 1187
	富士見台3-30	042 (572) 2187
	谷保1348-1	042 (576) 3638
348010 福生市 福生第一 フッサダイイチ 197-0003		042 (551) 0321
	加美平1-22-1	042 (551) 1970
348030 〃 福生第三 フッサダイサン 197-0004	南田園3-1-1	042 (551) 9301
	和泉本町2-15-1	03 (3480) 0121
	猪方2-7-1	03 (3480) 8891
	元和泉1-23-1	03 (3489) 5416
	東野川4-1-1	03 (3480) 9691
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	奈良橋3-530	042 (561) 2326
	南街3-60-4	042 (561) 2328
350030		042 (564) 5411
350040	立野2-6-2	042 (564) 8511
350050	芋窪5-1119	042 (561) 0050

学校番号	設 置 者	学校名	 ( フ リ ガ ナ )	郵便番号	住所	電話番号
			+3t		中里5-624	042 (493) 6311
351010	育 潤 巾 〃	清瀬			· ·	` ′
351020 351030	"	清瀬第二	キョセダイニ		梅園2-9-15	042 (493) 6312
	"	清瀬第三	キヨセダイサン キヨセダイヨン		旭が丘1-262 野塩3-2-3	042 (493) 6313 042 (493) 6314
351040	"	清瀬第四 清瀬第五	キョセダイョン		野塩3-2-3 中清戸3-258-1	042 (493) 6314
351050 352010	東久留米市		クルメ		中有户3-258-1 幸町5-9-11	042 (492) 6315
352010	果久留不印		クルメ ヒガシ	203-0052		
352020 352030	"	東西	ニシ		上の原2-1-40	042 (471) 2765
			ミナミ		滝山2-3-23	042 (471) 4400
352040	)) ))	南 大門	ミフミ ダイモン		学園町2-1-23 大門町2-13-8	042 (421) 9573
352050	"		シモザト			042 (474) 1753
352060 352070	"	下里 中央	チュウオウ	203-0043	中央町5-7-65	042 (473) 7115 042 (473) 8881
	武蔵村山市				本町2-76-1	042 (473) 8881
353010	此) 川	第二	ダイニ		緑が丘1460	042 (561) 1762
353020	"	第三	ダイサン		神明4-117-1	042 (564) 3001
353030	"	第四	ダイヨン		大南2-79-1	042 (564) 4341
353050	"	第五	ダイゴ	208-0013		042 (560) 3155
354010	多摩市	<u> </u>	タマ	206-0034	関戸3-19-1	042 (375) 7023
354010	多摩巾	多摩 東愛宕	クマ ヒガシアタゴ	206-0011	D 47	042 (374) 9781
354030 354050	"	和田	ワダ	206-0041		042 (374) 9781
354050	"	諏訪	スワ		諏訪5-12-1	042 (371) 4531
354110	"	聖ヶ丘	ヒジリガオカ		聖ヶ丘2-17	042 (371) 0534
354110	"	鶴牧	ツルマキ			042 (337) 4020
354120	"	多摩永山	タマナガヤマ		★山2-7-1	042 (371) 3701
354140	"	落合	オチアイ	206-0023		042 (371) 3701
354150	"	青陵	セイリョウ	206-0012		042 (372) 1301
355010		<del>月版</del> 稲城第一	イナギダイイチ	206-0804		042 (377) 9011
355020	1111 79X 113	稲城第二	イナギダイニ		坂浜5−1−1	042 (331) 3640
355030	"	稲城第三	イナギダイサン		矢野口3043	042 (377) 7151
355040	"	稲城第四	イナギダイヨン	206-0811		042 (377) 2451
355050	"	稲城第五	イナギダイゴ		向陽台3-1-1	042 (378) 6121
355060	"	稲城第六	イナギダイロク		若葉台3-11	042 (331) 7222
357010		羽村第一	ハムラダイイチ		羽中3-6-33	042 (554) 2012
357020	11	羽村第二	ハムラダイニ		富士見平1-16	042 (554) 2041
357030	"	羽村第三	ハムラダイサン		川崎697-1	042 (555) 5131
358010	あきる野市		アキタ	197-0814	二宮334	042 (558) 1124
358020	"	東	ヒガシ	197-0812		042 (558) 1125
358030	"	西	ニシ	197-0832		042 (558) 6260
358040	"	御堂	ミドウ	197-0802	草花3322	042 (559) 6211
358050	"	増戸	マスコ	190-0142		042 (596) 0241
358060	"	五日市	イツカイチ		五月市400	042 (596) 0173
359010	西東京市	田無第一	タナシダイイチ	188-0012	南町6-9-37	042 (462) 2811
359020	"	田無第二	タナシダイニ		北原町2-9-1	042 (462) 2812
359030	"	田無第三	タナシダイサン		西原町3-4-1	042 (462) 2814
359040	"	田無第四	タナシダイヨン		向台町2-14-9	042 (465) 6113
359050	"	保谷	ホウヤ		保谷町1-17-4	042 (463) 2551
359060	"	ひばりが丘	ヒバリガオカ	202-0001	ひばりが丘3-2-42	042 (439) 5550
359070	"	青嵐	セイラン	202-0003	北町2-13-17	042 (422) 3615
359080	"	柳沢	ヤギサワ	202-0022	柳沢3-8-22	042 (463) 5014
359090	"	明保	メイホウ	202-0012	東町1-1-24	042 (421) 3611
362010	瑞穂町	瑞穂	ミズホ	190-1211	石畑1961-1	042 (557) 0070
362020	"	瑞穂第二	ミズホダイニ	190-1221	箱根ケ崎1172	042 (557) 5501
364010	日の出町	大久野	オオグノ	190-0181	大久野1559	042 (597) 0352
364020	"	平井	ヒライ	190-0182	平井2654	042 (597) 0021
366010		檜原	ヒノハラ		檜原村575	042 (598) 0007
367040	奥多摩町		オクタマ	198-0212		0428 (83) 2156
371010	大島町	第一	ダイイチ	100-0101	元町字小清水	04992 (2) 2366
371020	"	第二	ダイニ		岡田字長坂113	04992 (2) 8033
371030	"	第三	ダイサン		差木地字沖の根	04992 (4) 0183
373010	新島村	新島	ニイジマ		本村4-10-12	04992 (5) 0045
373020	"	式根島	シキネジマ		式根島166	04992(7)0017
374010	神津島村		コウヅ		神津島村1741	04992 (8) 0585
375040	三宅村		ミヤケ	100-1102		04994(2)0049
376010	御蔵島村		ミクラジマ	100-1301		04994 (8) 2231
377010	八丈町	富士	フジ	100-1511	三根4655-1	04996(2)0244

学校番号	設置者	学 校 名 (	フ リ ガ ナ )	郵便番号	住 所	電話番号
377020	八丈町	大賀郷	オオカゴウ	100-1401	大賀郷3073	04996(2)0127
377030	"	三原	ミハラ	100-1623	中之郷2474	04996 (7) 0057
378010	青ヶ島村	青ヶ島	アオガシマ	100-1701	青ヶ島村無番地	04996 (9) 0122
379010	小笠原村	小笠原	オガサワラ	100-2101	父島字宮之浜道	04998 (2) 2502
400010	東京都	白鷗高等学校附属	ハクオウコウトウガッコウフゾク	111-0041	台東区元浅草1-6-22	03 (5830) 1731
400030	"	両国高等学校附属	リョウゴクコウトウガッコウフゾク	130-0022	墨田区江東橋1-7-14	03 (3631) 1878
400040	"	武蔵高等学校附属	ムサシコウトウガッコウフゾク	180-0022	武蔵野市境4-13-28	0422 (51) 4554
400050	"	富士高等学校附属	フジコウトウガッコウフゾク	164-0013	中野区弥生町5-21-1	03 (3382) 0601
400060	"	大泉高等学校附属	オオイズミコウトウガッコウフゾク	178-0063	練馬区東大泉5-3-1	03 (3924) 0318

### 2 義務教育学校

学校番号	設置者	学校名(フリガナ	) 郵便番号	住 所	電話番号
508010	江 東 区	有明西学園 アリアケニシガクエン	135-0063	有明1-7-13	03 (3527) 6403
509010	品川区	日野学園 ヒノガクエン	141-0022	東五反田2-11-1	03 (3441) 3209
509020	"	伊藤学園 イトウガクエン	140-0014	大井5-1-37	03 (3771) 3374
509030	"	八潮学園 ヤシオガクエン	140-0003	八潮5-11-2	03 (3799) 1641
509040	"	荏原平塚学園 エバラヒラツカガクエ	142-0051	平塚3-16-26	03 (3782) 7770
509050	"	品川学園 シナガワガクエン	140-0001	北品川3-9-30	03 (3474) 2671
509060	"	豊葉の杜学園 ホウヨウノモリガクエン	142-0043	二葉1-3-40	03 (3782) 2930
517010	北区	都の北学園 ミヤコノキタガクエン	115-0043	神谷2-30-1	03 (3902) 2461
531010	八王子市	いずみの森 イズミノモリ	192-0904	子安町2-18-1	042 (642) 4206
572010	利 島 村	利島小中学校 トシマショウチュウガ	ッコウ 100-0301	利島村87	04992 (9) 0021
579010	小笠原村	母島小中学校 ハハジマショウチュウ	ガッコウ 100-2211	母島字元地	04998(3)2181

### 3 中等教育学校

学校番号	設置者	学を	交 名	( フ	リ ガ	ナ	)	郵便番号	住	所	電 話 番 号
450010	東京都	桜修館		7	ナウシュウカン	/		152-0023	目黒区八雲1-	-1-2	03 (3723) 9966
450020	"	小石川		5	コイシカワ			113-0021	文京区本駒込	2-29-29	03 (3946) 7171
450030	"	立川国際		3	タチカワコクサ	ナイ		190-0012	立川市曙町3-	-29-37	042 (524) 3903
450040	"	南多摩		Ś	ミナミタマ			192-8562	八王子市明神	■月4-20-1	042 (656) 7030
450050	"	三鷹		ŝ	ミタカ			181-0004	三鷹市新川6-	-21-21	0422 (46) 4181
450100	千代田区	九段		2	カダン			102-0073	九段北2-2-1		03 (3263) 7190

### 4 特別支援学校

学校番号	設置種別	学校名 (フリガナ)		郵便番号	住 所	電話番号
610020	都立 (視覚障害)	葛飾盲学校	カツシカモウガッコウ	124-0006	葛飾区堀切7-31-5	03 (3604) 6435
610040	都立(視覚障害)	八王子盲学校	ハチオウジモウガッコウ	193-0931	八王子市台町3-19-22	042 (623) 3278
812390	都立(視覚障害)	久我山青光学園	クガヤマセイコウガクエン	157-0061	世田谷区北烏山4-37-1	03 (3300) 6235
710100	都立 (聴覚障害)	葛飾ろう学校	カツシカロウガッコウ	124-0002	葛飾区西亀有2-58-1	03 (3606) 0121
710110	都立 (聴覚障害)	中央ろう学校	チュウオウロウガッコウ	168-0073	杉並区下高井戸2-22-10	03 (5301) 3034
710120	都立 (聴覚障害)	立川学園	タチカワガクエン	190-0003	立川市栄町1-15-7	042 (523) 1358
811030	都立 (肢体不自由)	小平特別支援学校	コダイラトクベツシエンガッコウ	187-0035	小平市小川西町2-33-1	042 (342) 1671
811040	都立 (肢体不自由)	北特別支援学校	キタトクベツシエンガッコウ	114-0033	北区十条台1-1-1	03 (3906) 2321
811050	都立 (肢体不自由)	城南特別支援学校	ジョウナントクベツシエンガッコウ	144-0046	大田区東六郷2-18-19	03 (3734) 6308
811070	都立 (肢体不自由)	村山特別支援学校	ムラヤマトクベツシエンガッコウ	208-0011	武蔵村山市緑が丘1460-1	042 (564) 2781
812080	都立 (肢体不自由)	町田の丘学園	マチダノオカガクエン	195-0063	町田市野津田町2003	042 (737) 0570
811100	都立 (肢体不自由)	八王子東特別支援学校	ハチオウジヒガシトクベツシエンガッコウ	192-0032	八王子市石川町3246-1	042 (646) 8120
811110	都立 (肢体不自由)	大泉特別支援学校	オオイズミトクベツシエンガッコウ	178-0061	練馬区大泉学園町9-3-1	03 (3921) 1381
811120	都立 (肢体不自由)	多摩桜の丘学園	タマサクラノオカガクエン	206-0022	多摩市聖ヶ丘1-17-1	042 (374) 8111
811130	都立 (肢体不自由)	墨東特別支援学校	ボクトウトクベツシエンガッコウ	135-0003	江東区猿江2-16-18	03 (3634) 8431
811140	都立 (肢体不自由)	あきる野学園	アキルノガクエン	197-0832	あきる野市上代継123-1	042 (558) 0222
812340	都立 (肢体不自由)	永福学園	エイフクガクエン	168-0064	杉並区永福1-7-28	03 (3323) 1380
812370	都立 (肢体不自由)	青峰学園	セイホウガクエン	198-0014	青梅市大門3-12	0428 (32) 3811
811170	都立 (肢体不自由)	府中けやきの森学園	フチュウケヤキノモリガクエン	183-0003	府中市朝日町3-14-1	042 (367) 2511
812440	都立 (肢体不自由)	志村学園	シムラガクエン	174-0045	板橋区西台1-41-10	03 (3931) 2323
811190	都立 (肢体不自由)	鹿本学園	シカモトガクエン	133-0044	江戸川区本一色2-24-11	03 (3653) 7355
812480	都立 (肢体不自由)	水元小合学園	ミズモトコアイガクエン	125-0032	葛飾区水元1-24-1	03 (5699) 0141
811210	都立 (肢体不自由)	光明学園	コウメイガクエン	156-0043	世田谷区松原6-38-27	03 (3323) 8421
811220	都立 (肢体不自由)	花畑学園	ハナハタガクエン	121-0062	足立区南花畑5-24-49	03 (3883) 7200
812020	都立 (知的障害)	王子特別支援学校	オウジトクベツシエンガッコウ	114-0033	北区十条台1-8-41	03 (3909) 8777
812030	都立 (知的障害)	八王子特別支援学校	ハチオウジトクベツシエンガッコウ	193-0931	八王子市台町3-5-1	042 (621) 5500
812060	都立 (知的障害)	七生特別支援学校	ナナオトクベツシエンガッコウ	191-0042	日野市程久保843	042 (591) 1095
812080	都立 (知的障害)	町田の丘学園	マチダノオカガクエン	195-0063	町田市野津田町2003	042 (737) 0570
812090	都立 (知的障害)	高島特別支援学校	タカシマトクベツシエンガッコウ		板橋区高島平3-7-2	03 (3938) 0415
812100	都立 (知的障害)	矢口特別支援学校	ヤグチトクベツシエンガッコウ	146-0093	大田区矢口1-26-10	03 (3759) 6715
812110	都立 (知的障害)	羽村特別支援学校	ハムラトクベツシエンガッコウ	205-0011	羽村市五ノ神319-1	042 (554) 0829
812130	都立 (知的障害)	調布特別支援学校	チョウフトクベツシエンガッコウ	182-0021	調布市調布ケ丘1-1-2	042 (487) 7221

学校番号	設	置種別	学 校 名 (		フ	IJ	ガ	ナ	)	郵便番号	住	所	電話番号
812140	都立	(知的障害)	小金井特別支援学校	コ	ガネィ	イトク	ケベツミ	/エン;	ガッコウ	184-0005	小金井市桜町	2-1-14	042 (384) 6881
812150	都立	(知的障害)	水元特別支援学校	3	ズモ	トトク	ケベツミ	/エン;	ガッコウ	125-0031	葛飾区西水元		03 (3600) 1871
812170	都立	(知的障害)	墨田特別支援学校	ス	ミダ	トクィ	ベツシコ	ニンガ	ッコウ	131-0041	墨田区八広5-	-10-2	03 (3619) 4851
812190	都立	(知的障害)	中野特別支援学校	ナ	カノ	トクィ	ベツ シコ	ニンガ	ッコウ	164-0014	中野区南台3-	-46-20	03 (3384) 7741
812210	都立	(知的障害)	清瀬特別支援学校	丰	ヨセ	トクィ	ベツ シコ	ニンガ	ッコウ	204-0022	清瀬市中里4-	-788-1	042 (494) 0511
812240	都立	(知的障害)	石神井特別支援学校	シ	ャクシ	ジイト	クベツ	シエン	ガッコウ	177-0045	練馬区石神井	台8-20-35	03 (3929) 0012
811140	都立	(知的障害)	あきる野学園	ア	キル	ノガク	ウエン			197-0832	あきる野市上	代継123-1	042 (558) 0222
811120	都立	(知的障害)	多摩桜の丘学園	タ	マサク	クラノ	ノオカカ	ガクエ	~	206-0022	多摩市聖ヶ丘	1-17-1	042 (374) 8111
812390	都立	(知的障害)	久我山青光学園	ク	ガヤー	マセイ	イコウオ	ガクエ	~	157-0061	世田谷区北烏	i Ш4-37-1	03 (3300) 6235
812400	都立	(知的障害)	品川特別支援学校	シ	ナガ!	フトク	ケベツミ	/エン;	ガッコウ	140-0004	品川区南品川	6-15-20	03 (5460) 1160
811170	都立	(知的障害)	府中けやきの森学園	フ	チュ!	ウケヤ	アキノモ	Eリガ:	クエン	183-0003	府中市朝日町	3-14-1	042 (367) 2511
812450	都立	(知的障害)	武蔵台学園	ム	サシタ	ダイカ	ガクエン	/		183-0042	府中市武蔵台	2-8-28	042 (576) 7491
812460	都立	(知的障害)	青山特別支援学校	ア	オヤー	マトク	ケベツミ	/エン	ガッコウ	107-0062	港区南青山2-	-33-77	03 (3478) 5061
811190	都立	(知的障害)	鹿本学園	シ	カモ	トガク	ウエン			133-0044	江戸川区本一	色2-24-11	03 (3653) 7355
812490	都立	(知的障害)	城東特別支援学校	ジ	ョウト	・ウト	クベツ	シエン	ガッコウ	136-0072	江東区大島6-	-7-3	03 (3683) 6230
812510	都立	(知的障害)	臨海青海特別支援学校	IJ	ンカイ	アオミ	ミトクベ	ツシエン	/ガッコウ	135-0064	江東区青海2-	5-1	03 (3529) 5700
811220	都立	(知的障害)	花畑学園	ハ	ナハ	タガク	フエン			121-0062	足立区南花畑	15-24-49	03 (3883) 7200
812530	都立	(知的障害)	八王子西特別支援学校	1	チオウ	ジニシ	ノトクベ	ツシエ	/ガッコウ	193-0834	八王子市東浅	川町546-1	042 (666) 5600
710120	都立	(知的障害)	立川学園	タ	チカ!	フガク	フエン			190-0003	立川市栄町1-	15-7	042 (523) 1358
812450	都立	(病弱)	武蔵台学園	A	サシタ	ダイナ	ザクエン	/		183-8561	府中市武蔵台	2-8-29	042 (312) 8135
811210	都立	(病弱)	光明学園	コ	ウメイ	イガク	ウエン			156-0043	世田谷区松原	6-38-27	03 (3323) 8421
811030	都立	(病弱)	小平特別支援学校	コ	ダイ:	ラトク	ケベツミ	/エン	ガッコウ	187-0035	小平市小川西	町2-33-1	042 (342) 1671
811040	都立	(病弱)	北特別支援学校	丰	タト	クベツ	ソシエン	/ガッ:	コウ	114-0033	北区十条台1-	1-1	03 (3906) 2321
811130	都立	(病弱)	墨東特別支援学校	ボ	クト!	ウトク	ケベツミ	/エン	ガッコウ	135-0003	江東区猿江2-	16-18	03 (3634) 8431
821010	区立	(肢体不自由)	新宿区立新宿養護学校	シ	ンジュク	ククリ:	ツシンジ	ュクヨウ	ゴガッコウ	160-0023	新宿区西新宿	4-20-11	03 (5351) 1233
822010	区立	(知的障害)	杉並区立済美養護学校	ス			ツセイヒ		゚ガッコウ	166-0013	杉並区堀ノ内	1-19-25	03 (3313) 0561

※複数の障害教育部門を併置している学校については、学校番号を統一している。

### 令和8年度選抜成績一覧表調査委員会一覧

委員会 番号	区市町村名等	調査会場	調査予定日	調查委員長職·氏名	調查委員長所属校住所·電話番号
1	千代田区	千代田区立 神田一橋中学校	1月8日	千代田区立神田一橋中学校長 盛 谷 樹	〒101-0003 千代田区一ツ橋2-6-14 03(3265)5961
2	中央区	中央区立 銀座中学校	1月6日	中央区立銀座中学校長 平 松 功 治	〒104-0061 中央区銀座8-19-15 03(3545)8011
3	港区	港区立教育センター	1月7日	港区立御成門中学校長 阿 部 俊 幸	〒105-0003 港区西新橋3-25-30 03(3436)3568
4	新宿区	新宿区立教育センター	1月7日	新宿区立落合第二中学校長 大川直樹	〒161-0031 新宿区西落合1-6-5 03(3565)0702
5	文京区	文京区民センター	1月6日	文京区立第三中学校長 鈴 木 政 宏	〒112-0003 文京区春日1-9-31 03(3814)2544
6	台東区	台東区役所	1月6日	台東区立上野中学校長 矢 部 直 意	〒110-0002 台東区上野桜木1-14-55 03(3828)5458
7	墨田区	墨田区立 墨田中学校	1月6日	墨田区立墨田中学校長 小 出 和 正	〒131-0033 墨田区向島4-25-22 03(3625)0351
8	江東区	江東区教育センター	1月7日	江東区立深川第一中学校長 小 山 千 景	〒135-0004 江東区森下4-9-22 03(3633)1428
9	品川区	品川区教育総合支援 センター	1月6日	品川区立大崎中学校長 実 松 美智代	〒141-0033 品川区西品川3-10-6 03(3491)6623
10	目黒区	目黒区立 東山中学校	1月8日	目黒区立東山中学校長 西 田 友 幸	〒153-0043 目黒区東山1-24-31 03(3711)8794
11	大田区	池上会館	1月7日	大田区立安方中学校長 佐 藤 彰	〒146-0094 大田区東矢口2-1-1 03(3759)9335
12	世田谷区	世田谷区立 世田谷中学校	1月6日	世田谷区立太子堂中学校長 武 田 尚 之	〒154-0004 世田谷区太子堂3-27-17 03(3413)0810
13	渋谷区	渋谷区立 松濤中学校	1月7日	渋谷区立松濤中学校長 中 村 哲 也	〒150-0001 渋谷区神宮前5-53-18 03(3469)2451
14	中野区	中野区立 第七中学校	1月7日	中野区立第七中学校長 上 村 諭	〒165-0022 中野区江古田2-9-11 03(3389)4171
15	杉並区	杉並区立 阿佐ヶ谷中学校	1月6日	杉並区立泉南中学校長 若 尾 美 暢	〒166-0013 杉並区堀ノ内1-3-1 03(3313)2361
16	豊島区	豊島区立 明豊中学校	1月7日	豊島区立明豊中学校長 山 本 英 行	〒171-0051 豊島区長崎5-31-29 03(3956)8174
17	北区	北区立 明桜中学校	1月6日	北区立明桜中学校長 菊 池 修 一	〒114-0002 北区王子6-3-23 03(5959)0031
18	荒川区	荒川区立教育センター	1月6日	荒川区立原中学校長 村 松 弘 一	〒116-0001 荒川区町屋5-12-6 03(3895)6495
19	板橋区	板橋区教育支援センター	1月6日	板橋区立赤塚第一中学校長 村 田 浩 文	〒175-0083 板橋区徳丸4-13-1 03(3932)5314
20	練馬区	開進第二中学校 セミナーハウス	1月7日	練馬区立中村中学校長 井 上 春 好	〒176-0025 練馬区中村南1-32-21 03(3990)4436
21	足立区	こども支援センター げんき	1月7日	足立区立蒲原中学校長 菊 本 巧	〒120-0003 足立区東和3-17-15 03(3605)8335
22	葛飾区	葛飾区立 総合教育センター	1月6日	葛飾区立亀有中学校長 井 出 忠 男	〒125-0061 葛飾区亀有1-23-1 03(3690)4567
23	江戸川区	グリーンパレス	1月6日	江戸川区立松江第六中学校長 小 野 満 賢	〒132-0025 江戸川区松江7-16-18 03(3656)6711
24	八王子市	八王子市教育センター	1月6日	八王子市立別所中学校長 中 嶋 昭 江	〒192-0363 八王子市別所2-28 042(676)6635
25	立川市	立川市役所	1月6日	立川市立立川第四中学校長 宮本尚登	〒190-0002 立川市幸町5-49-1 042(536)2411
26	武蔵野市	武蔵野市役所	1月7日	武蔵野市立第一中学校長 中 嶋 建一郎	〒180-0006 武蔵野市中町3-9-5 0422(51)8041
27	三鷹市	三鷹市教育センター	1月6日	三鷹市立第一中学校長 宮 城 洋 之	〒181-0013 三鷹市下連雀9-10-1 0422(44)5371
28	青梅市	青梅市役所	1月6日	青梅市立第六中学校長 岩 崎 浩 示	〒198-0003 青梅市小曾木4-2040 0428(74)5344
		府中市立教育センター	1月6日	府中市立府中第七中学校長	〒183-0042 府中市武蔵台2-4

委員会 番号	区市町村名等	調査会場	調査予定日	調査委員長職·氏名	調查委員長所属校住所·電話番号
30	昭島市	昭島市役所	1月6日	昭島市立昭和中学校長 渡 部 尚	〒196-0033 昭島市東町2-6-22 042(541)0065
31	調布市	調布市教育会館	1月6日	調布市立第七中学校長 山 田 勝	〒182-0015 調布市八雲台2-16-1 042(487)4521
32	町田市	町田市役所	1月7日	町田市立鶴川中学校長 大石 眞二	〒195-0064 町田市小野路町1905-1 042(735)2405
33	小金井市	小金井市立 小金井第二中学校	1月7日	小金井市立小金井第二中学校長 清 水 裕 径	〒184-0012 小金井市中町1-8-25 042(383)1162
34	小平市	小平市役所本庁舎	1月5日	小平市立花小金井南中学校長 荒 木 忍	〒187-0003 小平市花小金井南町1-9-1 042(465)0451
35	日野市	日野市役所	1月7日	日野市立大坂上中学校長 馬 場 章 夫	〒191-0061 日野市大坂上4-17-1 042(583)9755
36	東村山市	東村山市役所 いきいきプラザ	1月7日	東村山市立東村山第三中学校長 荒 井 亮 宏	〒189-0012 東村山市萩山町5-2-1 042(391)9113
37	国分寺市	国分寺市役所	1月6日	国分寺市立第二中学校長 榎 本 圭 志	〒185-0011 国分寺市本多1-2-17 042(322)0642
38	国立市	国立市役所	1月7日	国立市立国立第二中学校長 黒 田 宏 一	〒186-0003 国立市富士見台3-30 042(572)2187
39	福生市	福生市役所	1月6日	福生市立福生第一中学校長 金 子 敏 治	〒197-0003 福生市熊川845 042(551)0321
40	狛江市	狛江市防災センター	1月6日	狛江市立狛江第四中学校長 工 藤 聡	〒201-0002 狛江市東野川4-1-1 03(3480)9691
41	東大和市	東大和市役所	1月6日	東大和市立第四中学校長 立 川 裕	〒207-0021 東大和市立野2-6-2 042(564)8511
42	清瀬市	清瀬市役所	1月8日	清瀬市立清瀬第三中学校長 井 上 隆	〒204-0002 清瀬市旭が丘1-262 042(493)6313
43	東久留米市	東久留米市役所	1月6日	東久留米市立大門中学校長 梶 原 孝 恒	〒203-0011 東久留米市大門町2-13-8 042(474)1753
44	武蔵村山市	武蔵村山市 教育センター	1月7日	武蔵村山市立第四中学校長 福 泉 宏 介	〒208-0013 武蔵村山市大南2-79-1 042(564)4341
45	多摩市	多摩市立 鶴牧中学校	1月6日	多摩市立鶴牧中学校長 森 田 剛	〒 206-0034 多摩市鶴牧6-5-1 042(337)4020
46	稲城市	稲城市役所	1月7日	稲城市立稲城第四中学校長 橘 太 造	〒206-0811 稲城市押立1768 042(377)2451
47	羽村市	羽村市役所	1月7日	羽村市立羽村第二中学校長 清 水 大 史	〒205-0013 羽村市富士見平1-16 042(554)2041
48	あきる野市	あきる野市役所	1月6日	あきる野市立増戸中学校長 脇 本 達 也	〒190-0142 あきる野市伊奈1181 042(596)0241
49	西東京市	西東京市役所 田無第二庁舎	1月7日	西東京市立田無第三中学校長 大久保 順 子	〒188-0014 西東京市西原町3-4-1 042(462)2814
50	西多摩郡	檜原村役場	1月6日	檜原村立檜原中学校長 中 村 祐 子	〒190-0214 檜原村575 042(598)0007
51	大島町	大島町立 第一中学校	1月8日	大島町立第一中学校長 重 末 祐 介	〒100-0101 大島町元町字小清水 04992(2)2366
52	利島村·新島村	東京都教職員研修 センター	1月6日	新島村立式根島中学校長 河 津 力	〒100-0511 新島村式根島166 04992(7)0017
53	神津島村	東京都教職員研修 センター	1月6日	神津島村立神津中学校長 川 元 泰 史	〒100-0601 神津島村1741 04992(8)0585
54	三宅村·御蔵島村	東京都教育庁 三宅出張所	1月6日	三宅村立三宅中学校長 中 坪 崇 敏	〒100-1102 三宅島三宅村 伊豆470 04994(2)0049
55	八丈町・青ヶ島村	東京都八丈支庁	1月5日	八丈町立大賀郷中学校長 野 田 博 之	〒100-1401 八丈町大賀郷3073 04996(2)0127
56	小笠原村	小笠原村立 小笠原中学校	1月5日	小笠原村立小笠原中学校長 武 内 亮	〒100-2101 小笠原村 父島字宮之浜道 04998(2)2502
57	都立中学校· 中等教育学校	都庁内会議室	1月7日	東京都立桜修館中等教育学校長 信 岡 新 吾	〒152-0023 目黒区八雲1-1-2 03(3723)9966
58	私立中学校等	都庁内会議室	1月7日	都立学校教育部入学選抜担当課長 久 保 田 聡	〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 03(5320)6745

### 別表12

### 令和8年度選抜用評定等確認表の区市町村別送付先一覧

区市町村名等	郵便番号・電話番号・住所・職名・氏名	区市町村名等	郵便番号・電話番号・住所・職名・氏名
千代田区	〒101-0003 03(3265)5961 千代田区一ツ橋2-6-14 千代田区立神田一橋中学校長 盛谷樹	杉並区	〒166-0013 03(3313)2361 杉並区堀ノ内1-3-1 杉並区立泉南中学校長 若尾 美 暢
中央区	〒104-0061 03(3545)8011 中央区銀座8-19-15 中央区立銀座中学校長 平 松 功 治	豊島区	〒171-0051 03(3956)8174 東京都豊島区長崎5-31-29 豊島区立明豊中学校長 山 本 英 行
港区	〒105-0003 03(3436)3568 東京都港区西新橋3-25-30 港区立御成門中学校長 阿 部 俊 幸	北区	〒114-0002 03(5959)0031 東京都北区王子6-3-23 北区立明桜中学校長 菊 池 修 一
新宿区	〒161-0031 03(3565)0702 新宿区西落合1-6-5 新宿区立落合第二中学校長 大川直樹	荒川区	〒116-0001 03(3895)6495 東京都荒川区町屋5-12-6 荒川区立原中学校長 村 松 弘 一
文京区	〒112-0003 03(3814)2544 文京区春日1-9-31 文京区立第三中学校長 鈴 木 政 宏	板橋区	〒175-0083 03(3932)5314 板橋区徳丸4-13-1 板橋区立赤塚第一中学校長 村 田 浩 文
台東区	〒110-0002 03(3828)5458 台東区上野桜木1-14-55 台東区立上野中学校長 矢 部 直 意	練馬区	〒176-0025 03(3990)4436 練馬区中村南1-32-21 練馬区立中村中学校長 井 上 春 好
墨田区	〒131-0033 03(3625)0351 墨田区向島4-25-22 墨田区立墨田中学校長 小 出 和 正	足立区	〒120-0003 03(3605)8335 足立区東和3-17-15 足立区立蒲原中学校長 菊 本 巧
江東区	〒135-0004 03(3631)3241 東京都江東区森下4-9-22 江東区立深川第一中学校長 小 山 千 景	葛飾区	〒125-0061 03(3690)4567 葛飾区亀有1-23-1 葛飾区立亀有中学校長 井 出 忠 男
品川区	〒141-0033 03(3491)6623 品川区西品川3-10-6 品川区立大崎中学校長 実 松 美智代	江戸川区	〒132-0025 03(3656)6711 東京都江戸川区松江7-16-18 江戸川区立松江第六中学校長 小野満賢
目黒区	〒153-0043 03(3711)8794 目黒区東山1-24-31 目黒区立東山中学校長 西田友幸	八王子市	〒192-0363 042(676)6635 東京都八王子市別所2-28 八王子市立別所中学校長 中 嶋 昭 江
大田区	〒146-0094 03(3759)9335 大田区東矢口2-1-1 大田区立安方中学校長 佐藤 彰	立川市	〒190-0002 042(536)2411 立川市幸町5-49-1 立川市立立川第四中学校長 宮本尚登
世田谷区	〒154-0004 03(3413)0810 世田谷区太子堂3-27-17 世田谷区立太子堂中学校長 武 田 尚 之	武蔵野市	〒180-0006 0422(51)8041 武蔵野市中町3-9-5 武蔵野市立第一中学校長 中 嶋 建一郎
渋谷区	〒150-0001 03(3469)2451 渋谷区神宮前5-53-18 渋谷区立松濤中学校長 中村哲也	三鷹市	〒181-0013 0422(44)5371 三鷹市下連雀9-10-1 三鷹市立第一中学校長 宮 城 洋 之
中野区	〒165-0022 03(3389)4171 中野区江古田2-9-11 中野区立第七中学校長 上 村 諭	青梅市	〒198-0003 0428(74)5344 青梅市小曾木4-2040 青梅市立第六中学校長 岩 崎 浩 示

区市町村名等	郵便番号・電話番号・住所・職名・氏名
	〒183-0042 042(322)0557 府中市武蔵台2-4
府中市	府中市立府中第七中学校長
	菅 原 尚 志
	〒196-0033 042(541)0065 昭島市東町2-6-22
昭島市	昭島市東町2-6-22  昭島市立昭和中学校長
	渡部尚
	$\mp 182 - 0015$ 042(487)4521
調布市	調布市八雲台2-16-1
P/-3 1/4 - / / -	調布市立第七中学校長
	<u>山田勝</u> 〒195-0064 042(735)2405
m+ m +	町田市小野路町1905-1
町田市	町田市立鶴川中学校長
	大石填二
	〒184-0012 042(383)1162 小金井市中町1-8-25
小金井市	小金井市中町1-8-25    小金井市立小金井第二中学校長
	清水裕径
	<del>= 187-0003                                  </del>
小平市	小平市花小金井南町1-9-1
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	小平市立花小金井南中学校長
	荒木 忍
	〒191-0061 042(583)9755 東京都日野市大坂上4-17-1
日野市	日野市立大坂上中学校長
	馬場章夫
	₹189-0012 042(391)9113
東村山市	東村山市萩山町5-2-1
	東村山市立第三中学校長 荒 井 亮 宏
	<b>1</b>
国分寺市	国分寺市本多1-2-17
	国分寺市立第二中学校長
	榎本圭志
	〒186-0003 042(572)2187 東京都国立市富士見台3-30
国立市	国立市立国立第二中学校長
	黒 田 宏 一
	<b>〒</b> 197−0003 042(551)0321
福生市	福生市熊川845
	福生市立福生第一中学校長 金 子 敏 治
	〒201-0002 03(3480)9691
孙江士	東京都狛江市東野川4-1-1
<b>加江市</b>	狛江市立狛江第四中学校長
	工藤聡
	〒207-0021 042(564)8511 東大和市立野2-6-2
東大和市	東大和市立野2-6-2
	立 川 裕
	$\mp 204-0002$ 042(493)6313
清瀬市	清瀬市旭が丘1-262
	清瀬市立清瀬第三中学校長 井 上 降
	井上隆       〒203-0011     042(474)1753
古	東京都東久留米市大門2-13-8
東久留米市	東久留米市立大門中学校長
	梶 原 孝 恒

区市町村名等	郵便番号・電話番号・住所・職名・氏名
	<b>〒</b> 208−0013 042(564)4341
武蔵村山市	武蔵村山市大南2-79-1
Tr(/EX/11 Fr111)	武蔵村山市立第四中学校長
	福泉宏介 7206-0034 042(337)4020
	多摩市鶴牧6-5-1
多摩市	多摩市立鶴牧中学校長
	森 田 剛
	$\overline{7}$ 206-0811 042(377)2451
稲城市	稲城市押立1768
11.272	稲城市立稲城第四中学校長 橘 太 造
	〒205-0013 042(554)2041
22 ++-	羽村市富士見平1-16
羽村市	羽村市立羽村第二中学校長
	清水大史
	〒190-0142 042(596)0241
あきる野市	あきる野市伊奈1181 あきる野市立増戸中学校長
	脇本達也
	T 188-0004 042(462)2814
西東京市	西東京市西原町3-4-1
四米水川	西東京市立田無第三中学校長
	大久保 順 子
	〒190-0214 042(598)0007 東京都西多摩郡檜原村575
西多摩郡	檜原村立檜原中学校長
	中村祐子
	<b>〒</b> 100−0101 04992(2)2366
大島町	大島町元町字小清水
	大島町立第一中学校長 重 末 祐 介
	<u>単本が月</u> 〒100-0511 04992(7)0017
利島村及び	新島村式根島166
新島村	新島村立式根島中学校長
	〒100-0601 04992(8)0585 神津島村1741
神津島村	神津島村1741  神津島村立神津中学校長
	川元泰史
	<b>〒</b> 100−1102 04994(2)0049
三宅村及び	三宅島三宅村伊豆470
御蔵島村	三宅村立三宅中学校長
	中坪崇敏 〒100-1401 04996(2)0127
八丈町及び	\
青ヶ島村	八丈町立大賀郷中学校長
.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	野田博之
	₹100-2101 04998(2)2502
小笠原村	東京都小笠原村父島字宮之浜道
	小笠原村立小笠原中学校長 武 内 亮
	一
都立中学校•	目黒区八雲1-1-2
中等教育学校	都立桜修館中等教育学校長
	信 岡 新 吾

### 追検査実施方法一覧

本別表は、各学校が追検査を実施する際の実施方法をまとめたものです。各学校は、本別表に基づき選考を実施します。

- 1 学校設定検査は、社会・理科の内容を含む検査とし、検査方法としては、個人面接、小論文又は作文、学力検査の中から、 学校設定検査を実施する各学校が適切に定めます。
- 2 学校設定検査、面接、小論文又は作文、実技検査を行う学校においては、学校設定検査、面接、小論文又は作文、実技検査のそれぞれの結果を点数化したもの(学校設定検査点、面接点、小論文・作文点、実技検査点)の満点を適切に定めます。
- 3 調査書点の満点は、評定の満点を換算したものです。

なお、評定の満点は、原則として、学力検査(国語・数学・英語)に加え学校設定検査を実施する場合は65点、学力検査(国語・数学・英語)3教科のみの場合は75点となります。

### 調査書点の算出方法

 各受検者の調査書点
 =
 各受検者の評定の得点(※)
 ×
 調査書点の満点

 評定の満点

- ※ 学力検査及び学校設定検査を実施する教科の評定を1倍、学力検査及び学校設定検査を実施しない教科の評定を2 倍として算出したものです。
- 4 学力検査の得点及び学校設定検査点と調査書点の合計を総合得点とします。学力検査の得点と調査書点との比率が7:3 の学校で、学校設定検査を実施する場合、総合得点は、学力検査の得点に学校設定検査点を加えた点数を、700 点満点に換算します。
- 5 総合得点に、面接点、小論文・作文点、実技検査点を加算した得点を、総合成績とします。
- 6 面接の欄に記してある「個人」は個人面接を実施することを示しています。
- 7 その他

各学校の学力検査以外の検査の内容については、別表14 (P260~271) に掲載しています。

### 1 都立高等学校・全日制課程

### (1) 普通教育を主とする学科

									追		検	査						
		ľ	学力検査	及び学	校設定	<b>负</b> 査	調 1	查書	学	調		満		点		総	実学	
		ı	学力検査	学村	交設定核	查	教科の評	定の扱い	力 検		学学	調	面	小	実	合	カ	
		ı		社 個	社 小	社学			査		校力			論		_	検	
学	校	名		· ·	理論	****			及		12.73			pm	技	成	査	
7	TX.	10		理の人		理の力			び 学:	査	設検			文	12	績	施外	備考
			国数英	内	の文内	内		THE CZINCO	校		定査	査		_		_		
			(共通問題)	容面	容	容検	て扱う教科	て扱う教科	設		<b>走</b> 直			-	検	の	o م	
				ě Ш	を作	ور د			定		検及			作		満	検	
				含,拚	크	3			検	-	* 70	-	++-		*	-	査	
$\vdash$		-		む接	む文	む査			査	書	査び	書	接	文	査	点	日の	
日	比	谷	国数英	個人 150	小論文 250	_	国数英社理	音美体技・家	7 :	3	700	300	_	_	-	1000	3月10日	
		_		100	200													
三		田	国数英	個人	_	_	国数英社理	音美体技・家	7:	3	700	300	_	_	_	1000	3月10日	
			шжэс	200				m sett se sa									-,,,,	
戸		.1.	日粉な	個人	_		国数英社理	立学/4世、安	7.	2	700	300	_			1000	0 8 10 8	
尸		Щ	国数英	100			国数失红柱	音美体技・家	7 :	э	700	300		_	_	1000	3月10日	
													個人					
竹		早	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	200	_	_	1200	3月10日	
		_											tren 1					
向		Ŀ	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 100	_	_	1100	3月10日	
		-											100					
上		野	国数英	個人	_	_	国数英社理	音美体技・家	7:	3	700	300	_	_	_	1000	3月10日	
				200														
日	本	橋	国数英		_	_	国数英	社理音美体技・家	7.	2	700	300	個人	_	_	1200	3月10日	
Н	4	TRI	国奴央	_			国数失	11.庄目天平汉、永	1 :	Э	700	300	300	_	_	1300	3月10日	
													個人					
本		所	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	100	_	_	1100	3月10日	
		$\dashv$											tren 1					
城		東	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 100	_	_	1100	3月10日	
		_							_				100					
	東		国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人	_	_	1200	3月10日	
	//<		L13474				L300						200			1500	0,,110 H	
39E		111	田粉本				国粉基	<b>处理</b> 或学/比比,实	7.	2	700	300	個人			1000	9 H 10 H	
深		ЛП	国数英				国数英	社理音美体技・家	/:	3	700	300	200	_	_	1200	3月10日	
													個人					
大		崎	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	200	_	_	1200	3月10日	
		_											/02 1					
小	Щ	台	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 200	_	_	1200	3月10日	
		-																
八		潮	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 300	_	-	1300	3月10日	
		_											300					
駒		場	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人	_	_	1200	3月10日	
.,,,		****	L13474				1,700						200			1500	0,,110 H	
		HH	国数英			_	国数英	社理音美体技・家	7.	2	700	300	個人			1000	0 8 10 8	
目		黒	国奴央				国数失	11.庄目天平汉、永	1 :	Э	700	300	200	_	_	1200	3月10日	
													個人					
大		森	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	300	_	_	1300	3月10日	
				/co i														
田	園調	有	国数英	個人 200	-	_	国数英社理	音美体技・家	7:	3	700	300	-	_	-	1000	3月10日	
$\vdash$		$\dashv$								-								
雪		谷	国数英	個人 100	_	_	国数英社理	音美体技・家	7:	3	700	300	_	_	_	1000	3月10日	
		_		100														
桜		町	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人	_	_	1200	3月10日	
													200					
т.	,Alg.	г.	国数英	_	_	_	国粉基	<b>处理</b> 或学/比比,实	7:	2	700	300	個人	_	_	1000	3月10日	
千	歳	Er.	国奴央	_			国数英	社理音美体技・家	1 :	Э	700	300	200	_	_	1200	3月10日	
													個人					
松		原	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	100	_	_	1100	3月10日	
		-		/(22 1						7								
青		山	国数英	個人 200	_	_	国数英社理	音美体技・家	7 :	3	700	300	_	_	_	1000	3月10日	
$\vdash$		-		200					-	-			<u> </u>					
広		尾	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人	_	_	1100	3月10日	
L		[											100					
鷺		宮	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7 .	3	700	300	個人	_	_	1200	3月10日	
ATT-S		Ľ	四外大				四灰犬		Ľ	J	.00	500	200			1200	371 IV H	
-1	-144	_	F-14/				E-140 -++-	<b>公理文学公</b> 士 一	7		700	200	個人			1100	0.00	
武	蔵	E.	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	(:	3	700	300	100	_	_	1100	3月10日	
ш								I		_								

									追		検	査							
			学力検査	-				查書	学 力	調	אנג אנג	満	=	点	ф.	総	実学 力		
			学力検査	学村 社 個	交設定核社 小	社 学	教科の評	定の扱い	検査		学学	調	面	小	実	合	検		
学	校	名		理	理論	理			豆 及 び		校力			論	技	成	査以		
ľ	1	п	国数英	の人	の文	のカ	評定を1倍とし	評定を2倍とし	学:	査	設検	査		文		績	施外	備	考
			(共通問題)	内 容 面	内容•	内容検	て扱う教科	て扱う教科	校 設		定査			•	検	Ø	の 検		
				を含	<sup>を</sup> 作	を 含			定 検		検及			作		満	査		
$\vdash$				む接	む文	む査			査	書	査び	書	接 個人	文	査	点	日の		
杉		並	国数英	_	-	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	300	_	_	1300	3月10日		
豊	多	摩	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日		
	西		国数英	_	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 200	作文 300	ı	1500	3月10日		
豊		島	国数英	-	_	=	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 100	=	-	1100	3月10日		
文		京	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日		
竹		台	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日		
板		橋	国数英	_	-	=	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 100	=	-	1100	3月10日		
大		Щ	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 100	_	-	1100	3月10日		
北		園	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 300	_	-	1300	3月10日		
高		島	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日		
井		草	国数英	_	_	=	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 100	=	-	1100	3月10日		
石	神	井	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 300	-	-	1300	3月10日		
田		柄	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日		
練		馬	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 300	-	-	1300	3月10日		
光		丘	国数英	_	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 200	_	-	1200	3月10日		
青		井	国数英	_	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 300	-	-	1300	3月10日		
足		立	国数英	_	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 120	-	-	1120	3月10日		
足	立業	折 田	国数英	_	-	=	国数英	社理音美体技・家	7:	3	700	300	個人 200	=	-	1200	3月10日		
足	立	西	国数英	個人	-	_	国数英	社理音美体技・家				300	個人 50	_	_	1050	3月10日		
江		北	国数英	200	-		国数英社理	音美体技・家				300	個人		1		3月10日		
淵		江	国数英	_	-	_	国数英	社理音美体技・家				300	200	_	_		3月10日		
_	飾		国数英	=	-	-	国数英	社理音美体技・家			700	300	200	_	_		3月10日		
	葛		国数英	=	-	=	国数英	社理音美体技・家				300	個人	_	_		3月10日		
		川	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家				300	200	_	1		3月10日		
葛	凸	南山			-	_	国数英	社理音美体技・家			700	300	300	_			3月10日		
小	£o.	岩	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家				300	200	_	_		3月10日		
	松	川				_	国数英	社理音美体技・家				300	200		_		3月10日		
篠 sr	##	崎川	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家				300	300				3月10日		
	葉				1	_	国数英	社理音美体技・家			700	300	300 個人				3月10日		
片	T -	倉	国数英		-	_	国数英	社理音美体技・家				300	200		_		3月10日		
		北上	国数英国数英	_	-	_	国数英 	社理音美体技・家 社理音美体技・家				300	100	_			3月10日		
_		東東本											100				3月10日		
副	士	森	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	1:	3	700	300	200	_	_	1200	3月10日		

Г									追	検	査						
			学力検査	及び学	校設定	検査	調 3	<b>查</b> 書	学 : 力		満		点		総	実学	
1			学力検査		交設定核		教科の評	定の扱い	検	学学	調	面	小	実	合	力 検	
				社個	社小	社学			查 及	校力			論		成	査	
学	校	名		理	理論	理」			ぴ.*	設検			文	技	é±	151	# <del>*</del>
			国数英	の人	の文	のカ	評定を1倍とし	評定を2倍とし	学:査	l	査		^		績	施外	備考
			(共通問題)	内 容 面	内容・	内 容 検	て扱う教科	て扱う教科	校 設	定査				検	の	<b>の</b>	
				ě Ш	を作	を			定	検及			作		満	検 査	
				含む接	含む文	含む査			検 査 書	査び	書	接	文	査	点	日の	
der)	.1*	100	回料井	٠,,			ERW-#					個人					
松	が	谷	国数英			_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	50	_	_	1050	3月10日	
立		Щ	国数英	_	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	_	_	1100	3月10日	
				個人													
武	蔵野	: 北	国数英	100	-	_	国数英社理	音美体技・家	7:3	700	300	_	_	_	1000	3月10日	
多		壓	国数英				国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人			1900	3月10日	
2		/-94	四級人				四纵人	ID-TH X IV	1.0	100	000	200			1200	0)110 H	
府		中	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人	_	_	1200	3月10日	
												200					
府	中	西	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	_	_	1100	3月10日	
												個人					
府	中	東	国数英	_	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	200	_	_	1200	3月10日	
昭		和	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人	_	_	1200	3月10日	
н		114	四灰大				四灰大	11年11天中以 水	1.0	100	300	200			1200	3/11011	
拝		島	国数英	個人 200	_	_	国数英社理	音美体技・家	7:3	700	300	_	_	_	1000	3月10日	
				200													
神		代	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 50	_	_	1050	3月10日	
												個人					
調	布	北	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	100	_	_	1100	3月10日	
⇒aa		+	回料井				ER WATE		7 0	700	000	個人			1000	0.0100	
調	布	南	国数英				国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	200			1200	3月10日	
小		Л	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人	_	_	1150	3月10日	
_												150					
成		瀬	国数英	_	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	_	_	1200	3月10日	
												/EE 1					
野	津	田	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	_	_	1200	3月10日	
_								At any also Mr. (1, 1). In the	- 0	500		個人					
町		田	国数英			_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	200	_	_	1200	3月10日	
Ш		崎	国数英	-		_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人	_	_	1300	3月10日	
			L3424				L300					300				-,,,,,	
小	金井	: 北	国数英	個人 200	_	_	国数英社理	音美体技・家	7:3	700	300	_	_	_	1000	3月10日	
												/ma_i					
小		平	国数英	_	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	_	_	1100	3月10日	
	_	_						At any also his 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11	- ·	<b>500</b>	000	個人					
小	平	西	国数英		1	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	200			1200	3月10日	
小	平	南	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人	_	_	1300	3月10日	
Ĺ												300					
日		野	国数英	_	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日	
日	野	台	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	_	_	1100	3月10日	
			国业				F=1 Ms/L +++-	红细衣类化!! **	7 .	700	000	個人			,	0.5.	
南		平	国数英		_	_	国数英	社理音美体技・家	1:3	700	300	100			1100	3月10日	
東	村山	西	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人	_	_	1100	3月10日	
-15												100					
$\pm$		立	国数英	_	_	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	_	_	1100	3月10日	
$\vdash$																<del>                                     </del>	
福		生	国数英	_	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	_	1100	3月10日	
Щ.						l	l	I	l	<u> </u>	l	l	l	l		l	

									追	検	査								
			学力検査	及び学	校設定権	<b>负</b> 查	調 1	査 書	学 調		満		点		総	実学			
			学力検査	学标	交設定核	查	教科の評	定の扱い	力 検	学学	調	面	小	実	合	カ			
学	校	名	国数英	社個・理の・	社・理の文	理の力	評定を1倍とし	評定を2倍とし	査 及 び : 査		査		論文	技	成績	検査以施外	ti	Ħ	考
			(共通問題)	内容を含む お	内容・ を含む	内容を含む	て扱う教科	て扱う教科	校設定検査書	定査 検及 査び	書	接	作文	検 <u>査</u>	の満点	の 検 査 日の			
狛		江	国数英	_	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日			
東	大	和	国数英	-	-	=	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日			
東	大	和南	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
清		瀬	国数英	_	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	_	1100	3月10日			
久	留	米 西	国数英	_	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日			
武	蔵	村 山	国数英	-	1	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
永		山	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
羽		村	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
五.	日	市	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
田		無	国数英	-	-	=	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	=	-	1200	3月10日			
保		谷	国数英	-	-	=	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 300	=	-	1300	3月10日			
大		島	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日			
新		島	国数英	_	1	1	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日			
神		津	国数英	_	1	1	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
Ξ		宅	国数英	_	1	1	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日			
八		丈	国数英	-	-	=	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 300	-	-	1300	3月10日			
小	笠	原	国数英	_	_	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日			

### (2) 普通教育を主とする学科(コース)

							追		検	杳						
	学力検査	及び学	校設定	検査	調 3	書	学	調	-	満		点		総	実学	
	学力検査	学村	交設定権	全全	教科の評	定の扱い	力 検		学学	調	面	小	実	合	力 検	
		社個	社小				查及		校力			論		成	使 査	
学 校 名			理論	理 の カ			び	査	設検			文	技	績	施 施 外	備考
	国数英 (共通問題)	の人内	内	内内	許疋を口行とし	評定を2倍とし て扱う教科	学 校 設	_	定査	査				o O	一外の	
	(共進问起)	容面を	容・	容検を	C1X 75X14	C1/X J4X14	設 定		検及			作	検	満	検	
		3	<sup>を</sup> 作	3			検	_	-	_					查	
		む接	む又	む査			査	書	査び	書	接	文	査	点	日の	<b>労力検索について、禁錮たり</b>
深 川 (外国語)	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 200	-	-	1200		学力検査について、英語を2 倍とする。
片 倉(造形美術)	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	_	-	素描 1000	2000	3月10日	
松 が 谷 (外国語)	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 50	-	_	1050	3月10日	
小 平 (外国語)	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 100	-	-	1100		学力検査について、英語を 1.6倍とする。

### (3) 普通教育を主とする学科(エンカレッジスクール)

						追		検	査							
			学力検査	及び学校設定検査	調 査 書	学	調		満		点		総	実学		
						検		学学	調	面	小	実	合	力 検		
		_				查 及		校力			論	++	成	査		
学	校	名	学力検査	学校設定検査	教科の評定の扱い	び 学:	査	設検	杳		文	技	績	施外	備	考
			,,,,,,,	, ixiixxix		校設		定査	_			検	Ø	の		
						設定検		検及			作		満	検 <b>査</b>		
						査	書	査び	書	接	文	査	点	日の		
蒲		田	¥10	実施しない	観点別学習状況の評価を用いて得点化 (第一次募集と同様に得点化する)	_		1	300	個人 400	作文 300	1	1000	3月10日		
足	立	東	Š	実施しない	観点別学習状況の評価を用いて得点化 (第一次募集と同様に得点化する)	_	-	_	400	個人 400	作文 400	_	1200	3月10日		
東	村	臣	ŝ	実施しない	観点別学習状況の評価を用いて得点化 (第一次募集と同様に得点化する)	_	-	_	400	個人 400	小論文 200	200	1200	3月10日		
秋	留	台	810	実施しない	観点別学習状況の評価を用いて得点化 (第一次募集と同様に得点化する)	_	-	1	400	個人 500	小論文 300	1	1200	3月10日		

### (4) 普通教育を主とする学科(進学重視型単位制)

									追		検	査							
			学力検査	及び学	校設定	検査	調 1	<b>主</b> 書	学	調		満		点		総	実学		
			学力検査		交設定板		教科の評	定の扱い	検		学学	調	面	小	実	合	力 検		
				社個	社小	社学・			查 及		校力			論		成	查		
学	校	名		理の人	理論	理の力			び 学	査	設検			文	技	績	以 施 外	備	考
			国数英 (共通問題)	内	内へ	内	評定を1倍とし て扱う教科	評定を2倍とし て扱う教科	校		定査	査			検	o	かの		
				容 面 を	容・ を作	容検を			設定検		検及			作	快	満	検		
				含む接	含	含む査			検査	書	査び	書	接	文	査	点	査日の		
新		宿	国数英	個人 200	-	_	国数英社理	音美体技・家	7 :	3	700	300	=	=	-	1000	3月10日		
墨	田	Щ	国数英	個人 200	-	_	国数英社理	音美体技・家	7 :	3	700	300	_	=	-	1000	3月10日		
玉	分	寺	国数英	個人 200	-	_	国数英社理	音美体技・家	7 :	3	700	300	_	=	-	1000	3月10日		

### (5) 普通教育を主とする学科(単位制)

									追	検	査						
学	校		学力検査及び学校設定検査			調査書		学 調		満		点		総	実学		
			学力検査	学校設定検査			教科の評定の扱い		力 検	学学	調	面	小	実	合	力検	
		名	国数英 (共通問題)	社・理の人	理論の文	文・作の内容を含	評定を1倍とし て扱う教科	評定を2倍とし て扱う教科	査及び学校設定検査 : 書	校力 設検	査		論文	技	成績	使 查 以 施外	備考
				内容を含め	内容を含った					定査検及	-	拉	作	検	の満	の 検 査	
-				む接	む文	む査			査 書	査び	書	接	文	査	点	日の	
忍		畄	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人	-	-	1100	3月10日	
美		原	国数英	個人 200	ı	-	国数英社理	音美体技・家	7:3	700	300	-	ı	-	1000	3月10日	
深		沢	国数英	l	l	ı	国数英	社理音美体技・家	*1	*1	*1	個人 200	I	l	1200	3月10日	*1 受検者ごとに7:3と10:0そ れぞれの比率に基づき学力検査の 得点と調査書点の合計を算出した 上で、いずれか高い方を当該受検 者の選考に用いる。
芦		花	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日	
飛		鳥	国数英	-	-	=	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	=	-	1200	3月10日	
板	橋 有	徳	国数英	-	-	=	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	=	-	1200	3月10日	
大	泉	桜	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日	
翔		陽	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日	
上		水	国数英	_	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	_	1200	3月10日	

### (6) 専門教育を主とする学科

### (6-1) 農業に関する学科

								追		検	査							
		学力検査	₹及び学	校設定	<b>负</b> 査	調 1	査 書	学力	調		満		点		総	実学		
		学力検査	学	交設定核	查	教科の評	定の扱い	検		学学	調	面	小	実	合	力 検		
学	校名		社個・理	社小・強	_			査 及 び		校力			論	技	成	査		
ľ		国数英	の人	の文	のカ	評定を1倍とし	評定を2倍とし	学:	査		査		文		績	施外	備	考
		(共通問題)	内 容 面	内容・	内 容 検		て扱う教科	校 設		定査			•	検	の	の		
			ě	を作	を を			設定検		検及			作		満	検査		
			含む接	含む文	含 む 査			快 査	書	査び	書	接	文	査	点	日の		
園	芸	国数英	-	1	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 200	1	-	1200	3月10日		
農	芸	国数英	個人 200	-	-	国数英社理	音美体技・家	7 :	3	700	300		_	-	1000	3月10日		
農	産	国数英	_	-	=	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 200	=	=	1200	3月10日		
農	業	国数英	_	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 200	-	_	1200	3月10日		
瑞	穂 農 芸	国数英	_	1	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 300	1	-	1300	3月10日		

### (6-2) 工業に関する学科

Г			上未に対	,	•				追		検	査								
			学力検査	及び学	校設定村	<b>负</b> 查	調 1	査 書	学	調		満		点		総	実学			
			学力検査	学村	交設定核	查	教科の評	定の扱い	力 検		学学	調	面	小	実	合	力			
学	校	名		社 個 · 理	社小・強	社学・理			査及び		校力設検			論文	技	成	検査・以		_	
			国数英	の人	の文	の力	評定を1倍とし	評定を2倍とし	学:	査		査		X		績	施外	備	考	
			(共通問題)	内容 面	内容・	内 容 検	て扱う教科	て扱う教科	校 設		定査			•	検	の	の か			
				を	を作	を			定		検及			作		満	検 査			
				含 む接	含立文	含む			検 査	書	査び	書	接	文	査	点	日の			
工		芸	国数英	ı	1	ı	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 150	I	ı	1150	3月10日			
蔵	前工	. 科	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 300	-	-	1300	3月10日			
墨	田工	. 科	国数英	1	1	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
総	合工	. 科	国数英	1	1	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 300	-	-	1300	3月10日			
杉	並工	. 科	国数英	1	1	I	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 300	I	I	1300	3月10日			
荒	ШΙ	. 科	国数英	1	1	ı	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 200	I	ı	1200	3月10日			
北	豊島コ	匚科	国数英	-	ĺ	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 200	ı	-	1200	3月10日			
足	立工	. 科	国数英	-	=	=	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 300	=	-	1300	3月10日			
葛	西工	. 科	国数英	-	_	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
府	中工	. 科	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
町	田工	. 科	国数英	-	1	1	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 100	1	-	1100	3月10日			
多	摩工	. 科	国数英	=	=	=	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 100	-	=	1100	3月10日			
田	無工	. 科	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 200	-	_	1200	3月10日			

### (6-3) 工業に関する学科(エンカレッジスクール)

Γ								追		検	査							
					学力検査	及び学校設定検査	調 査 書	学	調		満		点		総	実学		
宁	<u>*</u>	校	Ž	名	学力検査	学校設定検査	教科の評定の扱い	子校設定検	査	学校設定検査び	調査書	<b></b> 接	小論文・作文	実 技 検 査	合成績の満点	カ検査以外の検査の	備	考
þ	1 1	野	I.	科	Í	実施しない	観点別学習状況の評価を用いて得点化 (第一次募集と同様に得点化する)	_			300	個人 350	-	350	1000	3月10日		
舱	į į	馬	I.	科	;	実施しない	観点別学習状況の評価を用いて得点化 (第一次募集と同様に得点化する)	_		_	300	個人 350	作文 350	_	1000	3月10日		

### (6-4) 工業に関する学科(単位制)

			Ī							追		検	査						
			ſ	学力検査	及び学	校設定	検査	調	査 書	学士	調		満		点		総	実学	
			ſ	学力検査	学	校設定板	全	教科の評	定の扱い	検		学学	調	面	小	実	合	力 検	
学	校	ξ :	名	国数英 (共通問題)	社・理の内容を含個 人 面	社・理の内容を含小 論 文 ・ 作	容検	評定を1倍とし て扱う教科	評定を2倍とし て扱う教科	査及び学校設定検	査	校設定検	査		論 文 作	技検	成績の満	検査以外の検査	備考
					む接		む査			查	書	査び	書	接	文	査	点	日の	
六	郷	I.	科	国数英	-	_	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 100	-	_	1100	3月10日	

### (6-5) 商業に関する学科

									追	検	査								
			学力検査	及び学	校設定	食査	調 1	查書	学調力		満		点		総	実学			
			学力検査		交設定核		教科の評	定の扱い	検	学学	調	面	小	実	合	力 検			
学	校	名	国数英	の人	社・理のお	・ 理 の力	評定を1倍とし	評定を2倍とし	査 及び学士		査		論文	技	成績	査 以 施外	储	į	考
			(共通問題)	内 容 面	内容・	内容検	て扱う教科	て扱う教科	校 設 定	定査				検	の 	の 検			
				を含む接	を 含 む 文	宮			検	検及	書	接	作文	杳	満点	査日の			
芝	商	業	国数英	-	-	_ _	国数英	社理音美体技・家			300	個人 100	_	_		3月10日			
江	東商	5 業	国数英	1	1	ı	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 300	l		1300	3月10日			
第	三商	5 業	国数英	ı	ı	ı	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	1	ı	1200	3月10日			
第	一商	第業	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	_	-	1100	3月10日			
第	四商	第業	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
葛	飾商	5 業	国数英		-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	=	-	1200	3月10日			
第	五商	5 業	国数英	=	-	=	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	=	-	1200	3月10日			

### (6-6) 水産に関する学科

Ī			ļ	学力検査	ᅲᄼᆥᄊ	+±=n, ==	<b>٠</b> *	調 1	<b>查</b> 書	追学	調	検	査		点		総	実学	T
			ŀ							力	ш-3	学学	調	面	小	実		л Э	
			ŀ	学力検査		校設定核		教科の評	定の扱い	検		++	D/PJ	Щ	,1,	*	合	検	
					社個	社小	社学			查 及		校力			論		成	査	
Ė	É	校	名		理人	理論	理力			び.	査	設検			文	技	績	施 施 外	備考
				国数英 (共通問題)	の人内	の文内		評定を1倍とし	評定を2倍とし	学 · 校		定査	査				σ O	<sup>20</sup> 外 の	, in
				(共进问題)	容面	容・	容検	て扱う教科	て扱う教科	設					.,	検		検	
					を 含	を作合	を 含			定検		検及			作		満	査	
					- お接					査	書	査び	書	接	文	査	点	日の	
7	見見	島 海	洋際	国数英	1	_	1	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 300	ı	-	1300	3月10日	大島海洋国際高等学校で実施 する。

### (6-7) 家庭に関する学科

							追		検	査							
	学力検査 学力検査		校設定校設定核			を 書 定の扱い	学 力	調	学学	満調	面	点小	実	総合	実学 力		
学 校 名	子乃反丘	社個	社小	社学	5217 07 81	X_071X0	検査及		校力			論	技	成	検査		
子权石	国数英 (共通問題)	理の人内	2±	理の力内		評定を2倍とし て扱う教科	び 学校設	査	設検 定査	査		文		績の	施外の	備	考
	()CALLING)	容面を含	容・ を作 含	容検を含	C DA 752-14		設定検		検及			作	検	満	検査		
		む接	む文	む査			査	書	査び	書	接	文	査	点	日の		
農 業 (服飾) (食物)	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 200	_	_	1200	3月10日		
瑞 穂 農 芸 (生活 デザイン)	国数英	1	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 300	1	_	1300	3月10日		
赤羽北桜 (保育・栄養) (調理)	国数英	1	1	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 300	_	_	1300	3月10日		

### (6-8) 家庭に関する学科(単位制)

_			かた での																_
									追		検	査							
			学力検査	及び学	校設定	検査	調	査 書	学士	調		満		点		総	実学		
			学力検査	学	校設定標	全	教科の評	定の扱い	検		学学	調	面	小	実	合	力 検		
学	校	名		社個理具	社小・論	理			査 及 び	査	校力 設検			論	技	成績	在 放 施外	備考	
			国数英 (共通問題)	の内容を	の文 内 容・	M		評定を2倍とし て扱う教科	学 校 設	H	定査	査			検	の	の	V#I -15	
				を含	を作金	を含			定 検	-	検及	-	**	作	*	満	検査		
H				む接	む文	む査			査	書	査び	書	接	文	査	点	日の		_
忍 (生	上活科	岡 ·学)	国数英	_	_	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 100	_	-	1100	3月10日		

### (6-9) 福祉に関する学科

							追	検	査							
	学力検査	及び学	校設定	検査	調 3	查書	学 調		満		点		総	実学		
	学力検査	学标	交設定核	全	教科の評	定の扱い	検	学学	調	面	小	実	合	力検		
学 校 名		社・理の人	社・理の文	理の力			査 及 び:査	校力 設検	*		論文	技	成績	快 査 ル 外	備	考
	国数英 (共通問題)	内容を含	内容を含	内容を含		評定を2倍として扱う教科	校設定検	定査 検及	査		作	検	の満	の 検 査		
		む接	む文	む査			査 書	査び	書	接	文	査	点	日の		
野津田(福祉)	国数英	_	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 300	-	-	1300	3月10日		
赤羽北桜(介護福祉)	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 300	_	-	1300	3月10日		

### (6-10) 理数に関する学科

_	(0	10/	生妖に医	,, ,,	1 1-1													
									追		検	査						
			学力検査	及び学	校設定	検査	調	査 書	学	調		満		点		総	実学	
			学力検査	学村	交設定核	全	教科の評	定の扱い	力検		学学	調	面	小	実	合	力検	
				社個	社小	社学			査		校力			論		成	使 査	
学	校	名		理	理論	理			び	_	設検			文	技		121	/# .#/
			国数英	の人	の文	のカ	評定を1倍とし	評定を2倍とし	学:	査		査		^		績	施外	備考
			(共通問題)	内 容 面	内容・	内 容 検	て扱う教科	て扱う教科	校設		定査			•	検	の	の	
				を	を作	を			定		検及			作		満	検査	
				含む接	含む文	含む査			検 査	書	査び	書	接	文	査	点	日の	
立(	創造理	川 !数)	国数英	1	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 100	-	_	1100	3月10日	
	学 打		国数英	1	-	_	国数英	社理音美体技・家	7 :	3	700	300	個人 100	=	-	1100	3月10日	学力検査の数学については、 2倍とする。

### (6-11) 芸術に関する学科

							追		検	査								
	学力検査	及び学	校設定	検査	調 1	查書	1.	調		満		点		総	実学			
	学力検査	学	交設定核		教科の評	定の扱い	力 検	Ī	学学	調	面	小	実	合	力 検			
		社個	社小	社学			查 及		校力			論		成	査			
学 校 名		理人	理論	理力			び.	査	設検			文	技	績	以 施 外	備	考	
	国数英 (共通問題)	の人内	の文内			評定を2倍とし て扱う教科	学 · 校		定査	査				σ O	<sup>**</sup> 外 の	,,,,		
	(共進问題)	容面	容 '	容検	(扱)教科	(扱う教件	設					,_	検		検			
		を含	<sup>を</sup> 作	を含			定 検		検及			作		満	査			
		む接	む文	む査			査	書	査び	書	接	文	査	点	日の			
総合芸術 (美術)	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家	6:	4	600	400	-	-	700	1700	3月10日			
総合芸術 (舞台表現)	国数英	-	1	_	国数英	社理音美体技・家	6:	4	600	400	1	1	600	1600	3月10日			
総合芸術(音楽)	国数英	1	1	_	国数英	社理音美体技・家	6:	4	600	400	1	1	1000	2000	3月10日			

### (6-12) 体育に関する学科

								追	検	査							
		学力検査	及び学	校設定	検査	調	査 書	学調		満		点		総	実学		
		学力検査	学	校設定核	全	教科の評	定の扱い	検	学学	調	面	小	実	合	力 検		
学校	名		社・理の	社・理の文	理の力			査 及び:査	校力 設検	杳		論文	技	成績	快査 以 外	備考	
		国数英 (共通問題)	内 容 を 含	内容を含	内容を含	評定を1倍とし て扱う教科	評定を2倍として扱う教科	校設定検	定査検及			· 作	検	の満	の 検 査		
			む接	む文	む査			査 書	査び	書	接	文	査	点	日の		
駒 (保健体	場 (本育)	国数英	-	_	_	国数英	社理音美体技・家	6:4	600	400	-	-	300	1300	3月10日		
野津(体育	田 ( )	国数英	1	-	_	国数英	社理音美体技・家	6:4	600	400	個人 200	1	500	1700	3月10日		

### (6-13) 国際関係に関する学科

									追		検	査							
			学力検査	及び学	校設定	<b>食査</b>	調	査 書	学士	調		満		点		総	実学		
			学力検査	学村	交設定核	查	教科の評	定の扱い	検		学学	調	面	小	実	合	力 検		
ът.		<i>P</i>		社個・	社小				查 及		校力			論	技	成	査		
学	校	名	国数英	理の人	の文	理の力	評定を1倍とし	評定を2倍とし	び 学	査	設検	査		文	技	績	施外	備	考
			(共通問題)	内容 面	容・	内 容 検	て扱う教科	て扱う教科	校 設		定査			٠	検	Ø	の 検		
				を含	<sup>を</sup> 作	を含			定検		検及			作		満	使 査		
				む接	む文	む査			査	書	査び	書	接	文	査	点	日の		
玉		際	国数英	1	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 200	-	_	1200	3月10日		

### (6-14) 併合科

									追		検	査							
			学力検査	及び学	校設定	<b></b>	調	査 書	学	調		満		点		総	実学		
			学力検査		交設定核		教科の評	定の扱い	検		学学	調	面	小	実	合	力 検		
				社個	社小	社学			查 及		校力			論		成	査		
学	校	名		理人	理論	理力			び	杳	設検			文	技	績	施 施 外	備	考
			国数英 (共通問題)	の人内	の文内			評定を2倍とし て扱う教科	学 · 校	_	定査	査				σ σ	<sup>**</sup> 外 の		•
			(共週问題)	容面	容•	容検	て扱う教科	(扱う教科	設					<i>1</i> -	検	''	検		
				を 含	<sup>を</sup> 作	を含			定検		検及			作		満	査		
				む接	む文	む査			査	書	査び	書	接	文	査	点	日の		
大		島	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 100	-	_	1100	3月10日		
Ξ		宅	国数英	1	-	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日		
八 (	併合和	丈 <sup>科</sup> )	国数英	-	1	-	国数英	社理音美体技・家	7 :	: 3	700	300	個人 300	-	_	1300	3月10日		

### (6-15) 産業科

Γ										追	検	査							
			ı	学力検査	及び学	校設定	検査	調	査 書	学調		満		点		総	実学		
			Ī	学力検査	学	校設定核	全	教科の評	定の扱い	検	学学	調	面	小	実	合	力 検		
Ē			社の理の	社小理論	理 🛨			査 及 び: 査	校力設検			論文	技	成績	性 査 ル 外	備	考		
		国数英 (共通問題)	内容 面	内容・	内容検	評定を1倍とし て扱う教科	評定を2倍とし て扱う教科	字 校 設	定査	査			検	Ø	かの検				
			を 含 む接	<sup>を</sup> 作 含 む文	を 含 む 査			定 検 査 書	検及 査び	書	接	作文	査	満点	査日の				
		橘		国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日		
J	Œ	子多	志系	国数英	1	_	学力 200	国数英社理	音美体技・家	7:3	700	300	-	1	1	1000	3月10日		

### (7) 専門教育を主とする学科(進学重視型)

### (7-1) 科学技術科

										追	検	査						
				学力検査	及び学	校設定	検査	調	査 書	学言	司	満		点		総	実学	
				学力検査	学	校設定核	全	教科の評	定の扱い	検	学学	調	面	小	実	合	力 検	
学		校	名		社個・理・	社小・強論	理			査及び、	校力			論文	技	成績	査	備考
			国数英 (共通問題)	内容面	の文内容・	の力内容検	評定を1倍とし て扱う教科	評定を2倍とし て扱う教科	学·草校設	定査	査			検	の	施外のは	UHI C	
			()		を含む接	を作金文	を 含			定検査	検及	書	接	作文	査	満点	検 査 日の	
科	学	生技	術	国数英	-	-	_	国数英	社理音美体技・家			300	個人 100	_	_			学力検査の数学については、 2倍とする。
多技	摩	* 科	学術	国数英	個人 100	_	_	国数英社理	音美体技・家	7:3	700	300	_	_	-	1000	3月10日	学力検査について数学を2倍 とする。

### (7-2) ビジネスコミュニケーション科

										追	検	査						
				学力検査	及び学	校設定	検査	調通	查書	学 調		満		点		総	実学	
				学力検査	学	校設定核	全	教科の評	定の扱い	検	学学	調	面	小	実	合	力 検	
学	·	校	名		社個・理	社小・理論	社学 理			査 及 び <del>+</del>	校力			論	技	成	査	
ľ			_	国数苯	の人		<b>の力</b>	評定を1倍とし	評定を2倍とし	学: 査	設検	査		文		績	施外	備考
				国数英 (共通問題) 内 容面	内容・	内 容 検		て扱う教科	校 設	定査			-	検	の	の		
			(+)		を含	を作合	. 1火			定検	検及			作	-	満	検 査	
L					む接					査 書	査び	書	接	文	査	点	日の	
大	: 1	日桜	台	国数英	ı	_	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100		学力検査について、国語・英語を1.5倍とする。
Ŧ			早	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200		学力検査について、国語・英語を1.5倍とする。

### (8) 総合学科

(8)総合	子件						追	検	查								
	学力検査	及び学	校設定	<b>金</b>	調子	<b>主</b> 書	学 調		満		点		総	実学			
	学力検査		交設定核			定の扱い	力 検	学学	調	面	小	実	合	カ			
学 校 名	国数英 (共通問題)	社・理の内容	社・理の内容	・理の内	ナールニュルチ・リ	評定を2倍とし て扱う教科	査及び学校設 査	校力 設検 定査	査		論 文	技	成績の	検査 施 を がの	備	考	
		容面を含	を作合	容 検 を 含			<sub>設</sub> 定 検	検及			作	12	満	検 査			
		む接	む文	む査				査び	書	接	文	査	点	日の			
晴海総合	国数英	_	-	_	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
つばさ総合	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	-	-	1200	3月10日			
世田谷総合	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日			
杉並総合	国数英	-	-	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日			
王子総合	国数英	ı	ı	ı	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	ı	ı	1200	3月10日			
葛飾総合	国数英	ı	İ	ı	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	ı	ı	1200	3月10日			
青梅総合	国数英	-	ı	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 150	-	-	1150	3月10日			
町田総合	国数英	ı	ı	ı	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	ı	ı	1100	3月10日			
東久留米総合	国数英	-	ı	ı	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 100	-	-	1100	3月10日			
若 葉 総 合	国数英	-	_	-	国数英	社理音美体技・家	7:3	700	300	個人 200	=	-	1200	3月10日			

## 2 都立高等学校・定時制課程

### (1) 普通教育を主とする学科

		Ī		. 7 W <del>T 14</del>		追	検							
		Ì	学力検査		査 書	学 調			満	,	<u> </u>		4//	検学
				教科の評	定の扱い		学	調	面	小	実	学	総合	查力
学	校	名	教科	学力検査を実施する教科	学力検査を実施 しない教科	力 : 査 検 査 書	力検査	查書	接	論 文 作 文	技検	校設定検査	1成績の合計	一の実施日
大	崎		国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	ı	-	-	1300	3月10日
大	森		国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	Ī	_	_	1300	3月10日
松	原		国数英	1 倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	-	_	_	1300	3月10日
豊	島		国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	-	_	-	1100	3月10日
足	立		国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	-	-	-	1200	3月10日
南	葛 飾		国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	-	-	-	1200	3月10日
江	戸川		国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	-	-	-	1300	3月10日
葛	西南		国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	-	_	-	1300	3月10日
農	業		国数英	1 倍	2倍	7:3	700	300	個人 200	-	_	_	1200	3月10日
神	代		国数英	1倍	2倍	7:3	700	300	個人 300	_	-	-	1300	3月10日
町	Ħ		国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	_	-	-	1100	3月10日
福	生		国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	-	-	-	1300	3月10日
五.	日市		国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	_	-	_	1200	3月10日
大	島		国数英	1 倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	_	_	_	1100	3月10日
八	丈		国数英	1 倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	_	_	_	1100	3月10日

### (2) 専門教育を主とする学科

### (2-1) 農業に関する学科

							追		検	査						
		ľ	学力	検査		査 書	学	調			満	ķ	ā		総	検学
					教科の評	定の扱い			学	調	面	小	実	学	合	査力
学	校	名	教	科	<b>***************</b>	<b>尚</b> +	カ :	査	カ	杳		論文	技	校 設	成 績	一検 の査 実以
		١	叙	14	学力検査を実施 する教科	学力検査を実施 しない教科	検		検	<u> </u>		· 作	検	定検	の 合	美 <sub>以</sub> 施外
							査	書	査	書	接	文	査	査	計	日の
園	芸		国数	效英	1倍	2倍	6 :	4	600	400	個人 200	_	-	-	1200	3月10日
農	芸		国数	<b></b>	1倍	2倍	6 :	4	600	400	個人 200	-	_	_	1200	3月10日
農	産		国数	效英	1倍	2倍	6 :	4	600	400	個人 200	_	_	_	1200	3月10日
農	業		国数	<b></b> 数英	1倍	2倍	7 :	3	700	300	個人 200	_	_	_	1200	3月10日

### (2-2) 工業に関する学科

				追	検	査						
	学力検査		査 書	学 調			満	ķ			総	検学
		教科の評	定の扱い		学	調	面	小	実	学	合成	查力
学 校 名	教 科	学力検査を実施	学力検査を実施	力 : 査	カ	杳		論 文	技	校設	績	一検の査実以
		する教科	しない教科	検	検			作	検	定検	の 合 計	施外
				査 書	査	書	接	·· 文	査	査	計	日の
工 芸	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	_	_	1	1100	3月10日
墨田工科	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	_	_	_	1100	3月10日
総合工科	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	_	_	_	1200	3月10日
中野工科	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	_	_	1	1300	3月10日
荒川工科	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	_	_	-	1200	3月10日
本所工科	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	_	_	_	1100	3月10日
小金井工科	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	_	_	_	1300	3月10日

### (2-3) 商業に関する学科

$\overline{}$			_			ו ויו			1.6							
1								追	検	査						
			- 1	学力	検査	調	査 書	学 調			満	ķ	<u>.</u>		総	検学
			ı			教科の評	<u>-</u> 定の扱い		学	調	面	小	実	学	合	查力
学	杉	交	名	教	科	****	****	力 : 査	カ	杳		論文	技	校 設	成績	直検 の査 実以
				叙	14	学力検査を実施 する教科	学力検査を実施 しない教科	検	検	<u>E</u>		作	検	定検	の 合	美 <sub>以</sub> 施外
								査 書	査	書	接	文	査	査	計	日の
	第三	.商業		国数	<b></b> 英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	_	-	_	1200	3月10日
	足	立		国数	效英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	_	_	_	1200	3月10日
	第五	商業		国数	效英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 500	ı	_	_	1500	3月10日

### (2-4) 併合科

ľ									ì	鱼	検	査						
ı				学	力柱	検査		査 書	学	調			満	ķ	Ī.		4//>	検学
ı							教科の評	定の扱い			学	調	面	小	実	学	総合	查力
	学	校	名	,,,,		#.I			カ	:査	カ			論文	技	校 設	成績	が検査以
				教	ζ	科	学力検査を実施 する教科	学力検査を実施 しない教科	検		検	査		作	検	定検	の合	実以施外
l									査	書	査	書	接	文	査	査	計	日の
	J	湍穂農芸	게다	Ξ	国数	英	1倍	2倍	6	: 4	600	400	個人 300	_	_	_	1300	3月10日

### (2-5) 産業科

						追		検	査						
		ĺ	学力検査	調 3	査 書	学	調		;	満	ķ	<del>1</del>		4//	検学
		ĺ		教科の評	定の扱い			学	調	面	小	実	学	総合	查力
学	校	名	<b>≭</b> h ∓√	***	***	カ :	査	カ	杳		論文	技	校 設	成績	の検
			教 科	学力検査を実施 する教科	学力検査を実施 しない教科	検		検	笡		· 作	検	定検	の合	実別施外
						査	書	査	書	接	文	査	査	計	日の
	橘		国数英	1倍	2倍	6 :	4	600	400	個人 300	_	_	_	1300	3月10日

### (3) 単位制

### (3-1) 普通教育を主とする学科

				追	検	査						
	学力検査	調	査 書	学 調		;	満	ř.	ā		総	検学
		教科の評	定の扱い		学	調	面	小	実	学	松合	查力
学 校 名		学力検査を実施	学力検査を実施	力 : 査	カ	杳		論 文	技	校 設	合成績	の検
	+X 14		よい教科	検	検	_ <u></u>		• 作	検	定検	の 合 計	実以施外
				査 書	査	書	接	文	査	査	п	日の
新宿山吹	国数英	1倍	2 倍	7:3	700	300	個人 135	-	_	_	1135	3月10日
六郷工科	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	-	_	1	1100	3月10日
飛鳥	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	_	_	_	1100	3月10日
板橋有徳	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	-	_	_	1300	3月10日

### (3-2) 専門教育を主とする学科

	· -/	٠, .			_ / U ] 11											
							追		検	査						
			学力	検査	調	査 書	学	調		;	苘	点	ā.		総	検学
					教科の評	定の扱い			学	調	面	小	実	学	合	查力
学	校	名					カ		力			論	技	校	成	の検
			教	科		学力検査を実施	: بدا	査		査		文	-	設定	績 の	** 全 実以
					する教科	しない教科	検		検			作	検	上 検	合	施外
							査	書	杳	書	接	文	杳	<b>在</b>	計	日の
_							_					_^				<del>- "</del>
	新宿山吹 (情報科)		国数	效英	1倍	2倍	7 :	: 3	700	300	個人 135	_	_	_	1135	3月10日
	1 (mm										Arm I					
(	六郷工科 生産工学科		国数	效英	1倍	2 倍	6 :	4	600	400	個人 100	_	_	_	1100	3月10日

### (3-3) チャレンジスクール及びチャレンジ枠がある学校

				追	検	查				
					清		点		総	実
学 校 名	科名	学力検査	調査書	志願申告。	面	作	実技検	学校設定検		施
	(1) A W (2)			書	接	文		査		日
六 本 木	総 合 学 科 (チャレンジスクール) 1 部 ~ 3 部	実施しない	提出しない	150	個人 600	500	_	_	1250	3月10日
大江戸	総 合 学 科 (チャレンジスクール) 1 部 ~ 3 部	実施しない	提出しない	100	個人 600	600	-	-	1300	3月10日
世田谷泉	総 合 学 科 (チャレンジスクール) 1 部 ~ 3 部	実施しない	提出しない	100	個人 600	500	_	_	1200	3月10日
稔ヶ丘	総 合 学 科 (チャレンジスクール) 1 部 ~ 3 部	実施しない	提出しない	100	個人 600	500	_	_	1200	3月10日
桐ヶ丘	総 合 学 科 (チャレンジスクール) 1 部 ~ 3 部	実施しない	提出しない	100	個人 600	500	_	_	1200	3月10日
小台橋	総 合 学 科 (チャレンジスクール) 1 部 ~ 3 部	実施しない	提出しない	100	個人 600	600	-	_	1300	3月10日
立川 緑	総 合 学 科 (チャレンジスクール) 1 部 ~ 3 部	実施しない	提出しない	100	個人 600	600	_	_	1300	3月10日
八 王 子 拓 真	普   通   科     (チャレンジ枠)   1   部・2   部	実施しない	提出しない	100	個人 500	500	_	_	1100	3月10日

### (3-4) 総合学科

ſ								追	<u>l</u>	検	査						
ı				学力	検査		査 書	学	調		;	苘	ķ	ā		総	検学
ı						教科の評	定の扱い			学	調	面	小	実	学	合	查力
	学	校	名	教	科	学力検査を実施する教科	学力検査を実施 しない教科	力	:査	力検	査		論 文 作	技	校設定検	1成績の合計	ーの 実 施 検査以外
L								査	書	査	書	接	文	査	査	ĒΤ	日の
	青梅	身総 台	<b>∱</b> ⊓	国数	效英	1倍	2倍	6	: 4	600	400	個人 300	ı	_	_	1300	3月10日
	東久留	3米総	合	国数	改英	1倍	2倍	6	: 4	600	400	個人 300	_	_	_	1300	3月10日

## <sup>別表14</sup> 学力検査以外の検査の内容

- 集合時刻及び検査会場等については、受検票により指定します。
- ※1 「学校設定検査」欄に○を付した検査は、原則として、社会・理科の内容を含んだ学校設定検査(個人面接、小論文・作文、実技検査又は学力検査)として 実施します。

### 1 全日制課程

### (1) 普通教育を主とする学科

	学校名	})	検 査	日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備	考
日	比	谷	3月10日	(火)	<ul><li>○小論文を実施する。</li><li>社会又は理科に関する文章や統計資料を読んで、自分の考えを論理的に記述する。</li></ul>	0	○筆記用具		
					○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来への展望など 社会又は理科に関する口頭試問を含む。	0	なし		
=		田	3月10日	(火)	○個人面接において、社会・理科の口頭試問を実施する。	0	○筆記用具		
戸		Щ	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 社会及び理科の内容の口頭試問を含む。	0	なし		
竹		早	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
向		fi.	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
上		野	3月10日	(火)	○個人面接において、社会・理科の口頭試問を実施する。	0	○筆記用具		
日	本	橋	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
本		所	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、中学での様々な活動、将来の展望など	_	なし		
城		東	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
	東		3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 中学校での活動、高校生活への決意など	_	なし		
深		Ш	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
大		崎	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。	_	なし		
小	Щ	台	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 学習への意欲、部活動、学校行事、生徒会活動等への意欲など	_	なし		
八		潮	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
駒		場	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
目		黒	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
大		森	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、高校生活への期待、将来の展望など	_	なし		
田「	園 調	布	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 社会及び理科の内容の口頭試問を含む。	0	○筆記用具		
雪		谷	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望・教科:理科・社会についてなど	0	なし		
桜		町	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
千	歳	E.	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		

	学校名 科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備	考
松	原	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望・現在の学校生活など	_	なし		
青	Щ	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望などに加え、現代的な課題に関する 1分間の意見発表と、中学校までに学習した理科・社会の内容に関 する質疑応答を含む。	0	○筆記用具		
広	尾	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 本校への志望理由・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
鷺	宮	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
武	蔵 丘	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
杉	並	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待、将来の展望など	_	なし		
豊	多摩	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
	西	3月10日(火)	<ul><li>○作文を実施する。</li><li>与えられた言葉について、自分の意見を述べる。</li></ul>	_	○筆記用具		
			○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
豊	島	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
文	京	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 中学校での取り組み、本校志望理由、入学後の抱負など	_	なし		
竹	台	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
板	橋	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 志望理由、高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
大	Щ	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・中学時代に力を入れて取り組んだこと・高校生活の 抱負・高校卒業後の進路など	_	なし		
北	園	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
高	島	3月10日 (火)	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望理由、高校生活への期待、将来の展望など</li></ul>	_	なし		
井	草	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
石	神井	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来への展望など	_	なし		
田	柄	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
練	馬	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
光	Æ	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
青	井	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
足	立	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 中学校生活での学習面の振り返り・高校生活への期待・本校へ 出願する動機・将来の展望など	_	なし		
足 立	立 新 田	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、高校生活への期待、将来の展望など	_	なし		
足	立 西	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
江	北	3月10日(火)	○個人面接において、社会・理科の口頭試問を実施する。	0	なし		
淵	江	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
葛	飾野	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
南	葛 飾	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
江	戸川	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
葛	西南	3月10日(火)	○個人面接を実施する。	_	なし		
小	岩	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 本校志望の理由、中学校生活について、高校生活で目標とすること、将来の進路など	_	なし		
小	松川	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 中学校での学習の様子、高校生活、将来の展望など	_	なし		
篠	崎	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・部活動など	_	なし		
紅	葉川	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		

学校名 (学科名等	≨)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
片	倉	3月10日(火	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来への展望など	_	なし	
八王子	北	3月10日(火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・学校生活への抱負・将来への展望</li></ul>	_	なし	
八王子	東	3月10日(火	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
富士	森	3月10日(火	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
松が	谷	3月10日(火	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
立	Л	3月10日(火	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし	
武蔵野	北	3月10日(火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意教科などの他、 社会及び理科の内容を含む質問を実施する。</li></ul>	0	なし	
多	摩	3月10日(火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など</li></ul>	_	なし	
府	中	3月10日(火	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
府 中	西	3月10日 (火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など</li></ul>	_	○筆記用具	
府 中	東	3月10日(火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など</li></ul>	_	なし	
昭	和	3月10日 (火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など</li></ul>	_	なし	
拝	島	3月10日(火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・将来の展望など。</li><li>また、社会及び理科に関する口頭試問を含む。</li></ul>	0	なし	
神	代	3月10日(火	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
調布	北	3月10日(火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>高校生活への期待・将来の展望など</li></ul>	_	なし	
調布	南	3月10日(火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・高校生活への期待・将来の展望など</li></ul>	_	なし	
小	Л	3月10日(火	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし	
成	瀬	3月10日(火	) ○個人面接を実施する。	_	なし	
野 津	田	3月10日(火	) ○個人面接を実施する。	_	なし	
町	田	3月10日 (火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・高校生活への期待・将来の夢・得意科目など</li></ul>	_	なし	
Щ	崎	3月10日 (火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など</li></ul>	_	なし	
小金井	北	3月10日(火	) ○個人面接において、社会及び理科の口頭試問を実施する。	0	なし	
小	平	3月10日 (火	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>出願の動機、思考力など</li></ul>	_	○筆記用具	

学校名 (学科名等)		検査	日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備	考
小 平	西	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 中学校で頑張ってきたこと・志望動機・高校生活への期待・ 将来の展望など	_	○筆記用具		
小 平	有	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、進路希望、高校生活への期待など	_	なし		
Ε .	野	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来への展望など	_	なし		
日 野	台	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
南	平	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
東村山	西	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望理由・将来の希望など	_	なし		
围	立	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
福	生.	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
狛	I	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
東大	和	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活での目標、将来への希望など	_	なし		
東大和	有	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
清	頼	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・将来への展望など	_	なし		
久 留 米	西	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
武蔵村	Ц	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活に期待すること・高校生活で挑戦してみたいことなど	_	なし		
永	Ц	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
33	村	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
五日	市	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
田	無	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
保	谷	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
大	島	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、中学校で頑張ってきたこと、自己PRカードの内容、 入学後の意欲など	_	なし		
新	島	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
神	聿	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし		
Ξ	宅	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
八	丈	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
小 笠 .	亰	3月10日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		

### (2) 普通教育を主とする学科(コース)

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの 備 考
深 川 (外国語)	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし
(造形美術)	3月10日(火)	○「鉛筆による素描」 検査用紙 F 8 判		○鉛筆(2H~ 6 B程度) ○消しゴム(練 消しゴム可) ○目玉クリップ (2個) ○鉛筆削り(電動 不可)又は カッターナイフ
松 が 谷 (外国語)	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし
小 平 (外国語)	3月10日 (火)	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>出願の動機、思考力など</li></ul>	_	○筆記用具

### (3) 普通教育を主とする学科(エンカレッジスクール)

(	学校名 学科名等	<b>F</b> )	検	査	日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備	考
蒲		田	3月1	0日	(火)	○個人面接を実施する。個人面接の一部において、第一次募集と同様 に「自己PRスピーチ」を行う。 ○作文を実施する。	_	○筆記用具		
足	立	東	3月1	0日	(火)	○個人面接を実施する。個人面接の一部において、第一次募集と同様 に「自己PRスピーチ」を行う。 ○作文を実施する。	_	○筆記用具		
東	村	山	3月1	0日	(火)	○個人面接を実施する。個人面接の一部において、第一次募集と同様 に「自己 P R スピーチ」を行う。 ○小論文を実施する。 ○実技検査は、第一次募集と同様に、文章を読み、その内容について いくつかの設問に答える。	_	○筆記用具		
秋	留	台	3月1	0日	(火)	○個人面接を実施する。個人面接の一部において、第一次募集と同様 に「自己 P R スピーチ」を行う。 ○小論文を実施する。	_	○筆記用具		

### (4) 普通教育を主とする学科(進学重視型単位制)

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
新 宿	3月10日 (火)	○個人面接において、社会及び理科の口頭試問を実施する。	0	なし	
墨田川		○個人面接を実施する。 社会科・理科の教科の各分野に関わる知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度に関する質問を行い、受検者の思考力、判断力、表現力を検査する。	0	なし	
国 分 寺	3月10日(火)	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など 社会又は理科に関する口頭試問を含む。</li></ul>	0	なし	

### (5) 普通教育を主とする学科(単位制)

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備  考
忍岡	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
美原	3月10日(火)	○個人面接において、社会及び理科の口頭試問を実施する。 高校の志望理由・将来の目標 社会・理科に関する質問(中学校学習程度)	0	なし	
深沢	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
芦花	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 コミュニケーション能力、思考力・判断力・表現力、出願の動 機、規範意識・進路実現に向けた意欲	=	なし	
飛鳥	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望・志望の動機など	_	なし	
板橋有徳	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。	_	なし	
大 泉 桜	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来への展望など	_	なし	
翔陽	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
上水	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 面接時間の初めに2分程度の「自己PRタイム」を設けます。 受検者の長所・興味・関心・意欲・特技などを話してください。	_	なし	

### (6) 専門教育を主とする学科

### (6-1) 農業に関する学科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
園 芸	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。	_	なし	
農芸	3月10日 (火)	○個人面接において、社会及び理科の口頭試問を実施する。	0	なし	
農産	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	_	なし	
農業	3月10日 (火)	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>志望動機、高校生活への期待など。</li></ul>	_	なし	
瑞穂農芸	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。	_	なし	

### (6-2) 工業に関する学科

(	学校 学科:	名名		検	查	B	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備	考
工			共	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、進路など	_	なし		
蔵	前	I.	科	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 工業科を志望する理由・高校生活への期待・将来の展望など	_	○筆記用具		
墨	田	I.	科	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
総	合	I.	科	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 工業科を志望する理由・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
杉	並	I	科	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。	_	なし		
荒	Ш	I	科	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 志望理由など	_	なし		
北	豊島	- 上	科	3月1	0 目	(火)	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>・志望動機や中学校生活について、ものづくりに対する興味や 関心について</li><li>・高校生活への期待や将来への展望など</li></ul>	_	なし		
足	立	I.	科	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
葛	西	I.	科	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。	_	なし		
府	中	I.	科	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
町	田	I.	科	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
多	摩	I	科	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 本校を選んだ理由、志望学科、高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		
田	無	I.	科	3月1	0日	(火)	○個人面接を実施する。 ものづくりへの興味・規則を守ることへの意識 【面接の例】 ものづくりの経験・学校や社会の規則を守ることに対しての意 見を述べてもらいます。	_	なし		

### (6-3) 工業に関する学科(エンカレッジスクール)

	,		14124. 2 3		- 332 32 32 32				
	学校名 (学科名		検査	日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備	考
	中野 エ	1. 科	3月10日(	火)	○個人面接を実施する。個人面接の一部において、第一次募集と同様 に「パーソナル・プレゼンテーション」を行う。 ○実技検査は、第一次募集と同様に、指示に従って簡単な作業を 行う。	_	○鉛筆 (HB~2B) ○消しゴム ○直線定規		
Y.	東馬工	7. 科	3月10日(	火)	<ul><li>○個人面接を実施する。個人面接の一部において、第一次募集と同様に「パーソナル・プレゼンテーション」を行う。</li><li>○作文を実施する。</li></ul>	_	○筆記用具 ○消しゴム		

### (6-4) 工業に関する学科(単位制)

学校名 (学科名等) 検査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
六郷工科3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	

### (6-5) 商業に関する学科

(	学校 学科:	名等)			: 査		検 査 内 容	学校設定検査 ※1	快宜に必要なもの	備	考
芝	商	f	業	3月1	0日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・展望など	_	なし		
江	東	商	業	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 【面接の例】 1 「自己PRカード」に即した自己PRスピーチ (1分程度) 2 「本校の期待する生徒の姿」についての取り組み度 3 高校生活への期待、将来の展望	_	なし		
			,,,	3月1			○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など以下の4項目を評価の観点と する。 ・コミュニケーション能力 ・思考力・将来性・表現力 ・第三商業高等学校に対する理解と適性 ・規範意識・生活態度	-	なし		
第	_	商	業	3月1	0 日	(火)	<ul><li>○個人面接を実施する。 例として次のようなことを質問します。</li><li>・志望の動機に関すること</li><li>・教科の学習に関すること</li><li>・入学後の高校生活に関すること</li><li>・特別活動やその他に関すること</li></ul>		なし		
第	四	商	業	3月1	0 日	(火)	○個人面接を実施する。 本校を志望した理由・本校で取り組みたいことなど	_	なし		
葛	飾	商	業	3月1	0日	(火)	○個人面接を実施する。 本校希望の意欲や入学後の学校生活、卒業後の進路希望についてな ど	=	なし		
第	Ŧī.	商	業	3月1	0日	(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし		

### (6-6) 水産に関する学科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 🛭	内	容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備	考
大島海洋国際	3月10日(火)	○個人面接を実施する。			_	なし		

### (6-7) 家庭に関する学科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
農 業 (服飾) (食物)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、高校生活への期待など	_	なし	
瑞 穂 農 芸 (生活デザイン)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。	_	なし	
赤 羽 北 桜 (保育・栄養) ( 調 理 )	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など		なし	

# (6-8) 家庭に関する学科(単位制)

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
忍 岡 (生活科学)	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	

### (6-9) 福祉に関する学科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
野 津 田 (福祉)	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。		なし	
赤 羽 北 桜 (介護福祉)	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など		なし	

### (6-10) 理数に関する学科

学校名 (学科名等)	検 査 日		学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
立川(創造理数)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など		なし	
科 学 技 術 (創造理数)	3月10日 (火)	<ul><li>○個人面接</li><li>面接の質問には、以下の内容が含まれる。</li><li>①本校を志望する理由及び将来の展望</li><li>②理科や数学に関する内容</li></ul>	_	なし	

### (6-11) 芸術に関する学科

学校名 (学科名等) 検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備	考
総合芸術3月10日(火)(美術)	○「鉛筆による素描」(2時間30分) 検査用紙 画用紙 (54.4cm×38.4cm)	-	●鉛筆 (2H~ 4B程度) ○消し具 ○ナイフ ○ガーゼ ※検査用紙、画板 は本校で用意す る。	美術科の専攻 ○絵画(日本 ○総画(油彩 ○彫刻 ○デザイン ○映像	画)
総合芸術3月10日(火) (舞台表現)	○専攻実技(専攻により内容が異なる。) ア 演劇専攻 ①言葉と身体による表現 ②台本による表現(発声を含む。) イ 舞踊専攻 ①立つ・歩く(基本姿勢) ②基礎課題:バー、センター ③音楽による表現	-	<ul> <li>○ (演劇専攻)</li> <li>体操着専攻)</li> <li>レ構争・ド又は</li> <li>体操系・バレューズ</li> <li>バレッシューズ</li> <li>ズ、ジャズ</li> <li>シューズでも</li> <li>可)</li> </ul>	※演劇専攻、 のうち一つ て出願する	を選択し
総合芸術3月10日(火) (音楽)	(1) 旋律及び和声の聴き取り(全専攻共通) (2) 新曲の視唱(全専攻共通) (3) 専攻実技(各専攻により内容が異なる。) ア 鍵盤楽器専攻 ① 課題曲 ② 任意の1曲 イ 管楽器専攻・弦楽器専攻 ① 課題曲 ② 任意の1曲 ③ ビアノ演奏 ウ 打楽題曲 ② 任きの1曲 ③ ビアノ演奏 エ 声楽題曲 ② イタリア古典歌曲(原語) ③ ビアノ演奏 オ 作曲専攻 ① 楽理専攻 ① 楽理専攻 ① 楽理に関する小論文を含む学力検査 ② ビアノ演奏 ※専攻実技の演奏は、当日楽譜が提示されるものを除いて、課題曲、任意の1曲ともに暗譜とする。 ※課題曲・ビアノ演奏は、課題曲集を参照のこと。		【◆ *** ** *** *** *** *** *** *** *** **	は本校で間にいる は本校でで間いる さ学校までで間いる カラット メースアン・イオラ、 チェローフッ・スティン・スティン・スティースティースティースティースティースティースティースティースティースティー	かせて ハト、 コ、 コ、 コーナークソ ノバで

### (6-12) 体育に関する学科

(0-12) p		רו נש ל				
学校名 (学科名等)	検	査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
駒 場 (保健体育)	3月10	日(火)	<ul> <li>○基礎体力テスト(全員が次の4種目を受検する)</li> <li>①ジグザグ走 ②立幅跳 ③上体起こし ④シャトルラン</li> <li>○運動能力テスト(次の①~⑧の中から1種目選択)</li> <li>①陸上競技(男女) ②水泳(男女) ③体操競技(男女)</li> <li>④柔道(男女) ⑤剣道(男女) ⑥サッカー(男)</li> <li>⑦バレーボール(女) ⑧バスケットボール(男女)</li> </ul>	_	<ul><li>○選択した種目に 必要な用具</li></ul>	本校所定の体育調書を出願時に提出すること。用 額は、令和8年1月 19日(月)以降、本校 ホームページからダウン ロード又は経営企画室に て受け取ること。
野 津 田 (体育)	3月10	日 (火)	(1) 共通検査(全員受検) ① 3 分間シャトルランニング (2) 運動技能検査(次の①~④の中から1種目選択) ①陸上競技 (男:1500m走・砲丸投げ・走り高跳び・ 100m走・ハンドボール投げから1種目選択) (女:1000m走・砲丸投げ・走り高跳び・ 100m走・ハンドボール投げから1種目選択) ②サッカー(男子のみ) ③バスケットボール(男女) ④バレーボール(女子のみ)	_	○体育館シューズ ○運動着 ○選択した専門種 目に必要な用具等	本校所定の体育調書を出願時に提出すること。用額に提出すること。用紙は10月28日(火)以降、本校科員と営と画室にて受け取るか、からダウンロードすること。

### (6-13) 国際関係に関する学科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検	査	内	容	学校	交設定検査 ※1	検査に必要なもの	備	考
国際	3月10日(火)	○個人面接を実施する。					_	なし		

### (6-14) 併合科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
大島(併合科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、中学校で頑張ってきたこと、自己PRカードの内容、 入学後の意欲など	_	なし	
三 宅 (併合科)	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
八 丈 (併合科)	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・得意科目など		なし	

### (6-15) 産業科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
橘	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
八王子桑志	3月10日(火)	○学力検査を実施する。 社会及び理科に関する内容を検査する。	0	○筆記用具	

### (7) 専門教育を主とする学科(進学重視型)

### (7-1) 科学技術科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
科 学 技 術	3月10日(火)	○個人面接 面接の質問には、以下の内容が含まれる。 ①本校を志望する理由及び将来の展望 ②科学技術に関する内容	_	なし	
多摩科学技術	3月10日(火)	<ul><li>○個人面接 面接の質問には、以下の内容が含まれる。</li><li>①本校を志望する理由</li><li>②社会及び理科又は科学技術に関する内容</li></ul>	0	なし	

### (7-2) ビジネスコミュニケーション科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの	備考
大田桜台	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 中学校での状況・高校生活への期待・将来の展望など	_	なし	
千 早	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待、将来の展望など	_	なし	

### (8) 総合学科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	学校設定検査 ※1	検査に必要なもの 備 考
晴海総合	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 総合学科への理解・将来の夢・学習意欲など	_	なし
つばさ総合	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし
	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし
杉並総合	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望・理想の進路など	_	なし
王 子 総 合	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。	_	なし
葛飾総合	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし
青梅総合	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし
町 田 総 合	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし
東久留米総合	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 志望動機・入学後の学習や特別活動に対する意欲・将来の展望など	-	なし
若 葉 総 合	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	_	なし

### 2 定時制課程

### (1) 普通教育を主とする学科

	24++ <i>t</i> 7				
	学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	検査に必要なもの	備考
大	崎	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	
大	森	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	
松	原	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、中学校で頑張ってきたこと、自己PRカード の内容、入学後の意欲等	○筆記用具	
豊	島	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	○筆記用具	
足	立	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	○筆記用具	
南	葛 飾	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	
江	戸川	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	
葛	西 南	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・中学校での生活・将来の展望など	○筆記用具	
農	業	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 本校を志望した理由・将来の展望など	なし	
神	代	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望理由・高校生活への期待・将来の展望など	なし	
町	田	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への取り組み・将来の夢など	なし	
福	生	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	
五	日市	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 志望動機・高校生活への期待・将来の展望・得意科目など	なし	
大	島	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 志望動機、中学校で頑張ってきたこと、自己PRカード の内容、入学後の意欲等	なし	
八	丈	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	

### (2) 専門教育を主とする学科

### (2-1) 農業に関する学科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	検査に必要なもの	備考
園 芸 科 )	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望、理科・社会の要素を 含んだ質問など	なし	
農芸科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	
農産科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、高校生活への期待など	なし	
農(食品化学科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 本校を志望した理由・将来の展望など	なし	

### (2-2) 工業に関する学科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	検査に必要なもの	備考
工 芸 (マシンクラフト科、 アートクラフト科、 インテリア科、 グラフィックアーツ科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	
墨田工科(総合技術科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	
総合技術科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	
		【面接の例】		
		<ul><li>・あなたは、なぜ総合工科高校を志望しましたか。</li><li>・あなたは、この学校に入学して、将来どのような方面に 進みたいと思っていますか。</li></ul>		
中野工科(総合技術科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する 本校志望理由・将来の夢など	なし	
荒 川 エ 科 (電気・電子科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	
本所工科(総合技術科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、高校生活への期待・将来の展望など	なし	
小 金 井 工 科 (機械科、電気・電子科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	○筆記用具	

### (2-3) 商業に関する学科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	検査に必要なもの 備 考
第 三 商 業 ( 商 業 科 )	3月10日(火)	<ul><li>○個人面接を実施する。</li><li>高校生活への期待・将来の展望など</li></ul>	なし
足立(商業科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	○筆記用具
第 五 商 業 ( 商 業 科 )	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし

### (2-4) 併合科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	検査に必要なもの	備考
瑞穂農芸	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機、高校生活への期待・将来の展望など	なし	

### (2-5) 産業科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	検査に必要なもの	備考
橘 ( 産 業 科 )	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	

### (3) 単位制

### (3-1) 普通教育を主とする学科

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	検査に必要なもの 備 考
新宿山 吹	3月10日(火)	○個人面接を実施する。	○筆記用具
六 郷 工 科	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし
飛鳥	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし
板 橋 有 徳	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし

### (3-2) 専門教育を主とする学科

学校名 (学科名等)	検査日	検 査 内 容	検査に必要なもの	備考
新 宿 山 吹 ( 情 報 科 )	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。	○筆記用具	
六 郷 エ 科 (生産工学科)	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	

### (3-3) チャレンジスクール及びチャレンジ枠がある学校

学校名 (学科名等)	検 査 日	検 査 内 容	検査に必要なもの	備考
六 本 木 (総合学科)	3月10日(火)	○作文を実施する。	○鉛筆又はシャープ ペンシル	
	3月10日 (火)	○個人面接を実施する。	なし	
大 江 戸 (総合学科)	3月10日 (火)	○作文を実施する。	○筆記用具	
	3月10日(火)	○個人面接を実施する。	なし	
世田谷泉	3月10日(火)	○作文を実施する。	○筆記用具	
	3月10日(火)	○個人面接を実施する。	なし	
<ul><li>た ケ 丘</li><li>( 総 合 学 科 )</li></ul>	3月10日(火)	○作文を実施する。	○筆記用具	
	3月10日(火)	○個人面接を実施する。	なし	
桐 ヶ 丘 (総合学科)	3月10日(火)	○作文を実施する。	○筆記用具	
	3月10日(火)	○個人面接を実施する。	なし	
小 台 橋 (総合学科)	3月10日(火)	○作文を実施する。	○筆記用具	
	3月10日(火)	○個人面接を実施する。	なし	
立 川 緑 (総合学科)	3月10日(火)	○作文を実施する。	○筆記用具	
	3月10日(火)	○個人面接を実施する。	なし	
八 王 子 拓 真 (普通科チャレンジ枠)	3月10日(火)	○作文を実施する。	○筆記用具	
	3月10日(火)	○個人面接を実施する。	なし	

### (3-4) 総合学科

学校名 (学科名等)	検査日	検 査 内 容	検査に必要なもの	備考
青梅総合	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 志望動機・中学校の生活・高校生活への意欲など	なし	
東久留米総合(総合学科)	3月10日(火)	○個人面接を実施する。 高校生活への期待・将来の展望など	なし	

### 学校において予防すべき感染症の種類と出席停止期間の基準

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、 南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、 急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候 群、中東呼吸器症候群、特定鳥インフルエンザ ※ 重症急性呼吸器症候群は病原体がベータコロナウイルスである ものに限る。 ※ 中東呼吸器症候群は病原体がベータコロナロルに関する法律第六条第七項から第 に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に規定する「新型インフルエンザ等」に対象では、100円のでは	
急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、特定鳥インフルエンザ 治癒するまで ※ 重症急性呼吸器症候群は病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。 ※ 中東呼吸器症候群は病原体がベータコロナ に規定する「新型インフルエンザ等に	
群、中東呼吸器症候群、特定鳥インフルエンザ ※ 重症急性呼吸器症候群は病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。 ※ 中東呼吸器症候群は病原体がベータコロナ に規定する「新型インフルエンザ等	
群、中東呼吸器症候群、特定鳥インフルエンザ 治癒するまで ※ 重症急性呼吸器症候群は病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。 ※ 中東呼吸器症候群は病原体がベータコロナ に規定する「新型インフルエンザ等に	
※ 重症急性呼吸器症候群は病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。   感染症   ※ 本東呼吸器症候群は病原体がベータコロナ に規定する「新型インフルエンザ等	
第一種 ものに限る。	
感染症   ※ 中東呼吸器症候群は病原体がベータコロナ   に規定する「新型インフルエンザ等	九項まで
ペートスピッペードは内が体が、クロログ   に規定する「新型インフルエンザ等	
A 2 a R MODO and 1 de 2 a mode vida o	感染症」、
ウイルス属 MERS コロナウイルスであるもの 「指定感染症」及び「新感染症」は第	三種の感
に限る。	
※ 特定鳥インフルエンザは、感染症の予防及び	
感染症の患者に対する医療に関する法律(平成	
十年法律第百十四号) 第六条第三項第六号に規	
定する特定鳥インフルエンザをいう。	
インフルエンザ(特定鳥インフルエンザ及び新型 発症した後5日を経過し、かつ、解熱征	後2日(幼
インフルエンザ等感染症を除く。) 児にあっては3日)を経過するまで	
特有の咳が消失するまで、又は5日間の 百日咳	適正な抗
菌薬療法による治療が終了するまで	
麻しん(はしか) 解熱後3日を経過するまで	
耳下腺、顎下腺又は舌下線の腫・脹・が発し、 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	
5日を経過、かつ、全身状態が良好に	なるまで
風しん 発疹が消失するまで	
第二種 水痘(みずぼうそう) すべての発疹がかさぶたになるまで	
國頭結膜熱(プール熱)   主要症状が消退した後2日を経過する	
新型コロナウイルス感染症 (病原体がベータコロ   発症した後5日を経過し、かつ、症状か   後1日を経過するまで	軽快した
ナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月	
に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、	
人に伝染する能力を有することが新たに報告さ	
れたものに限る。) であるものに限る。)	
病状により学校医その他の医師におり	て感染の
おそれがないと認めるまで	
歯膜炎菌性髄膜炎 歯膜炎菌性髄膜炎	て感染の
<sup>髄膜炎困性髄膜炎</sup> おそれがないと認めるまで	
コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、	て感染の
<sup>第二性</sup>   腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出   おそれがないと認めるまで   感染症	
血性結膜炎	
その他の 溶連菌感染症、A型肝炎、B型肝炎、手足口病、 学校で通常見られないような重大な流	行が起こ
感染症 (第   伝染性紅斑、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ感   った場合に、その感染拡大を防ぐために	こ、必要が
三種感染症 染症、感染性胃腸炎など あるときに限り学校医の意見を聞き、杉	を長が第三
をして扱う 種の感染症として緊急的に措置を取る	ことがで
場合もある)	

関係法令) 学校保健安全法施行規則第 18 条及び第 19 条並びに学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令 (令和 5 年文部科学省令第 22 号令和 5 年 5 月 8 日施行) 参考文献)「学校において予防すべき感染症の解説<令和 5 年度改訂>」

# 東京都立高等学校入学者選抜実施要綱の細目

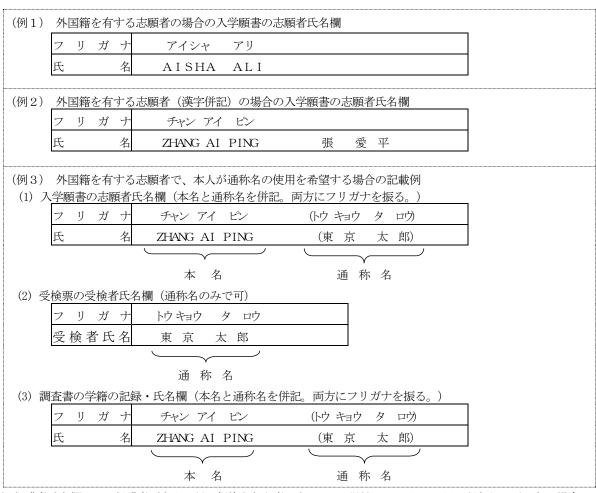
### 第 1 出願書類についての注意事項等

### 第1-1 入学願書等の記入方法

- (1) 入学願書は、裏面に印刷された「入学願書記入上の注意」に従って記入する。
- (2) 入学願書に記入する氏名等の文字は、住民票に記載されているものを使用する。ただし、住民票に記載されている文字が常用漢字表外字の文字である場合、その文字を常用漢字で代用しても差し支えないが、入学願書、受検票、調査書及び氏名記載のある成績一覧表(以下「原簿」という。)の表記は統一すること。 (例 澤一沢、 邊一辺)

外国籍を有する志願者も、住民票に記載されている氏名(以下「本名」という。)を入学願書の志願者氏名欄に記入することとなるが、住民票に通称名が表示されており、受検票に通称名のみの記載を希望する者は、入学願書の志願者氏名欄、調査書の氏名欄及び原簿の氏名欄には、本名の後ろに()を付して通称名を記入する。その場合は、受検票の受検者氏名欄には、入学願書に併記した通称名のみの記入で差し支えない。

なお、都内の里親又は小規模住居型児童養育事業(ファミリーホーム事業)委託生徒で通称名(里親の姓)による出願を希望する志願者は、入学願書、受検票、調査書及び原簿の氏名欄には、通称名(里親の姓)を記入する。その場合は、出願時に「措置通知書」の写しを提出すること。



- (3) 保護者氏名欄には、保護者(本人に対し親権を行う者であって、原則として父母、父母のどちらかがいない場合は父又は母のどちらか一方、親権を行う者が死別等でいない場合は後見人をいう。以下「保護者」という。) の氏名を記入する。保護者が父母である場合、父又は母の氏名(父、母のどちらでもよい。) を記入する。なお、保護者と別居していて出願を認められた者についても、原則として保護者の氏名を記入するが、行方不明又は外国等の遠隔地居住などのため記入できない場合は、次のア又はイの氏名の記入を認める。
  - ア 実際に養育している成人のおじ、おば、祖父母、兄姉、知人等
- イ 職員を海外に派遣する等の目的で企業内に設けられた寮等に居住(入居)している場合は、その施設の長
- (4) 都内の中学校を卒業する見込みの者で、東京都立高等学校入学者選抜における検査結果を、在籍する学校における進路 指導や学習指導に活用するために、都立高校から在籍する学校へ提供することに同意する場合は、出願ごとに、入学願書 の個人情報の提供に関する同意署名欄に志願者本人が自署した上で、志願する都立高校の校長に提出する。

### 第1-2 自己PRカード及び志願申告書等の記入

自己PRカード(様式12)は、志願者本人による手書き又は電子ファイルへの入力及び印刷を原則とするが、事故や病気、障害等により志願者本人による記入が困難な場合は、保護者等による記入を認めるものとする。その際、自己PRカードの下端に、その理由及び記入者と志願者との関係を明示する。

なお、志願申告書及び自己申告書についても同様とする。

### 第1-3 自己申告書の提出

都立高校に理解してほしい事情を説明する必要がある場合、志願者は、自己申告書(様式13)を志願する都立高校の校長に 提出することができる。

自己申告書は、志願者及び保護者が記入し、厳封して在学している中学校の校長に提出する。中学校の校長は、出願に要する書類とともに志願する都立高校の校長に提出する。

なお、都内の中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。

### 第1-4 具申書の提出

- (1) 具申書について
  - ア 東京都立高等学校入学者選抜実施要綱第1-3-1 (3)若しくは第2-3-1 ②<全日制を志願する者>(1)に該当する者 又は第2-3-2 (1)都内在住者で都外の中学校に在学している者で、保護者と同居していない場合に提出する。ただし、第2-3-2 (1)都内在住者で都外の中学校に在学している者は、父母のどちらか一方と同居している場合も提出する。
  - イ 提出方法
    - (ア) 具申書(様式14)は、申請者が2部作成し、在学している中学校の校長に提出する。
    - (4) 中学校の校長は、受理した具申書の内容が事実であると認めたときは、校長証明欄に氏名を記入し公印を押印の上、1部を出願に要する書類とともに志願する都立高校の校長に提出する。他の1部は中学校で保管する。 なお、都内の中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はない。
- (2) 都内の里親又は小規模住居型児童養育事業(ファミリーホーム事業)委託生徒は、具申書に代えて「措置通知書」の写しを提出する。
- (3) 児童福祉施設に入所している東京都の措置児童は、具申書に代えて、当該児童福祉施設の長からの「意見書」を提出する。

### 第1-5 入学考査料の納付方法

推薦に基づく選抜、第一次募集・分割前期募集の選抜、海外帰国生徒対象の選抜、在京外国人生徒等対象(国際高校)の選抜、国際バカロレアコースの選抜及び通信制課程の前期選抜の入学考査料は、出願サイト上での決済又は所定の納付書(都立高校全日制推薦受検用、都立高校全日制受検用(推薦・海外帰国以外)、都立高校全日制海外帰国受検用、都立高校定時制推薦受検用、都立高校定時制受検用(推薦以外)及び都立高校通信制受検用)により、納付する。また、その他の募集の入学考査料は、所定の納付書(都立高校全日制受検用(推薦・海外帰国以外)、都立高校定時制受検用(推薦以外)、都立高校通信制受検用(推薦以外)、都立高校通信制受検用(指薦以外)、都立高校通信制受検用)により、納付書裏面に記載された納付場所に納付する。

なお、入学考査料を納付するに当たっては、次のことに留意する。

- (1) 納付書は所定の用紙を使用する(コピーしたものは使用できない。)。
- (2) 納付書の金額を訂正したり、前年度以前の納付書を使用したりしない。
- (3) 納付書の※欄は、必ず記入してから納付する。
- (4) 納付期限は、それぞれの入学願書受付日の最終日とする。
- (5) 一旦納付された入学考査料は還付しないので、入学考査料は、都立高校への志望が確実になってから納付すること。 また、志願先の高校の入学考査料の金額を十分確認の上、納付すること。
- (6) 出願ごとに入学考査料を納付する。ただし、取下げ後の再提出時は必要ない。
- (7) 指定された納付場所とは次に掲げるものをいう。
  - ア 都内に店舗のある銀行・信託銀行・信用金庫・信用組合などで、都の公金を収納する金融機関 (「都の公金収納取 扱店」の掲示のある店舗)
  - イ 都内のゆうちょ銀行の営業所及び郵便局又は関東(山梨県を含む。) に所在するゆうちょ銀行の営業所及び郵便局
- (8) 定時制課程及び通信制課程志願者で、営業時間終了等で金融機関に納付できない場合は、入学願書提出の際に志願する都立高校の窓口において、現金で納付する。

### 第1-6 諸用紙類の配布

入学願書等入学者選抜に関する諸用紙類は、令和7年12月1日(月)までに区市町村教育委員会に配布する。

国際バカロレアコース(国際高校)、定時制課程単位制高校のうち、チャレンジスクール、一橋高校、新宿山吹高校、荻窪高校、通信制課程の高校及び海外帰国生徒等の入学者選抜を行う高校の入学願書等については、各都立高校が印刷し配布するため、志願する都立高校に連絡して、必要書類を取り寄せること。

中学校 午前8時30分(合否照会サイト上で発表※) 午前9時30分(校内掲示) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表※) ・検査会場が入学願書受付高校と異なる場合には、各高校が志願者に通知する。 、この受検票は、合格通知書を受領する時及び得点等の開示を請求する時に必要なのでなくさないこと。 ・検査教科が3数科の高校では、学力検査の終了時刻が異なる場合がある。・実技検査及び面接等を行う場合は、各高校が集合時刻及び時間割を志願 ・定時制成人受検者特別措置の受検者及び学力検査問題を自校で作成する 定時制の受検者については、各高校が集合時刻及び時間割を志願者に通知 持ってくるもの 受検票、HB又はBの鉛筆 (シャープペンシルも可)、消しゴム、直線定規 なお、時計以外の機能を備えた時計、携帯電話や腕時計型の端末などの通 新宿中央 都立高等学校受検票 大郎 ПŢ 午前 9時00分 ~ 午前 9時50分 午前11時00分 ¥ ・検査中に不正行為が確認された場合、厳正に対応する。 (サイトのURLについては、各高校から別途お知らせします。) 新宿 シンジュク 時間割(定時制成人受検者特別措置の受検者を除く。) 村 午後4時(校内掲示) (角度の目盛りのないもの)、コンパス、弁当、上履き 新宿区 午前8時30分集合 午前11時20分 ~ 午後 1時10分 ~ 合格発表は合否照会サイトで行う予定です。 午前10時10分 分割前期共通様式 受養番号 変更後 全一次、定一次. 令和8年度 柘 檢者氏名 及田文 + 全日制 令和8年3月2日(月) 令和8年3月2日(月) 小湯 罪 Ħ 午後 本 小 信機器の使用は許可しない。  $\overline{\phantom{a}}$ 惟惟  $\widehat{\mathbb{H}}$ 涶 7 EX 在中 検 第3時限 英語 第4時限 社会 第5時限 理科 第1時限 国語 第2時限 数学 令和8年2月21日 検査日時及び時間割 者に通知する。 合格発表日時 ルビ付問題 ・辞書持込み : 全一次又は定一次・分割前期 を赤色の〇で囲む。 成人受検者特別 措置希望(定時制) ルビ振り等 受検上の配慮希望 分割前期 金一次 定一次. 尔 ルビ付問題 3 62  $|\times|$ × × Ø 切り取らないこと。 定一次· 分割前期 顧 成人受検者特別 措置希望(定時制) 辞書持込み (電話) 03 (5320) 6745 ルビ振り等 受検上の配慮希望 全一次 正面上半身脱帽 以降に撮影したもの 志願者は、高等学校、高等専門学校に在学していません。 また、現在、都立高等学校、都立産業技術高等専門学校に合格していません。 ・カラー・白黒どちら でも可 公印 分割前期共通様式 付問題 · 令和7年10月1日  $(4\text{cm} \times 3\text{cm})$ \* 全一次、定一次・ Ш ш ∄30  $\mathcal{O}$ 科(分野) 科(分野) 花子 щ 専門学科への志願者で第2志望以下を志望する場合は、志望の順位を記入することができる。 への志願者で第2志望以下を志望する場 妕 絽 年 虛  $\alpha$ # 志願者との続柄 新宿中央 中学校長 東京 とがでする 冷和8 令和8 中学校 なお、事実に反する記載によって入学したと認められた場合は、入学を取り消されても異存ありません (電話) 03 (5320) 6755 存業 15歳 新報3 等地 新新報 第5 志望 志望の順位を記入する 新宿中央 東京都立高等学校入学願書 科(分野) <del>|</del> 科(分野) 科(分野) 科(分野) 卒業見込 В9 宗  $\infty$ 専門学科・ 京都新宿区西新宿2 Щ 礟 変更後 上記の者は貴校に応募する資格があることを確認しました。 母 泰 哈 第2市 今江 第4 第4市 小短  $\mathfrak{C}$ 高校 6 亭茨 コース科(分野) (科(分野) 高等学校長 ] K 郶 恕 **志願者**と同じ П ・ル、一権高校、浅草高校、荻錦高校、、砂川高校会深く定時間に珍量できた。 新宿区 # 觋 令和8 平成22年 H 辫 貴校への入学を志願します 163-800 **令和8年度** 西新宿 新宿区  $\mathbb{R}$ 新宿 歌運 現 住 所 (出願時の住所) 入学式までに転居予定 の人は入学後の住所 入学式までに転居予定 の人は入学後の住所 Ш 現 住 所 (出願時の住所) EI 承 4 ) ⊞ ₩ ⊞, # щ 東京都立 保護者氏名 (自署) (様式4) # 惟惟 粣 出 在中 料 # 変更後

制

膕

种

保護者

志望校

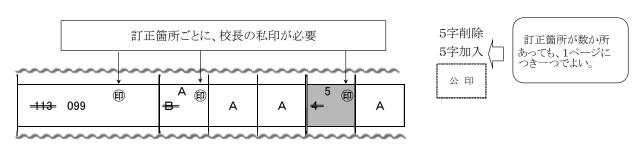
(第11)

							5年間6十六日~2部庁	総合的な字智の時間の内容及の評価	課題を「地域の未来を考える」と設 定し、住みよい地域社会づくりの視 点から資料収集・調査活動等を行 い、地域の方々に成果を発表する 動画を作成した。課題を発見する 能力、分かりやすくまとめる力、発 表での表現力が向上した。			有楽 町子 [電話番号] 03(5320)6755	校 長 名 東京 花子 公印	- T - T - T - T - T - T - T - T - T - T
※文供申う ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	MAILEON MAILEON A MAILEO	特別推薦	理数等特別推薦	一般邀抜	(変更前)	一般選抜(変更後)	SEE 577 7 7 70%	総合的な子省の	課定点い動能表題しか、面力で、公地で、			き あ り ま せ ん 。 4 日 <u>記載者氏名</u>	<u> </u>	(学校番号) 304250 (250mm) 304250 (250mm)
in K								(英語)	思考・判断・表現生体的に学習に取り組む態度	A	2	₩	<sup>(学 ]</sup> 校 名〕 ・シンジュクチュ 新宿区立新宿中央中学校	
					觘	·/ **		外国語	知識・技能・計断・示意	A		事項。 1月 ] [宿2-	治中	
70併願		在京外国人生徒等対象報告帝主任等対象	<u> </u>			本業見込·卒業		1441	主体的に学習に取り組む態度	B B		記載事項に <sup>6</sup> <sup>6</sup> fa 8 年 1月 [学校所在地] 新宿区西新宿2-8	**************************************	[学校番号]
海外帰国生徒対象等との併願 (該当番号を○で囲む。)	茶	在京外国人生徒等対象	† † ┏		壥 栓	本 本 業 月		析·家販	思考・判断・表現	В	က	部	[学 <sup>"</sup> 校 <sup>"</sup> 4] 新宿区立	(平 核
国生徒対 当番号を(	海外帰国生徒対象 引揚生徒対象	国人生活	XX		/ ±			技	知識・技能	V.				
華外帰国 (該)	海外帰国生徒 引揚生徒対象	京外區	対対		<u> </u>	В	mb2	至	主体的に学習に取り組む態度	А				
炭	1 海 2 马					3	錄		思考・判断・表現	А	5			⋖
				1 /	/			卷	知識・技能	А				
				1/	卅	サ		Ť	主体的に学習に取り組む態度	В				
				1/		<b>令和8</b>	0	美	思考・判断・表現	А	3	$\widehat{}$		
				L		华		:1117	知識・技能	В		<b>洲</b> 中		
					転入学等	卒業・卒業見込	RII	※	主体的に学習に取り組む態度	В		(第3学年		
		# *			転入	本 ※	孙		思考・判断・表現	\( \)	က	训 (条		mν
				別	田	?			知識・技能	В		型		3)結果
丰	£2°	有無		型		`	0	त्ते	主体的に学習に取り組む態度	В		拔谷		
	2)/42	是出の7 囲む。				刊		理	思考・判断・表現	В	က	三 (三 (三		J YE
	を明ら	表の状をつぐ		4	50	ш	(R		知識・技能	В		<u>で</u> の一 を		AT-
革	ろ 回	成績一覧表の提出の有 (該当を○で囲む。)		夕口勺	太郎	9		沚	主体的に学習に取り組む態度	В		デデッ 第3		デスト(ESAT-J YEAR
	) ) )	成		7		田田	数	数	思考・判断・表現	C	2	<b>事</b> の		アスト
油	印を用			ンジュ	新宿	6	夲		知識・技能	В		図展		Ĭ
噩	み、分なながら	21		<i>y</i>	兼	#		41	主体的に学習に取り組む態度	⋖		として「図書だより」の作成を担 〇級を取得(第3学年)		1
	たとき, :記入[	1				平成22		往	思考・判断・表現	A	5	具 ど ()		メド
	が用し					臣		Ц	知識・技能	A		委領		中部
	①字句を訂正したときは、公印を用いてその旨を明らかにする。 ②※印の欄には記入しない。	番号		<b>+</b>		田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		揾	主体的に学習に取り組む態度	A				中学校英語スピ
		覧表の番号		フリガナ	氏名	生年月		H	思考・判断・表現	A	4	<u>•</u> •		1
		成績一賢						<del></del> +	知識・技能	В			動の記録	
	(漢)	成		貸	ず籍の記	以	IL	教和	観点別学習状況	群角	評定		-	

(様式11)	(B4	1判)	) 万	戈績	一覽	氢表	4	枚目																												
	Ш	1	Ī	語	衴	±	:	숲	娄	ţ	6	学	Ę	₫	7	枓	뉱	Ŧ	3	楽	身	€	í	析		保健	体育	ì	ŧ	支術	• 家原	莛	外国	語	(英	浯)
	評化	折の額			評化	価の観			評化	田の智				田の勧			評値	曲の観			評化	田の額			評値	田の匍	見点			価の額				田の観		
番	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評
				定				定				定				定				定				定				定				定				定
121	В	Α	Α	4	Α	Α	Α	5	В	С	В	2	В	В	В	3	В	Α	В	3	В	Α	В	3	Α	Α	Α	5	Α	В	В	3	Α	Α	Α	5
122	A	Α	Α	5	Α	Α	Α	5	A	Ā	Ā	5	Α	A	Α	5	В	В	В	3	Α	Α	A	5	Α	Α	Α	5	Α	A	A	5	Α	Α	Α	5
123	В	В	В	3	В	В	В	3	В	В	В	3	В	В	В	3	В	В	В	3	В	В	В	3	В	В	В	3	В	В	В	3	В	В	В	3
	_	^	_	_	_	~	~	~	~	^	_	_	_	_	~	~	~	^	_	_	_	_	•	~	~	~	_	_	_	_	_	~	~	~	~	_
157	Α	Α	Α	5	Α	Α	Α	5	Α	Α	Α	5	Α	Α	Α	5	Α	Α	Α	5	Α	Α	Α	5	В	В	В	3	Α	Α	Α	5	Α	Α	Α	5
158	В	Α	Α	4	Α	Α	Α	5	В	С	В	2	В	В	В	3	В	В	В	3	В	В	В	3	В	Α	Α	4	В	В	В	3	Α	Α	Α	5
																													H							<b>!</b>
		4		_				_				_				_				_			Н					_				_				_
	5を与え	と歌の計		5				5				6				4				5				4				4				5				6
小	4を与え	た数の計		11				10				11				12				12			·	11				13				11				10
	3を与え	<b>LRON</b>		16				15				14				17				15			·	16				16				14				16
計	2を与え	と歌の計		5				6				5				4				5				5				4				7				4
	1老年先	た無の計		1				2				2				1				1				2				1				1				2

(様式11)	(B4判	)成績	一覧表	長 最終	ページ													
	国	語	社	会	数	学	理	科	音	楽	美	術	保健		技術・		外国語	
	評価の観	見点	評価の観	見点	評価の観	見点	評価の観	見点	評価の観	点	評価の観	見点	評価の観	点	評価の領	見点	評価の観	点
	~		<u></u>	~	~	~	_	~	}	~	<u> </u>		~	~	~		~	}
	5を与えた歌の計	20		21		23		21		20		18		17		17		23
		12.7		13.3		14.6		13.3		12.7		11.4		10.8		10.8		14.6
	4を与えた歌の計	44		43		42		43		45		44		47		45		42
合		27.8		27.2		26.6		27.2		28.5		27.8		29.7		28.5		26.6
"	3を与えた歌の計	62		60		57		62		64		66		66		68		57
81		39.2		38.0		36.1		39.2		40.5		41.8		41.8		43.0		36.1
AI .	2を与えた歌の計	25		26		26		24		22		23		21		21		27
		15.8		16.5		16.5		15.2		13.9		14.6		13.3		13.3		17.1
	1を与えた歌の計	7		8		10		8		7		7		7		7		9
		4.4		5.1		6.3		5.1		4.4		4.4		4.4		4.4		5.7
総	Ħ	158		158		158	-	158		158	-	158		158		158		158

- \*成績一覧表を訂正する場合は、次のようにする。
  - 評価・評定等の訂正例



学校番号

304250

成績一覧表同封の有無:有

枚回

П

枚中の

志願者一覧:

高等学校長 殿

西新宿

東京都立

(兼 受付簿

令和8年度東京都立高等学校入学者選抜 志願者一覧

# く ユョニタデショニタ

					- - - - -				1				1		í		
		二十二 無理 ※崇科	<b>コース・科 [ 分野 ] ・部 )</b> ※学科等ごとに1枚ずつ作成		志願者合計		9		佑	<b>子</b>	က	<b>始</b>	· 枚 十	က	<b>始</b>	※志願者一覧全枚数の合計	さ枚数の合計
					性別 (○を付ける。)	°° 24	'		(様式			;					
No.	受検番号	受検番号2		兄	配件	<b>₩</b> ₩	調査書入学願書	《补析检验	- )  裳	2 ) ‡忌 七一 ヹ - 2 ) 価		資格審查	ルビ申請		華		
		(※併願者のみ)	<del></del>					Ę	推薦書								
1				新宿 太郎	0		0		0	0							
2				新宿 次郎	0		0		0	0							
3				新宿 三郎	0		0			0							
4				新宿 春子		0	0		0	0							
5				新宿 夏子		0	0		0	0							
9				新宿 秋子		0	0		0	0							
2																	
8																	
6																	
10																	
*	これがく プロディエス・モンタン 女子 女/女/女/女子 安十七/学院士 今									-							

※中学校は太線の枠(色付きのセル)内を記入してください。

※志願者一覧が複数枚にわたる場合、2枚目以降の「No.」欄は通し番号になるように中学校が修正をするようお願いします。

※学校番号は、令和8年度東京都立高等学校入学者選抜実施要項・同細目(P228~238)を参照してください。

### 第 2 様式一覧

核	镁式看	番号	名称	主な入手先	^° →ジ
様	式	1	一般推薦書	区市町村教育委員会	280
様	式	2	文化・スポーツ等特別推薦書	本要綱の写しを使用等	281
様	式	3	入学願書 (推薦)	区市町村教育委員会	282
様	式	4	入学願書(全一次、定一次・分割前期共通)	区市町村教育委員会	284
様	式	5	入学願書(分割後期・全二次)	区市町村教育委員会	286
様	式	6	入学願書 (定時制二次)	区市町村教育委員会	288
様	式	7	合格通知書(推薦)	高等学校で作成	290
様	式	8	入学確約書(推薦)	高等学校で作成	291
様	式	9	成人受検者特別措置申請書	本要綱の写しを使用等	293
様	式	10	調査書	区市町村教育委員会	294
様	式	10-2	調 査 書(令和3年度から令和6年度までの中学校卒業者)	区市町村教育委員会	295
様	式	11	成績一覧表	成績一覧表調査委員会	296
様	式	12	自己PRカード	区市町村教育委員会※	299
様	式	13	自己申告書	本要綱の写しを使用等※	300
様	式	14	具 申 書	本要綱の写しを使用等	301
様	式	15	島しょからの転居に関する申立書	本要綱の写しを使用等	302
様	式	15-2	島しょへの転居及び身元引受人に関する申立書	本要綱の写しを使用等	303
様	式	16	志願変更願	本要綱の写しを使用等	304
様	式	17	調査書記載事項通知書	成績一覧表調査委員会	305
様	式	18	調査書記載成績通知書	成績一覧表調査委員会	306
様	式	19	学力検査等得点表・学力検査における答案の開示請求書	高等学校	307
様	式	20	学力検査等得点表	高等学校で作成	308
様	式	21	選抜用評定等確認表	高等学校で作成	309
様	式	22	合格通知書	高等学校で作成	310
様	式	23	入学確約書	高等学校で作成	311
様	式	24	学力検査等実施上の配慮申請書	本要綱の写しを使用等	312
様	式		選考の特例申請書	本要綱の写しを使用等	313
様	式	26	事故や病気等による学力検査等実施上の配慮申請書	本要綱の写しを使用等	314
様	式	27	インフルエンザ等学校感染症罹(り)患者等に対する措置申請書	本要綱の写しを使用等	315
様	式	28	引揚生徒対象志願者の状況申立書	本要綱の写しを使用等	316
様	式	29	引揚生徒の都立高等学校受検に対する配慮申請書	本要綱の写しを使用等	317
様	式	30	学刀検査等美施上の配慮申請書(ルビ付問題)	本要綱の写しを使用等	318
様	式	31	日本語指導が必要な生徒等の都立高等学校受検に対する 学力検査実施上の配慮申請書 (ルビ付問題・辞書持込み)	本要綱の写しを使用等	319
様	式	32	志願者一覧	本要綱の写しを使用等	320
様	式	33	入学願書(追検査)	区市町村教育委員会	321
様コ	弋応	1	東京都立高等学校出願承認申請書		323
様コ	弋応	2	不受検証明書		324
様コ	弋応	3	住民票記載事項証明書	本要綱の写しを使用又は	325
様ェ	弋応	4	転居に関する申立書	応募資格審査取扱要項と	326
様コ	弋応	5	帰国等に関する申立書	して配布する冊子を使用	327
様コ	弋応	6	身元引受人承諾書		328
様ェ	弋応	7	理由書		329
lacksquare	<u> </u>		志願申告書 (チャレンジスクール用)	高等学校※	330

<sup>※</sup> 東京都教育委員会ホームページ上に編集可能なファイルで様式を掲載

推薦理由

# 一 般 推 薦 書

					年	月 日
東京都立	高等学校長	殿				
			立		中学校長	公印
本校に在籍する下記の	者を推薦しま <sup>、</sup>	す。				
		記				
氏 名				年	月	日生
志望する コース・科 (分野) ・部	第1志望		コース 科(分野) 部	第2志望		科(分野) 部
	•					

- (注意) 1 第 2 志望がない場合は、第 2 志望の欄に「なし」と記入すること。記入のない場合は、第 2 志望を志望しないものとみなす。
  - 2 「推薦理由」の欄は、志望校・志望学科等への適性、中学校における学習の状況、道徳、特別 活動、校外における活動の状況等のうちから、特に顕著なものを記入する。
  - 3 文化・スポーツ等特別推薦に同時に出願する者は、文化・スポーツ等特別推薦書を併せて提出する。

受検番号

# 文化・スポーツ等特別推薦書

		年	月 日
東京都立高等学校長 殿			
3	<del>1</del> 7.	中学校長	公印
本校に在籍する下記の者を「文化・スポーツ等料	別推薦」に推薦しる	<b>ます。</b>	
記			
氏 名	年	月	日生
志望する種目等			
志望するコース・科(分野)・部		コース・科	(分野) ・部
推薦理由			

- (注意) 1 「推薦理由」の欄は、志望校・志望学科等への適性、中学校における学習の状況、道徳、特別活動、校外における活動の状況等のうちから特に顕著なものに加え、志望する種目等に対する取組状況や意欲等についても併せて記入する。
  - 2 一般推薦に同時に出願する者は、一般推薦書を併せて提出する。

令和8年度 都立高等学校受検票	区分	特別推薦         受   #31	- 般推薦 - ト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一般推薦を赤	- 1 ガナ	,の○で囲む。 受 検 者 氏 名	世	4. 校 A M M M M M M M M M M M M M M M M M M	・検査会場が入学顧書受付高校と異なる場合には、各高校が志願者に通知する。	1 検査日時及び時間割	令和8年1月26日(月) 午前 時 分集合	時間割及び持ってくるものは、各高校が通知する。なお、時計以外の機能を備えた時計、携帯電話や腕は当期の過去ないのでになってはいます。	時間至び編木はこび通信機器の関内は計りします。 また、検査中に不正行為が確認された場合、厳正に対応する。		2 合格発表日時	令和8年2月 2日(月)午前8時30分(合否照会サイト上で発表※)	令和8年2月 2日(月)午前9時30分(校内掲示)	※ 合格発表は合否照会サイトで行う予定です。 (サイトのURLについては、各高校から別途お知らせします。)		特別推薦と一般推薦の両方に出願した場合は、受検番 号が特別推薦のものと一般推薦のものと二つになるので、	合格発表の際は、それぞれの番号を確認すること。	○ この受検票は、合格通知書を受領する時及び得点等の開示を請求する時に必要なのでなくさないこと。	
別推薦	田 随	特別推薦	一般推薦		なる、特別推薦と一般推薦の両方を志願する者は、両方の両方を志願する者は、一両、	をそれぞれが色		なさいか (種分)		卢	1	(4cm×3cm)	<ul> <li>・令和7年10月1日 以降に撮影したもの</li> <li>・カラー・白星がなら</li> </ul>	中学校(他可以)		(異事)	(電話)		年 月 日		年 月 日	日公	
学校入学願書 (+	殿	<u>*</u>	<b>※</b>	- つの種目等を指定して記入する。	<b>□</b> 211		専門学科への志願者で第2志望を志望する場合は、その志望を記入することができる。	2.2 型			月日時線			<b>ф</b>	月 卒業見込			・ はそれらばよい かままかん コール・ロー・コー	こく子を扱び信されても共仕めびおでん。	志願者との続柄	<i>t</i> .°°	中学校長	(異)
令和8年度 東京都立高等学校入学願書	高等学校長			<u>C</u>   型		科(分野)   権目 部 部	校	1 一 7 第 8 第 8 第 8 第 8 第 8 第 8 第 8 第 8 第 8 第			年	所 所)	<u></u>	立	中	所   〒 所 )	<b>∓</b>	志願者は、高等学校、高等専門学校に在学していません。 シシン・事生アにエッショル・レーティング・ション・シュ・ログ・エージャル・ジョー・ディー	戦(1やン ハイナフバハぼ&ンひとこっ参 ロ『a		、ヒョケ 上記の者は貴校に応募する資格があることを確認しました。	⅓	(異事)
(様式3) 介利	東京都立	書校への入学を志願します			林四,本		第一次	湖)	フリガナ	田 田	生年月日	願 現 住 所 (出願時の住所)	入学式までに転居予定         者         の人は入学後の住所	在 学 (出身) 中 学 校 名	本 業 年 月	現 住  (出願時の住月	護 入学式までに転居予定 者 の人は入学後の住所	お願者は、高等学校、日本・エ・エ・コー	なる、事法に入りる記	保護者氏名	(日間) 上記の者は貴校に応		

(受検票・裏)

まる 令和8年1月9日(金)から1月16日(金) 入学願書提出期間

(0)72

# (N 噩 乜 品 删 温 调

(*obbbS*)

# 壨 乜 出 卌 温 닺 領

丰 温 40 収だ 温 だと 温 る認 出 徤

*1*6

- (銀行·郵便局等) 領収印はありますか? 金融機関 6
- Ç. 端の色と金額は S
- 全日制の人は、オレンジ色(2,200円)です
- ・新宿山吹高校(情報科)の人は、青色(950円)

入学考査料は、納付書裏面に記載の納付場所で納付してください。ただし、納付したものは、いかなる理由でも還付しません。

入学考査料納付後の領収証書は、入学願書受付の際に必要なので、領収証書貼付欄に貼り付けてください。

(のりしろ)

# 注 6 $\prec$ 닖 舢 潿 佻 $\prec$

幯

(「(様式3)」の裏面)

- 高等学校長の宛名 志願する高等学校名を記入してください。

S

- 入学願書及び受検票の出願区分の欄等 志願する出顧区分を赤色の○で囲んでください。 なお、特別推薦と一般推薦の両方を志願する者は、両方をそれぞれ赤色の○で囲んでください。

第1志望の欄 志願する高等学校名とコース、科(小学科・分野)、部名を記入してください。 特別推薦の種目等の欄には、一つを指定して記入してください。

- 第2志望の欄
- 一般推薦において、第1志望に専門学科を志願する者は、第2志望の欄に、機械、電気、電子などと記入してください。第2志望を志望しない場合には「なし」と記入してください。 記入のない場合は、第2志望を志望しないものとみなします。
- 志願者の氏名の欄には、住民票に記載されているとおりの氏名を記入してください。 外国籍を有し住民票に通称名が記載されていて、受檢票に通称名のみの記載を希望する者は、志願者の氏名の 欄は本名の後に通称名を ( ) を付して記入してください。この場合、受検票の受検者氏名については、通称 名だけで構いません。
- 生年月日の欄の年齢は、令和8年3月31日現在で記入してください。
- 「西新宿二丁目8番1号」は「西新宿2-8-1」と記入しても構いません。 住所の欄には、例えば、
- 出願日以降入学式までの間に都内に転居することが確実な者は、転居予定先の住所を「入学式までに転居予定 の人は入学後の住所」  $\infty$
- 「志願者と同じ」と記入しても構いません。 保護者の現住所が志願者の現住所と同じ場合は、

(のりしろ)

- 大島に身元引受人と 大島海洋国際高校に志願する場合は、保護者が都内に在住し、受検者本人が入舎するか、大島になる親族が在住しているか、又は保護者とともに大島に転居することが確実でなければなりません
- 保護者氏名は必ず自署してください。
- 黒のペン又はボールペンで記入してください。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又はボールペンは、使用しないでください。
- ※欄は、記入しないでください。
- ※ 特別推薦又は一般推薦のどちらか一方を志願する場合は、1枚の領収証書を、左側の貼付欄①に貼り 付けてください。
  - 左側の貼付欄①と、貼付欄②に貼 特別推薦と一般推薦の両方を志願する場合は、2枚の領収証書を、 り付けてください。

# 個人情報の提供に関する同意署名欄

学校における進路指導や学習指導に活用するために、都立高等学校から在籍する学校へ提供することに同意しま 私は、東京都立高等学校入学者選抜(推薦に基づく選抜)における検査結果の全て[(1)受検番号(2) 氏名(3) 在 籍学校名(4)個人面接等の得点(5)小論文・作文の得点(6)実技検査の得点(7)学校設定検査の得点1を、在籍す・

(署名) Ш 四 件

- 上記の内容に同意する場合のみ、志願者本人が自署してください。 × × (注意)
- 在籍する学校に提供された入学者選抜における検査結果は、個人情報としてその秘密を厳守し、 進路指導や学習指導以外の目的には一切使用いたしません。

令和8年度 都立高等学校受検票 (全-次、定-次·)		<ul><li></li></ul>	. 7 J X +	明 受檢者氏名	(1) 在 学 (出身) 立 中学校 中学校 4	// / / / / / / / / / / / / / / / / / /		。 ・検査会場が入学願書受付高校と異なる場合には、各高校が志願者に通知する。 <sup>希望</sup>	(金融) 大学 (金融) (金融) (金融) (金融) (金融) (金融) (金融) (金融)		検査日時及び時間割 令和8年2月21日(土) ←前8時30分集合	時制成人受検者特 国語 午前 9 数学 午前10	第3時限 英語 午前11時20分 ~ 午後 0時10分 第4時限 社会 午後 1時10分 ~ 午後 2時00分 第5時隔 囲料 午後 2時20分 ~ 午後 3時10分	五式   「18、1751との。   18 対料の高校では、学力検査の終了時刻   20 可接等を行う場合は、各高校が集合時	者に通知する。 おに通知する。 ・定時制成人受險者特別措置の受險者及び学力檢查問關を自校で作成する	定時制の受検者については、各高校が集合時刻及び時間割を志願者に通知する。	・預価中に不正行総や価認られた場合、販正に対応する。 なってくるもの かな脚:HR女はRの祭簿(シャープスンシッキ甲)、淄二ゴム 直線庁曲		表日時	令和8年3月2日(月) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表※) 午前9時30分(校内掲示) 令和8年3月2日(月) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表※)	午後4時 イトで行う予定です。 名真校から別除法知	、アイドンONALONA、Trial Artiflox ののでは、この受検票は、合格通知書を受領する時及び得点等の開示を請求する時に必要なのでなくさないこと。	
	出 願 区 分	全一次 全一次	<b></b>	⟨R   ;	は 返 囲 	の人文体合 特別		ルビ振り等 ルビ振り等 受後上の配慮希望 受後上の配慮希望	ルビ付問題 ルビ付問題・辞書持込み		-	<b>長</b> のなこ	, 시리°		···	中では	(2) 本の本(2) を表しています。	)	2 合格発表日時	及 安田制 宗		公印 	
(全一次、定一次· (分割前期共通様式	-1	XII		(金)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)	※ <u>t</u>	1	科(分野)	科(分野) 受後」	ルビ付問題		Įu	i上半身li Icm×3cı	・ 令和7年10月1日	•		(異事)	(電話)	、都立産業技術高等専門学校に合格していません。 異存めりません。	Я В	続柄	H H	4	
5入学願書			専門学科への志願者で第2志望以下を志望する場 さは、志望の順位を記入することができる。	(分野) (新3 (分野) (計2	#(分野) 第5 部	専門学科への志願者で第2志望以下を志望する場合は、志望の順位を記入することができる。	(分野) 第3 第	(分野) 第5 部			日一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一			中学校	卒業見込・ 卒業				并	志願者との続柄	#	中学校長	
:度 東京都立高等学校入学關	高等学校長 殿	NA	高校 高校 合は、志望	1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	科(分野) 第4 部	高校 合は、志望	コース 第2 科(分野) 志望	部) 第4 ボーンジスソール、一橋高校、淡草高校、淡種高校、淡種高校、 大田子拓展高校、砂川高校を除くび登場に変更できたい。 ・ 1 記望			年月			**	年 月			志願者は、高等学校、高等専門学校に在学していません。また、現在、都立高等学校なお、事実に反する記載によって入学したと認められた場合は、入学を取り消されても			上記の者は貴校に応募する資格があることを確認しました。	立 (電話)	
(様式4) 令和8年度	東京都立	貴校への入学を志願します		祖 城 城 城		眠 🗆 🕂	心望 )		フリガナ	开	走年月日	現在所(出願時の住所)	入学式までに転居予定 〒 おんは入学後の住所	在 华(田身)中 华校 名	卒業 年月	保 (出願時の住所) (出願時の住所)	及	志願者は、高等学校、高等専門学 なお、事実に反する記載によって、		保護者氏名 (目 署)	上記の者は貴校に応募する		

受検票・裏)

ぎま <del>K</del> 入学願書提出期間 ≫ 0 日 (金) から2月5日 令和8年1月30日(金)

(00/2)

#### 噩 乜 맖 鰛 닺 恶

B 舢  $\leq$ 温も 収だ 迴 N P 温 る認 貼確

匝 ·郵便 ますか? (銀行 の領収印はあり 金融機関

Ç. 金額は ب 端の色  $\mathcal{O}$ 

(のりしろ)

黄緑色(2, 200円)です。 全日制の人は、

灰色(950円) 定時制の人は、 入学考査料は、納付書裏面に記載の納付場所 納付してください。ただし、納付したものは、 いかなる理由でも還付しません。 ら 巻行 してく だ

入学願書受 r欄に貼り付 入学考査料納付後の領収証書は、入学付の際に必要なので、領収証書貼付欄はてください。

#### 洪 6 4 $\prec$ 舢 顧 佻

亭

高等学校長の宛名 志願する高等学校名を記入してください。

(「(様式4)」の裏面)

- 入学願書及び受検票の出願区分の欄等 志願する出願区分を赤色の○で囲んでください。
- 第1志望の欄 志願する高等学校名とコース、

部名を記入してください。 科 (小学科・分野)

) に、志望の順位に従って、機制 に「なし」と記入してください。 第2志望~第5志望の欄 部及び専門学科を第1志望に志願する者は、順位の欄(第2志望から第5志望の各欄) 電子、電気などと記入してください。第2志望以下を志望しない場合には、各順位の欄に 記入のない場合は、第2志望以下を志望しないものとみなします。

志望校「変更後」の欄 出願時には何も記入しないでください。

志願者の氏名の欄は本名 通称名だけで構いません。 志願者の氏名の欄には、住民票に記載されているとおりの氏名を記入してください。 外国籍を有し住民票に通称名が記載されていて、受検票に通称名のみの記載を希望する者は、の後に通称名を( )を付して記入してください。この場合、受検票の受検者氏名については、。

生年月日の欄の年齢は、令和8年3月31日現在で記入してください。

「西新宿二丁目8番1号」は「西新宿2-8-1」と記入しても構いません。 住所の欄には、例えば、

出願日以降入学式までの間に都内に転居することが確実な者は、転居予定先の住所を「入学式までに転居予定の人は入学後の住所」欄に記入してください。

在学(出身)中学校名の欄には、都外の中学校の場合、道府県名から記入してください。 10

「志願者と同じ」と記入しても構いません。

(のとしん)

保護者の現住所が志願者の現住所と同じ場合は、

成人受検者特別措置希望欄(定時制志顧者のみ) 成人受検者特別措置とは、令和8年3月31日現在満18歳以上の者で、希望する者については、学力検査を行わず、 面接及び作文により受検できることをいいます。この措置を希望する者は、成人受検者特別措置希望欄に赤色で○印を記 入するとともに定められた申請書を提出してください。

13

ルビ版り等受検上の配慮希望欄 国籍を問わず、入国後の在日期間が入学日現在原則として6年以内の者で、日本語指導を必要とする生徒等に対する受 検上の配慮(ルビ付問題)を希望する者は、ルビ版り等受検上の配慮希望欄の「ルビ付問題」に赤色で○印を記入してく ださい。 国籍を問わず、入国後の在日期間が入学日現在原則として3年以内の者で、日本語指導を必要とする生徒等に対する受 検上の配慮(ルビ付問題・辞書持込み)を希望する者は、ルビ版り等受検上の配慮希望欄の「ルビ付問題・辞書持込み」 た赤色で○印を記入してください。 た赤色で○印を記入してください。

保護者氏名は必ず自署してください。 14

中学校の電話番号の記入及び中学校長の公印の押印は必 都内の中学校に在学していない者は、中学校名、中学校長名、 要ありません。 15

摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又は 黒のペン又はボールペンで記入してください。ただし、 ボーラペンは、使用しないかください。 16

※権は記入しないかくだかい

# (任意) 個人情報の提供に関する同意署名欄

私は、東京都立高等学校入学者選抜(第一次募集・分割前期募集)における検査結果の全て[[1] 受検番号(2) 氏名 を、在籍する学校における進路指導や学習指導に活用するために、都立高等学校から在籍する学校へ提供することに同意します。 (3) 在籍学校名 (4) 学力検査の得点(5) 面接の得点(6) 小論文・作文の得点(7) 実技検査の得点(8)志願申告書の得点】

(署名) Ш 四 卅 令和 ※ 上記の内容に同意する場合のみ、志願者本人が自署してください。 ※ 在籍する学校に提供された入学者選抜における検査結果は、個人 (洪龍)

在籍する学校に提供された入学者選抜における検査結果は、個人情報としてその秘密を厳守し、進路指導 や学習指導以外の目的には一切使用いたしません。

都内の中学校に在学していない者は、記入の必要はありません。 Ж

	令和8年度 都立高等学校受検票	[分割後期·全二次様式]	受檢 ※ 審号 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	フリガナ	受檢者氏名	在 学 (出身) 立 中学校 中学校 名	ルビ振り等 検上の配慮希望 検査会場名	ルビ付問題 ルビ付問題 変 検査会場名 ※ 検査会場名 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	・検査会場が入学願書受付高校と異なる場合には、各高校が志願者に通知する。		検査日時及び時間割	令和8年3月10日(火) 午前8時30分集合	(1) 時間割 第1時限 国語 午前 9時00分 ~ 午前 9時50分	数学 午前10時10分 ~ 午前1 英語 午前11時20分 ~ 午後 ** 字本校をよるこれのい。 々き林ぶ番へ吐	大女女当父く国校寺とし、参しは、中国女が来口は次父の古国的の時題者に祖知する。	なる、実道士(これ上) あか無節の ないこがロ、原圧(こと)の る。	<ul><li>(2) 持ってくるもの 受検票、HB又はBの鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム、直線定規 イエーニーニー。</li></ul>	(角度の目盛りのないもの)、コンハス、开当、上傾さなお、時計以外の機能を備えた時計、携帯電話や腕時計型の端末などの通信機器の使用は許可しない。	合格発表日時	令和8年3月13日(金) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表※) 正午(校内掲示)	合格発表は合否照会サイトで行う予定です。	(サイトのURLについては、各高校から別途お知らせします。)	この受検票は、合格通知書を受領する時及び得点等の開示を請求する時に必要なのでなくさないこと。
	分割後期・全二次様式〕			7.8	科(分野)	科(分野)	ンを ルビ振り等 受検上の配慮希望	トレビ付問題 ルビ付問題 ・辞書特込み 部	科(分)	_	は、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		(4cm×3cm)	丰10月1日 撮影したもの ・白黒ゾたら	र्टिम्				学校に合格していません。	ш	*	ш.	* 日
				下を志望する場合は、志望の順位を ができる。	* 第 計 計 計 望	(第5) 志望	る場合は、志望の順位	1 - 2 第3	(新) (新) (新)			田 職			中学校	卒業見込・ 卒業	(巽窶)	(毀事)	高等学校、都立産業技術高等専門 引きれても異存ありません。	年 月	志願者との続柄	年 月	中学校長
	東京都立高等学校入学願書	] 高等学校長 殿		第2志望以下を志望す 高校 記入することができる。		科(ガ野) 第4 部 志望	高校 第2志望以下を志望す 記入することができる。	コース 第2 計算	种(分野) 第4 部 市望			年 月			抖	年 月 2			・ 在学していません。また、現在、都立 たと認められた場合は、入学を取り消			があることを確認しました。	立 (電話)
(様式5)	令和8年度	東京都立	貴校への入学を志願します		心			~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	<u>)</u>	フリガナ	式 A	生年月日	現 住 所 〒 開 (出願時の住所)	入学式まで	<ul><li>右</li></ul>	卒 業 年 月	保 (出願時の住所) #		志願者は、高等学校、高等専門学校に在学していません。また、現在、都立高等学校、都立産業技術高等専門学校に合格していません。 なお、事実に反する記載によって入学したと認められた場合は、入学を取り消されても異存ありません。		保護者氏名 (自 署)	上記の者は貴校に応募する資格があることを確認しました。	

(受検票・裏)

午前9時~午後3時 入学願書提出期間 令和8年3月5日(木)

(00) LS

#### 靈 乜 出 温 닺

浥

*1*6 0 2 丰 温 40 収だ 頭 とと 温 る認 貼 確

(銀行·郵便局) の領収印はありますか? 金融機関

(のとしん)

- Ç. 端の色と金額は  $\alpha$
- 黄緑色 (2,200円) 全日制の人は、
- ・八王子拓真高校、砂川高校及び浅草高校の人は、 ずか 灰色 (950円)

で納付してください。ただし、納付したものは、いかなる理由でも還付しません。 入学考査料は、納付書裏面に記載の納付場所

入学考査料納付後の領収証書は、入学願書受付の際に必要なので、領収証書貼付欄に貼り付けてください。

(0012)

#### 洪 6 4 $\prec$ 닖 丰 飅 佻 $\prec$

幯

高等学校長の宛名

(「(様式5)」の裏面)

志願する高等学校名を記入してください。

入学願書提出時

「変更前」欄に学校名及びコース、科(分野)、部名を記入してください。

- 同一の学校が、2部又は2科(2分野)以上募集する場合は、志望の順位を付けることができます。この分割後期募集・全日制第二次募集では、同一の学校で普通科とコース、農業科と家庭科など異なる学科が募集する場合、学科を越えて志望の順位を付けることができます。第2志望以下を志望しない場合には、各順位の欄に「なし」と記入してください。記入のない場合は、第2志望以下を志望しないものとみなします。 က
- 志望校「変更後」の欄

出願時には何も記入しないでください。

志願者の氏名の欄には、住民票に記載されているとおりの氏名を記入してください。 外国籍を有し住民票に通称名が記載されていて、受検票に通称名のみの記載を希望する者は、志願者の氏名の欄は本名 の後に通称名を( )を付して記入してください。この場合、受検票の受検者氏名については、通称名だけで構いません。 D

生年月日の欄の年齢は、令和8年3月31日現在で記入してください。

「西新宿二丁目8番1号」は「西新宿2-8-1」と記入しても構いません。 住所の欄には、例えば、

出願日以降入学式までの間に都内に転居することが確実な者は、転居予定先の住所を「入学式までに転居予定の人は入 後の住所」欄に記入してください。 **⊳** ∞

在学(出身)中学校名の欄には、都外の中学校の場合、道府県名から記入してください。 6 「志願者と同じ」と記入しても構いません。 保護者の現住所が志願者の現住所と同じ場合は、 10

ルビ振り等受検上の配慮希望欄 国籍を問わず、入国後の在日期間が入学日現在原則として6年以内の者で、日本語指導を必要とする生徒等に対する受 き上の配慮(ルビ付問題)を希望する者は、ルビ振り等受検上の配慮希望欄の「ルビ付問題」に赤色で○印を記入してく

ださい。 国籍を問わず、入国後の在日期間が入学日現在原則として3年以内の者で、日本語指導を必要とする生徒等に対する受 検上の配慮(ルビ付問題・辞書特込み)を希望する者は、ルビ振り等受検上の配慮希望欄の「ルビ付問題・辞書特込み」 に赤色で○印を記入してください。

なお、申請に当たっては、出願時に各受検上の配慮に定められた申請書等を提出してください。

保護者氏名は必ず自署してください。

12

都内の中学校に在学していない者は、中学校名、中学校長名、中学校の電話番号の記入及び中学校長の公印の押印は必 要ありません 13

黒のペン又はボールペンで記入してください。 ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又は ボールペンは、使用しないでください。 14

※欄は記入しないでください 15

# 個人情報の提供に関する同意署名欄

の得点】を、在籍する学校における進路指導や学習指導に活用するために、都立高等学校から在籍する学校へ提供す 私は、東京都立高等学校入学者選抜(分割後期募集·全日制第二次募集)における検査結果の全て[[1]受検番号 (2) 氏名(3) 在籍学校名 (4) 学力検査の得点(5) 面接の得点(6) 小論文・作文の得点(7) 実技検査の得点(8)志願申告書 ることに同意します

(署名) Ш 皿 件 **哈**和

※ 上記の内容に同意する場合のみ、志願者本人が自署してください。 (洋鶏)

在籍する学校に提供された入学者選抜における検査結果は、個人情報としてその秘密を厳守し、進路指導 や学習指導以外の目的には一切使用いたしません。 ×

都内の中学校に在学していない者は、記入の必要はありません。 Ж

	令和8年度 都立高等学校受検票	[ 定時制第二次募集 ]	成人受検者特別 措置希望(定時制)     至検       不りガナ	受検者氏名	在学(出身) 立 中学校 中学校 名	検査会場名       ※         成人受検者 ※       特別措置希望	・検査会場が入学願書受付高校と異なる場合には、各高校が志願者に通知する。		4. 林林日時	- 改具日時 令和8年3月26日(木) 時 分集合		受検票、HBXはBの鉛筆(シャーブペンシルも可)、消しコム、直線定規(角度の目盛りのないもの)、コンパス、弁当、上履き	なお、時計以外の機能を備えた時計、携帯電話や腕時計型の端末などの通信機器の使用は許可しない。	また、検査中に不正行為が確認された場合、厳正に対応する。	3 合格発表日時	令和8年3月27日(金) 午前8時30分(合否照会サイト上で発表※) ケペっぱ(サロゼニ)	A C M	※ 合格発表は合否照会サイトで行う予定です。 (サイトのURLについては、各事校から別途お知らせします。)	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	※ この文伎表は、古台通知書を文词する時及ひ侍品寺の開水を請氷する時に 必要なのでなくさないこと。		
	二次募集		成人受檢者特別 措置希望(定時制)	志望の順位を	葆	<b></b>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	阿里	上半夕脱帽	(4cm×3cm) だだ	<ul><li>・令和7年10月1日</li><li>以降に撮影したもの</li></ul>	・カラー・白黒どちらでも可		学校、都立産業技術高等専門学校に合格して	れても異存ありません。	. 月 日			志願者との続柄		· 月 日	公印
	東京都立高等学校入学願書 医時制第二次募集	殿	· 一	第2志望以下を志望する場合は、志望の順位を 記入することができる。	第2 科 第3 志望 村 市望	第4 第5 市望 市望			3 日 歳			中学校	卒業見込・卒業	また、現在、都立高等	場合は、入学を取り消されても異れ	中			<b></b>	とを確認しました。	年	中学校長(電話)
		高等学校長			7.7.11d				年 月	⊢	⊥	扫	自 由	高等学校、高等専門学校に在学していません。	ェェバ。 なお、事実に反する記載によって入学したと認められた場合は、入学を取り消さ					<b>5募する資格があるこ</b>		<del>1</del> 77
(様式6)	令和8年度	東京都立	貴校への入学を志願します。	<b>志望校</b>	(無□┼	心酬)	フリガナ	于 名	/C> 生年月日	現 住 所 (出願時の住所)	入学式までに転居予定 の人は入学後の住所	者 在 学 (出身) 中 学 校 名	卒業年月	志願者は、高等学校、高いません。	v. ナモバ。 なお、事実に反する記載		住所	保護者氏名 (自署)	i	上記の者は貴校に応		

(受検票・裏)

# 入学願書提出期間 》

午後3時~午後7時 令和8年3月23日(月)

2

2

6

金融機関(銀行・郵便局等) の領収印はありますか? 轣 #5 乜 温む 端の色と金額は? 监 収だ 領~ 鰛 だと 닺 湿 る認 出題  $\mathcal{O}$ (のりしろ)

入学考査料は、納付書裏面に記載の納付場所で納付してください。ただし、納付したものは、いかなる理由でも還付しません。 灰色(950円) です。

入学考査料納付後の領収証書は、入学願書受付の際に必要なので、領収証書貼付欄に貼り付けてください。

2 2 6

(「(様式6) |の裏面)

#### 注 6 4 $\prec$ 딞 丰 飅 佻

亭

- 高等学校長の宛名
- 志願する高等学校名を記入してください。
- 志望順位の欄

同一の学校が複数の学科で募集する場合は、普通科と商業科、普通科と工業科のように学科を越えて 志望の順位を付けることができます。

また、専門学科の高校が複数の科(小学科)で募集する場合は、志望の順位を付けることができます。その場合、志望の順位に従って、機械、電気・電子などと記入してください。 第2志望以下を志望しない場合は「なし」と記入してください。

記入のない場合は、第2志望以下を志望しないものとみなします。

- 外国籍を有し住民票に通称名が記載されていて、受検票に通称名のみの記載を希望する者は、志願者の氏名の欄は、本名の後に通称名を ( ) を付して記入してください。この場合、受検票の受検者氏名 志願者の氏名の欄には、住民票に記載されているとおりの氏名を記入してください。
- 生年月日の欄の年齢は、令和8年3月31日現在で記入してください。

については、通称名だけで構いません。

B

「西新宿二丁目8番1号」は「西新宿2-8-1」と記入しても構いません。 住所の欄には、例えば、

S

- 出願日以降入学式までの間に都内に転居することが確実な者は、転居予定先の住所を「入学式までに 転居予定の人は入学後の住所」欄に記入してください。 9
- 在学(出身)中学校名の欄には、都外の中学校の場合、道府県名から記入してください。
- 保護者氏名は必ず自署してください。

 $\infty$ 

(のりしろ

- 都内の中学校に在学していない者は、中学校名、中学校長名、中学校の電話番号の記入及び中学校長 の公印の押印は必要ありません。 6
- 成人受檢者特別措置

成人受検者特別措置とは、令和8年3月31日現在満18歳以上の者で、希望する者については、 学力検査を行わず、面接及び作文により受検できることをいいます。この措置を希望する者は、成人受 検者特別措置希望欄に赤色で○印を記入するとともに定められた申請書を提出することとなります。 10

- 黒のペン又はボールペンで記入してください。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインク を用いたペン又はボールペンは、使用しないでください。
- ※欄は記入しないでください。 12

# 個人情報の提供に関する同意署名欄(任意)

私は、東京都立高等学校入学者選抜(定時制第二次募集)における検査結果の全て[(1) 受検番号(2) 氏名(3) 在籍 学校名 (4) 学力検査の得点(5) 面接の得点(6) 小論文・作文の得点(7) 実技検査の得点1を、在籍する学校における進 路指導や学習指導に活用するために、都立高等学校から在籍する学校へ提供することに同意します。

## (署名) Ш 皿

- ※ 上記の内容に同意する場合のみ、志願者本人が自署してください。 (無景)
- ※ 在籍する学校に提供された入学者選抜における検査結果は、個人情報としてその秘密を厳守し、進路 指導や学習指導以外の目的には一切使用いたしません。
  - 都内の中学校に在学していない者は、記入の必要はありません。 ×

### 괚 ک な 6 乓

この入学願書の提出期間までに実施された都立高校又は都立産業技術高等専門学校の入学者選抜に合格した 者は、入学手続をしない場合でも応募できません。

受検番号

#### 合格通知書(推薦)

氏 名

あなたは、令和8年度東京都立高等学校の推薦に基づく選抜において合格し、本校 課程

コース

科 (分野) の第1学年の入学許可予定者となりましたので通知します。 部

ついては、次の期間内に入学確約書(様式8)を提出してください。

令和8年2月2日(月) 午前9時30分から午後3時30分まで

令和8年2月3日(火) 午前9時から正 午まで

なお、入学料については、下記の納付期限内に所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所等で納入してください。

入学料納付期限 令和8年 月 日( )

令和8年2月2日

東京都立 高等学校長

公印

- (注意) 1 上記指定期間内に入学確約書を提出しない場合は、合格を放棄したものとみなします。 なお、入学料の納付がない場合、入学確約書は無効となります。
  - 2 学校が必要とするその他の書類を所定の期間内に提出しなければなりません。
  - 3 推薦に基づく選抜に合格したので、今後の都立高等学校入学者選抜への出願はできません。

入学料番号

#### 入学確約書(推薦)

このたび、令和8年度東京都立高等学校の推薦に基づく選抜において合格し、貴校 コース 科 (分野) の入学許可予定者になった旨の通知を受けました。 部

ついては、既に他校に出願していても必ず貴校に入学すること及び入学料を納付期限内に納付する ことを、本人及び保護者連署の上、確約します。

 入学料納付期限
 令和8年
 月
 日

 東京都立
 高等学校長 殿

 受 検 番 号
 —

 中 学 校 名
 —

 本 人
 任 所

 氏 名
 —

 保護者
 任 所

 氏 名
 —

 (自 署)
 話

なお、貴校に入学するに当たり、授業料及び入学料の納付については「東京都立学校の 授業料等徴収条例」を遵守します。

#### 東京都立学校の授業料等徴収条例(抜粋)

昭和22年12月13日 条 例 第 9 1 号

第2条 授業料等の額は、次のとおりとする。

#### 一 授業料

#### イ 高等学校

(1) 全日制の課程

(イ) 単位制による課程以外の課程

年額 118,800円

(ロ)単位制による課程

a 高等学校の定時制又は通信制の課程の生徒であって単位を修得するために当該 単位に係る科目の履修を許可されたもの(以下「併修生」という。)以外の生徒

> 年額 118,800円

b 併修生

1単位につき

3,960円

(2) 定時制の課程

(イ) 単位制による課程以外の課程

年額

32,400円

(ロ)単位制による課程

1 単位につき

1,740円

ロ 中等教育学校の後期課程

年額

118,800円

#### 二 入学料

#### イ 高等学校

(1) 全日制の課程及び専攻科

5,650円

(2) 定時制の課程

2, 100円

(3) 通信制の課程 ロ 中等教育学校の後期課程

500円 5,650円

四 通信教育受講料

高等学校

1単位につき

336円

第3条 授業料、通信教育受講料及び聴講料は、前納しなければならない。

- 2 入学料は、入学手続をする際に納付しなければならない。ただし、中等教育学校の後 期課程の入学料は、前期課程を修了し後期課程に進級する際に納付しなければならない。
- 3 入学考査料及び聴講生考査料は、入学顧書を提出する際に納付しなければならない。

平成26年4月1日に不徴収制度から就学支援金制度へと授業料の制度が変わりました。 就学支援金制度とは、「区市町村民税の課税標準額×6%-区市町村民税の調整控除の額」が 30万4.200円未満の世帯で申請のあった生徒本人に代わり、学校が就学支援金を受け取り、生 徒の授業料として充当する国の制度です。

また、令和7年度は、国の制度である高校生等臨時支援制度が導入され、所得制限により就学支 援金の適用外となった生徒についても、臨時支援金の申請により授業料が無料となりました。令和 8年度以降については、国がいわゆる「高校授業料の無償化」を検討しています。

なお、既に高校を卒業したことがある方及び修業年限(全日制36か月、定時制48か月)を超 えて在学している方については、就学支援金等の対象とならないため、原則として授業料を徴収し ます。詳細については、入学する予定の学校にお問い合わせください。

- 東京都の条例改正により、授業料等の金額を改定することがあります。
- 東京都教育委員会が必要と認めた場合は、入学料、授業料及び通信教育受講料が減免になります。

#### 成人受検者特別措置申請書

私は、令	和8年	度東京都立	立高等学校及	、学者選	選抜にお	いて、原	<b></b>	食者特別	措置による	5受検	きを
希望するの	で申請	します。									
なお、私	は、他	の高等学権	交又は高等専	厚門学校	なに在籍	している	きせん。				
								年	月	日	
				住	所						
				電	話						
				(自	署)						
							年	月	日生	(	歳)
				勤務	先						

(注意) 令和8年3月31日現在の満年齢を記入すること。

コース・科(分野)									<b>※会的な学習の時間の内容及び逐佈</b>	な子音の時間の内谷及の評価					i氏名 【電話番号】	校長名公印	
6番号	一般推薦	サル・スポーツ等	特別推薦	理数等特別推薦	一 停 雅坊	(変更前)	一般選抜	(変更後)	<b>黎</b> 公	767日1月				ありません。	日 記載者氏名		
※受検番号		•			•					(罪)	主体的に学習に取り組む態度			相			
										語(英	思考・判断・表現			頃に	町		
	通		\$	<u> </u>		狆	运学	卒業		外国	知識・技能			<del>     </del>	至	. 🔿	4
	海外帰国生徒対象等との併願 (該当番号を〇で囲む。)		在京外国人生徒等対象 郏 六帝娄 抹搖宣笙 审阻学校	<u> </u>		**	学校から転	卒業見込·卒業		庭	主体的に学習に取り組む態度			記載	年 [学校所在地]	*   	[学校番号]
	対象等50で開	性 数 数	在京外国人生徒等対象報立帝等出	Ī		Ø₩:	学校:	卒業		z術·家	思考・判断・表現				(孙	/           	沙
	国生徒	海外帰国生徒対象 引揚生徒対象	国人组织	¥ X			#			#2	知識・技能						
	海外帰	海外帰 引揚生	在京外	## ##		町		Ħ	錄	丰	主体的に学習に取り組む態度		1				
			თ <							呆健体	思考・判断・表現		4				
									밅		知識・技能		1	4			
						サ		争		術	主体的に学習に取り組む態度		4				
									0	祟	思考・判断・表現		4				
					-	ᄲ		것					-	4			
			巣			入学等		卒業·卒業見込	/\_	無	主体的に学習に取り組む態度		4				
			•		-	雨		松	狆	丰	日後・対断・表現		-				<b>H</b>
			十		性別					Н	知識・技能		╁	-			3)2年画
#	丰	14%	7有無(。)		_				0	<u></u>	まち 川行 突見上体的に学習に取り組む態度		-				ت ک
		35.2h.k	7提出に マヨカ					₩	7.1	型	ロ装・友旨 思考・判断・表現	-	-				
ı	袒	严多	成績一覧表の提出の有無 (該当を○で囲む。)					Ш	<u></u>	H	主体的に学習に取り組む態度	+	╁	+			Z P (FSAT-I VFAR
ľ	<del>/~</del> 1	740	成績— (該						教	孙	思考・判断・表現		-				7,
		、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、						Н		数	知識・技能・対能・対策・対策・対策・対策・対策・対策・対策・対策・対策・対策・対策・対策・対策・		1				
評	聖	公印卷//。/							各	H	主体的に学習に取り組む態度		+	-			ナンゲー
		きは、						争		41	思考・判断・表現	+	-				]
		いたと は記								华	知識・技能	+	1				消して
		①字句を訂正したときは、公印を用いてその旨を明らかにする。 ②※印の欄には記入しない。	山		-					Н	主体的に学習に取り組む態度		1	1			<del> </del>
		( ) ( ) ( ) ( ) ( )	一覧表の番号		フリガナ	<i>\$</i>	<del>7</del>	生年月日		龃	思考・判断・表現	+	1				日沙芬荘開とど
		<b>(3)</b>	#₩ ##		2	1 "	4	丑		H		-	4	<u> </u>			

コース・科(分野)・部		海外帰国生徒対象等との併願 (球当業号を)で開かり		海外帰国生徒対象 引揚生徒対象 在京外国人生徒等対象	都立産業技術高等専門学校		り内容及び評価				号]	各	
※受検番号	一般選抜 (変更後)	海外		1 海外, 2 引揚 3 在京,			総合的な学習の時間の内容及び評価				りません。 記載者氏名 [電話番号	校录	
SH •				1			国語(英語)	思考・判断・表現			項に相違あ月		
コース・科(分野)		<b>業</b> 公					技術·家庭 外	思考・判断・表現			記 載 事 年 [学校所在地]	(学	[学校番号]
	一般選抜 (変更前)	#					数 保健体育						
※受檢番号	—— (交)						美術	思考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度					
		*************************************	+				小 神 ※	思考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度					
ተ	Bancts.	体別			生		単々の	思考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度					
梅	用いてその旨を明				月月日		数学型数						
	<ul><li>□字句を訂正したときは、公印を用いてその旨を明らかにする。</li><li>◎※印の欄には記入しない。</li></ul>				年	4	<b>社</b> 邻	思考・判断・表現					
0-2) (A4料)	①字句を訂正し②※印の欄に	フリガナ		氏名	生年月日		開	思考・判断・表現					
(様式10-2)	(注)		小	・籬の記録			教科	観点 別学 習状 況知識・技能	岸角	群型		物の記録	

#### 成績一覧表

各教科の観点別学習状況の評価については、中学校学習指導要領に示された目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価したものである。

各教科の評定については、中学校学習指導要領に示された目標に照らして、その実現状況を総括的に評価したものである。

 年
 月
 日

 立
 長

本成績一覧表は、上記のとおり作成されたものであり、各評定を与えた数の計等に誤りがないことを確認した。

年 月 日

第 成績一覧表調査委員会委員長

委員長名

私印

(注意) とじしろは上側とし、裏表紙及び背表紙を付ける。

(B4判)	成績-	一覧表																																		
				国価の領		吾	社 評価	t 画の領		耶	数評価	女 画の領		学	超評価	目の有		料	評価	折の街		Ę.	評価	●		析		保健 西の制			技術・		Ξ	語 fの観	(英語	吾)
	香		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定	知識・技能		主体的に学習に取り組む態度	評定		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定	知識・技能		主体的に学習に取り組む態度	評定	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定		主体的に学習に取り組む態度	評定
	小計		4 6 号 元 3 6 号 元 2 6 号 元	た数の計 た数の計 た数の計																																

(様式11) (B4判) 成績一覧表 最終ページ

	[3	E)	93	<u> </u>	<b>*</b> :	ŧ	4	È	娄	ţ		学	ij	₫	1	科	垂	Ŧ	3	Ę.	美	ŧ	î	桁	-	保健	体育		ħ	技術	· 家原	隹	外国	語(	(英記	吾)
1\	評化	価の制			評价	田の制			_	画の領			評価	画の領	_		評化	面の複	_			折の割				田の餐			評値	五の復	_		評値	町の観	_	
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	取り組む態度	評定	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評定
	5全与尤	t it off																																		
-		報会 %																																_		
	4を与え	<b>LROH</b>																																		
		報会 %																																		
<b>合</b>	3 <b>24</b> 2.	t-Rolf																																		
計		200 %																																		
	2 <b>2</b> 42.	<b>EROH</b>																																		
		報会 %																																		
	1842	<b>Lito</b> #																																		
		報会 %																																		
総計																																				

#### (様式12) (A4判)

受検番号	※ コース·科(分野)·部	受検番号	
文化・スポーツ等 特別推薦	*	一般推薦	₩ <b>*</b>
理数等 特別推薦	*	一般選抜	₹ *

#### L»

H L P R	·
東京都立高等学校長 殿	年月日
	立 中学校
	氏 名
本望理由について (この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいの姿』を参考にして記入しましょう。)	いと思うことなどについて『本校の期待する生徒
2 中学校生活の中で得たことについて (中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験	<ul><li>したことから選び、そこから自分が得たことに</li></ul>
ついて具体的に記入しましょう。)	
3 高等学校卒業後の進路について	
(将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の 記入しましょう。)	)進路について自分が考えていることを具体的に
(注意) 1 志願者が手書き又は電子ファイルへの入力及	

- 場合は、黒のペン又はボールペンで記入する。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又はボールペンは、使用しないこと。
  - なお、コピー等鮮明な表記のものは認める。 2 推薦に基づく選抜を志望する者、学力検査に基づく選抜において面接を実施する都立高校を 志願する者は、この自己PRカードを出願時に提出する。また、面談の対象となる者、一般の 学力検査における引揚生徒の受検についての配慮又は定時制成人受検者特別措置により受検す る者についても、出願時に提出する。 3 ※欄は記入しないでください。

#### 自己申告書

年 月 日 東京都立 高等学校長 殿 氏 保護者氏名 (自 署) 貴校への志願に当たり、理解してほしい事柄について下記のとおりお知らせします。 記 1 本人記入欄 高等学校に理解してほしい事柄 2 保護者記入欄 高等学校に理解してほしい事柄

- (注意) 1 志願者が手書き又は電子ファイルへの入力及び印刷により作成する。手書きにより作成する場合は、黒のペン又はボールペンで記入する。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又はボールペンは、使用しないこと。なお、保護者氏名の欄を除き、コピー等鮮明な表記のものは認める。
  - 2 障害のある受検者に対する配慮については、「学力検査等実施上の配慮申請書 (様式24)」による申請が必要となります。

受検番号			
------	--	--	--

#### 具 申 書

東京都立_		高等	学校長 殿					
				志願者	<b></b>			
志願者の	家族構成及	び志願者と係	<b>県護者の住所が</b>	異なる理問	由等は下	記のとおり	です。	
				記				
1 家族構成	成(保護者	がは、同居、別	]居にかかわら	ず、必ず言	己入する	こと。)		
氏	名	志 願 者 との続柄	現	住		所	電	話
2 志願者。	レ保護者の	    住所が異なる	     理由等					
なお、上	記事項の記		重要事項の認 なり消されても			也事実に反す	る記載に。	よって入学
	年	月	日					
	·							)
		丰度東京都立	高等学校入学者		要綱に定	める全日制の	の応募資格	,
とを証明しる	F9.			<i>-</i>	п			
				年	月	日		
			所 在 中学校				Ï	公印
			校 長	名			Į.,	

受検番号

#### 島しょからの転居に関する申立書

東京都立	高等学	校長	殿				年	月	日
			保護者	住	所				
				氏自志	名 <u></u> 署) 顕者との	続柄			
			志願者						
このたび、下記のと:	おり転居します	ので、	よろしくおル						
			記						
転居先住所									
フリ	ガ ナ 者 氏 名		転		居	 先	住	所	
心	<u> 14                                   </u>								
保護者又は身元引		住所等	1						
フ リ カ 氏	プ 子 名	続 柄		自	Ė			所	
転居予定年月日									
	年	月	目	車	云居予定				
 転居理由									
上記の者は、令和8 7)に示す要件を満たす	年度東京都立高 ことを証明しま	高等学校 きす。	<sup>艾</sup> 入学者選拔	実族	<b>西要綱第</b>	1 - 3	- 2 (1) j	又は第2	-3-
						年	月	日	
		所	在 地					٣	
		中:	学校名						公印
(注意)		仪	長 名					<u></u>	

- 身元引受人には、島しょの町村が別途独自に実施する島外生徒受入選考の合格者を受け入れ る者を含みます。
- 2 保護者とともに転居する場合は、本様式の身元引受人の文字に二重線を引いてください。
- 身元引受人の住所に転居する場合は、同居同意書(様式任意)及び身元引受人の住民票記載 事項証明書(様式応3)又はこれに代わる書類を添付してください。島外生徒受入選考におい て定められた受入先に転居する場合は、当該選考に合格したことを証明する書類を提出してく ださい。
- 身元引受人は、都内在住者で、生徒の入学後において責任をもった対応のできる者とします。
- 都内の中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はありません。

ます。

受検番号

年

月

日

#### 島しょへの転居及び身元引受人に関する申立書

東京都立	高等气	学校長 殿					
			保護者	住 所			
				氏_名			
				(自署) 志願者との	続柄		
このたび、下記の	いとおり転居し	しますので、	よろしく	お願いしま	す。		
			記				
転居先住所							
フ リ		ナ	転	 居	 先	住	所
志願	者 氏	名	·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
保護者又は身元	引受人の氏名及	及び住所等					
フ 氏	ガ ナ 名	続 柄		住		所	
14	4						
転居予定年月日							
	年	月	目	転居予定			
 転居理由							
<b>松店连</b> 田							
上記の者は、令和	18年度東京都	81立高等学校	交入学者選!	友実施要綱	第1-:	3 - 2(2	)又は第2-3
2(6)に示す要件							, , , ,
					年	月	日
		ī	近 在 地				<i>[</i>
			中学校名				公印
注意)		杠	交 長 名				
1 身元引受人に る者を含みます		町村が別途	独自に実施	する島外生	<b>注</b> 徒受入過	選考の合権	格者を受け入れ
2 保護者の1人		転居する場	合は、本様	式の身元引	受人の対	マ字に二重	重線を引いて、
ださい。 3 身元引受人と	かり得る朝佐	の住所に転	足する場合	计 同早原	音聿(#	(計任音)	及び身売引き
人の住民票記載	事項証明書(	様式応3)	を添付して	ください。	島外生徒	<b>上受入選</b>	考において定る
られた受入先に なお、身元引							
る都立高校が所							

親族とは、六親等内の血族、配偶者及び三親等内の姻族をいいます(民法第725条)。

都内の中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はありません。

#### 志 願 変 更 願

東京都立	高等学校長	殼			
		氏	名		
上記の者は貴校に入学を志願	質しましたが、志願	順変更	したいので、	出願書類を	返却してくださるよう
お願いします。					
		年	月	日	
	保 護 者	住	所		
		氏(自			
上記のことを承知していま	すので、お願い	します	0		
	所 在 地 中学校名 校 長 名				公印

(注意) 都内の中学校に在学していない者については、中学校長の確認は必要ありません。

(様式17) (A4判)

### 丰 私 浬 承 ተ 華 品 丰 첱 靐

中学校から転学

艦入亭

町

#

転入学等

卒業見込

町

#

卒業見込

₩

ш

町

#

生年月日

田 名

学籍の記録

フリガナ

%人佔公当30年間万十分1777年17	高口でも十百つに国のアカウダー				令和7年12月31日付けで作成した成績一覧表に記載した「各教科の観点別学習状況の評価及び評定」並びに調査書に記載した「総合的な学習の時間の内容及び評価」及び「諸括動の記録(中学校英語スピーキングテスト(ESAT-」YEAR 3)結果を含む。)」は本通知書のとおりです。			公印	
	技術·家庭 外国語(英語)	思考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度知識・技能思考・判断・表現知識・技能思考・判断・表現			令和7年12月31日付けで作成した成績- の評価及び評定」並びに調査書に記載した 「諸活動の記録(中学校英語スピーキングラ 本通知書のとおりです。	年 月 日	4 校 名	校版名	扭当者名
0 記 録	等 術 保健体育	思考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度知識・技能 関考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度							
がの	音楽	主体的に学習に取り組む態度知識・技能理考・判断・表現生体的に学習に取り組む態度							3)結果
各 教 科	対 学 教	知識・技能思考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度知識・技能思考・判断・表現							テスト(ESAT-J YEAR
	国 語 社 会	思考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度知識・技能思考・判断・表現生体的に学習に取り組む態度							中学校英語スピーキング
	教科	観 点 別 学 習 状 况知識・技能	評価	本型	光	昭任動(	の記録		

(様式18) (A4判)

丰

英				<u>}</u> ⊕	u s 字校			
							T	
					(異)	主体的に学習に取り組む態度		
					語(英語)	思考・判断・表現		
浬					外国	知識・技能		
					庭	主体的に学習に取り組む態度		
					技術·家康	思考・判断・表現		
111					技術	知識・技能		
續				徽	1/	主体的に学習に取り組む態度		
				N/A	保健体育	思考・判断・表現		
				딞	8	知識・技能		
松						主体的に学習に取り組む態度		
Щ				6	糸	思考・判断・表現		
					無	知識・技能		
				₩.		主体的に学習に取り組む態度		
載					· 张	思考・判断・表現		
				小	神	知識・技能		
			井	0		主体的に学習に取り組む態度		
記			7 Н	0	₩	思考・判断・表現		
1)11年				献	田	知識・技能		
			A			主体的に学習に取り組む態度		
				教	仆	思考・判断・表現		
丰			年		燅	知識・技能		
			4	夲		主体的に学習に取り組む態度		
					4H	思考・判断・表現		
12-1					女	知識・技能		
神	+	各	Ш			主体的に学習に取り組む態度		
	フリガナ	出	生年月		耀	思考・判断・表現――――――――――――――――――――――――――――――――――――		
			71		H	な職・ 大體・ 大體・ 大部		
	4];	ト羅の記:	· L		教科	観点別学習状況	計用	計型
Illim	`	. Vol. O 1011	100		粉		\-	

合和8年度東京都立高等学校入学者選抜の選考資料として指導要録及びESAT-1 YEAR 3個人レポートに基づき作成 した調査書の「各教科の観点別学習状況の評価及び評定」及び「中学校英語スピーキングテスト(ESAT-1 YEAR 3)結果」 は本通知書のとおりです。

年 月 日

补核

柘

校版名

担当者名

夲

公印

- 306 -

#### 学力検査等得点表・学力検査における答案の開示請求書

東京都	7 <del>-  -  -</del>	高等学校長 殿	開示請	求日	年	月	日
		同寺子仪文 殿 三学校入学者選抜における	5次の書類を	、開示請求	求します。		
請	氏 名			受検者	との続柄		
求者	連絡先(電話番号)						
四	受 検 番 号 (請求する書類の受検区分 の受検番号)	7					
受検者	受検者氏名						
	在学(出身)中学校	名   立	学	··校	年 月	卒	業 業 業
請求	受検区分 (請求する書類の受検区タ <b>ーつ</b> 選択してください					推薦(理数等	等特別推薦)
の内容	請求する書類 (必要な書類を選択して ください。)	□ 学力検査等得点表 □ 答案の写し(□	国語 🗆	数学	〕英語  □	社会 [	□ 理科)
学え	•	・学力検査における	る答案の	開示請求	文受付簿兼	交付決定	定簿
学校記	請求受付日	年	月	目			
入欄	本人確認(*)	□受検票  □身分	計計計	ロその	他(		)
		該受検者の受検票と保護者の 等得点表 ・ □答案の			分証明書等)の	両方の提示が	ぶ必要です。
処理経過	施行 (交付年月日) 決 定 施 行 予 定 起 案	年     月     日       年     月     日       年     月     日	校長	副校長	経営企画課(室)長	教務主任	受付者
	ж ук						
	学力検査	************************************	, ,	案の開示	·請求受付票	長	
受格	全 全番号			_			
	· 者氏名			求受付日 付 日	年	. 月 . 月	日日以後
			1		年		日
請求の	受検区分	□ 推薦 (一般) □ 推薦 (文化 □ 一次・分割前期 □ 分割	化・スポーツ等	特別推薦)	□推薦(理数等		
の内容	請求のあった書類	□ 学力検査等得点表 □ 答案の写し( □ 国語	岳 □ 数学	幸 □ 英	語 □ 社	会 口理	里科)
* 請		<b>、請求書1枚</b> を提出してくだる 等学校名及び太枠内を記入し、		きた、該当す	る口内にレ印を	記入してく	ださい。

なお、請求した資料の交付までに時間を要するため、請求当日に交付できないことがありますので、あらかじめ御承知 おきください。

指定された交付日以後に、この開示請求受付票と本人確認できるもの(受検票や身分証明書(生徒証等)など)を提示して、本校経営企画室窓口で請求した資料を受領してください。ただし、保護者が受領する場合は、受検票、保護者の本人確認ができるもの(身分証明書等)及び受検者と保護者との関係を証明するもの(住民票の写しなど)を提示してください。 \* 交付期限までに受け取りに来なかった場合、請求は無効となります。

(様式20) (A4判) 本人得点開示用

₩ 椝 Ŧ 

长	都立高校名,課程	高等学校
樲		東京都立
÷	(明示すること。)	
钟	受検区分(	
椥	学校名	中学校
椞	中(寿用)	
F.	在学	<b>1</b> 3
শ	名	
	田	
	受檢番号	

課程

	(英語)	主体的に学習に取り組む態度		
	盟	思考・判断・表現		
	外国	知識・技能		
	庭	主体的に学習に取り組む態度		
	技術·家庭	思考・判断・表現		
河	茶	知識・技能		
址	丰	主体的に学習に取り組む態度		
	保健体	思考・判断・表現		
匣	4	知識・技能		
址	術	主体的に学習に取り組む態度		
	美	思考・判断・表現		
0	PIPA	知識・技能		
華	<b>⊻</b> 1/	主体的に学習に取り組む態度		
赘	部業	思考・判断・表現		
谷	Į.	知識・技能		
2	-1-	主体的に学習に取り組む態度		
1	理科	思考・判断・表現		
<b>4</b>	£	知識・技能		
2)	471	主体的に学習に取り組む態度		
	数学	思考・判断・表現		
粬	N/N	知識・技能		
掻	416	主体的に学習に取り組む態度		
鷾	社会	思考・判断・表現		
	<del>1</del>	知識・技能		
	иn	主体的に学習に取り組む態度		
	里	思考・判断・表現		
		知識・技能		
	教科	観点 別 学 習 状 况	華	草河

番蝶s RAEK J—HASE	
拉麗甲七十	
学校設定検査	
実技検査	
小論文・作文	
個人面接等	

	<del>1</del>	
( 当	車棒	
(素) 学	社会	
査の得	英語	
学力検	卡麥	
	囲耀	
	教柱	争点

-	秦 (点) S S E T T T T T T T T T T T T T T T T T
表	
	京文   京文   京文   京文   京文   京文   京文   京文
	本
11/2	(株) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本
ر د	在 を を を を を を を を を を を を を
( ) 世   本   本	日本的 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本
_	世 田 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
4	田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田

W	1	亚	口
<b>'</b> 丈'	灾	畓	万

#### 合格通知書

			氏 :	名		
あなたは、令和8年度	コース				▼校 ましたので通知↓	課程します。
ついては、次の期間内	に入学確約書	(様式23) を携	是出してく	ださい。		
令和8	年 月 日	( )	時	から	時まで	
令和8	年 月 日	a ( )	時	から	時まで	
なお、入学料について 等で納入してください。	ては、下記の納	付期限内に所	定の納付書	書により、;	納付書裏面に記	載の納付場所
入学料約	纳付期限	令和8年	月	日 (	)	
令和8年 月	日					
	東京都立		高等学校長	i.		公印

- (注意) 1 上記指定期間内に入学確約書を提出しない場合は、合格を放棄したものとみなします。 なお、入学料の納付がない場合、入学確約書は無効となります。
  - 2 学校が必要とするその他の書類を所定の期間内に提出しなければなりません。
  - 3 都立高等学校の選抜に合格したので、今後の都立高等学校入学者選抜への出願・受検は できません。

入学料番号

#### 入 学 確 約 書

このたび、令和8年度東京都立高等学校入学者選抜において合格し、貴校 課程 コース 科 (分野) の入学許可予定者になった旨の通知を受けました。

ついては、必ず貴校に入学すること及び入学料を納付期限内に納付することを、本人及び保護者連署 の上、確約します。

入学料納付期限 令和8年 月 日( )年 月 日東京都立 高等学校長 殿

なお、貴校に入学するに当たり、授業料及び入学料の納付については「東京都立学校の 授業料等徴収条例」を遵守します。

#### 学力検査等実施上の配慮申請書

								年	月	Ħ
亰	京都立		高等学校長	殿						
					フリ	ガナ				
				志願者	氏	名				
									_	
					生年	月日	年	月	日生	
						/	' <u></u>	/ •		
				<b>促灌</b> 者	住	祈				
				小时至一日	ملدا	171				
					丘	Þ				
						署)				
					電					
					电	百 <u>一</u>				
-	<del>╸</del> ┷┲┸┰ <del>╶╸</del> ╈┲╩		<del>はた</del> 悪⁄図のも	日本により	本字で	ナフ亚仏:	世/アキレーフェ	1声のこと	₩ <u>₩</u> ₩	******
	東京都立高等学			兄正により、	悍告(/	める安使	有に対する階	想のから	、子刀慡宜	寺美肔上()
四山原	意を下記のとお	り申請します	0		⇒⇒					
					記					
1	志願校名	東京都立		高等	学校(	全・定)		コー	ース・科(タ	分野)·部
2	配慮内容(検									, .,
	(1)検査時間						分にしてほし		川室受検に力	こります。)
	(1) ()(111 1) 1		英語) は最大 7(			,		. 0 . 0		,, ,,,,,,
	(2)検査会場						•	(	)) ②#	寺殊か机
		③別室受検								1/// 00// 0
		(7) (	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	.100 D.C.X		S→IM 1 42	12/11	971-97 11 11	->1,011	)
	(3)検査方法	_ ,	明語•解炫田	紙の壮大や	石控にす	おける配慮	かどを目休的	句に記入し	てください	, )
	(3) (美丑.271公			//P/(^/)////////////////////////////////	田政()		(ACCX)+1		/ ( \/	0/
	(4)その他	小野目の持	スク、 <i>(店</i> は <del>は</del> )	<b>喘</b> 哭 1~~	°IC	工松起体)	(			,
	(4) て り 他			昭春、ルー	\ 1 C	1 (残石寺)	(			)
_	申請理由(障	②その他 ( まの中容を知	<b>広</b> む じた 会に	<i>&gt;</i>	の町南	+ 水.治-上、	7 TH 1-1 2 1 1 1-1	AA) ァ≓コ オー)	ナノギチ	)
ა 	中請理田(峄	音の内谷や程	<b>及などを召</b> 《	りし、上記と	り門息	を布室する	り理田を具体	的に記入し	してください	',)
1	<b>市兴林自到 1</b>	·····								
4	中学校長記入		T1 + 18 17	1 + ×	Ja La					
	上記のとお	り、受検上の	配慮か必要す	じめると考え	こます。			_	-	_
								年	月	目
	校長名		<u> </u>		中学	校長			1,	<b>注</b> 印
									7	<b>→</b> □   •
	学校所在	地一							<b>!</b>	
					学校	の電話番	号			

- (注意)
- 1 本申請書は、中学校長を経由して、令和7年12月19日(金)までに志願する都立高校長に提出してください。
- 2 申請後、都立高校の学力検査日以前に他校に入学手続を終えた場合、直ちに中学校長に連絡してください。
- 3 中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はありません。
- 4 推薦に基づく選抜においても、本申請書を提出することができます。その際は、標題の「学力検査等」に二重線を引き、「推薦選抜」と書き換えてください。

受付番号		
------	--	--

#### 選考の特例申請書

年	
1111	F

公印

東京都教育委員会教育長 殿

志願者	フリガナ 氏 名 <u> </u>		
	生年月日	_年月	日生
保護者	住 所		
	氏 名 (自 署) 電 話		

東京都立高等学校入学者選抜実施要綱の規定により、下記の学校が通学至便で、他の都立高校に通学することが困難なため、障害のある受検者に対する配慮のうち、選考の特例を下記のとおり申請します。

	記
1	志願校名 東京都立
2	申請理由(障害の内容や程度を含めて、他の高校に通学できない理由を具体的に記入してください。) 学力検査等実施上の配慮申請書(様式24)提出者は、本申請理由に障害の内容を記入する必要はありません。
3	通学所要時間及び経路
	志願校(通学至便な高校) 東京都立
	距 離→ ( ) km ( ) km ( ) km ( ) km
	通学方法▶   ( )
	所要時間 ▶   ( ) 分   ( ) 分   ( ) 分   ( ) 分   合計
	待5時間▶ ( )分 ( )分 ( )分 ( )分
4	その他、志望校を選んだ通学上の理由(当該校にはエレベータがある、車いす通学だが、途中に迂回できない階段
۶	や急坂がある等)があれば、記入してください。

上記のとお	り相違あ	っりません	$ u_0$			
	年	月	目			£
	•					i i

校長名 立 中学校長 学校所在地 〒

学校の電話番号

(注意)

- 1 本申請書は、中学校長を経由して、令和7年12月19日(金)までに東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育 課入学選抜担当に提出してください。
- 2 申請後、都立高校の学力検査日以前に他校に入学手続を終えた場合、直ちに中学校長に連絡してください。
- 3 中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はありません。
- 4 学力検査等実施上の配慮申請をした志願者は、学力検査等実施上の配慮申請書(様式24)の写しも併せて提出してください。

#### 事故や病気等による学力検査等実施上の配慮申請書

東京都立	東京都立	高等	学校長 殿						
志願者 氏 名									
生年月日				フリガ	ナ				
<ul> <li>保護者 住 所</li></ul>			志願者	氏	名			_	
氏 名				生年月	月	年	月	日生	
氏 名									
(自 署) 電 話  東京都立高等学校入学者選抜実施要綱の規定により、事故や病気等による学力検査等実施上の配慮を下記のします。  志願校名 東京都立 高等学校 (全・定) コース・科 (分配慮内容 (検査に際して希望する配慮に○を付け、( ) 内は記入してください。)  (1) 検査時間 (象科名 ) を 分にしてほしい。⇒( 別室受検になり ※ (外暦語 (英語) は最大70分、他の教科は最大75分までです。)  (2) 検査会場 ①普通の教室でよい (ア 前の方 イ 出入口近く ウ 1階 エ ( ) ) ②特 ③別室受検 ④家族による送迎 ⑤車椅子の使用 ⑥介助者等の同行 ⑦ ( 3) そ の 他 ①器具の持込み (例 補聴器、ルーペ、I C T 機器等) ( ②その他 ( 申請理由 (事故や病気等の内容や程度などを含めて、上記2の配慮を希望する理由を具体的に記入してく 発生月日 年 月 臣 (頃) 状 況  中学校長記入欄  上記のとおり、受検上の配慮が必要であると考えます。  年 月  校長名 立 中学校長  学校所在地 〒			保護者	住	<u> </u>				
(自 署) 電 話  東京都立高等学校入学者選抜実施要綱の規定により、事故や病気等による学力検査等実施上の配慮を下記の します。  志願校名 東京都立 高等学校(全・定) コース・科(分配慮内容(検査に際して希望する配慮に○を付け、() 内は記入してください。)  (1) 検査時間 (繁科名 )を 分にしてほしい。⇒(別室受検になり※(外国語(英語)は最大70分、他の教科は最大75分までです。)  (2) 検査会場 ①普通の教室でよい(ア前の方 イ出入口近く ウ 1階 エ ( )) ②特(3別室受検 ①家族による送迎 ③車椅子の使用 ⑥介助者等の同行 ⑦( (3) そ の 他 ①器具の特込み(例 補聴器、ルーペ、ICT機器等)( ②その他( 申請理由(事故や病気等の内容や程度などを含めて、上記2の配慮を希望する理由を具体的に記入してく発生月日 年 月 臣(頃) 状 況  中学校長記入欄  上記のとおり、受検上の配慮が必要であると考えます。  年 月  校長名 立 中学校長 学校所在地 〒				_					
東京都立高等学校入学者選抜実施要綱の規定により、事故や病気等による学力検査等実施上の配慮を下記のします。  記  志願校名 東京都立 高等学校 (全・定) コース・科 (分配慮内容 (検査に際して希望する配慮に○を付け、( ) 内は記入してください。)  (1) 検査時間 (敷料名 ) を 分にしてほしい。⇒( 別室受検になり ※ (外国語 (英語) は最大70分、他の教料は最大75分までです。)  (2) 検査会場 ①普通の教室でよい (ア 前の方 イ 出入口近く ウ 1階 エ ( ) )) ②特 ③別室受検 ④家族による送迎 ⑤車椅子の使用 ⑥介助者等の同行 ⑦ ( ) ( 3) そ の 他 ①器具の持込み (例 補聴器、ルーペ、I C T 機器等) ( ②その他 ( 申請理由 (事故や病気等の内容や程度などを含めて、上記2の配慮を希望する理由を具体的に記入してく 発生月日 年 月 日 (頃) 状 況  中学校長記入欄  上記のとおり、受検上の配慮が必要であると考えます。  年 月 校長名 立 中学校長				氏 :	名				
東京都立高等学校入学者選抜実施要綱の規定により、事故や病気等による学力検査等実施上の配慮を下記の ます。  記  志願校名 東京都立 高等学校 (全・定) コース・科 (分配慮内容 (検査に際して希望する配慮に○を付け、( ) 内は記入してください。)  (1) 検査時間 (数44名 ) を 分にしてほしい。⇒( 別室受検になり ※ (外国語 (英語) は最大の分、他の教料は最大で分までです。)  (2) 検査会場 ①普通の教室でよい (ア 前の方 イ 出入口近く ウ 1階 エ ( )) ②特 ③別室受検 ④家族による送迎 ⑤ 庫椅子の使用 ⑥介助者等の同行 ⑦ ( 3) そ の 他 ①器具の持込み (例 補聴器、ルーペ、I C T 機器等) ( ②その他 ( 申請理由 (事故や病気等の内容や程度などを含めて、上記2の配慮を希望する理由を具体的に記入してく 発生月日 年 月 目 (頃) 状 況  中学校長記入欄  上記のとおり、受検上の配慮が必要であると考えます。  年 月  校長名 立 中学校長 学校所在地 〒									
志願校名 東京都立 高等学校 (全・定) コース・科 (分配慮内容 (検査に際して希望する配慮に○を付け、( ) 内は記入してください。)  (1) 検査時間 (数4名 )を 分にしてほしい。⇒( 別室受検になり ※ (外国語 英語) は最大70 分、他の教料は最大75 分までです。)  (2) 検査会場 ①普通の教室でよい (ア 前の方 イ 出入口近く ウ 1階 エ ( ) ) ②特別 ③別室受検 ④家族による送迎 ⑤車椅子の使用 ⑥介助者等の同行 ⑦ ( (3) そ の 他 ①器具の持込み (例 補聴器、ルーペ、ICT機器等) ( ②その他 ( 申請理由 (事故や病気等の内容や程度などを含めて、上記2の配慮を希望する理由を具体的に記入してく 発生月日 年 月 日 (頃) 状 況  中学校長記入欄 上記のとおり、受検上の配慮が必要であると考えます。 年 月 校長名 立 中学校長 学校所在地 〒 学校の電話番号				電	括 <u> </u>				
申請理由(事故や病気等の内容や程度などを含めて、上記2の配慮を希望する理由を具体的に記入してく <u>発生月日 年 月 日</u> (頃) 状 況  中学校長記入欄 上記のとおり、受検上の配慮が必要であると考えます。 年 月 校長名 立 中学校長 学校所在地 〒 学校の電話番号	志願校名 配慮内容(検 (1)検査時間 (2)検査会場	をに際して希望す (教科名 ※ (外国語 (英語) ①普通の教室で ③別室受検 ⑦ ( ①器具の持込み	る配慮に○を付け、 は最大70分、他の教科 よい(ア 前の方 ④家族による送	等学校(全 、( ) 内に )を 料は最大75分: イ 出入口 迎 ⑤	は記入して 分 までです。) 近く ウ 車椅子の	(ください。) かにしてほし 1階 エ 使用 (	(	別室受検に	なります
発生月日 年 月 日 (頃)       状 況       中学校長記入欄       上記のとおり、受検上の配慮が必要であると考えます。       年 月       校長名 立 中学校長       学校所在地 〒       学校の電話番号			み和声といえるは、	<b>7</b> [₹]0	のエコトナー	メ.台見よって田山	5 + F H-4	.b.) z ≓⊓ 1 1 ×	ナノムエ
・ 対	中津田山 (本)	はや中国なる中央	へをはしてとかされ	( ロミロン)	ノノ四巳ノ思ってス	布	1を岩炉	ツに記入し	しくだる
上記のとおり、受検上の配慮が必要であると考えます。				C, <u>Tho</u>	- HOVEK C				
年 月 校長名 立 中学校長 学校所在地 〒 学校の電話番号	発生月日			C, Lill 2	, and the second				
校長名 立 中学校長   学校所在地 〒   学校の電話番号	発生月日 状 況	年月		C, LHL 2	, and the second				
学校所在地 〒 学校の電話番号	発生月日 状 況 中学校長記入村	年月	日 (頃)						
学校所在地 〒 学校の電話番号	発生月日 状 況 中学校長記入村	年月	日 (頃)				年	月	日
学校別任地 T 学校の電話番号	発生月日 状 況 中学校長記入村	年月	日 (頃)				年	月 <sub>[</sub>	日
	発生月日 状 況 中学校長記入 上記のとお	年月	日 (頃)	えます。			年	月	
申請内容について追加する意見があれば記入してください。	発生月日 状 況 中学校長記入 上記のとお 校長名	年 月 闌 り、受検上の配慮	日 (頃)	えます。			年	月 	日公印
	発生月日 状 況 中学校長記入 上記のとお 校長名	年 月 闌 り、受検上の配慮	日 (頃)	えます。	学校長		年	月	
	発生月日 状 況 中学校長記入 上記のとお 校長名 学校所在	年 月 闌 り、受検上の配慮 地 〒	日 (頃) が必要であると考	えます。 中 学	学校長 校の電話		年	月	
	日 沢 交長記入村 このとお 交長名 学校所在:	年 月 闌 り、受検上の配慮 地 〒	日 (頃) が必要であると考	えます。 中 学	学校長 校の電話		年	月	

- (注意)
- 1 本申請書は、状況発生後直ちに中学校長を経由して、志願する都立高校長に提出してください。
- 2 中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はありません。
- 3 推薦に基づく選抜においても、本申請書を提出することができます。その際は、標題の「学力検査等」に二重線を引き、「推薦選抜」と書き換えてください。

#### インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する措置申請書

東京都立						月	Ħ
	高等学校長 殿						
	+-6		リガナ				
	心	預者 氏	名				
		生生	年月日	年	月	日生	
	保記	護者 住	所				
		氏	名				
			署)				
		電	話				
東京都立高等学校入学者達 ) 申請します。	<b>封灰美施要綱の規定に</b> 。	より、イン) 記	フルエンザ	等字仪感染症	<b>催患者等</b> (	こ対する措	直を下記の
志願校名 東京都立_		高等学校	(全・定)			コース・科	(分野)・
申請理由(インフルエン 【体的に記入してくださレ		准忠 した水	兀(中子仪	にやりる入席	十月口、1	止仏寺)な	212711
発生年月日 年		恒)					
	<u> </u>	<del>-</del> 97)					
状 況							
中学校長記入欄							
	交感染症罹患者等に対	する措置が	 必要である	と考えます。			
	- 交感染症罹患者等に対	する措置が	必要である	と考えます。	年	月	B
	交感染症罹患者等に対	する措置が	必要である	と考えます。	年	月 ····	FI
	交感染症罹患者等に対 立	する措置が	必要である 中学校長		年	月 	
インフルエンザ等学校 校長名		する措置が			年		公印
インフルエンザ等学		する措置が	中学校長		年		
インフルエンザ等学校 校長名 学校所在地 〒	立		中学校長 学校の電		年		公印
インフルエンザ等学校 校長名 学校所在地 〒			中学校長 学校の電		年		公印
インフルエンザ等学校 校長名 学校所在地 〒	立		中学校長 学校の電		年		公印

- 2 都内の中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はありません。
- 3 インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する追検査を受検するためには、本申請書により申請した後、第一次 募集においてインフルエンザ等の学校感染症に罹患したことにより受検することができなかった都立高校に、改め て入学願書(所定の様式)を提出しなければなりません。
- 4 入学願書を提出する際は、医療機関の証明書、中学校長が出席停止の措置を行ったことについて証明する書類又は発熱があったことについて中学校長が証明する書類(いずれか1通。様式は任意)が必要となります。
- 5 追検査の措置申請をした後、分割後期募集実施校、全日制第二次募集実施校への受検又は国私立高校等への進学等により追検査に出願しないことが確実になった段階で、その旨速やかに当該都立高校長へ電話等により連絡してください。

受付番号	変更前	
受付番号	変更後	

#### 引揚生徒対象志願者の状況申立書

j	東京都立	高等学校長	L Z	フ 保 (	護者住 リガ護者氏 護者署)	ナ 名	年	月 	H 
-	下記の者について、引揚	時等の状況は次のと	おりで	<b>t</b> .					
1	志願者			記					
	フリガナ (フリガナ)		(	(		)	生年	月日	
	氏名 (通称名)		(	(		)	年	月	日生
	在学(出身)中学名						年	月	業見込
								卒	業
2	現     住     所       引揚の状況								
	引揚年月日	引揚者	年	月	日	志願者	年	月	日
	引揚者氏名					志 願 者			
	志願者の引揚前の居住地						1		
	志願者の引揚前の	年	月	日				学 校	
	最 終 学 歴	年	月	日			学 校 第	卒 学年ま <sup>*</sup>	業 で在学
		年	月	日			学校第	学年編	· 京入学
	   志願者の引揚後の	年	月	日			学校第	学年載	5入学
	学校	年	月	日			学校第	学年朝	5入学
		年	月	目			学校第	学年載	5入学
3	他の都立高校との併願								
	有 • 無	都立		Ī	高等学校	(全・定)			コース (分野) 部
4	中学校長の確認状況等	(応募資格について	確認した	た書類等を	記入)				HIA
	上記の者は、引揚生徒	対象の応募資格があ	ることを	を確認しる	ました。	年	月	日	
								1	
	校長名	<u> </u>		中学校	交長			公印	

W.	$\Box$	亚口
文′	习	番号

#### 引揚生徒の都立高等学校受検に対する配慮申請書

市古知州大禾旦入地大日						年	月日
東京都教育委員会教育長	殿						
			保護者住	所			
			保護者氏	名			
			(自 署)				
			志願者との絹	柄			
引揚生徒の受検について	の配慮により	下記の者	・を都立高等質	対応受給させた	いので申請しす	=+	
7180上に「久伏に」、「	·> \\ \\	1 46.5 [				~ / 0	
			記				
1 志願者	(		) (		,		
(フリガナ)	(		) (		)		
(1) 氏 名 (通称名)		<del></del> 年	(	п #-	<u> </u>		
(2) 生 年 月 日	<del></del>		月 立	<del></del> -	/ <del>-:</del>	<del>-1</del>	大米日コ
<ul><li>(3) 在学(出身) 中学校</li><li>(4) 現 住 所</li></ul>	東京都 <u></u> 東京都			中子仪	年月	<u> </u>	<u> </u>
(4) 現 住 所 <b>注意</b> (1) 氏名欄 <i>0</i>		<b>在民</b> 西記	<b>計車頂証明書</b>	に通称をの記載す	ぶなる担合に記	<b>ユーニー</b>	
	ラーディスティック ( ) (これ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (			(二)田4万・石マノ6七年入人	アめる物ロ(二記	ハッる。	
(5) 引 揚 年 月 日	17年0年3万		· -	日			
(6) 引揚前の居住地							
(7) 引揚前の最終学校		年			学校第	学年.	在学・卒業
(8) 引揚後の学校	-	 年	Ħ		<sub></sub>		に編入学
(9) その後に転学又は		- ' 年	_/1 月		学校第		に転学・入学
入学した場合		 年	_/1 月		<sub></sub>		こ転学・入学
	<u> </u>	'	_/1				
2 引揚者氏名					志願者との約		)
3 志願校名 東京	都立		高等	等学校 (全・定)		コース・ラ	科(分野)・音
<b>注意</b> コース又は専				_		-	
	ンロファッメ たほした、	/ ギコ 歩 山 広	· (2.1.84510				
1 志願者の日本語習得状	况及び希望する	5配惠円谷	こいど振り、	時間延長等)			
5 中学校長の確認状況等	(応募資格につ	ついて確認	!した書類等を	記入)			
5 中学校長の確認状況等	(応募資格に	ついて確認	した書類等を	之記入)			
5 中学校長の確認状況等	(応募資格に	ついて確認	した書類等を	·記入)			
5 中学校長の確認状況等	(応募資格に	ついて確認	以した書類等を	·記入)			
		ついて確認	とした 書類等を		· 無		
	の有無			·記入) <u>有</u>	・ 無 高等学校		
5 引揚生徒対象との併願 併願先(引揚生徒対	の有無 象)学校名	東京都立	·				
5 引揚生徒対象との併願 併願先(引揚生徒対	の有無	東京都立	·	<u></u> 有		Ħ	
5 引揚生徒対象との併願 併願先(引揚生徒対 上記のことに	の有無 象)学校名 ついて事実とホ	東京都立 目違ありま	: せん。	<u>有</u>	高等学校	日	公印
5 引揚生徒対象との併願 併願先(引揚生徒対 上記のことに 校 長 名_	の有無 象)学校名 ついて事実とホ	東京都立 I違ありま _立	: せん。	<u>有</u>	高等学校	Ħ	公印
5 引揚生徒対象との併願 併願先(引揚生徒対 上記のことに 校 長 名_	の有無 象)学校名 ついて事実とホ	東京都立 I違ありま _立	: せん。	<u>有</u>	高等学校	日	公印

- 集及び第二次募集)において、配慮を希望する際に使用します。
- 2 本申請書は、中学校長を経由して、第一次募集・分割前期募集の場合は令和8年1月6日(火)、分割後期募集・ 全日制第二次募集の場合は令和8年3月5日(木)、定時制第二次募集の場合は、令和8年3月16日(月)までに、 東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当に提出してください。
- 3 配慮申請後に志願の取りやめ又は変更をするときは、申請者は中学校長を経由して、東京都教育庁都立学校教育 部高等学校教育課入学選抜担当に取りやめの連絡をするか、変更後の申請書を直ちに提出してください。
- 4 中学校に在学していない者は、中学校長を経由する必要はありません。
- 5 本申請書を提出し、配慮が決定された者は、出願時に自己PRカード(様式12)の提出が必要となります。

受付悉号	変更前	
受付番号	変更後	

#### 

ح <u>آ</u>	*jきょうと りつ 東京都立		こうとうがっこう: 高等学校	うょう <b>長</b>	go <b>殿</b>			年	月	EB H	
7	₹ /X 10± <u>1</u>			K	PSX.	ほごしゃじ 保護者	ずしょ				
						ほごしゃしめ 保護者氏名	(自署)				
						こがんしゃ 志願者との	)続柄				
			がくしゃせんばっじっしょうこ 学者選抜実施要終 oがなのルビを振					する生徒	まきう と 生等の都	りっこうとうがっこう 立高等学校:	じゅけん 受検におい
					į	<sup>き</sup> 記					
1	しがんこうめい 志願校名	とうきょう と 東 京 者	『立		こうとうがっこう _高等学校	ぜん てい (全・定)			コース・	・科(分野)	
2	上がんしゃ 志願者 (]	1) 氏名(				(		)			
	(2	2) 生年。	月 日	车	た 下月_	h -	にちうまれ 日 生		2	. 5.10 - 4.5	
		3) 在学(	出身) 中学校	_	ねん	りつ <u> </u>	にち			** 学校	
	(4	1) 最終 2	ゅうこくねんがっ ぴ 入国年月日				<u> </u>				
3	ちゅうがっこうちょ 中学校長										
	上記の	とおり、受	大検上の配慮が必	が要で	あると考	えます。			ねん	がつ	にち
									年		目
	cjtsija 校長:	ov 名	<u>ハ</u>			中学校長	ò ·			ごういん公印	
	がっこう 学校の	でん ゎ ばんごう									
	申請内容	。 ドについて:	onか 追加する意見があ	れば	<sup>きにゅう</sup> 記入して・						

#### (注意)

- 1 本申請書は、出願書類提出時に志願する都立高校長に提出してください。
- 2 中学校に在学していない者は、入国後の在日期間が6年以内であることを証明する公的機関発行の書類 も併せて提出してください。ただし、中学校長を経由する必要はありません。
- 3 第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集における学力検査問題の共通問題が、本配慮の対象となります。なお、在京外国人生徒等対象の選抜における検査問題については、ひらがなのルビを振った問題で実施するため、本申請書を提出する必要はありません。

受 付 番 号	変更前	
受付番号	変更後	

## 日本語指導が必要な生徒等の都立高等学校受検に対する ボベリよくけん きじゅしじょう はいりょしんせいしょ つきもんだい じしょもちこ 学力検査実施上の配慮申請書 (ルビ付問題・辞書持込み)

とうきょう と東京者	: りつ:17 <del>しょ</del>	こうとうが <del>古な</del> な	さなもよう	in N		车	月	Ħ	
果 从 有	[ΣΔ <u>7</u>		子仪女	保護保護	養者 と 者 と 者 氏名 (自署 と 者 と る の 続 柄 が 続 柄 が 続 が る 続 ろ る 続 ろ る 続 る 続 ろ る 続 ろ る 続 ろ る 続 ろ る 続 ろ る た る た る た る た る た る た る た る た る た る	)			
って、ひ	らがなの	学校入学者選抜実施 学校入学者選抜実施 シルビを振った学力を 計計します。							
1 志願2 志願	者 (1) (2) (3) (4)	東京都立 東京都立 氏名 (通称名) _ 生年月日 を上げる (世) 「中で学 を発 (出身) 「中で学 最終 入国年月日 これが、 1 本学 (出身) 「中で学 最終 入国年月日		高等学校( #年	ぜん で) ( ( E 5 7 月 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2	) 生 生 中学		》(	
t <sub>よう</sub> 言 之 校長		について事実と相違な ************************************	ありませ	·ん。 ************** 中学校	## 年	月	kt 日	zōいル 公印	
(注意)	. /ロ		しがん					ZHı	

- 1 本申請書は、出願書類提出時に志願する都立高校長に提出してください。
- 2 中学校に在学していない者は、人国後の在時期間が3年以内であることを記前する公的機関発行の書類も併せて提出してください。ただし、中学校長を経由する必要はありません。
- 3 持ち込める辞書は、希望する外国語について、旨恭語に対する当該外国語の説が記載されている辞書1冊、当該外国語に対する旨恭語の説が記載されている辞書1冊の合計2冊を原則とします(例: 旨 中 辞典と 中 旨辞典)。

なお、持ち込む辞書は、第一次募集・分割前期募集は令和8年2月59首(月)から令和8年2月13日(金)正午まで、分割後期募集・第二次募集は令和8年3月5百(木)から令和8年3月59首(月) 正 年までに、受検する都立高校長。に提出してください。ただし、辞書に書込みがある場合など、志願先の都 で記念を長の判断により、提出した辞書が使用できないことがあります。

- 4 電子辞書は使用できません。
- 5 第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集における学力検査問題の共通問題が、本配慮の対象となります。
- 6 辞書の持込みに作い、答教科10分の検査時間の延長があります (別室)。ただし、国語の検査では辞書の持込みはできません。また、国語の検査では、時間延長はありません。

(様式32) (A4判)

令和8年度東京都立高等学校入学者選抜 志願者一覧 (兼 受付簿

学校番号

中学校

	の合計												
	※志願者一覧全枚数の合計												
成績一覧表同封の有無	※志願者-												
同封の		華 											
- 覧表	<b>₩</b>												
成績-													
	NL.	N 15											
	女子	資格審査 ルビー ルード・											
枚回	佑												
	<b>\</b>												
ë	(男子												
核中の	佑												
		入学願書入学考查料											
		體紅書											
型式	 ±	性別 (Oを付ける。) 用 イ イ イ イ											
志願者一覧	志願者合計	(A) 配子											
形屬	完												
		佑											
		垊											
	( 婦												
	コース・科 [ 分野 ] ・部 ) ※学科等ごとに1枚ずつ作成												
高等学校長 殿	· [分]												
平林	ス・科	₹ ( <del>‡</del>											
幅	□ ※ □ ※	受検番号2(※併願者のみ)											
		歌 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※											
		_											
		卟											
<u> </u>	$\bigcup$	受 教 審 中											
東京都立		ME 1											
東													
		ÿ	1	2	က	4	5	9	2	$\infty$	6	10	

※中学校は太線の枠(色付きのセル)内を記入してください。

※志願者一覧が複数枚にわたる場合、2枚目以降の「No.」欄は通し番号になるように中学校が修正をするようお願いします。

※学校番号は、令和8年度東京都立高等学校入学者選抜実施要項・同細目(P228~238)を参照してください。

   (追検査用様式)   令和8年度都立高等学校受検票		1.ビ振り等   1.ビ振り等   1.ビ振り等   1.ビ振り等   1.ビ振り等   1.ビ探り等   1.ビ作問題   1.ビ作用   1	学力検査会場名	その他の検査 会 場 名	・検査会場が入学願書受付高校と異なる場合には、各高校が志願者に通知する。	上半身脱帽   切   1 検査日時及び時間割	令和8年3月10日 (J (1) 時間割		米部割校が実	<ul><li>なお、検査中に不正行為が確認された場合、</li><li>(電話)</li></ul>	(電話) (角度の目 成りのないもの)、 (角度の目 成りのないもの)、	高等専門学校に合格していません。	年 月 日 日 2 合格発表日時		※	•
令和8年度 東京都立高等学校入学願書	<b>高等学校長 殿</b>	高 校 コース (分野) 科(分野) 部	フリガナ	各	生年月日 年 月 日	現 住 所 (出願時の住所)	入学式までに転居予定 の人は入学後の住所	在 学 (出身) 中 学 校 名	本業年月     年     月     本業見込・	現 住 所 〒 (出願時の住所)	入学式までに転居予定 の人は入学後の住所	志願者は、高等学校、高等専門学校に在学していません。また、現在、都立高等学校、都立産業技術なお、事実に反する記載によって入学したと認められた場合は、入学を取り消されても異存ありません。		保護者氏名	(目 署) 上記の者は貴校に応募する資格があることを確認しました。	

(受検票・裏)

午前9時~午後3時 《 入学願書提出期間 令和8年3月5日(木)

(00/02)

# 噩 乜 岀 舢 温 垶 恶

B 0 2 舢 温も 収だ 迴 とて 温 脳 M 站 確

- (銀行·郵便局等 の領収印はありますか? 金融機関
- Ç. 端の色と金額は S
- 黄緑色(2, 200円)です。 全日制の人は、
- 灰色(950円)です ・定時制の人は、

で袖付してください。ただし、袖付したものは、 納付書裏面に記載の納付場所 いかなる理由でも還付しません。 入学考査料は、

入学考査料納付後の領収証書は、入学願書受付の際に必要なので、領収証書貼付欄に貼り付 けてくだない。

(DOC)

(「(様式33)]の裏面)

# 幯 廷 6 4 $\prec$ 딡 丰 腫 佻

- **志願する高等学校名を記入してください** 高等学校長の宛名
- 志願校欄に学校名及びコース、 入学願書提出時 2
- 同一の学校が、2科(2分野)又は2部以上募集する場合であっても、志望の順位を付けることができません。追検査では、同一の学校で普通科とコース、普通科と商業科、農業科と家庭科など異なる学科が募集する場合であっても、学科を越えて志望の順位を付けることができません。 က

科(分野)、部名を記入してください。

- 志願者の氏名の欄には、住民票に記載されているとおりの氏名を記入してください。 外国籍を有し住民票に通称名が記載されていて、受検票に通称名のみの記載を希望する者は、志願者の氏名の欄は本名 の後に通称名を( )を付して記入してください。この場合、受検票の受検者氏名については、通称名だけで構いません。
- 生年月日の欄の年齢は、令和8年3月31日現在で記入してください。
- 「西新宿二丁目8番1号」は「西新宿2-8-1」と記入しても構いません。 住所の欄には、例えば、 9
- 出願日以降入学式までの間に都内に転居することが確実な者は、転居予定先の住所を「入学式までに転居予定の人は入 学後の住所」欄に記入してください。
- 在学(出身)中学校名の欄には、都外の中学校の場合、道府県名から記入してください。  $\infty$
- 保護者の現住所が志願者の現住所と同じ場合は、「志願者と同じ」と記入しても構いません。 6

ルビ振り等受検上の配慮希望欄 国籍を問わず、入国後の在日期間が入学日現在原則として6年以内の者で、日本語指導を必要とする生徒等に対する受 検上の配慮(ルビ付問題)を希望する者は、ルビ振り等受検上の配慮希望欄の「ルビ付問題」に赤色で○印を記入してく

国籍を問わず、入国後の在日期間が入学日現在原則として3年以内の者で、日本語指導を必要とする生徒等に対する受検上の配慮(ルビ付問題・辞書持込み)を希望する者は、ルビ振り等受検上の配慮希望欄の「ルビ付問題・辞書持込み」 に赤色で○印を記入してください。

なお、申請に当たっては、所定の申請書等の提出は不要です。

- 保護者氏名は必ず自署してください。
- 都内の中学校に在学していない者は、中学校名、中学校長名、中学校の電話番号の記入及び中学校長の公印の押印は必 要ありません。 12
- 黒のペン又はボールペンで記入してください。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又は ボールペンは、使用しないでください。 13
- ※檷は記入しないでください。

# (任意) 個人情報の提供に関する同意署名欄

(4) 学力検査の得点(5) 面接の得点(6) 小論文・作文の得点(7) 実技検査の得点(8)学校設定検査の得点(9)志願申告書の得点[5、在籍する学校における進路指導や学習指導に活用するために、都立高等学校から在籍する学校へ提供す 私は、東京都立高等学校入学者選抜(追検査)における検査結果の全て【(1)受検番号(2)氏名(3) 在籍学校名 ることに同意します

# (署名) Ш 町 件

- 上記の内容に同意する場合のみ、志願者本人が自署してください (洪)
- 在籍する学校に提供された入学者選抜における検査結果は、個人情報としてその秘密を厳守し、進路指導 や学習指導以外の目的には一切使用いたしません。 **\* \***
- 都内の中学校に在学していない者は、記入の必要はありません。

(様式応1)(A4判)

受付番号	受検番号
*	*

#### 東京都立高等学校出願承認申請書

				年	月	日
東京都立	高等学校長	殿				
			保護者氏名(自署) 志願者との結柄			

下記の者を貴校に入学させたいので、出願の承認を申請します。

記

1 志願者

フリガナ 氏 名	現住所	
在学(出身)中学校	中学校	卒業見込         年       月         卒業

2 家族構成(保護者は、同居、別居にかかわらず、必ず記入すること。)

志と	願 者 の続柄	フリガナ 氏 名	現 住 所
保護者			

- 3 出願申請理由(該当する事項の番号を○で囲む。)
  - 1 都内在住者で都外の中学校等に在学している者又は都内在住者で中学校等を既に卒業した者
  - 2 入学日までに都内の島しょに転居することが確実な者
  - 3 都外在住者で入学日までに都内に転入することが確実な者
- (注意) 1 保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、 理由書(様式応7)及び父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由を証明する書類を併せて提出して ください。
  - 2 海外在住者で入学日までに都内に転入することが確実な者は、この申請書を提出する必要はありません。
  - 3 応募資格に違反し、又は事実に反する記載により出願を承認された者は、出願の承認を取り消すものとします。
  - 4 ※欄は記入しないでください。

# 不 受 検 証 明 書

卒業見込

道府県	立	中学校	(該当しない方をご	二重線で消す。)
		卒	業	
	生徒(記	<b>志願者)氏</b> 名		
		住 所		
上記の者の保護者から	道府県の公立高等	等学校等を志願しない	<b>い</b> 旨の申出があったこと	を証明します。
年月	日			
	道府県	立	中学校長	
			, , , ,	
	<u>氏 名</u>			公印
				<u> </u>
年 月	日			
	道府県教育	委員会教育長		
	<u></u>	<u>女兵云秋月以</u>		
	氏 名			公印

#### (注意)

- 1 道府県所定の様式も使用することができます。
- 2 中学校に在学していない者は、中学校長の証明は必要ありません。

(様式応3) (A4判)

Γ	T	※都立高校 使用欄 旅·在·他			
		②国籍・地域			
明書		<ul><li>⑥世帯主との</li><li>続 柄</li></ul>			
項配	②世帯 出	⑤住所を定めた年 月 日			
票記載事		(4)生年 月 日			
住民					十十 一田上門
		③氏			十十 「田神や」 人 2 名が神品人田田少さ四十二
	①往所				日子が知事品コ

公部

\*上陸許可年月日を 確認した書類の種類

(旅券、在留カード、 その他) にしいた、

旅・在・他のでず

れかを〇で囲む。

\*外国籍を有する志

【都立高校使用欄】

願者のうち、在日期 間の確認が必要な志 願者の上陸許可年月 日を記入する (志願 者のみの確認でよ

Ш

Щ

#

区市町村長氏名

証明を要する者について、住民票に記載されているとおり枠内に記入し、令和7年11月20日以降に証明を受けてください。 (注意)

区市町村所定の様式も使用することができます。ただし、上記①から⑥に該当する項目が含まれていることが必要です。

志願者が成人の場合は、保護者についての記載は不要です。

志願者が外国籍の場合は、⑦の国籍・地域についても証明を受けてください(志願者以外については、証明は必要ありません。)。 なお、住民票に通称名が記載されている場合は、「氏名」欄に括弧書きで通称名の証明を受けてください。 01 m 4

### 転居に関する申立書

							年	月	日
東京都立	高等学校-	長 殿							
このたび、下記	のとおり転居しますの <sup>~</sup>	(自志願者) 志願者	氏 名 署) との続柄 氏 名 します。						
		記	Į.						
転居先住所									
志願者との続柄	フ リ ガ ナ 氏 名		転	居	先	住	所		
保									
護 者									
転居予定年月	日								
	年	月日	転	居予	定				
転居理由									
(注意) 1 転	:居を証明する書類を添	仕してノださい							

- - 2 保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、 理由書(様式応7)及び父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由を証明する書類を併せて 提出してください。
  - 3 応募資格に違反し、又は事実に反する記載により出願を承認された者は、出願の承認を取り消すもの とします。

# 帰国等に関する申立書

1	I		I
	Γ	L	,
1	1	1	_

	保護者氏名(自署)	丰丽考年夕
高等学校長 殿		
東京都立		

志願者と家族の帰国(入国)予定についての状況は下記のとおり相違ありません。

밅

	帰国 (入国) 後の住所					
	帰国 (入国) 予定年月	年 月				
	勤務先 (学校名)					
	現住所					
	志 願 者 との続柄	<b>丫</b> 率	卷	改 者		
	名					
家族の状況	出					
$\vdash$						

(注意) 保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、理由書(様式応7)及び父母のどちらか一方が都内に志願者と 同居できない理由を証明する書類を併せて提出してください。

その理由及び身元引受人 志願者のみが帰国する場合は、 特別の事情により保護者が帰国できず、 日本国籍を有する志願者で、 Ø

			ī
	中		
	梅		
	揾		
	₩P		,
	所		
	田		
	志願者との続柄		
	順者と		
	刊		
	各		
	出		
	Ħ		
	11=		
型	产	引受	
	1		

(注意) 上記2の場合、身元引受人承諾書(様式応6)及び保護者が帰国できない理由を証明する書類(海外における勤務証明書等)を併せて提出してください。

# 身元引受人承諾書

東京都立	高等学标	交長 殿	:				
		志願者	の帰国	後の住所			
		志願礻	者氏名				
上記の者が貴校を受検するに当たことを承諾します。	り、志願る	者の保護	者が帰	国するまで	の間、志願	者の身元引	受人となる
					年	月	日
	現	住	所	東京都			
	身元引	受人氏名	(自署)				
	志願	者との続	括等				
(注意) 身元引受人は、都内在住者	で、保護	者が帰国	国するま	:での間、 <u>伢</u>	装者に代わ	oる者 <u>で</u> 志願	賃者と同居す

ることが確実な者とします。

(様式応7)(A4判)

#### 理 由 書

, .	-	
年	H	
4	H	

東京都立 高等学校長 殿

志願者氏名

志願者の保護者である(父・母)が都内に志願者と同居できない理由は下記のとおりです。

記

1 志願者と同居できない保護者

志 願 者 との続柄	フ リ ガ ナ 氏 名	現 住 所
父·母		

2 志願者と同居できない理由等

理由	
証明する書類	

- ※ 父又は母が志願者と都内に同居できない理由(志願者の祖父母の介護、保護者の病気療養等)及び 志願者が父母のどちらか一方と都内に同居した方が身上監護を受けられる理由を明記する。
- ※ 同居できない理由を証明する書類の名称を記入し、本理由書とともに、その書類の写しを添付する こと。
- 3 その他確認事項(内容を確認の上、□内にレ印を記入してください。)
  - □ 都立高校へ入学手続をするため、一時的に都内に住所を有し、入学後再び都外に、志願者、保護者又は志願者と保護者が転居することはありません。
  - □ 都立高校の受検を目的として、都内に転居するものではありません。
  - □ 父又は母が、志願者と都内に同居できない理由が解消された場合は、速やかに都内に転居します。

以上のとおり相違ありません。

なお、上記事項の記載について、重要事項の誤記又は不備その他事実に反する記載によって入学 したと認められる場合は、入学を取り消されても異存ありません。

年 月 日

保護者氏名(自署) (電話 )

- (注意) 1 本書類は、保護者が父母である者で、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者 と同居できない場合に提出する。
  - 2 都内の中学校に在学している者は、本書類を提出する必要はない。
  - 3 都立高校へ入学手続をするため、一時的に都内に住所を有し、入学後再び都外に、志願者、 保護者又は志願者と保護者が転居する場合は、応募することはできない。
  - 4 応募資格に違反し、又は事実に反する記載により出願を承認された者は、出願の承認を取り消すものとする。

受検番号		

# 志 願 申 告 書

	東京都立高等学校長 殿		年	月	日
		志願者氏名			_
		保護者氏名 (自署)			_
	私が貴校を受検するに当たり、入学を希望する理由	と特にPRしたいことは、	次のとお	らりです。	
1	入学を希望する理由 (この学校に入学したい理由について記入しましょ	う。)			
-					
2	将来の夢・希望 (将来の夢や希望について記入しましょう。)				
-					
-					
-					

高校生活への	抱負
①教科の学習	
(この学校で、	教科の学習活動で特に力を入れたいことを具体的に記入しましょう。)
0 #4 DI DI DI C	ンナチレ
②教科以外での	
	学校行事、部活動など、教科以外での活動で特に力を入れたいことを具体的に記入し
しょう。)	
自己PR	
	- るに当たって、自分が特にPRしたいことを記入しましょう。)
<u> </u>	<u> </u>

(注意)上記1から4までについて、志願者が手書き又は電子ファイルへの入力及び印刷により作成してください。手書きにより作成する場合は、黒のペン又はボールペンで記入してください。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又はボールペンは、使用しないでください。

なお、保護者氏名の欄を除き、コピー等鮮明な表記のものは認めます。

#### 東京都立高等学校応募資格審査取扱要項 第3

令和8年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱第2-3-2(1)から(4)までのいずれかに該当している者で、出願 を認められる者の応募資格審査の取扱いはこの要項の定めるところによる。

1	都内在住者で都外の中学校等に在学している者又は都内在住者で中学校等を既に卒業した者	
	(都内在住者で外国において学校教育における9年の課程を修了した者を含む。) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 3 4 ~->
2	入学日までに都内の島しょに転居することが確実な者 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 3 6 ~->
3	都外在住者で入学日までに都内に転入することが確実な者 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 3 8 ~->
4	海外在住者で入学日までに都内に転入することが確実な者 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 4 0 ~->

分割後期募集・第二次募集の出願に要する応募資格審査関係書類の様式は、第一次募集・分割前期募集

分割後期募集・第二次募集への応募について 分割後期募集・第二次募集の出願に要する応募資格審査関係書類の様式は、第一次募集・分割 と同様である。 分割後期募集・第二次募集においては、募集校の発表日と出願日が近接しているので、入学願 応募資格審査関係書類は、事前に複数枚用意すること(写しでもよい。ただし、調査書は、公印 封されたものが必要)。 分割後期募集・第二次募集においては、募集校の発表日と出願日が近接しているので、入学願書を除く 応募資格審査関係書類は、事前に複数枚用意すること(写しでもよい。ただし、調査書は、公印のある厳

#### <特別の事情として認められる事情及び必要書類>

区分	父母の一方が都内に志願者と同居できない特別の事情	父母のどちらか一方が都内に志願者と 同居できない理由を証明する書類	応募資格 審査取扱 要項の該 当項目
A	父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由が、介護、病気療養(又は出産)のためであり、志願者にとって、都内に転入(在住)する一方の保護者と同居した方が身上監護を受けられる場合 ※ 介護については、志願者の2親等内の親族が、要介護2、3、4、5である場合を対象とします。要介護1、要支援1、2である場合、対象とはなりません。 ※ 病気療養については、志願者の保護者又は志願者の兄弟姉妹が病気療養中である場合を対象とします。	<ul> <li>〔介護の場合〕</li> <li>・介護保険被保険者証</li> <li>〔病気療養の場合〕</li> <li>・医師の診断書(都内に転入できない理由が記載されているもの)</li> <li>〔出産の場合〕</li> <li>・母子健康手帳</li> <li>※ 郵送で提出する場合、上記<u>二重下線の書類</u>については写しを提出してください。ただし、合格後、入学日までに原本を提示して確認を受けてください。</li> </ul>	1,3,4
В	父母のどちらか一方が都内に転入する理由が、介護のためであり、志願者にとって、都内に転入する一方の保護者と同居した方が身上監護を受けられる場合 ※ 介護については、志願者の2親等内の親族が、要介護2、3、4、5である場合を対象とします。要介護1、要支援1、2である場合、対象とはなりません。	・ <u>介護保険被保険者証</u> [都内に転入できない父又は母] ・他道府県における勤務証明書等  ※ 郵送で提出する場合、上記 <u>二重下</u> 線の書類については写しを提出して ください。ただし、合格後、入学日までに原本を提示して確認を受けて	3
С	父母のどちらか一方が <u>都内に志願者と同居できない理由が、父と母が離婚調停中のため</u> であり、志願者にとって、都内に転入(在住)する一方の保護者と同居した方が身上監護を受けられる場合	・事件係属証明書等	1,3,4
D	日本国籍を有する志願者の父母のどちらか一方が <u>都内に</u> 志願者と同居できない理由が、海外勤務の継続のためであ り、志願者にとって、海外から都内に転入又は都内に在住す る一方の保護者と同居した方が身上監護を受けられる場合 ※ 父母の両方が帰国できない場合は、保護者に代わる都 内在住の身元引受人がいること、保護者(保護者が父母で ある場合は、父又は母の一方でよい。)が志願者の入学後 1年以内に帰国し、都内に志願者と同居することが必要で す。	・海外における勤務証明書等(入学日 以降も海外における勤務継続予定が 確認できるもの)	4

- ◆ 都立高校は、特別の事情について、志願者から応募資格の確認を受けた場合は、上記の表に基づき応募資格の有無を 判断すること。
- ◆ 東京都教育委員会において事前の資格確認を受けた志願者に対して、東京都教育委員会が「特別の事情確認証」を発行する。都立高校においては、出願時に「特別の事情確認証」の提出のあった志願者について、保護者要件に関する応募資格審査を行わなくてよい。

#### 1 都内在住者で都外の中学校等に在学している者又は都内在住者で中学校等を既に卒業 した者(都内在住者で外国において学校教育における9年の課程を修了した者を含む。)

#### 一 応募資格

高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、次の(1)に 該当し、かつ、(2)に該当する者

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する中学校、義務教育学校の後期課程、特別支援学校の中学部 又は中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を令和8年3月に卒業する見込みの者又は既に卒業した 者(外国において学校教育における9年の課程を修了した者を含む。)
- (2) 保護者(本人に対し親権を行う者であって、原則として父母、父母のどちらかがいない場合は父又は母のどちらか一方、親権を行う者が死別等でいない場合は後見人をいう。以下「保護者」という。) とともに都内に住所を有し、入学後も保護者と同居し、引き続き都内から通学することが確実な者。ただし、保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、父又は母のどちらか一方と同居すればよい(応募資格の審査を受け、承認を得た場合に限る。)。

また、都内に住所を有し、都外の中学校に在学している者のうち、次のアから工までのいずれかに該当すると中学校の校長が認める者については、具申書(東京都立高等学校入学者選抜実施要綱において定めた様式)を提出すればよい(応募資格の審査を受け、承認を得た場合に限る。)。

- ア 父母のどちらか一方又は父と母が行方不明で、父母のどちらか一方又はおじ等と同居している者
- イ 父母のどちらか一方又は父と母が療養・転勤のため、父母のどちらか一方又はおじ等と同居している者
- ウ 父と母が離婚したため又は離婚するため別居している場合で、父母のどちらか一方又はおじ等と同居している者
- エ その他、志願者と保護者がやむを得ず別居中であると認められる者
- ※ 海外帰国生徒対象の選抜又は在京外国人生徒等対象の選抜に出願する場合は、上記に加え海外帰国生徒等入 学者選抜実施要綱に記載された応募資格にも該当する必要がある。

#### 二 出願方法

(1) 提出期間

入学願書提出期間とする。

(2) 提出先

志願する都立高校の校長

- (3) 出願に要する書類等
  - ア 東京都立高等学校出願承認申請書(様式応1)
  - イ 前記一の(2)ただし書に該当する場合は、特別の事情を示す書類
    - (ア) 理由書(様式応7)

志願者が父母のどちらか一方と都内に同居した方が身上監護を受けられる理由を明記すること。

- (イ) 父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由を証明する書類
  - ※ 特別の事情として認められる事情及び必要書類(333ページ)を参照し、該当の書類を提出する。
- ウ 入学願書(所定の用紙)

(学力検査に基づく選抜 (第一次募集・分割前期募集) においては、出願サイト上への入力による。)

エ 志願者及び保護者を記載した住民票記載事項証明書(様式応3)

(令和7年11月20日以降に区市町村長が発行したもの)

才 入学考査料

全日制高等学校 2,200円

(出願サイト上での決済(学力検査に基づく選抜(第一次募集・分割前期募集)に出願する場合のみ)又は所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所に納めること。ただし、一旦納付したものは還付しない。)

- カ 調査書(所定の用紙)及び成績一覧表(在学している中学校の校長が作成したもの)
  - ※ 成績一覧表は、在学している中学校の校長が親展扱いで、生徒が出願を予定している都立高校の校長に提出する。
- キ 自己PRカード (所定の用紙) (面接実施校の志願者のみ)
- ク 中学校英語スピーキングテスト個人レポート(都立高校提出用)

(中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) (以下「スピーキングテスト」という。)を受験した者のみ、提出する。やむを得ない理由によりスピーキングテストを受験できない又は受験できなかったことについて東京都教育委員会の承認を受けた志願者は、個人レポートに代えて、都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書を提出する。)

#### ケ 具申書 (所定の様式)

※ 中学校の校長が上記一の(2)アからエまでのいずれかに該当すると認めた者のみ提出する。

コ 学力検査に基づく選抜 (第一次募集・分割前期募集) において、やむを得ない事情により郵送により出願する場合は、受検票返送用の定形 (長形3号) の封筒 (返信時の宛先として、志願者の住所・氏名等を明記の上、簡易書留郵便による郵送料相当分の切手を貼り付けたもの) を同封すること。

#### 三 その他

- (1) 応募資格の審査は志願校の校長が行い、出願を承認し、入学願書を受理したときは受検票を交付する。
- (2) 応募資格に違反し、又は事実に反する記載により出願を承認された者は、出願の承認を取り消すものとする。
- (3) 上記二の(3)カについて、外国において学校教育における9年の課程を修了した者は、成績証明書又はこれに代わるもの(外国において学校教育における9年の課程が修了したことが分かる卒業証明書等)を提出する。

また、卒業者は、成績一覧表を提出する必要はない。令和8年3月31日現在満20歳以上の者(平成18年4月1日以前に出生した者)は、調査書の代わりに卒業証明書を提出する。

#### 2 入学日までに都内の島しょに転居することが確実な者

#### 一 応募資格

高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、次の(1)アからウまでのいずれかに該当し、かつ、(2)に該当する者

- (1) ア 都外に所在する学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する中学校、義務教育学校の後期課程、特別 支援学校の中学部又は中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を令和8年3月に卒業する見込み の者
  - イ 中学校を卒業した者
  - ウ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第95条の各号のいずれかに該当する者
  - ※ 都内の中学校を令和8年3月に卒業する見込みの者又は島しょの町村が別途独自に実施する島外生徒受入 選考の合格者は、本項によらず、島しょへの転居及び身元引受人に関する申立書(様式 15-2)等の提出により、応募資格審査に代える。
- (2) 保護者(本人に対し親権を行う者であって、原則として父母、父母のどちらかがいない場合は父又は母のどちらか一方、親権を行う者が死別等でいない場合は後見人をいう。以下「保護者」という。)の1人以上とともに、令和8年4月の入学日までに都内の島しょ(以下「島しょ」という。)に転居し、入学後も保護者と同居し、引き続き当該島しょから通学することが確実な者

なお、都立高校へ入学手続をするため、一時的に当該島しょに住所を有し、入学後再び当該島しょ以外に、志願者、保護者又は志願者と保護者が転居する場合は、応募することはできない。

#### 二 出願方法

(1) 提出期間

入学願書提出期間とする。

(2) 提出先

志願する都立高校の校長

- (3) 出願に要する書類等
  - ア 東京都立高等学校出願承認申請書(様式応1)
  - イ 不受検証明書 (様式応2) (都外在住者のみ)
    - ※ 道府県教育委員会教育長及び中学校の校長による当該道府県の公立高等学校等を志願しないことを証明する書類
  - ウ 転居に関する申立書(様式応4)
  - エ 転居を証明する書類
    - (ア) 新たに島しょに住居を持つ場合

契約書の写し(売買、賃貸)、転居証明書(社宅等)、当選通知書の写し(公共住宅)、確認済証(建築物)の写しなお、写しの場合は原本を持参し、確認後返却を受けること。ただし、郵送により書類を提出する場合は、合格後に原本による確認を受けること。

(4) 既に島しょに在住している親族等と同居する場合

親族等の住民票記載事項証明書(様式応3(令和7年11月20日以降に区市町村長が発行したもの))及び同居同意書(様式任意)

オ 入学願書 (所定の用紙)

(学力検査に基づく選抜(第一次募集・分割前期募集)においては、出願サイト上への入力による。)

カ 入学考査料

全日制高等学校 2,200円

(出願サイト上での決済(学力検査に基づく選抜(第一次募集・分割前期募集)に出願する場合のみ)又は所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所に納めること。ただし、一旦納付したものは還付しない。)

- キ 調査書 (所定の用紙) 及び成績一覧表 (在学している中学校の校長が作成したもの)
  - ※ 成績一覧表は、在学している中学校の校長が親展扱いで、生徒が出願を予定している都立高校の校長に提出する。
- ク 自己 P R カード (所定の用紙) (面接実施校の志願者のみ)
- ケ 中学校英語スピーキングテスト個人レポート (都立高校提出用)

(中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) (以下「スピーキングテスト」という。) を受験した者のみ、提出する。やむを得ない理由によりスピーキングテストを受験できない又は受験できなかったことについて東京都教育委員会の承認を受けた志願者は、個人レポートに代えて、都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書を提出する。)

コ 学力検査に基づく選抜 (第一次募集・分割前期募集) において、やむを得ない事情により郵送により出願する場合は、受検票返送用の定形 (長形3号) の封筒 (返信時の宛先として、志願者の住所・氏名等を明記の上、簡易書留郵便による郵送料相当分の切手を貼り付けたもの) を同封すること。

#### 三 その他

- (1) 応募資格の審査は志願校の校長が行い、出願を承認し、入学願書を受理したときは受検票を交付する。
- (2) 応募資格に違反し、又は事実に反する記載により出願を承認された者は、出願の承認を取り消すものとする。
- (3) 入学日までに、入学を予定している都立高校の校長に住民票記載事項証明書(様式応3(申請した島しょの住所に本人及び保護者が転居したことを確認できるもの)) を提出する。

#### 3 都外在住者で入学日までに都内に転入することが確実な者

#### 一 応募資格

高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない者で、次の(1)アからウまでのいずれかに該当し、かつ、(2)に該当する者

(1) ア 学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する中学校、義務教育学校の後期課程、特別支援学校の中学 部又は中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を令和8年3月に卒業する見込みの者

イ 中学校を卒業した者

- ウ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第95条の各号のいずれかに該当する者
- (2) 保護者(本人に対し親権を行う者であって、原則として父母、父母のどちらかがいない場合は父又は母のどちらか一方、親権を行う者が死別等でいない場合は後見人をいう。以下「保護者」という。) とともに、令和8年4月の入学日までに都内に転入し、入学後も保護者と同居し、引き続き都内から通学することが確実な者。ただし、保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、父又は母のどちらか一方と同居すればよい(応募資格の審査を受け、承認を得た場合に限る。)。

なお、都立高校へ入学手続をするため、一時的に都内に住所を有し、入学後再び都外に、志願者、保護者又は志願者と保護者が転居する場合は、応募することはできない。

※ 海外帰国生徒対象の選抜又は在京外国人生徒等対象の選抜に出願する場合は、上記に加え海外帰国生徒等入 学者選抜実施要綱に記載された応募資格にも該当する必要がある。

#### 二 出願方法

(1) 提出期間

入学願書提出期間とする。

(2) 提出先

志願する都立高校の校長

- (3) 出願に要する書類等
  - ア 東京都立高等学校出願承認申請書(様式応1)
  - イ 不受検証明書(様式応2)

※ 道府県教育委員会教育長及び中学校の校長による当該道府県の公立高等学校等を志願しないことを証明する書類

- ウ 転居に関する申立書(様式応4)
- エ 転居を証明する書類
  - (ア) 新たに都内に住居を持つ場合

契約書の写し(売買、賃貸)、転居証明書(社宅等)、当選通知書の写し(公共住宅)、確認済証(建築物)の写しなお、写しの場合は原本を持参し、確認後返却を受けること。ただし、郵送により書類を提出する場合は、合格後に原本による確認を受けること。

(イ) 既に都内に在住している親族等と同居する場合

親族等の住民票記載事項証明書(様式応3(令和7年11月20日以降に区市町村長が発行したもの))及び同居同意書(様式任意)

- オ 前記一の(2)ただし書に該当する場合は、特別の事情を示す書類
  - (7) 理由書(様式応7)

志願者が父母のどちらか一方と都内に同居した方が身上監護を受けられる理由を明記する。

(4) 父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由を証明する書類

※ 特別の事情として認められる事情及び必要書類(333ページ)を参照し、該当の書類を提出する。

カ 入学願書 (所定の用紙)

(学力検査に基づく選抜 (第一次募集・分割前期募集) においては、出願サイト上への入力による。)

キ 入学考査料

全目制高等学校 2,200円

(出願サイト上での決済(学力検査に基づく選抜(第一次募集・分割前期募集)に出願する場合のみ)又は所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所に納めること。ただし、一旦納付したものは還付しない。)

- ク 調査書(所定の用紙)及び成績一覧表(在学している中学校の校長が作成したもの)
  - ※ 成績一覧表は、在学している中学校の校長が親展扱いで、生徒が出願を予定している都立高校の校長に提出する。
- ケ 自己 P R カード (所定の用紙) (面接実施校の志願者のみ)

コ 中学校英語スピーキングテスト個人レポート(都立高校提出用)

(中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J YEAR 3) (以下「スピーキングテスト」という。) を受験した者のみ、提出する。やむを得ない理由によりスピーキングテストを受験できない又は受験できなかったことについて東京都教育委員会の承認を受けた志願者は、個人レポートに代えて、都立高等学校入学者選抜におけるスピーキングテストの結果活用に関する措置申請承認書を提出する。)

サ 学力検査に基づく選抜 (第一次募集・分割前期募集) において、やむを得ない事情により郵送により出願する場合は、受検票返送用の定形 (長形3号) の封筒 (返信時の宛先として、志願者の住所・氏名等を明記の上、簡易書留郵便による郵送料相当分の切手を貼り付けたもの) を同封すること。

#### 三 その他

- (1) 応募資格の審査は志願校の校長が行い、出願を承認し、入学願書を受理したときは受検票を交付する。
- (2) 応募資格に違反し、又は事実に反する記載により出願を承認された者は、出願の承認を取り消すものとする。
- (3) 入学日までに、入学を予定している都立高校の校長に住民票記載事項証明書(様式応3(申請した都内の住所に本人及び保護者が転居したことを確認できるもの))を提出する。

#### 4 海外在住者で入学日までに都内に転入することが確実な者

一 応募資格

海外在住者で、次の(1)アからウまでのいずれかに該当し、かつ、(2)に該当する者

- (1) ア 外国の学校(現地校)において、学校教育における9年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに 修了する見込みの者
  - イ 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設(日本人学校)の当該 課程を修了した者又は令和8年3月に修了する見込みの者
  - ウ 日本の中学校を卒業した者
- (2) 保護者(本人に対し親権を行う者であって、原則として父母、父母のどちらかがいない場合は父又は母のどちらか一方、親権を行う者が死別等でいない場合は後見人をいう。以下「保護者」という。)とともに、令和8年4月の入学日までに都内に住所を有し、入学後も保護者と同居し、引き続き都内から通学することが確実な者。ただし、保護者については、以下の場合も含む。
  - ア 保護者が父母である場合、父母のどちらか一方が特別の事情により都内に志願者と同居できないときは、父 又は母のどちらか一方と同居すればよい(応募資格の審査を受け、承認を得た場合に限る。)。
  - イ 日本国籍を有する志願者で、特別の事情により保護者が帰国できず、志願者のみが帰国する場合は、保護者に 代わる都内在住の身元引受人がいて、かつ、保護者(保護者が父母である場合は、父又は母のどちらか一方でよ い。)が志願者の入学後1年以内に帰国し、都内に志願者と同居することが確実であること。

なお、都立高校へ入学手続をするため、一時的に都内に住所を有し、入学後再び都外に、志願者、保護者又は志願者と保護者が転居する場合は、応募することはできない。

※ 海外帰国生徒対象の選抜又は在京外国人生徒等対象の選抜に出願する場合は、上記に加え海外帰国生徒等入 学者選抜実施要綱に記載された応募資格にも該当する必要がある。

#### 二 出願方法

- (1) 提出期間 入学願書提出期間とする。
- (2) 提出先 志願する都立高校の校長
- (3) 出願に要する書類等
  - ア 帰国等に関する申立書 (様式応5)
  - イ 前記一の(2)アに該当する場合は、理由書 (様式応7)及び父母のどちらか一方が都内に志願者と同居できない理由を証明する書類
  - ウ 前記一の(2)イに該当する場合は、身元引受人承諾書(様式応6)及び保護者が帰国できない理由を証明する 書類(海外における勤務証明書等)
  - エ 入学願書 (所定の用紙)

(学力検査に基づく選抜 (第一次募集・分割前期募集) においては、出願サイト上への入力による。)

才 入学考査料

全日制高等学校 2,200円

(出願サイト上での決済(学力検査に基づく選抜(第一次募集・分割前期募集)に出願する場合のみ)又は所定の納付書により、納付書裏面に記載の納付場所に納めること。ただし、一旦納付したものは還付しない。)

- カ 日本人学校の場合は、調査書 (所定の用紙) 及び成績一覧表 (在学している学校の校長が作成したもの)。現 地校の場合は、最終学校の成績証明書 (学校教育における9年の課程が修了したことが分かる卒業証明書等) 又 はこれに代わるもの。日本の中学校を卒業した者の場合は、調査書 (所定の用紙)
- ※ 成績一覧表は、在学している学校の校長が親展扱いで、生徒が出願を予定している都立高校の校長に提出する。 キ 自己 P R カード (所定の用紙) (面接実施校の志願者のみ)
- ク 学力検査に基づく選抜(第一次募集・分割前期募集)において、やむを得ない事情により郵送により出願する場合は、受検票返送用の定形(長形3号)の封筒(返信時の宛先として、志願者の住所・氏名等を明記の上、簡易書留郵便による郵送料相当分の切手を貼り付けたもの)を同封すること。

なお、受検票返送先は国内の住所とし、これにより難い場合は志願校に問い合わせること。

#### 三 その他

- (1) 応募資格の審査は志願校の校長が行い、出願を承認し、入学願書を受理したときは受検票を交付する。
- (2) 応募資格に違反し、又は事実に反する記載により出願を承認された者は、出願の承認を取り消すものとする。
- (3) 入学日までに、入学を予定している都立高校の校長に、住民票記載事項証明書(様式応3(帰国(入国)後の住所として申請した都内の住所に本人及び保護者が転居したことを確認できるもの))を提出する。

なお、前記一の(2)イに該当する場合は、入学日に、本人及び身元引受人の住民票記載事項証明書を提出するとともに、1年以内に保護者が帰国した時点で、保護者の住民票記載事項証明書を提出する。

「令和8年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目」

令和7年9月発行 東京都教育委員会印刷物登録 令和7年度 第36号

編集・発行 東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課 〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 電話 03(5320)6745

印刷・製本 株式会社ヂャンテイシステムサービス



この印刷物は、印刷用の紙へ リサイクルできます。

石油系溶剤を含まないインキを 使用しています

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課入学選抜担当 電 話 03(5320)6745(直通)

※ 実施要綱、細目等についての御質問は、各学校の管理職又は区市町村教育委員会を 通して、まとめてお問い合わせください。

問合せ時間 月曜日から金曜日まで(祝日・年末年始を除く。)午前9時から正午まで 午後1時から午後5時まで